

令和7年度

工 事 仕 様 書

1. 工 事 名
- 令和7年度 第六～K17号外污水管渠築造工事
2. 工 事 箇 所
- 蓮田市大字高虫地内
3. 実 施 額
- 円
- (但し、工事価格
- (
- 円)
4. 工事の概要、起工理由

変 更 工 事 の 大 要	
工 事 の 大 要	工事延長L= 1001.1m 内径500mm管推進工L= 614.9m 内径500mm管推進工(鋼製さや管800mm)L= 14.1m 内径250mm管推進工L= 214.5m 内径200mm管推進工L= 113.6m 内径200mm管布設工L= 44.0m 組立4号矩形マンホール設置工1箇所 組立4号マンホール設置工1箇所 組立2号マンホール設置工4箇所 組立1号マンホール設置工15箇所 取付管布設工1箇所 付帯工1式 【週休2日制モデル工事（現場閉所型・月単位）】
起 工 理 由	

本 工 事 費 内 訳 表

No.1

費目 工種 種別 細別・規格	数 量	単位	単価(円)	金 額(円)	摘 要
下水道施設整備 管路(推進工法・開削工法)					下水道工事(2)
管渠工 管径500mm 高耐荷力管推進工法泥水式	1	式			A-1
高耐荷力泥水推進工	1	式			B-1
立坑内管布設工	1	式			B-2
仮設備工	1	式			B-3
送排泥設備工	1	式			B-4
泥水処理設備工	1	式			B-5
注入設備工	1	式			B-6
推進水替工	1	式			B-7
補助地盤改良工 推進坑口改良(二重管スレーナ工法複相式)	1	式			B-8
管渠工 管径500mm(鞘管800mm) 鋼製さや管ボーリング(一重ケーシング)推進工法	1	式			A-2
鋼製さや管ボーリング(一重ケーシング)推進工法	1	式			B-9
仮設備工	1	式			B-10
推進水替工	1	式			B-11
補助地盤改良工 推進坑口改良(二重管スレーナ工法複相式)	1	式			B-12
立坑工	1	式			A-3
鋼製ケーシング式土留工及び土工 内径2500mm	1	式			B-13
鋼製ケーシング式土留工及び土工 内径2000mm	1	式			B-14
鋼矢板立坑土工及び土留工 内寸3600x3600mm	1	式			B-15
コンクリート製ブロック式土留工及び土工 内径1800mm	1	式			B-16
マンホール工	1	式			A-4
組立マンホール工	1	式			B-17
管渠工(管径250mm) 低耐荷力推進工法・泥土圧式・スクリュー排土方式	1	式			A-5

本 工 事 費 内 訳 表

No.2

費目 工種 種別 細別・規格	数 量	単位	単価(円)	金 額(円)	摘 要
推進工 泥土圧式・スクリュ排土方式	1	式			B-18
立坑内管布設工	1	式			B-19
仮設備工	1	式			B-20
推進水替工	1	式			B-21
補助地盤改良工 推進坑口改良(二重管スプレッド工法複相式)	1	式			B-22
管渠工(管径200mm) 低耐荷力推進工法・泥土圧式・スクリュ排土方式	1	式			A-6
推進工 泥土圧式・スクリュ排土方式	1	式			B-23
立坑内管布設工	1	式			B-24
仮設備工	1	式			B-25
推進水替工	1	式			B-26
補助地盤改良工 推進坑口改良(二重管スプレッド工法複相式)	1	式			B-27
立坑工 鋼製ケーシング立坑	1	式			A-7
鋼製ケーシング式土留工及び土工 内径1800mm	1	式			B-28
鋼製ケーシング式土留工及び土工 内径1500mm	1	式			B-29
管渠工 管径200mm 開削工法	1	式			A-8
管路土工	1	式			B-30
管布設工	1	式			B-31
管基礎工	1	式			B-32
管路土留工	1	式			B-33
開削水替工	1	式			B-34
マンホール工	1	式			A-9
組立マンホール工	1	式			B-35
取付管および汚水樋工	1	式			A-10

本 工 事 費 内 訳 表

No.3

費目 工種 種別 細別・規格	数 量	単位	単価(円)	金 額(円)	摘 要
管路土工	1	式			B-36
汚水桝設置工	1	式			B-37
取付管布設工 開削VUφ150mm	1	式			B-38
取付管推進工 鋼製さや管φ250-VUφ150mm	1	式			B-39
付帯工	1	式			A-11
舗装撤去工	1	式			B-40
道路復旧工	1	式			B-41
交通誘導警備員 交通管理費(仮設費)	1	式			A-12
交通誘導員	1	式			B-42
直接工事費計					
共通仮設費					
事業損失防止施設費	1	式			C-127
仮設材運搬費	1	式			C-128
土壌分析試験費(再生砂購入)	1	式			C-129
共通仮設費(率計上)					
率計上額	1	式			
共通仮設費計					
小計(純工事費)					
現場管理費(率計上)					
率計上額	1	式			
計(工事原価)					
一般管理費等(率計上)					
率計上額	1	式			

諸 経 費 率 対 象 額 算 出 表							1
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要	
発生土処分費						場内処分	
		650.7	m3				
建設発生土受入費(粒状)							
	(第3種建設発生土)地山	—	m3				
泥水処分費							
	推進排土等	505.9	m3				
〃							
	立坑スライム処理	59.3	m3				
アスファルト切断濁水処分費	中間処理後、最終処分場に搬入						
	(焼却又は溶融含まず)	0.07	m3				
アスコンガラ処分費							
	杉戸県土整備事務所管内(As)	1.3	m3				
コンクリートガラ処分費							
	杉戸県土整備事務所管内(有筋)	—	m3				
コンクリートガラ処分費							
	杉戸県土整備事務所管内(無筋)	—	m3				
計						A	

諸 経 費 率 対 象 額 算 出 表				2
名 称	算 出 根 拠	金 額	摘 要	
対象額	直接工事費＋事業損失防止施設費			
最大処分費対象額				
			B	
処分費率				
控除額 A－B				
共通仮設費対象額				
現場管理費対象額				
一般管理費対象額				

諸 経 費 率 算 出 表					3
工種区分	工 種 内 容				
下水道工事(1)	下水道工事に関する工事にあつて、次に掲げる工事 施工方法がシールド工法又は作業員が内部で作業する推進工法による管渠工事				
下水道工事(2)	下水道工事に関する工事にあつて、次に掲げる工事 施工方法が開削工法又は小口径の推進工法による管渠工事				
下水道工事(3)	下水道工事に関する工事にあつて、次に掲げる工事 ポンプ場工事、処理工事及びこれらに類する工事				
下水道工事(4)	下水道工事に関する工事にあつて、次に掲げる工事 下水道の更生工法工事				
共通仮設費		共通仮設費率の補正(地域補正の適用)			
施工地域区分	工種区分	対 象	補正係数	適用優先	
大都市(1)	舗装工事	東京特別区、横浜市、大阪市の市街地部が施工箇所に含まれる場合。			
	電線共同溝工事				
	道路維持工事				
大都市(2)	鋼橋架設工事	さいたま市、川口市、草加市、東京特別区の市街地部が施工箇所に含まれる場合。 ※東京特別区の市街地部については、鋼橋架設工事、下水道工事(1)、(2)、(4)を対象とする。			
	舗装工事				
	電線共同溝工事				
	道路維持工事				
	下水道工事(1)、(2)、(4)				
市街地(DID補正) (1)-1	電線共同溝工事	市街地部が施工箇所に含まれる場合。			
	道路維持工事				
	舗装工事				
	橋梁保全工事				
一般交通影響有り (1)-1	電線共同溝工事	2車線以上(片側1車線以上)かつ交通量(上下合計)が5,000台/日以上(車道において、車線変更を促す規制を行う場合。ただし、常時全面通行止めの場合は対象外とする。)			
	道路維持工事				
	舗装工事				
	橋梁保全工事				
一般交通影響有り (2)-1	電線共同溝工事	一般交通影響有り(1)以外の車道において、車線変更を促す規制を伴う場合。(常時全面通行止めの場合を含む。)			
	道路維持工事				
	舗装工事				
	橋梁保全工事				
市街地(DID補正) (1)-2	鋼橋架設工事	市街地部が施工箇所に含まれる場合。			
一般交通影響有り (1)-2	一般交通影響有り (1)-1 上記適用以外の工種 ※ダム工事を除く	2車線以上(片側1車線以上)かつ交通量(上下合計)が5,000台/日以上(車道において、車線変更を促す規制を行う場合。ただし、常時全面通行止めの場合は対象外とする。)			
一般交通影響有り (2)-2	一般交通影響有り (2)-1 上記適用以外の工種 ※ダム工事を除く	一般交通影響有り(1)以外の車道において、車線変更を促す規制を伴う場合。(常時全面通行止めの場合を含む。)			
市街地(DID補正) (1)-3	市街地(DID補正) (1)-1, 2 上記適用以外の工種※	市街地部が施工箇所に含まれる場合。			
共通仮設費対象額					
共通仮設費率					
	一般交通影響有り (2)-2				
	(週休2日補正あり)				

諸 経 費 率 算 出 表

4

現場管理費				
共通仮設費率の補正(地域補正の適用等)				
施工地域区分	工種区分	対 象	補正係数	適用優先
大都市(1)	舗装工事	東京特別区の市街地部が施工箇所に含まれる場合。		
	電線共同溝工事			
	道路維持工事			
大都市(2)	鋼橋架設工事	さいたま市、川口市、草加市、東京特別区の市街地部が施工箇所に含まれる場合。 ※東京特別区の市街地部については、鋼橋架設工事、下水道工事(1)、(2)、(4)を対象とする。		
	舗装工事			
	電線共同溝工事			
	道路維持工事			
	下水道工事(1)、(2)、(4)			
市街地(DID補正) (1)-1	電線共同溝工事	市街地部が施工箇所に含まれる場合。		
	道路維持工事			
	舗装工事			
	橋梁保全工事			
一般交通影響有り (1)-1	電線共同溝工事	2車線以上(片側1車線以上)かつ交通量(上下合計)が5,000台/日以上(の車道において、車線変更を促す規制を行う場合。ただし、常時全面通行止めの場合は対象外とする。		
	道路維持工事			
	舗装工事			
	橋梁保全工事			
一般交通影響有り (2)-1	電線共同溝工事	一般交通影響有り(1)以外の車道において、車線変更を促す規制を伴う場合。(常時全面通行止めの場合を含む。)		
	道路維持工事			
	舗装工事			
	橋梁保全工事			
市街地(DID補正) (1)-2	鋼橋架設工事			
一般交通影響有り (1)-2	一般交通影響有り (1)-1 上記適用以外の工種 ※ダム工事を除く	2車線以上(片側1車線以上)かつ交通量(上下合計)が5,000台/日以上(の車道において、車線変更を促す規制を行う場合。ただし、常時全面通行止めの場合は対象外とする。		
一般交通影響有り (2)-2	一般交通影響有り (2)-1 上記適用以外の工種 ※ダム工事を除く	一般交通影響有り(1)以外の車道において、車線変更を促す規制を伴う場合。(常時全面通行止めの場合を含む。)		
市街地(DID補正) (1)-3	市街地(DID補正) (1)-1, 2 上記適用以外の工種 ※ダム工事を除く	市街地部が施工箇所に含まれる場合。		
緊急工事	昼夜間連続作業が前提となる工事で直轄河川災害復旧事業等事務取扱要綱第9条に示す緊急復旧事業及び直轄道路災害復旧事業事務取扱要綱第10条に示す緊急復旧事業並びにこれと同等の緊急を要する事業とする。			
現場管理費対象額				
現場管理費率				
	一般交通影響有り (2)-2			
	緊急工事補正なし	—		
	(週休2日補正あり)			

諸 経 費 率 算 出 表			
一般管理費		一般管理費率の補正	
前払金支出割合による補正	前払金支出割合区分	補正係数	
	前払金の保証なし		
	0% から 5%以下		
	5%を超え 15%以下		
	15%を超え 25%以下		
	25%を超え 35%以下		
	35%を超え 40%以下		
契約保証に係る補正	保 証 方 法		
	発注者が金銭的保証を必要とする場合(工事請負契約約款第4条を採用する場合)。		
	発注者が役務的保証を必要とする場合。		
	上記以外の場合。		
一般管理費対象額			
一般管理費率			
	補正-1 前払金支出補正(補正係数)		
	補正-2 契約保証補正(補正值)		

A 代 価

管渠工 管径500mm				路線延長 614.90m		
高耐荷力管推進工法泥水式				推進延長 592.30m		第 A-1 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
高耐荷力 泥水推進工		1	式			B-1
立坑内管布設工		1	式			B-2
仮設備工		1	式			B-3
送排泥設備工		1	式			B-4
泥水処理設備工		1	式			B-5
注入設備工		1	式			B-6
推進水替工		1	式			B-7
補助地盤改良工		1	式			B-8
計						

管渠工 管径500mm(鞘管800mm)				路線延長 14.10m		
鋼製さや管ポーリング(一重ケーシング)推進工法				推進延長 11.95m		第 A-2 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
鋼製さや管ポーリング (一重ケーシング)推進工		1	式			B-9
仮設備工		1	式			B-10
推進水替工		1	式			B-11
補助地盤改良工		1	式			B-12
計						

立坑工						
当 一 位 代 価 表						
				立坑数 10基		第 A-3 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
鋼製ケーシング式 土留工及び土工	呼び径 φ 2500	1	式			B-13
〃	呼び径 φ 2000	1	式			B-14
鋼矢板立坑 土工及び土留工	□3600x3600	1	式			B-15
コンクリート製ブロック式 土留工及び土工	呼び径 φ 1800	1	式			B-16
計						

マンホール工						
当 一 位 代 価 表						
				組立矩形 1基 組立円形 9基		第 A-4 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
組立マンホール工		1	式			B-17
計						

管渠工 管径250mm				路線延長 214.50m		
低耐荷力推進・泥土圧式・スクリーン排土方式				推進延長 205.85m		第 A-5 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
低耐荷力管	スクリーン排土方式					
泥土圧推進工		1	式			B-18
立坑内管布設工		1	式			B-19
仮設備工		1	式			B-20
推進水替工		1	式			B-21
補助地盤改良工		1	式			B-22
計						

管渠工 管径200mm				路線延長 113.60m		
低耐荷力推進・泥土圧式・スクリーン排土方式				推進延長 108.65m		第 A-6 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
低耐荷力管	スクリーン排土方式					
泥土圧推進工		1	式			B-23
立坑内管布設工		1	式			B-24
仮設備工		1	式			B-25
推進水替工		1	式			B-26
補助地盤改良工		1	式			B-27
計						

立坑工						
当 一 位 代 価 表 立坑数 8基 第 A-7 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
鋼製ケーシング式 土留工及び土工						
	呼び径 φ 1800	1	式			B-28
〃						
	呼び径 φ 1500	1	式			B-29
計						

管渠工 管径200mm 路線延長44.00m 開削工法 VU φ 200mm 管体延長41.30m 第 A-8 号						
当 一 位 代 価 表						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
管路土工						
		1	式			B-30
管布設工						
		1	式			B-31
管基礎工						
		1	式			B-32
管路土留工						
		1	式			B-33
開削水替工						
		1	式			B-34
計						

マンホール工						
当 一 位 代 価 表 1号 11基 第 A-9 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
組立マンホール工		1	式			B-35
計						

取付管および汚水枳工						
当 一 位 代 価 表 汚水枳 1箇所 取付管 1箇所 第 A-10 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
管路土工		1	式			B-36
汚水枳設置工		1	式			B-37
取付管布設工	開削VU φ 150	1	式			取付推進横引き含む B-38
(圧入式) 取付管推進工	鞘管 φ 250 VU φ 150	1	式			内垂直推進 1箇所 B-39
計						

B 代 価

高耐荷力泥水推進工						
RS φ 500mm						
当 一 位 代 価 表						
1式						
第 B-1 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進用 レジンコンクリート管	No.K17-1					
	～No.K17-2	97.75	m			C-1
〃	No.K17-2					
	～No.K17-3	97.75	m			C-2
〃	No.K17-3					
	～No.K18-1	73.15	m			C-3
〃	No.K18-1					
	～No.K18-2	68.65	m			C-4
〃	No.K18-2					
	～No.K19-1-1	67.95	m			C-5
〃	No.K19-1-1					
	～No.K19-1-2	65.25	m			C-6
〃	No.K19-1-2					
	～No.K19-2-1	62.95	m			C-7
〃	No.K19-2-1					
	～No.K19-3-1	18.30	m			C-8
〃	No.K20-1					
	～既設元-189	40.55	m			C-9
計						

立坑内管布設工						
RS φ 500mm						
当 一 位 代 価 表						
1式						
第 B-2 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進用 レジンコンクリート管						
	RS φ 500	10.6	m			C-10
計						

仮設備工 RS φ 500mm						
当 一 位 代 価 表 1式 第 B-3 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
坑口		18	箇所			C-11
鏡切り		16	箇所			C-12
推進設備等 設置撤去		1	式			C-13
整備・補修		1	式			C-14
計						

送排泥管設備工 RS φ 500mm						
当 一 位 代 価 表 1式 第 B-4 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
送排泥設備		1	式			C-15
計						

RS ϕ 500mm

1式

第 B-5 号

注入設備工

1式

第 B-6 号

蓮田市

鋼製さや管ボーリング（一重ケーシング）推進工						
VUφ500mm(鞘管φ800mm)		当 一 位 代 価 表			1式	第 B-9 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進用鋼管	No.K19-3-1					
	～No.K20-1	11.95	m			C-20
排土処理						
		6.2	m3			C-21
挿入用塩ビ管						
		12.60	m			C-22
中込め						
		3.64	m3			C-23
計						

仮設備工						
鋼製さや管ボーリング（一重ケーシング）		当 一 位 代 価 表			1式	第 B-10 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
坑口						
		2	箇所			C-24
鏡切り						
		1	箇所			C-25
推進設備等 設置撤去						
		1	箇所			C-26
中込め注入 設置工						
		1	箇所			C-27
計						

鋼製さや管ボ-リンク[®]（一重ケーシング[®]）

当 一 位 代 価 表

1式

第 B-11 号

[illegible]

補助地盤改良工

鋼製さや管ボ-リンク[®]（一重ケーシング[®]）

当 一 位 代 価 表

1式

第 B-12 号

[illegible]

鋼製ケーシング式土留工及び土工 φ 2500mm 当 一 位 代 価 表 1式 第 B-13 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
鋼製ケーシング 圧入掘削		46.36	m			C-30
底盤コンクリート		5	箇所			C-31
圧入掘削設備		5	箇所			C-32
鋼製ケーシング 存置		41.10	m			C-33
仮設ケーシング 損料		1	式			C-34
立坑排水		5	箇所			C-35
排水運搬処理		5	箇所			C-36
立坑埋戻し		5	箇所			C-37
計						

鋼製ケーシング式土留工及び土工 φ 2000mm 当 一 位 代 価 表 1式 第 B-14 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
鋼製ケーシング 圧入掘削		26.92	m			C-38
底盤コンクリート		3	箇所			C-39
圧入掘削設備		3	箇所			C-40
鋼製ケーシング 存置		24.70	m			C-41
仮設ケーシング 損料		1	式			C-42
立坑排水		3	箇所			C-43
排水運搬処理		3	箇所			C-44
立坑埋戻し		3	箇所			C-45
計						

鋼矢板立坑土工及び土留工						
□3600x3600mm 当 一 位 代 価 表 1式 第 B-15 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
立坑土工		1	式			C-46
立坑基礎工		1	式			C-47
立坑土留工		1	式			C-48
補助地盤改良工		1	式			C-49
計						

コンクリート製ブロック式土留工及び土工						
φ 1800mm 当 一 位 代 価 表 1式 第 B-16 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
コンクリート製ブロック 圧入掘削		8.23	m			C-50
底盤コンクリート		1	箇所			C-51
圧入掘削設備		1	箇所			C-52
コンクリート製ブロック 存置		1	式			C-53
仮設ケーシング 損料		1	式			C-54
立坑水替		1	箇所			C-55
排水運搬処理		1	箇所			C-56
立坑埋戻し		1	箇所			C-57
計						

組立マンホール						
当 一 位 代 価 表 1式 第 B-17 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
4 号矩形マンホール	7.33m/箇所	1	箇所			C-58
4 号組立マンホール	7.24m/箇所	1	箇所			立坑兼用人孔上部工 C-59
2 号組立マンホール	7.98m/箇所	4	箇所			C-60
1 号組立マンホール	8.34m/箇所	4	箇所			C-61
計						

低耐荷力管推進工 泥土圧式						
VP φ 250mm 当 一 位 代 価 表 1式 第 B-18 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進用	No.5025-1					
硬質塩化ビニル管	～No.5025-2	45.25	m			C-62
〃	No.5025-2					
〃	～No.5025-3	38.35	m			C-63
〃	No.5025-3					
〃	～No.5027-1	58.35	m			C-64
〃	No.5027-1					
〃	～No.5029-1	58.20	m			C-65
〃	No.5029-1					
〃	～No.K19-1-1	3.10	m			C-66
発生土処理		11.4	m ³			C-67
計						

低耐荷力管推進工 泥土圧式						
VP φ 200mm		当 一 位 代 価 表			1式	第 B-23 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進用 硬質塩化ビニル管	No.5019-4					
	～No.5020-1	13.55	m			C-74
〃	No.5020-1					
	～No.5020-2	43.85	m			C-75
〃	No.5020-2					
	～No.5025-1	51.25	m			C-76
発生土処理						
		4.0	m ³			C-77
計						

立坑内管布設工						
VP φ 200mm		当 一 位 代 価 表			1式	第 B-24 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進用 硬質塩化ビニル管						
		2.25	m			C-78
計						

仮設備工						
低耐荷力泥土圧VP φ 200mm		当 一 位 代 価 表			1式	第 B-25 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
坑口		6	箇所			C-79
鏡切り		6	箇所			C-80
推進設備等 設置撤去		1	式			C-81
計						

推進水替工						
低耐荷力泥土圧VP φ 200mm		当 一 位 代 価 表			1式	第 B-26 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進用水替	作業時排水		日			C-82
計						

鋼製ケーシング式土留工及び土工 φ 1500mm						
当 一 位 代 価 表 1式 第 B-29 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
鋼製ケーシング 圧入掘削		22.04	m			C-93
底盤コンクリート		3	箇所			C-94
圧入掘削設備		3	箇所			C-95
鋼製ケーシング 存置		19.80	m			C-96
仮設ケーシング 損料		1	式			C-97
立坑排水		3	箇所			C-98
排水運搬処理		3	箇所			C-99
円形覆工板		2	箇所			C-100
立坑埋戻し		3	箇所			C-101
計						

管路土工 VU φ 200mm						
当 一 位 代 価 表 1式 第 B-30 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
管路掘削		132.7	m3			C-102
管路埋戻		110.3	m3			C-103
発生土処理		132.7	m3			C-104
計						

[illegible][illegible]

汚水桝設置工						
VU φ 200mm		当 一 位 代 価 表			1式	第 B-37 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
汚水桝	塩ビ製 横型					
	1.50m/箇所	1	箇所			C-114
計						

取付管布設工						
VU φ 150mm (開削)		当 一 位 代 価 表			1式	第 B-38 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
取付管						
		1	箇所			C-115
計						

取付管推進工(圧入式・垂直)						
VUφ150mm、鞘管φ250mm		当 一 位 代 価 表			1式	第 B-39 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
取付管材料費	(圧入式)	1	式			C-116
取付管推進	〃	1	箇所			C-117
仮設備	〃	1	式			C-118
発生土処理	〃	0.3	m3			C-119
地盤改良	〃	1	箇所			C-120
計						

舗装撤去工						
		当 一 位 代 価 表			1式	第 B-40 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
舗装切断		28.4	m			C-121
舗装版破碎		13.1	m2			C-122
廃材運搬処理	アスファルト	1.3	m3			C-123
計						

C 代 価

推進用レジンコンクリート管 高耐荷力管推進工法泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1m 第 C-1 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進用 レジンコンクリート管	カラー付 RSφ500 L=1200mm	82	本			
推進管用 可とう継手	RSφ500用	2	組			
推進工	No.K17-1					
	～No.K17-2	97.75	m			D-1
機械器具損料(1)	No.K17-1					
	～No.K17-2	1	式			D-2
計						計=97.75m(推進延長)
1m当り						計/97.75

推進用レジンコンクリート管 高耐荷力管推進工法泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1m 第 C-2 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進用 レジンコンクリート管	カラー付 RSφ500 L=1200mm	82	本			
推進管用 可とう継手	RSφ500用	2	組			
推進工	No.K17-2					
	～No.K17-3	97.75	m			D-3
機械器具損料(1)	No.K17-2					
	～No.K17-3	1	式			D-4
計						計=97.75m(推進延長)
1m当り						計/97.75

推進用レジンコンクリート管						
高耐荷力管推進工法泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1m 第 C-3 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進用 レジンコンクリート管	カラー付					
	RSφ500 L=1200mm	61	本			
推進管用 可とう継手						
	RSφ500用	2	組			
推進工	No.K17-3					
	～No.K18-1	73.15	m			D-5
機械器具損料(1)	No.K17-3					
	～No.K18-1	1	式			D-6
計						
						計=73.15m(推進延長)
1m当り						
						計/73.15

推進用レジンコンクリート管						
高耐荷力管推進工法泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1m 第 C-4 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進用 レジンコンクリート管	カラー付					
	RSφ500 L=1200mm	58	本			
推進管用 可とう継手						
	RSφ500用	2	組			
推進工	No.K18-1					
	～No.K18-2	68.65	m			D-7
機械器具損料(1)	No.K18-1					
	～No.K18-2	1	式			D-8
計						
						計=68.65m(推進延長)
1m当り						
						計/68.65

推進用レジンコンクリート管						
高耐荷力管推進工法泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1m 第 C-5 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進用 レジンコンクリート管	カラー付					
	RSφ500 L=1200mm	57	本			
推進管用 可とう継手						
	RSφ500用	2	組			
推進工	No.K18-2					
	～No.K19-1-1	67.95	m			D-9
機械器具損料(1)	No.K18-2					
	～No.K19-1-1	1	式			D-10
計						
						計=67.95m(推進延長)
1m当り						
						計/67.95

推進用レジンコンクリート管						
高耐荷力管推進工法泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1m 第 C-6 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進用 レジンコンクリート管	カラー付					
	RSφ500 L=1200mm	55	本			
推進管用 可とう継手						
	RSφ500用	2	組			
推進工	No.K19-1-1					
	～No.K19-1-2	65.25	m			D-11
機械器具損料(1)	No.K19-1-1					
	～No.K19-1-2	1	式			D-12
計						
						計=65.25m(推進延長)
1m当り						
						計/65.25

推進用レジンコンクリート管						
高耐荷力管推進工法泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1m 第 C-7 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進用 レジンコンクリート管	カラー付 RSφ500 L=1200mm	53	本			
推進管用 可とう継手	RSφ500用	2	組			
推進工	No.K19-1-2					
	～No.K19-2-1	62.95	m			D-13
機械器具損料(1)	No.K19-1-2					
	～No.K19-2-1	1	式			D-14
計						計=62.95m(推進延長)
1m当り						計/62.95

推進用レジンコンクリート管						
高耐荷力管推進工法泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1m 第 C-8 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進用 レジンコンクリート管	カラー付 RSφ500 L=1200mm	16	本			
推進管用 可とう継手	RSφ500用	2	組			
推進工	No.K19-2-1					
	～No.K19-3-1	18.30	m			D-15
機械器具損料(1)	No.K19-2-1					
	～No.K19-3-1	1	式			D-16
計						計=18.30m(推進延長)
1m当り						計/18.30

推進用レジンコンクリート管						
高耐荷力管推進工法泥水式RS φ 500mm 当 一 位 代 価 表 1m 第 C-9 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進用 レジンコンクリート管	カラー付					
	RS φ 500 L=1200mm	34	本			
推進管用 可とう継手						
	RS φ 500用	1	組			
"	現場打ち人孔					
	RS φ 500用	1	組			
推進工	No.K20-1					
	～既設No.元-189	40.55	m			D-17
機械器具損料(1)	No.K20-1					
	～既設No.元-189	1	式			D-18
計						
						計=40.55m(推進延長)
1m当り						
						計/40.55

レジンコンクリート管						
RS φ 500mm(空伏) 当 一 位 代 価 表 1m 第 C-10 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
レジンコンクリート管 布設工						
	空伏RS φ 500	10.6	m			D-19
計						
						計=総数量(10.6m)
1m当り						
						計/10.6

坑口						
高耐荷力管推進工法泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1箇所 第 C-11 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
坑口工	鋼製ケーシング立坑	14	箇所			D-20
〃	鋼矢板立坑	2	箇所			D-21
〃	組立マンホール	2	箇所			D-22
計						計＝総数量(18箇所)
1箇所当り						計/18

鏡切り						
高耐荷力管推進工法泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1箇所 第 C-12 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
鏡切り工	鋼製ケーシング立坑	14	箇所			D-23
〃	鋼矢板立坑	2	箇所			D-24
計						計＝総数量(16箇所)
1箇所当り						計/16

推進設備等設置撤去						
高耐荷力管推進工法泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1式 第 C-13 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進用機器						発進立坑数
据付撤去工		6	箇所			D-25
推進用機器						
据換工		3	箇所			D-25
掘進機						発進立坑数
発進用受台工		6	箇所			D-26
先導体据付工	2分割	9	箇所			スパン数 D-27
先導体分割搬出工	2分割	9	箇所			スパン数 D-28
到達受台工		5	箇所			到達立坑数 D-29
計						

整備・補修						
高耐荷力管推進工法泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1式 第 C-14 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
掘進機						発進立坑数
組立・整備工		6	台			D-30
先導体						総推進延長
ビット補修工		592.30	m			D-31
計						

送排泥設備						
高耐荷力管推進工法泥水式RS φ 500mm 当 一 位 代 価 表 1式 第 C-15 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
送排泥管 設置撤去工		1	式			D-32
送泥ポンプ 据付撤去工		6	台			D-33
排泥ポンプ 据付撤去工		6	台			D-34
計測機器類 設置撤去工		6	台			D-35
ポンプ 及び計測機器類 機械器具損料等		1	式			D-36
計						

泥水処理設備						
高耐荷力管推進工法泥水式RS φ 500mm 当 一 位 代 価 表 1式 第 C-16 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
泥水処理装置 据付撤去工		6	基			D-37
水槽据付撤去工		6	槽			D-38
処理設備 付帯作業工		6	箇所			D-39
処理設備 機械器具損料等		1	式			D-40
作泥材		1	式			D-41
泥水運搬処理工		499.7	m3			D-42
計						

注入設備 高耐荷力管推進工法泥水式RS φ 500mm 当 一 位 代 価 表 1式 第 C-17 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
注入設備工		6	台			D-43
計						

推進用水替 高耐荷力管推進工法泥水式RS φ 500mm 当 一 位 代 価 表 1日 第 C-18 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
ポンプ運転工	作業時排水		日			D-44
計						
1日当り						

薬液注入						
高耐荷力管推進工法泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1本 第 C-19 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
薬液注入工	二重管スレーナ工法(複相)					
	K17-1坑口下流	9	本			D-45
〃	〃					
	K17-2坑口上流	7	本			D-46
〃	〃					
	K17-2坑口下流	7	本			D-47
〃	〃					
	K17-3坑口上流	9	本			D-48
〃	〃					
	K17-3坑口下流	9	本			D-49
〃	〃					
	K18-1坑口上流	7	本			D-50
〃	〃					
	K18-1坑口下流	6	本			D-51
〃	〃					
	K18-2坑口上流	9	本			D-52
〃	〃					
	K18-2坑口下流	9	本			D-53
〃	〃					
	K19-1-1坑口上流	7	本			D-54

続 き						
高耐荷力管推進工法泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1本 第 C-19 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
薬液注入工	二重管スレーナ工法(複相)					
	K19-1-1坑口下流	6	本			D-55
〃	〃					
	K19-1-2坑口上流	9	本			D-56
〃	〃					
	K19-1-2坑口下流	9	本			D-57
〃	〃					
	K19-2-1坑口上流	6	本			D-58
〃	〃					
	K19-2-1坑口下流	8	本			D-59
〃	〃					
	K19-3-1坑口上流	7	本			D-60
〃	〃					
	K20-1坑口下流	9	本			D-61
〃	〃					
	元-189坑口上流	6	本			D-62
注入設備据付・解体工						
	車上	1	現場			D-63
計						
						計=総数量(139本)

高耐荷力管推進工法泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1本 第 C-19 号

当 一 位 代 価 表

1本

第 C-19 号

[illegible]

推進用鋼管
鋼製さや管ボリソク（一重ケーシング） 当 一 位 代 価 表 1m 第 C-20 号

当一位代価表

1m

第 C-20 号

名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進用鋼管	ネジ切り加工					
	φ 800 L=1.0m	11.95	m			
メタルクラウン						
	φ 800	1	個			
(流砂防止工) 推進工	鋼製さや管ボールンク					
	(一重ケーシング)	11.95	m			D-64
計						
						計=11.95m(推進延長)
1m当り						
						計/11.95

[illegible]

材 料 規 格		数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
鋼製さや管ボーリング（一重ケーシング）	プレセント直管					12.60m÷4m/本
	VUφ500	4	本			
接着カラー						
	VUφ500	12	個			
可とう継手	鋼製ケーシング用					
	φ500用	1	組			
〃	既設マンホール用					
	φ500用	1	組			
スパーサー						
	φ800-500	6	個			
塩ビ管挿入工						
		12.60	m			D-65
計						
						計＝12.60m（管体延長）
1m当り						
						計/12.60

薬液注入						
鋼製さや管ボーリング（一重ケーシング） 当 一 位 代 価 表 1本 第 C-29 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
薬液注入工	二重管スレーナ工法(複相)					
	K19-3-1坑口下流	9	本			D-72
〃	〃					
	K20-1坑口上流	9	本			D-73
注入設備据付・解体工	車 上	1	現場			D-74
計						計＝総数量(18本)
1本当り						計/18

鋼製ケーシング圧入掘削						
φ 2500mm 当 一 位 代 価 表 1m 第 C-30 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
圧入掘削積込工	粘性土 N≦5	15.64	m			D-75
〃	砂質土 N≦30	30.72	m			D-76
ケーシング溶接工		15	箇所			D-79
ケーシング引上工		5	箇所			D-81
ケーシング撤去工		5	箇所			D-83
ケーシング切断工		68.21	m			D-85
計						計＝総数量(46.36m)
1m当り						計/46.36

立坑排水 φ 2500mm						
当 一 位 代 価 表						
				1箇所	第 C-35 号	
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
うわ水排水工		5	箇所			D-89
計						計＝総数量(5箇所)
1箇所当り						計/5

排水運搬処理 φ 2500mm						
当 一 位 代 価 表						
				1箇所	第 C-36 号	
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
スライム処理工		5	箇所			D-90
泥水運搬処理工	汚泥吸排車 3.1～3.5 t 車, 7.0km以下	9.5	m3			D-91
計						計＝総数量(5箇所)
1箇所当り						計/5

立坑埋戻し						
φ 2500mm		当 一 位 代 価 表			1箇所	第 C-37 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
充填工	13N～55N					
	流動化処理土	115.3	m3			
埋戻工	発生土					
	バックホウ 0.20m3 タンパ	28.5	m3			D-92
発生土運搬工	場内処分					
	10t車 片道 0.5km	202.9	m3			D-93
計						
						計＝総数量(5箇所)
1箇所当り						
						計/5

鋼製ケーシング圧入掘削						
φ 2000mm		当 一 位 代 価 表			1m	第 C-38 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
圧入掘削積込工						
	粘性土 N≤5	11.64	m			D-77
"						
	砂質土 N≤30	15.28	m			D-78
ケーシング溶接工						
		8	箇所			D-80
ケーシング引上工						
		3	箇所			D-82
ケーシング撤去工						
		3	箇所			D-84
ケーシング切断工						
		36.41	m			D-85
計						
						計＝総数量(26.92m)
1m当り						
						計/26.92

[illegible][illegible]

立坑埋戻し φ 2000mm						
当 一 位 代 価 表 1箇所 第 C-45 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
充填工	13N～55N					
	流動化処理土	33.7	m3			
埋戻工	発生土					
	バックホウ 0.20m3 タンバ	9.1	m3			D-92
発生土運搬工	場内処分					
	10t車 片道 0.5km	77.1	m3			D-93
計						
						計＝総数量(3箇所)
1箇所当り						
						計/3

立坑土工 □3600x3600mm						
当 一 位 代 価 表 1式(1箇所) 第 C-46 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
立坑掘削	H≤6.0m					
	バックホウ0.6m3級	77.8	m3			D-95
〃	H>6.0m					
	クラムシエル0.4m3級	17.7	m3			D-96
充填工	13N～55N					
	流動化処理土	47.4	m3			
埋戻工	発生土					
	バックホウ 0.20m3 タンバ	12.4	m3			D-92
発生土運搬工	場内処分					
	10t車 片道 0.5km	81.6	m3			D-93
計						

続 き □3600x3600mm 当 一 位 代 価 表 1式(1箇所) 第 C-48 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
計						

補助地盤改良工 □3600x3600mm 当 一 位 代 価 表 1式(1箇所) 第 C-49 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
高圧噴射攪拌工	二重管工法	7	本			D-103
注入設備据付・解体	高圧噴射攪拌工	1	現場			D-104
泥水運搬処理工	汚泥吸排車 3.1～3.5 t 車, 7.0km以下	37.8	m ³			D-91
計						

コンクリート製ブロック圧入掘削						
φ 1800mm 当 一 位 代 価 表 1m 第 C-50 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
圧入掘削積込工	粘性土	1.38	m			D-105
〃	砂質土	6.85	m			D-106
仮設ケーシング 設置・撤去工		1	箇所			D-107
計						計＝総数量(8.23m)
1m当り						計/8.23

底盤コンクリート						
φ 1800mm 当 一 位 代 価 表 1箇所 第 C-51 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
底盤コンクリート 打設工		3.3	m ³			D-108
計						計＝総数量(1箇所)
1箇所当り						計/1

[illegible][illegible]

排水運搬処理						
φ 1800mm		当 一 位 代 価 表			1箇所	第 C-56 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
スライム処理工		1	箇所			D-111
泥水運搬処理工	汚泥吸排車					
	3.1～3.5 t 車, 7.0km以下	1.0	m3			D-91
計						計＝総数量(1箇所)
1箇所当り						計/1

立坑埋戻し						
φ 1800mm		当 一 位 代 価 表			1箇所	第 C-57 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
埋戻工	発生土					
	バックホウ 0.20m3 タンバ	1.4	m3			D-92
発生土運搬工	場内処分					
	10t車 片道 0.5km	28.0	m3			D-93
計						計＝総数量(1箇所)
1箇所当り						計/1

4号矩形マンホール				平均深 7.33m		
□1800x1800mm				当 一 位 代 価 表		設置 1箇所 第 C-58 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
人孔蓋及び口環	圧力開放型 鍵蝶番付					蓮田市仕様
	T-25 φ900-600	1	組			
転落防止用梯子	ロック付					
	φ600用	1	組			
口環変形防止用金具	高さ調整金具3本セット					
	L=250mm M16	1	組			
無収縮剤	1,875kg/m ³					
	セメント系プレミックスタイプ	19	kg			
調整リング						
	φ900 H=15cm	1	個			
頂版ブロック						
	1800x1800x300	1	個			
中間ブロック						
	1800x1800x1500	3	個			
基礎ブロック						
	1800x1800x1500	1	個			
基礎ブロック						
	1800x1800x1200	1	個			
開口費						
	RS φ500用	1	箇所			

続 き				平均深 7.33m		
□1800x1800mm				当 一 位 代 価 表		設置 1箇所 第 C-58 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
矩形マンホール据付工	□1800x1800	1	箇所			D-112
蓋(受枠共)及び調整コンクリート据付工	上部工	1	箇所			D-113
計						計=総数量(1箇所)
1箇所当り						計/1

4号組立マンホール				平均深 7.24m		
φ1800mm 立坑兼用マンホール上部工				設置 1箇所		
当 一 位 代 価 表						
材 料 規 格		数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
人孔蓋及び口環	圧力開放型 鍵蝶番付					蓮田市仕様
	T-14 φ600	1	組			
転落防止用梯子	ロック付					
	φ600用	1	組			
口環変形防止用金具	高さ調整金具3本セット					
	L=250mm M16	1	組			
無収縮剤	1,875kg/m ³					
	セメント系プレミックスタイプ [※]	19	kg			
調整リング						
	φ600 H=15cm	1	個			
斜壁ブロック						
	φ600-900 H=450cm	1	個			
床版斜壁ブロック						
	H=300	1	個			
蓋(受枠共)及び調整コンクリート据付工						
	上部工	1	箇所			D-113
計						
						計＝総数量(1箇所)
1箇所当り						
						計/1

2号組立マンホール				平均深 7.98m			
φ 1200mm				当 一 位 代 価 表		設置 4箇所	第 C-60 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要	
人孔蓋及び口環	圧力開放型 鍵蝶番付					蓮田市仕様	
	T-25 φ 600	4	組				
転落防止用梯子	ロック付						
	φ 600用	4	組				
耐スリップ機能							
	φ 600用	3	組				
口環変形防止用金具	高さ調整金具3本セット						
	L=250mm M16	4	組				
無収縮剤	1, 875kg/m3						
	セメント系フレミックスタイプ	56	kg				
調整リング							
	φ 600 H=10cm	1	個				
〃							
	φ 600 H=15cm	3	個				
斜壁ブロック							
	φ 600-1200 H=45cm	1	個				
〃							
	φ 600-1200 H=60cm	3	個				
直壁ブロック							
	H=120cm	1	個				

1号組立マンホール				平均深 8.34m		
φ 900mm				当 一 位 代 価 表		設置 4箇所 第 C-61 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
人孔蓋及び口環	圧力開放型 鍵蝶番付					蓮田市仕様
	T-25 φ 600	4	組			
転落防止用梯子	ロック付					
	φ 600用	4	組			
耐スリップ機能						
	φ 600用	3	組			
口環変形防止用金具	高さ調整金具3本セット					
	L=250mm M16	4	組			
無収縮剤	1,875kg/m ³					
	セメント系プレミックスタイプ	75	kg			
調整リング						
	φ 600 H=10cm	4	個			
〃						
	φ 600 H=15cm	2	個			
斜壁ブロック						
	φ 600-900 H=45cm	2	個			
〃						
	φ 600-900 H=60cm	2	個			
直壁ブロック						
	H=90cm	1	個			

続 き				平均深 8.34m		
φ 900mm				当 一 位 代 価 表		設置 4箇所 第 C-61 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
直壁ブロック						
	H=120cm	4	個			
〃						
	Ⅱ種 H=180cm	9	個			
躯体ブロック						
	Ⅱ種 H=180cm	4	個			
底版ブロック						
	Ⅱ種 H=13cm	4	個			
削孔						
	Ⅱ種 RS φ 500	4	箇所			
底部工						
		4	箇所			D-115
組立マンホール設置工	閉所型月単位					
	1号 4m超～	4	箇所			
計						
						計＝総数量(4箇所)
1箇所当り						
						計/4

推進用硬質塩化ビニル管						
低耐荷力泥土圧 φ 250mm		当 一 位 代 価 表			1m	第 C-62 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進用 硬質塩化ビニル管	VP φ 250x1000					先頭管
	スパイラル継手付直管	1	本			
"	VP φ 250x1000					標準管
	スパイラル継手付直管	44	本			
"	VP φ 250x1000					最終管
	スパイラル継手付直管	1	本			
推進用可とう継手	ケーシング用					
	VP φ 250	2	個			
硬質塩化ビニル管 推進工	No.5025-1					
	～No.5025-2	45.25	m			D-116
スクリュコンベヤ類 撤去工						
	"	45.25	m			D-121
添加材注入工						
	"	45.25	m			D-122
計						
						計＝45.25m(推進延長)
1m当り						
						計/45.25

推進用硬質塩化ビニル管						
低耐荷力泥土圧 φ 250mm		当 一 位 代 価 表			1m	第 C-63 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進用 硬質塩化ビニル管	VP φ 250x1000					先頭管
	スパイラル継手付直管	1	本			
"	VP φ 250x1000					標準管
	スパイラル継手付直管	38	本			
"	VP φ 250x1000					最終管
	スパイラル継手付直管	1	本			
推進用可とう継手	ケーシング用					
	VP φ 250	2	個			
硬質塩化ビニル管 推進工	No.5025-2					
	～No.5025-3	38.35	m			D-117
スクリュコンベヤ類 撤去工						
	"	38.35	m			D-121
添加材注入工						
	"	38.35	m			D-122
計						
						計＝38.35m(推進延長)
1m当り						
						計/38.35

推進用硬質塩化ビニル管						
低耐荷力泥土圧 φ 250mm		当 一 位 代 価 表			1m	第 C-64 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進用 硬質塩化ビニル管	VP φ 250x1000					先頭管
	スパイラル継手付直管	1	本			
"	VP φ 250x1000					標準管
	スパイラル継手付直管	58	本			
"	VP φ 250x1000					最終管
	スパイラル継手付直管	1	本			
推進用可とう継手	ケーシング用					
	VP φ 250	2	個			
硬質塩化ビニル管 推進工	No.5025-3					
	～No.5027-1	58.35	m			D-118
スクリュコンベヤ類 撤去工						
	"	58.35	m			D-121
添加材注入工						
	"	58.35	m			D-122
計						
						計＝58.35m(推進延長)
1m当り						
						計/58.35

推進用硬質塩化ビニル管						
低耐荷力泥土圧 φ 250mm		当 一 位 代 価 表			1m	第 C-65 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進用 硬質塩化ビニル管	VP φ 250x1000					先頭管
	スパイラル継手付直管	1	本			
"	VP φ 250x1000					標準管
	スパイラル継手付直管	58	本			
"	VP φ 250x1000					最終管
	スパイラル継手付直管	1	本			
推進用可とう継手	ケーシング用					
	VP φ 250	2	個			
硬質塩化ビニル管 推進工	No.5027-1					
	～No.5029-1	58.20	m			D-119
スクリュコンベヤ類 撤去工						
	"	58.20	m			D-121
添加材注入工						
	"	58.20	m			D-122
計						
						計＝58.20m(推進延長)
1m当り						
						計/58.20

推進用硬質塩化ビニル管						
低耐荷力泥土圧 φ 250mm		当 一 位 代 価 表			1m	第 C-66 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進用 硬質塩化ビニル管	VP φ 250x1000					先頭管
	スパイラル継手付直管	1	本			
〃	VP φ 250x1000					標準管
	スパイラル継手付直管	2	本			
〃	VP φ 250x1000					最終管
	スパイラル継手付直管	1	本			
推進用可とう継手	ケーシング用					
	VP φ 250	2	個			
硬質塩化ビニル管 推進工	No.5029-1					
	～No.K19-1-1	3.10	m			D-120
スクリュコンベヤ類 撤去工						
	〃	3.10	m			D-121
添加材注入工						
	〃	3.10	m			D-122
計						
						計＝3.10m(推進延長)
1m当り						
						計/3.10

発生土処理						
低耐荷力泥土圧 φ 250mm		当 一 位 代 価 表			1m3	第 C-67 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
発生土運搬工	場内処分					
	4t車 片道 0.5km	11.4	m3			D-94
計						
						計＝総数量(11.4m3)
1m3当り						
						計/11.4

[illegible][illegible]

低耐荷力泥土圧 $\phi 250\text{mm}$

当 一 位 代 価 表

1式

第 C-72 号

[illegible]

薬液注入

低耐荷力泥土圧 $\phi 250\text{mm}$

当 一 位 代 価 表

1本

第 C-73 号

名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
薬液注入工	二重管ストレナ工法(複相)					
	No.5025-1坑口下流	5	本			D-128
〃	〃					
	No.5025-2坑口上流	6	本			D-129
〃	〃					
	No.5025-2坑口下流	6	本			D-130
〃	〃					
	No.5025-3坑口上流	6	本			D-131
〃	〃					
	No.5025-3坑口下流	6	本			D-132
〃	〃					
	No.5027-1坑口上流	6	本			D-133
〃	〃					
	No.5027-1坑口下流	6	本			D-134
〃	〃					
	No.5029-1坑口上流	6	本			D-135
〃	〃					
	No.5029-1坑口下流	6	本			D-136
〃	〃					
	K19-1-1坑口上流	6	本			D-137

低耐荷力泥土圧 $\phi 250\text{mm}$

当 一 位 代 価 表

1本

第 C-73 号

[illegible]

推進用硬質塩化ビニル管

低耐荷力泥土圧 $\phi 200\text{mm}$

当 一 位 代 価 表

1 m

第 C-74 号

名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進用	VP φ 200x1000					先頭管
硬質塩化ビニル管	スパ イラル継手付直管	1	本			
〃	VP φ 200x1000					標準管
〃	スパ イラル継手付直管	13	本			
〃	VP φ 200x1000					最終管
〃	スパ イラル継手付直管	1	本			
推進用可とう継手	ケーシング用					
	VP φ 200	2	個			
硬質塩化ビニル管	No.5019-4					
推進工	～No.5020-1	13.55	m			D-139
スクレコンベヤ類						
撤去工	〃	13.55	m			D-121
添加材注入工						
	〃	13.55	m			D-142
計						計＝13.55m(推進延長)
1m当り						計/13.55

推進用硬質塩化ビニル管						
低耐荷力泥土圧 φ 200mm		当 一 位 代 価 表			1m	第 C-75 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進用 硬質塩化ビニル管	VP φ 200x1000					先頭管
	スパイラル継手付直管	1	本			
"	VP φ 200x1000					標準管
	スパイラル継手付直管	43	本			
"	VP φ 200x1000					最終管
	スパイラル継手付直管	1	本			
推進用可とう継手	ケーシング用					
	VP φ 200	2	個			
硬質塩化ビニル管 推進工	No.5020-1					
	～No.5020-2	43.85	m			D-140
スクリュコンベヤ類 撤去工						
	"	43.85	m			D-121
添加材注入工						
	"	43.85	m			D-142
計						
						計＝43.85m(推進延長)
1m当り						
						計/43.85

推進用硬質塩化ビニル管						
低耐荷力泥土圧 φ 200mm		当 一 位 代 価 表			1m	第 C-76 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進用 硬質塩化ビニル管	VP φ 200x1000					先頭管
	スパイラル継手付直管	1	本			
"	VP φ 200x1000					標準管
	スパイラル継手付直管	50	本			
"	VP φ 200x1000					最終管
	スパイラル継手付直管	1	本			
推進用可とう継手	ケーシング用					
	VP φ 200	2	個			
硬質塩化ビニル管 推進工	No.5020-2					
	～No.5025-1	51.25	m			D-141
スクリュコンベヤ類 撤去工						
	"	51.25	m			D-121
添加材注入工						
	"	51.25	m			D-142
計						
						計＝51.25m(推進延長)
1m当り						
						計/51.25

低耐荷力泥土圧 $\phi 200\text{mm}$

1式

第 C-81 号

推進用水替

低耐荷力泥土圧 $\phi 200\text{mm}$

1式

第 C-82 号

蓮田市

薬液注入						
低耐荷力泥土圧 φ 250mm						
当 一 位 代 価 表						
1本						
第 C-83 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
薬液注入工	二重管ストレーナ工法(複相)					
	No.5019-4坑口下流	6	本			D-146
〃	〃					
	No.5020-1坑口上流	6	本			D-147
〃	〃					
	No.5020-1坑口下流	6	本			D-148
〃	〃					
	No.5020-2坑口上流	6	本			D-149
〃	〃					
	No.5020-2坑口下流	6	本			D-150
〃	〃					
	No.5025-1坑口上流	6	本			D-151
注入設備据付・解体工						
	車上	1	現場			D-152
計						
						計＝総数量(36本)
1本当り						
						計/36

鋼製ケーシング圧入掘削						
φ 1800mm						
当 一 位 代 価 表						
1m						
第 C-84 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
圧入掘削積込工						
	粘性土 N ≤ 5	15.44	m			D-153
〃						
	砂質土 N ≤ 30	19.99	m			D-154
ケーシング溶接工						
		10	箇所			D-157
ケーシング引上工						
		5	箇所			D-82
ケーシング撤去工						
		5	箇所			D-84
ケーシング切断工						
		57.36	m			D-85
計						
						計＝総数量(35.43m)
1m当り						
						計/35.43

立坑排水 φ 1800mm						
当 一 位 代 価 表						
				1箇所	第 C-89 号	
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
うわ水排水工		5	箇所			D-89
計						計＝総数量(5箇所)
1箇所当り						計/5

排水運搬処理 φ 1800mm						
当 一 位 代 価 表						
				1箇所	第 C-90 号	
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
スライム処理工		5	箇所			D-90
泥水運搬処理工	汚泥吸排車 3.1～3.5 t 車, 7.0km以下	5.0	m3			D-91
計						計＝総数量(5箇所)
1箇所当り						計/5

円形覆工板 φ 1800mm						
当 一 位 代 価 表						
				1箇所	第 C-91 号	
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
円形覆工板 設置工		2	箇所			D-159
円形覆工板 撤去工		2	箇所			D-160
円形覆工板 開閉工		2	箇所			D-161
円形覆工板賃料		1	式			
計						計＝総数量(2箇所)
1箇所当り						計/2

立坑埋戻し φ 1800mm						
当 一 位 代 価 表						
				1箇所	第 C-92 号	
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
充填工	13N～55N					
	流動化処理土	37.5	m3			
埋戻工	発生土					
	バックホウ 0.20m3 タンバ	8.2	m3			D-92
〃	再生砂					
	バックホウ 0.20m3 タンバ	2.6	m3			D-163
発生土運搬工	場内処分					
	4t車 片道 0.5km	82.8	m3			D-94
計						計＝総数量(5箇所)
1箇所当り						計/5

鋼製ケーシング圧入掘削						
φ 1500mm 当 一 位 代 価 表 1m 第 C-93 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
圧入掘削積込工	粘性土 N ≤ 5	9.14	m			D-155
〃	砂質土 N ≤ 30	12.90	m			D-156
ケーシング溶接工		6	箇所			D-158
ケーシング引上工		3	箇所			D-82
ケーシング撤去工		3	箇所			D-84
ケーシング切断工		31.58	m			D-85
計						計＝総数量(22.04m)
1m当り						計/22.04

底盤コンクリート						
φ 1500mm 当 一 位 代 価 表 1箇所 第 C-94 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
底盤コンクリート 打設工		5.4	m ³			D-86
計						計＝総数量(3箇所)
1箇所当り						計/3

[illegible]

鋼製ケーシング存置						
φ 1500mm		当 一 位 代 価 表			1m	第 C-96 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
刃先						
	φ 1500用	3	個			
鋼製ケーシング	t=12mm, 466kg/m					
	φ 1500	19.80	m			
スクラップ控除						
	ヘビーH1 (特級A)	2.080	t			
計						
						計＝総数量(19.80m)
1m当り						
						計/19.80

[illegible][illegible]

[illegible]

円形覆工板 当 一 位 代 価 表 1箇所 第 C-100 号 φ 1500mm						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
円形覆工板 設置工						
		2	箇所			D-159
円形覆工板 撤去工						
		2	箇所			D-160
円形覆工板 開閉工						
		2	箇所			D-161
円形覆工板賃料						
		1	式			
計						
						計＝総数量(2箇所)
1箇所当り						
						計/2

立坑埋戻し φ 1500mm						
当 一 位 代 価 表						
				1箇所	第 C-101 号	
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
充填工	13N～55N					
	流動化処理土	12.6	m3			
埋戻工	発生土					
	バックホウ 0.20m3 タンパ	1.6	m3			D-92
〃	再生砂					
	バックホウ 0.20m3 タンパ	1.4	m3			D-163
発生土運搬工	場内処分					
	4t車 片道 0.5km	24.5	m3			D-94
計						
						計＝総数量(3箇所)
1箇所当り						
						計/3

管路掘削 VU φ 200mm						
当 一 位 代 価 表						
				1m3	第 C-102 号	
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
機械掘削工	排出ガス対策型					
	バックホウ 0.20m3級	132.7	m3			D-162
計						
						計＝総数量(132.7m3)
1m3当り						
						計/132.7

硬質塩化ビニル管 管体延長41.30m						
VUφ200mm 当 一 位 代 価 表 1m 第 C-105 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
硬質塩化ビニル管設置工	閉所型月単位					
	管径200 材工共	41.30	m			
可とう継手	拡張型					
	φ200(VU用)	6	個			
計						
						計＝総数量(41.30m)
1m当り						
						計/41.30

砂基礎 基礎延長40.86m						
VUφ200mm 当 一 位 代 価 表 1m 第 C-106 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
砂基礎工	材工共					
	機械施工	16.4	m3			D-164
計						
						計＝総数量(40.86m)
1m当り						
						計/40.86

アルミ矢板土留						
VU φ 200mm		当 一 位 代 価 表			土留延長44.00m 1m	第 C-107 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
アルミ矢板 建込・引抜き工	掘削深3.5m以下					
	L=3.5m, 2段	44.00	m			D-165
軽量金属支保 設置・撤去工						
	2段梁	44.00	m			D-166
アルミ矢板賃料						
		1	式			
軽量金属支保工賃料						
		1	式			
計						
						計＝総数量(44.00m)
1m当り						
						計/44.00

開削水替						
VU φ 200mm		当 一 位 代 価 表			1日	第 C-108 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
ポンプ運転工	作業時					
	口径50mm、揚程5m		日			D-167
ポンプ据付・撤去工						
			現場			D-168
計						
1日当り						

1号組立マンホール				平均深5.107m		
φ900mm				11箇所		第C-109号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
人孔蓋及び口環	圧力開放型 鍵蝶番付					蓮田市仕様
	T-25 φ600	11	組			
転落防止用梯子	ロック付					
	φ600用	11	組			
耐スリップ機能						
	φ600用	4	組			
口環変形防止用金具	高さ調整金具3本セット					
	L=250mm M16	11	組			
無収縮剤	1,875kg/m ³					
	セメント系プレミックスタイプ	225	kg			
調整リング						
	H=10cm	15	個			
〃						
	H=15cm	2	個			
斜壁ブロック						
	H=45cm	7	個			
〃						
	H=60cm	4	個			
直壁ブロック						
	H=60cm	5	個			

続 き				平均深5.107m		
				11箇所		第C-109号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
直壁ブロック						
	H=90cm	1	個			
〃						
	H=120cm	1	個			
〃						
	H=150cm	3	個			
〃						
	H=180cm	11	個			
躯体ブロック						
	H=150cm	1	個			
〃						
	H=180cm	3	個			
〃						
	H=180cm(Ⅱ種)	7	個			
底版ブロック						
	H=13cm	4	個			
〃						
	H=13cm(Ⅱ種)	7	個			
削孔費(1号組立)						
	塩ビ管φ200	7	箇所			

続 き		平均深5.107m				第 C-109 号
当 一 位 代 価 表						
		11箇所				
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
削孔費(1号組立)	塩ビ管 φ250	4	箇所			
底部工	1号組立	11	箇所			D-169
組立マンホール設置工	閉所型月単位					
	1号 3m以下	1	箇所			
組立マンホール設置工	閉所型月単位					
	1号 3m超～4m以下	2	箇所			
組立マンホール設置工	閉所型月単位					
	1号 4m超～	8	箇所			
計						
						計＝総数量(11箇所)
1箇所当り						
						計/11

内副管		平均深1.73m				第 C-110 号
当 一 位 代 価 表						
		1箇所				
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
硬質塩化ビニル管	フレンエント`直管					
	VU φ 150	2.74	m			
内副管用クロス管						
	VU φ 200x150	2	個			
内副管用固定バンド`						
	VU φ 150	4	個			
接着剤						
	VU φ 150	1	個			
副管用90° 曲管						
	VU φ 150	2	個			
内副管取付工						
		2	箇所			D-170
計						
						計＝総数量(2箇所)
1箇所当り						
						計/2

取付管推進(圧入式)						
VUφ150mm、鞘管φ250mm、90°		当 一 位 代 価 表			平均推進長 5.65m 1箇所	第 C-117 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
取付管推進工		5.65	m			D-171
コア抜き工	本管VPφ250	1	箇所			D-172
硬質塩化ビニル管 挿入工	取付管VUφ150	4.05	m			D-173
中込め注入工		0.11	m ³			D-174
鋼製鞘管撤去工		5.65	m			D-175
計						計＝総数量(1箇所)
1箇所当り						計/1

仮設備(圧入式)						
VUφ150mm、鞘管φ250mm、90°		当 一 位 代 価 表			1式	第 C-118 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
位置出し工	本管土被り 5m未満(現況深)	1	式			D-176
推進設備工	地上設置等	1	箇所			D-177
中込め注入設備工		1	箇所			D-178
取付部確認工		1	箇所			D-179
計						

舗装切断						
当 一 位 代 価 表 1m 第 C-121 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
舗装切断	As t=15cm以下	28.4	m			施工パッケージ-5
アスファルト切断濁水処分費	中間処理後、最終処分場へ搬入					
	(焼却又は熔融含まず)	0.07	m3			
アスファルト切断濁水運搬費	積載量2 t					
	運搬距離10kmまで	1	台			
計						計＝総数量(28.4m)
1m当り						計/28.4

舗装版破碎						
当 一 位 代 価 表 1m2 第 C-122 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
舗装版破碎	As t=15cm以下	13.1	m2			施工パッケージ-6
計						計＝総数量(13.1m2)
1m2当り						計/13.1

表層						
当 一 位 代 価 表 1m3 第 C-125 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
基層	再生粗粒度As					
	5cm	12.8	m2			施工パッケージ-10
表層	再生密粒度As					
	5cm	12.8	m2			施工パッケージ-11
計						
						計=総数量(12.8m2)
1m2当り						
						計/12.8

安全費						
当 一 位 代 価 表 1式 第 C-126 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
交通誘導員 A	有資格者					枝線
	週休2日		人			
交通誘導員						枝線
	週休2日		人			
計						

事業損失防止施設費						
当 一 位 代 価 表 1式 第 C-127 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土質ボーリング						幹線
	φ66mm 粘性土・シルト(ノコアダマシ)	29.0	m			
土質ボーリング						幹線
	φ66mm 砂・砂質土(ノコアダマシ)	73.2	m			
観測井設置工						
		102.2	m			D-182
水質監視工						幹線
	PH試験	297	回			
土質ボーリング						枝線
	φ66mm 粘性土・シルト(ノコアダマシ)	24.8	m			
土質ボーリング						枝線
	φ66mm 砂・砂質土(ノコアダマシ)	29.2	m			
観測井設置工						
		54.0	m			D-182
水質監視工						枝線
	PH試験	151	回			
計						

運搬費						
当 一 位 代 価 表 1式 第 C-128 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
仮設材運搬工	往復					幹線
	積込・取卸	8.608	t			D-183
〃						枝線
	〃	4.025	t			D-183
計						

[illegible]

当 一 位 代 価 表

1式

第 C-129 号

[illegible][illegible]

材	料
規	格

数量

單位

單 價

金額

摘 要

D 代 価

推進工 高耐荷力管推進泥水式(K17-1～K17-2) 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-1 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
滑材	土質A, HP450		L			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付					
	4 t 積・2.9 t 吊		日			E-1
発動発電機運転	排対型 ディーゼル駆動					
	125kVA		日			E-2
諸雑費		1	式			
計						以上1日当り
1m当り						平均日進量

続 き 高耐荷力管推進泥水式(K17-1～K17-2) 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-1 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
平均日進量	＝掘進長÷掘進日数＝					K17-1～K17-2
掘進長	＝推進延長	97.75	m			
掘進日数	＝ {掘進長－(L1+L2)} ÷ 日進量 + (L1+L2) ÷ (1/2×日進量)					
			日			
L1:初期掘進長		5.0	m			
L2:到達掘進長		2.5	m			
日進量	半管 土質A, HP450		m			

機械器具損料(1)						
高耐荷力管推進泥水式(K17-1～K17-2) 当 一 位 代 価 表 1式 第 D-2 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
先導体	HP φ 450用					
	5.5kW		日			
元押装置	半管用					
	φ 350～500		日			
滑材注入装置	200L					
	φ 200～500		日			
レーザートランシット						
			日			
トータルステーション						
			日			
レベル						
			日			
引抜装置	半管用					
	φ 350～500		日			
計						

続 き						
高耐荷力管推進泥水式(K17-1～K17-2) 当 一 位 代 価 表 1式 第 D-2 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
先導体供用日数	＝(掘進機据付日数＋掘進日数＋掘進機撤去日数)×α					
			日			
元押装置供用日数	＝(元押装置据付日数＋推進日数＋元押装置撤去日数)×α					
			日			
掘進日数						
			日	D-1		
推進日数	＝(掘進機の据付日数＋掘進日数＋掘進機の撤去日数)					
			日			
掘進機据付日数						
			日			
掘進機撤去日数	分割撤去					
	小型立坑		日			
元押装置据付日数						
			日			
元押装置撤去日数						
			日			
段取替え						
	方向転換		日	※両発進 上流パソ計上		

推進工 高耐荷力管推進泥水式(K17-2～K17-3) 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-3 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
滑材	土質A, HP450		L			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付 4 t 積・2.9 t 吊		日			E-1
発動発電機運転	排対型 ディーゼル駆動 125kVA		日			E-2
諸雑費		1	式			
計						以上1日当り
1m当り						平均日進量

続 き 高耐荷力管推進泥水式(K17-2～K17-3) 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-3 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
平均日進量	＝掘進長÷掘進日数＝					K17-1～K17-2
掘進長	＝推進延長	97.75	m			
掘進日数	＝ {掘進長－(L1+L2)} ÷日進量＋(L1+L2)÷(1/2×日進量)					
			日			
L1:初期掘進長		5.0	m			
L2:到達掘進長		2.5	m			
日進量	半管 土質A, HP450		m			

機械器具損料(1)						
高耐荷力管推進泥水式(K17-2～K17-3) 当 一 位 代 価 表 1式 第 D-4 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
先導体	HP φ 450用					
	5. 5kW		日			
元押装置	半管用					
	φ 350～500		日			
滑材注入装置	200L					
	φ 200～500		日			
レーザートランシット						
			日			
トータルステーション						
			日			
レベル						
			日			
引抜装置	半管用					
	φ 350～500		日			
計						

続 き						
高耐荷力管推進泥水式(K17-2～K17-3) 当 一 位 代 価 表 1式 第 D-4 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
先導体供用日数	＝(掘進機据付日数＋掘進日数＋掘進機撤去日数＋段取替え)×α					
			日			
元押装置供用日数	＝(元押装置据付日数＋推進日数＋元押装置撤去日数＋段取替え)×α					
			日			
掘進日数						
			日	D-3		
推進日数	＝(掘進機の据付日数＋掘進日数＋掘進機の撤去日数)					
			日			
掘進機据付日数						
			日			
掘進機撤去日数	分割撤去					
	小型立坑		日			
元押装置据付日数						
			日			
元押装置撤去日数						
			日			
段取替え						
	方向転換		日	※両発進 上流パソ計上		

推進工 高耐荷力管推進泥水式(K17-3～K18-1) 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-5 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
滑材	土質A, HP450		L			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付					
	4 t 積・2.9 t 吊		日			E-1
発動発電機運転	排対型 ディーゼル駆動					
	125kVA		日			E-2
諸雑費		1	式			
計						以上1日当り
1m当り						平均日進量

続 き 高耐荷力管推進泥水式(K17-3～K18-1) 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-5 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
平均日進量	＝掘進長÷掘進日数＝					K17-1～K17-2
掘進長	＝推進延長	73.15	m			
掘進日数	＝ {掘進長－(L1+L2)} ÷日進量＋(L1+L2)÷(1/2×日進量)					
			日			
L1:初期掘進長		5.0	m			
L2:到達掘進長		2.5	m			
日進量	半管 土質A, HP450		m			

機械器具損料(1)						
高耐荷力管推進泥水式(K17-3～K18-1) 当 一 位 代 価 表 1式 第 D-6 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
先導体	HP φ 450用					
	5.5kW		日			
元押装置	半管用					
	φ 350～500		日			
滑材注入装置	200L					
	φ 200～500		日			
レーザートランシット						
			日			
トータルステーション						
			日			
レベル						
			日			
引抜装置	半管用					
	φ 350～500		日			
計						

続 き						
高耐荷力管推進泥水式(K17-3～K18-1) 当 一 位 代 価 表 1式 第 D-6 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
先導体供用日数	＝(掘進機据付日数＋掘進日数＋掘進機撤去日数)×α					
			日			
元押装置供用日数	＝(元押装置据付日数＋推進日数＋元押装置撤去日数)×α					
			日			
掘進日数						
			日	D-5		
推進日数	＝(掘進機の据付日数＋掘進日数＋掘進機の撤去日数)					
			日			
掘進機据付日数						
			日			
掘進機撤去日数	分割撤去					
	小型立坑		日			
元押装置据付日数						
			日			
元押装置撤去日数						
			日			
段取替え						
	方向転換		日	※両発進 上流パソ計上		

推進工						
高耐荷力管推進泥水式(K18-1～K18-2) 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-7 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
滑材	土質A, HP450		L			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付					
	4 t 積・2.9 t 吊		日			E-1
発動発電機運転	排対型 ディーゼル駆動					
	125kVA		日			E-2
諸雑費		1	式			
計						以上1日当り
1m当り						平均日進量

続 き						
高耐荷力管推進泥水式(K18-1～K18-2) 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-7 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
平均日進量	＝掘進長÷掘進日数＝					K17-1～K17-2
掘進長	＝推進延長	68.65	m			
掘進日数	＝ {掘進長－(L1+L2)} ÷日進量＋(L1+L2)÷(1/2×日進量)					
			日			
L1:初期掘進長		5.0	m			
L2:到達掘進長		2.5	m			
日進量	半管 土質A, HP450		m			

機械器具損料(1)						
高耐荷力管推進泥水式(K18-1～K18-2) 当 一 位 代 価 表 1式 第 D-8 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
先導体	HP φ 450用					
	5.5kW		日			
元押装置	半管用					
	φ 350～500		日			
滑材注入装置	200L					
	φ 200～500		日			
レーザートランシット						
			日			
トータルステーション						
			日			
レベル						
			日			
引抜装置	半管用					
	φ 350～500		日			
計						

続 き						
高耐荷力管推進泥水式(K18-1～K18-2) 当 一 位 代 価 表 1式 第 D-8 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
先導体供用日数	＝(掘進機据付日数＋掘進日数＋掘進機撤去日数＋段取替え)×α					
			日			
元押装置供用日数	＝(元押装置据付日数＋推進日数＋元押装置撤去日数＋段取替え)×α					
			日			
掘進日数						
			日	D-7		
推進日数	＝(掘進機の据付日数＋掘進日数＋掘進機の撤去日数)					
			日			
掘進機据付日数						
			日			
掘進機撤去日数	分割撤去					
	小型立坑		日			
元押装置据付日数						
			日			
元押装置撤去日数						
			日			
段取替え						
	方向転換		日	※両発進 上流パソ計上		

推進工						
高耐荷力管推進泥水式(K18-2～K19-1-1) 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-9 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
滑材	土質A, HP450		L			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付					
	4 t 積・2.9 t 吊		日			E-1
発動発電機運転	排対型 ディーゼル駆動					
	125kVA		日			E-2
諸雑費		1	式			
計						以上1日当り
1m当り						平均日進量

続 き						
高耐荷力管推進泥水式(K18-2～K19-1-1) 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-9 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
平均日進量	=掘進長÷掘進日数 =					K17-1～K17-2
掘進長	=推進延長	67.95	m			
掘進日数	= {掘進長－(L1+L2)} ÷日進量 + (L1+L2) ÷ (1/2×日進量)					
			日			
L1:初期掘進長		5.0	m			
L2:到達掘進長		2.5	m			
日進量	半管 土質A, HP450		m			

機械器具損料(1)						
高耐荷力管推進泥水式(K18-2～K19-1-1) 当 一 位 代 価 表 1式 第 D-10 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
先導体	HP φ 450用					
	5.5kW		日			
元押装置	半管用					
	φ 350～500		日			
滑材注入装置	200L					
	φ 200～500		日			
レーザートランシット						
			日			
トータルステーション						
			日			
レベル						
			日			
引抜装置	半管用					
	φ 350～500		日			
計						

続 き						
高耐荷力管推進泥水式(K18-2～K19-1-1) 当 一 位 代 価 表 1式 第 D-10 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
先導体供用日数	＝(掘進機据付日数＋掘進日数＋掘進機撤去日数)×α					
			日			
元押装置供用日数	＝(元押装置据付日数＋推進日数＋元押装置撤去日数)×α					
			日			
掘進日数						
			日	D-9		
推進日数	＝(掘進機の据付日数＋掘進日数＋掘進機の撤去日数)					
			日			
掘進機据付日数						
			日			
掘進機撤去日数	分割撤去					
	小型立坑		日			
元押装置据付日数						
			日			
元押装置撤去日数						
			日			
段取替え						
	方向転換		日	※両発進 上流パソ計上		

推進工						
高耐荷力管推進泥水式(K19-1-1～K19-1-2) 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-11 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
滑材	土質A, HP450		L			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付					
	4 t 積・2.9 t 吊		日			E-1
発動発電機運転	排対型 ディーゼル駆動					
	125kVA		日			E-2
諸雑費		1	式			
計						以上1日当り
1m当り						平均日進量

続 き						
高耐荷力管推進泥水式(K19-1-1～K19-1-2) 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-11 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
平均日進量	＝掘進長÷掘進日数＝					K17-1～K17-2
掘進長	＝推進延長	65.25	m			
掘進日数	＝ {掘進長－(L1+L2)} ÷日進量＋(L1+L2)÷(1/2×日進量)					
			日			
L1:初期掘進長		5.0	m			
L2:到達掘進長		2.5	m			
日進量	半管 土質A, HP450		m			

機械器具損料(1)						
高耐荷力管推進泥水式(K19-1-1～K19-1-2) 当 一 位 代 価 表 1式 第 D-12 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
先導体	HP φ 450用					
	5. 5kW		日			
元押装置	半管用					
	φ 350～500		日			
滑材注入装置	200L					
	φ 200～500		日			
レーザートランシット						
			日			
トータルステーション						
			日			
レベル						
			日			
引抜装置	半管用					
	φ 350～500		日			
計						

続 き						
高耐荷力管推進泥水式(K19-1-1～K19-1-2) 当 一 位 代 価 表 1式 第 D-12 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
先導体供用日数	＝(掘進機据付日数＋掘進日数＋掘進機撤去日数＋段取替え)×α					
			日			
元押装置供用日数	＝(元押装置据付日数＋推進日数＋元押装置撤去日数＋段取替え)×α					
			日			
掘進日数						
			日	D-11		
推進日数	＝(掘進機の据付日数＋掘進日数＋掘進機の撤去日数)					
			日			
掘進機据付日数						
			日			
掘進機撤去日数	分割撤去					
	小型立坑		日			
元押装置据付日数						
			日			
元押装置撤去日数						
			日			
段取替え						
	方向転換		日	※両発進 上流パソ計上		

推進工						
高耐荷力管推進泥水式(K19-1-2～K19-2-1) 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-13 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
滑材	土質A, HP450		L			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付					
	4 t 積・2.9 t 吊		日			E-1
発動発電機運転	排対型 ディーゼル駆動					
	125kVA		日			E-2
諸雑費		1	式			
計						以上1日当り
1m当り						平均日進量

続 き						
高耐荷力管推進泥水式(K19-1-2～K19-2-1) 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-13 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
平均日進量	＝掘進長÷掘進日数＝					K17-1～K17-2
掘進長	＝推進延長	62.95	m			
掘進日数	＝ {掘進長－(L1+L2)} ÷日進量＋(L1+L2)÷(1/2×日進量)					
			日			
L1:初期掘進長		5.0	m			
L2:到達掘進長		2.5	m			
日進量	半管					
	土質A, HP450		m			

機械器具損料(1)						
高耐荷力管推進泥水式(K19-1-2～K19-2-1) 当 一 位 代 価 表 1式 第 D-14 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
先導体	HP φ 450用					
	5.5kW		日			
元押装置	半管用					
	φ 350～500		日			
滑材注入装置	200L					
	φ 200～500		日			
レーザートランシット						
			日			
トータルステーション						
			日			
レベル						
			日			
引抜装置	半管用					
	φ 350～500		日			
計						

続 き						
高耐荷力管推進泥水式(K19-1-2～K19-2-1) 当 一 位 代 価 表 1式 第 D-14 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
先導体供用日数	＝(掘進機据付日数＋掘進日数＋掘進機撤去日数)×α					
			日			
元押装置供用日数	＝(元押装置据付日数＋推進日数＋元押装置撤去日数)×α					
			日			
掘進日数						
			日	D-13		
推進日数	＝(掘進機の据付日数＋掘進日数＋掘進機の撤去日数)					
			日			
掘進機据付日数						
			日			
掘進機撤去日数	分割撤去					
	小型立坑		日			
元押装置据付日数						
			日			
元押装置撤去日数						
			日			
段取替え						
	方向転換		日	※両発進 上流パ○ン計上		

推進工						
高耐荷力管推進泥水式(K19-2-1～K19-3-1) 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-15 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
滑材	土質A, HP450		L			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付					
	4 t 積・2.9 t 吊		日			E-1
発動発電機運転	排対型 ディーゼル駆動					
	125kVA		日			E-2
諸雑費		1	式			
計						以上1日当り
1m当り						平均日進量

続 き						
高耐荷力管推進泥水式(K19-2-1～K19-3-1) 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-15 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
平均日進量	＝掘進長÷掘進日数＝					K17-1～K17-2
掘進長	＝推進延長	18.30	m			
掘進日数	＝ {掘進長－(L1+L2)} ÷日進量＋(L1+L2)÷(1/2×日進量)					
			日			
L1:初期掘進長		5.0	m			
L2:到達掘進長		2.5	m			
日進量	半管					
	土質A, HP450		m			

機械器具損料(1)						
高耐荷力管推進泥水式(K19-2-1～K19-3-1) 当 一 位 代 価 表 1式 第 D-16 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
先導体	HP φ 450用					
	5. 5kW		日			
元押装置	半管用					
	φ 350～500		日			
滑材注入装置	200L					
	φ 200～500		日			
レーザートランシット						
			日			
トータルステーション						
			日			
レベル						
			日			
引抜装置	半管用					
	φ 350～500		日			
計						

続 き						
高耐荷力管推進泥水式(K19-2-1～K19-3-1) 当 一 位 代 価 表 1式 第 D-16 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
先導体供用日数	＝(掘進機据付日数＋掘進日数＋掘進機撤去日数)×α					
			日			
元押装置供用日数	＝(元押装置据付日数＋推進日数＋元押装置撤去日数)×α					
			日			
掘進日数						
			日	D-15		
推進日数	＝(掘進機の据付日数＋掘進日数＋掘進機の撤去日数)					
			日			
掘進機据付日数						
			日			
掘進機撤去日数	分割撤去					
	小型立坑		日			
元押装置据付日数						
			日			
元押装置撤去日数						
			日			
段取替え						
	方向転換		日	※両発進 上流パソ計上		

推進工						
高耐荷力管推進泥水式(K20-1～既設元-189) 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-17 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
滑材	土質A, HP450		L			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付					
	4 t 積・2.9 t 吊		日			E-1
発動発電機運転	排対型 ディーゼル駆動					
	125kVA		日			E-2
諸雑費		1	式			
計						以上1日当り
1m当り						平均日進量

続 き						
高耐荷力管推進泥水式(K20-1～既設元-189) 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-17 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
平均日進量	=掘進長÷掘進日数 =					K17-1～K17-2
掘進長	=推進延長	40.55	m			
掘進日数	= {掘進長 - (L1+L2)} ÷ 日進量 + (L1+L2) ÷ (1/2×日進量)					
			日			
L1:初期掘進長		5.0	m			
L2:到達掘進長		2.5	m			
日進量	半管					
	土質A, HP450		m			

機械器具損料(1)						
高耐荷力管推進泥水式(K20-1～既設元-189) 当 一 位 代 価 表 1式 第 D-18 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
先導体	HP φ 450用					
	5. 5kW		日			
元押装置	半管用					
	φ 350～500		日			
滑材注入装置	200L					
	φ 200～500		日			
レーザートランシット						
			日			
トータルステーション						
			日			
レベル						
			日			
引抜装置	半管用					
	φ 350～500		日			
計						

続 き						
高耐荷力管推進泥水式(K20-1～既設元-189) 当 一 位 代 価 表 1式 第 D-18 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
先導体供用日数	＝(掘進機据付日数＋掘進日数＋掘進機撤去日数)×α					
			日			
元押装置供用日数	＝(元押装置据付日数＋推進日数＋元押装置撤去日数)×α					
			日			
掘進日数						
			日	D-17		
推進日数	＝(掘進機の据付日数＋掘進日数＋掘進機の撤去日数)					
			日			
掘進機据付日数						
			日			
掘進機撤去日数	分割撤去					
	小型立坑		日			
元押装置据付日数						
			日			
元押装置撤去日数						
			日			
段取替え						
	方向転換		日	※両発進 上流パソ計上		

レジンコンクリート管布設工						
RS φ 500mm (HP φ 450mm)		当 一 位 代 価 表			1m	第 D-19 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
バックホウ運転	クローラ排対型クレーン機能付					
	2.9 t 吊 山積0.45m3級		日			E-3
諸雑費		1	式			
計						以上10m当り
1m当り						計/10m

坑口工(鋼製ケーシング立坑)						
高耐荷力管推進泥水式RS φ 500mm		当 一 位 代 価 表			1箇所	第 D-20 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
坑口金物	止水器					
	呼び径450用 (HP)	1	組			
普通作業員	週休2日		人			
鋼材溶接工		3.5	m			E-4
鋼材切断工		7.0	m			E-5
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ジャブ型4.9 t 吊		日			
諸雑費		1	式			
計						

坑口工(鋼矢板立坑)						
高耐荷力管推進泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1箇所 第 D-21 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
坑口金物	止水器					
	呼び径450用 (HP)	1	組			
普通作業員						
	週休2日		人			
鋼材溶接工						
		3.5	m			E-4
鋼材切断工						
		7.0	m			E-5
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ジャブ型4.9t吊		日			
諸雑費						
		1	式			
計						

坑口工(既設マンホール)						
高耐荷力管推進泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1箇所 第 D-22 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
坑口金物	止水器					
	呼び径450用 (HP)	1	組			
普通作業員						
	週休2日		人			
鋼材溶接工						
		3.5	m			E-4
鋼材切断工						
		7.0	m			E-5
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ジャブ型4.9t吊		日			
諸雑費						
		1	式			
計						

[illegible][illegible]

推進用機器据付撤去工						
高耐荷力管推進泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1箇所 第 D-25 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
溶接工	週休2日		人			
床板材	2.0m×3～4.5cm×12cm	0.1	m3			
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ジャブ型4.9t吊		日			
諸雑費		1	式			
計						以上設備工
据換工						上記設備工×50%

掘進機発進用受台工						
高耐荷力管推進泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1箇所 第 D-26 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
鋼材設置工		0.32	t			E-8
鋼材撤去工		0.32	t			E-9
鋼材賃料		1	式			
諸雑費		1	式			
計						

先導体据付工(2分割)						
高耐荷力管推進泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1箇所 第 D-27 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ｼﾌﾞ型16 t 吊		日			
諸雑費		1	式			
計						

先導体分割搬出工(2分割)						
高耐荷力管推進泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1箇所 第 D-28 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ｼﾌﾞ型4.9 t 吊		日			
諸雑費		1	式			
計						

到達受台工						
高耐荷力管推進泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1箇所 第 D-29 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
鋼材設置工		0.571	t			E-8
鋼材撤去工		0.571	t			E-9
鋼材賃料		1	式			
諸雑費		1	式			
計						

掘進機組立・整備工						
高耐荷力管推進泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1台 第 D-30 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
機械工	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ジャブ型4.9t吊		日			
鋼材	250×250×9/14 SS400 小口(5t以下)	0.7	t			
消耗部品費		1	式			
試運転調整工		1	式			
計						

先導体ビット補修工 高耐荷力管推進泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1回 第 D-31 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
溶接工	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
酸素ガス	ボンベ	8.50	m3			
アセチレンガス	ボンベ	6.30	k g			
溶接棒	高張力鋼	1.20	k g			
溶接棒	硬化肉盛	0.24	k g			
カッタービット	呼び径450HP	6	個			
外周ビット	呼び径450HP	2	個			

続 き 高耐荷力管推進泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-31 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
センターカッタービット	呼び径450HP	3	個			
電気溶接機損料	交流アーク溶接機(手動) 250A		供用日			
諸雑費		1	式			
計						
1m当り						計/350m(耐用延長)

送泥管設置撤去工						
高耐荷力管推進泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1式 第 D-32 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
(送泥管) 配管工	週休2日		人			
(排泥管) 配管工	週休2日		人			
(送泥管) 普通作業員	週休2日		人			
(排泥管) 普通作業員	週休2日		人			
配管材(1)損料	送泥用φ50	1	式			E-10
配管材(1)損料	排泥用φ50	1	式			E-11
計						
地上・立坑用	設置撤去計上					人
坑内用	撤去のみ計上					人
						人

送泥ポンプ据付撤去工						
高耐荷力管推進泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1台 第 D-33 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
配管工	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
電工	週休2日		人			
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型4.9t吊		日			
計						

排泥ポンプ据付撤去工 高耐荷力管推進泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1台 第 D-34 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
配管工	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
電工	週休2日		人			
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ジャブ型4.9 t 吊		日			
計						

計測機器類設置撤去工 高耐荷力管推進泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1箇所 第 D-35 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
電工	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ジャブ型4.9 t 吊		日			
計						

ポンプ及び計測機器類機械器具損料等						
高耐荷力管推進泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1式 第 D-36 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
送泥ポンプ	5.5kW		日			
排泥ポンプ	7.5kW		日			
立坑バイパス装置	半管用		現場			
〃	〃		日			
フレキシブルホース	半管用		現場			
〃	〃		日			
計						

泥水処理装置据付撤去工						
高耐荷力管推進泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1基 第 D-37 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
電工	週休2日		人			
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ジャブ型4.9t吊		日			
計						

水槽据付撤去工						
高耐荷力管推進泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1基 第 D-38 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ジャブ型4.9t吊		日			
計						

処理設備付帯作業工						
高耐荷力管推進泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1基 第 D-39 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
電工	週休2日		人			
配管工	週休2日		人			
溶接工	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ジャブ型4.9t吊		日			
諸雑費		1	式			
計						

処理設備機械器具損料等 高耐荷力管推進泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1式 第 D-40 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
泥水処理装置	I 型 15.8kW		日			
移送ポンプ(Pa)	3B 2.2kW		日			
移送ポンプ(Pe)	3B 2.2kW		日			
水槽	10m3		日			
ベルトコンベヤ			日			
計						

作泥材 高耐荷力管推進泥水式RSφ500mm 当 一 位 代 価 表 1式 第 D-41 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
粘土		65,950	k g			
ベントナイト	ハルメッシュ200	24,730	k g			
CMC	泥水調整材	410	k g			
水		238.7	m3			
計						

ポンプ運転工 作業時排水						
当 一 位 代 価 表						
1日						
第 D-44 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員	週休2日		人			
軽油	1, 2号 ハートル給油		L			
工事用水中ポンプ賃料	潜水ポンプ 口径150mm, 全揚程15m		日			
発動発電機賃料	排対型 ディーゼル駆動 25kVA		日			
諸雑費		1	式			
計						

薬液注入工 (K17-1 坑口下流)						
二重管スレーナ工法 複相式						
当 一 位 代 価 表						
1本						
第 D-45 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
注入材料	溶液型無機 瞬結タイプ	569	L			
〃	溶液型無機 中結タイプ	513	L			
ボーリングマシン損料	油圧式 5.5kW級		日			
薬液注入ポンプ損料	5～20L/min×2		日			
削孔消耗材料費		1	式			
注入消耗材料費		1	式			
諸雑費		1	式			

[illegible]

薬液注入工 (K17-2 坑口上流)						
二重管スレーナ工法 複相式		当 一 位 代 価 表			1本	第 D-46 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
注入材料	溶液型無機 瞬結タイプ°	543	L			
	溶液型無機 中結タイプ°	452	L			
ボーリングマシン損料	油圧式					
	5.5kW級		日			
薬液注入ポンプ損料	5～20L/min×2		日			
削孔消耗材料費		1	式			
注入消耗材料費		1	式			
諸雑費		1	式			

[illegible]

薬液注入工 (K17-2 坑口下流)						
二重管スレーナ工法 複相式		当 一 位 代 価 表			1本	第 D-47 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
注入材料	溶液型無機 瞬結タイプ°	548	L			
〃	溶液型無機 中結タイプ°	442	L			
ボーリングマシン損料	油圧式 5.5kW級		日			
薬液注入ポンプ損料	5～20L/min×2		日			
削孔消耗材料費		1	式			
注入消耗材料費		1	式			
諸雑費		1	式			

続 き 二重管スレーナ工法 複相式 当 一 位 代 価 表 1本 第 D-47 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
計						

薬液注入工 (K17-3 坑口上流) 二重管スレーナ工法 複相式 当 一 位 代 価 表 1本 第 D-48 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
注入材料	溶液型無機 瞬結タイプ	602	L			
	溶液型無機 中結タイプ	446	L			
ボーリングマシン損料	油圧式					
	5.5kW級		日			
薬液注入ポンプ損料	5～20L/min×2		日			
削孔消耗材料費		1	式			
注入消耗材料費		1	式			
諸雑費		1	式			

続 き 二重管スレーナ工法 複相式 当 一 位 代 価 表 1本 第 D-48 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
計						

薬液注入工 (K17-3 坑口下流) 二重管スレーナ工法 複相式 当 一 位 代 価 表 1本 第 D-49 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
注入材料	溶液型無機 瞬結タイプ	604	L			
	溶液型無機 中結タイプ	442	L			
ボーリングマシン損料	油圧式					
	5.5kW級		日			
薬液注入ポンプ損料	5～20L/min×2		日			
削孔消耗材料費		1	式			
注入消耗材料費		1	式			
諸雑費		1	式			

続 き						
二重管スレーナ工法 複相式		当 一 位 代 価 表			1本	第 D-49 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
計						

薬液注入工 (K18-1 坑口上流)						
二重管スレーナ工法 複相式		当 一 位 代 価 表			1本	第 D-50 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
注入材料	溶液型無機 瞬結タイプ	572	L			
	溶液型無機 中結タイプ	392	L			
ボーリングマシン損料	油圧式					
	5.5kW級		日			
薬液注入ポンプ損料	5～20L/min×2		日			
削孔消耗材料費		1	式			
注入消耗材料費		1	式			
諸雑費		1	式			

[illegible]

薬液注入工 (K18-1 坑口下流)						
二重管スレーナ工法 複相式		当 一 位 代 価 表			1本	第 D-51 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
注入材料	溶液型無機 瞬結タイプ°	597	L			
〃	溶液型無機 中結タイプ°	395	L			
ボーリングマシン損料	油圧式 5.5kW級		日			
薬液注入ポンプ損料	5～20L/min×2		日			
削孔消耗材料費		1	式			
注入消耗材料費		1	式			
諸雑費		1	式			

続 き 二重管スレーナ工法 複相式						
当 一 位 代 価 表 1本 第 D-51 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
計						

薬液注入工 (K18-2 坑口上流) 二重管スレーナ工法 複相式						
当 一 位 代 価 表 1本 第 D-52 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
注入材料	溶液型無機 瞬結タイプ	474	L			
	溶液型無機 中結タイプ	710	L			
ボーリングマシン損料	油圧式					
	5.5kW級		日			
薬液注入ポンプ損料	5～20L/min×2		日			
削孔消耗材料費		1	式			
注入消耗材料費		1	式			
諸雑費		1	式			

続 き 二重管スレーナ工法 複相式 当 一 位 代 価 表 1本 第 D-52 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
計						

薬液注入工 (K18-2 坑口下流) 二重管スレーナ工法 複相式 当 一 位 代 価 表 1本 第 D-53 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
注入材料	溶液型無機 瞬結タイプ	474	L			
	溶液型無機 中結タイプ	710	L			
ボーリングマシン損料	油圧式					
	5.5kW級		日			
薬液注入ポンプ損料	5～20L/min×2		日			
削孔消耗材料費		1	式			
注入消耗材料費		1	式			
諸雑費		1	式			

[illegible]

薬液注入工 (K19-1-1 坑口上流)						
二重管スレーナ工法 複相式		当 一 位 代 価 表			1本	第 D-54 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
注入材料	溶液型無機 瞬結タイプ°	441	L			
〃	溶液型無機 中結タイプ°	662	L			
ボーリングマシン損料	油圧式 5.5kW級		日			
薬液注入ポンプ損料	5～20L/min×2		日			
削孔消耗材料費		1	式			
注入消耗材料費		1	式			
諸雑費		1	式			

続 き 二重管スレーナ工法 複相式 当 一 位 代 価 表 1本 第 D-54 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
計						

薬液注入工 (K19-1-1 坑口下流) 二重管スレーナ工法 複相式 当 一 位 代 価 表 1本 第 D-55 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
注入材料	溶液型無機 瞬結タイプ	448	L			
	溶液型無機 中結タイプ	672	L			
ボーリングマシン損料	油圧式					
	5.5kW級		日			
薬液注入ポンプ損料	5～20L/min×2		日			
削孔消耗材料費		1	式			
注入消耗材料費		1	式			
諸雑費		1	式			

[illegible]

薬液注入工 (K19-1-2 坑口上流)						
二重管スレーナ工法 複相式		当 一 位 代 価 表			1本	第 D-56 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
注入材料	溶液型無機 瞬結タイプ°	474	L			
	溶液型無機 中結タイプ°	710	L			
ボーリングマシン損料	油圧式					
	5.5kW級		日			
薬液注入ポンプ損料	5～20L/min×2		日			
削孔消耗材料費		1	式			
注入消耗材料費		1	式			
諸雑費		1	式			

[illegible]

薬液注入工 (K19-1-2 坑口下流)						
二重管スレーナ工法 複相式		当 一 位 代 価 表			1本	第 D-57 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
注入材料	溶液型無機 瞬結タイプ	474	L			
	溶液型無機 中結タイプ	710	L			
ボーリングマシン損料	油圧式					
	5.5kW級		日			
薬液注入ポンプ損料						
	5～20L/min×2		日			
削孔消耗材料費						
		1	式			
注入消耗材料費						
		1	式			
諸雑費						
		1	式			

[illegible]

薬液注入工 (K19-2-1 坑口上流)						
二重管スレーナ工法 複相式		当 一 位 代 価 表			1本	第 D-58 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
注入材料	溶液型無機 瞬結タイプ°	430	L			
〃	溶液型無機 中結タイプ°	646	L			
ボーリングマシン損料	油圧式 5.5kW級		日			
薬液注入ポンプ損料	5～20L/min×2		日			
削孔消耗材料費		1	式			
注入消耗材料費		1	式			
諸雑費		1	式			

続 き 二重管スレーナ工法 複相式 当 一 位 代 価 表 1本 第 D-58 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
計						

薬液注入工 (K19-2-1 坑口下流) 二重管スレーナ工法 複相式 当 一 位 代 価 表 1本 第 D-59 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
注入材料	溶液型無機 瞬結タイプ	484	L			
	溶液型無機 中結タイプ	726	L			
ボーリングマシン損料	油圧式					
	5.5kW級		日			
薬液注入ポンプ損料	5～20L/min×2		日			
削孔消耗材料費		1	式			
注入消耗材料費		1	式			
諸雑費		1	式			

[illegible]

薬液注入工 (K19-3-1 坑口上流)						
二重管スレーナ工法 複相式		当 一 位 代 価 表			1本	第 D-60 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
注入材料	溶液型無機 瞬結タイプ°	437	L			
〃	溶液型無機 中結タイプ°	656	L			
ボーリングマシン損料	油圧式 5.5kW級		日			
薬液注入ポンプ損料	5～20L/min×2		日			
削孔消耗材料費		1	式			
注入消耗材料費		1	式			
諸雑費		1	式			

続 き 二重管スレーナ工法 複相式 当 一 位 代 価 表 1本 第 D-60 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
計						

薬液注入工 (K20-1 坑口下流) 二重管スレーナ工法 複相式 当 一 位 代 価 表 1本 第 D-61 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
注入材料	溶液型無機 瞬結タイプ	446	L			
	溶液型無機 中結タイプ	669	L			
ボーリングマシン損料	油圧式					
	5.5kW級		日			
薬液注入ポンプ損料	5～20L/min×2		日			
削孔消耗材料費		1	式			
注入消耗材料費		1	式			
諸雑費		1	式			

続 き 二重管スレーナ工法 複相式 当 一 位 代 価 表 1本 第 D-61 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
計						

薬液注入工(既設元-189 坑口上流) 二重管スレーナ工法 複相式 当 一 位 代 価 表 1本 第 D-62 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
注入材料	溶液型無機 瞬結タイプ	430	L			
	溶液型無機 中結タイプ	646	L			
ボーリングマシン損料	油圧式					
	5.5kW級		日			
薬液注入ポンプ損料	5～20L/min×2		日			
削孔消耗材料費		1	式			
注入消耗材料費		1	式			
諸雑費		1	式			

続 き						
二重管スレーナ工法 複相式		当 一 位 代 価 表			1本	第 D-62 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
計						

注入設備据付・解体工						
車上		当 一 位 代 価 表			1現場	第 D-63 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付 4 t 積・2.9 t 吊		時間			E-13
トラック損料	4～4.5 t 積		供用日			
諸雑費		1	式			
小計						
トラック損料	(注入時)		日			E-14
小計						
計						

塩ビ管挿入工(塩ビ管 φ 500mm)						
鋼製さや管ボールリング(一重ケーシング) 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-65 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付 4 t 積・2.9 t 吊		日			E-15
発動発電機運転	排対型 ディーゼル駆動 45kVA		日			E-18
塩ビ管挿入工 機械器具損料			日			E-19
諸雑費		1	式			
計						以上1日当り
1m当り						

中込め注入工(さや管 φ 800mm)						
鋼製さや管ボールリング(一重ケーシング) 当 一 位 代 価 表 1m3 第 D-66 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
グラウトポンプ	37～100L/min		日			
グラウトミキサ	200L-2槽		日			
発動発電機運転	排対型 ディーゼル駆動 45kVA		日			E-18
注入材料費		3.5	m3			E-20
諸雑費		1	式			
計						以上1日当り
1m3当り						

坑口工(さや管 φ 800mm)						
鋼製さや管ボーリング(一重ケーシング) 当 一 位 代 価 表 1箇所 第 D-67 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	週休2日		人			
坑口金物	止水器 呼び径800用	1	組			
鋼材溶接工		4.4	m			E-4
鋼材切断工		8.8	m			E-5
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付 4 t 積・2.9 t 吊		日			E-15
諸雑費		1	式			
計						

坑口工(さや管 φ 800mm)						
鋼製さや管ボーリング(一重ケーシング) 当 一 位 代 価 表 1箇所 第 D-68 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	週休2日		人			
坑口金物	止水器 呼び径800用	1	組			
鋼材溶接工		4.4	m			E-4
鋼材切断工		8.8	m			E-5
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付 4 t 積・2.9 t 吊		日			E-15
諸雑費		1	式			
計						

中込め注入設備工(設置・撤去)						
鋼製さや管ボーリング(一重ケーシング) 当 一 位 代 価 表 1箇所 第 D-71 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付 4 t 積・2.9 t 吊		日			E-15
諸雑費		1	式			
計						

薬液注入工(K19-3-1 坑口下流)						
二重管ストレナ工法 複相式 当 一 位 代 価 表 1本 第 D-72 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
注入材料	溶液型無機 瞬結タイプ	491	L			
〃	溶液型無機 中結タイプ	737	L			
ボーリングマシン損料	油圧式 5.5kW級		日			
薬液注入ポンプ損料	5～20L/min×2		日			
削孔消耗材料費		1	式			
注入消耗材料費		1	式			
諸雑費		1	式			

[illegible]

薬液注入工 (K20-1 坑口上流)						
二重管スレーナ工法 複相式		当 一 位 代 価 表			1本	第 D-73 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
注入材料	溶液型無機					
	瞬結タイプ°	482	L			
〃	溶液型無機					
	中結タイプ°	723	L			
ボーリングマシン損料	油圧式					
	5.5kW級		日			
薬液注入ポンプ損料						
	5～20L/min×2		日			
削孔消耗材料費						
		1	式			
注入消耗材料費						
		1	式			
諸雑費						
		1	式			

続 き 二重管スレーナ工法 複相式						
当 一 位 代 価 表 1本 第 D-73 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
計						

注入設備据付・解体工 車上						
当 一 位 代 価 表 1現場 第 D-74 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
トラック損料	(注入時)		日			E-14
計						

圧入掘削積込工						
φ 2500mm 粘性土 (N ≤ 5)		当 一 位 代 価 表			1m	第 D-75 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
圧入機運転	全周回転圧入					
	φ 2500用		時間			E-21
クラムシェル運転	油圧・テレスコピック式クローラ型					
	平積0.60m3級		時間			E-22
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ジャブ型25 t 吊		日			
諸雑費		1	式			
計						

圧入掘削積込工						
φ 2500mm 砂質土 (N ≤ 30)		当 一 位 代 価 表			1m	第 D-76 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
圧入機運転	全周回転圧入					
	φ 2500用		時間			E-21
クラムシェル運転	油圧・テレスコピック式クローラ型					
	平積0.60m3級		時間			E-22
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ジャブ型25 t 吊		日			
諸雑費		1	式			
計						

圧入掘削積込工						
φ 2000mm 粘性土 (N ≤ 5)		当 一 位 代 価 表			1m	第 D-77 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
圧入機運転	全周回転圧入					
	φ 2000以下用		時間			E-23
クラムシェル運転	油圧・テレスコピック式クローラ型					
	平積0.60m3級		時間			E-22
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ジャブ型25 t 吊		日			
諸雑費		1	式			
計						

圧入掘削積込工						
φ 2000mm 砂質土 (N ≤ 30)		当 一 位 代 価 表			1m	第 D-78 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
圧入機運転	全周回転圧入					
	φ 2000以下用		時間			E-23
クラムシェル運転	油圧・テレスコピック式クローラ型					
	平積0.60m3級		時間			E-22
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ジャブ型25 t 吊		日			
諸雑費		1	式			
計						

ケーシング引上工						
φ 2500mm		当 一 位 代 価 表			1箇所	第 D-81 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
ケーシング引上工		1.2	m			E-25
計						

ケーシング引上工						
φ 2000mm以下		当 一 位 代 価 表			1箇所	第 D-82 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
ケーシング引上工		0.9	m			E-26
計						

ケーシング撤去工						
φ 2500mm		当 一 位 代 価 表			1箇所	第 D-83 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付 4 t 積・2.9 t 吊		時間			E-13
諸雑費		1	式			
計						

ケーシング撤去工						
φ 2000mm以下		当 一 位 代 価 表			1箇所	第 D-84 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付 4 t 積・2.9 t 吊		時間			E-13
諸雑費		1	式			
計						

ケーシング切断工						
当 一 位 代 価 表 1m 第 D-85 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
溶接工	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
諸雑費		1	式			
計						以上10m当り
1m当り						計/10

底盤コンクリート打設工						
当 一 位 代 価 表 1m3 第 D-86 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
コンクリート	30-18-20(25)	10.4	m3			
諸雑費		1	式			
計						以上10m3当り
1m3当り						計/10

機械設置撤去工						
φ 2500mm						
当 一 位 代 価 表						
1回						
第 D-87 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
圧入機運転	全周回転圧入					
	φ 2500用		時間			E-21
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ジャブ型25 t 吊		日			
諸雑費		1	式			
計						

機械設置撤去工						
φ 2000mm以下						
当 一 位 代 価 表						
1回						
第 D-88 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
圧入機運転	全周回転圧入					
	φ 2000以下用		時間			E-23
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ジャブ型16 t 吊		日			
諸雑費		1	式			
計						

うわ水排水工						
当 一 位 代 価 表						
				1箇所	第 D-89 号	
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ジャブ型4.9 t 吊		日			
諸雑費		1	式			
計						

スライム処理工						
当 一 位 代 価 表						
				1箇所	第 D-90 号	
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
諸雑費		1	式			
計						

排土処理工						
当 一 位 代 価 表 1m3 第 D-91 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
汚泥吸排車運転費	3.1～3.5 t 車					DID区間あり
	7.0km以下		日			E-27
泥水処分費		100	m3			
諸雑費		1	式			
計						以上100m3当り
1m3当り						計/100m3

埋戻工(発生土)						
バックホ 平積0.20m3級、タンパ 当 一 位 代 価 表 1m3 第 D-92 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
発生土		133.0	m3			
バックホウ運転	クローラ型, 排出ガス対策型2次					
	平積0.20m3級		時間			E-28
タンパ締固め	60～80kg	100	m3			施工パッケージ-1
諸雑費		1	式			
計						以上100m3当り
1m3当り						計/100m3

発生土運搬工						
10t車 片道0.5km、バックホ0.60m3積 当 一 位 代 価 表 1m3 第 D-93 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転	オンロード・デイスール					DID区分なし
	10t車 片道0.5km		日			E-29
発生土処分費						
	場内処分	100	m3			
諸雑費						
		1	式			
計						以上100m3当り
1m3当り						計/100m3

発生土運搬工						
4t車 片道0.5km、バック0.20m3積 当 一 位 代 価 表 1m3 第 D-94 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転	オンロード・デイスール					DID区分なし
	4t車 片道0.5km		日			E-30
発生土処分費						
	場内処分	10	m3			
諸雑費						
		1	式			
計						以上10m3当り
1m3当り						計/10m3

立坑掘削工 (H≤6.0m)						
バックホウ 平積0.60m ³ 級 A≤20m ² 当 一 位 代 価 表 1m ³ 第 D-95 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
バックホウ運転	クローラ型, 排出カス対策型2次					
	平積0.60m ³ 級		時間			E-31
諸雑費		1	式			
計						以上1日当り
1m ³ 当り						

立坑掘削工 (H>6.0m)						
クラムシェル 平積0.40m ³ 級 A≤20m ² 当 一 位 代 価 表 1m ³ 第 D-96 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
クラムシェル運転	油圧・テレスコピック式クローラ型					
	平積0.40m ³ 級		時間			E-32
諸雑費		1	式			
計						以上1日当り
1m ³ 当り						

鋼矢板圧入						
Ⅲ型L=11.0m、圧入長12m以下(N _{max} ≤25) 当 一 位 代 価 表 1枚 第 C-97 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
鳶工	週休2日		人			
油圧式杭 圧入引抜運転	排対型エンジン式ユニット 圧入力981～1471kN		供用日			E-33
ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策型2次 油圧伸縮ジャブ型25 t 吊		供用日			E-34
諸雑費		1	式			
計						以上10枚当り
1枚当り						計/10枚

鋼矢板引抜						
Ⅲ型L=11.0m、圧入長9m以下(N _{max} ≤25) 当 一 位 代 価 表 1枚 第 C-98 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
鳶工	週休2日		人			
油圧式杭 圧入引抜運転	排対型エンジン式ユニット 圧入力981～1471kN		供用日			E-33
ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策型2次 油圧伸縮ジャブ型25 t 吊		供用日			E-34
諸雑費		1	式			
計						以上10枚当り
1枚当り						計/10枚

鋼矢板引抜						
Ⅲ型L=11.0m、圧入長6m以下(Nmax≤25) 当 一 位 代 価 表 1枚 第 C-99 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
鳶工	週休2日		人			
油圧式杭 圧入引抜運転	排対型エンジン式ユニット 圧入力981～1471kN		供用日			E-33
ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策型2次 油圧伸縮ジャブ型25 t 吊		供用日			E-34
諸雑費		1	式			
計						以上10枚当り
1枚当り						計/10枚

油圧式杭圧入引抜機据付・解体						
当 一 位 代 価 表 1回 第 C-100 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
鳶工	週休2日		人			
油圧式杭 圧入引抜運転	排対型エンジン式ユニット 圧入力981～1471kN		供用日			E-33
ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策型2次 油圧伸縮ジャブ型25 t 吊		供用日			E-34
諸雑費		1	式			
計						

切梁・腹起し設置						
当 一 位 代 価 表 1 t 第 C-101 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
鳶工	週休2日		人			
溶接工	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ジャブ型25 t 吊		日			
諸雑費		1	式			
計						以上10 t 当り
1 t 当り						計/10

切梁・腹起し撤去						
当 一 位 代 価 表 1 t 第 C-102 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
鳶工	週休2日		人			
溶接工	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ジャブ型25 t 吊		日			
諸雑費		1	式			
計						以上10 t 当り
1 t 当り						計/10

高圧噴射攪拌工(立坑底盤)						
二重管工法 改良径1.6m		当 一 位 代 価 表			1本	第 D-103 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
二重管工法改良材	標準タイプ	2.67	m3			
削孔損耗費	二重管工法 砂質土N≦30	8.86	m			
注入損耗費	二重管工法	2.67	m3			
高圧噴射攪拌式 地盤改良機損料	二重管専用型 11kW		日			
超高压ポンプ損料	19.6MPa 20～100L/min		日			
空気圧縮機運転	可搬式・エンジン駆動・スクェア型 吐出量5.0m3/min		日			E-35
トラッククレーン賃料	油圧伸縮ジャブ型4.9t吊		日			

[illegible]

注入設備据付・解体 高圧噴射攪拌工(二重管工法) 当 一 位 代 価 表 1現場 第 D-104 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ジャブ型25 t 吊		日			
諸雑費		1	式			
計						

圧入掘削積込工 φ 1800mm 粘性土(N≦5) 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-105 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
圧入機運転	回転圧入					
	φ 1800用		時間			E-36
クラムシェル運転	油圧・テレスコピック式クローラ型					
	平積0.26～0.30m3級		時間			E-37
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ジャブ型25 t 吊		日			
諸雑費		1	式			
計						

圧入掘削積込工 φ 1800mm 砂質土(N≦30) 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-106 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
圧入機運転	回転圧入 φ 1800用		時間			E-36
クラムシェル運転	油圧・テレスコピック式クローラ型 平積0.26～0.30m ³ 級		時間			E-37
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 油圧伸縮ジャブ型25 t 吊		日			
諸雑費		1	式			
計						

仮設ケーシング設置撤去工 φ 1800mm 当 一 位 代 価 表 1箇所 第 D-107 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
圧入機運転	回転圧入 φ 1800用		時間			E-36
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 油圧伸縮ジャブ型25 t 吊		日			
諸雑費		1	式			
計						

底盤コンクリート打設工						
当 一 位 代 価 表 1m3 第 D-108 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
コンクリート	30-18-20(25)	10.4	m3			
諸雑費		1	式			
計						以上10m3当り
1m3当り						計/10

機械設置撤去工						
φ 1800mm 当 一 位 代 価 表 1回 第 D-109 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
圧入機運転	回転圧入 φ 1800用		時間			E-36
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ジャブ型25 t 吊		日			
諸雑費		1	式			
計						

うわ水排水工						
当 一 位 代 価 表						
				1箇所	第 D-110 号	
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
トラッククレーン賃料	油圧伸縮ジャブ型4.9 t 吊		日			
諸雑費		1	式			
計						

スライム処理工						
当 一 位 代 価 表						
				1箇所	第 D-111 号	
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
諸雑費		1	式			
計						

矩形マンホール据付工						
□1800x1800mm		当 一 位 代 価 表			1箇所	第 D-112 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ｼﾌﾞ型16 t 吊		日			
諸雑費		1	式			
計						

蓋(受枠共)及び調整コンクリート据付工						
上部工		当 一 位 代 価 表			1箇所	第 D-113 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
トラッククレーン賃料						
	油圧伸縮ｼﾌﾞ型4.9 t 吊		日			
諸雑費		1	式			
計						

底部工						
2号組立マンホール		当 一 位 代 価 表			1箇所	第 D-114 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
インバートコンクリート	無筋構造物					
	18N/mm2	1.14	m3			施工パッケージ-2
モルタル上塗り工	配合 1:2					
	t=2cm	4.72	m2			E-38
型枠						
	合板円形型枠	0.73	m2			施工パッケージ-4
下部調整コンクリート	無筋構造物					
	18N/mm2	0.27	m3			施工パッケージ-2
計						
						計=総数量(3箇所)
1箇所当り						
						計/3

底部工						
1号組立マンホール		当 一 位 代 価 表			1箇所	第 D-115 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
インバートコンクリート	無筋構造物					
	18N/mm2	0.72	m3			施工パッケージ-2
モルタル上塗り工	配合 1:2					
	t=2cm	3.57	m2			E-38
型枠						
	合板円形型枠	2.21	m2			施工パッケージ-4
下部調整コンクリート	無筋構造物					
	18N/mm2	0.61	m3			施工パッケージ-2
計						
						計=総数量(4箇所)
1箇所当り						
						計/4

推進工 低耐荷力泥土圧一工程VPφ250mm 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-116 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
滑材			L			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付 4 t 積・2.9 t 吊		日			E-15
推進工 機械器具損料(1)			日			E-39
推進工 機械器具損料(2)	No.5025-1 ～No.5025-2		日			E-40
諸雑費		1	式			
計						以上1日当り
1m当り						

推進工 低耐荷力泥土圧一工程VPφ250mm 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-117 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
滑材			L			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付 4 t 積・2.9 t 吊		日			E-15
推進工 機械器具損料(1)			日			E-39
推進工 機械器具損料(2)	No.5025-2 ～No.5025-3		日			E-41
諸雑費		1	式			
計						以上1日当り
1m当り						

推進工 低耐荷力泥土圧一工程VPφ250mm 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-118 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
滑材			L			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付 4 t 積・2.9 t 吊		日			E-15
推進工 機械器具損料(1)			日			E-39
推進工 機械器具損料(2)	No.5025-3 ～No.5027-1		日			E-42
諸雑費		1	式			
計						以上1日当り
1m当り						

推進工 低耐荷力泥土圧一工程VPφ250mm 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-119 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
滑材			L			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付 4 t 積・2.9 t 吊		日			E-15
推進工 機械器具損料(1)			日			E-39
推進工 機械器具損料(2)	No.5027-1 ～No.5029-1		日			E-43
諸雑費		1	式			
計						以上1日当り
1m当り						

推進工 低耐荷力泥土圧一工程VP φ 250mm 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-120 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
滑材			L			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付 4 t 積・2.9 t 吊		日			E-15
推進工 機械器具損料(1)			日			E-39
推進工 機械器具損料(2)	No.5029-1 ～No.K19-1-1		日			E-44
諸雑費		1	式			
計						以上1日当り
1m当り						

スクリーコンベヤ類撤去工 低耐荷力泥土圧一工程VP φ 250, 200mm 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-121 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付 4 t 積・2.9 t 吊		日			E-15
諸雑費		1	式			
計						以上1日当り
1m当り						

[illegible]

硬質塩化ビニル管布設工						
VP φ 250mm		当 一 位 代 価 表			1m	第 D-123 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
諸雑費		1	式			
計						以上10m当り
1m当り						計/10m

坑口工						
呼び径VP250		当 一 位 代 価 表			1箇所	第 D-124 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
止水器		1	組			Bタイプ
鋼材溶接工		2.1	m			E-4
鋼材切断工		4.2	m			E-5
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付 4 t 積・2.9 t 吊		日			E-15
計						

鏡切り工						
呼び径VP250		当 一 位 代 価 表			1箇所	第 D-125 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
鏡切り工		1.9	m			E-6
計						

推進設備工						
低耐荷力泥土圧一工程VPφ250,200mm 当 一 位 代 価 表 1箇所 第 D-126 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
電工	週休2日		人			
トラッククレーン賃料	油圧伸縮ジャブ型4.9t吊		日			
諸雑費		1	式			
計						
推進設備据換工						上記×50%

先導体据付撤去工						
低耐荷力泥土圧一工程(分割回収) 当 一 位 代 価 表 1台 第 D-127 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付 4t積・2.9t吊		日			E-15
諸雑費		1	式			
計						

第 D-128 号

名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
注入材料	溶液型無機					
	瞬結タイプ°	468	L			
〃	溶液型無機					
	中結タイプ°	521	L			
ボーリングマシン損料	油圧式					
	5.5kW級		日			
薬液注入ポンプ損料	5～20L/min×2		日			
削孔消耗材料費						
		1	式			
注入消耗材料費						
		1	式			
諸雑費						
		1	式			

続 き

二重管スレーナ工法 複相式

当 一 位 代 価 表

1本

第 D-128 号

[illegible]

推進工 低耐荷力泥土圧一工程VPφ200mm 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-140 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
滑材			L			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付 4 t 積・2.9 t 吊		日			E-15
推進工 機械器具損料(1)			日			E-46
推進工 機械器具損料(2)	No.5020-1 ～No.5020-2		日			E-48
諸雑費		1	式			
計						以上1日当り
1m当り						

推進工 低耐荷力泥土圧一工程VPφ200mm 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-141 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
滑材			L			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付 4 t 積・2.9 t 吊		日			E-15
推進工 機械器具損料(1)			日			E-46
推進工 機械器具損料(2)	No.5020-2 ～No.5025-1		日			E-49
諸雑費		1	式			
計						以上1日当り
1m当り						

添加材注入工						
低耐荷力泥土圧一工程VP φ 200mm 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-142 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
添加材材料費		0.050	kg			
添加材 機械器具損料		1.0	m			E-50
計						

硬質塩化ビニル管布設工						
VP φ 200mm 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-143 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
諸雑費		1	式			
計						以上10m当り
1m当り						計/10m

坑口工 呼び径VP200						
当 一 位 代 価 表						
1箇所						
第 D-144 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
止水器		1	組			Bタイプ
鋼材溶接工		1.9	m			E-4
鋼材切断工		3.8	m			E-5
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付 4 t 積・2.9 t 吊		日			E-15
計						

鏡切り工 呼び径VP200						
当 一 位 代 価 表						
1箇所						
第 D-145 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
鏡切り工		1.6	m			E-6
計						

薬液注入工 (No.5020-1 坑口上流)						
二重管スレーナ工法 複相式		当 一 位 代 価 表			1本	第 D-147 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
注入材料	溶液型無機					
	瞬結タイプ°	416	L			
〃	溶液型無機					
	中結タイプ°	504	L			
ボーリングマシン損料	油圧式					
	5.5kW級		日			
薬液注入ポンプ損料						
	5～20L/min×2		日			
削孔消耗材料費						
		1	式			
注入消耗材料費						
		1	式			
諸雑費						
		1	式			

[illegible]

第 D-149 号

名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
注入材料	溶液型無機					
	瞬結タイプ°	402	L			
〃	溶液型無機					
	中結タイプ°	518	L			
ボーリングマシン損料	油圧式					
	5.5kW級		日			
薬液注入ポンプ損料	5～20L/min×2		日			
削孔消耗材料費						
		1	式			
注入消耗材料費						
		1	式			
諸雑費						
		1	式			

続 き

二重管スレーナ工法 複相式

当一位代 俣 表

1本

第 D-149 号

[illegible]

圧入掘削積込工						
φ 1800mm 砂質土 (N ≤ 30)		当 一 位 代 価 表			1m	第 D-154 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
圧入機運転	全周回転圧入					
	φ 2000以下用		時間			E-23
クラムシェル運転	油圧・テレスコピック式クローラ型					
	平積0.40m3級		時間			E-32
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ジャブ型16 t 吊		日			
諸雑費		1	式			
計						

圧入掘削積込工						
φ 1500mm 粘性土 (N ≤ 5)		当 一 位 代 価 表			1m	第 D-155 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
圧入機運転	全周回転圧入					
	φ 2000以下用		時間			E-23
クラムシェル運転	油圧・テレスコピック式クローラ型					
	平積0.15～0.20m3級		時間			E-51
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ジャブ型16 t 吊		日			
諸雑費		1	式			
計						

圧入掘削積込工 φ1500mm 砂質土(N≤30) 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-156 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
圧入機運転	全周回転圧入					
	φ2000以下用		時間			E-23
クラムシエル運転	油圧・テレスコピック式ローラ型					
	平積0.15～0.20m ³ 級		時間			E-51
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ジャブ型16t吊		日			
諸雑費		1	式			
計						

ケーシング溶接工 φ1800mm 当 一 位 代 価 表 1箇所 第 D-157 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
ケーシング溶接工	φ1800	5.7	m			E-24
計						

ケーシング溶接工						
φ 1500mm		当 一 位 代 価 表			1箇所	第 D-158 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
ケーシング溶接工	φ 1500	4.7	m			E-24
計						

円形覆工板設置工						
φ 2000mm以下		当 一 位 代 価 表			1箇所	第 D-159 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付 4 t 積・2.9 t 吊		時間			E-13
諸雑費		1	式			
計						

円形覆工板撤去工						
φ 2000mm以下		当 一 位 代 価 表			1箇所	第 D-160 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付 4 t 積・2.9 t 吊		時間			E-13
諸雑費		1	式			
計						

円形覆工板開閉工						
φ 2000mm以下		当 一 位 代 価 表			1回	第 D-161 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付 4 t 積・2.9 t 吊		時間			E-13
諸雑費		1	式			
計						

機械掘削工						
バックホウ 平積0.20m3級		当 一 位 代 価 表			1m3	第 D-162 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
バックホウ運転	クローラ型, 排出ガス対策型2次					
	平積0.20m3級		時間			E-28
諸雑費		1	式			
計						以上100m3当り
1m3当り						計/100m3

埋戻工(再生砂)						
バックホウ 平積0.20m3級、タンパ		当 一 位 代 価 表			1m3	第 D-163 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
再生砂		126.0	m3			100×(1.20/0.95)
バックホウ運転	クローラ型, 排出ガス対策型2次					
	平積0.20m3級		時間			E-28
タンパ締固め	60～80kg	100	m3			施工パッケージ-1
諸雑費		1	式			
計						以上100m3当り
1m3当り						計/100m3

砂基礎工 材工共						
当 一 位 代 価 表						
1m3						
第 D-164 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
再生砂						1m3×(1.20/0.95)
		1.26	m3			
砂基礎設置	閉所型月単位					
	機械施工(手間のみ)	1	m3			
計						

アルミ矢板 建込・引抜工 掘削深3.5m以下						
当 一 位 代 価 表						
1m						
第 D-165 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役						
	週休2日		人			建込+引抜
特殊作業員						
	週休2日		人			建込+引抜
普通作業員						
	週休2日		人			建込+引抜
バックホウ運転	クローラ型, 排出ガス対策型2次					建込
	平積0.20m3級		時間			E-28
トラッククレーン賃料						引抜
	油圧伸縮ジャブ型4.9t吊		日			
諸雑費						
		1	式			
計						
						以上100m当り
1m当り						
						計/100m

軽量金属支保 設置・撤去工						
2段梁		当 一 位 代 価 表			1m	第 D-166 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	腹起材					
	週休2日		人			設置＋撤去
特殊作業員	腹起材					
	週休2日		人			設置＋撤去
普通作業員	腹起材					
	週休2日		人			設置＋撤去
土木一般世話役	切梁材(水圧式)					
	週休2日		人			設置＋撤去
特殊作業員	切梁材(水圧式)					
	週休2日		人			設置＋撤去
普通作業員	切梁材(水圧式)					
	週休2日		人			設置＋撤去
諸雑費		1	式			
計						
						以上100m当り
1m当り						
						計/100m

ポンプ運転工						
作業時排水		当 一 位 代 価 表			1日	第 D-167 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
潜水ポンプ損料	口径50mm, 揚程5m		日			
発動発電機損料	ガソリンエンジン駆動					
	3kVA		日			
諸雑費		1	式			
計						

ポンプ据付・撤去工						
当 一 位 代 価 表 1現場 第 D-168 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	週休2日		人			
計						

底部工						
1号組立マンホール 当 一 位 代 価 表 1箇所 第 D-169 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
再生クラッシャーラン	RC-40	0.68	m3			0.57×(1+0.2)
インバートコンクリート	無筋構造物					
	18N/mm2	1.72	m3			施工パッケージ-2
モルタル上塗り工	配合 1:2					
	t=2cm	8.24	m2			E-38
型枠	合板円形型枠	2.50	m2			施工パッケージ-4
	無筋構造物					
下部調整コンクリート	18N/mm2	0.69	m3			施工パッケージ-2
計						計＝総数量(11箇所)
1箇所当り						計/11

内副管取付工						
1.5m以上から2.0m未満		当 一 位 代 価 表			1箇所	第 D-170 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
諸雑費		1	式			
計						

取付管推進工						
VUφ150mm、鞘管φ250mm、90°		当 一 位 代 価 表			1m	第 D-171 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付 4 t 積・2.9 t 吊		日			E-52
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動 排対型1次 37/45kVA		日			E-53
強力吸引車運転	4.5 t 車, 147kW		日			E-54
推進工 機械器具損料			日			E-55
諸雑費		1	式			
計						以上1m当り
1m当り						

コア抜き工						
本管VPφ200mm(t=11mm), 取付管φ150 当 一 位 代 価 表 1箇所 第 D-172 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付 4 t 積・2.9 t 吊		日			E-52
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動 排対型1次 37/45kVA		日			E-53
特殊取付加工		1	箇所			E-57
コアビット	呼径150用 ホールカッター	0.05	個			
コア抜き工 機械器具損料			日			E-58
諸雑費		1	式			
計						

硬質塩化ビニル管挿入工						
取付管VUφ150mm 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-173 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付 4 t 積・2.9 t 吊		日			E-52
諸雑費		1	式			
計						以上1日当り
1m当り						

中込め注入工						
当 一 位 代 価 表 1m3 第 D-174 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
グラウトポンプ損料	横型単筒 吐出量30～70L/分		日			
グラウトミキサ損料	並列2槽式 200(L)×2		日			
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動 排対型1次 20/25kVA		日			E-59
注入材料費		3.0	m3			E-60
諸雑費		1	式			
計						以上1日当り
1m3当り						

鋼製鞘管撤去工						
鞘管φ250mm、推進角度 90° 当 一 位 代 価 表 1m 第 D-175 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付 4 t 積・2.9 t 吊		日			E-52
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動 排対型1次 37/45kVA		日			E-53
推進装置損料			日			
諸雑費		1	式			
計						以上1日当り
1m当り						

位置出し工						
本管土被り5m未満(現況深)		当 一 位 代 価 表			1式	第 D-176 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
発動発電機運転	ディーゼルエンジン駆動 排対型1次					
	37/45kVA		日			E-53
送風機損料			日			
	0.75kW		日			
諸雑費		1	式			
計						

推進設備工						
地上設置等		当 一 位 代 価 表			1箇所	第 D-177 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付					
	4 t 積・2.9 t 吊		日			E-52
諸雑費		1	式			
計						

中込め注入設備工						
当 一 位 代 価 表				1箇所	第 D-178 号	
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
クレーン装置付 トラック運転	クレーン装置付 4 t 積・2.9 t 吊		日			E-52
諸雑費		1	式			
計						

取付部確認工						
当 一 位 代 価 表				1箇所	第 D-179 号	
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
テレビカメラ損料			日			
諸雑費		1	式			
計						

観測井設置工						
当 一 位 代 価 表 1m 第 D-182 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	週休2日		人			
配管工	週休2日		人			
塩ビパイプ	VP40mm	10.3	m			
砂	埋戻用	0.04	m ³			
諸雑費		1	式			
計						以上10m当り
1m当り						計/10

仮設材運搬工						
往復運搬 当 一 位 代 価 表 1 t 第 D-183 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
仮設材運搬	距離10km以内 L=12m以内	1.0	t			
積込・取卸		1.0	t			
計						

E 代 価

クレーン付トラック運転						
4 t 積・2.9 t 吊り		当 一 位 代 価 表			1日	第 E-1 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)	週休2日		人			
軽油	1, 2号					
	パトロール給油		L			
トラック損料	クレーン装置付					
	4 t 積・2.9 t 吊		供用日			
諸雑費		1	式			
計						

発動発電機運転費						
排対型1次 125kVA		当 一 位 代 価 表			1日	第 E-2 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
軽油	1, 2号					
	パトロール給油		L			
発動発電機賃料	排対型 デーゼル駆動					
	125kVA		日			
諸雑費		1	式			
計						

バックホウ運転						
クレーン機能付 平積0.35m3級, 2.9 t 吊 当 一 位 代 価 表 1日 第 E-3 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)	週休2日		人			
軽油	1, 2号 パトロール給油		L			
バックホウクレーン仕様賃料	クレーン排対型クレーン機能付					
	2.9 t 吊 山積0.45m3級		日			
諸雑費		1	式			
計						

鋼材溶接工						
当 一 位 代 価 表 1m 第 E-4 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
溶接工	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
溶接棒	径5.0mm	0.4	k g			
電気溶接機損料	交流アーク溶接機(手動)					
	250A		供用日			
諸雑費		1	式			
計						

鋼材切断工						
当 一 位 代 価 表 1m 第 E-5 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
溶接工	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
酸素ガス	ボンベ	0.163	m3			
アセチレンガス	ボンベ	0.028	k g			
諸雑費		1	式			
計						

鏡切り工						
ケーシング立坑 当 一 位 代 価 表 1m 第 E-6 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
溶接工	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
諸雑費		1	式			
計						

鏡切り工 鋼矢板Ⅲ型立坑						
当 一 位 代 価 表				1m	第 E-7 号	
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
溶接工	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
諸雑費		1	式			
計						

鋼材設置工						
当 一 位 代 価 表				1 t	第 E-8 号	
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
鳶工	週休2日		人			
溶接工	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ｼﾌﾞ型25 t 吊		日			
諸雑費		1	式			
計						以上10 t 当り
1 t 当り						計/10 t

鋼材撤去工						
当 一 位 代 価 表						
				1 t	第 E-9 号	
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
鳶工	週休2日		人			
溶接工	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ジャブ型25 t 吊		日			
諸雑費		1	式			
計						以上10 t 当り
1 t 当り						計/10 t

配管材(1) 損料						
送泥用φ50						
当 一 位 代 価 表						
				1式	第 E-10 号	
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
鋼管(半管用)	φ 350～500					
	50A 1.2m (84本)		現場			
〃	〃		日			
ジョイント(半管用)	φ 350～500					
	50A (84個)		現場			
〃	〃		日			
スリースバルブ	φ 350～500					
	50A (2個)		現場			
〃	〃		日			
計						

続 き 送泥用 φ 50 当 一 位 代 価 表 1式 第 E-10 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
地上・立坑用	Lp：泥水処理設備より立坑上まで(標準30m)、H：立坑上から推進管管底まで(平均10m)					
	L = Lp + H	40	m			
坑内用	L = 推進延長－フレキシブルホース(4m) = 592.30m(総推進延長)－4m×9(スパン数)					
		556.30	m			
配管延長計		596.30	m			
全体供用日数			日			
地上・立坑用	全体供用日数		日			日
坑内用	全体供用日数/2		日			日
						日

配管材(1)損料 排泥用 φ 50 当 一 位 代 価 表 1式 第 E-11 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
鋼管(半管用)	φ 350～500					
	50A 1.2m(84本)		現場			
〃	〃		日			
ジョイント(半管用)	φ 350～500					
	50A (84個)		現場			
〃	〃		日			
スリースバルブ	φ 350～500					
	50A (2個)		現場			
〃	〃		日			
計						

汚泥吸排車運転						
8 t 車		当 一 位 代 価 表			1日	第 E-12 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
運転手(一般)	週休2日		人			
軽油	1,2号 パトロール給油		L			
汚泥吸排車損料	吸入径75mm 8 t		供用日			
諸雑費		1	式			
計						

クレーン付トラック運転						
4 t 積・2.9 t 吊り		当 一 位 代 価 表			1時間	第 E-13 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)	週休2日		人			
軽油	1,2号 パトロール給油		L			
トラック損料	クレーン装置付 4 t 積・2.9 t 吊		時間			
諸雑費		1	式			
計						

トラック損料 (注入時)						
当 一 位 代 価 表						
1日						
第 E-14 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
トラック損料	クレーン装置付					
	4 t 積・2.9 t 吊		日			
トラック損料						
	4～4.5 t 積		日			
計						

クレーン付トラック運転 4 t 積・2.9 t 吊り						
当 一 位 代 価 表						
1日						
第 E-15 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)	週休2日		人			
	1, 2号					
軽油	パトロール給油		L			
	クレーン装置付					
トラック損料	4 t 積・2.9 t 吊		供用日			
諸雑費		1	式			
計						

発動発電機運転費 排対型1次 100kVA 当 一 位 代 価 表 1日 第 E-16 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
軽油	1,2号					
	ハートル給油		L			
発動発電機賃料	排対型 ディーゼル駆動					
	100kVA		日			
諸雑費		1	式			
計						

推進工機械器具損料 鋼製さや管 φ800mm 当 一 位 代 価 表 1日 第 E-17 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進機損料	44kW		日			
削進台			日			
電気溶接機	300A		日			
グラウトポンプ	吐出量37～100L/分		日			
工事用水槽	3m3		日			
油圧ホース	10＋5m		日			
キャブタイヤケーブル	38mm・4芯・20m		日			
グラウトホース	38mm・20m					
	30kg/m2耐圧		日			
接続ロッド	φ76		日			
スイベルロッド	φ60		日			

続 き 鋼製さや管 φ800mm 当 一 位 代 価 表 1日 第 E-17 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
ウォータースイベル	φ 60		日			
スイベルヘッド	鋼管呼び径					
	800mm用		日			
計						

発動発電機運転費 排対型1次 45kVA 当 一 位 代 価 表 1日 第 E-18 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
軽油	1, 2号					
	パトロール給油		L			
発動発電機賃料	排対型 ディーゼル駆動					
	45kVA		日			
諸雑費		1	式			
計						

塩ビ管挿入工機械器具損料						
当 一 位 代 価 表						
				1日	第 E-19 号	
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
モーターウインチ 損料						
	1.5 t × 40m/min		日			
チェーンレバーホイスト 損料						
	15kN(1.5 t) × 1.5m		日			
計						

注入材料費						
当 一 位 代 価 表						
				1m3	第 E-20 号	
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
セメント	普通ポルランド					
	25kg袋	0.50	t			
ベントナイト						
	ハルメッシュ200	100	k g			
水						
		0.8	m3			
計						

圧入機運転						
全周回転圧入機φ2500		当 一 位 代 価 表			1時間	第 E-21 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)	週休2日		人			
軽油	1,2号 パトロール給油		L			
圧入機損料	φ2500用		時間			
諸雑費		1	式			
計						

クラムシェル運転						
平積0.6m3級		当 一 位 代 価 表			1時間	第 E-22 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)	週休2日		人			
軽油	1,2号 パトロール給油		L			
クラムシェル損料	油圧・テレスコピック式クローラ型 平積0.60m3級		時間			
諸雑費		1	式			
計						

圧入機運転						
全周回転圧入機φ2000		当 一 位 代 価 表			1時間	第 E-23 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)	週休2日		人			
軽油	1, 2号 パトロール給油		L			
圧入機損料	φ2000以下		時間			
諸雑費		1	式			
計						

ケーシング溶接工						
		当 一 位 代 価 表			1m	第 E-24 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
溶接工	週休2日		人			
諸雑費		1	式			
計						以上10m当り
1m当り						計/10

ケーシング引上工 φ 2500mm						
当 一 位 代 価 表 1m 第 E-25 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
圧入機運転	全周回転圧入					
	φ 2500用		時間			E-21
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ジャブ型25 t 吊		日			
諸雑費		1	式			
計						以上10m当り
1m当り						計/10

ケーシング引上工 φ 2000mm以下						
当 一 位 代 価 表 1m 第 E-26 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	週休2日		人			
特殊作業員	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
圧入機運転	全周回転圧入					
	φ 2000以下用		時間			E-23
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型					
	油圧伸縮ジャブ型16 t 吊		日			
諸雑費		1	式			
計						以上10m当り
1m当り						計/10

汚泥吸排車運転						
3.1～3.5 t 車		当 一 位 代 価 表			1日	第 E-27 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
運転手(一般)	週休2日		人			
軽油	1,2号 パトロール給油		L			
汚泥吸排車損料	吸入径75mm 3.1～3.5 t		供用日			
諸雑費		1	式			
計						

バックホウ運転						
平積0.20m3級		当 一 位 代 価 表			1時間	第 E-28 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)	週休2日		人			
軽油	1,2号 パトロール給油		L			
バックホウ損料	クローラ型, 排出カース対策型2次 平積0.20m3級		時間			
諸雑費		1	式			
計						

ダンプトラック運転						
10 t 車		当 一 位 代 価 表			1日	第 E-29 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
運転手(一般)	週休2日		人			
軽油	1,2号					
	パトロール給油		L			
ダンプトラック損料	オンロード・ディーゼル					
	10 t 積		供用日			
タイヤ損耗費						
	10 t・良好		供用日			
諸雑費						
		1	式			
計						

ダンプトラック運転						
4 t 車		当 一 位 代 価 表			1日	第 E-30 号
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
運転手(一般)	週休2日		人			
軽油	1,2号					
	パトロール給油		L			
ダンプトラック損料	オンロード・ディーゼル					
	4 t 積		供用日			
タイヤ損耗費						
	4 t・良好		供用日			
諸雑費						
		1	式			
計						

バックホウ運転 平積0.60m3級						
当 一 位 代 価 表				1時間	第 E-31 号	
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)	週休2日		人			
軽油	1,2号 パトロール給油		L			
バックホウ損料	クローラ型, 排出ガス対策型2次 平積0.60m3級		時間			
諸雑費		1	式			
計						

クラムシェル運転 平積0.40m3級						
当 一 位 代 価 表				1時間	第 E-32 号	
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)	週休2日		人			
軽油	1,2号 パトロール給油		L			
クラムシェル損料	油圧・テレスコピック式クローラ型 平積0.40m3級		時間			
諸雑費		1	式			
計						

[illegible][illegible]

空気圧縮機運転費 可搬式・エンジン駆動 吐出量5.0m3/min 当 一 位 代 価 表 1日 第 E-35 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
軽油	1,2号					
	ハ°トル給油		L			
空気圧縮機賃料	可搬式・エンジン駆動・スクュ型					
	吐出量5.0m3/min		日			
諸雑費		1	式			
計						

圧入機運転 回転圧入機φ1800 当 一 位 代 価 表 1時間 第 E-36 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)	週休2日		人			
軽油	1,2号					
	ハ°トル給油		L			
圧入機損料						
	φ2500用		時間			
諸雑費		1	式			
計						

クラムシェル運転 平積0.3m3級 当 一 位 代 価 表 1時間 第 E-37 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)	週休2日		人			
軽油	1,2号 パトロール給油		L			
クラムシェル損料	油圧・テレスコピック式クローラ型 平積0.26～0.30m3級		時間			
諸雑費		1	式			
計						

モルタル上塗り工 配合 1:2 当 一 位 代 価 表 1m2 第 E-38 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
左官	週休2日		人			
普通作業員	週休2日		人			
モルタルコンクリート	配合 1:2	0.02	m3			施工パッケージ-3
諸雑費		1	式			
計						

推進工機械器具損料(2)						
低耐荷力泥土圧一工程VP φ 250mm 当 一 位 代 価 表 1日 第 E-41 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進器具類損料	先導体					
	呼び径250mm用	1	個			
〃	標準スクリュー・ケーシング [〃]					
	呼び径250mm用	40	本			
〃						
	ピンチ弁	1	個			
〃						
	カッタヘッド [〃]	1	個			
〃						
	油圧ホース・電気ケーブル・エアホース	10	組			
〃						
	滑材ホース	10	組			
計						
1日当り						
	No.5025-2					
	～No.5025-3	38.35m(推進延長)÷ 39本				

推進工機械器具損料(2)						
低耐荷力泥土圧一工程VP φ 250mm 当 一 位 代 価 表 1日 第 E-42 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進器具類損料	先導体					
	呼び径250mm用	1	個			
〃	標準スクリュー・ケーシング [〃]					59+1
	呼び径250mm用	60	本			
〃						
	ピンチ弁	1	個			
〃						
	カッタヘッド [〃]	1	個			
〃						59÷4
	油圧ホース・電気ケーブル・エアホース	15	組			
〃						
	滑材ホース	15	組			
計						
1日当り						
	No.5025-3					
	～No.5027-1	58.35m(推進延長)÷ 59本				

推進工機械器具損料(2)						
低耐荷力泥土圧一工程VP φ 250mm 当 一 位 代 価 表 1日 第 E-43 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進器具類損料	先導体					
	呼び径250mm用	1	個			
〃	標準スクリュー・ケーシング [°]					59+1
	呼び径250mm用	60	本			
〃	ピンチ弁	1	個			
〃	カッタヘッド [°]	1	個			
〃						59÷4
	油圧ホース・電気ケーブル・エアホース	15	組			
〃	滑材ホース	15	組			
計						
1日当り						
	No.5027-1					
	～No.5029-1	58.20m(推進延長)÷ 59本				

推進工機械器具損料(2)						
低耐荷力泥土圧一工程VP φ 250mm 当 一 位 代 価 表 1日 第 E-44 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進器具類損料	先導体					
	呼び径250mm用	1	個			
〃	標準スクリュー・ケーシング [°]					4+1
	呼び径250mm用	5	本			
〃	ピンチ弁	1	個			
〃	カッタヘッド [°]	1	個			
〃						4÷4
	油圧ホース・電気ケーブル・エアホース	1	組			
〃	滑材ホース	1	組			
計						
1日当り						
	No.5029-1					
	～No.K19-1-1	3.10m(推進延長)÷ 4本				

添加材機械器具損料 低耐荷力泥土圧一工程VP φ 250mm 当 一 位 代 価 表 1m 第 E-45 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
グラウトポンプ損料	横型単筒					
	吐出量30～70L/分		日			
グラウトミキサ損料	並列2槽式					
	200 (L) × 2		日			
計						

推進工機械器具損料(1) 低耐荷力泥土圧一工程VP φ 200mm 当 一 位 代 価 表 1日 第 E-46 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進機等損料						
	呼び径200mm用		日			
計						

推進工機械器具損料(2)						
低耐荷力泥土圧一工程VP φ 200mm 当 一 位 代 価 表 1日 第 E-47 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進器具類損料	先導体					
	呼び径200mm用	1	個			
〃	標準スクリュー・ケーシング [〃]					14+1
	呼び径200mm用	15	本			
〃	ピンチ弁	1	個			
〃	カッタヘッド [〃]	1	個			
〃						14÷4
	油圧ホース・電気ケーブル・エアホース	4	組			
〃	滑材ホース	4	組			
計						
1日当り						
	No.5019-4					
	～No.5020-1	13.55m(推進延長)÷ 14本				

推進工機械器具損料(2)						
低耐荷力泥土圧一工程VP φ 200mm 当 一 位 代 価 表 1日 第 E-48 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進器具類損料	先導体					
	呼び径200mm用	1	個			
〃	標準スクリュー・ケーシング [〃]					44+1
	呼び径200mm用	45	本			
〃	ピンチ弁	1	個			
〃	カッタヘッド [〃]	1	個			
〃						44÷4
	油圧ホース・電気ケーブル・エアホース	11	組			
〃	滑材ホース	11	組			
計						
1日当り						
	No.5020-1					
	～No.5020-2	43.85m(推進延長)÷ 44本				

推進工機械器具損料(2)						
低耐荷力泥土圧一工程VP φ 200mm 当 一 位 代 価 表 1日 第 E-49 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進器具類損料	先導体					
	呼び径200mm用	1	個			
〃	標準スクリュー・ケーシング [°]					52+1
	呼び径200mm用	53	本			
〃						
	ピンチ弁	1	個			
〃						
	カッタヘッド [°]	1	個			
〃						52÷4
	油圧ホース・電気ケーブル・エアホース	13	組			
〃						
	滑材ホース	13	組			
計						
1日当り						
	No.5020-2					
	～No.5025-1	51.25m(推進延長)÷ 52本				

添加材機械器具損料						
低耐荷力泥土圧一工程VP φ 200mm 当 一 位 代 価 表 1m 第 E-50 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
グラウトポンプ損料	横型単筒					
	吐出量30～70L/分		日			
グラウトミキサ損料	並列2槽式					
	200(L)×2		日			
計						

クラムシェル運転 平積0.20m3級 当 一 位 代 価 表 1時間 第 E-51 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)	週休2日		人			
軽油	1,2号 パトロール給油		L			
クラムシェル損料	油圧・テレスコピック式クローラ型 平積0.15～0.20m3級		時間			
諸雑費		1	式			
計						

クレーン装置付トラック運転 4 t 積、2.9 t 吊 当 一 位 代 価 表 1日 第 E-52 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)	週休2日		人			
軽油	1,2号 パトロール給油		L			
トラック損料	クレーン装置付 4 t 積・2.9 t 吊		供用日			
諸雑費		1	式			
計						

発動発電機運転費						
45kVA デーゼルエンジン駆動 排対型 当 一 位 代 価 表 1日 第 E-53 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
軽油	1,2号					
	パトロール給油		L			
発動発電機損料	デーゼルエンジン駆動 排対型1次					
	37/45kVA		日			
諸雑費		1	式			
計						

強力吸引車運転						
4.5 t 車、147kW 当 一 位 代 価 表 1日 第 E-54 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
運転手(一般)	週休2日		人			
軽油	1,2号					
	パトロール給油		L			
強力吸引車損料						
	4.5 t 車, 147kW		日			
諸雑費		1	式			
計						

推進工機械器具損料						
鋼製鞆管 φ 250						
当 一 位 代 価 表						
1日						
第 E-55 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
推進装置			日			
工事用高压洗浄機	3.7kW		日			
工事用水槽	3m3		日			
潜水ポンプ損料	口径50mm, 揚程15m		日			
損耗材料費			日			E-56
計						

推進工損耗材料費						
鋼製鞆管 φ 250						
当 一 位 代 価 表						
1日						
第 E-56 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
鋼製さや管	φ 250	1.0	m			
メタルクラウン	φ 250	1.0	m			
ホーリングビット	φ 50	1.0	m			
掘削ビット	φ 250	1.0	m			
ウォータースイベル	φ 50	1.0	m			
センターガイド	φ 250	1.0	m			
計						以上1m当り
1日当り						

[illegible][illegible]

発動発電機運転費						
25kVA デーゼールエンジン駆動 排対型 当 一 位 代 価 表 1日 第 E-59 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
軽油	1,2号					
	ハ°トル給油		L			
発動発電機損料	デーゼールエンジン駆動 排対型1次					
	20/25kVA		日			
諸雑費		1	式			
計						

注入材料費						
当 一 位 代 価 表 1m3 第 E-60 号						
名 称	材 料 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
セメント	早強ポ°ルラント°					
	25kg袋	0.50	t			
ベントナイト						
	ハルメッシュ200	100	k g			
水		0.8	m3			
計						

施工パッケージ

[illegible]

特殊作業員											
	週休2日	R	97.05	R1	51.22	%					
普通作業員											
	週休2日			R2	45.83	%					
	$R \div (R1+R2) =$			1.0000	×				計	=	

[illegible]

										計
		標準単価								
		円/m3								

[illegible][illegible][illegible]蓮 田 市

[illegible][illegible][illegible]蓮田市

[illegible][illegible][illegible]蓮田市

[illegible][illegible][illegible]

										計
		標準単価								
		円/m								

[illegible][illegible]

	1,2号										
軽油	バートル給油	Z	6.02	Z1	6.02	%					
	$Z \div (Z1) =$				1.0000	×			計		=

										計	
		標準単価									円/m2

[illegible]

運転手(一般)											
	週休2日	R	38.97	R1	38.97	%					
	R ÷ (R1) =				1.0000	×			計	=	

[illegible]蓮田市

下層路盤(歩道部適用)							
340mm(標準250mm)		施工パッケージ代価				第 8 号	
2層施工		1m2					
再生切込砕石 (RC40-0)							
名 称	材 料 規 格	構 成 比	単 位	令和7年9月 埼玉(県南)	令和5年4月 物資(東京等)	補正 係数	補 正 率

K：機械

小型バックホウ賃料	ローラ型, 標準									
	山積0.11m3(平積0.08m3)	K	5.36	K1	2.78	%				
振動ローラ賃料	舗装用搭乗・コンパインド式									
	3～4 t			K2	2.43	%				
K÷(K1+K2) = 1.0288						×		計	=	

R：労務

普通作業員	週休2日	R	69.51	R1	29.09	%				
運転手(特殊)	週休2日			R2	25.10	%				
特殊作業員	週休2日			R3	13.30	%				
R÷(R1+R2+R3) = 1.0299						×		計	=	

Z：材料

再生クラッシャーラン	RC-40	Z	25.13	Z1	23.14	%				
軽油	1,2号									
	ハートル給油			Z2	1.94	%				
Z÷(Z1+Z2) = 1.0020						×		計	=	

										計
		標準単価								円/m2

上層路盤(歩道部適用)							
300mm(標準250mm)		施工パッケージ代価				第 9 号	
2層施工							
再生粒調碎石 (RM40-0)		1m2					
名 称	材 料 規 格	構 成 比	単 位	令和7年9月 埼玉(県南)	令和5年4月 物資(東京等)	補正 係数	補 正 率

K：機械

小型バックホウ賃料	ローラ型, 標準									
	山積0.11m3(平積0.08m3)	K	4.89	K1	2.53	%				
振動ローラ賃料	舗装用搭乗・コンパインド式									
	3～4 t			K2	2.22	%				
K÷(K1+K2) =						1.0295	×		計	=

R：労務

普通作業員	週休2日	R	63.39	R1	26.53	%				
運転手(特殊)	週休2日			R2	22.89	%				
特殊作業員	週休2日			R3	12.13	%				
R÷(R1+R2+R3) =						1.0299	×		計	=

Z：材料

再生粒度調整碎石	RM-40	Z	31.72	Z1	29.90	%				
軽油	1,2号									
	ハートル給油			Z2	1.77	%				
Z÷(Z1+Z2) =						1.0016	×		計	=

										計
		標準単価								円/m2

基層（車道部）							
50mm（標準50mm）		施工パッケージ代価					第 10 号
幅員1.4m未満							
再生粗粒度As（20）, プライムコート		1m2					
名 称	材 料 規 格	構 成 比	単 位	令和7年9月 埼玉（県南）	令和5年4月 物資（東京等）	補正 係数	補 正 率

K：機械

振動ローラ損料	舗装用ハッドガイト式									
	0.5～0.6 t	K	0.48	K1	0.26	%				
振動コンパクト損料	前進型									
	40～60kg			K2	0.15	%				
K ÷ (K1+K2) = 1.1707						×			計	=

R：労務

特殊作業員	週休2日	R	46.95	R1	20.77	%				
普通作業員	週休2日			R2	14.87	%				
土木一般世話役	週休2日			R3	4.49	%				
R ÷ (R1+R2+R3) = 1.1699						×			計	=

Z：材料

再生粗粒度アスコン										
	(20)-50, 75	Z	52.57	Z1	47.28	%				
アスファルト乳剤										
	PK-3 プライムコート用			Z2	5.04	%				
ガソリン										
	レギュラー			Z3	0.18	%				
軽油	1, 2号									
	パトロール給油			Z4	0.04	%				
Z ÷ (Z1+Z2+Z3+Z4) = 1.0006						×			計	=

										計
		標準単価								円/m2

表層(車道部)								第 11 号
50mm(標準50mm)								
幅員1.4m未満								
再生密粒度As(13),タックコート								1m2
名 称	材 料 規 格	構 成 比	単 位	令和7年9月 埼玉(県南)	令和5年4月 物資(東京等)	補正 係数	補 正 率	

K：機械

[illegible]

R : 勞務

特殊作業員	週休2日	R	43.60	R1	19.29	%						
普通作業員	週休2日			R2	13.81	%						
土木一般世話役	週休2日			R3	4.17	%						
	$R \div (R1+R2+R3) =$			1.1698	$\times$				計		=	

Z : 材料

[illegible]

											計
		標準単価									
		円/m2									

数量計算書

目 次

1. 管渠工（小口径推進、管径 500mm）	
高耐荷力管推進工 泥水式	P- 1
薬液注入工	P- 5
2. 管渠工（小口径推進、管径 500mm）	
鋼製鞘管推進工 一重ケーシング式	P-20
薬液注入工	P-22
3. 立 坑 工	
立坑土工	P-26
鋼矢板立坑工	P-48
鋼製ケーシング立坑工	P-52
コンクリート立坑工	P-64
4. マンホール工	
4号矩形マンホール工	P-66
4号組立マンホール工	P-67
2号組立マンホール工	P-68
1号組立マンホール工	P-73

管 渠 工（小口径推進 管径 500mm）集 計 表
高耐荷力方式 泥水一工程式

名 称	種 別	単 位	数 量	備 考
路 線 延 長		m	614.90	
管 体 延 長		m	602.90	
推 進 延 長		m	592.30	
空 伏 延 長		m	10.6	
管 本 数	推進用レジンコンクリート管			
	RS φ 500 L=1.2m	本	498	
"	推進工法用可とう継手φ500			
	鋼製ケーシング立坑用	組	14	
"				
	既設人孔用	組	4	
発 生 土 処 理	排土処理	m ³	—	
作 泥 材		m ³	329.8	
泥 水 処 分 量	排土処理	m ³	499.7	推進掘削量含む
坑 口	鋼矢板立坑	箇所	2	
"	鋼製ケーシング	箇所	14	
"				
	既設人孔	箇所	2	
鏡 切	鋼矢板立坑	箇所	2	
"	鋼製ケーシング	箇所	14	
推 進 機 等 設 置				
		箇所	6	
"				
	方向転換	箇所	3	

管 推 進 工 (R S φ 500) 調 書

高耐荷力方式 泥水一工程式

路 線 番 号		単位	定数値	K17						K18				K19-1		小 計
測 点				No.K17-1		No.No.K17-2		No.K17-3		No.K18-1		No.K18-2		No.K19-1-1		
				～No.K17-2		～No.K17-3		～No.K18-1		～No.K18-2		～No.K19-1-1		～No.K19-1-2		
路 線 延 長		m														484.00
				100.00		100.00		75.40		70.90		70.20		67.50		
管 体 延 長		m														477.85
				98.95		99.10		74.35		69.85		69.15		66.45		
推 進 延 長		m														470.50
				97.75		97.75		73.15		68.65		67.95		65.25		
空 伏 延 長		m		上流	下流	上流	下流	上流	下流	上流	下流	上流	下流	上流	下流	7.35
				0.65	0.55	0.55	0.80	0.80	0.40	0.40	0.80	0.80	0.40	0.40	0.80	
管 材 料 等	推進用レジンコンクリート管	本														395
	RS φ 500 L=1.2m			82		82		61		58		57		55		
	推進工法用可とう継手	組														12
	鋼製ケーシング [※] 立坑用			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
		組														
既設人孔用																
	個															
立坑内																
	個															
接着カラー																
推 進 発 生 土		m3	外径													
推進機断面×推進延長				0.605	別途計算		別途計算		別途計算		別途計算		別途計算		別途計算	
推 進 設 備	坑口	箇所														
	鋼矢板立坑															
	小型立坑	箇所		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	既設人孔等	箇所														
	鏡切	箇所														
	鋼矢板立坑															
	鏡切	箇所		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	鋼製ケーシング [※]															
	推進機等設置	箇所		1				1				1				3
推進機等設置																
	箇所					1				1				1		3
方向転換																

管 推 進 工 (R S ϕ 500) 調 書
高耐荷力方式 泥水一工程式

路 線 番 号	単位	定数値	K19-1		K19-2		K20				小 計	合 計
測 点			No.K19-1-2		No.K19-2-1		No.K20-1					
			～No.K19-2-1		～No.K19-3-1		～既元-189					
路 線 延 長	m		66.00		21.00		43.90				130.90	614.90
管 体 延 長	m		64.65		19.20		41.20				125.05	602.90
推 進 延 長	m		62.95		18.30		40.55				121.80	592.30
空 伏 延 長	m		上流	下流	上流	下流	上流	下流				
			0.80	0.90	0.90	—	0.65	—			3.25	10.60
管 材 料 等	推進用レジンコンクリート管 RS ϕ 500 L=1.2m	本	53		16		34				103	498
	推進工法用可とう継手 鋼製ケーシング立坑用	組	1				1				2	14
	既設人孔用	組		1	1	1		1			4	4
	立坑内 接着カラー	個										
推 進 発 生 土 推進機断面×推進延長	m3	外径 0.605	別途計算		別途計算		別途計算					
推 進 設 備	坑口 鋼矢板立坑	箇所		1	1						2	2
	小型立坑	箇所	1				1				2	14
	既設人孔等	箇所				1		1			2	2
	鏡切 鋼矢板立坑	箇所		1	1						2	2
	鏡切 鋼製ケーシング	箇所	1				1				2	14
	推進機等設置	箇所	1		1		1				3	6
	推進機等設置 方向転換	箇所										3

高耐荷力泥水φ500 関連数量		
工 種	計 算 式	数 量
泥水500		
	No.K17-1～既設No.モト-189 592.30 m	
推進掘削土量		
	推進断面積(推進機断面)×推進延長 0.287 m ³ /m	
	0.287m ³ /m × 592.30m(推進延長) =	169.99 m ³
初期作泥量		
	※低耐荷力推進標準	3.00 m ³
補給作泥量		
	比重調整泥水土粒子重量 ※参考資料より t /本	
	比重調整泥水 ※参考資料より m ³ /本	
	比重調整清水 ※参考資料より m ³ /本	
	処理泥水量 ※参考資料より 0.662 m ³ /本	
	0.662m ³ /本 × 592.30m(推進延長)÷1.2m/本 =	326.75 m ³
作泥量		
	初期作泥量+補給作泥量 計	329.75 m ³
排泥処理量		
	掘削土量+初期作泥量+補給作泥量×推進延長 計	499.74 m ³
作泥材		
	日推協(高耐)P336 表5-2-63 作泥材の配合例(参考) 土質A	
粘土		
	150～300kg/m ³ ≒ 200kg 329.75×0.20000 t =	65.95 t
ベントナイト		
	50～100kg/m ³ ≒ 75kg 329.75×0.07500t =	24.73 t
CMC		
	1.0～1.5kg/m ³ ≒ 1.25kg 329.75×0.00125 t =	0.41 t
水		
		238.66 t

薬液注入工集計表(泥水式)

1/2

立坑番号		No.K17-1 発進	No.K17-2 両到達		No.K17-3 両発進		No.K18-1 両到達		No.K18-2 両発進		No.K19-1-1 両到達		小計
改良位置		坑口 下流	坑口 上流	坑口 下流	坑口 上流	坑口 下流	坑口 上流	坑口 下流	坑口 上流	坑口 下流	坑口 上流	坑口 下流	
1本当り 注入量	全体	1.082	0.995	0.990	1.048	1.046	0.964	0.992	1.184	1.184	1.103	1.120	11.708 KL
	溶液型 瞬結材	0.569	0.543	0.548	0.602	0.604	0.572	0.597	0.474	0.474	0.441	0.448	5.872 KL
	溶液型 緩結材	0.513	0.452	0.442	0.446	0.442	0.392	0.395	0.710	0.710	0.662	0.672	5.836 KL
削孔長	粘性土	4.216	4.366	4.416	4.296	4.316	4.896	4.946	2.080	2.080	1.640	1.640	38.892 m
	砂質土	4.300	4.300	4.300	4.300	4.300	4.300	4.300	6.081	6.101	6.185	6.235	54.702 m
	砂礫土												
注入長	粘性土	0.856	0.976	1.026	1.146	1.166	1.306	1.306					7.782 m
	砂質土	2.228	2.108	2.058	1.938	1.918	1.778	1.778	3.084	3.084	3.084	3.084	26.142 m
	砂礫土												
注入本数		9	7	7	9	9	7	6	9	9	7	6	85 本
未造成土被り		5.432	5.582	5.632	5.512	5.532	6.162	6.162	5.077	5.097	4.741	4.791	59.720 m
観測井設置 (削孔長) (改良下部)	粘性土	4.216	—	4.416	—	4.316	—	4.946	—	2.080	—	1.640	21.614 m
	砂質土	4.300	—	4.300	—	4.300	—	4.300	—	6.101	—	6.235	29.536 m
	砂礫土	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	m
	粘性土	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	m
	砂質土	1.000	—	1.000	—	1.000	—	1.000	—	1.000	—	1.000	6.000 m

薬液注入工集計表(泥水式)

2/2

立坑番号		No.K19-1-2 両発進		No.K19-2-1 発進到達立坑		No.K19-3-1 両到達立坑		No.K20-1 両発進立坑		既設 元-189 到達人孔	小計		合計
		坑口 上流	坑口 下流	坑口 上流	坑口 下流	坑口 上流	坑口 下流	坑口 上流	坑口 下流	坑口 上流			
1本当り 注入量	全体	1.184	1.184	1.076	1.210	1.093			1.115	1.076	7.938		19.646 KL
	溶液型 瞬結材	0.474	0.474	0.430	0.484	0.437			0.446	0.430	3.175		9.047 KL
	溶液型 緩結材	0.710	0.710	0.646	0.726	0.656			0.669	0.646	4.763		10.599 KL
削孔長	粘性土	2.100	2.100	1.390	1.390	1.380			1.120	1.430	10.910		49.802 m
	砂質土	6.316	6.336	6.415	6.465	6.490			6.577	6.627	45.226		99.928 m
	砂礫土												
注入長	粘性土												7.782 m
	砂質土	3.084	3.084	3.084	3.084	3.084			3.084	3.084	21.588		47.730 m
	砂礫土												
注入本数		9	9	6	8	7			9	6	54		139 本
未造成土被り		5.332	5.352	4.721	4.771	4.786			4.613	4.973	34.548		94.268 m
観測井設置 (削孔長)	粘性土	—	2.100	—	1.390	—			1.120	1.430	6.040		27.654 m
	砂質土	—	6.336	—	6.465	—			6.577	6.627	26.005		55.541 m
	砂礫土	—	—	—	—	—			—	—			m
	粘性土	—	—	—	—	—			—	—			m
	砂質土	—	1.000	—	1.000	—			1.000	1.000	4.000		10.000 m

薬液注入工（注入量の計算）泥水式

1/2

立坑番号	改良位置	対象土量(m3)					注入率 %	注入量 (kL)	材料別 注入量(kL)		注入 本数	1本当り 注入量	
		土質	N値	対象面積	注入長	V			溶液型 瞬結材	溶液型 緩結材		瞬結材 (kL)	緩結材 (kL)
No.K17-1 発進立坑	坑口 下流	粘土	ゆるい	8.53	0.856	7.30	28.0	2.044	1				
		砂	ゆるい	8.53	2.228	19.00	40.5	7.695	1	1.5	9	0.569	0.513
No.K17-2 両到達立坑	坑口 上流	粘土	ゆるい	6.18	0.976	6.03	28.0	1.688	1				
		砂	ゆるい	6.18	2.108	13.03	40.5	5.277	1	1.5	7	0.543	0.452
〃	坑口 下流	粘土	ゆるい	6.18	1.026	6.34	28.0	1.775	1				
		砂	ゆるい	6.18	2.058	12.72	40.5	5.152	1	1.5	7	0.548	0.442
No.K17-3 両発進立坑	坑口 上流	粘土	ゆるい	8.53	1.146	9.78	28.0	2.738	1				
		砂	ゆるい	8.53	1.938	16.53	40.5	6.695	1	1.5	9	0.602	0.446
〃	坑口 下流	粘土	ゆるい	8.53	1.166	9.95	28.0	2.786	1				
		砂	ゆるい	8.53	1.918	16.36	40.5	6.626	1	1.5	9	0.604	0.442
No.K18-1 両到達立坑	坑口 上流	粘土	ゆるい	6.18	1.256	7.76	28.0	2.173	1				
		砂	ゆるい	6.18	1.828	11.30	40.5	4.577	1	1.5	7	0.572	0.392
〃	坑口 下流	粘土	ゆるい	5.48	1.306	7.16	28.0	2.005	1				
		砂	ゆるい	5.48	1.778	9.74	40.5	3.945	1	1.5	6	0.597	0.395
No.K18-2 両発進立坑	坑口 上流	粘土	ゆるい	8.53			28.0		1				
		砂	ゆるい	8.53	3.084	26.31	40.5	10.656	1	1.5	9	0.474	0.710
〃	坑口 下流	粘土	ゆるい	8.53			28.0		1				
		砂	ゆるい	8.53	3.084	26.31	40.5	10.656	1	1.5	9	0.474	0.710
No.K19-1-1 両到達立坑	坑口 上流	粘土	ゆるい	6.18			28.0		1				
		砂	ゆるい	6.18	3.084	19.06	40.5	7.719	1	1.5	7	0.441	0.662
〃	坑口 下流	粘土	ゆるい	5.38			28.0		1				
		砂	ゆるい	5.38	3.084	16.59	40.5	6.719	1	1.5	6	0.448	0.672

表-1 二重管ストレーナー工法注入率表（複相方式） 一下歩(参考)P18-

土 質	N値		間隙率 ρ (%)	注入充填率 α (%)	注入率 (%)	瞬結材：緩結材	適 用
粘性土	ゆるい～中 位	0～4	70	40	28.0	1：0	目的(止水・地盤強化)により選定する。
	中 位～締った	4～8	60	40	24.0	1：1	
砂質土	ゆるい～中 位	0～30	45	90	40.5	1：1～2	ゆるい N値 0～10
	中 位～締った	30以上	35	90	31.5	1：2～3	中 位 N値 10～30
						1：3～4	締った N値 30～
砂礫土	ゆるい～中 位	0～50	40	90	36.0	1：0.5	細粒分が少ない場合
	中 位～締った	50以上	35	90	31.5	1：1～2	細粒分が多い場合又は止水を目的とする場合

薬液注入工（注入量の計算）泥水式

2/2

立坑番号	改良位置	対象土量(m3)					注入率 %	注入量 (kL)	材料別 注入量(kL)		注入 本数	1本当り 注入量	
		土質	N値	対象面積	注入長	V			溶液型 瞬結材	溶液型 緩結材		瞬結材 (kL)	緩結材 (kL)
No.K19-1-2 両発進立坑	坑口 上流	粘土	ゆるい	8.53			28.0		1				
		砂	ゆるい	8.53	3.084	26.31	40.5	10.656	1	1.5	9	0.474	0.710
〃	坑口 下流	粘土	ゆるい	8.53			28.0		1				
		砂	ゆるい	8.53	3.084	26.31	40.5	10.656	1	1.5	9	0.474	0.710
No.K19-2-1 発進到達立坑	坑口 上流	粘土	ゆるい	5.17			28.0		1				
		砂	ゆるい	5.17	3.084	15.94	40.5	6.456	1	1.5	6	0.430	0.646
〃	坑口 下流	粘土	ゆるい	7.75			28.0		1				
		砂	ゆるい	7.75	3.084	23.90	40.5	9.680	1	1.5	8	0.484	0.726
No.K19-3-1 両到達立坑	坑口 上流	粘土	ゆるい	6.13			28.0		1				
		砂	ゆるい	6.13	3.084	18.90	40.5	7.655	1	1.5	7	0.437	0.656
〃	坑口 下流	粘土	ゆるい				28.0		1				
		砂	ゆるい				40.5		1	1.5			
No.K20-1 両発進立坑	坑口 上流	粘土	ゆるい				28.0		1				
		砂	ゆるい				40.5		1	1.5			
〃	坑口 下流	粘土	ゆるい	8.03			28.0		1				
		砂	ゆるい	8.03	3.084	24.76	40.5	10.028	1	1.5	9	0.446	0.669
既設 元-189 到達人孔	坑口 上流	粘土	ゆるい	5.17			28.0		1				
		砂	ゆるい	5.17	3.084	15.94	40.5	6.456	1	1.5	6	0.430	0.646

表-1 二重管ストレナー工法注入率表（複相方式） 一下歩(参考)P18-

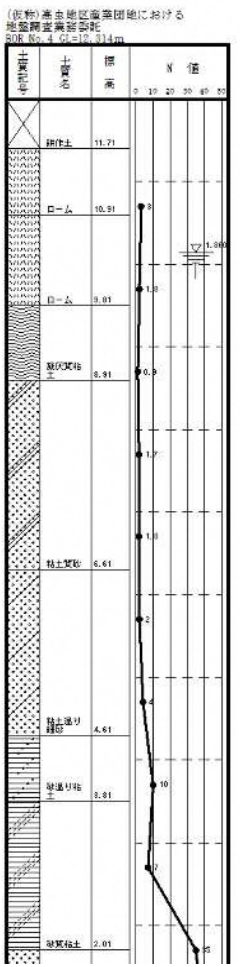
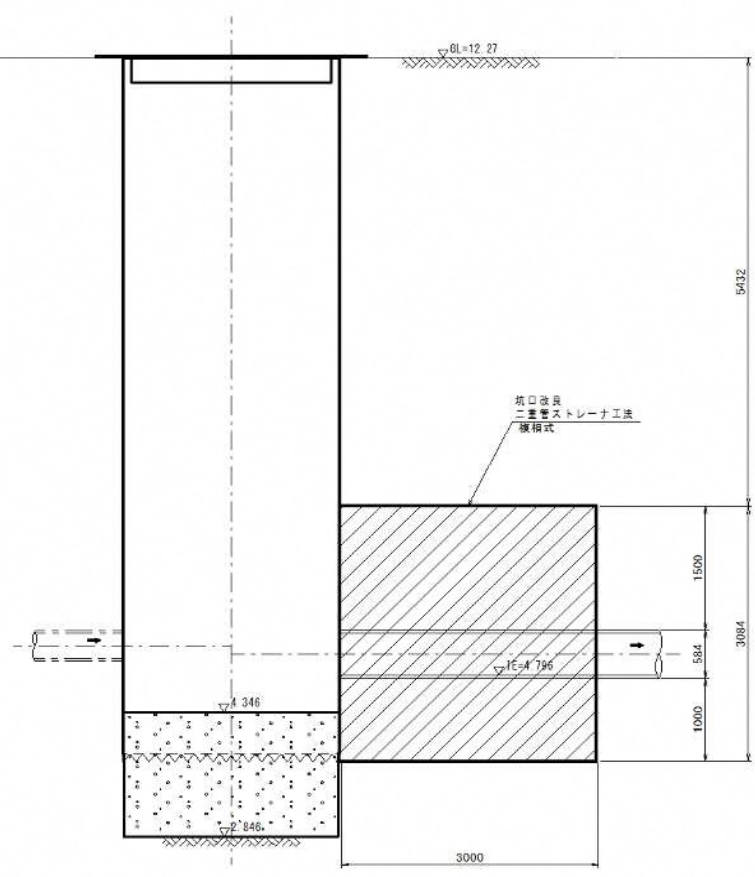
土 質	N値		間隙率 ρ (%)	注入充填率 α (%)	注入率 (%)	瞬結材：緩結材	適 用
粘性土	ゆるい～中 位	0～4	70	40	28.0	1 : 0	目的(止水・地盤強化)により選定する。
	中 位～締った	4～8	60	40	24.0	1 : 1	
砂質土	ゆるい～中 位	0～30	45	90	40.5	1 : 1～2	ゆるい N値 0～10
	中 位～締った	30以上	35	90	31.5	1 : 2～3	中 位 N値 10～30
						1 : 3～4	締った N値 30～
砂礫土	ゆるい～中 位	0～50	40	90	36.0	1 : 0.5	細粒分が少ない場合
	中 位～締った	50以上	35	90	31.5	1 : 1～2	細粒分が多い場合又は止水を目的とする場合

薬液注入工 (No.K17-1 発進立坑)

BOR No. 4

略

図



計 算 書

注入面積計算

注入面積計算 坑口下流

$$= \underline{\hspace{2cm}} \text{ m}^2 \quad \quad \quad 2.584 \times (3.000 + 1.250) - 2.500^2 \times \pi / 4 \times 1/2 = \underline{8.53} \text{ m}^2$$

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土				
粘性土				
砂質土				
合 計				

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	12.270	8.910	3.360	
砂質土	8.910	4.610		4.300
粘性土	4.610	3.754	0.856	
砂質土				
合 計			4.216	4.300

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土				
粘性土				
砂質土				
合 計				

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土	6.838	4.610		2.228
粘性土	4.610	3.754	0.856	
砂質土				
合 計			0.856	2.228

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)

注入本数

1m2/本

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
12.270	6.838	5.432

注入本数

1m2/本
9

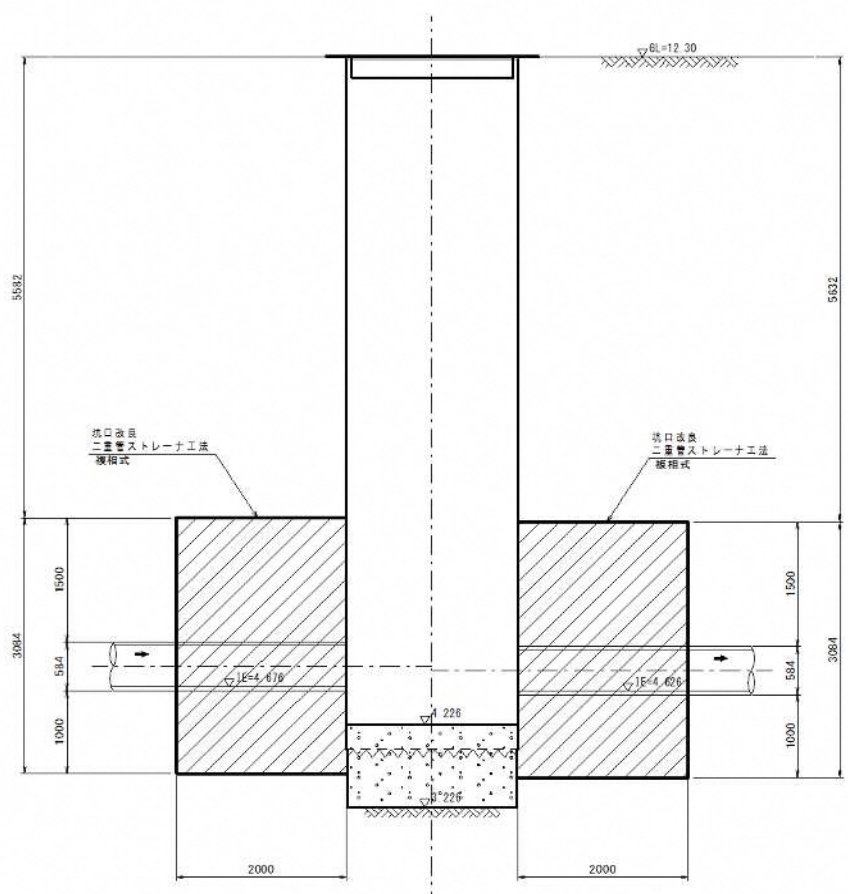
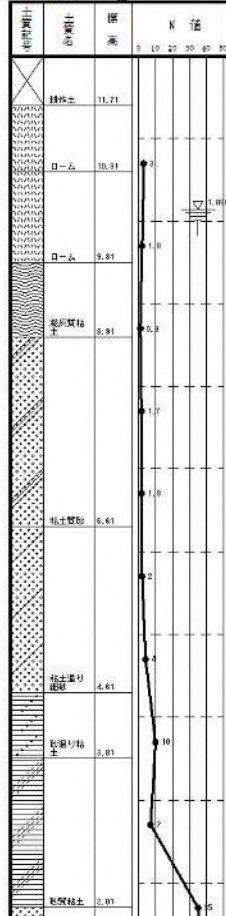
薬液注入工 (No.K17-2 両到達立坑)

BOR No. 4

略

図

(図略) 高津地区塩害地における
地盤調査結果
BOR No. 4 GL=12.324m



計 算 書

注入面積計算 坑口上流

$$2.584 \times (2.000 + 1.000) - 2.000^2 \times \pi / 4 \times 1/2 = 6.18 \text{ m}^2$$

注入面積計算 坑口下流

$$2.584 \times (2.000 + 1.000) - 2.000^2 \times \pi / 4 \times 1/2 = 6.18 \text{ m}^2$$

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	12.300	8.910	3.390	
砂質土	8.910	4.610		4.300
粘性土	4.610	3.634	0.976	
砂質土				
合 計			4.366	4.300

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	12.300	8.910	3.390	
砂質土	8.910	4.610		4.300
粘性土	4.610	3.584	1.026	
砂質土				
合 計			4.416	4.300

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土	6.718	4.610		2.108
粘性土	4.610	3.634	0.976	
砂質土				
合 計			0.976	2.108

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土	6.668	4.610		2.058
粘性土	4.610	3.584	1.026	
砂質土				
合 計			1.026	2.058

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
12.300	6.718	5.582

注入本数

1m2/本
7

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
12.300	6.668	5.632

注入本数

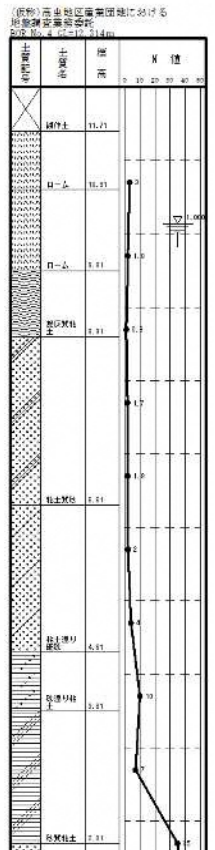
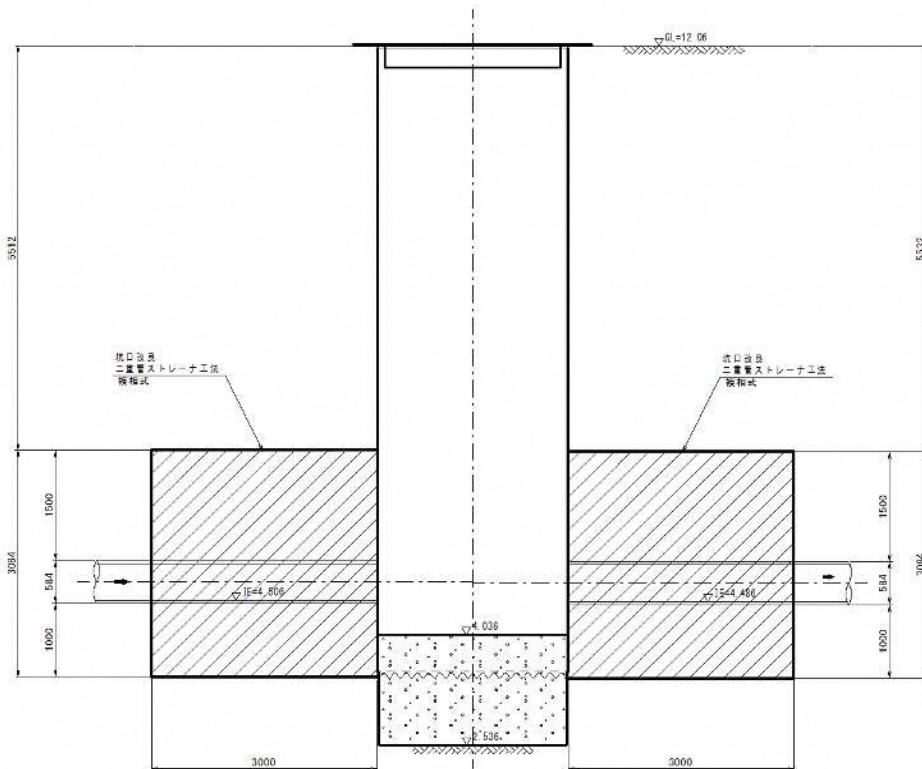
1m2/本
7

薬液注入工 (No.K17-3 両発進立坑)

BOR No. 4

略

図



計 算 書

注入面積計算 坑口上流

$$2.584 \times (3.000 + 1.250) - 2.500^2 \times \pi / 4 \times 1/2 = 8.53 \text{ m}^2$$

注入面積計算 坑口下流

$$2.584 \times (3.000 + 1.250) - 2.500^2 \times \pi / 4 \times 1/2 = 8.53 \text{ m}^2$$

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	12.060	8.910	3.150	
砂質土	8.910	4.610		4.300
粘性土	4.610	3.464	1.146	
砂質土				
合 計			4.296	4.300

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	12.060	8.910	3.150	
砂質土	8.910	4.610		4.300
粘性土	4.610	3.444	1.166	
砂質土				
合 計			4.316	4.300

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土	6.548	4.610		1.938
粘性土	4.610	3.464	1.146	
砂質土				
合 計			1.146	1.938

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土	6.528	4.610		1.918
粘性土	4.610	3.444	1.166	
砂質土				
合 計			1.166	1.918

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
12.060	6.548	5.512

注入本数

1m2/本
9

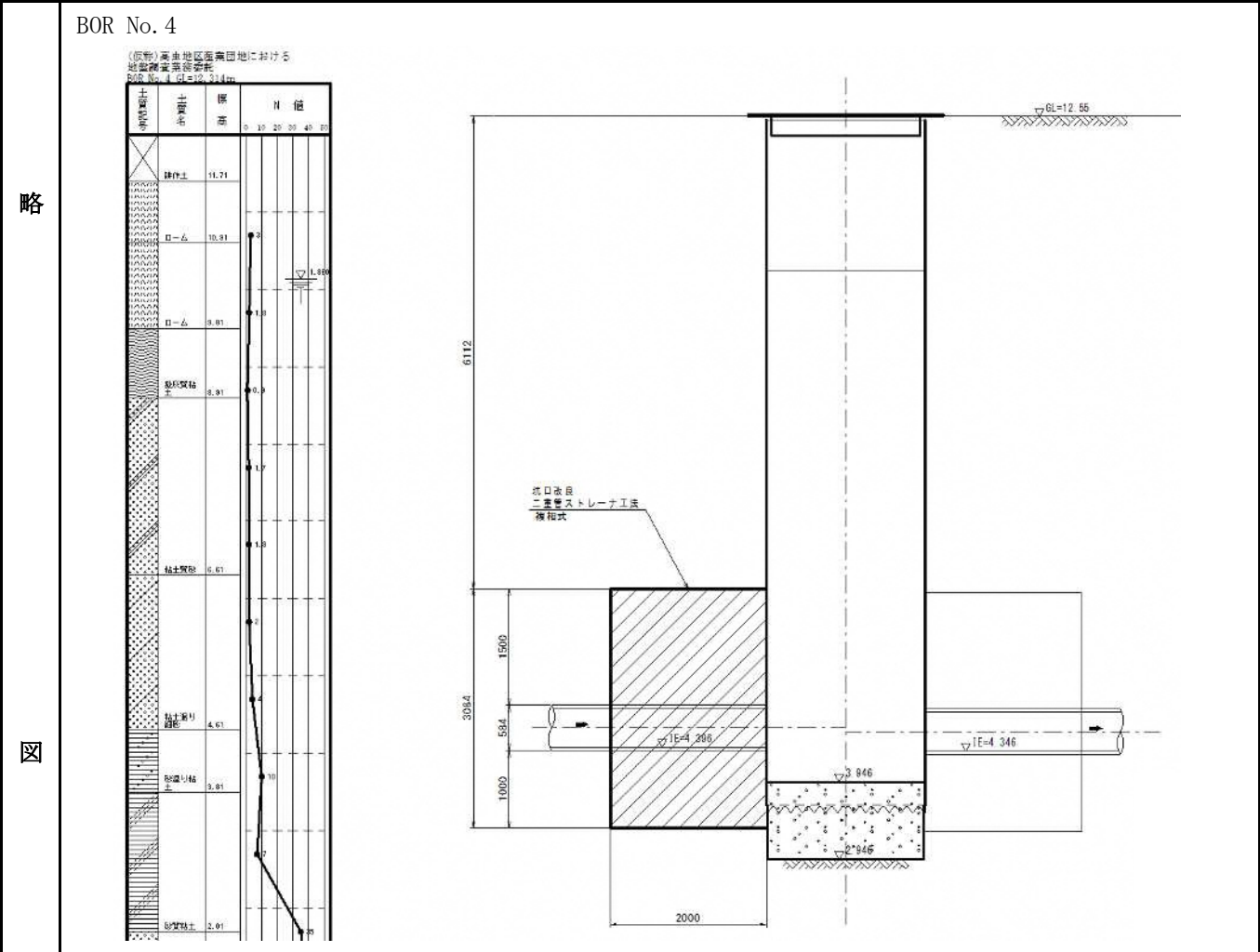
未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
12.060	6.528	5.532

注入本数

1m2/本
9

薬液注入工 (No.K18-1 両到達立坑)



計 算 書

注入面積計算 坑口上流

$$2.584 \times (2.000 + 1.000) - 2.000^2 \times \pi / 4 \times 1/2 = 6.18 \text{ m}^2$$

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	12.550	8.910	3.640	
砂質土	8.910	4.610		4.300
粘性土	4.610	3.354	1.256	
砂質土				
合 計			4.896	4.300

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土	6.438	4.610		1.828
粘性土	4.610	3.354	1.256	
砂質土				
合 計			1.256	1.828

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
12.550	6.438	6.112

注入本数

1m2/本
7

注入面積計算 坑口下流

$$2.584 \times (2.000 + 1.000) - 2.000^2 \times \pi / 4 \times 1/2 = 5.48 \text{ m}^2$$

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	12.550	8.910	3.640	
砂質土	8.910	4.610		4.300
粘性土	4.610	3.304	1.306	
砂質土				
合 計			4.946	4.300

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土	6.388	4.610		1.778
粘性土	4.610	3.304	1.306	
砂質土				
合 計			1.306	1.778

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
12.550	6.388	6.162

注入本数

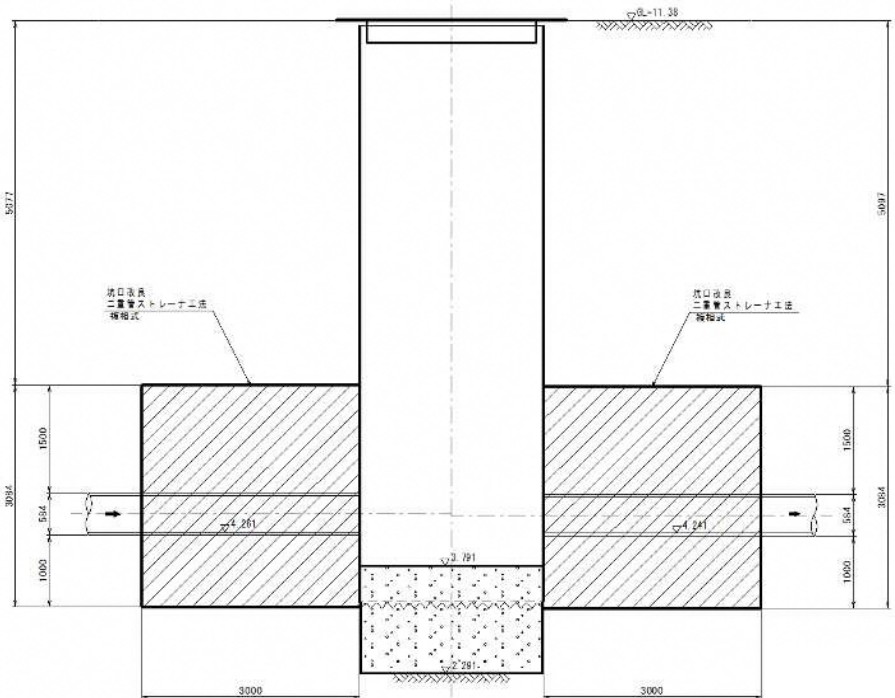
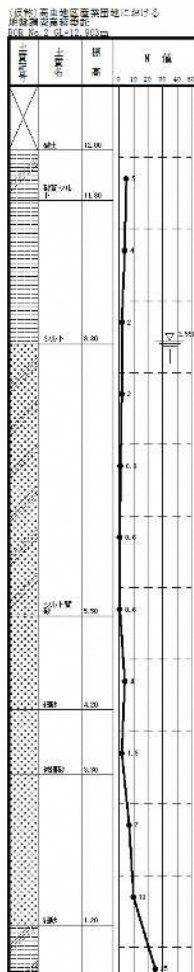
1m2/本
6

薬液注入工 (No.K18-2 両発進立坑)

BOR No. 2

略

図



計 算 書

注入面積計算 坑口上流

$$2.584 \times (3.000 + 1.250) - 2.500^2 \times \pi / 4 \times 1/2 = \underline{8.53 \text{ m}^2}$$

注入面積計算 坑口下流

$$2.584 \times (3.000 + 1.250) - 2.500^2 \times \pi / 4 \times 1/2 = \underline{8.53 \text{ m}^2}$$

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	11.380	9.300	2.080	
砂質土	9.300	3.219		6.081
粘性土				
砂質土				
合 計			2.080	6.081

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	11.380	9.300	2.080	
砂質土	9.300	3.199		6.101
粘性土				
砂質土				
合 計			2.080	6.101

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土	6.303	3.219		3.084
粘性土				
砂質土				
合 計				3.084

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土	6.283	3.199		3.084
粘性土				
砂質土				
合 計				3.084

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
11.380	6.303	5.077

注入本数

1m2/本
9

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
11.380	6.283	5.097

注入本数

1m2/本
9

略

図

BOR No. 2

(原形) 橋梁断面図(断面)に示す
地盤調査結果表

断面 No. 2 (図 2-10) 断面

深度 (m)	土質 記号	層厚 (m)	N 値					
			1	2	3	4	5	
0.0	表土	0.10						
0.10	砂	1.30						
1.40	砂	1.20						
2.60	砂	1.20						
3.80	砂	1.20						
5.00	砂	1.20						
6.20	砂	1.20						
7.40	砂	1.20						
8.60	砂	1.20						
9.80	砂	1.20						
11.00	砂	1.20						
12.20	砂	1.20						
13.40	砂	1.20						
14.60	砂	1.20						
15.80	砂	1.20						
17.00	砂	1.20						
18.20	砂	1.20						
19.40	砂	1.20						
20.60	砂	1.20						
21.80	砂	1.20						
23.00	砂	1.20						
24.20	砂	1.20						
25.40	砂	1.20						
26.60	砂	1.20						
27.80	砂	1.20						
29.00	砂	1.20						
30.20	砂	1.20						
31.40	砂	1.20						
32.60	砂	1.20						
33.80	砂	1.20						
35.00	砂	1.20						
36.20	砂	1.20						
37.40	砂	1.20						
38.60	砂	1.20						
39.80	砂	1.20						
41.00	砂	1.20						
42.20	砂	1.20						
43.40	砂	1.20						
44.60	砂	1.20						
45.80	砂	1.20						
47.00	砂	1.20						
48.20	砂	1.20						
49.40	砂	1.20						
50.60	砂	1.20						
51.80	砂	1.20						
53.00	砂	1.20						
54.20	砂	1.20						
55.40	砂	1.20						
56.60	砂	1.20						
57.80	砂	1.20						
59.00	砂	1.20						
60.20	砂	1.20						
61.40	砂	1.20						
62.60	砂	1.20						
63.80	砂	1.20				</		

1m ² /本
6

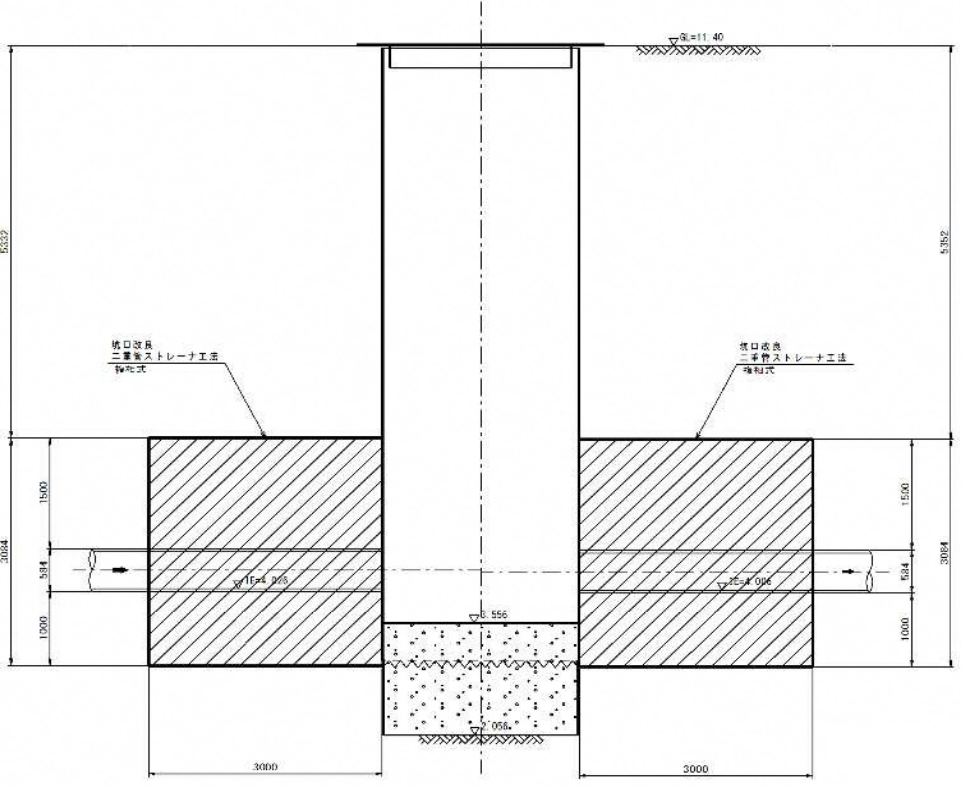
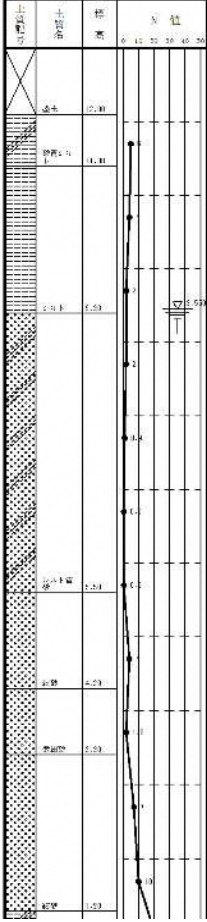
薬液注入工 (No.K19-1-2 両発達立坑)

BOR No. 2

略

図

(資料) 新潟県土木建築課 提供
新潟県土木建築課 提供
新潟県土木建築課 提供



計 算 書

注入面積計算 坑口上流

$$2.584 \times (3.000 + 1.250) - 2.500^2 \times \pi / 4 \times 1/2 = 8.53 \text{ m}^2$$

注入面積計算 坑口下流

$$2.584 \times (3.000 + 1.250) - 2.500^2 \times \pi / 4 \times 1/2 = 8.53 \text{ m}^2$$

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	11.400	9.300	2.100	
砂質土	9.300	2.984		6.316
粘性土				
砂質土				
合 計			2.100	6.316

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	11.400	9.300	2.100	
砂質土	9.300	2.964		6.336
粘性土				
砂質土				
合 計			2.100	6.336

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土	6.068	2.984		3.084
粘性土				
砂質土				
合 計				3.084

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土	6.048	2.964		3.084
粘性土				
砂質土				
合 計				3.084

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
11.400	6.068	5.332

注入本数

1m2/本
9

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
11.400	6.048	5.352

注入本数

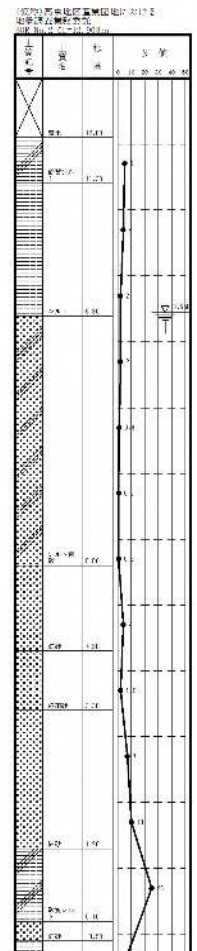
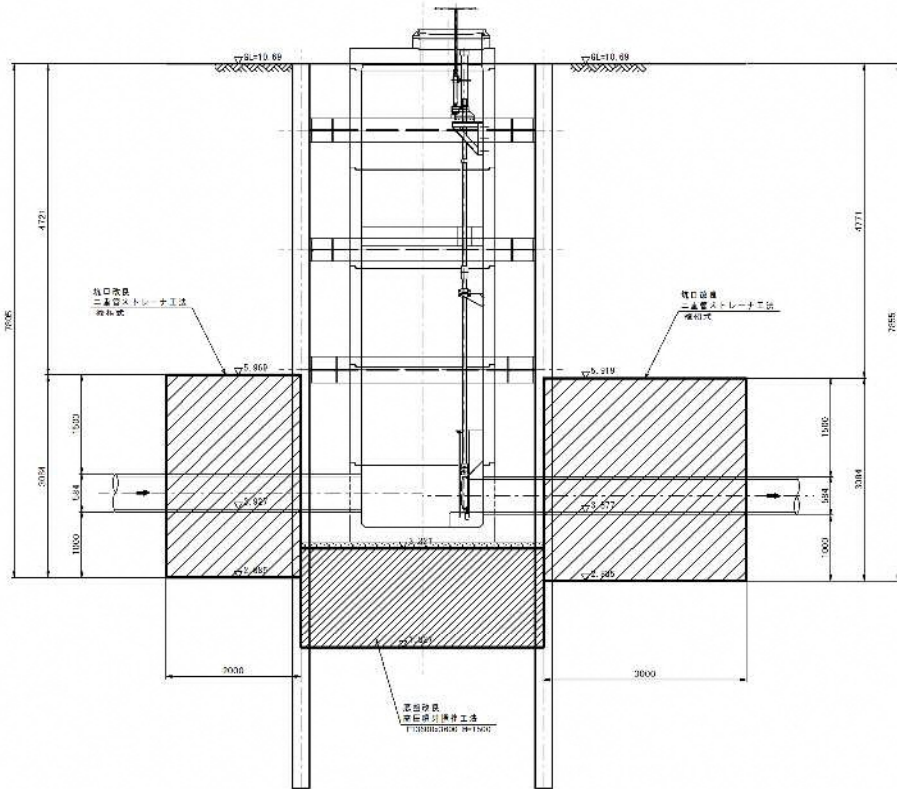
1m2/本
9

薬液注入工 (No.K19-2-1 発進到達立坑)

BOR No. 2

略

図



計 算 書

注入面積計算 坑口上流

$$2.584 \times 2.000$$

$$= 5.17 \text{ m}^2$$

注入面積計算 坑口下流

$$2.584 \times 3.000$$

$$= 7.75 \text{ m}^2$$

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	10.690	9.300	1.390	
砂質土	9.300	2.885		6.415
粘性土				
砂質土				
合 計			1.390	6.415

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	10.690	9.300	1.390	
砂質土	9.300	2.835		6.465
粘性土				
砂質土				
合 計			1.390	6.465

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土	5.969	2.885		3.084
粘性土				
砂質土				
合 計				3.084

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土	5.919	2.835		3.084
粘性土				
砂質土				
合 計				3.084

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
10.690	5.969	4.721

注入本数

1m2/本
6

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
10.690	5.919	4.771

注入本数

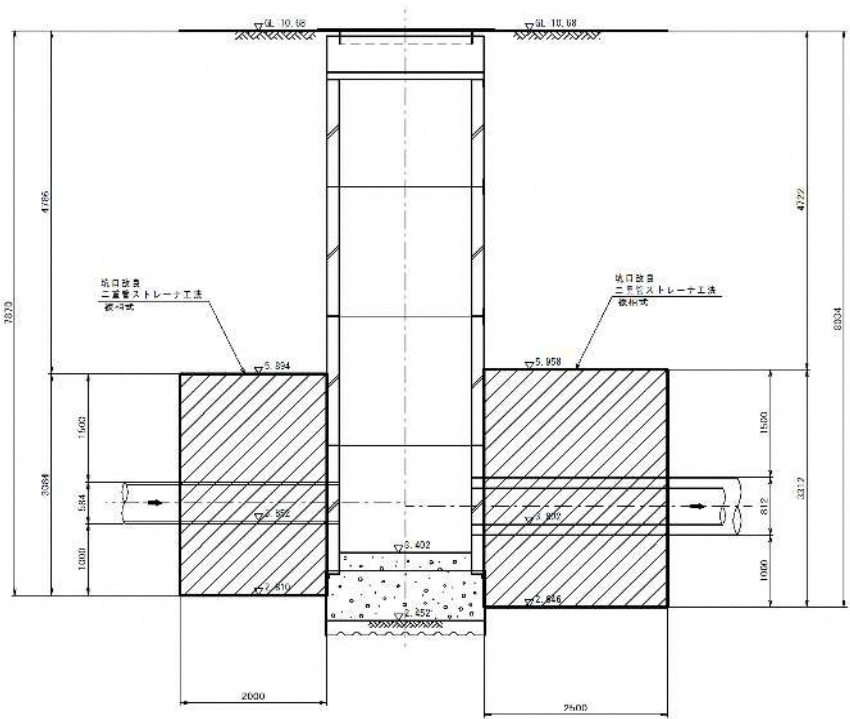
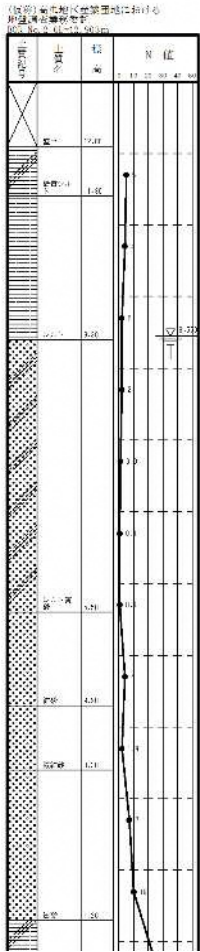
1m2/本
8

薬液注入工 (No.K19-3-1 両到達立坑)

BOR No. 2

略

図



計 算 書

注入面積計算 坑口上流

$$2.584 \times (2.000 + 1.070) - 2.140^2 \times \pi / 4 \times 1/2$$

$$= 6.13 \text{ m}^2$$

注入面積計算 坑口下流

$$= \text{m}^2$$

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	10.680	9.300	1.380	
砂質土	9.300	2.810		6.490
粘性土				
砂質土				
合 計			1.380	6.490

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土				
粘性土				
砂質土				
合 計				

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土	5.894	2.810		3.084
粘性土				
砂質土				
合 計				3.084

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土				
粘性土				
砂質土				
合 計				

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
10.680	5.894	4.786

注入本数

1m2/本
7

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)

注入本数

1m2/本

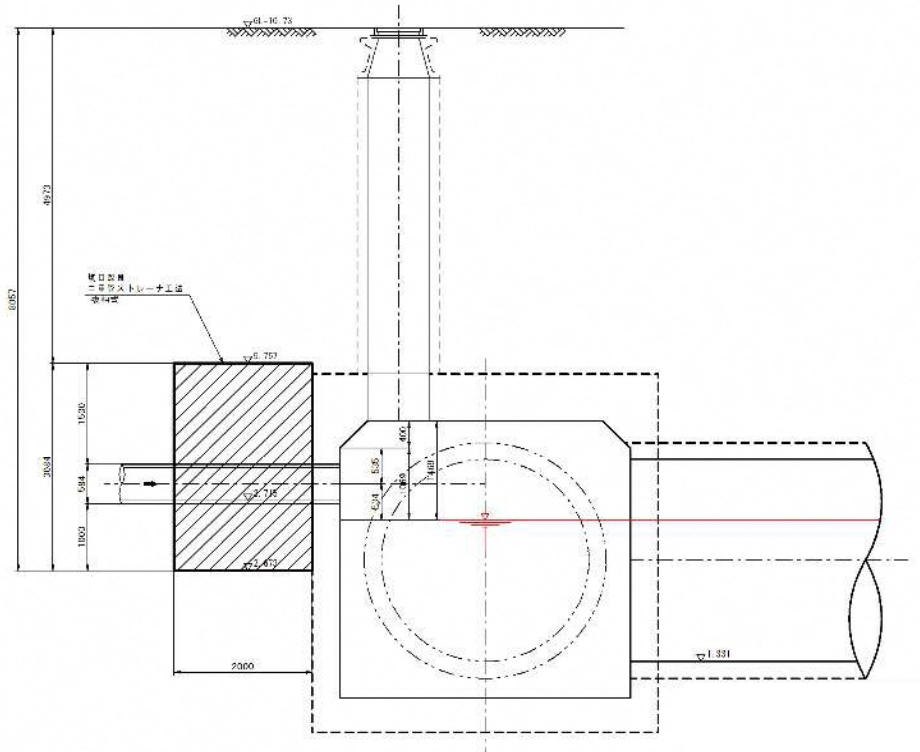
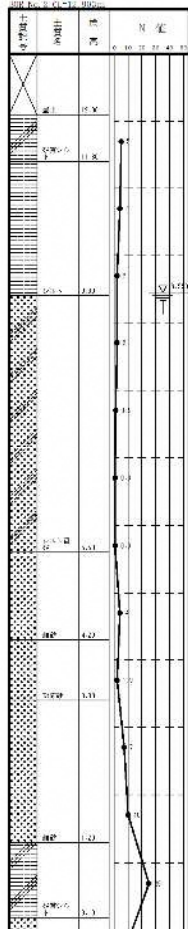
薬液注入工（既設人孔 元-189 到達人孔）

BOR No. 2

略

図

(注) 本図は、地盤調査結果に基づき、
地盤調査結果を基に、
地盤調査結果を基に、



計 算 書

注入面積計算 坑口上流

2.584 × 2.000

= 5.17 m²

注入面積計算

= m²

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	10.730	9.300	1.430	
砂質土	9.300	2.673		6.627
粘性土				
砂質土				
合 計			1.430	6.627

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土				
粘性土				
砂質土				
合 計				

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土	5.757	2.673		3.084
粘性土				
砂質土				
合 計				3.084

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土				
粘性土				
砂質土				
合 計				

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
10.730	5.757	4.973

注入本数

1m ² /本
6

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)

注入本数

1m ² /本

管 渠 工（小口径推進 管径 500mm）集 計 表
鋼製さや管ボーリング（一重ケーシング）推進工

名 称	種 別	単 位	数 量	備 考
路 線 延 長		m	14.10	
管 体 延 長		m	12.60	
推 進 延 長		m	11.95	
空 伏 延 長		m	0.65	塩ビ管挿入工に含む
鋼 管	φ 500	m	11.95	
〃	鋼製さや管呼び径 φ 500 ネジ切り加工 L=1.0m	m	11.95	
管 本 数	硬質塩化ビニル管VU φ 500 プレーンエンド直管 L=4.0m	m	12.60	
〃	接着カラー	個	12	
〃	推進工法用可とう継手 φ 500 鋼製ケーシング立坑用	組	1	
〃	推進工法用可とう継手 φ 500 既設人孔用	組	1	
中 詰 注 入 工	モルタル充填	m ³	3.64	
ス ペ ー サ ー	φ 800-500	個	6	
発 生 土 処 理		m ³	6.2	
坑 口	鋼製ケーシング	箇所	1	
〃	既設人孔	箇所	1	
鏡 切	鋼製ケーシング	箇所	1	
推 進 機 等 設 置		箇所	1	
〃	方向転換	箇所		

管 推 進 工 (VUφ500) 調 書
鋼製さや管ボーリング(一重ケーシング)推進工

路 線 番 号		単位	定数値	K19-3								合 計
測 点				No.K19-3-1								
				～No.K20-1								
路 線 延 長		m		14.10								14.10
管 体 延 長		m		12.60								12.60
推 進 延 長		m		11.95								11.95
空 伏 延 長		m		上流 下流								
				— 0.65								0.65
管 材 料 等	鋼管 φ500	m		11.95								11.95
	硬質塩化ビニル管 VUφ500	m		12.60								12.60
	接着カラー	個		12								12
	推進工法用可とう継手											
	鋼製ケーシング立坑用	組		1								1
	既設人孔用	組		1								1
	モルタル充填	m3	0.305	3.64								3.64
	スペーサー φ800-500	個	1個/2m	6								6
	推 進 発 生 土		外径									
鋼製さや管断面×推進延長		m3	0.812	6.19								6.19
推 進 設 備	坑口											
	鋼矢板立坑	箇所										
	小型立坑	箇所		1								1
	既設人孔等	箇所		1								1
	鏡切											
	鋼矢板立坑	箇所										
	鋼製ケーシング	箇所		1								1
	推進機等設置	箇所		1								1
	推進機等設置 方向転換	箇所										

薬液注入工集計表（鋼製鞘管推進）

立坑番号		No.K19-3-1	No.K20-1										合計
		両到達	両発進										
改良位置		坑口	坑口										
		下流	上流										
1本当り 注入量	全体	1.228	1.205										2.433 KL
	溶液型												
	瞬結材	0.491	0.482										0.973 KL
	溶液型												
	緩結材	0.737	0.723										1.460 KL
削孔長	粘性土	1.380	1.120										2.500 m
	砂質土	6.654	6.671										13.325 m
	砂礫土												
注入長	粘性土												
	砂質土	3.312	3.312										6.624 m
	砂礫土												
注入本数													
		9	9										18 本
未造成土被り													
		4.722	4.479										9.201 m
観測井設置 （削孔長） （改良下部）	粘性土	1.380	—										1.380 m
	砂質土	6.654	—										6.654 m
	砂礫土	—	—										m
	粘性土	—	—										m
	砂質土	1.000	—										1.000 m

[illegible]

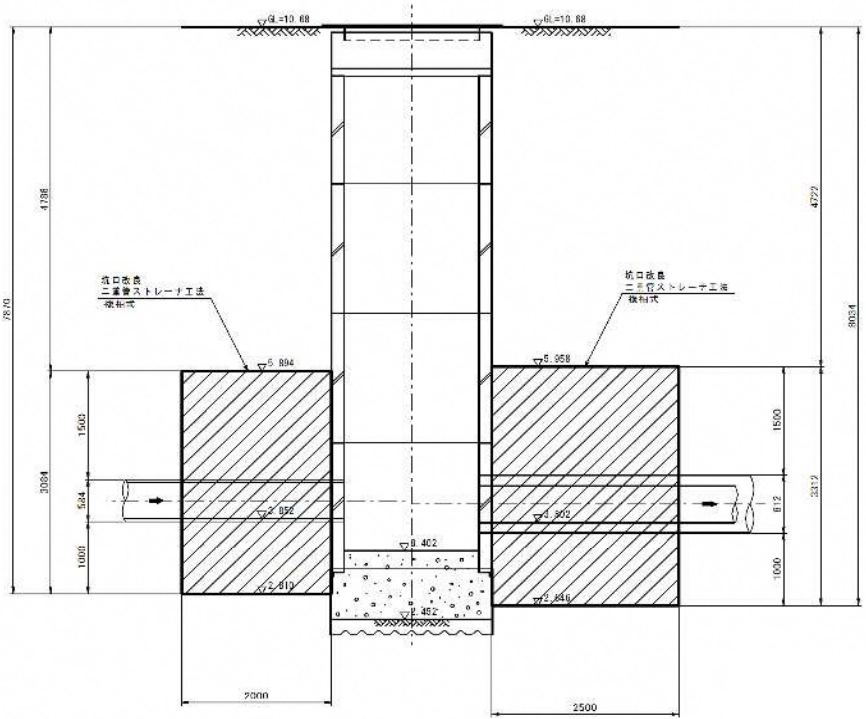
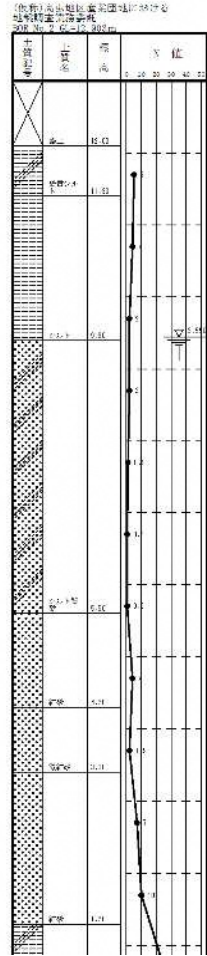
土 質	N値		間隙率 ρ (%)	注入充填率 α (%)	注入率 (%)	瞬結材：緩結材	適 用
粘性土	ゆるい～中 位	0～4	70	40	28.0	1 : 0	目的(止水・地盤強化)により選定する。
	中 位～締った	4～8	60	40	24.0	1 : 1	
砂質土	ゆるい～中 位	0～30	45	90	40.5	1 : 1～2	ゆるい N値 0～10
	中 位～締った	30以上	35	90	31.5	1 : 2～3	中 位 N値 10～30
						1 : 3～4	締った N値 30～
砂礫土	ゆるい～中 位	0～50	40	90	36.0	1 : 0.5	細粒分が少ない場合
	中 位～締った	50以上	35	90	31.5	1 : 1～2	細粒分が多い場合又は止水を目的とする場合

薬液注入工 (No.K19-3-1 両到達人孔)

略

図

BOR No. 2



計 算 書

注入面積計算 坑口下流

= m²

注入面積計算 坑口下流

$2.812 \times (2.500 + 1.070) - 2.140^2 \times \pi / 4 \times 1/2 = \underline{8.24 \text{ m}^2}$

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土				
粘性土				
砂質土				
合 計				

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	10.680	9.300	1.380	
砂質土	9.300	2.646		6.654
粘性土				
砂質土				
合 計			1.380	6.654

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土				
粘性土				
砂質土				
合 計				

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土	5.958	2.646		3.312
粘性土				
砂質土				
合 計				3.312

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)

注入本数

1m ² /本

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
10.680	5.958	4.722

注入本数

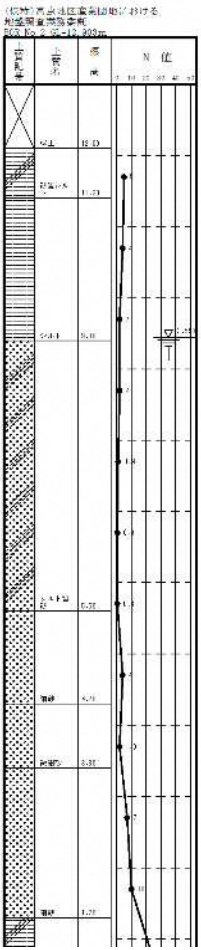
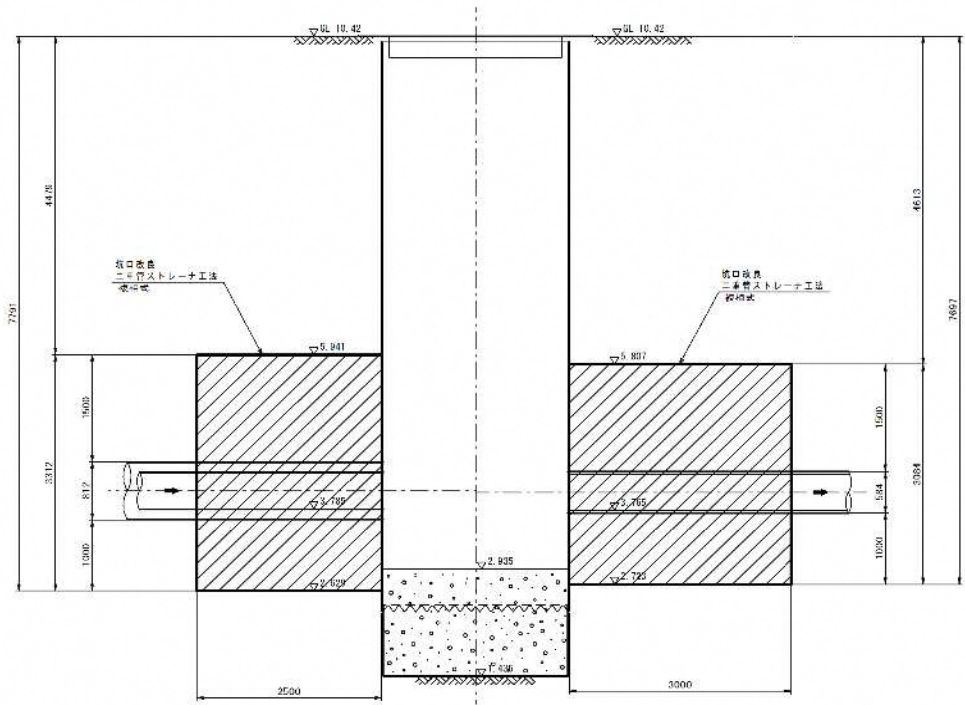
1m ² /本
9

薬液注入工 (No.K20-1 両発進立坑)

BOR No. 2

略

図



計 算 書

注入面積計算 坑口上流

$$2.812 \times (2.500 + 1.250) - 2.500^2 \times \pi / 4 \times 1/2 = 8.09 \text{ m}^2$$

注入面積計算 坑口下流

$$= \text{m}^2$$

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	10.420	9.300	1.120	
砂質土	9.300	2.629		6.671
粘性土				
砂質土				
合 計			1.120	6.671

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土				
粘性土				
砂質土				
合 計				

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土	5.941	2.629		3.312
粘性土				
砂質土				
合 計				3.312

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土				
粘性土				
砂質土				
合 計				

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
10.420	5.941	4.479

注入本数

1m2/本
9

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)

注入本数

1m2/本

立 坑 工（立坑土工）集 計 表										
名 称		単位	定数値	K17-1	K17-2	K17-3	K18-1	K18-2	K19-1-1	小 計
				発進	両到達	両発進	両到達	両発進	両到達	
				φ 2500	φ 2000	φ 2500	φ 2000	φ 2500	φ 2000	
機 械 掘 削 工	立坑掘削工									
	バックホウ 0.60m3	m3		—	—	—	—	—	—	
	立坑掘削工									
	クラムシェル 0.40m3	m3		—	—	—	—	—	—	
	圧入掘削工									
	クラムシェル 0.60m3	m3		47.69	—	48.19	—	45.99	—	141.87
埋 戻 工	クラムシェル 0.40m3	m3		—	29.40	—	31.12	—	26.67	87.19
	クラムシェル 0.30m3	m3		—	—	—	—	—	—	
	B区分埋戻工									
	発生土	m3		5.28	—	5.28	—	6.29	—	16.85
	埋戻工									
	流動化処理土	m3		21.11	—	25.52	—	23.92	—	70.55
埋 戻 工	B区分埋戻工									
	発生土	m3		—	3.56	—	2.55	—	2.97	9.08
	埋戻工									
	流動化処理土	m3		—	14.38	—	10.61	—	8.73	33.72
	B区分埋戻工									
	発生土	m3		—	—	—	—	—	—	
発 生 土 処 理	埋戻工									
	流動化処理土	m3		—	—	—	—	—	—	
	B区分埋戻工									
	発生土	m3		—	—	—	—	—	—	
発 生 土 処 理	ケーシング立坑									
	10 tタンク	m3		41.83	—	42.33	—	39.01	—	123.17
	ケーシング立坑									
	10 tタンク	m3		—	25.45	—	28.29	—	23.37	77.11
発 生 土 処 理	鋼矢板立坑									
	10 tタンク	m3		—	—	—	—	—	—	
	コンクリート製立坑									
	4 tタンク	m3		—	—	—	—	—	—	
舗 装 撤 去 工	舗装切断工									
	15cm以下	m		—	—	—	—	—	—	
	濁水運搬処理工									
	アスファルト	m3		—	—	—	—	—	—	
舗 装 撤 去 工	舗装版破碎工									
	15cm以下	m2		—	—	—	—	—	—	
	As廃材処理									
		m3		—	—	—	—	—	—	
道 路 復 旧 工	区画道路									
	仮復旧	m2		—	—	—	—	—	—	

立 坑 工（立坑土工）集 計 表										
名 称		単位	定数値	K19-1-2	K19-2-1	K19-3-1	K20-1		小 計	合 計
				両発進	発進到達	両到達	両発進			
				φ 2500	□3600×3600	φ 1800	φ 2500			
機 械 掘 削 工	立坑掘削工 バックホウ 0.60m3	m3								
				—	77.76	—	—		77.76	77.8
	立坑掘削工 クラムシェル 0.40m3	m3								
				—	17.66	—	—		17.66	17.7
	圧入掘削工 クラムシェル 0.60m3	m3								
				47.28	—	—	45.46		92.74	234.6
	クラムシェル 0.40m3	m3								
				—	—	—	—			87.2
	クラムシェル 0.30m3	m3								
				—	—	29.62	—		29.62	29.6
埋 戻 工	B区分埋戻工 発生土	m3								
				6.41	—	—	5.28		11.69	28.5
	埋戻工 流動化処理土	m3								
				25.10	—	—	19.60		44.70	115.3
	B区分埋戻工 発生土	m3								
				—	—	—	—			9.1
	埋戻工 流動化処理土	m3								
				—	—	—	—			33.7
	B区分埋戻工 発生土	m3								
				—	12.44	—	—		12.44	12.4
	埋戻工 流動化処理土	m3								
				—	47.42	—	—		47.42	47.4
	B区分埋戻工 発生土	m3								
				—	—	1.42	—		1.42	1.4
発 生 土 処 理	ケーシング立坑 10 tタンク	m3								
				40.16	—	—	39.60		79.76	202.9
	ケーシング立坑 10 tタンク	m3								
				—	—	—	—			77.1
	鋼矢板立坑 10 tタンク	m3								
				—	81.61	—	—		81.61	81.6
	コンクリート製立坑 4 tタンク	m3								
				—	—	28.04	—		28.04	28.0
舗 装 撤 去 工	舗装切断工 15cm以下	m								
				—	—	—	—			
	濁水運搬処理工 アスファルト	m3								
				—	—	—	—			
	舗装版破碎工 15cm以下	m2								
				—	—	—	—			
	As廃材処理	m3								
				—	—	—	—			
道 路 復 旧 工	区画道路									
	仮復旧	m2								
				—	—	—	—			

立 坑 (No.K17-1 発進) 土 工 調 書			1/2
工 種	計 算 式	数 量	
鋼製ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高・機械高		
	$12.27 - 4.796 + 0.450 =$	7.924 m	
掘 削 深	立坑深＋基礎厚		
	$7.924 + 1.50 =$	9.424 m	
覆 工 面 積			
	m2		
立 坑 面 積			
	外径 $2.538^2 \times \pi / 4 =$ 5.06 m2		
	内径 $2.50^2 \times \pi / 4 =$ 4.91 m2		
機 械 掘 削			
一次掘削 バックホウ0.35m3	一次掘削	m3	— m3
立坑掘削 クラムシェル0.60m3	立坑部 $5.06 \times (9.424 - 0.00) =$	47.69 m3	47.69 m3
流動化処理土			
	埋戻高(土工図より)	6.424 m	
	全体 $4.91 \times 6.424 =$	31.54 m3	
	控除		
	底板等 $1.450^2 \times \pi / 4 \times (0.15 + 0.090) =$	-0.40 m3	
	直壁等 $1.450^2 \times \pi / 4 \times (3.30 + 0.000) =$	-5.45 m3	
	直壁等 $1.400^2 \times \pi / 4 \times (6.424 - 0.090 - 0.150 - 3.300) =$	-4.44 m3	
	推進管		
	下流管 $0.584^2 \times \pi / 4 \times 0.525 =$	-0.14 m3	
	計 21.11 m3	21.11 m3	
埋戻(B区分 発生土)			
	埋戻高(土工図より)	1.500 m	
	全体 $5.06 \times 1.500 =$	7.59 m3	
	直壁等 $1.400^2 \times \pi / 4 \times 1.500 =$	-2.31 m3	
	計 5.28 m3	5.28 m3	

2/2

0.00

現況GL= 12.27

12.270

1.500

B区分埋戻
発生土

10.770

掘削
クラムシェル

流動化处理土

6.424

下流管底高= 4.796

0.450

基礎厚

4.346

立坑基礎

2.846

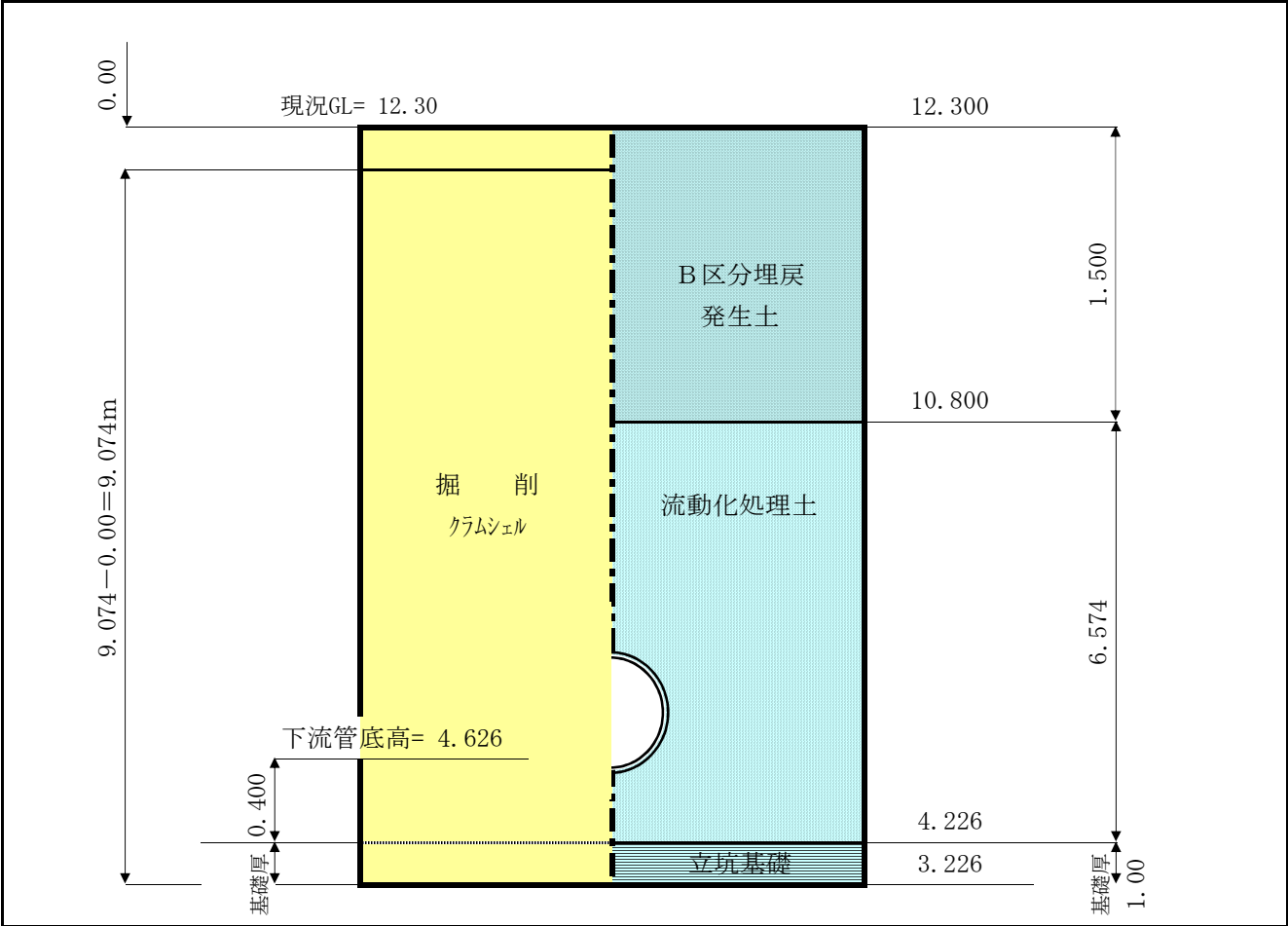
基礎厚

1.50

$9.424 - 0.00 = 9.424\text{m}$

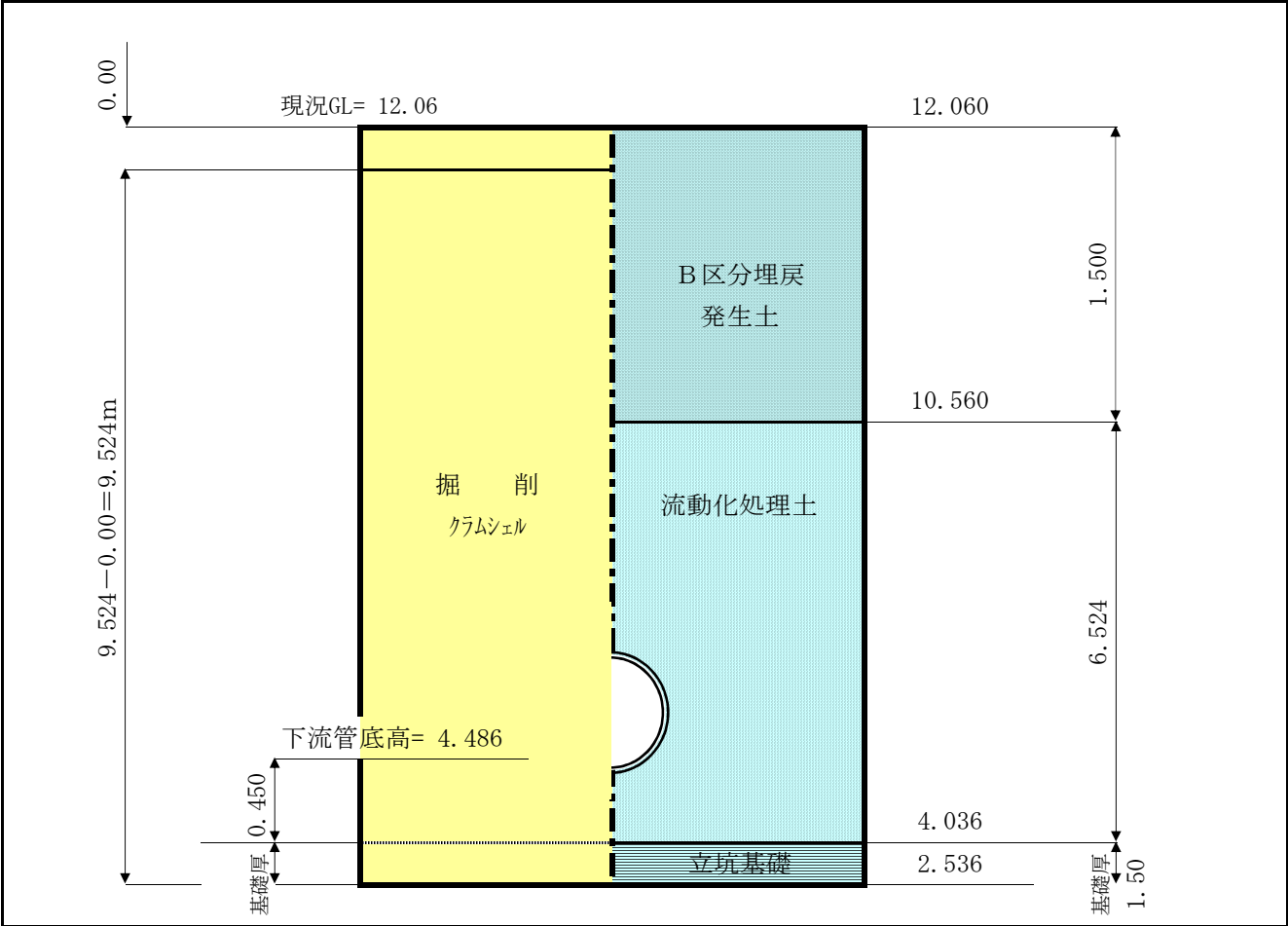
立 坑 (No. K17-2 両到達) 土 工 調 書			1/2
工 種	計 算 式	数 量	
鋼製ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高・機械高		
	$12.30 - 4.626 + 0.400 =$	8.074 m	
掘 削 深	立坑深＋基礎厚		
	$8.074 + 1.00 =$	9.074 m	
覆 工 面 積			
	m2		
立 坑 面 積	外径 $2.032^2 \times \pi / 4 =$	3.24 m2	
	内径 $2.00^2 \times \pi / 4 =$	3.14 m2	
機 械 掘 削			
一次掘削 バックホウ0.35m3	一次掘削	m3	— m3
立坑掘削 クラムシェル0.40m3	立坑部 $3.24 \times (9.074 - 0.00) =$	29.40 m3	29.40 m3
流動化処理土	埋戻高(土工図より)	6.574 m	
	全体 $3.14 \times 6.574 =$	20.64 m3	
	控除		
	底版等 $1.100^2 \times \pi / 4 \times (0.13 + 0.110) =$	-0.23 m3	
	直壁等 $1.100^2 \times \pi / 4 \times (3.60 + 0.000) =$	-3.42 m3	
	直壁等 $1.050^2 \times \pi / 4 \times (6.574 - 0.110 - 0.130 - 3.600) =$	-2.37 m3	
	推進管		
	下流管 $0.584^2 \times \pi / 4 \times 0.450 =$	-0.12 m3	
	推進管		
	上流管 $0.584^2 \times \pi / 4 \times 0.450 =$	-0.12 m3	
	計 14.38 m3	14.38 m3	
埋戻(B区分 発生土)	埋戻高(土工図より)	1.500 m	
	全体 $3.24 \times 1.500 =$	4.86 m3	
	直壁等 $1.050^2 \times \pi / 4 \times 1.500 =$	-1.30 m3	
	計 3.56 m3	3.56 m3	

立 坑 (No. K17-2 両到達) 土 工 調 書			2/2
工 種	計 算 式	数 量	
発 生 土 処 理	掘削土量－B区分埋戻×1.11		
	(0.00 + 29.40) － 3.56 × 1.11 =	25.45 m3	
舗装撤去工			
舗装切断工 15cm以下		m	
濁水運搬処理工 As 5cm		m3	
舗装版破碎工 15cm以下		m2	
アスコン廃材処理工		m3	
道路復旧工 区画道路		m2	



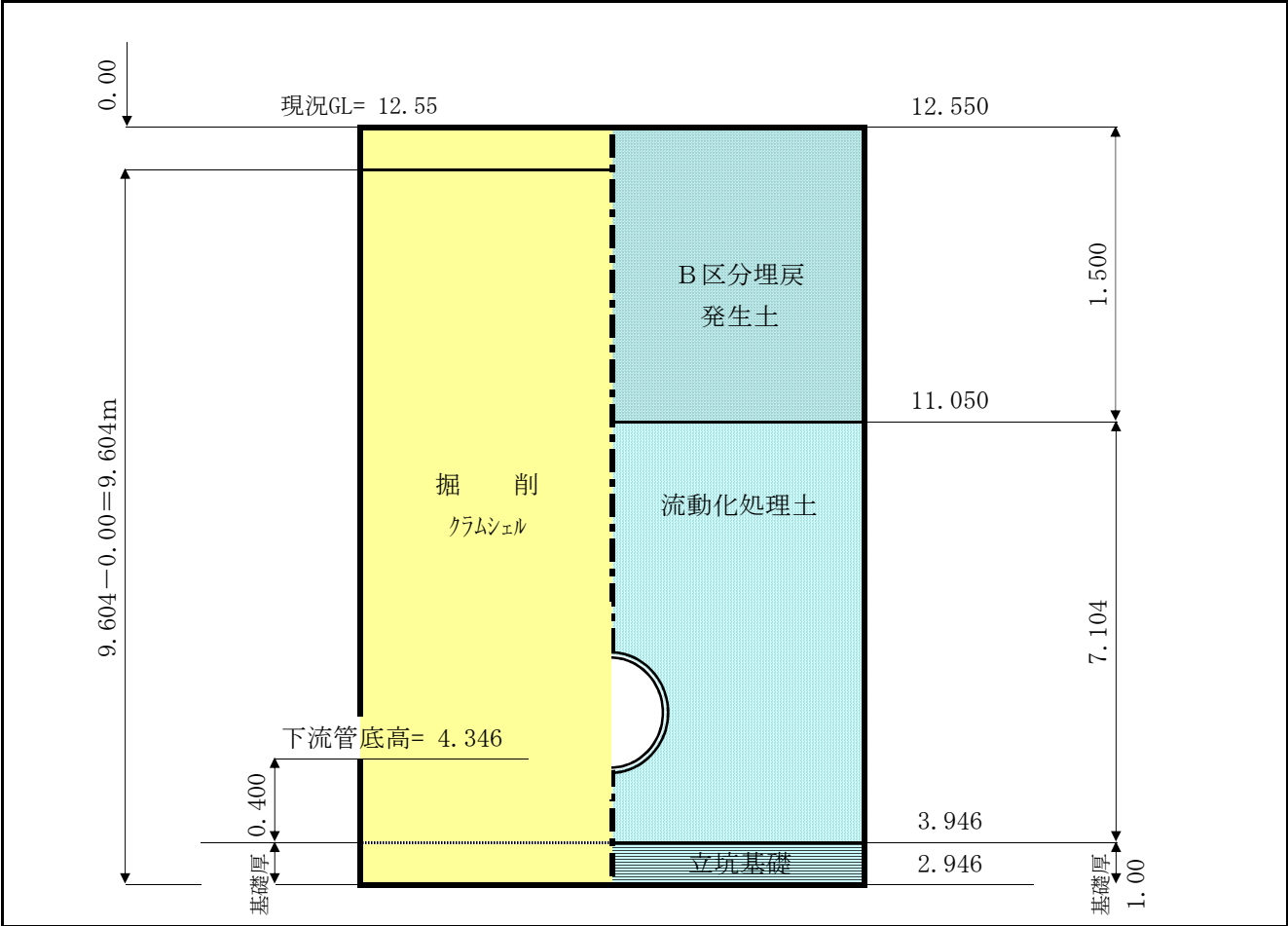
立 坑 (No. K17-3 両発進) 土 工 調 書			1/2
工 種	計 算 式	数 量	
鋼製ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高・機械高		
	$12.06 - 4.486 + 0.450 =$	8.024 m	
掘 削 深	立坑深＋基礎厚		
	$8.024 + 1.50 =$	9.524 m	
覆 工 面 積			
	m2		
立 坑 面 積			
	外径 $2.538^2 \times \pi / 4 =$ 5.06 m2		
	内径 $2.50^2 \times \pi / 4 =$ 4.91 m2		
機 械 掘 削			
一次掘削 バックホウ0.35m3	一次掘削	m3	— m3
立坑掘削 クラムシェル0.60m3	立坑部 $5.06 \times (9.524 - 0.00) =$	48.19 m3	48.19 m3
流動化処理土			
	埋戻高(土工図より)	6.524 m	
	全体 $4.91 \times 6.524 =$	32.03 m3	
	控除		
	底版等 $1.100^2 \times \pi / 4 \times (0.13 + 0.160) =$	-0.28 m3	
	直壁等 $1.100^2 \times \pi / 4 \times (5.40 + 0.000) =$	-5.13 m3	
	直壁等 $1.050^2 \times \pi / 4 \times (6.524 - 0.160 - 0.130 - 5.400) =$	-0.72 m3	
	推進管		
	下流管 $0.584^2 \times \pi / 4 \times 0.700 =$	-0.19 m3	
	推進管		
	上流管 $0.584^2 \times \pi / 4 \times 0.700 =$	-0.19 m3	
	計 25.52 m3	25.52 m3	
埋戻(B区分 発生土)			
	埋戻高(土工図より)	1.500 m	
	全体 $5.06 \times 1.500 =$	7.59 m3	
	直壁等 $1.400^2 \times \pi / 4 \times 1.500 =$	-2.31 m3	
	計 5.28 m3	5.28 m3	

立 坑 (No. K17-3 両発進) 土 工 調 書			2/2
工 種	計 算 式	数 量	
発 生 土 処 理	掘削土量－B区分埋戻×1.11		
	(0.00+48.19) － 5.28 ×1.11 =	42.33 m3	
舗装撤去工			
舗装切断工 15cm以下		m	
濁水運搬処理工 As 5cm		m3	
舗装版破碎工 15cm以下		m2	
アスコン廃材処理工		m3	
道路復旧工 区画道路		m2	



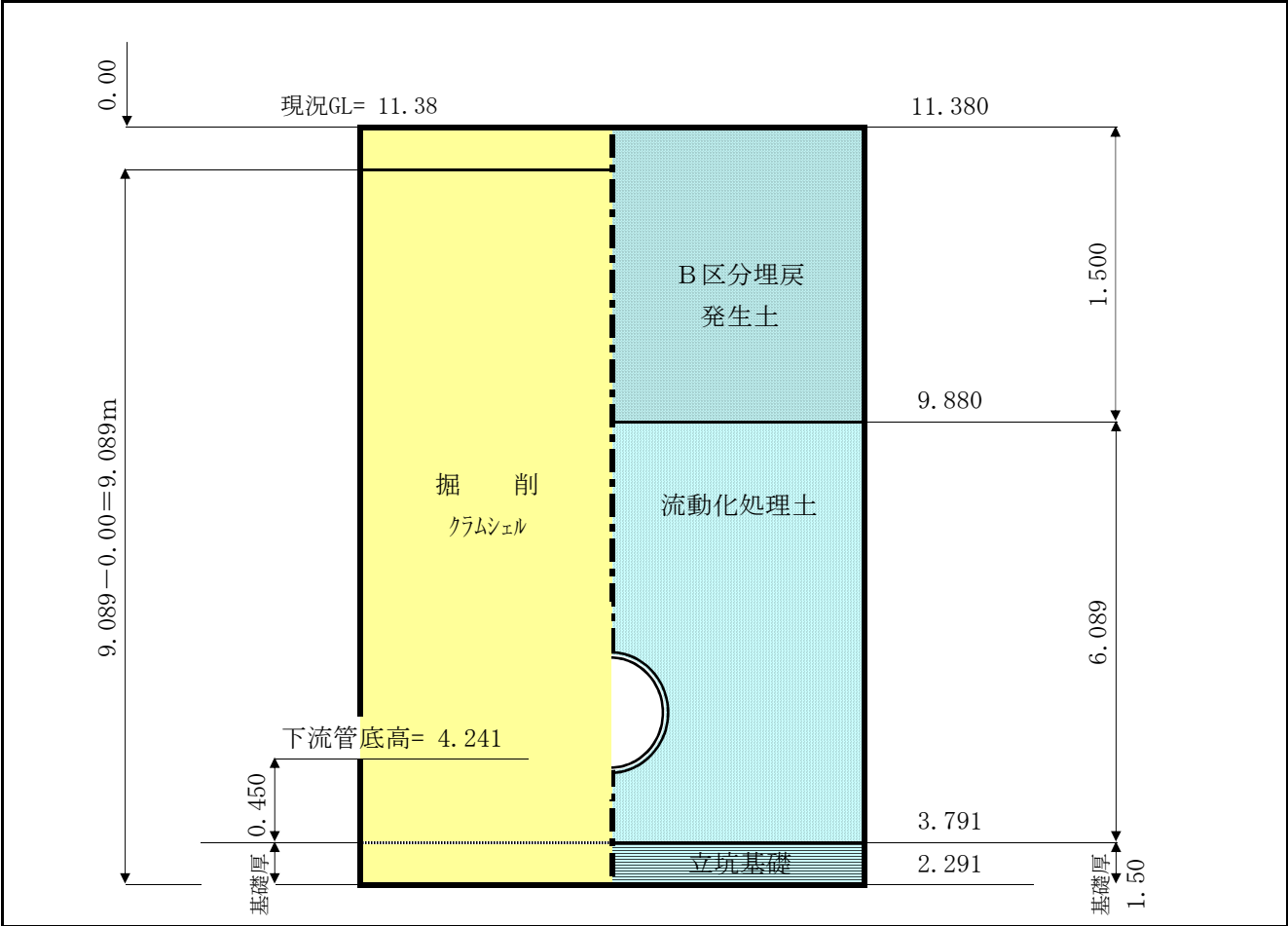
立坑 (No. K18-1 両到達) 土工調書			1/2
工 種	計 算 式	数 量	
鋼製ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高・機械高		
	$12.55 - 4.346 + 0.400 =$	8.604 m	
掘 削 深	立坑深＋基礎厚		
	$8.604 + 1.00 =$	9.604 m	
覆 工 面 積			
	m ²		
立 坑 面 積	外径 $2.032^2 \times \pi / 4 =$	3.24 m ²	
	内径 $2.00^2 \times \pi / 4 =$	3.14 m ²	
機 械 掘 削			
一次掘削 バックホウ0.35m ³	一次掘削	m ³	— m ³
立坑掘削 クラムシェル0.40m ³	立坑部 $3.24 \times (9.604 - 0.00) =$	31.12 m ³	31.12 m ³
流動化処理土	埋戻高(土工図より)	7.104 m	
	全体 $3.14 \times 7.104 =$	22.31 m ³	
	控除		
	底版等 $1.450^2 \times \pi / 4 \times (0.15 + 0.040) =$	-0.31 m ³	
	直壁等 $1.450^2 \times \pi / 4 \times (5.40 + 0.000) =$	-8.92 m ³	
	直壁等 $1.400^2 \times \pi / 4 \times (7.104 - 0.040 - 0.150 - 5.400) =$	-2.33 m ³	
	推進管		
	下流管 $0.584^2 \times \pi / 4 \times 0.275 =$	-0.07 m ³	
	推進管		
	上流管 $0.584^2 \times \pi / 4 \times 0.275 =$	-0.07 m ³	
	計 10.61 m ³	10.61 m ³	
埋戻(B区分 発生土)	埋戻高(土工図より)	1.500 m	
	全体 $3.24 \times 1.500 =$	4.86 m ³	
	直壁等 $1.400^2 \times \pi / 4 \times 1.500 =$	-2.31 m ³	
	計 2.55 m ³	2.55 m ³	

立 坑 (No. K18-1 両到達) 土 工 調 書			2/2
工 種	計 算 式	数 量	
発 生 土 処 理	掘削土量－B区分埋戻×1.11		
	(0.00+31.12) － 2.55 ×1.11 =	28.29 m3	
舗装撤去工			
舗装切断工 15cm以下		m	
濁水運搬処理工 As 5cm		m3	
舗装版破碎工 15cm以下		m2	
アスコン廃材処理工		m3	
道路復旧工 区画道路		m2	



立 坑 (No. K18-2 両発進) 土 工 調 書			1/2
工 種	計 算 式	数 量	
鋼製ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高・機械高		
	$11.38 - 4.241 + 0.450 =$	7.589 m	
掘 削 深	立坑深＋基礎厚		
	$7.589 + 1.50 =$	9.089 m	
覆 工 面 積			
	m2		
立 坑 面 積	外径 $2.538^2 \times \pi / 4 =$	5.06 m2	
	内径 $2.50^2 \times \pi / 4 =$	4.91 m2	
機 械 掘 削			
一次掘削 バックホウ0.35m3	一次掘削	m3	— m3
立坑掘削 クラムシェル0.60m3	立坑部 $5.06 \times (9.089 - 0.00) =$	45.99 m3	45.99 m3
流動化処理土	埋戻高(土工図より)	6.089 m	
	全体 $4.91 \times 6.089 =$	29.90 m3	
	控除		
	底版等 $1.100^2 \times \pi / 4 \times (0.13 + 0.160) =$	-0.28 m3	
	直壁等 $1.100^2 \times \pi / 4 \times (3.60 + 0.000) =$	-3.42 m3	
	直壁等 $1.050^2 \times \pi / 4 \times (6.089 - 0.160 - 0.130 - 3.600) =$	-1.90 m3	
	推進管		
	下流管 $0.584^2 \times \pi / 4 \times 0.700 =$	-0.19 m3	
	推進管		
	上流管 $0.584^2 \times \pi / 4 \times 0.700 =$	-0.19 m3	
	計 23.92 m3	23.92 m3	
埋戻(B区分 発生土)	埋戻高(土工図より)	1.500 m	
	全体 $5.06 \times 1.500 =$	7.59 m3	
	直壁等 $1.050^2 \times \pi / 4 \times 1.500 =$	-1.30 m3	
	計 6.29 m3	6.29 m3	

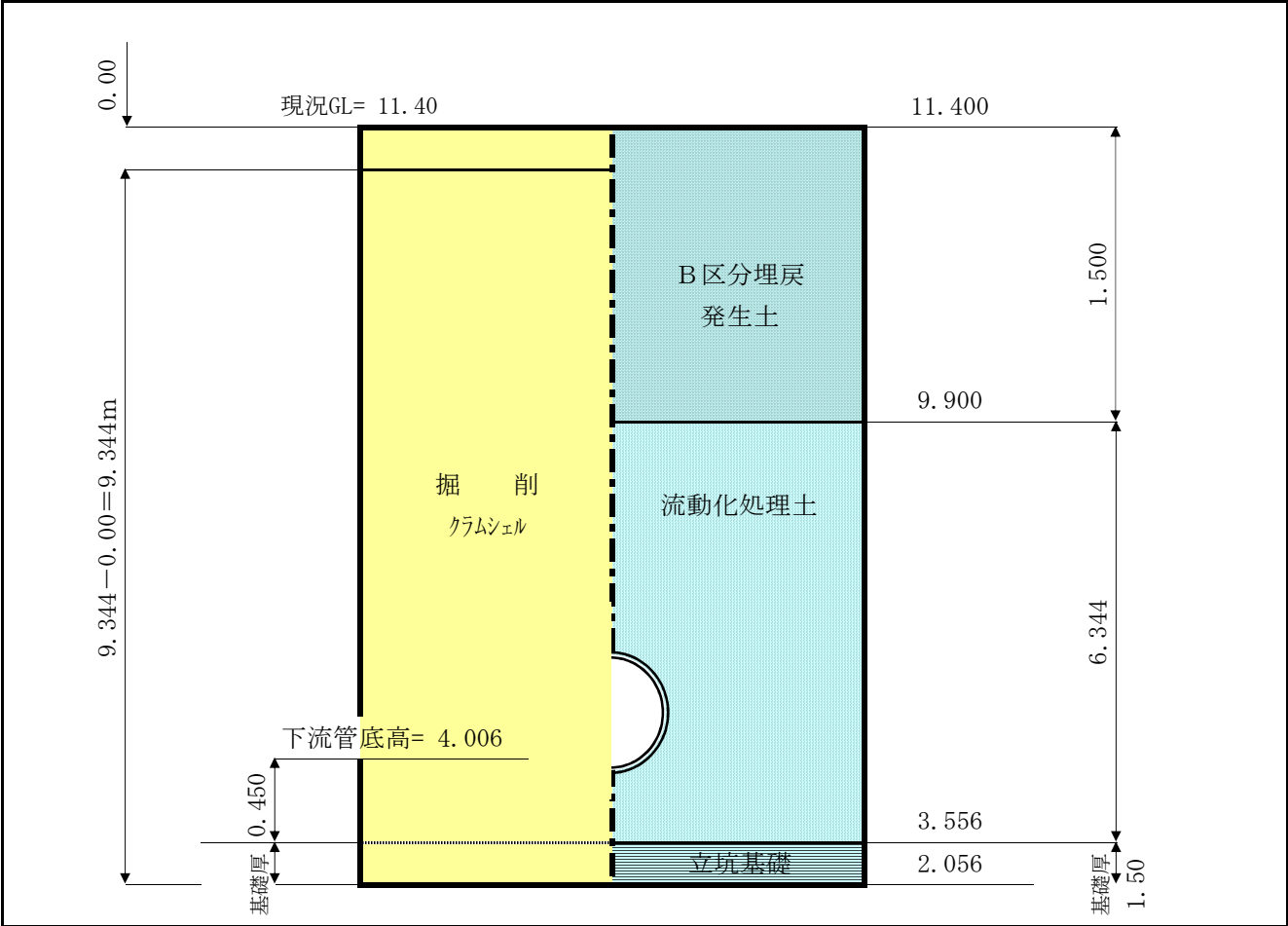
立 坑 (No. K18-2 両発進) 土 工 調 書			2/2
工 種	計 算 式	数 量	
発生土処理	掘削土量－B区分埋戻×1.11		
	(0.00+45.99) － 6.29 ×1.11 =	39.01 m3	
舗装撤去工			
舗装切断工 15cm以下		m	
濁水運搬処理工 As 5cm		m3	
舗装版破碎工 15cm以下		m2	
アスコン廃材処理工		m3	
道路復旧工 区画道路		m2	



立 坑 (No. K19-1-1 両到達) 土 工 調 書			1/2
工 種	計 算 式	数 量	
鋼製ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高・機械高		
	$10.94 - 4.107 + 0.400 =$	7.233 m	
掘 削 深	立坑深＋基礎厚		
	$7.233 + 1.00 =$	8.233 m	
覆 工 面 積			
	m2		
立 坑 面 積			
	外径 $2.032^2 \times \pi / 4 =$ 3.24 m2		
	内径 $2.00^2 \times \pi / 4 =$ 3.14 m2		
機 械 掘 削			
一次掘削 バックホウ0.35m3	一次掘削	m3	— m3
立坑掘削 クラムシェル0.40m3	立坑部 $3.24 \times (8.233 - 0.00) =$	26.67 m3	26.67 m3
流動化処理土			
	埋戻高(土工図より) 5.733 m		
	全体 $3.14 \times 5.733 =$ 18.00 m3		
	控除		
	底板等 $1.450^2 \times \pi / 4 \times (0.15 + 0.040) =$ -0.31 m3		
	直壁等 $1.450^2 \times \pi / 4 \times (2.40 + 0.000) =$ -3.96 m3		
	直壁等 $1.400^2 \times \pi / 4 \times (5.733 - 0.040 - 0.150 - 2.400) =$ -4.84 m3		
	推進管		
	下流管 $0.584^2 \times \pi / 4 \times 0.275 =$ -0.07 m3		
	推進管		
	上流管 $0.584^2 \times \pi / 4 \times 0.275 =$ -0.07 m3		
	推進管		
	流入管 $0.267^2 \times \pi / 4 \times 0.275 =$ -0.02 m3		
	計 8.73 m3	8.73 m3	
埋戻(B区分 発生土)			
	埋戻高(土工図より) 1.500 m		
	全体 $3.24 \times 1.500 =$ 4.86 m3		
	直壁等 $1.400^2 \times \pi / 4 \times 0.757 =$ -1.17 m3		
	斜壁等 $1.110^2 \times \pi / 4 \times (1.500 - 0.757) =$ -0.72 m3		
	計 2.97 m3	2.97 m3	

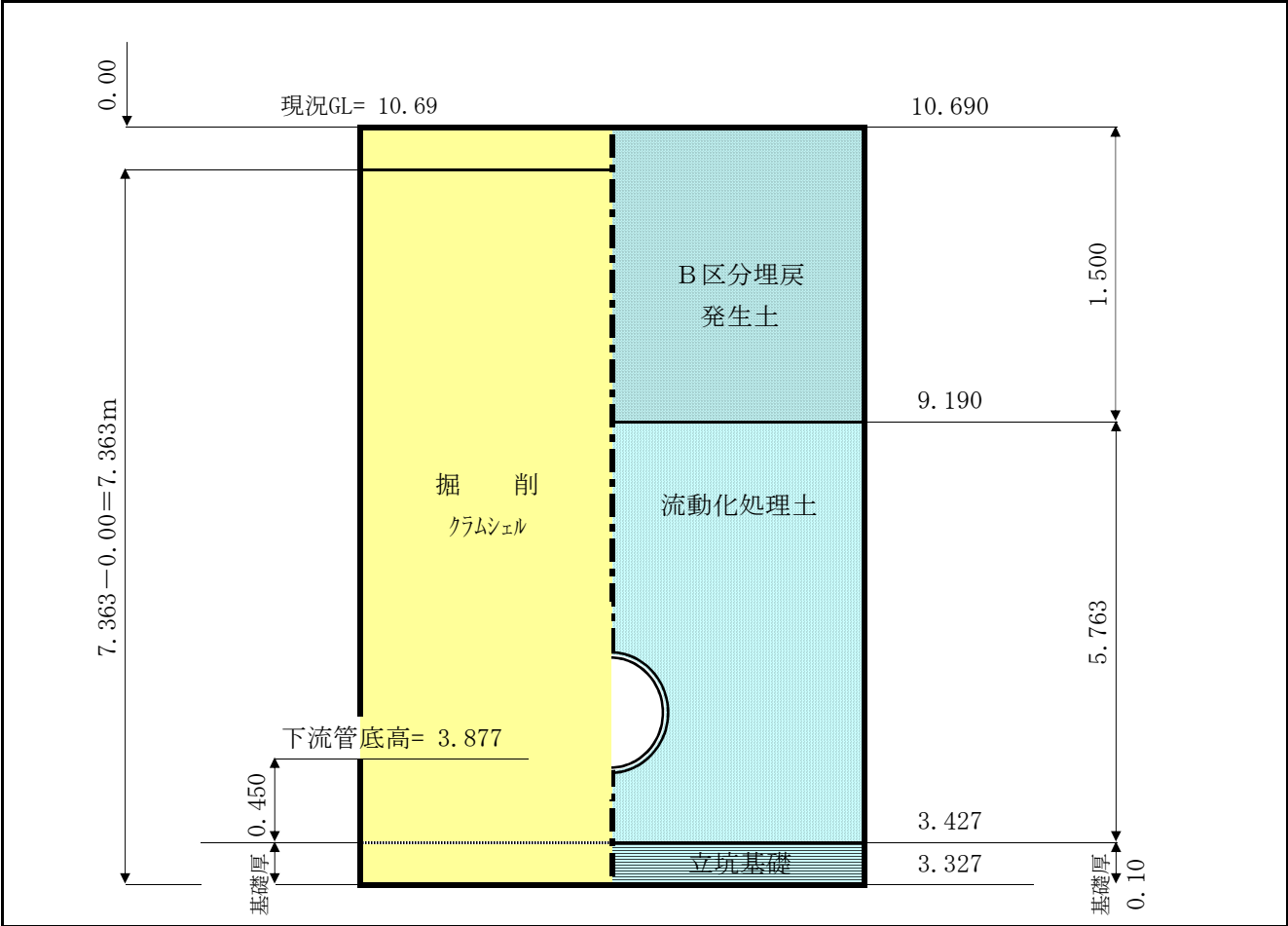
立 坑 (No. K19-1-2 両発進) 土 工 調 書			1/2
工 種	計 算 式	数 量	
鋼製ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高・機械高		
	$11.40 - 4.006 + 0.450 =$	7.844 m	
掘 削 深	立坑深＋基礎厚		
	$7.844 + 1.50 =$	9.344 m	
覆 工 面 積			
	m2		
立 坑 面 積	外径 $2.538^2 \times \pi / 4 =$	5.06 m2	
	内径 $2.50^2 \times \pi / 4 =$	4.91 m2	
機 械 掘 削			
一次掘削 バックホウ0.35m3	一次掘削	m3	— m3
立坑掘削 クラムシェル0.60m3	立坑部 $5.06 \times (9.344 - 0.00) =$	47.28 m3	47.28 m3
流動化処理土	埋戻高(土工図より)	6.344 m	
	全体 $4.91 \times 6.344 =$	31.15 m3	
控除	底版等 $1.100^2 \times \pi / 4 \times (0.13 + 0.160) =$	-0.28 m3	
	直壁等 $1.100^2 \times \pi / 4 \times (1.80 + 0.000) =$	-1.71 m3	
直壁等	$1.050^2 \times \pi / 4 \times (6.344 - 0.160 - 0.130 - 1.800) =$	-3.68 m3	
	推進管		
下流管	$0.584^2 \times \pi / 4 \times 0.700 =$	-0.19 m3	
	推進管		
上流管	$0.584^2 \times \pi / 4 \times 0.700 =$	-0.19 m3	
	計	25.10 m3	25.10 m3
埋戻(B区分 発生土)	埋戻高(土工図より)	1.500 m	
	全体 $5.06 \times 1.500 =$	7.59 m3	
直壁等	$1.100^2 \times \pi / 4 \times 0.546 =$	-0.52 m3	
	斜壁等 $0.935^2 \times \pi / 4 \times (1.500 - 0.546) =$	-0.66 m3	
計			
	計	6.41 m3	6.41 m3

立 坑 (No. K19-1-2 両発進) 土 工 調 書			2/2
工 種	計 算 式	数 量	
発生土処理	掘削土量－B区分埋戻×1.11		
	(0.00+47.28) － 6.41 ×1.11 =	40.16 m3	
舗装撤去工			
舗装切断工 15cm以下		m	
濁水運搬処理工 As 5cm		m3	
舗装版破碎工 15cm以下		m2	
アスコン廃材処理工		m3	
道路復旧工 区画道路		m2	



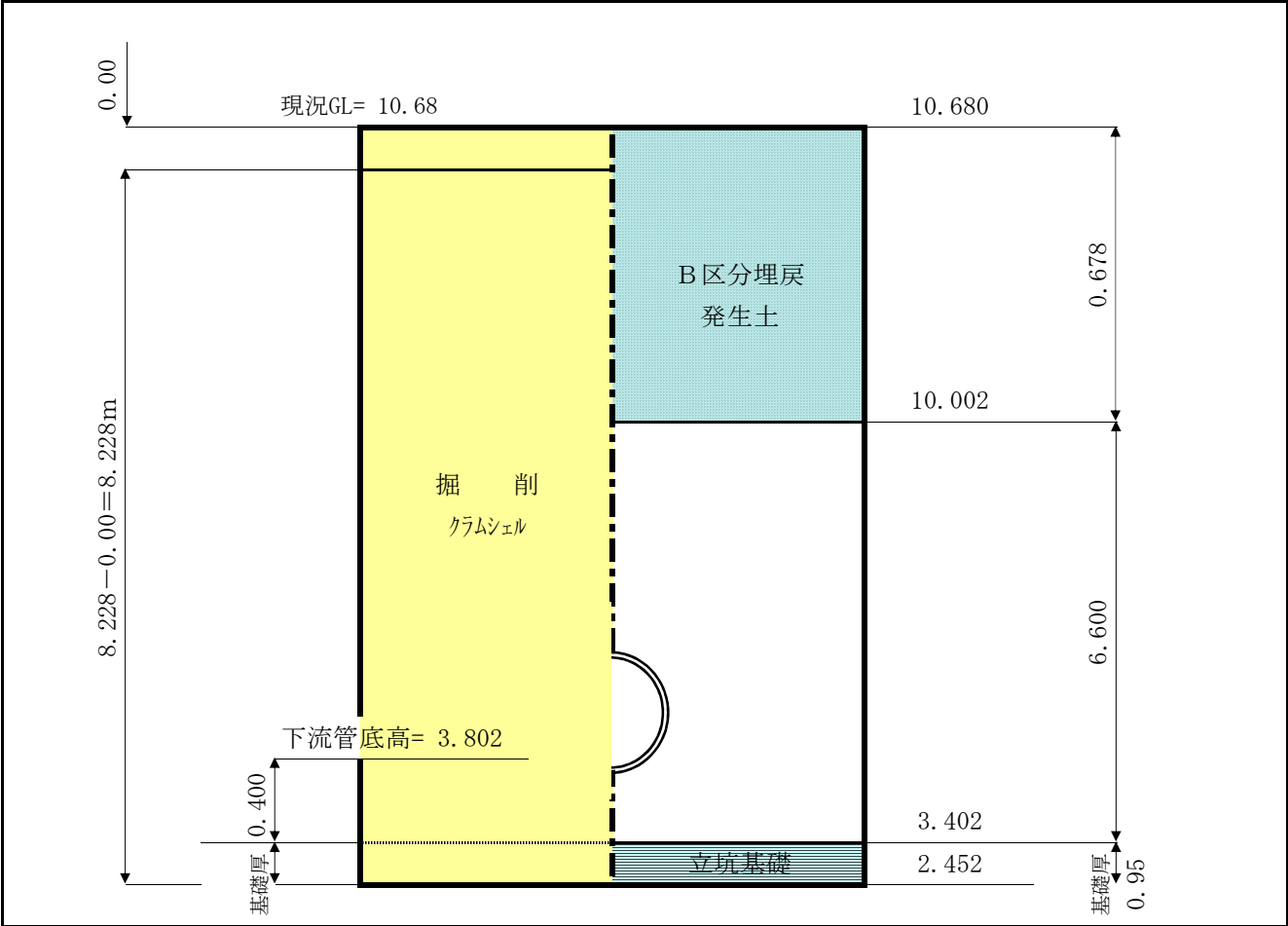
立 坑 (No. K19-2-1 発進到達) 土 工 調 書			1/2
工 種	計 算 式	数 量	
鋼矢板立坑深	地盤高－管底高＋余裕高・機械高		
	$10.69 - 3.877 + 0.450 =$	7.263 m	
掘 削 深	立坑深＋基礎厚		
	$7.263 + 0.10 =$	7.363 m	
覆 工 面 積			
	m2		
立 坑 面 積			
	鋼矢板立坑 3.60×3.60 12.96 m2		
機 械 掘 削			
立坑掘削	掘削深6.0m以内		
バックホ0.60m3	立坑部 $12.96 \times 6.000 =$	77.76 m3	77.76 m3
立坑掘削	掘削深6.0m超		
クラムシェル0.40m3	立坑部 $12.96 \times (7.363 - 6.000) =$	17.66 m3	17.66 m3
流動化処理土			
	埋戻高(土工図より)	5.763 m	
	全体 $12.96 \times 5.763 =$	74.69 m3	
	4号		
	矩形 $2.160 \times 2.160 \times 5.763 =$	-26.89 m3	
	推進管		
	下流管 $0.584^2 \times \pi / 4 \times 0.720 =$	-0.19 m3	
	推進管		
	上流管 $0.584^2 \times \pi / 4 \times 0.720 =$	-0.19 m3	
	計 47.42 m3	47.42 m3	
埋戻(B区分 発生土)			
	埋戻高(土工図より)	1.500 m	
	全体 $12.96 \times 1.500 =$	19.44 m3	
	4号		
	矩形 $2.160 \times 2.160 \times 1.500 =$	-7.00 m3	
	計 12.44 m3	12.44 m3	

立 坑 (No. K19-2-1 発進到達) 土 工 調 書			2/2
工 種	計 算 式	数 量	
発生土処理	掘削土量－B区分埋戻×1.11		
	(77.76+17.66) － 12.44 ×1.11 =	81.61 m3	
舗装撤去工			
舗装切断工 15cm以下		m	
濁水運搬処理工 As 5cm		m3	
舗装版破碎工 15cm以下		m2	
アスコン廃材処理工		m3	
道路復旧工 区画道路		m2	



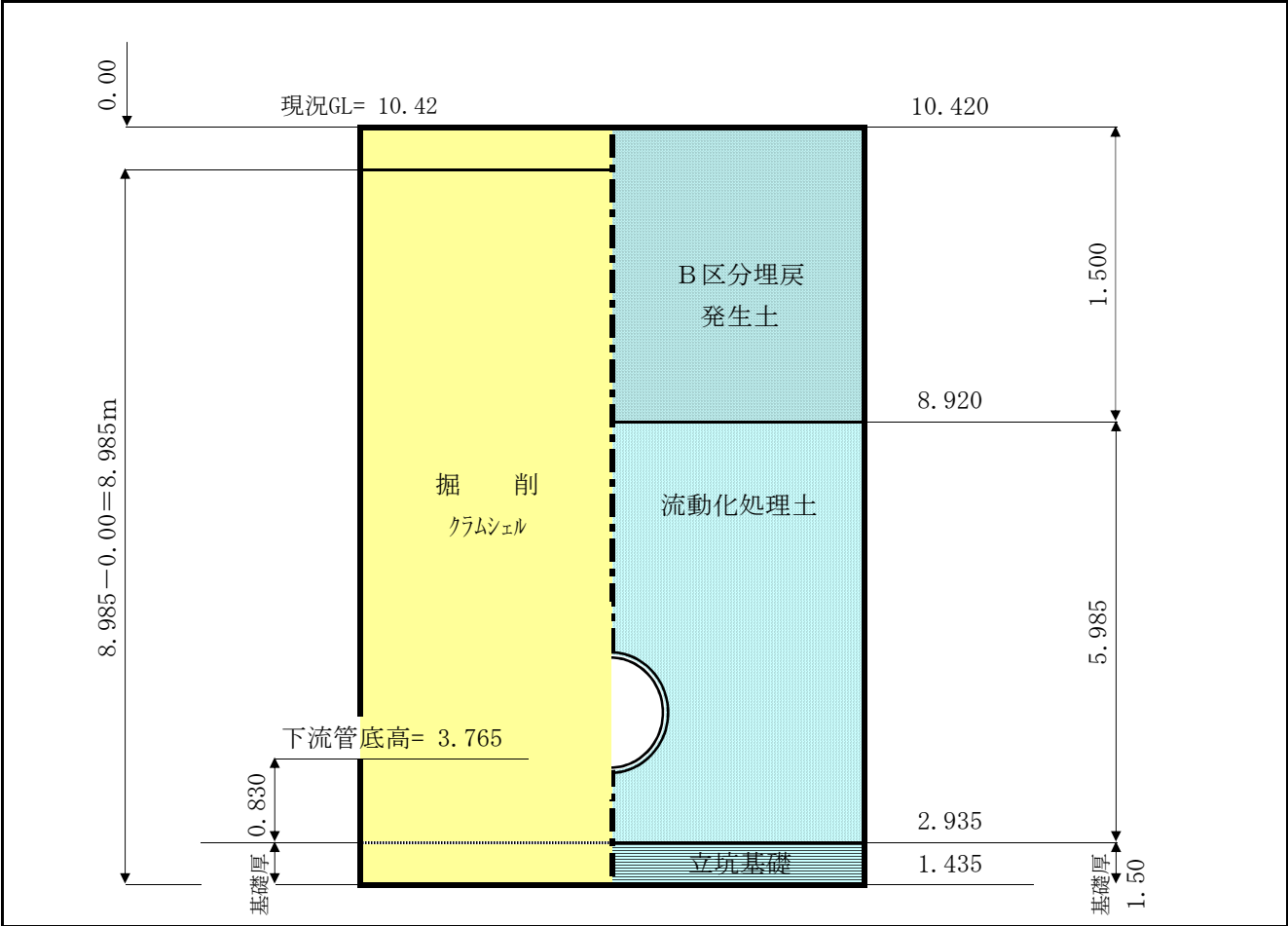
立 坑 (No. K19-3-1 両到達) 土 工 調 書			1/2
工 種	計 算 式	数 量	
コンクリート製立坑深	地盤高－管底高＋余裕高・機械高		
	$10.68 - 3.802 + 0.400 =$	7.278 m	
掘 削 深	立坑深＋基礎厚		
	$7.278 + 0.95 =$	8.228 m	
覆 工 面 積			
	m2		
立 坑 面 積	外径 $2.140^2 \times \pi / 4 =$	3.60 m2	
	内径 $1.80^2 \times \pi / 4 =$	2.54 m2	
機 械 掘 削			
一次掘削 バックホ0.35m3	一次掘削	m3	— m3
立坑掘削 クラムシェル0.30m3	立坑部 $3.60 \times (8.228 - 0.00) =$	29.62 m3	29.62 m3
埋戻(B区分 発生土)	埋戻高(土工図より)	0.678 m	
	全体 $3.60 \times 0.678 =$	2.44 m3	
	斜壁等 $1.800^2 \times \pi / 4 \times 0.300 =$	-0.76 m3	
	斜壁等 $0.935^2 \times \pi / 4 \times (0.678 - 0.300) =$	-0.26 m3	
	計 1.42 m3		1.42 m3

立 坑 (No. K19-3-1 両到達) 土 工 調 書			2/2
工 種	計 算 式	数 量	
発 生 土 処 理	掘削土量－B区分埋戻×1.11		
	(0.00 + 29.62) － 1.42 × 1.11 =	28.04 m3	
舗装撤去工			
舗装切断工 15cm以下		m	
濁水運搬処理工 As 5cm		m3	
舗装版破碎工 15cm以下		m2	
アスコン廃材処理工		m3	
道路復旧工 区画道路		m2	



立 坑 (No. K20-1 両発進) 土 工 調 書			1/2
工 種	計 算 式	数 量	
鋼製ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高・機械高		
	$10.42 - 3.765 + 0.830 =$	7.485 m	
掘 削 深	立坑深＋基礎厚		
	$7.485 + 1.50 =$	8.985 m	
覆 工 面 積			
	m2		
立 坑 面 積			
	外径 $2.538^2 \times \pi / 4 =$ 5.06 m2		
	内径 $2.50^2 \times \pi / 4 =$ 4.91 m2		
機 械 掘 削			
一次掘削 バックホウ0.35m3	一次掘削	m3	— m3
立坑掘削 クラムシェル0.60m3	立坑部 $5.06 \times (8.985 - 0.00) =$	45.46 m3	45.46 m3
流動化処理土			
	埋戻高(土工図より) 5.985 m		
	全体 $4.91 \times 5.985 =$ 29.39 m3		
	控除		
	底版等 $1.450^2 \times \pi / 4 \times (0.15 + 0.470) =$ -1.02 m3		
	直壁等 $1.450^2 \times \pi / 4 \times (2.40 + 0.000) =$ -3.96 m3		
	直壁等 $1.400^2 \times \pi / 4 \times (5.985 - 0.150 - 0.470 - 2.400) =$ -4.56 m3		
	推進管		
	下流管 $0.584^2 \times \pi / 4 \times 0.525 =$ -0.14 m3		
	推進管		
	上流管 $0.520^2 \times \pi / 4 \times 0.525 =$ -0.11 m3		
	計 19.60 m3	19.60 m3	
埋戻(B区分 発生土)			
	埋戻高(土工図より) 1.500 m		
	全体 $5.06 \times 1.500 =$ 7.59 m3		
	直壁等 $1.400^2 \times \pi / 4 \times 1.500 =$ -2.31 m3		
	計 5.28 m3	5.28 m3	

立 坑 (No. K20-1 両発進) 土 工 調 書			2/2
工 種	計 算 式	数 量	
発生土処理	掘削土量－B区分埋戻×1.11		
	(0.00+45.46) － 5.28 ×1.11 =	39.60 m3	
舗装撤去工			
舗装切断工 15cm以下		m	
濁水運搬処理工 As 5cm		m3	
舗装版破碎工 15cm以下		m2	
アスコン廃材処理工		m3	
道路復旧工 区画道路		m2	



立 坑 工（鋼矢板立坑土留）集 計 表									
立 坑 番 号		単位	定数値	K19-2-1					合 計
名 称				発進到達					
立 坑 深				3600x3600					
		m		7.263					
立坑基礎	砕石基礎	m2							
	RC40-0 20cm			—					
	基礎コンクリート	m3							
	18N/mm2			1.30					1.30
鋼 矢 板 種 別				Ⅲ型					
鋼 矢 板 長									
		m		11.0					
圧入引抜き工	鋼矢板圧入	枚							
	L=15m以下			36					36
	L=9m以下	枚		—					
	鋼矢板引抜	枚							
	L=15m以下			—					
	L=12m以下	枚		—					
	L=9m以下	枚		4					4
	L=6m以下	枚		32					32
鋼 矢 板 切 断									
		枚		36					36
スクラップ重量									
		t		4.510					4.510
埋殺重量									
		t		19.250					19.250
損料重量									
		t		—					
鋼製支保工	主部材重量	t		7.056					7.056
	副部材A重量	t		1.552					1.552
	副部材B重量	t		0.282					0.282
	設置重量	t		8.890					8.890
覆工板	鋼製覆工板	m2							
	桁材重量								
底盤改良工	700m2以下	t							
	高圧噴射攪拌工								
	二重管	本		7					7

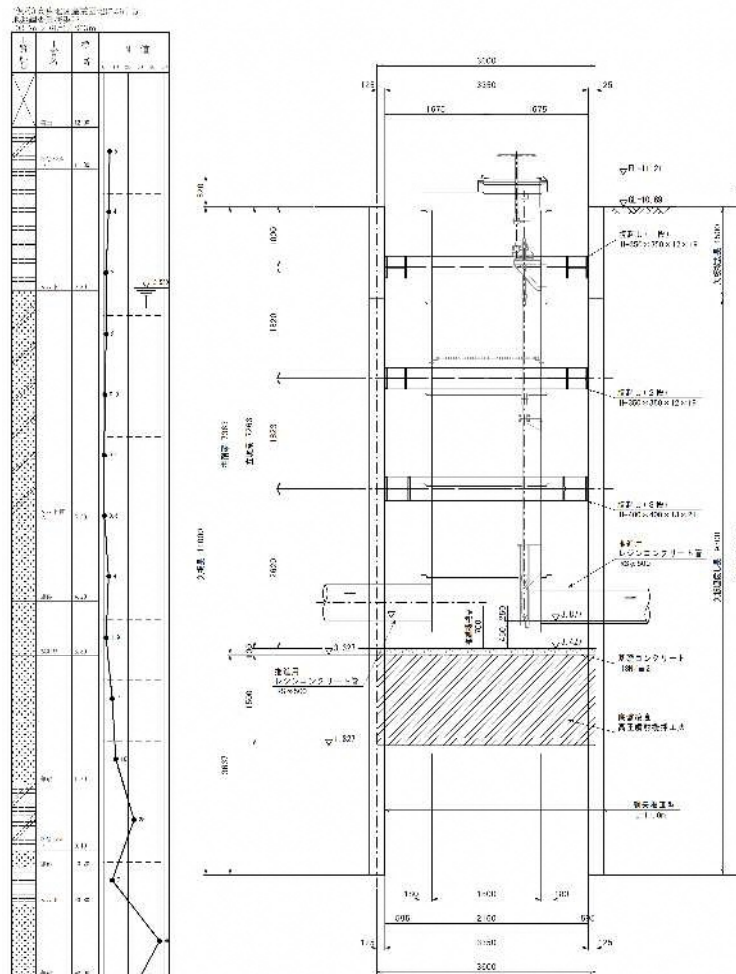
立 坑 (No. K19-2-1 発進到達) 土 留 工 調 書			1/2
工 種	計 算 式	数 量	
鋼矢板立坑深	地盤高－管底高＋余裕高・機械高		
	$10.69 - 3.877 + 0.450 =$	7.263 m	
覆工面積	$3.60 \times 3.60 =$	— m ²	
立坑形状	$3.60 \times 3.60 =$	12.96 m ²	
碎石基礎 RC40-0 t=20cm	立坑面積	— m ²	
基礎コンクリート 18N/mm ²	$12.96 \times 0.10 =$	1.30 m ³	
立坑土留	鋼矢板Ⅲ型 11.0m		
鋼矢板圧入 Ⅲ型 L=11.0m	$(3.60 \times 2\text{辺} + 3.60 \times 2\text{辺}) \div 0.40\text{m/枚} =$	36 枚	
鋼矢板引抜 Ⅲ型 L=1.50m	36枚－4枚(上下流管部)＝	32 枚	
	$7.263(\text{立坑深}) =$	7.26 m	
Ⅲ型 L=6.23m	$10.69(\text{GL}) - 3.877(\text{IE}) - 0.584(\text{管径}) =$	6.23 m	2 枚
Ⅲ型 L=6.18m	$10.69(\text{GL}) - 3.927(\text{IE}) - 0.584(\text{管径}) =$	6.18 m	2 枚
鋼矢板切断	$0.40\text{m/枚} \times 36\text{枚} =$	14.40m	36 枚
鋼矢板スクラップ	切断矢板 $1.50\text{m} \times 0.060 \text{ t / m} \times 32\text{枚} =$	2.880 t	
	〃 $6.23\text{m} \times 0.060 \text{ t / m} \times 2\text{枚} =$	0.748 t	
	〃 $6.18\text{m} \times 0.060 \text{ t / m} \times 2\text{枚} =$	0.742 t	
	鏡切 $(0.584 + 0.100)^2 \times \pi / 4 \times 0.190 \text{ t / m}^2 \times 1\text{箇所} =$	0.070 t	
	〃 $(0.584 + 0.100)^2 \times \pi / 4 \times 0.190 \text{ t / m}^2 \times 1\text{箇所} =$	0.070 t	
	計	4.510 t	4.510 t
鋼矢板埋殺し	$(11.00\text{m} - 1.50\text{m}) \times 0.060 \text{ t / m} \times 32\text{枚} =$	18.240 t	
	$(11.00\text{m} - 6.23\text{m}) \times 0.060 \text{ t / m} \times 2\text{枚} =$	0.572 t	
	$(11.00\text{m} - 6.18\text{m}) \times 0.060 \text{ t / m} \times 2\text{枚} =$	0.578 t	
	スクラップ控除(鏡切)	-0.140 t	

立 坑 (No.K19-2-1 発進到達) 土 留 工 調 書			2/2
工 種	計 算 式	数 量	
	計 19.250 t	19.250 t	
支保工重量			
主部材(腹起し)	H-400		
	3段 (3.60+3.60)m×両側×0.190 t/m= 2.736 t		
	H-350		
	2段 (3.60+3.60)m×両側×0.150 t/m= 2.160 t		
	H-350		
	1段 (3.60+3.60)m×両側×0.150 t/m= 2.160 t		
	計 7.056 t	7.056 t	
副部材(A)	7.056 t × 0.22 =	1.552 t	
副部材(B)	7.056 t × 0.04 =	0.282 t	
設置重量	7.056 t + 1.552 t + 0.282 t =	8.890 t	
運搬重量	7.056 t (主部材) + 1.552 t (副部材A) =	8.608 t	
底盤改良			
高压喷射搅拌工			
二重管 φ1600mm	3.60×3.60 = 12.96 m2		
	$1.60^2 \times \pi / 4 =$ 2.01 m2/本		
	12.96m2 ÷ 2.01m2/本 =	7 本	

地盤改良工・高圧噴射攪拌工

略

図



計 算 書

高圧噴射攪拌工(二重管工法)

粘性土

砂質土

砂礫土

改良径

N = 7 程度

φ 1600

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土	砂礫土
粘性土	10.690	9.300	1.390		
砂質土	9.300	1.827		7.473	
砂礫土					
合 計			1.390	7.473	

改良長計算書

土 質	改良上部高	改良底部工	粘性土	砂質土	砂礫土
粘性土					
砂質土	3.327	1.827		1.500	
砂礫土					
合 計				1.500	

未造成土被り

地 盤 高	改良上部高	土被り(m)
10.690	3.327	7.363

改良本数

本
7

立坑工（鋼製ケーシング立坑土留）集計表

1

立坑番号		単位	定数値	K17-1	K17-2	K17-3	K18-1	K18-2	K19-1-1	小計
名称				発進	両到達	両発進	両到達	両発進	両到達	
				φ 2500	φ 2000	φ 2500	φ 2000	φ 2500	φ 2000	
設置箇所数	ケーシング φ 2500	箇所		1	—	1	—	1	—	3
	ケーシング φ 2000	箇所		—	1	—	1	—	1	3
	ケーシング φ 1800	箇所		—	—	—	—	—	—	
圧入掘削工	粘性土 φ 2500	m		5.124	—	5.224	—	2.077	—	12.43
	砂質土 φ 2500	m		4.300	—	4.300	—	7.012	—	15.61
	砂礫土 φ 2500	m		—	—	—	—	—	—	
	粘性土 φ 2000	m		—	4.774	—	5.304	—	1.557	11.64
	砂質土 φ 2000	m		—	4.300	—	4.300	—	6.676	15.28
	砂礫土 φ 2000	m		—	—	—	—	—	—	
	粘性土 φ 1800	m		—	—	—	—	—	—	
	砂質土 φ 1800	m		—	—	—	—	—	—	
	砂礫土 φ 1800	m		—	—	—	—	—	—	
溶接工	ケーシング φ 2500	箇所		3	—	3	—	3	—	9
	φ 2000	箇所		—	3	—	3	—	2	8
	φ 1800	箇所		—	—	—	—	—	—	
引上工	ケーシング φ 2500	m		1.20	—	1.20	—	1.20	—	3.60
	φ 2000	m		—	0.90	—	0.90	—	0.90	2.70
	φ 1800	m		—	—	—	—	—	—	
撤去工	ケーシング切断 φ 2500	m		13.76	—	13.76	—	13.50	—	41.02
	φ 2000	m		—	11.99	—	12.27	—	12.15	36.41
	φ 1800	m		—	—	—	—	—	—	
底盤工	底スラブコンクリート打設 φ 2500	m3		7.40	—	7.40	—	7.40	—	22.20
	φ 2000	m3		—	3.10	—	3.10	—	3.10	9.30
	φ 1800	m3		—	—	—	—	—	—	
	スライム処分工 φ 2500	m3		1.90	—	1.90	—	1.90	—	5.70
	φ 2000	m3		—	1.20	—	1.20	—	1.20	3.60
	φ 1800	m3		—	—	—	—	—	—	

立坑工（鋼製ケーシング立坑土留）集計表

2

立坑番号		単位	定数値	K17-1	K17-2	K17-3	K18-1	K18-2	K19-1-1	小計
名称				両発進	両到達	両発進	両到達	両発進	両到達	
				φ 2500	φ 2000	φ 2500	φ 2000	φ 2500	φ 2000	
ケーシング材料	刃先(加工・接続) φ 2500用	組		1	—	1	—	1	—	3
	φ 2000用	組		—	1	—	1	—	1	3
	φ 1800用	組		—	—	—	—	—	—	
	ケーシング φ 2500 先頭ケーシング	m		2.50	—	2.50	—	2.50	—	
	中間ケーシング	m		4.20	—	4.30	—	4.00	—	
	最終ケーシング	m		1.70	—	1.70	—	1.50	—	
	計	m		8.40		8.50		8.00		24.90
	ケーシング φ 2000 先頭ケーシング	m		—	2.50	—	2.50	—	2.50	
	中間ケーシング	m		—	4.20	—	5.00	—	2.50	
	最終ケーシング	m		—	1.60	—	1.40	—	2.50	
	計	m			8.30		8.90		7.50	24.70
	ケーシング φ 1800 先頭ケーシング	m		—	—	—	—	—	—	
	中間ケーシング	m		—	—	—	—	—	—	
	最終ケーシング	m		—	—	—	—	—	—	
	計	m								
	仮設ケーシング φ 2500用	回		1	—	1	—	1	—	3
	φ 2000用	回		—	1	—	1	—	1	3
	φ 1800用	回		—	—	—	—	—	—	
スクラップ控除	ケーシング切断撤去 φ 2500	t		1.837	—	1.894	—	1.816	—	5.547
	φ 2000	t		—	1.262	—	1.320	—	1.296	3.878
	φ 1800	t		—	—	—	—	—	—	
覆工板	円形覆工板 φ 2500用	箇所			—		—		—	
	φ 2000用	箇所		—		—		—		
	φ 1800用	箇所		—	—	—	—	—	—	
立坑基礎	碎石基礎 RC40-0 20cm	m2		—	—	—	—	—	—	
	基礎コンクリート 18N/mm2	m3		—	—	—	—	—	—	

立坑工（鋼製ケーシング立坑土留）集計表

3

立坑番号		単位	定数値	K19-1-2	K20-1				小計	合計
名称				両発進	両発進					
				φ 2500	φ 2500					
設置箇所数	ケーシング φ 2500	箇所		1	1				2	5
	ケーシング φ 2000	箇所		—	—					3
	ケーシング φ 1800	箇所		—	—					
圧入掘削工	粘性土 φ 2500	m		2.097	1.120				3.22	15.64
	砂質土 φ 2500	m		7.247	7.865				15.11	30.72
	砂礫土 φ 2500	m		—	—					
	粘性土 φ 2000	m		—	—					11.64
	砂質土 φ 2000	m		—	—					15.28
	砂礫土 φ 2000	m		—	—					
	粘性土 φ 1800	m		—	—					
	砂質土 φ 1800	m		—	—					
	砂礫土 φ 1800	m		—	—					
溶接工	ケーシング φ 2500	箇所		3	3				6	15
	φ 2000	箇所		—	—					8
	φ 1800	箇所		—	—					
引上工	ケーシング φ 2500	m		1.20	1.20				2.40	6.00
	φ 2000	m		—	—					2.70
	φ 1800	m		—	—					
撤去工	ケーシング切断 φ 2500	m		13.68	13.51				27.19	68.21
	φ 2000	m		—	—					36.41
	φ 1800	m		—	—					
底盤工	底スラブコンクリート打設 φ 2500	m3		7.40	7.40				14.80	37.00
	φ 2000	m3		—	—					9.30
	φ 1800	m3		—	—					
	スライム処分工 φ 2500	m3		1.90	1.90				3.80	9.50
	φ 2000	m3		—	—					3.60
	φ 1800	m3		—	—					

立坑工（鋼製ケーシング立坑土留）集計表

4

立坑番号		単位	定数値	K19-1-2	K20-1				小計	合計
名称				両発進	両発進					
				φ 2500	φ 2500					
ケーシング材料	刃先(加工・接続) φ 2500用	組		1	1				2	5
	φ 2000用	組		—	—					3
	φ 1800用	組		—	—					
	ケーシング φ 2500 先頭ケーシング	m		2.50	2.50					
	中間ケーシング	m		4.20	4.00					
	最終ケーシング	m		1.60	1.40					
	計	m		8.30	7.90				16.20	41.10
	ケーシング φ 2000 先頭ケーシング	m		—	—					
	中間ケーシング	m		—	—					
	最終ケーシング	m		—	—					
	計	m								24.70
	ケーシング φ 1800 先頭ケーシング	m		—	—					
	中間ケーシング	m		—	—					
	最終ケーシング	m		—	—					
	計	m								
	仮設ケーシング φ 2500用	回		1	1				2	5
	φ 2000用	回		—	—					3
	φ 1800用	回		—	—					
スクラップ 控除	ケーシング切断撤去 φ 2500	t		1.870	1.820				3.690	9.237
	φ 2000	t		—	—					3.878
	φ 1800	t		—	—					
覆工板	円形覆工板 φ 2500用	箇所								
	φ 2000用	箇所		—	—					
	φ 1800用	箇所		—	—					
立坑基礎	碎石基礎 RC40-0 20cm	m2		—	—					
	基礎コンクリート 18N/mm2	m3		—	—					

立 坑 (No.K17-1 発進) 土 留 工 調 書		
工 種	計 算 式	数 量
立 坑 形 状		
	鋼製ケーシング立坑 φ 2500	
ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高	
	$12.27 - 4.796 + 0.450 =$	7.924 m
掘削圧入深	立坑深＋基礎厚－舗装厚	
	$7.924 + 1.500 - 0.000 =$	9.424 m
粘 性 土	ボーリング No.4 より	
		5.124 m
砂 質 土		
		4.300 m
砂 礫 土		
		m
溶 接 工		
	7.9m/箇所(ケーシング接合箇所当り)	3 箇所
引 上 長		
	1.2m (ケーシング φ 2500)	1.2 m
切断工 (4分割)		
	$2.50 \times \pi + 1.476 (\text{撤去長}) \times 4 \text{分割} =$	13.76 m
底スラブコンクリート工		
	7.4m ³ /箇所(ケーシング φ 2500)	7.4 m ³
スライム処分工		
	1.9m ³ /箇所(ケーシング φ 2500)	1.9 m ³
埋設ケーシング長	立坑深＋根入長－施工余裕	
	$7.924 + 0.500 - 0.024 =$	8.400 m
刃先 φ 2500用		
		1 組
先頭ケーシング φ 2500		
		2.50 m
中間ケーシング φ 2500		
		4.20 m
最終ケーシング φ 2500		
		1.70 m
仮設ケーシング φ 2500		
		1 回
ス ク ラ ッ プ		
	$1.476 (\text{撤去長}) \times 1.206 \text{ t/m} =$	1.780 t
	流出管口 φ 584＋余裕100	
	$0.684^2 \times \pi / 4 \times 0.154 \text{ t/m}^2 \times 1 \text{箇所} =$	0.057 t
		1.837 t
覆 工 板		
	円形覆工板 φ 2500用	箇所

立 坑 (No. K17-2 両到達) 土 留 工 調 書		
工 種	計 算 式	数 量
立 坑 形 状		
	鋼製ケーシング立坑 φ2000	
ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高	
	$12.30 - 4.626 + 0.400 =$	8.074 m
掘 削 圧 入 深	立坑深＋基礎厚－舗装厚	
	$8.074 + 1.000 - 0.000 =$	9.074 m
粘 性 土	ボーリング No.4 より	
		4.774 m
砂 質 土		
		4.300 m
砂 礫 土		
		m
溶 接 工		
	6.3m/箇所(ケーシング接合箇所当り)	3 箇所
引 上 長		
	0.9m(ケーシング φ2000)	0.9 m
切断工 (4分割)		
	$2.00 \times \pi + 1.426(\text{撤去長}) \times 4\text{分割} =$	11.99 m
底スラブコンクリート工		
	3.1m ³ /箇所(ケーシング φ2000)	3.1 m ³
スライム処分工		
	1.2m ³ /箇所(ケーシング φ2000)	1.2 m ³
埋設ケーシング長	立坑深＋根入長－施工余裕	
	$8.074 + 0.300 - 0.074 =$	8.300 m
刃先 φ2000用		
		1 組
先頭ケーシング φ2000		
		2.50 m
中間ケーシング φ2000		
		4.20 m
最終ケーシング φ2000		
		1.60 m
仮設ケーシング φ2000		
		1 回
ス ク ラ ッ プ		
	$1.426(\text{撤去長}) \times 0.818 \text{ t/m} =$	1.166 t
	流入管口 φ584＋余裕100	
	$0.684^2 \times \pi / 4 \times 0.130 \text{ t/m}^2 \times 1\text{箇所} =$	0.048 t
	流出管口 φ584＋余裕100	
	$0.684^2 \times \pi / 4 \times 0.130 \text{ t/m}^2 \times 1\text{箇所} =$	0.048 t
		1.262 t
覆 工 板		
	円形覆工板 φ2000用	箇所

立 坑 (No. K17-3 両発進) 土 留 工 調 書		
工 種	計 算 式	数 量
立 坑 形 状		
	鋼製ケーシング立坑 φ 2500	
ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高	
	$12.06 - 4.486 + 0.450 =$	8.024 m
掘 削 圧 入 深	立坑深＋基礎厚－舗装厚	
	$8.024 + 1.500 - 0.000 =$	9.524 m
粘 性 土	ボーリング No. 4 より	
		5.224 m
砂 質 土		
		4.300 m
砂 礫 土		
		m
溶 接 工		
	7.9m/箇所(ケーシング接合箇所当り)	3 箇所
引 上 長		
	1.2m (ケーシング φ 2500)	1.2 m
切断工 (4分割)		
	$2.50 \times \pi + 1.476 (\text{撤去長}) \times 4 \text{分割} =$	13.76 m
底スラブコンクリート工		
	7.4m ³ /箇所(ケーシング φ 2500)	7.4 m ³
スライム処分工		
	1.9m ³ /箇所(ケーシング φ 2500)	1.9 m ³
埋設ケーシング長	立坑深＋根入長－施工余裕	
	$8.024 + 0.500 - 0.024 =$	8.500 m
刃先 φ 2500用		
		1 組
先頭ケーシング φ 2500		
		2.50 m
中間ケーシング φ 2500		
		4.30 m
最終ケーシング φ 2500		
		1.70 m
仮設ケーシング φ 2500		
		1 回
ス ク ラ ッ プ		
	$1.476 (\text{撤去長}) \times 1.206 \text{ t/m} =$	1.780 t
	流入管口 φ 584＋余裕100	
	$0.684^2 \times \pi / 4 \times 0.154 \text{ t/m}^2 \times 1 \text{箇所} =$	0.057 t
	流出管口 φ 584＋余裕100	
	$0.684^2 \times \pi / 4 \times 0.154 \text{ t/m}^2 \times 1 \text{箇所} =$	0.057 t
		1.894 t
覆 工 板		
	円形覆工板 φ 2500用	箇所

立 坑 (No. K18-1 両到達) 土 留 工 調 書		
工 種	計 算 式	数 量
立 坑 形 状		
	鋼製ケーシング立坑 φ2000	
ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高	
	$12.55 - 4.346 + 0.400 =$	8.604 m
掘 削 圧 入 深	立坑深＋基礎厚－舗装厚	
	$8.604 + 1.000 - 0.000 =$	9.604 m
粘 性 土	ホーリンク No.4 より	
		5.304 m
砂 質 土		
		4.300 m
砂 礫 土		
		m
溶 接 工		
	6.3m/箇所(ケーシング接合箇所当り)	3 箇所
引 上 長		
	0.9m(ケーシング φ2000)	0.9 m
切断工 (4分割)		
	$2.00 \times \pi + 1.496(\text{撤去長}) \times 4\text{分割} =$	12.27 m
底スラブコンクリート工		
	3.1m ³ /箇所(ケーシング φ2000)	3.1 m ³
スライム処分工		
	1.2m ³ /箇所(ケーシング φ2000)	1.2 m ³
埋設ケーシング長	立坑深＋根入長－施工余裕	
	$8.604 + 0.300 - 0.004 =$	8.900 m
刃先 φ2000用		
		1 組
先頭ケーシング φ2000		
		2.50 m
中間ケーシング φ2000		
		5.00 m
最終ケーシング φ2000		
		1.40 m
仮設ケーシング φ2000		
		1 回
ス ク ラ ッ プ		
	$1.496(\text{撤去長}) \times 0.818 \text{ t/m} =$	1.224 t
	流入管口 φ584＋余裕100	
	$0.684^2 \times \pi / 4 \times 0.130 \text{ t/m}^2 \times 1\text{箇所} =$	0.048 t
	流出管口 φ584＋余裕100	
	$0.684^2 \times \pi / 4 \times 0.130 \text{ t/m}^2 \times 1\text{箇所} =$	0.048 t
		1.320 t
覆 工 板		
	円形覆工板 φ2000用	箇所

立 坑 (No. K18-2 両発進) 土 留 工 調 書		
工 種	計 算 式	数 量
立 坑 形 状		
	鋼製ケーシング立坑 φ2500	
ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高	
	$11.38 - 4.241 + 0.450 =$	7.589 m
掘 削 圧 入 深	立坑深＋基礎厚－舗装厚	
	$7.589 + 1.500 - 0.000 =$	9.089 m
粘 性 土	ボーリング No.2 より	
		2.077 m
砂 質 土		
		7.012 m
砂 礫 土		
		m
溶 接 工		
	7.9m/箇所(ケーシング接合箇所当り)	3 箇所
引 上 長		
	1.2m (ケーシング φ2500)	1.2 m
切断工 (4分割)		
	$2.50 \times \pi + 1.411 (\text{撤去長}) \times 4 \text{分割} =$	13.50 m
底スラブコンクリート工		
	7.4m ³ /箇所(ケーシング φ2500)	7.4 m ³
スライム処分工		
	1.9m ³ /箇所(ケーシング φ2500)	1.9 m ³
埋設ケーシング長	立坑深＋根入長－施工余裕	
	$7.589 + 0.500 - 0.089 =$	8.000 m
刃先 φ2500用		
		1 組
先頭ケーシング φ2500		
		2.50 m
中間ケーシング φ2500		
		4.00 m
最終ケーシング φ2500		
		1.50 m
仮設ケーシング φ2500		
		1 回
ス ク ラ ッ プ		
	$1.411 (\text{撤去長}) \times 1.206 \text{ t/m} =$	1.702 t
	流入管口 φ584＋余裕100	
	$0.684^2 \times \pi / 4 \times 0.154 \text{ t/m}^2 \times 1 \text{箇所} =$	0.057 t
	流出管口 φ584＋余裕100	
	$0.684^2 \times \pi / 4 \times 0.154 \text{ t/m}^2 \times 1 \text{箇所} =$	0.057 t
		1.816 t
覆 工 板		
	円形覆工板 φ2500用	箇所

立 坑 (No.K19-1-1 両到達) 土 留 工 調 書		
工 種	計 算 式	数 量
立 坑 形 状		
	鋼製ケーシング立坑 φ2000	
ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高	
	$10.94 - 4.107 + 0.400 =$	7.233 m
掘削圧入深	立坑深＋基礎厚－舗装厚	
	$7.233 + 1.000 - 0.000 =$	8.233 m
粘 性 土	ボーリング No.2 より	
		1.557 m
砂 質 土		
		6.676 m
砂 礫 土		
		m
溶 接 工		
	6.3m/箇所(ケーシング接合箇所当り)	2 箇所
引 上 長		
	0.9m(ケーシング φ2000)	0.9 m
切断工 (4分割)		
	$2.00 \times \pi + 1.467(\text{撤去長}) \times 4\text{分割} =$	12.15 m
底スラブコンクリート工		
	3.1m ³ /箇所(ケーシング φ2000)	3.1 m ³
スライム処分工		
	1.2m ³ /箇所(ケーシング φ2000)	1.2 m ³
埋設ケーシング長	立坑深＋根入長－施工余裕	
	$7.233 + 0.300 - 0.033 =$	7.500 m
刃先 φ2000用		
		1 組
先頭ケーシング φ2000		
		2.50 m
中間ケーシング φ2000		
		2.50 m
最終ケーシング φ2000		
		2.50 m
仮設ケーシング φ2000		
		1 回
ス ク ラ ッ プ		
	$1.467(\text{撤去長}) \times 0.818 \text{ t/m} =$	1.200 t
	流入管口 φ584＋余裕100	
	$0.684^2 \times \pi / 4 \times 0.130 \text{ t/m}^2 \times 1\text{箇所} =$	0.048 t
	流出管口 φ584＋余裕100	
	$0.684^2 \times \pi / 4 \times 0.130 \text{ t/m}^2 \times 1\text{箇所} =$	0.048 t
		1.296 t
覆 工 板		
	円形覆工板 φ2000用	箇所

立 坑 (No. K19-1-2 両発進) 土 留 工 調 書		
工 種	計 算 式	数 量
立 坑 形 状		
	鋼製ケーシング立坑 φ 2500	
ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高	
	$11.40 - 4.006 + 0.450 =$	7.844 m
掘 削 圧 入 深	立坑深＋基礎厚－舗装厚	
	$7.844 + 1.500 - 0.000 =$	9.344 m
粘 性 土	ボーリング No. 2 より	
		2.097 m
砂 質 土		
		7.247 m
砂 礫 土		
		m
溶 接 工		
	7.9m/箇所(ケーシング接合箇所当り)	3 箇所
引 上 長		
	1.2m (ケーシング φ 2500)	1.2 m
切断工 (4分割)		
	$2.50 \times \pi + 1.456 (\text{撤去長}) \times 4 \text{分割} =$	13.68 m
底スラブコンクリート工		
	7.4m ³ /箇所(ケーシング φ 2500)	7.4 m ³
スライム処分工		
	1.9m ³ /箇所(ケーシング φ 2500)	1.9 m ³
埋設ケーシング長	立坑深＋根入長－施工余裕	
	$7.844 + 0.500 - 0.044 =$	8.300 m
刃先 φ 2500用		
		1 組
先頭ケーシング φ 2500		
		2.50 m
中間ケーシング φ 2500		
		4.20 m
最終ケーシング φ 2500		
		1.60 m
仮設ケーシング φ 2500		
		1 回
ス ク ラ ッ プ		
	$1.456 (\text{撤去長}) \times 1.206 \text{ t/m} =$	1.756 t
	流入管口 φ 584＋余裕100	
	$0.684^2 \times \pi / 4 \times 0.154 \text{ t/m}^2 \times 1 \text{箇所} =$	0.057 t
	流出管口 φ 584＋余裕100	
	$0.684^2 \times \pi / 4 \times 0.154 \text{ t/m}^2 \times 1 \text{箇所} =$	0.057 t
		1.870 t
覆 工 板		
	円形覆工板 φ 2500用	箇所

立 坑 (No. K20-1 両発進) 土 留 工 調 書		
工 種	計 算 式	数 量
立 坑 形 状		
	鋼製ケーシング立坑 φ 2500	
ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高	
	$10.42 - 3.765 + 0.830 =$	7.485 m
掘 削 圧 入 深	立坑深＋基礎厚－舗装厚	
	$7.485 + 1.500 - 0.000 =$	8.985 m
粘 性 土	ボーリング No. 2 より	
		1.120 m
砂 質 土		
		7.865 m
砂 礫 土		
		m
溶 接 工		
	7.9m/箇所(ケーシング接合箇所当り)	3 箇所
引 上 長		
	1.2m (ケーシング φ 2500)	1.2 m
切断工 (4分割)		
	$2.50 \times \pi + 1.415 (\text{撤去長}) \times 4 \text{分割} =$	13.51 m
底スラブコンクリート工		
	7.4m ³ /箇所(ケーシング φ 2500)	7.4 m ³
スライム処分工		
	1.9m ³ /箇所(ケーシング φ 2500)	1.9 m ³
埋設ケーシング長	立坑深＋根入長－施工余裕	
	$7.485 + 0.500 - 0.085 =$	7.900 m
刃先 φ 2500用		
		1 組
先頭ケーシング φ 2500		
		2.50 m
中間ケーシング φ 2500		
		4.00 m
最終ケーシング φ 2500		
		1.40 m
仮設ケーシング φ 2500		
		1 回
ス ク ラ ッ プ		
	$1.415 (\text{撤去長}) \times 1.206 \text{ t/m} =$	1.706 t
	流入管口 φ 584＋余裕100	
	$0.684^2 \times \pi / 4 \times 0.154 \text{ t/m}^2 \times 1 \text{箇所} =$	0.057 t
	流出管口 φ 584＋余裕100	
	$0.684^2 \times \pi / 4 \times 0.154 \text{ t/m}^2 \times 1 \text{箇所} =$	0.057 t
		1.820 t
覆 工 板		
	円形覆工板 φ 2500用	箇所

立 坑 工（コンクリート製立坑土留）集 計 表									
立 坑 番 号		単位	定数値	K19-3-1					合 計
名 称				両到達					
				φ 1800					
立 坑 深		m		7.278					
圧入掘削深		m		8.228					
土質別 圧入掘削深	粘性土 φ 1200	m		—					
	砂質土 φ 1200	m		—					
	砂礫土 φ 1200	m		—					
	粘性土 φ 1800	m		1.380					1.38
	砂質土 φ 1800	m		6.848					6.85
	砂礫土 φ 1800	m		—					
底盤工	底スラブコンクリート打設	m3		3.30					3.3
	スライム処分工	m3		1.00					1.0
溶接工	φ 1200用	箇所		—					
	φ 1800用	箇所							
ケーシング材料	仮設ケーシング φ 1200 L=1.50m	本		—					
	ケーシング接続金具 φ 1200 L=0.10m	本		—					
	刃口 φ 1200用	組		—					
	仮設ケーシング φ 1800 L=1.50m	本		1					1
	φ 1800 L=0.5m	本		1					1
	ケーシング接続金具 φ 1800 L=0.1m	本		1					1
	刃口 φ 1800用	組		1					1
覆工板	円形覆工板 φ 1200用	箇所		—					
	φ 1800用	箇所							
本体部マンホール材料	直壁ブロック φ 1800 H=1500	個		1					1
	躯体ブロック φ 1800 H=1800	個		2					2
	躯体ブロック φ 1800 H=1500(1800)	個		1					1

立 坑 (No.K19-3-1 両到達) 人 孔 兼 土 留 工 調 書		
工 種	計 算 式	数 量
立 坑 形 状	コンクリート製立坑 φ1800	
コンクリート製小型立坑深	地盤高－管底高＋余裕高・機械高	
	$10.68 - 3.802 + 0.400 =$	7.278 m
掘 削 圧 入 深	立坑深＋基礎厚－先掘深	
	$7.278 + 0.950 - 0.000 =$	8.228 m
粘 性 土	ボーリング No.2 より	
	$8.228 - 6.848 =$	1.380 m
砂 質 土		
		6.848 m
砂 礫 土		
		m
底スラブコンクリート工	3.30m ³ /箇所(コンクリート製方式φ1800)	3.30 m ³
スライム処分工	1.00m ³ /箇所(コンクリート製方式φ1800)	1.00 m ³
溶 接 工	2.1m/箇所(ケーシング接合箇所当り)	箇所
ケーシング材料 仮設ケーシング φ1800	L= 1.50 m	1 本
仮設ケーシング φ1800	L= 0.50 m	1 本
ケーシング 接続金具 φ1800	L= 0.10 m	1 本
刃口 φ1800用	L= 0.90 m	1 組
覆 工 板	円形覆工板 φ1800用	箇所
本体部マンホール材料	※マンホール上部及びインバート等は別途計上	
直壁ブロック	φ1800×1500	1 個
〃	φ1800×1800	2 個
躯体ブロック	φ1800×1500(1800)	1 個

マンホール工（４号矩形マンホール設置工集計表）							
種 別		数 量	備 考	種 別		数 量	備 考
マンホール設置箇所数		1 箇所		躯体 4号	1800×1800×1200	個	
平均マンホール深(H)		7.333	m/箇所		1800×1800×1500	3 個	
人孔設置	3m以下	箇所			1800×1800×1800	個	
	3m超～4m以下	箇所			1800×1800×2100	個	
	5m以上	1 箇所			1800×1800×2400	個	
鉄蓋	T-25	1 組		基礎ブロック			
	T-14	組			1800×1800×1500	1 個	
	転落防止用梯子	1 組		削孔	1800×1800×1200	1 個	
	耐スリップ加工	組			RS φ 500	1 箇所	
口環据付工	口環変形防止用金具	1 個	M16 L=250mm		VP φ 250	箇所	
	無収縮モルタル	0.01 m3			VU φ 200	箇所	
	1,875kg/m3	19 kg		底部工			
調整リング	900×100	個			インバート有り	箇所	
	900×150	1 個			インバート打換	箇所	既設
頂版4号	1800×300	1 個			再生切込碎石	m3	
					インバートコンクリート	m3	別途工事
直壁4号	1800× 900	個			モルタル上塗り	m2	別途工事
	1800× 1200	個			型 枠 工	m2	
	1800× 1500	個			下部調整コンクリート	m3	
	1800× 1800	個			既設インバート取壊工 無筋(人力)	m3	付帯工
	1800× 2100	個					
	1800× 2400	個					

マンホール工（４号組立マンホール設置工集計表）							
種 別		数 量	備 考	種 別		数 量	備 考
マンホール設置箇所数		1 箇所		軀 体 4 号	1800× 1200	個	
平均マンホール深(H)		7.238	m/箇所		1800× 1500	個	
人 孔 設 置	3m以下	箇所			1800× 1800	個	
	3m超～4m以下	箇所			1800× 2100	個	
	5m以上	箇所			1800× 2400	個	
鉄 蓋	T-25	組					
	T-14	1 組					
	転落防止用梯子	1 組		底 版	1260×150	個	
	耐スリップ加工	組		削 孔	RS φ 500	1 箇所	
口 環 据 付 工	口環変形防止用金具	1 個	M16 L=250mm		VP φ 250	箇所	
	無収縮モルタル	0.01 m3			VU φ 200	箇所	
	1,875kg/m3	19 kg					
調 整 リ ン グ	600×100	個		底 部 工	インバート有り	1 箇所	
	600×150	1 個			インバート打換	箇所	既設
床 4 版 斜 壁	1800×300	1 個			再生切込碎石	m3	
斜 壁 1 号	600×900×450	1 個			インバートコンクリート	m3	別途工事
直 壁 4 号	1800× 900	個			モルタル上塗り	m2	別途工事
	1800× 1200	個			型 枠 工	m2	
	1800× 1500	個			下部調整コンクリート	m3	
	1800× 1800	個		既設インバート取壊工 無筋(人力)		m3	付帯工
	1800× 2100	個					
	1800× 2400	個					

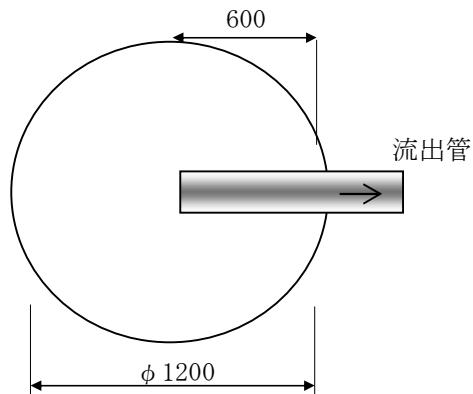
マンホール工（2号組立マンホール設置工集計表）							
種 別		数 量	備 考	種 別		数 量	備 考
マンホール設置箇所数		4 箇所		躯体 2号	1200× 1200	個	
平均マンホール深(H)		7.984	m/箇所		1200× 1500	個	
人孔設置	3m以下	箇所			1200× 1800	個	
	3m超～4m以下	箇所			1200× 2100	個	
	5m以上	4 箇所			1200× 2400	4 個	Ⅱ種 4個
鉄蓋	T-25	4 組					
	T-14	組					
	転落防止用梯子	4 組		底版	1260×150	4 個	Ⅱ種 4個
	耐スリップ加工	3 組		削孔	RS φ 500	3 箇所	
口環据付工	口環変形防止用金具	4 個	M16 L=250mm		VP φ 250	箇所	
	無収縮モルタル	0.03 m3			VU φ 200	箇所	
	1,875kg/m3	56 kg		底部工			
調整リング	600×100	1 個			インバート有り	3 箇所	
	600×150	3 個			インバート打換	箇所	既設
斜壁2号	600×1200×450	1 個			再生切込碎石	m3	
	600×1200×600	3 個			インバートコンクリート	1.14 m3	
直壁2号	1200× 900	2 個	Ⅱ種 2個		モルタル上塗り	4.72 m2	
	1200× 1200	1 個			型 枠 工	0.73 m2	
	1200× 1500	1 個			下部調整コンクリート	0.27 m3	
	1200× 1800	1 個			既設インバート取壊工 無筋(人力)	m3	付帯工
	1200× 2100	3 個	Ⅱ種 1個				
	1200× 2400	3 個					

2号組立マンホール調書

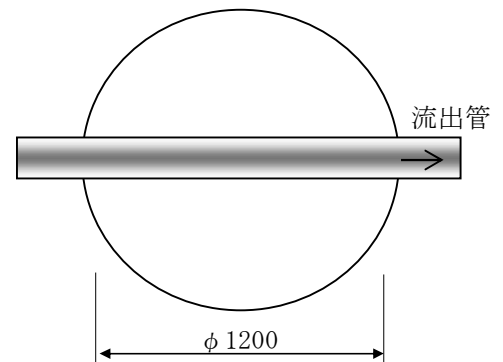
マンホール 番号	マンホール 深	流 出 管		流 入 管				副 管				調整 高	底 版 P	軀 体					直 壁					斜壁		調 整 リング		口 環 工	鉄 蓋				削 孔			
		管径/管底高	管種	管径	管種	管底高	落差	管径	管種	落差	種別			120	150	180	210	240	900	120	150	180	210	240	45	60	10		15	T 25	T 14	梯 子	耐 滑	500	250	200
単 位	m	mm/m		mm		m	mm	mm		mm		mm	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	組	組	組	組	箇所	箇所	箇所	
No. K17-1	8.184	500 4.796	RS	200 200 300	VU VP VP	9.429 8.406 4.996	4633 3610 200					34	1								1	1			2			1		1	1	1				
インバート施工 No. K18-1	9.624	500 4.346	RS	200 500	VP RS	9.071 4.396	4725 50					24	1								1	1	1			1	1		1			1	1	1		
インバート施工 No. K19-1-1	6.833	500 4.107	RS	200 250 500	VU VP RS	8.265 4.456 4.157	4158 349 50					33	1							1			1			1	1		1			1	1	1		
インバート施工 No. K20-1	7.295	500 3.765	RS	500	RS	3.785	20					45	1								1				1		1		1			1				
マンホール設置工			平均深H=		インバート工： 有		3	箇所	小計																											
H≤3m		箇所	7.984		インバート工： 打換			箇所	合計	136	4										4	2	1	1	1	3	3	1	3	1	3	4	4			
H≤4m		箇所																																		
H>5m	4	箇所	m/箇所																																	

インバート工調書（2号マンホール）

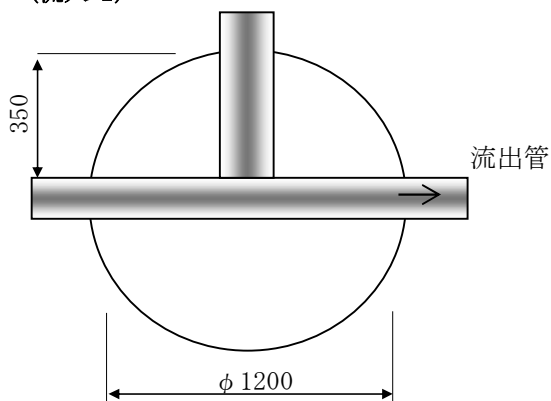
Aタイプ（起点）



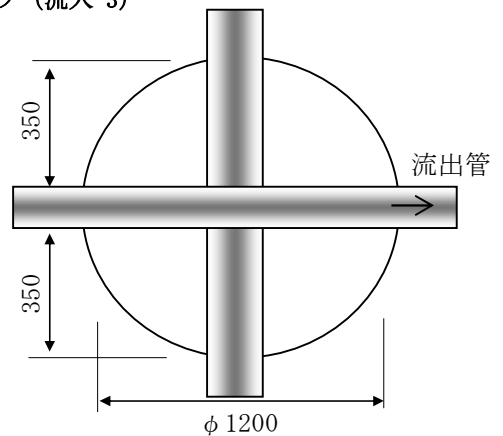
Bタイプ（流入-1）



Cタイプ（流入-2）



Dタイプ（流入-3）



工 種	算 出 根 拠	定 数 値
インバートコンクリート工 18N/mm2	$1.20^2 \times \pi / 4 \times \{(0.21+0.23)/2+0.50/2\} = 0.531\text{m}^3$	標準管径 500
Aタイプ（起点）	$0.531\text{m}^3 - 0.50^2 \times \pi / 4 \times 1/2 \times 0.60\text{m} =$	0.472 m ³ /箇所
Bタイプ（流入-1）	$0.531\text{m}^3 - 0.50^2 \times \pi / 4 \times 1/2 \times 1.20\text{m} =$	0.413 m ³ /箇所
Cタイプ（流入-2）	$0.531\text{m}^3 - 0.50^2 \times \pi / 4 \times 1/2 \times (1.20+0.35)\text{m} =$	0.379 m ³ /箇所
Dタイプ（流入-3）	$0.531\text{m}^3 - 0.50^2 \times \pi / 4 \times 1/2 \times (1.20+0.70)\text{m} =$	0.344 m ³ /箇所
モルタル上塗工 配合 1:2	$1.20^2 \times \pi / 4 = 1.130\text{m}^2$	
Aタイプ（起点）	$1.130\text{m}^2 - 0.50 \times 0.60\text{m} + 0.50 \times \pi \times 1/2 \times 0.60\text{m} =$	1.301 m ² /箇所
Bタイプ（流入-1）	$1.130\text{m}^2 - 0.50 \times 1.20\text{m} + 0.50 \times \pi \times 1/2 \times 1.20\text{m} =$	1.472 m ² /箇所
Cタイプ（流入-2）	$1.130\text{m}^2 - 0.50 \times 1.55\text{m} + 0.50 \times \pi \times 1/2 \times 1.55\text{m} =$	1.572 m ² /箇所
Dタイプ（流入-3）	$1.130\text{m}^2 - 0.50 \times 1.90\text{m} + 0.50 \times \pi \times 1/2 \times 1.90\text{m} =$	1.672 m ² /箇所

底 部 工 (2 号マンホール) 調 書			1/2
工 種	算 出 根 拠	数 量	
マンホール設置箇所		4 箇所	
無収縮モルタル 超早強モルタル	総調整高 136 mm = 0.136 m		
	$(0.82^2 - 0.60^2) \times \pi / 4 \times 0.136 =$	0.03 m ³	
砕石基礎工(材料) RC-40 t=20cm	$1.46^2 \times \pi / 4 \times 0.20$		
	0.335m ³ × (4-4(立坑人孔))箇所 =	0.00 m ³	
インバート打設箇所	Aタイプ°(起点) 0 箇所	3 箇所	
	Bタイプ°(流入-1) 1 箇所		
	Cタイプ°(流入-2) 1 箇所		
	Dタイプ°(流入-3) 1 箇所		
	※既設打換えは、インバート1/2箇所, モルタル上塗り1箇所計上とする。		
インバートコンクリート工 18N/mm ²	Aタイプ°(起点) 0.472m ³ /箇所 × 0.0箇所= 0.000 m ³		
	Bタイプ°(流入-1) 0.413m ³ /箇所 × 1.0箇所= 0.413 m ³		
	Cタイプ°(流入-2) 0.379m ³ /箇所 × 1.0箇所= 0.379 m ³		
	Dタイプ°(流入-3) 0.344m ³ /箇所 × 1.0箇所= 0.344 m ³		
	計 1.136 m ³	1.14 m ³	
モルタル上塗り 配合 1:2	Aタイプ°(起点) 1.301m ² /箇所 × 0箇所= 0.000 m ²		
	Bタイプ°(流入-1) 1.472m ² /箇所 × 1箇所= 1.472 m ²		
	Cタイプ°(流入-2) 1.572m ² /箇所 × 1箇所= 1.572 m ²		
	Dタイプ°(流入-3) 1.672m ² /箇所 × 1箇所= 1.672 m ²		
	計 4.716 m ²	4.72 m ²	
下部調整コンクリート	4箇所 調整高 0.040 m		

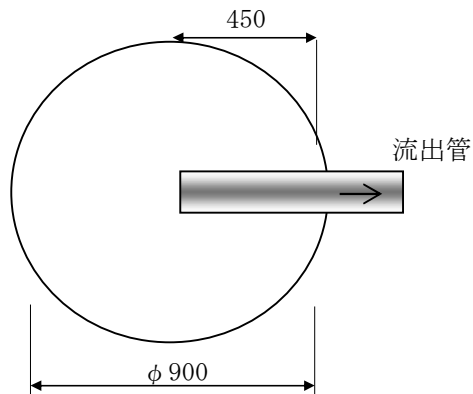
マンホール工（1号組立マンホール設置工集計表）							
種 別		数 量	備 考	種 別		数 量	備 考
マンホール設置箇所数		4 箇所		躯体 1号	900× 600	個	
平均マンホール深(H)		8.343	m/箇所		900× 900	個	
人孔設置	3m以下	箇所			900×1200	個	
	3m超～4m以下	箇所			900×1500	個	
	4m超～5m以下	4 箇所			900×1800	4 個	Ⅱ種 4個
鉄蓋	T-25	4 組					
	T-14	組					
	転落防止用梯子	4 組		底版	1100×130	4 個	Ⅱ種 4個
	耐スリップ加工	3 組		削孔	RS φ 500	4 箇所	
口環据付工	口環変形防止用金具	4 個	M16 L=250mm		VP φ 250	箇所	
	無収縮モルタル	0.04 m3			VU φ 200	箇所	
	1,875kg/m3	75 kg		底部工			
調整リング	600×100	4 個			インバート有り	4 箇所	
	600×150	2 個			インバート打換	箇所	既設
斜壁1号	600×900×450	2 個			再生切込碎石	m3	
	600×900×600	2 個			インバートコンクリート	0.72 m3	
直壁1号	900× 300	個			モルタル上塗り	3.57 m2	
	900× 600	個			型 枠 工	2.21 m2	
	900× 900	1 個			下部調整コンクリート	0.61 m3	
	900×1200	4 個			既設インバート取壊工 無筋(人力)	m3	付帯工
	900×1500	個					
	900×1800	9 個	Ⅱ種 4個				

1号組立マンホール調書

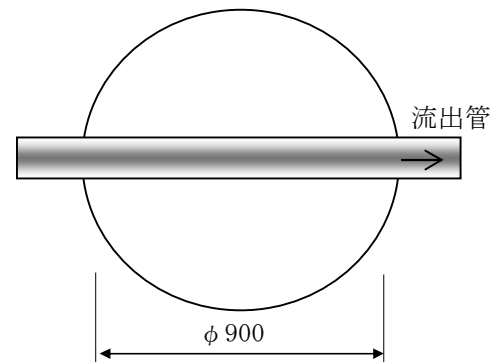
マンホール 番号	マンホール 深	流 出 管		流 入 管				副 管				調 整 高 mm	底 版 P ケ	軀 体						直 壁						斜壁		調 整 リング		口 環 工 ケ	鉄 蓋				削 孔		
		管径/管底高	管種	管径	管種	管底高	落差	管径	管種	落差	種別			60	90	120	150	180	30	60	90	120	150	180	45	60	10	15	T 25 組		T 14 組	梯 子 組	耐 滑 組	500 箇所	250 箇所	200 箇所	
単 位	m	mm/m		mm		m	mm	mm		mm																											
インバート施工 No. K17-2	8.674	500 4.626	RS	500	RS	4.676	50					24	1							1	1	2	1			1	1	1			1	1	1				
インバート施工 No. K17-3	9.064	500 4.486	RS	500	RS	4.506	20					64	1							1		3	1		2		1	1			1	1	1				
インバート施工 No. K18-2	8.239	500 4.241	RS	500	RS	4.261	20					39	1						1		1		2		1		1	1			1	1	1				
インバート施工 No. K19-1-2	7.394	500 4.006	RS	500	RS	4.026	20					44	1						1		1		2		1	2		1	1			1					
マンホール設置工 H≦3m H≦4m H>5m			平均深H= 8.343 m/箇所	インバート工：有		4	箇所	小計																													
4				インバート工：打換			箇所	合計	171	4										4			1	4		9	2	2	4	2	4	4		4	3	4	

インバート工調書（1号マンホール）

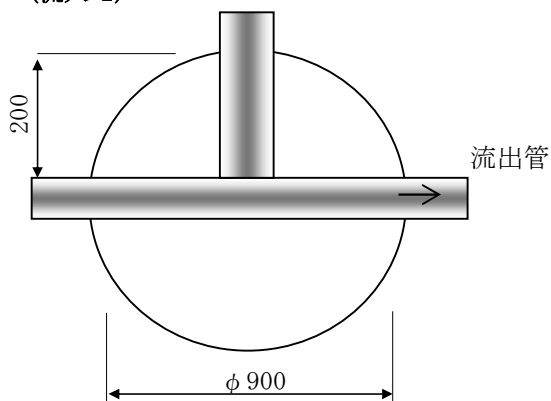
Aタイプ（起点）



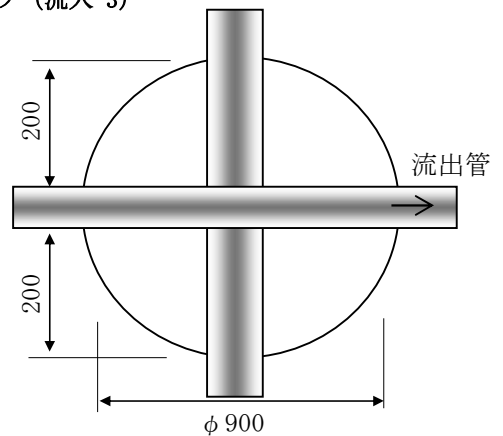
Bタイプ（流入-1）



Cタイプ（流入-2）



Dタイプ（流入-3）



工 種	算 出 根 拠	定 数 値
インバートコンクリート工 18N/mm2	$0.90^2 \times \pi / 4 \times \{(0.16+0.18)/2+0.50/2\} = 0.267\text{m}^3$	標準管径 500
Aタイプ（起点）	$0.267\text{m}^3 - 0.50^2 \times \pi / 4 \times 1/2 \times 0.45\text{m} =$	0.223 m ³ /箇所
Bタイプ（流入-1）	$0.267\text{m}^3 - 0.50^2 \times \pi / 4 \times 1/2 \times 0.90\text{m} =$	0.179 m ³ /箇所
Cタイプ（流入-2）	$0.267\text{m}^3 - 0.50^2 \times \pi / 4 \times 1/2 \times (0.90+0.35)\text{m} =$	0.144 m ³ /箇所
Dタイプ（流入-3）	$0.267\text{m}^3 - 0.50^2 \times \pi / 4 \times 1/2 \times (0.90+0.70)\text{m} =$	0.110 m ³ /箇所
モルタル上塗工 配合 1:2	$0.90^2 \times \pi / 4 = 0.636\text{m}^2$	
Aタイプ（起点）	$0.636\text{m}^2 - 0.50 \times 0.45\text{m} + 0.50 \times \pi \times 1/2 \times 0.45\text{m} =$	0.764 m ² /箇所
Bタイプ（流入-1）	$0.636\text{m}^2 - 0.50 \times 0.90\text{m} + 0.50 \times \pi \times 1/2 \times 0.90\text{m} =$	0.893 m ² /箇所
Cタイプ（流入-2）	$0.636\text{m}^2 - 0.50 \times 1.25\text{m} + 0.50 \times \pi \times 1/2 \times 1.25\text{m} =$	0.993 m ² /箇所
Dタイプ（流入-3）	$0.636\text{m}^2 - 0.50 \times 1.60\text{m} + 0.50 \times \pi \times 1/2 \times 1.60\text{m} =$	1.093 m ² /箇所

底 部 工（1号マンホール）調 書			1/2
工 種	算 出 根 拠	数 量	
マンホール設置箇所		4 箇所	
無収縮モルタル 超早強モルタル	総調整高 171 mm = 0.171 m		
	$(0.82^2 - 0.60^2) \times \pi / 4 \times 0.171 =$	0.04 m ³	
砕石基礎工(材料) RC-40 t=20cm	$1.10^2 \times \pi / 4 \times 0.20$		
	0.190m ³ × (4-4(立坑人孔))箇所 =	0.00 m ³	
インバート打設箇所	Aタイプ°(起点) 0 箇所	4 箇所	
	Bタイプ°(流入-1) 4 箇所		
	Cタイプ°(流入-2) 0 箇所		
	Dタイプ°(流入-3) 0 箇所		
	※既設打換えは、インバート1/2箇所, モルタル上塗り1箇所計上とする。		
インバートコンクリート工 18N/mm ²	Aタイプ°(起点) 0.223m ³ /箇所 × 0.0箇所= 0.000 m ³		
	Bタイプ°(流入-1) 0.179m ³ /箇所 × 4.0箇所= 0.716 m ³		
	Cタイプ°(流入-2) 0.144m ³ /箇所 × 0.0箇所= 0.000 m ³		
	Dタイプ°(流入-3) 0.110m ³ /箇所 × 0.0箇所= 0.000 m ³		
	計 0.716 m ³	0.72 m ³	
モルタル上塗り 配合 1:2	Aタイプ°(起点) 0.764m ² /箇所 × 0箇所= 0.000 m ²		
	Bタイプ°(流入-1) 0.893m ² /箇所 × 4箇所= 3.572 m ²		
	Cタイプ°(流入-2) 0.993m ² /箇所 × 0箇所= 0.000 m ²		
	Dタイプ°(流入-3) 1.093m ² /箇所 × 0箇所= 0.000 m ²		
	計 3.572 m ²	3.57 m ²	
下部調整コンクリート	4箇所 調整高 0.160 m		

数量計算書

目 次

1. 管渠工（小口径推進、管径 250mm）	
低耐荷力管推進工 泥土圧式	P- 1
薬液注入工	P- 5
2. 管渠工（小口径推進、管径 200mm）	
低耐荷力管推進工 泥土圧式	P-13
薬液注入工	P-17
3. 立 坑 工	
立坑土工	P-23
鋼製ケーシング立坑工	P-41
4. 管渠工（開削、管径 200mm）	P-53
5. マンホール工	
1号組立マンホール設置工	P-57
副管設置工	P-62
6. 取 付 管 工	P-64
7. 付 帯 工	P-72

管 渠 工（小口径推進 管径 250mm）集 計 表
低耐荷力方式 泥土圧式

名 称	種 別	単 位	数 量	備 考
路 線 延 長		m	211.90	
管 体 延 長		m	207.25	
推 進 延 長		m	203.25	
空 伏 延 長		m	4.00	
管 本 数	推進用硬質塩化ビニル管 φ250			
	スパイラル継手 先頭管 L=1.0m	本	5	
〃	推進用硬質塩化ビニル管 φ250			
	スパイラル継手 標準管 L=1.0m	本	200	
〃	推進用硬質塩化ビニル管 φ250			
	スパイラル継手 最終管 L=1.0m	本	5	
〃	推進工法用可とう継手 φ250			
	鋼製ケーシング立坑用	組	10	
〃	既設人孔用	組		
〃	接着カラー	個		
発 生 土 処 理		m3	11.4	
坑 口	鋼製ケーシング	箇所	10	
〃	既設人孔	箇所		
鏡 切	鋼製ケーシング	箇所	10	
推 進 機 等 設 置		箇所	3	
〃	方向転換	箇所	2	

管 推 進 工 (V P φ 250) 調 書
低耐荷力方式 泥土圧式

路 線 番 号		単位	定数値	5025		5025		5025		5027		5029			合 計
測 点				No.5025-1		No.5025-2		No.5025-3		No.5027-1		No.5029-1			
				～No.5025-2		～No.5025-3		～No.5027-1		～No.5029-1		～No.K19-1-1			
路 線 延 長		m													211.90
				46.90		40.00		60.00		60.00		5.00			
管 体 延 長		m													207.25
				46.00		39.10		59.10		59.10		3.95			
推 進 延 長		m													203.25
				45.25		38.35		58.35		58.20		3.10			
空 伏 延 長		m		上流 下流		上流 下流		上流 下流		上流 下流		上流 下流			4.00
				0.30	0.45	0.45	0.30	0.30	0.45	0.45	0.45	0.45	0.40		
管 材 等	先頭管 φ250	本													5
	スパイラル継手 L=1.0m			1		1		1		1		1			
	標準管 φ250	本	1.0 m/本												200
	スパイラル継手 L=1.0m			44		38		58		58		2			
	最終管 φ250	本													5
	スパイラル継手 L=1.0m			1		1		1		1		1			
	推進工法用可とう継手	組													10
	鋼製ケーシング 立坑用			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
等	既設人孔用	組													
	立坑内														
接着カラー		個													
推 進 発 生 土		m3	外径												11.38
推進管断面×推進延長			0.267	2.53		2.15		3.27		3.26		0.17			
推 進 設 備	坑口	箇所													
	鋼矢板立坑														
	小型立坑	箇所		1	1	1	1	1	1	1	1	1		10	
	既設人孔等	箇所													
	鏡切	箇所													
	鋼矢板立坑														
	鏡切	箇所													10
	鋼製ケーシング			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
	推進機等設置	箇所													3
	方向転換					1			1						

低耐荷力泥土圧 φ 250 関連数量			1/2
工 種	計 算 式	数 量	
泥土圧250	No.5025-1～No.K19-1-1 203.25 m		
添加材注入量	U: 水 1 m ³ 当りの添加材の使用量(kg/m ³)		
	$U = \frac{1}{3} \times (30 - P_{0.075}) \times \alpha \times \beta$		
	P _{0.075} : No.4 土質試験(4.70～5.50m) 41.8 %		
	30%以上は, 30とする 30.0 %		
	α: 水質による補正係数 水道水適用		
	300～400 g/gの平均とする。 350		
	$300(g/g) \div 350(g/g) = 0.9$		
	β: 均等係数(U _c)による補正係数		
	U _c : No.4 土質試験(4.70～5.50m) —		
	U _c ≥ 4 1.0		
	$U = \frac{1}{3} \times (30 - 30.0) \times 0.9 \times 1.0 = 3.33 \text{ kg/m}^3$	U=0の場合	
	Q: 地山 1 m ³ 当りの添加材溶液の注入量		
	$Q = ((30 - P_{0.075}) + (40 - P_{0.25}) + (50 - P_2)) \times 4/5 \times 1/100$		
	P _{0.075} : No.4 土質試験(4.70～5.50m) 41.8 %		
	30%以上は, 30 30.0 %		
	P _{0.25} : No.4 土質試験(4.70～5.50m) 97.6 %		
	40%以上は, 40 40.0 %		
	P _{2.0} : No.4 土質試験(4.70～5.50m) 100.0 %		
	50%以上は, 50 50.0 %		
	$Q = ((30 - 30.0) + (40 - 40.0) + (50 - 50)) \times 4/5 \times 1/100$		
	= 0.16 m ³ /m ³	Q=0の場合	

薬液注入工集計表（泥土圧式）													
立坑番号		No.5025-1 両到達	No.5025-2 両発進		No.5025-3 両到達		No.5027-1 両発進		No.5029-1 発進到達		No.K19-1-1 両到達		合 計
改良位置		坑口 下流	坑口 上流	坑口 下流	坑口 上流	坑口 下流	坑口 上流	坑口 下流	坑口 上流	坑口 下流	坑口 上流		
1本当り 注入量	全体	0.989	0.926	0.924	0.921	0.916	0.891	0.888	0.872	0.866	0.977		9.170 KL
	溶液型 瞬結材	0.468	0.457	0.459	0.473	0.479	0.490	0.492	0.508	0.513	0.391		4.730 KL
	溶液型 緩結材	0.521	0.469	0.465	0.448	0.437	0.401	0.396	0.364	0.353	0.586		4.440 KL
削孔長	粘性土	2.604	2.221	2.241	2.711	2.761	2.611	2.631	3.131	3.181	1.640		25.732 m
	砂質土	4.300	4.300	4.300	4.300	4.300	4.300	4.300	4.300	4.300	5.824		44.524 m
	砂礫土												
注 入 長	粘性土	0.464	0.581	0.601	0.701	0.751	0.901	0.921	1.071	1.121			7.112 m
	砂質土	2.303	2.186	2.166	2.066	2.016	1.866	1.846	1.696	1.646	2.767		20.558 m
	砂礫土												
注 入 本 数		5	6	6	6	6	6	6	6	6	6		59 本
未造成土被り		4.137	3.754	3.774	4.244	4.294	4.144	4.164	4.664	4.714	4.697		42.586 m
観測井設置 （削孔長）	粘性土	2.604	—	2.241	—	2.761	—	2.631	—	—	—		10.237 m
	砂質土	4.300	—	4.300	—	4.300	—	4.300	—	—	—		17.200 m
	砂礫土	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		m
	粘性土	1.000	—	1.000	—	1.000	—	1.000	—	—	—		4.000 m
	砂質土	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		m

薬 液 注 入 工 （注入量の計算）泥土圧式													
立坑番号	改良位置	対象土量(m3)					注入率 %	注入量 (kL)	材料別 注入量(kL)		注入 本数	1 本当り 注入量	
		土質	N値	対象面積	注入長	V			溶液型 瞬結材	溶液型 緩結材		瞬結材 (kL)	緩結材 (kL)
No. 5025-1	坑口 下流	粘土	ゆるい	4.65	0.464	2.16	28.0	0.605	1 0.605				
		砂	ゆるい	4.65	2.303	10.71	40.5	4.338	1.735 2.603	5	0.468	0.521	
No. 5025-2	坑口 上流	粘土	ゆるい	5.30	0.581	3.08	28.0	0.862	1 0.862				
		砂	ゆるい	5.30	2.186	11.59	40.5	4.694	1.878 2.816	6	0.457	0.469	
〃	坑口 下流	粘土	ゆるい	5.30	0.601	3.19	28.0	0.893	1 0.893				
		砂	ゆるい	5.30	2.166	11.48	40.5	4.649	1.860 2.789	6	0.459	0.465	
No. 5025-3	坑口 上流	粘土	ゆるい	5.35	0.701	3.75	28.0	1.050	1 1.050				
		砂	ゆるい	5.35	2.066	11.05	40.5	4.475	1.790 2.685	6	0.473	0.448	
〃	坑口 下流	粘土	ゆるい	5.35	0.751	4.02	28.0	1.126	1 1.126				
		砂	ゆるい	5.35	2.016	10.79	40.5	4.370	1.748 2.622	6	0.479	0.437	
No. 5027-1	坑口 上流	粘土	ゆるい	5.30	0.901	4.78	28.0	1.338	1 1.338				
		砂	ゆるい	5.30	1.866	9.89	40.5	4.005	1.602 2.403	6	0.490	0.401	
〃	坑口 下流	粘土	ゆるい	5.30	0.921	4.88	28.0	1.366	1 1.366				
		砂	ゆるい	5.30	1.846	9.78	40.5	3.961	1.584 2.377	6	0.492	0.396	
No. 5029-1	坑口 上流	粘土	ゆるい	5.30	1.071	5.68	28.0	1.590	1 1.590				
		砂	ゆるい	5.30	1.696	8.99	40.5	3.641	1.456 2.185	6	0.508	0.364	
〃	坑口 下流	粘土	ゆるい	5.30	1.121	5.94	28.0	1.663	1 1.663				
		砂	ゆるい	5.30	1.646	8.72	40.5	3.532	1.413 2.119	6	0.513	0.353	
No. K19-1-1	坑口 上流	粘土	ゆるい	5.23			28.0		1 1.344				
		砂	ゆるい	5.23	2.767	14.47	40.5	5.860	2.344 3.516	6	0.391	0.586	

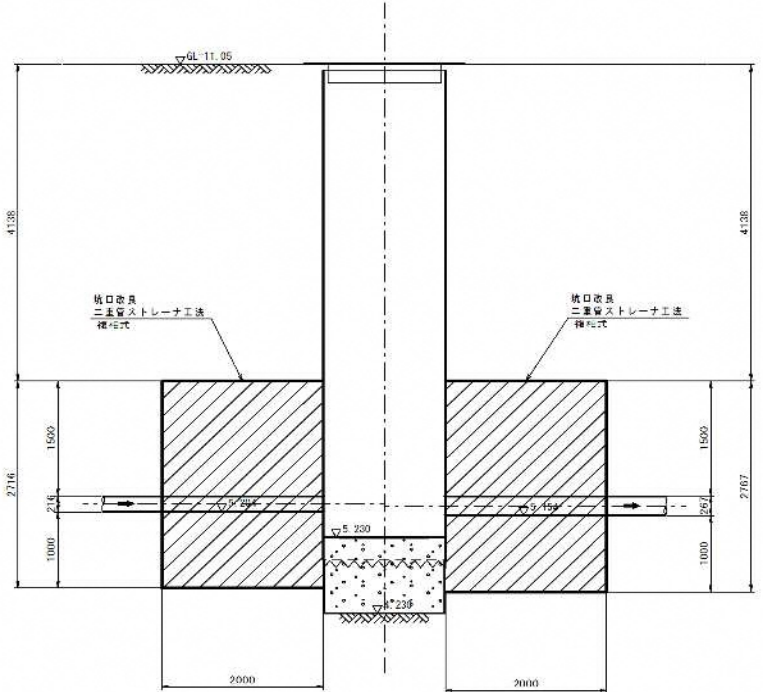
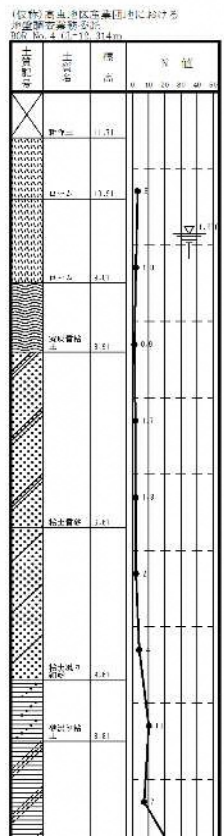
表－1 二重管ストレナー工法注入率表（複相方式） ー下歩(参考)P18ー							
土 質	N値		間隙率 ρ (%)	注入充填率 α (%)	注入率 (%)	瞬結材：緩結材	適 用
粘性土	ゆるい～中 位	0～4	70	40	28.0	1：0	目的(止水・地盤強化)により選定する。
	中 位～締った	4～8	60	40	24.0	1：1	
砂質土	ゆるい～中 位	0～30	45	90	40.5	1：1～2	ゆるい N値 0～10
	中 位～締った	30以上	35	90	31.5	1：2～3	中 位 N値 10～30
						1：3～4	締った N値 30～
砂礫土	ゆるい～中 位	0～50	40	90	36.0	1：0.5	細粒分が少ない場合
	中 位～締った	50以上	35	90	31.5	1：1～2	細粒分が多い場合又は止水を目的とする場合

薬液注入工 (No.5025-1 両到達立坑)

BOR No. 4

略

図



計 算 書

注入面積計算 坑口上流

= _____ m²

注入面積計算 坑口下流

$2.267 \times (2.000 + 0.750)$
 $- 1.500^2 \times \pi / 4 \times 1/2$
 $- 0.700$
= 4.65 m²

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土				
粘性土				
砂質土				
合 計				

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	11.050	8.910	2.140	
砂質土	8.910	4.610		4.300
粘性土	4.610	4.146	0.464	
砂質土				
合 計			2.604	4.300

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土				
粘性土				
砂質土				
合 計				

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土	6.913	4.610		2.303
粘性土	4.610	4.146	0.464	
砂質土				
合 計			0.464	2.303

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)

注入本数

1m ² /本

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
11.050	6.913	4.137

注入本数

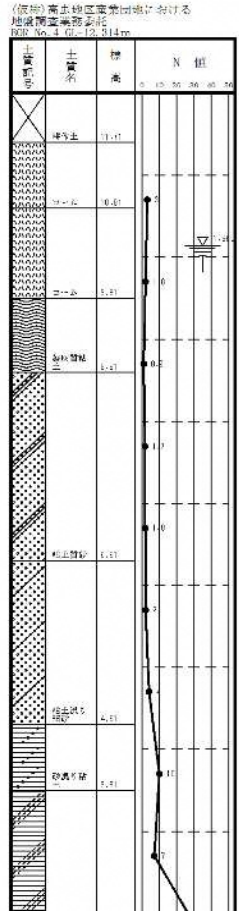
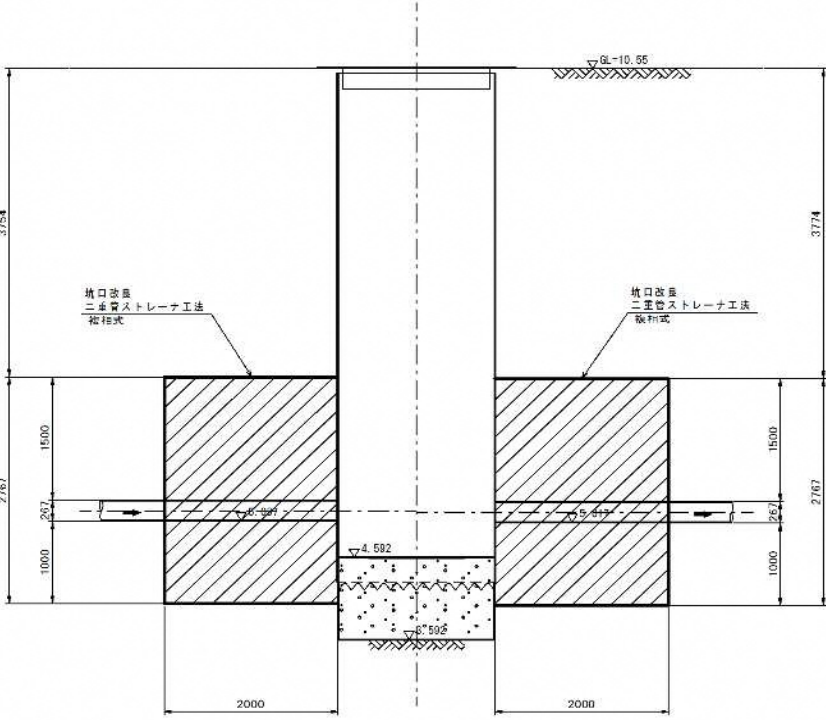
1m ² /本
5

薬液注入工 (No.5025-2 両発進立坑)

BOR No. 4

略

図



計 算 書

注入面積計算 坑口上流

$$2.267 \times (2.000 + 0.900) - 1.800^2 \times \pi / 4 \times 1/2 = 5.30 \text{ m}^2$$

注入面積計算 坑口下流

$$2.267 \times (2.000 + 0.900) - 1.800^2 \times \pi / 4 \times 1/2 = 5.30 \text{ m}^2$$

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	10.550	8.910	1.640	
砂質土	8.910	4.610		4.300
粘性土	4.610	4.029	0.581	
砂質土				
合 計			2.221	4.300

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	10.550	8.910	1.640	
砂質土	8.910	4.610		4.300
粘性土	4.610	4.009	0.601	
砂質土				
合 計			2.241	4.300

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土	6.796	4.610		2.186
粘性土	4.610	4.029	0.581	
砂質土				
合 計			0.581	2.186

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土	6.776	4.610		2.166
粘性土	4.610	4.009	0.601	
砂質土				
合 計			0.601	2.166

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
10.550	6.796	3.754

注入本数

1m2/本
6

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
10.550	6.776	3.774

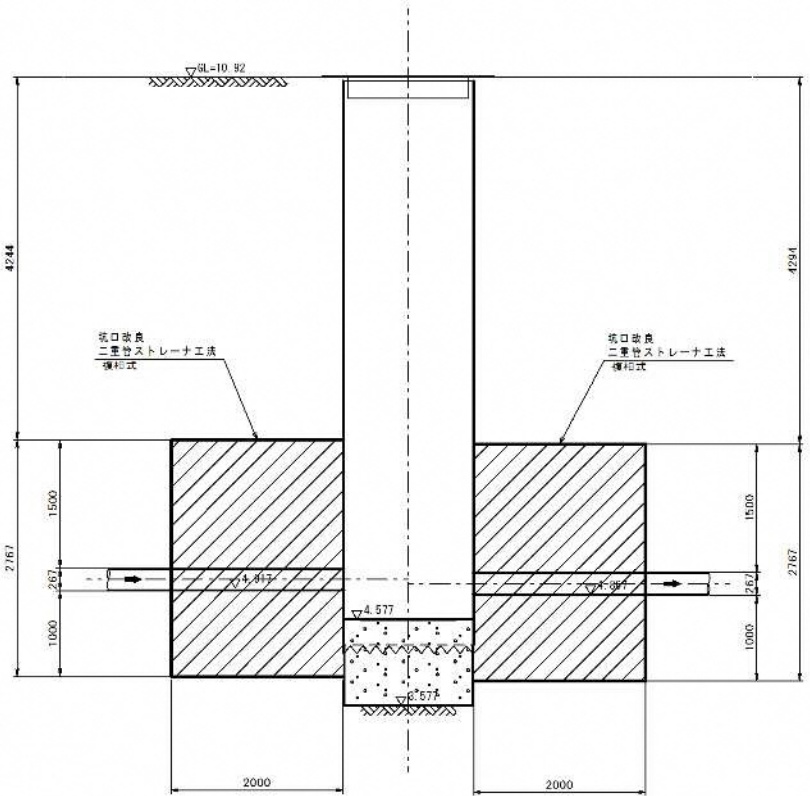
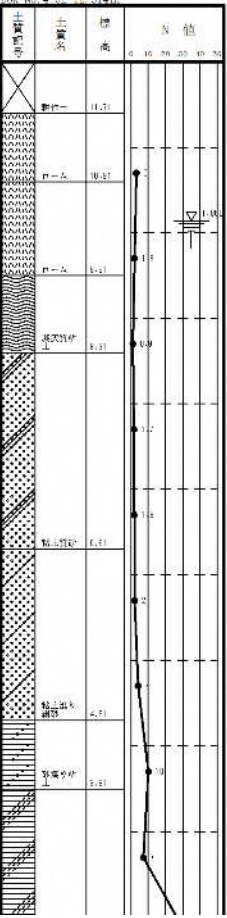
注入本数

1m2/本
6

薬液注入工 (No.5025-3 両到達立坑)

BOR No. 4

(仮称)近畿地区農業園地における
志那川流域治水
BOR No. 4-25-12-514m



計 算 書

注入面積計算 坑口上流

$$2.267 \times (2.000 + 0.750) - 1.500^2 \times \pi / 4 \times 1/2 = 5.35 \text{ m}^2$$

注入面積計算 坑口下流

$$2.267 \times (2.000 + 0.750) - 1.500^2 \times \pi / 4 \times 1/2 = 5.35 \text{ m}^2$$

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	10.920	8.910	2.010	
砂質土	8.910	4.610		4.300
粘性土	4.610	3.909	0.701	
砂質土				
合 計			2.711	4.300

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	10.920	8.910	2.010	
砂質土	8.910	4.610		4.300
粘性土	4.610	3.859	0.751	
砂質土				
合 計			2.761	4.300

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土	6.676	4.610		2.066
粘性土	4.610	3.909	0.701	
砂質土				
合 計			0.701	2.066

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土	6.626	4.610		2.016
粘性土	4.610	3.859	0.751	
砂質土				
合 計			0.751	2.016

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
10.920	6.676	4.244

注入本数

1m2/本
6

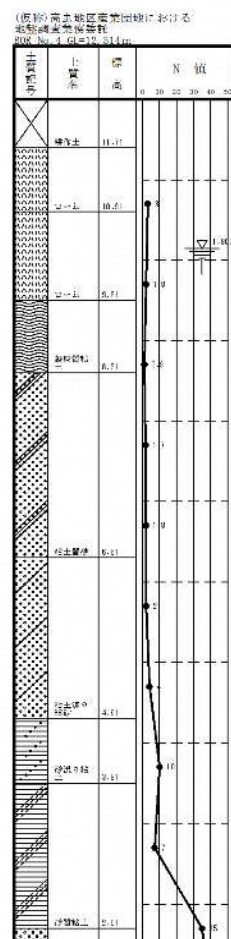
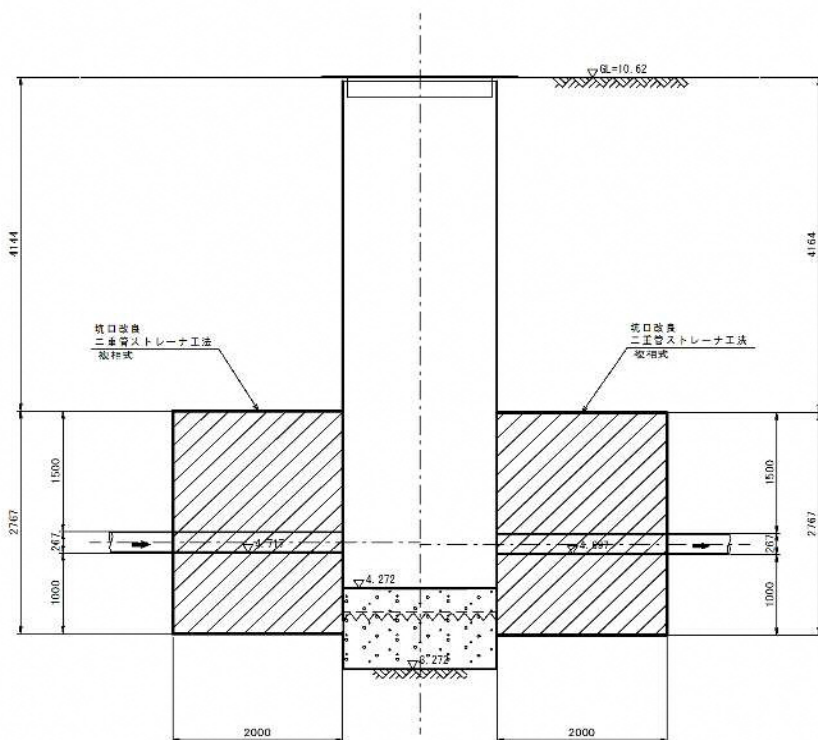
未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
10.920	6.626	4.294

注入本数

1m2/本
6

略



注入面積計算 坑口上流

注入面積計算 坑口下流

削孔長計算書

削孔長計算書

注入長計算書注入長計算書

未造成土被り

注入本数

未造成土被り

注入本数

1m2/本
6

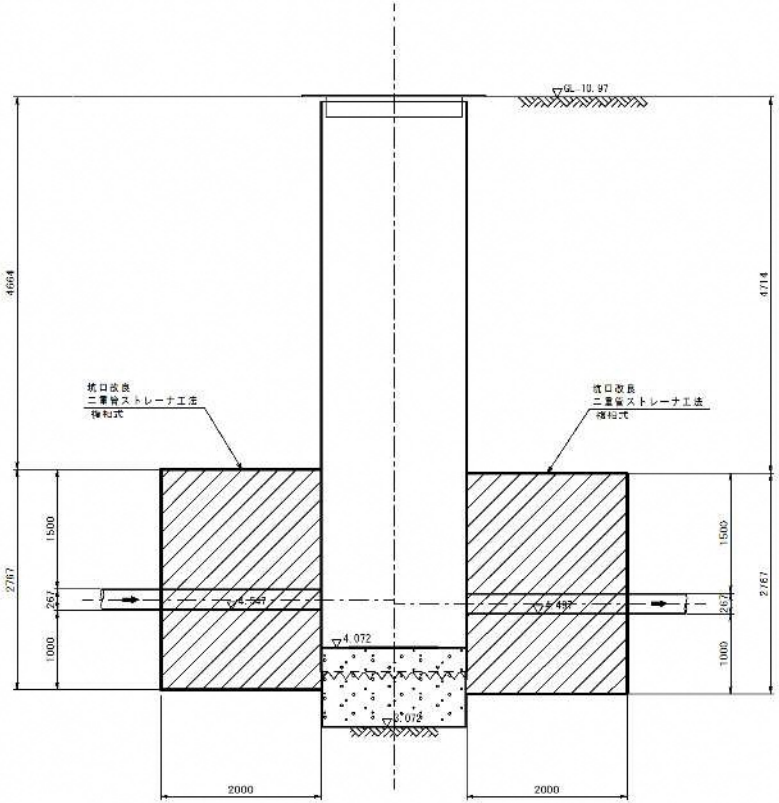
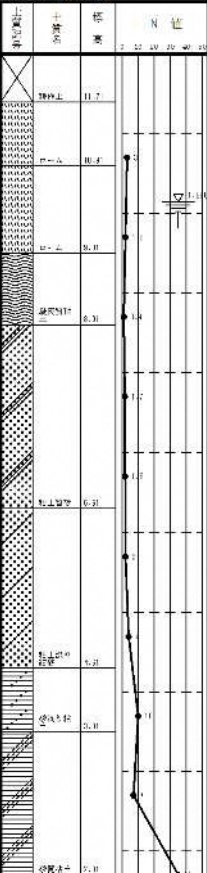
薬液注入工 (No.5029-1 発進到達立坑)

BOR No. 4

(注) 高松地区地下水位調査
地盤調査報告書
調査 No. 1 60-1 6-3 14 等

略

図



計 算 書

注入面積計算 坑口上流

$$2.267 \times (2.000 + 0.900) - 1.800^2 \times \pi / 4 \times 1/2 = 5.30 \text{ m}^2$$

注入面積計算 坑口下流

$$2.267 \times (2.000 + 0.900) - 1.800^2 \times \pi / 4 \times 1/2 = 5.30 \text{ m}^2$$

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	10.970	8.910	2.060	
砂質土	8.910	4.610		4.300
粘性土	4.610	3.539	1.071	
砂質土				
合 計			3.131	4.300

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	10.970	8.910	2.060	
砂質土	8.910	4.610		4.300
粘性土	4.610	3.489	1.121	
砂質土				
合 計			3.181	4.300

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土	6.306	4.610		1.696
粘性土	4.610	3.539	1.071	
砂質土				
合 計			1.071	1.696

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土	6.256	4.610		1.646
粘性土	4.610	3.489	1.121	
砂質土				
合 計			1.121	1.646

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
10.970	6.306	4.664

注入本数

1m2/本
6

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
10.970	6.256	4.714

注入本数

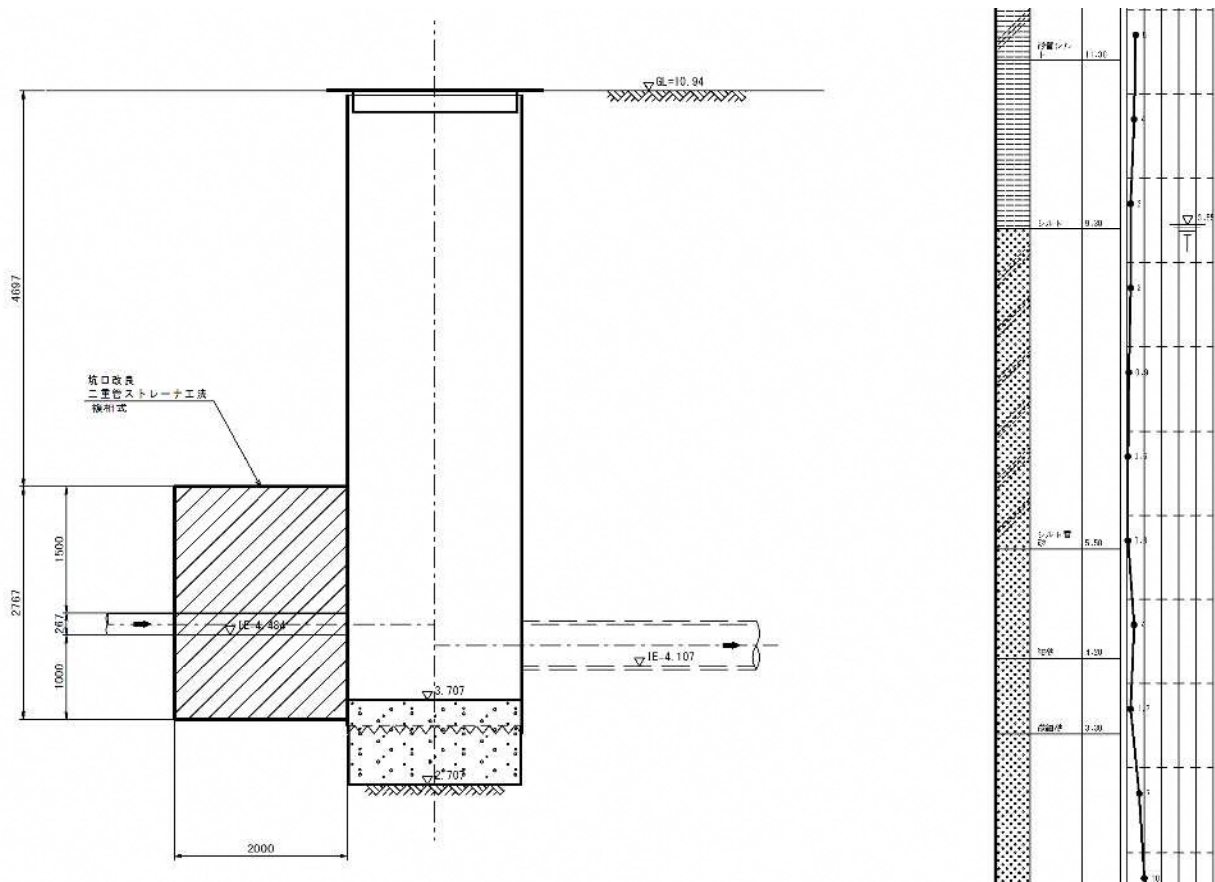
1m2/本
6

薬液注入工 (No.K19-1-1 両到達立坑)

BOR No. 2

略

図



計 算 書

注入面積計算 坑口上流

$$2.267 \times (2.000 + 1.000)$$

$$- 2.000^2 \times \pi / 4 \times 1/2$$

$$= 5.23 \text{ m}^2$$

注入面積計算 坑口下流

$$= \text{m}^2$$

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	10.940	9.300	1.640	
砂質土	9.300	3.476		5.824
粘性土				
砂質土				
合 計			1.640	5.824

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土				
粘性土				
砂質土				
合 計				

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土	6.243	3.476		2.767
粘性土				
砂質土				
合 計				2.767

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土				
粘性土				
砂質土				
合 計				

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
10.940	6.243	4.697

注入本数

1m2/本
6

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)

注入本数

1m2/本

管 渠 工（小口径推進 管径 200mm）集 計 表
低耐荷力方式 泥土圧式

名 称	種 別	単 位	数 量	備 考
路 線 延 長		m	113.60	
管 体 延 長		m	110.90	
推 進 延 長		m	108.65	
空 伏 延 長		m	2.25	
管 本 数	推進用硬質塩化ビニル管 φ200			
	スパイラル継手 先頭管 L=1.0m	本	3	
〃	推進用硬質塩化ビニル管 φ200			
	スパイラル継手 標準管 L=1.0m	本	106	
〃	推進用硬質塩化ビニル管 φ200			
	スパイラル継手 最終管 L=1.0m	本	3	
〃	推進工法用可とう継手 φ200			
	鋼製ケーシング立坑用	組	6	
〃	既設人孔用	組		
〃	接着カラー	個		
発 生 土 処 理		m3	4.0	
坑 口	鋼製ケーシング	箇所	6	
〃	既設人孔	箇所		
鏡 切	鋼製ケーシング	箇所	6	
推 進 機 等 設 置		箇所	2	
〃	方向転換	箇所	1	

管 推 進 工 (V P φ200) 調 書
低耐荷力方式 泥土圧式

路 線 番 号		単位	定数値	5019		5020		5020								合 計		
測 点				No.5019-4		No.5020-1		No.5020-2										
				～No.5020-1		～No.5020-2		～No.5025-1										
路 線 延 長		m														113.60		
				15.20		45.50		52.90										
管 体 延 長		m														110.90		
				14.30		44.60		52.00										
推 進 延 長		m														108.65		
				13.55		43.85		51.25										
空 伏 延 長		m		上流 下流		上流 下流		上流 下流								2.25		
				0.45 0.30	0.30 0.45	0.45 0.30												
管 材 料 等	先頭管 φ200		本														3	
	スパイラル継手 L=1.0m				1		1		1									
	標準管 φ200		本	1.0 m/本													106	
	スパイラル継手 L=1.0m				13		43		50									
	最終管 φ200		本														3	
	スパイラル継手 L=1.0m				1		1		1									
	推進工法用可とう継手		組														6	
	鋼製ケーシング [※] 立坑用				1	1	1	1	1	1								
既設人孔用		組																
立坑内 接着カラー		個																
推 進 発 生 土 推進管断面×推進延長		m3	外径 0.216													3.99		
				0.50		1.61		1.88										
推 進 設 備	坑口		箇所															
	鋼矢板立坑																	
	小型立坑		箇所		1	1	1	1	1	1							6	
	既設人孔等		箇所															
	鏡切		箇所															
	鋼矢板立坑																	
	鏡切		箇所														6	
	鋼製ケーシング [※]				1	1	1	1	1	1								
	推進機等設置		箇所		1				1									2
	推進機等設置 方向転換								1									1

低耐荷力泥土圧 φ 200 関連数量			1/2
工 種	計 算 式	数 量	
泥土圧200			
	No.5019-4～No.5025-1 108.65 m		
添加材注入量	U: 水 1 m ³ 当りの添加材の使用量(kg/m ³)		
	U= $\frac{1}{3} \times (30 - P_{0.075}) \times \alpha \times \beta$		
	P _{0.075} : No.4 土質試験(4.70～5.50m) 41.8 %		
	30%以上は, 30とする 30.0 %		
	α: 水質による補正係数 水道水適用		
	300～400 g/gの平均とする。 350		
	$300 \text{ (g/g)} \div 350 \text{ (g/g)} =$ 0.9		
	β: 均等係数(U _c)による補正係数		
	U _c : No.4 土質試験(4.70～5.50m) —		
	U _c ≥ 4 1.0		
	U= $\frac{1}{3} \times (30 - 30.0) \times 0.9 \times 1.0 =$ 3.33 kg/m ³		U=0の場合
	Q: 地山 1 m ³ 当りの添加材溶液の注入量		
	Q= $((30 - P_{0.075}) + (40 - P_{0.25}) + (50 - P_2)) \times \frac{4}{5} \times \frac{1}{100}$		
	P _{0.075} : No.4 土質試験(4.70～5.50m) 41.8 %		
	30%以上は, 30 30.0 %		
	P _{0.25} : No.4 土質試験(4.70～5.50m) 97.6 %		
	40%以上は, 40 40.0 %		
	P _{2.0} : No.4 土質試験(4.70～5.50m) 100.0 %		
	50%以上は, 50 50.0 %		
	Q= $((30 - 30.0) + (40 - 40.0) + (50 - 50)) \times \frac{4}{5} \times \frac{1}{100}$		
	= 0.16 m ³ /m ³		Q=0の場合

低耐荷力泥土圧 $\phi 200$ 関連数量

2/2

[illegible]

薬液注入工集計表（泥土圧式）												
立坑番号		No. 5019-4 発進	No.5020-1 両到達		No.5020-2 両発進		No. 5025-1 両到達					合 計
改良位置		坑口 下流	坑口 上流	坑口 下流	坑口 上流	坑口 下流	坑口 上流					
1本当り 注入量	全体	0.905	0.920	0.955	0.920	0.924	0.911					5.535 KL
	溶液型 瞬結材	0.416	0.416	0.382	0.402	0.406	0.425					2.447 KL
	溶液型 緩結材	0.489	0.504	0.573	0.518	0.518	0.486					3.088 KL
削孔長	粘性土	3.020	2.830	2.830	2.655	2.675	2.554					16.564 m
	砂質土	2.344	2.390	4.398	4.300	4.300	4.300					22.032 m
	砂礫土											
注 入 長	粘性土	0.372	0.326		0.235	0.255	0.414					1.602 m
	砂質土	2.344	2.390	2.716	2.481	2.481	2.302					14.714 m
	砂礫土											
注 入 本 数		6	6	6	6	6	6					36 本
未造成土被り		2.648	2.504	4.512	4.239	4.259	4.138					22.300 m
観測井設置 （削孔長）	粘性土	3.020	—	2.830	—	2.675	—					8.525 m
	砂質土	2.344	—	4.398	—	4.300	—					11.042 m
	砂礫土	—	—	—	—	—	—					m
	粘性土	—	—	1.000	—	1.000	—					2.000 m
	砂質土	1.000	—	—	—	—	—					1.000 m

[illegible]

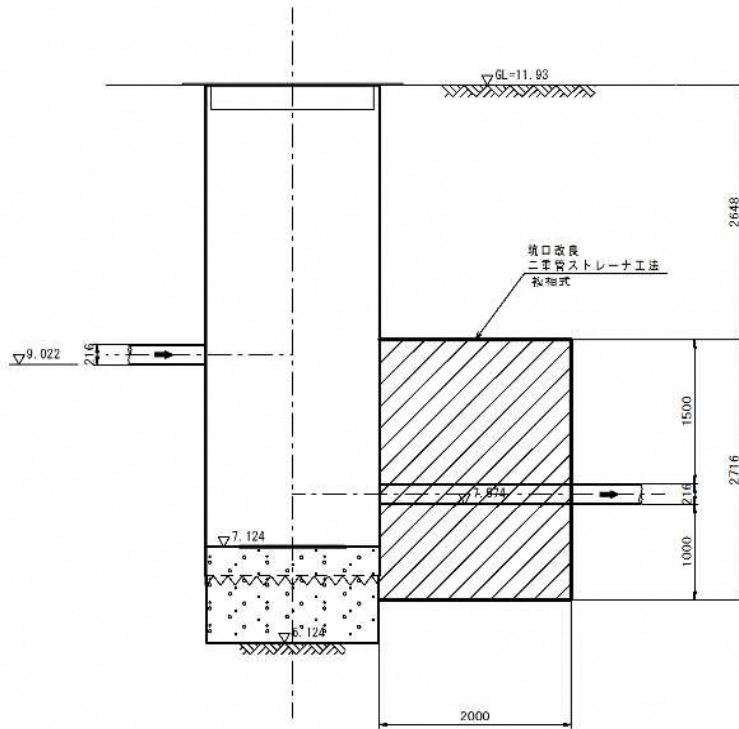
土 質	N 値		間隙率 ρ (%)	注入充填率 α (%)	注入率 (%)	瞬結材：緩結材	適 用
粘性土	ゆるい～中 位	0～4	70	40	28.0	1 : 0	目的(止水・地盤強化)により選定する。
	中 位～締った	4～8	60	40	24.0	1 : 1	
砂質土	ゆるい～中 位	0～30	45	90	40.5	1 : 1～2	ゆるい N 値 0～10
	中 位～締った	30以上	35	90	31.5	1 : 2～3	中 位 N 値 10～30
						1 : 3～4	締った N 値 30～
砂礫土	ゆるい～中 位	0～50	40	90	36.0	1 : 0.5	細粒分が少ない場合
	中 位～締った	50以上	35	90	31.5	1 : 1～2	細粒分が多い場合又は止水を目的とする場合

薬液注入工 (No.5019-4 発進立坑)

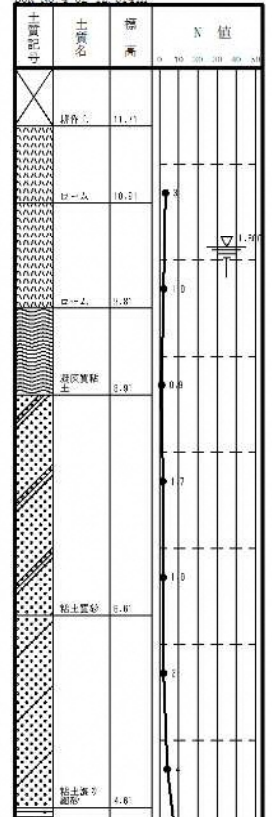
BOR No. 4

略

図



(仮称) 高島地区産業団地における
地盤調査実施報告書
BOR No. 4 6-12-314m



計 算 書

注入面積計算 坑口上流

$$= \underline{\hspace{2cm}} \text{ m}^2$$

注入面積計算 坑口下流

$$2.216 \times (2.000 + 0.900) - 1.800^2 \times \pi / 4 \times 1/2 = \underline{5.15} \text{ m}^2$$

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部高	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土				
粘性土				
砂質土				
合 計				

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部高	粘性土	砂質土
粘性土	11.930	8.910	3.020	
砂質土	8.910	6.566		2.344
粘性土				
砂質土				
合 計			3.020	2.344

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部高	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土				
粘性土				
砂質土				
合 計				

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部高	粘性土	砂質土
粘性土	9.282	8.910	0.372	
砂質土	8.910	6.566		2.344
粘性土				
砂質土				
合 計			0.372	2.344

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)

注入本数

1m2/本

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
11.930	9.282	2.648

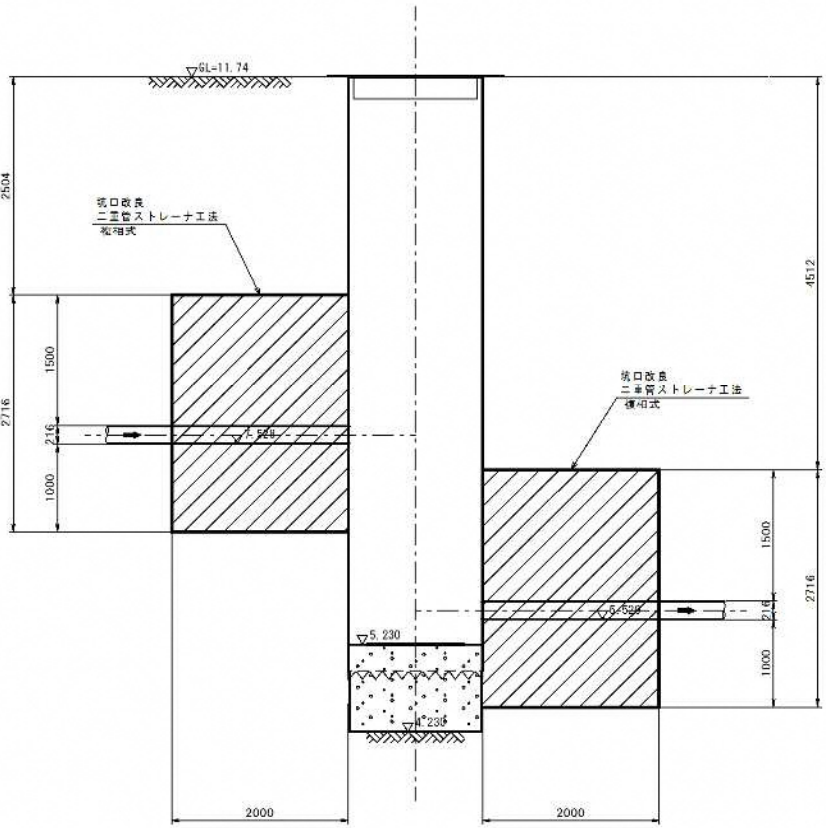
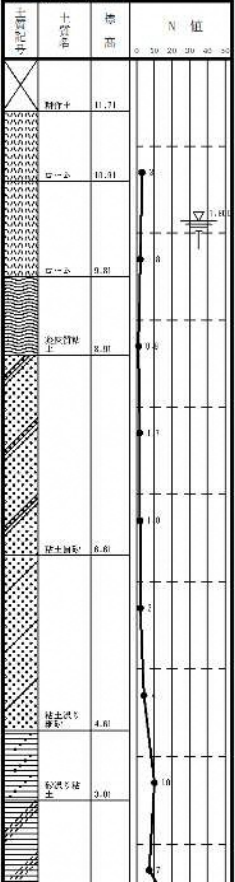
注入本数

1m2/本
6

薬液注入工 (No.5020-1 両到達立坑)

BOR No. 4

(図称) 両立坑区画内地下における
砂質土と粘性土の境界
断面 No. 1 図面 12.30.1mm



計 算 書

注入面積計算 坑口上流

$$2.216 \times (2.000 + 0.750) - 1.500^2 \times \pi / 4 \times 1/2 = 5.21 \text{ m}^2$$

注入面積計算 坑口下流

$$2.216 \times (2.000 + 0.750) - 1.500^2 \times \pi / 4 \times 1/2 = 5.21 \text{ m}^2$$

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	11.740	8.910	2.830	
砂質土	8.910	6.520		2.390
粘性土				
砂質土				
合 計			2.830	2.390

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	11.740	8.910	2.830	
砂質土	8.910	4.512		4.398
粘性土				
砂質土				
合 計			2.830	4.398

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	9.236	8.910	0.326	
砂質土	8.910	6.520		2.390
粘性土				
砂質土				
合 計			0.326	2.390

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土	7.228	4.512		2.716
粘性土				
砂質土				
合 計				2.716

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
11.740	9.236	2.504

注入本数

1m2/本
6

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
11.740	7.228	4.512

注入本数

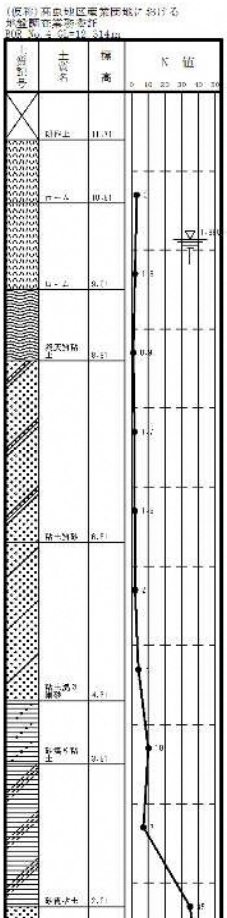
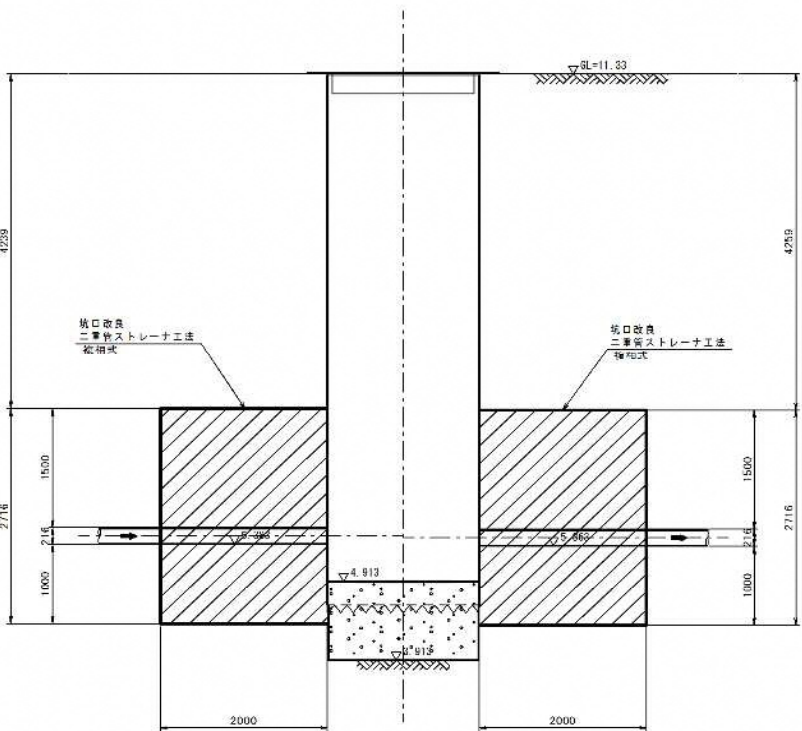
1m2/本
6

薬液注入工 (No.5020-2 両発達立坑)

BOR No. 4

略

図



計 算 書

注入面積計算 坑口上流

$$2.216 \times (2.000 + 0.900) - 1.800^2 \times \pi / 4 \times 1/2 = 5.15 \text{ m}^2$$

注入面積計算 坑口下流

$$2.216 \times (2.000 + 0.900) - 1.800^2 \times \pi / 4 \times 1/2 = 5.15 \text{ m}^2$$

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	11.330	8.910	2.420	
砂質土	8.910	4.610		4.300
粘性土	4.610	4.375	0.235	
砂質土				
合 計			2.655	4.300

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	11.330	8.910	2.420	
砂質土	8.910	4.610		4.300
粘性土	4.610	4.355	0.255	
砂質土				
合 計			2.675	4.300

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土	7.091	4.610		2.481
粘性土	4.610	4.375	0.235	
砂質土				
合 計			0.235	2.481

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土	7.091	4.610		2.481
粘性土	4.610	4.355	0.255	
砂質土				
合 計			0.255	2.481

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
11.330	7.091	4.239

注入本数

1m2/本
6

未造成土被り

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
11.330	7.071	4.259

注入本数

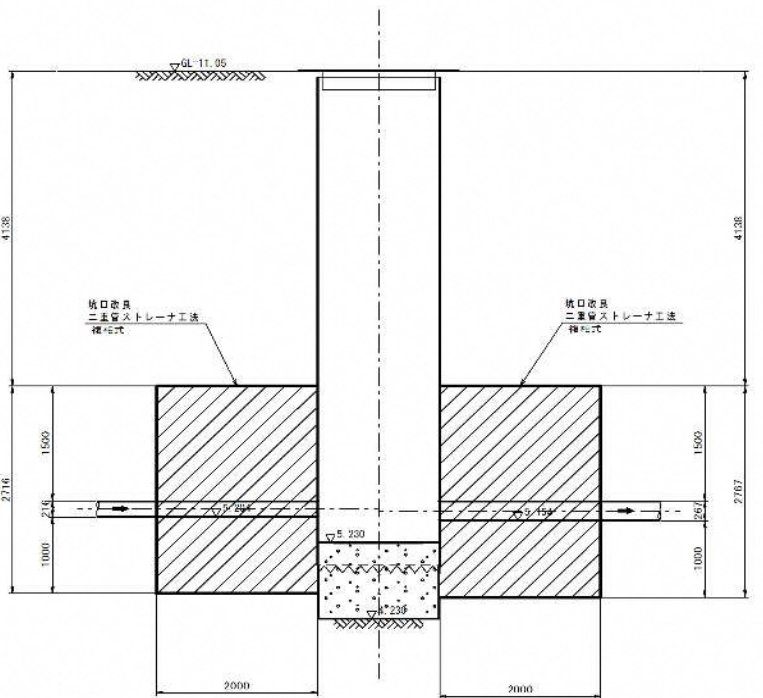
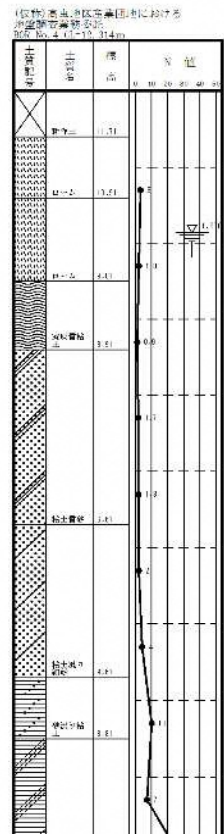
1m2/本
6

薬液注入工 (No.5025-1 両到達立坑)

BOR No. 4

略

図



計 算 書

注入面積計算 坑口上流

注入面積計算 坑口下流

$$2.216 \times (2.000 + 0.750) - 1.500^2 \times \pi / 4 \times 1/2 = 5.21 \text{ m}^2$$

削孔長計算書

削孔長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土	11.050	8.910	2.140	
砂質土	8.910	4.610		4.300
粘性土	4.610	4.196	0.414	
砂質土				
合 計			2.554	4.300

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土				
粘性土				
砂質土				
合 計				

注入長計算書

注入長計算書

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土	6.912	4.610		2.302
粘性土	4.610	4.196	0.414	
砂質土				
合 計			0.414	2.302

土 質	削孔上部高	削孔底部工	粘性土	砂質土
粘性土				
砂質土				
粘性土				
砂質土				
合 計				

未造成土被り

注入本数

未造成土被り

注入本数

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)
11.050	6.912	4.138

1m2/本
6

地 盤 高	注入上部高	土被り(m)

1m2/本

立 坑 工（立坑土工）集 計 表										
名 称		単位	定数値	No. 5019-4	No. 5020-1	No. 5020-2	No. 5025-1	No. 5025-2	No. 5025-3	小 計
				発進	両到達	両発進	両到達	両発進	両到達	
				φ 1800	φ 1500	φ 1800	φ 1500	φ 1800	φ 1500	
機 械 掘 削 工	機械掘削工									
	バックホウ 0.60m3	m3		—	—	—	—	—	—	
	バックホウ 0.35m3	m3		—	—	—	—	—	—	
	圧入掘削工									
	クラムシェル 0.60m3	m3		—	—	—	—	—	—	
埋 戻 工	クラムシェル 0.40m3	m3		14.89	—	19.10	—	18.16	—	52.15
	クラムシェル 0.20m3	m3		—	—	—	12.90	—	13.36	26.26
	B区分埋戻工									
	再生砂	m3		—	0.72	—	0.72	—	—	1.44
発生土 処 理	B区分埋戻工									
	発生土	m3		—	—	—	—	—	1.57	1.57
	埋戻工									
	流動化処理土	m3		—	4.34	—	4.05	—	4.20	12.59
	B区分埋戻工									
	再生砂	m3		1.32	—	1.32	—	—	—	2.64
舗 装 撤 去 工	B区分埋戻工									
	発生土	m3		—	—	—	—	2.67	—	2.67
	埋戻工									
	流動化処理土	m3		5.49	—	8.03	—	7.25	—	20.77
	ケーシング立坑									
	4 tダンプ	m3		14.89	—	19.10	—	15.20	—	49.19
道 路 復 旧 工	ケーシング立坑									
	4 tダンプ	m3		—	—	—	12.90	—	11.62	24.52
	コンクリート製立坑									
	4 tダンプ	m3		—	—	—	—	—	—	
	舗装切断工									
	15cm以下	m		5.73	—	5.73	4.79	—	—	16.25
舗 装 撤 去 工										
	30cm以下	m		—	—	—	—	—	—	
	濁水運搬処理工									
	アスファルト	m3		0.014	—	0.014	0.011	—	—	0.04
	舗装版破碎工									
	15cm以下	m2		2.61	—	2.61	1.82	—	—	7.04
道 路 復 旧 工										
	35cm以下	m2		—	—	—	—	—	—	
道 路 復 旧 工	As廃材処理									
		m3		0.26	—	0.26	0.18	—	—	0.70
道 路 復 旧 工	区画道路									
	仮復旧	m2		2.08	1.29	2.08	1.29	—	—	6.74

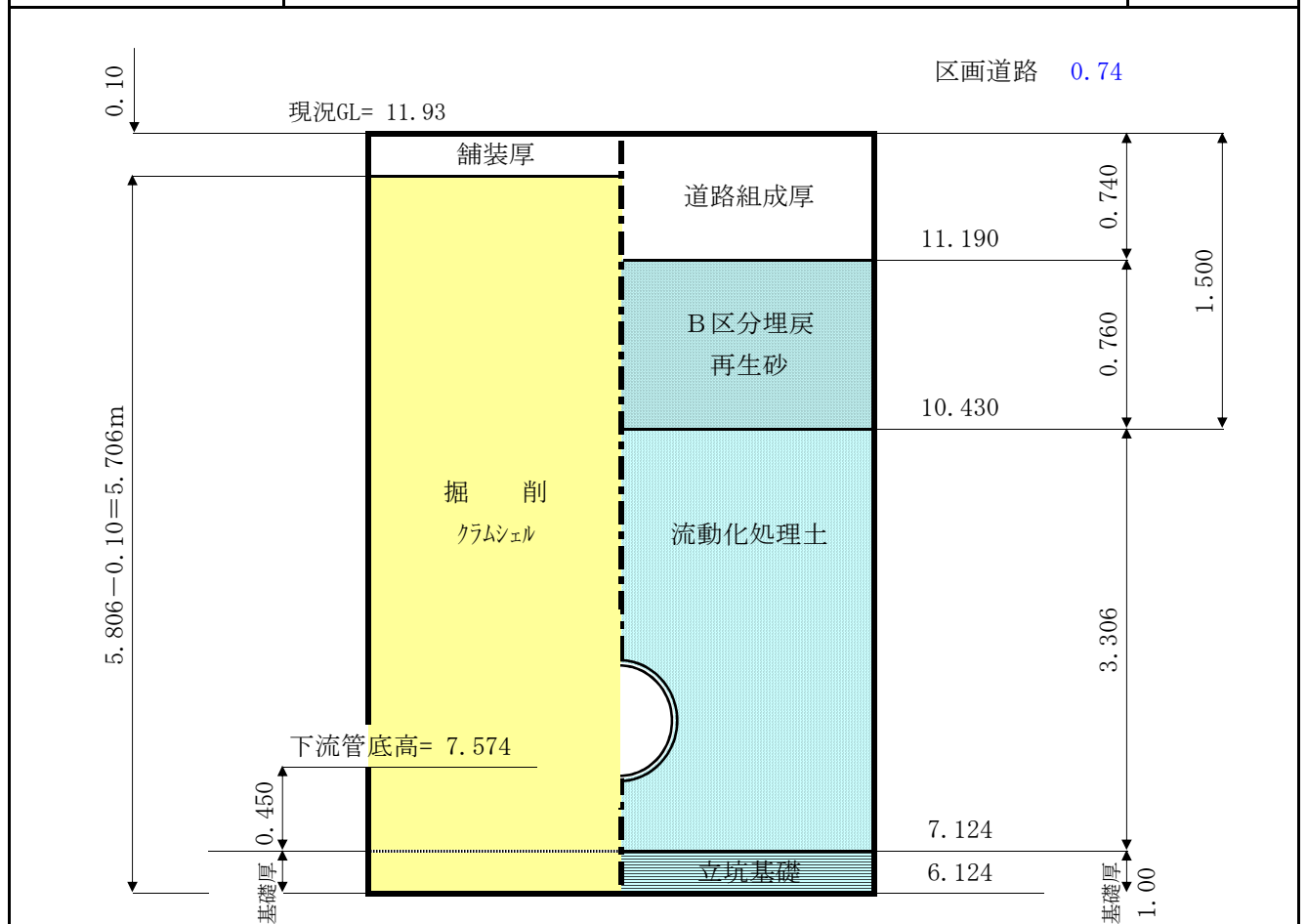
立 坑 工（立坑土工）集 計 表									
名 称		単位	定数値	No. 5027-1	No. 5029-1				
				両発進	発進到達				
				φ 1800	φ 1800				
機 械 掘 削 工	機械掘削工								
	バックホウ 0.60m3	m3		—	—				
	バックホウ 0.35m3	m3		—	—				
	圧入掘削工								
	クラムシェル 0.60m3	m3		—	—				
	クラムシェル 0.40m3	m3		19.18	20.61			39.79	91.9
埋 戻 工	クラムシェル 0.20m3	m3		—	—				26.3
	B区分埋戻工								
	再生砂	m3		—	—				1.4
	B区分埋戻工								
発 生 土 処 理	発生土	m3		—	—				1.6
	埋戻工								
	流動化処理土	m3		—	—				12.6
	B区分埋戻工								
舗 装 撤 去 工	再生砂	m3		—	—				2.6
	B区分埋戻工								
	発生土	m3		2.74	2.79			5.53	8.2
	埋戻工								
道 路 復 旧 工	流動化処理土	m3		7.90	8.82			16.72	37.5
	ケーシング立坑								
	4 tダンプ	m3		16.14	17.51			33.65	82.8
	ケーシング立坑								
道 路 復 旧 工	4 tダンプ	m3		—	—				24.5
	コンクリート製立坑								
	4 tダンプ	m3		—	—				
	舗装切断工								
道 路 復 旧 工	15cm以下	m		—	—				16.3
	30cm以下	m		—	—				
	濁水運搬処理工								
	アスファルト	m3		—	—				0.039
道 路 復 旧 工	舗装版破碎工								
	15cm以下	m2		—	—				7.0
	35cm以下	m2		—	—				
	As廃材処理	m3		—	—				0.7
道 路 復 旧 工									
	区画道路								
道 路 復 旧 工	仮復旧	m2		—	—				6.7

立 坑 No. 5019-4(本管 φ 200 発進立坑 φ 1800) 土 工 調 書			1/2
工 種	計 算 式	数 量	
鋼製ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高・機械高		
	$11.93 - 7.574 + 0.450 =$	4.806 m	
掘 削 深	立坑深＋基礎厚		
	$4.806 + 1.00 =$	5.806 m	
覆 工 面 積	円形覆工板 φ 1800用	m2	
立 坑 面 積	外径 $1.824^2 \times \pi / 4 =$	2.61 m2	
	内径 $1.80^2 \times \pi / 4 =$	2.54 m2	
機 械 掘 削			
一次掘削 バックホウ0.35m3	一次掘削	m3	— m3
立坑掘削 クラムシェル0.40m3	立坑部 $2.61 \times (5.806 - 0.10) =$	14.89 m3	14.89 m3
流動化処理土	埋戻高(土工図より)	3.306 m	
	全体 $2.54 \times 3.306 =$	8.40 m3	
	控除		
	底板等 $1.100^2 \times \pi / 4 \times (0.13 + 0.160) =$	-0.28 m3	
	直壁等 $1.050^2 \times \pi / 4 \times (3.306 - 0.130 - 0.160) =$	-2.61 m3	
	推進管		
	下流管 $0.216^2 \times \pi / 4 \times 0.350 =$	-0.01 m3	
	開削管		
	上流管 $0.216^2 \times \pi / 4 \times 0.350 =$	-0.01 m3	
	計 5.49 m3	5.49 m3	
埋戻(B区分 再生砂)	埋戻高(土工図より)	0.760 m	
	全体 $2.61 \times 0.760 =$	1.98 m3	
	直壁等 $1.050^2 \times \pi / 4 \times 0.760 =$	-0.66 m3	
	計 1.32 m3	1.32 m3	

立 坑 No. 5019-4(本管 φ 200 発進立坑 φ 1800) 土 工 調 書

2/2

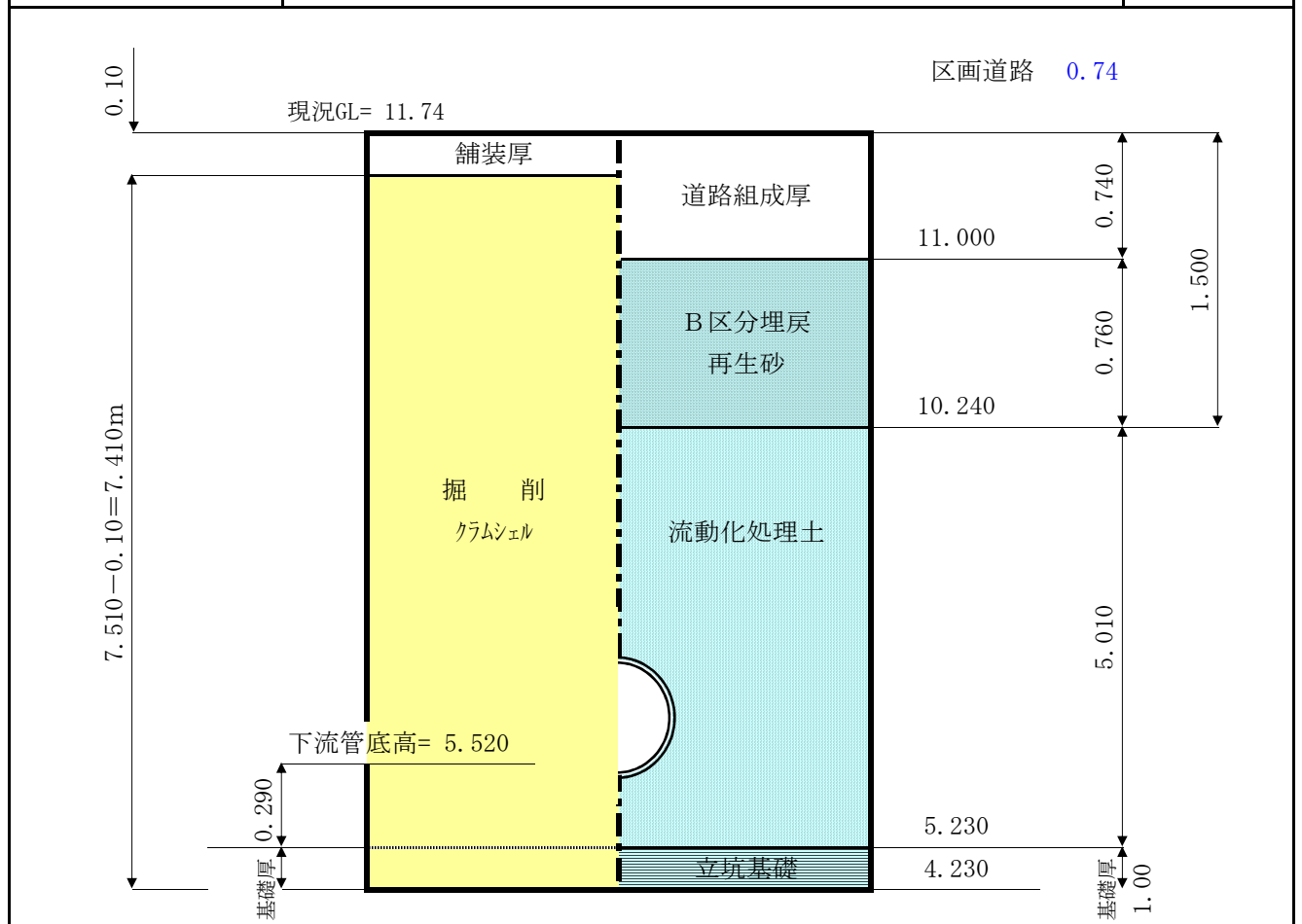
工 種	計 算 式	数 量
発 生 土 処 理	掘削土量	
	$0.00 + 14.89 =$	14.89 m ³
舗装撤去工		
舗装切断工 15cm以下	$1.824 \times \pi =$	5.73 m
濁水運搬処理工 As 10cm	$5.73 \times 0.240\text{m}^3/100\text{m} =$	0.014 m ³
舗装版破碎工 15cm以下	$1.824^2 \times \pi / 4 =$	2.61 m ²
アスコン廃材処理工	$2.61 \times 0.10 =$	0.26 m ³
道路復旧工 区画道路	$2.61 - 0.820^2 \times \pi / 4 =$	2.08 m ²



立 坑 No. 5020-1(本管 φ 200 到達立坑 φ 1500) 土 工 調 書			1/2
工 種	計 算 式	数 量	
鋼製ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高・機械高		
	$11.74 - 5.520 + 0.290 =$	6.510 m	
掘 削 深	立坑深＋基礎厚		
	$6.510 + 1.00 =$	7.510 m	
覆 工 面 積	円形覆工板 φ 1500用	m2	
立 坑 面 積	外径 $1.524^2 \times \pi / 4 =$	1.82 m2	
	内径 $1.50^2 \times \pi / 4 =$	1.77 m2	
機 械 掘 削			
一次掘削 バックホウ0.35m3	一次掘削	m3	— m3
立坑掘削 クラムシェル0.20m3	立坑部 $1.82 \times (7.510 - 0.10) =$	13.49 m3	— m3
流動化処理土	埋戻高(土工図より)	5.010 m	
	全体 $1.77 \times 5.010 =$	8.87 m3	
	控除		
	底板等 $1.100^2 \times \pi / 4 \times (0.13 + 0.000) =$	-0.12 m3	
	直壁等 $1.100^2 \times \pi / 4 \times (1.80 + 0.000) =$	-1.71 m3	
	直壁等 $1.050^2 \times \pi / 4 \times (5.010 - 0.130 - 1.800) =$	-2.67 m3	
	推進管		
	下流管 $0.216^2 \times \pi / 4 \times 0.200 =$	-0.01 m3	
	推進管		
	上流管 $0.216^2 \times \pi / 4 \times 0.200 =$	-0.01 m3	
	推進管		
	流入管 $0.216^2 \times \pi / 4 \times 0.200 =$	-0.01 m3	
	計 4.34 m3	4.34 m3	
埋戻(B区分 再生砂)	埋戻高(土工図より)	0.760 m	
	全体 $1.82 \times 0.760 =$	1.38 m3	
	直壁等 $1.050^2 \times \pi / 4 \times 0.760 =$	-0.66 m3	
	計 0.72 m3	0.72 m3	

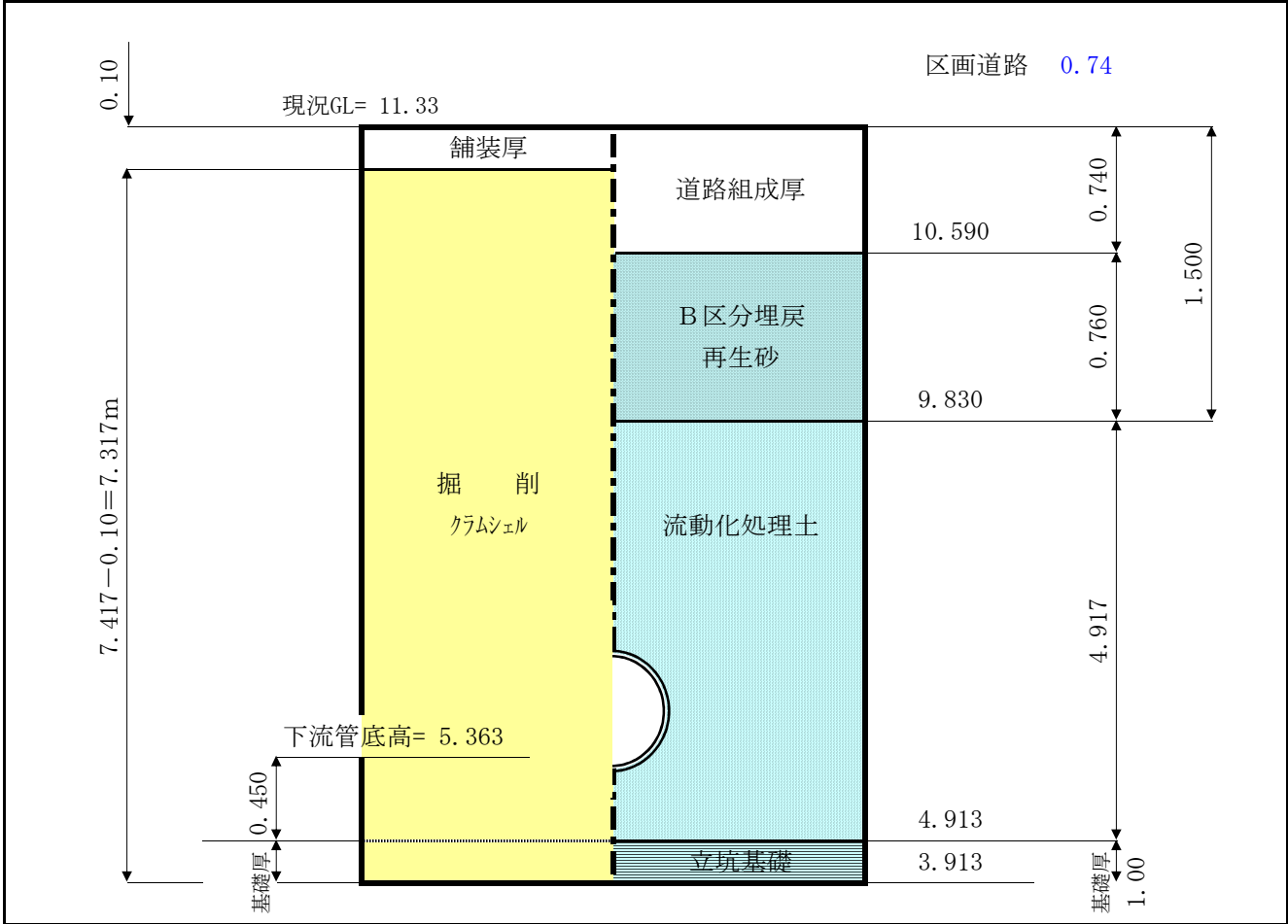
立坑 No.5020-1(本管φ200 到達立坑φ1500)土工調書

2/2

[illegible]

立 坑 No. 5020-2(本管 φ 200 発進立坑 φ 1800) 土 工 調 書			1/2
工 種	計 算 式	数 量	
鋼製ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高・機械高		
	$11.33 - 5.363 + 0.450 =$	6.417 m	
掘 削 深	立坑深＋基礎厚		
	$6.417 + 1.00 =$	7.417 m	
覆 工 面 積	円形覆工板 φ 1800用	m2	
立 坑 面 積	外径 $1.824^2 \times \pi / 4 =$	2.61 m2	
	内径 $1.80^2 \times \pi / 4 =$	2.54 m2	
機 械 掘 削			
一次掘削 バックホウ0.35m3	一次掘削	m3	— m3
立坑掘削 クラムシェル0.40m3	立坑部 $2.61 \times (7.417 - 0.10) =$	19.10 m3	19.10 m3
流動化処理土	埋戻高(土工図より)	4.917 m	
	全体 $2.54 \times 4.917 =$	12.49 m3	
	控除		
	底版等 $1.100^2 \times \pi / 4 \times (0.13 + 0.160) =$	-0.28 m3	
	直壁等 $1.100^2 \times \pi / 4 \times (1.80 + 0.000) =$	-1.71 m3	
	直壁等 $1.050^2 \times \pi / 4 \times (4.917 - 0.130 - 0.160 - 1.800) =$	-2.45 m3	
	推進管		
	下流管 $0.216^2 \times \pi / 4 \times 0.350 =$	-0.01 m3	
	推進管		
	上流管 $0.216^2 \times \pi / 4 \times 0.350 =$	-0.01 m3	
	計 8.03 m3	8.03 m3	
埋戻(B区分 再生砂)	埋戻高(土工図より)	0.760 m	
	全体 $2.61 \times 0.760 =$	1.98 m3	
	直壁等 $1.050^2 \times \pi / 4 \times 0.760 =$	-0.66 m3	
	計 1.32 m3	1.32 m3	

立 坑 No. 5020-2(本管 φ 200 発進立坑 φ 1800) 土 工 調 書			2/2
工 種	計 算 式	数 量	
発 生 土 処 理	掘削土量－B区分埋戻×1.11		
	$0.00 + 19.10 =$	19.10 m ³	
舗装撤去工			
舗装切断工 15cm以下	$1.824 \times \pi =$	5.73 m	
濁水運搬処理工 As 10cm	$5.73 \times 0.240\text{m}^3/100\text{m} =$	0.014 m ³	
舗装版破碎工 15cm以下	$1.824^2 \times \pi / 4 =$	2.61 m ²	
アスコン廃材処理工	$2.61 \times 0.10 =$	0.26 m ³	
道路復旧工 区画道路	$2.61 - 0.820^2 \times \pi / 4 =$	2.08 m ²	

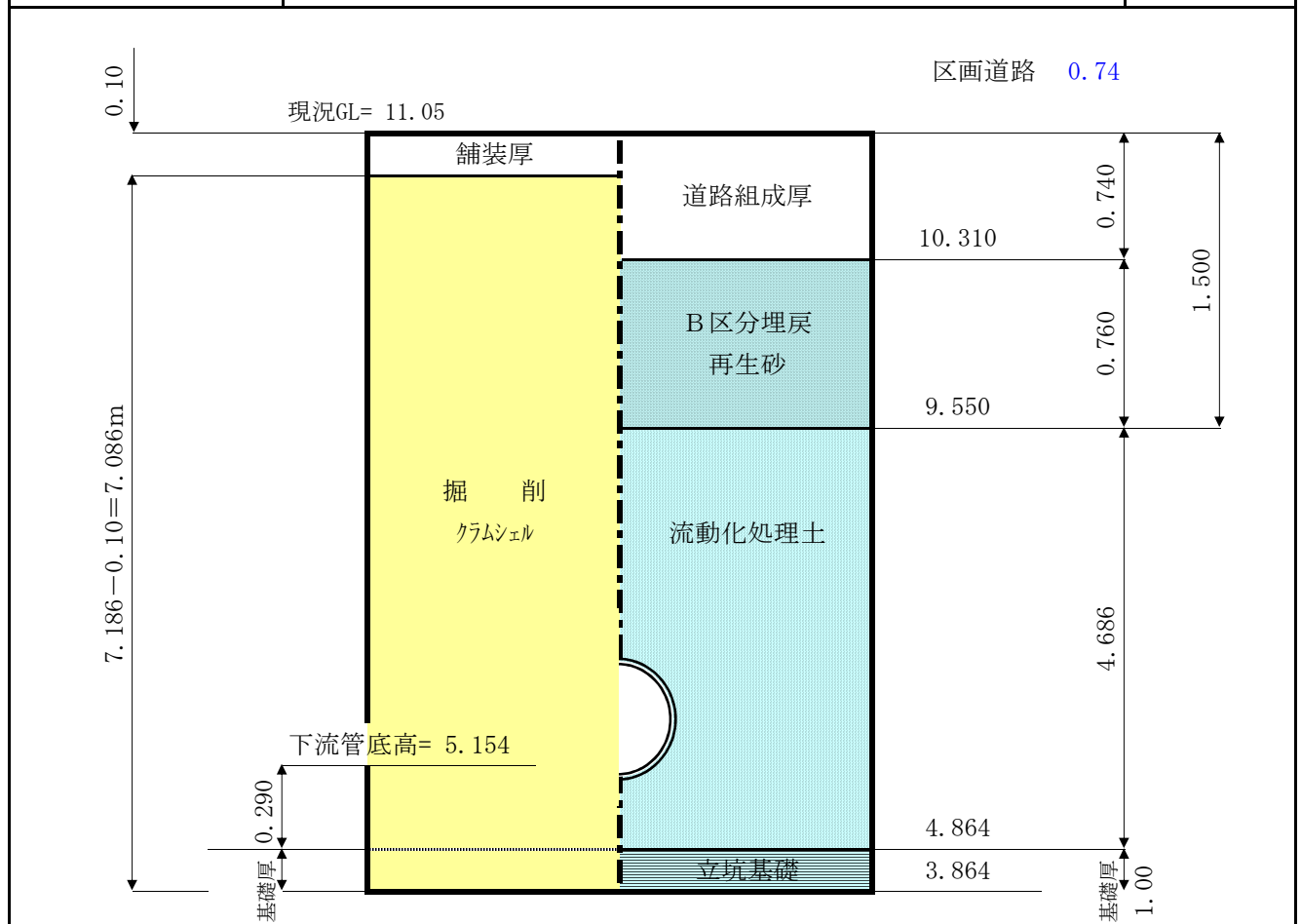


立 坑 No. 5025-1 (本管 φ 250 到達立坑 φ 1500) 土 工 調 書			1/2
工 種	計 算 式	数 量	
鋼製ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高・機械高		
	$11.05 - 5.154 + 0.290 =$	6.186 m	
掘 削 深	立坑深＋基礎厚		
	$6.186 + 1.00 =$	7.186 m	
覆 工 面 積	円形覆工板 φ 1500用	m2	
立 坑 面 積	外径 $1.524^2 \times \pi / 4 =$	1.82 m2	
	内径 $1.50^2 \times \pi / 4 =$	1.77 m2	
機 械 掘 削			
一次掘削 バックホウ0.35m3	一次掘削	m3	— m3
立坑掘削 クラムシェル0.20m3	立坑部 $1.82 \times (7.186 - 0.10) =$	12.90 m3	12.90 m3
流動化処理土	埋戻高(土工図より)	4.686 m	
	全体 $1.77 \times 4.686 =$	8.29 m3	
控除	底版等 $1.100^2 \times \pi / 4 \times (0.13 + 0.000) =$	-0.12 m3	
	直壁等 $1.100^2 \times \pi / 4 \times (1.80 + 0.000) =$	-1.71 m3	
直壁等	$1.050^2 \times \pi / 4 \times (4.686 - 0.130 - 1.800) =$	-2.39 m3	
推進管	下流管 $0.267^2 \times \pi / 4 \times 0.200 =$	-0.01 m3	
	上流管 $0.216^2 \times \pi / 4 \times 0.200 =$	-0.01 m3	
計			
埋戻(B区分 再生砂)	埋戻高(土工図より)	0.760 m	
	全体 $1.82 \times 0.760 =$	1.38 m3	
直壁等	$1.050^2 \times \pi / 4 \times 0.760 =$	-0.66 m3	
計			
	計 0.72 m3	0.72 m3	

立 坑 No. 5025-1 (本管 φ 250 到達立坑 φ 1500) 土 工 調 書

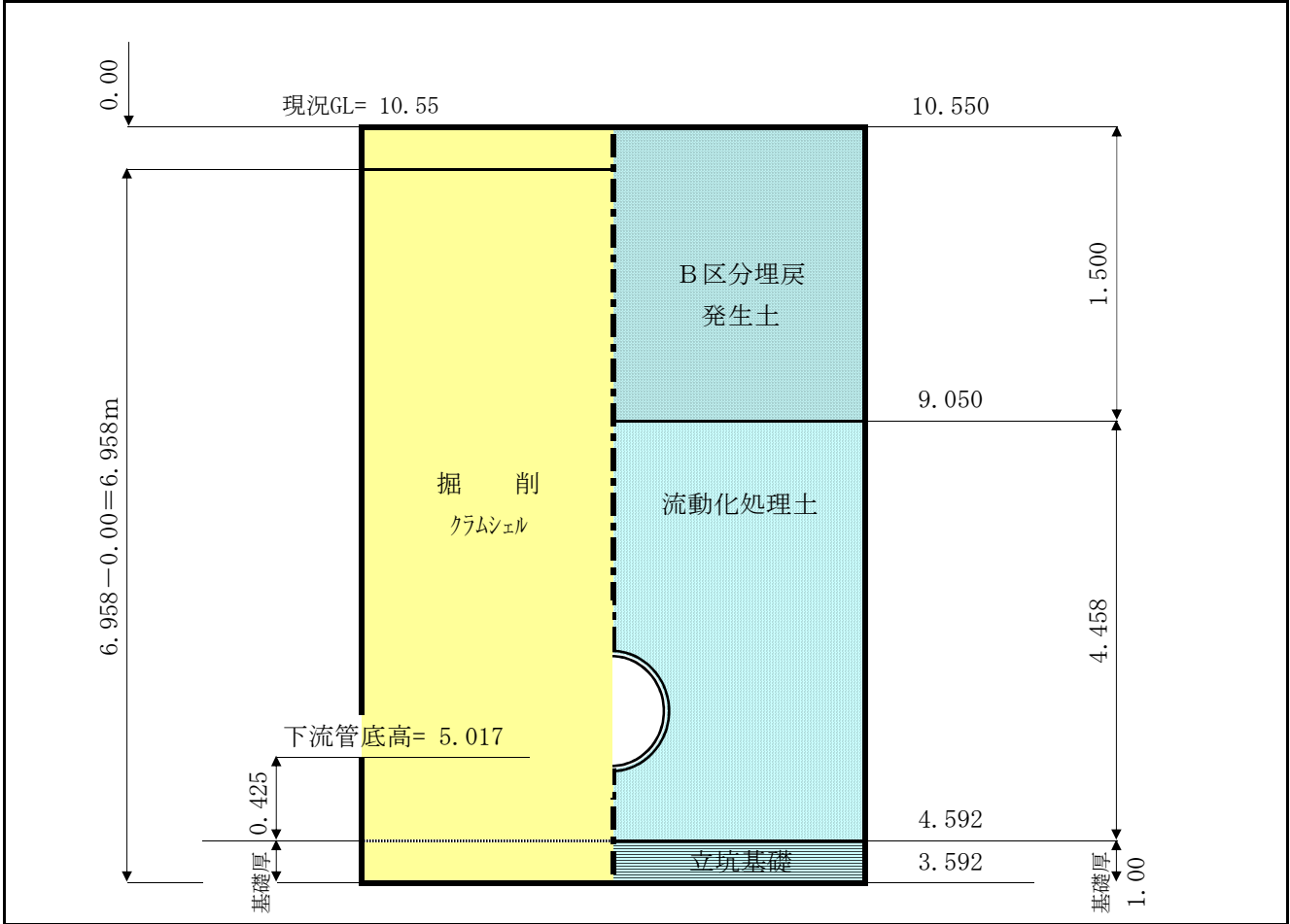
2/2

工 種	計 算 式	数 量
発 生 土 処 理	掘削土量	
	$0.00 + 12.90 =$	12.90 m ³
舗装撤去工		
舗装切断工 15cm以下	$1.524 \times \pi =$	4.79 m
濁水運搬処理工 As 10cm	$4.79 \times 0.240\text{m}^3/100\text{m} =$	0.011 m ³
舗装版破碎工 15cm以下	$1.524^2 \times \pi / 4 =$	1.82 m ²
アスコン廃材処理工	$1.82 \times 0.10 =$	0.18 m ³
道路復旧工 区画道路	$1.82 - 0.820^2 \times \pi / 4 =$	1.29 m ²



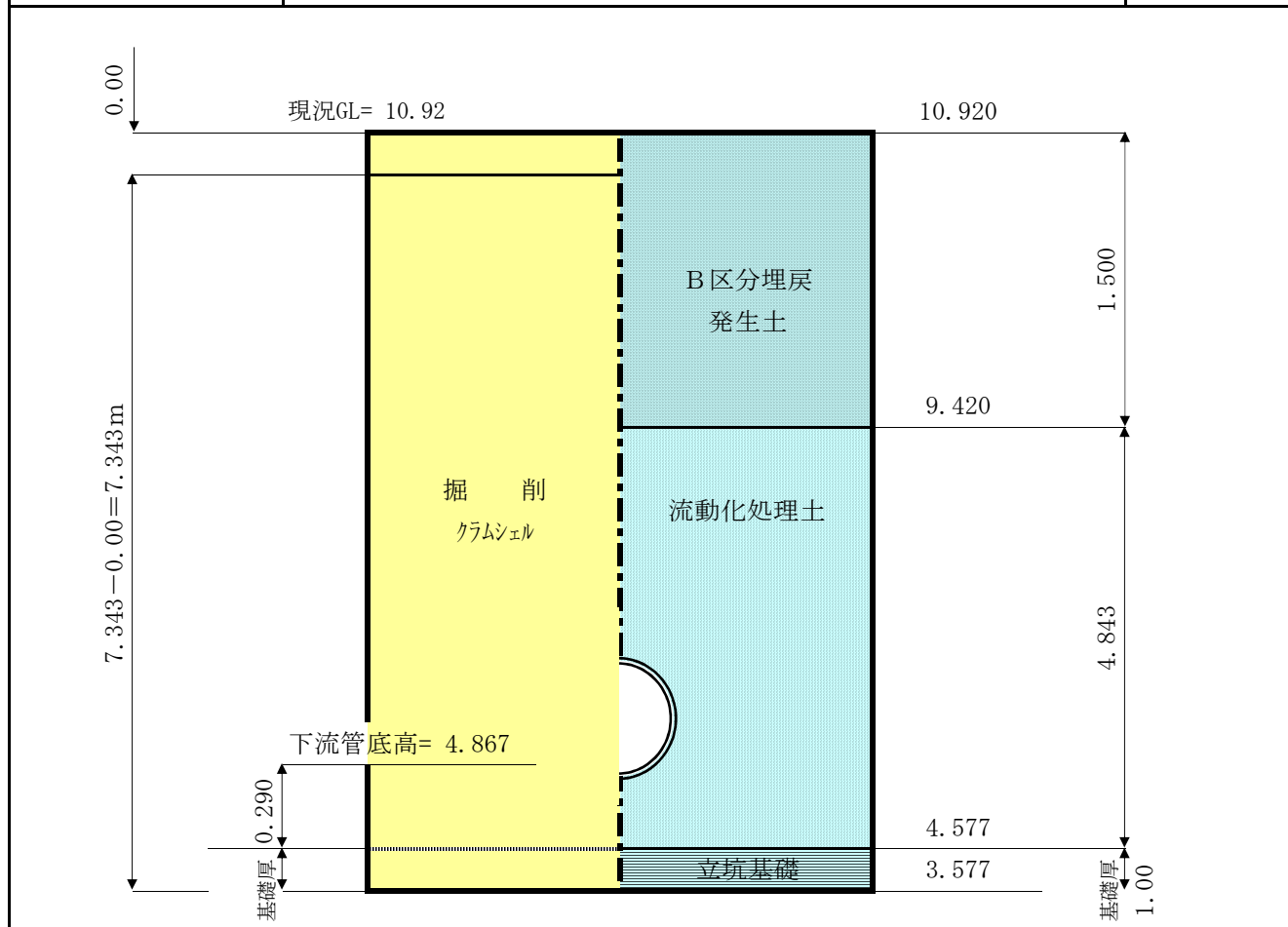
立 坑 No. 5025-2(本管 φ 250 発進立坑 φ 1800) 土 工 調 書			1/2
工 種	計 算 式	数 量	
鋼製ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高・機械高		
	$10.55 - 5.017 + 0.425 =$	5.958 m	
掘 削 深	立坑深＋基礎厚		
	$5.958 + 1.00 =$	6.958 m	
覆 工 面 積			
	m2		
立 坑 面 積	外径 $1.824^2 \times \pi / 4 =$	2.61 m2	
	内径 $1.80^2 \times \pi / 4 =$	2.54 m2	
機 械 掘 削			
一次掘削 バックホウ0.35m3	一次掘削	m3	— m3
立坑掘削 クラムシェル0.40m3	立坑部 $2.61 \times (6.958 - 0.00) =$	18.16 m3	18.16 m3
流動化処理土	埋戻高(土工図より)	4.458 m	
	全体 $2.54 \times 4.458 =$	11.32 m3	
	控除		
	底版等 $1.100^2 \times \pi / 4 \times (0.13 + 0.135) =$	-0.25 m3	
	直壁等 $1.100^2 \times \pi / 4 \times (1.80 + 0.000) =$	-1.71 m3	
	直壁等 $1.050^2 \times \pi / 4 \times (4.458 - 0.130 - 0.135 - 1.800) =$	-2.07 m3	
	推進管		
	下流管 $0.267^2 \times \pi / 4 \times 0.350 =$	-0.02 m3	
	推進管		
	上流管 $0.267^2 \times \pi / 4 \times 0.350 =$	-0.02 m3	
	計 7.25 m3	7.25 m3	
埋戻(B区分 発生土)	埋戻高(土工図より)	1.500 m	
	全体 $2.61 \times 1.500 =$	3.92 m3	
	直壁等 $1.050^2 \times \pi / 4 \times 1.207$	-1.05 m3	
	斜壁等 $0.935^2 \times \pi / 4 \times (1.500 - 1.207) =$	-0.20 m3	
	計 2.67 m3	2.67 m3	

立 坑 No. 5025-2 (本管 φ 250 発進立坑 φ 1800) 土 工 調 書			2/2
工 種	計 算 式	数 量	
発 生 土 処 理	掘削土量－B区分埋戻×1.11		
	(0.00+18.16) － 2.67 ×1.11 ＝	15.20 m3	
舗装撤去工			
舗装切断工 15cm以下		m	
濁水運搬処理工 As 5cm		m3	
舗装版破碎工 15cm以下		m2	
アスコン廃材処理工		m3	
道路復旧工 区画道路		m2	



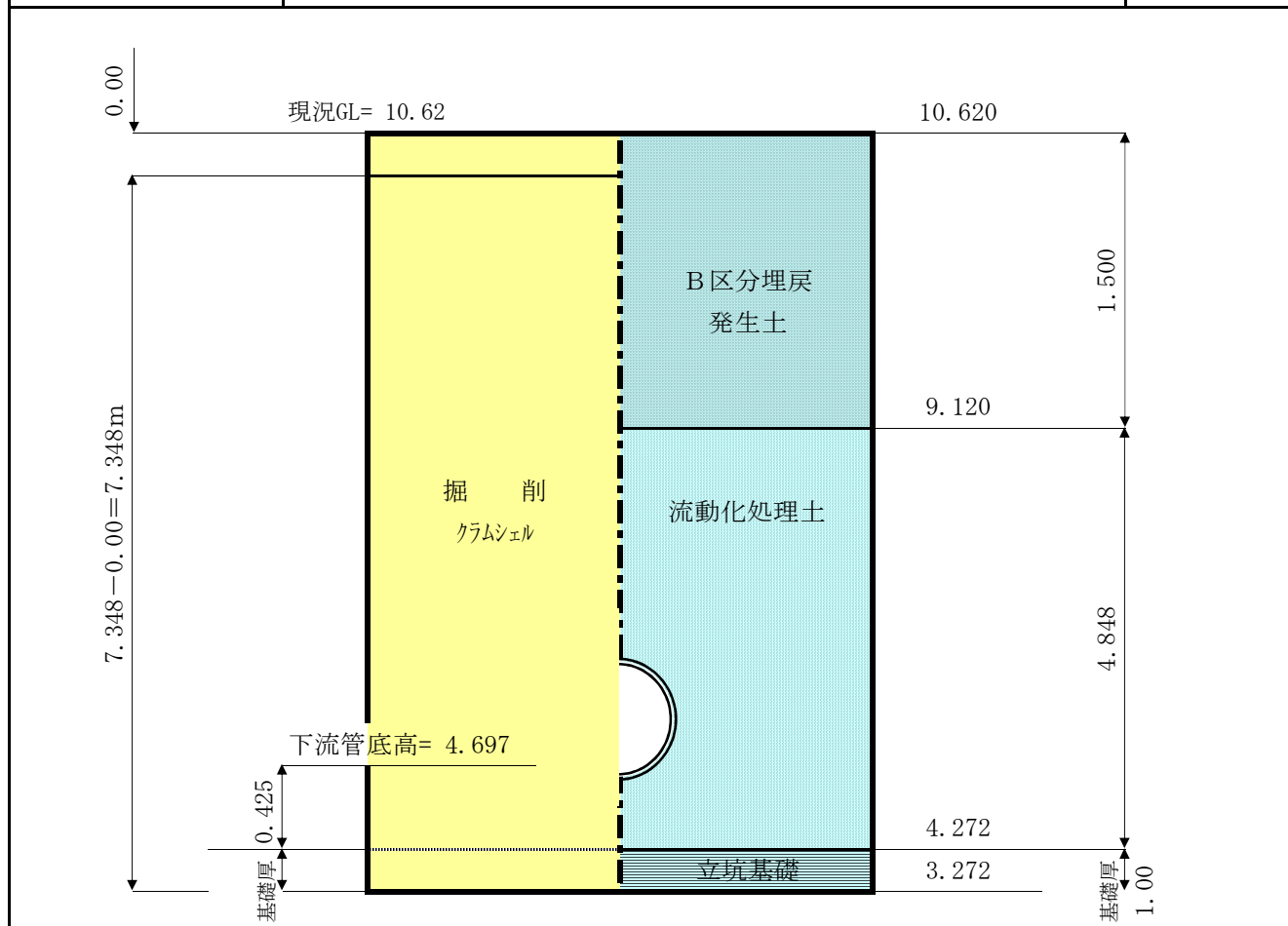
立 坑 No. 5025-3 (本管 φ 250 到達立坑 φ 1500) 土 工 調 書			1/2
工 種	計 算 式	数 量	
鋼製ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高・機械高		
	$10.92 - 4.867 + 0.290 =$	6.343 m	
掘 削 深	立坑深＋基礎厚		
	$6.343 + 1.00 =$	7.343 m	
覆 工 面 積			
	m2		
立 坑 面 積	外径 $1.524^2 \times \pi / 4 =$	1.82 m2	
	内径 $1.50^2 \times \pi / 4 =$	1.77 m2	
機 械 掘 削			
一次掘削 バックホウ0.35m3	一次掘削	m3	— m3
立坑掘削 クラムシェル0.20m3	立坑部 $1.82 \times (7.343 - 0.00) =$	13.36 m3	13.36 m3
流動化処理土	埋戻高(土工図より)	4.843 m	
	全体 $1.77 \times 4.843 =$	8.57 m3	
控除	底版等 $1.100^2 \times \pi / 4 \times (0.13 + 0.000) =$	-0.12 m3	
	直壁等 $1.100^2 \times \pi / 4 \times (1.80 + 0.000) =$	-1.71 m3	
直壁等	$1.050^2 \times \pi / 4 \times (4.843 - 0.130 - 1.800) =$	-2.52 m3	
	推進管		
下流管	$0.267^2 \times \pi / 4 \times 0.200 =$	-0.01 m3	
	推進管		
上流管	$0.267^2 \times \pi / 4 \times 0.200 =$	-0.01 m3	
	計	4.20 m3	4.20 m3
埋戻(B区分 発生土)	埋戻高(土工図より)	1.500 m	
	全体 $1.82 \times 1.500 =$	2.73 m3	
直壁等	$1.050^2 \times \pi / 4 \times 0.689$	-0.60 m3	
	斜壁等 $0.935^2 \times \pi / 4 \times (1.500 - 0.689) =$	-0.56 m3	
計			
	計	1.57 m3	1.57 m3

立 坑 No. 5025-3(本管 φ 250 到達立坑 φ 1500) 土 工 調 書			2/2
工 種	計 算 式	数 量	
発生土処理	掘削土量－B区分埋戻×1.11		
	(0.00+13.36) － 1.57 ×1.11 ＝	11.62 m3	
舗装撤去工			
舗装切断工 15cm以下		m	
濁水運搬処理工 As 5cm		m3	
舗装版破碎工 15cm以下		m2	
アスコン廃材処理工		m3	
道路復旧工 区画道路		m2	



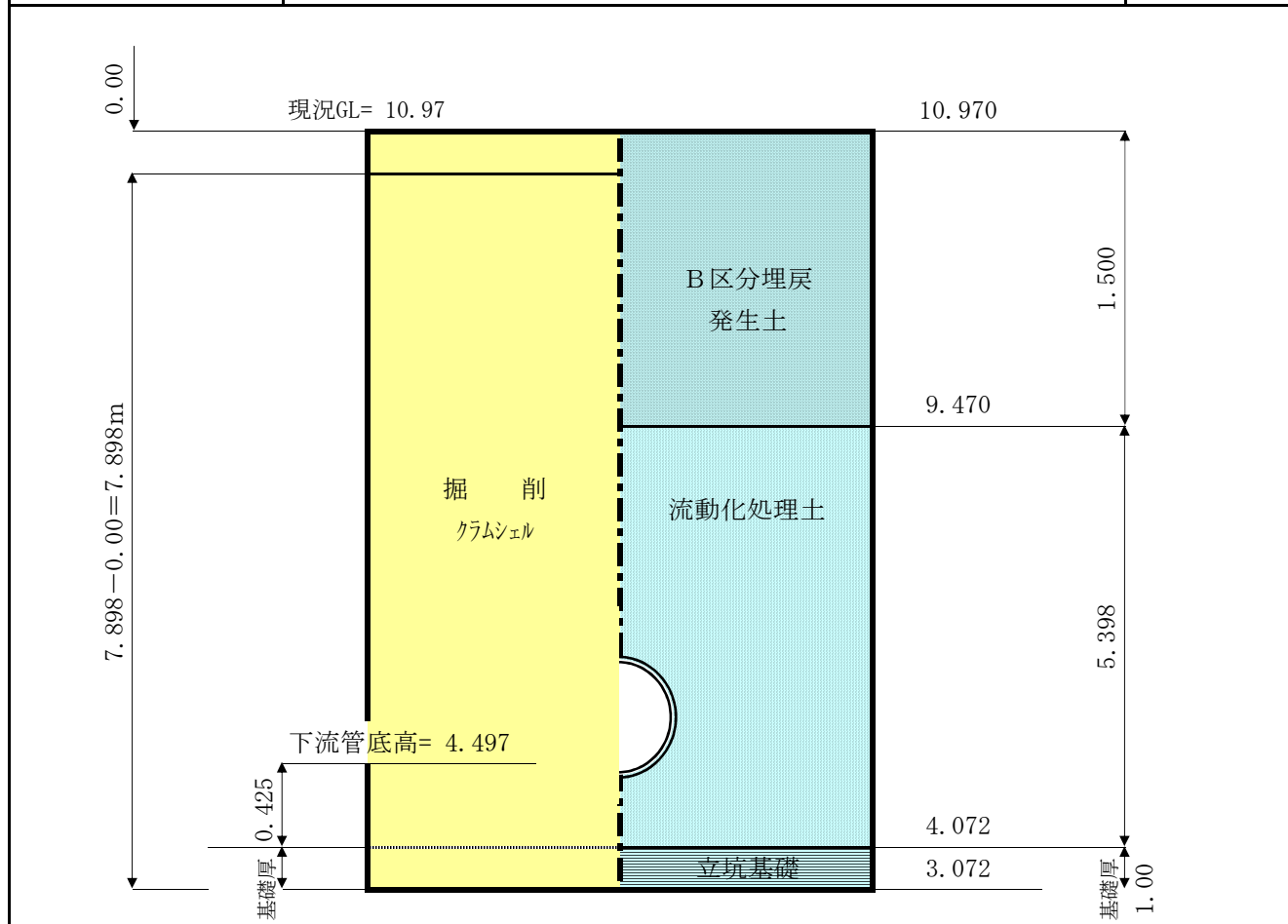
立 坑 No. 5027-1(本管 φ 250 発進立坑 φ 1800) 土 工 調 書			1/2
工 種	計 算 式	数 量	
鋼製ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高・機械高		
	$10.62 - 4.697 + 0.425 =$	6.348 m	
掘 削 深	立坑深＋基礎厚		
	$6.348 + 1.00 =$	7.348 m	
覆 工 面 積			
	m2		
立 坑 面 積	外径 $1.824^2 \times \pi / 4 =$	2.61 m2	
	内径 $1.80^2 \times \pi / 4 =$	2.54 m2	
機 械 掘 削			
一次掘削 バックホウ0.35m3	一次掘削	m3	— m3
立坑掘削 クラムシェル0.40m3	立坑部 $2.61 \times (7.348 - 0.00) =$	19.18 m3	19.18 m3
流動化処理土	埋戻高(土工図より)	4.848 m	
	全体 $2.54 \times 4.848 =$	12.31 m3	
	控除		
	底版等 $1.100^2 \times \pi / 4 \times (0.13 + 0.135) =$	-0.25 m3	
	直壁等 $1.100^2 \times \pi / 4 \times (1.80 + 0.000) =$	-1.71 m3	
	直壁等 $1.050^2 \times \pi / 4 \times (4.848 - 0.130 - 0.135 - 1.800) =$	-2.41 m3	
	推進管		
	下流管 $0.267^2 \times \pi / 4 \times 0.350 =$	-0.02 m3	
	推進管		
	上流管 $0.267^2 \times \pi / 4 \times 0.350 =$	-0.02 m3	
	計 7.90 m3	7.90 m3	
埋戻(B区分 発生土)	埋戻高(土工図より)	1.500 m	
	全体 $2.61 \times 1.500 =$	3.92 m3	
	直壁等 $1.050^2 \times \pi / 4 \times 0.817$	-0.71 m3	
	斜壁等 $0.935^2 \times \pi / 4 \times (1.500 - 0.817) =$	-0.47 m3	
	計 2.74 m3	2.74 m3	

立 坑 No. 5027-1 (本管 φ 250 発進立坑 φ 1800) 土 工 調 書			2/2
工 種	計 算 式	数 量	
発 生 土 処 理	掘削土量－B区分埋戻×1.11		
	(0.00 + 19.18) － 2.74 × 1.11 =	16.14 m ³	
舗装撤去工			
舗装切断工 15cm以下		m	
濁水運搬処理工 As 5cm		m ³	
舗装版破碎工 15cm以下		m ²	
アスコン廃材処理工		m ³	
道路復旧工 区画道路		m ²	



立 坑 No. 5029-1 (本管 φ 250 発進立坑 φ 1800) 土 工 調 書			1/2
工 種	計 算 式	数 量	
鋼製ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高・機械高		
	$10.97 - 4.497 + 0.425 =$	6.898 m	
掘 削 深	立坑深＋基礎厚		
	$6.898 + 1.00 =$	7.898 m	
覆 工 面 積			
	m2		
立 坑 面 積	外径 $1.824^2 \times \pi / 4 =$	2.61 m2	
	内径 $1.80^2 \times \pi / 4 =$	2.54 m2	
機 械 掘 削			
一次掘削 バックホウ0.35m3	一次掘削	m3	— m3
立坑掘削 クラムシェル0.40m3	立坑部 $2.61 \times (7.898 - 0.00) =$	20.61 m3	20.61 m3
流動化処理土	埋戻高(土工図より)	5.398 m	
	全体 $2.54 \times 5.398 =$	13.71 m3	
	控除		
	底版等 $1.100^2 \times \pi / 4 \times (0.13 + 0.135) =$	-0.25 m3	
	直壁等 $1.100^2 \times \pi / 4 \times (1.80 + 0.000) =$	-1.71 m3	
	直壁等 $1.050^2 \times \pi / 4 \times (5.398 - 0.130 - 0.135 - 1.800) =$	-2.89 m3	
	推進管		
	下流管 $0.267^2 \times \pi / 4 \times 0.350 =$	-0.02 m3	
	推進管		
	上流管 $0.267^2 \times \pi / 4 \times 0.350 =$	-0.02 m3	
	計 8.82 m3	8.82 m3	
埋戻(B区分 発生土)	埋戻高(土工図より)	1.500 m	
	全体 $2.61 \times 1.500 =$	3.92 m3	
	直壁等 $1.050^2 \times \pi / 4 \times 0.567$	-0.49 m3	
	斜壁等 $0.935^2 \times \pi / 4 \times (1.500 - 0.567) =$	-0.64 m3	
	計 2.79 m3	2.79 m3	

立 坑 No. 5029-1 (本管 φ 250 発進立坑 φ 1800) 土 工 調 書			2/2
工 種	計 算 式	数 量	
発 生 土 処 理	掘削土量－B区分埋戻×1.11		
	(0.00 + 20.61) － 2.79 × 1.11 =	17.51 m3	
舗装撤去工			
舗装切断工 15cm以下		m	
濁水運搬処理工 As 5cm		m3	
舗装版破碎工 15cm以下		m2	
アスコン廃材処理工		m3	
道路復旧工 区画道路		m2	



立坑工（鋼製ケーシング立坑土留）集計表

名 称		単位	定数値	No. 5019-4	No. 5020-1	No. 5020-2	No. 5025-1	No. 5025-2	No. 5025-3	小 計
				発進	両到達	両発進	両到達	両発進	両到達	
				φ 1800	φ 1500	φ 1800	φ 1500	φ 1800	φ 1500	
圧入掘削工	粘性土 φ 2000	m		—	—	—	—	—	—	
	砂質土 φ 2000	m		—	—	—	—	—	—	
	砂礫土 φ 2000	m		—	—	—	—	—	—	
	粘性土 φ 1800	m		3.016	—	3.117	—	2.658	—	8.791
	砂質土 φ 1800	m		2.790	—	4.300	—	4.300	—	11.390
	砂礫土 φ 1800	m		—	—	—	—	—	—	
	粘性土 φ 1500	m		—	3.210	—	2.886	—	3.043	9.139
	砂質土 φ 1500	m		—	4.300	—	4.300	—	4.300	12.900
	砂礫土 φ 1500	m		—	—	—	—	—	—	
溶接工	ケーシング [※] φ 2000	箇所		—	—	—	—	—	—	
	φ 1800	箇所		2	—	2	—	2	—	6
	φ 1500	箇所		—	2	—	2	—	2	6
引上工	ケーシング [※] φ 2000	m		—	—	—	—	—	—	
	φ 1800	m		0.90	—	0.90	—	0.90	—	2.70
	φ 1500	m		—	0.90	—	0.90	—	0.90	2.70
撤去工	ケーシング [※] 切断 φ 2000	m		—	—	—	—	—	—	
	φ 1800	m		11.63	—	11.59	—	11.42	—	34.64
	φ 1500	m		—	10.67	—	10.37	—	10.54	31.58
底盤工	底スラブコンクリート打設 φ 2000	m3		—	—	—	—	—	—	
	φ 1800	m3		2.50	—	2.50	—	2.50	—	7.50
	φ 1500	m3		—	1.80	—	1.80	—	1.80	5.40
	スライム処分工 φ 2000	m3		—	—	—	—	—	—	
	φ 1800	m3		1.00	—	1.00	—	1.00	—	3.00
	φ 1500	m3		—	0.70	—	0.70	—	0.70	2.10

立坑工（鋼製ケーシング立坑土留）集計表

名 称		単位	定数値	No. 5027-1	No. 5029-1				小 計	合 計
				両発進	発進到達					
				φ 1800	φ 1800					
圧入掘削工	粘性土 φ 2000	m		—	—					
	砂質土 φ 2000	m		—	—					
	砂礫土 φ 2000	m		—	—					
	粘性土 φ 1800	m		3.048	3.598				6.646	15.44
	砂質土 φ 1800	m		4.300	4.300				8.600	19.99
	砂礫土 φ 1800	m		—	—					
	粘性土 φ 1500	m		—	—					9.14
	砂質土 φ 1500	m		—	—					12.90
	砂礫土 φ 1500	m		—	—					
溶接工	ケーシング [※] φ 2000	箇所		—	—					
	φ 1800	箇所		2	2				4	10
	φ 1500	箇所		—	—					6
引上工	ケーシング [※] φ 2000	m		—	—					
	φ 1800	m		0.90	0.90				1.80	4.50
	φ 1500	m		—	—					2.70
撤去工	ケーシング [※] 切断 φ 2000	m		—	—					
	φ 1800	m		11.46	11.26				22.72	57.36
	φ 1500	m		—	—					31.58
底盤工	底スラブコンクリート打設 φ 2000	m3		—	—					
	φ 1800	m3		2.50	2.50				5.00	12.50
	φ 1500	m3		—	—					5.40
	スライム処分工 φ 2000	m3		—	—					
	φ 1800	m3		1.00	1.00				2.00	5.00
	φ 1500	m3		—	—					2.10

立坑工（鋼製ケーシング立坑土留）集計表

名 称		単位	定数値	No. 5019-4	No. 5020-1	No. 5020-2	No. 5025-1	No. 5025-2	No. 5025-3	小 計
				発進	両到達	両発進	両到達	両発進	両到達	
				φ 1800	φ 1500	φ 1800	φ 1500	φ 1800	φ 1500	
ケーシング材料	刃先(加工・接続) φ 2000用	組		—	—	—	—	—	—	
	φ 1800用	組		1	—	1	—	1	—	3
	φ 1500用	組		—	1	—	1	—	1	3
	ケーシング 先頭ケーシング	m		—	—	—	—	—	—	
	中間ケーシング	m		—	—	—	—	—	—	
	最終ケーシング	m		—	—	—	—	—	—	
	計	m								
	ケーシング φ 1800 先頭ケーシング	m		2.50	—	2.50	—	2.50	—	7.50
	中間ケーシング	m		1.30	—	2.10	—	1.90	—	5.30
	最終ケーシング	m		1.30	—	2.10	—	1.80	—	5.20
	計	m		5.10		6.70		6.20		18.00
	ケーシング φ 1500 先頭ケーシング	m		—	2.50	—	2.50	—	2.50	7.50
	中間ケーシング	m		—	2.20	—	2.00	—	2.10	6.30
	最終ケーシング	m		—	2.10	—	1.90	—	2.00	6.00
	計	m			6.80		6.40		6.60	19.80
	仮設ケーシング φ 2000用	回		—	—	—	—	—	—	
	φ 1800用	回		1	—	1	—	1	—	3
	φ 1500用	回		—	1	—	1	—	1	3
スクラップ 控除	ケーシング 切断撤去 φ 2000	t		—	—	—	—	—	—	
	φ 1800	t		0.845	—	0.839	—	0.816	—	2.500
	φ 1500	t		—	0.710	—	0.675	—	0.695	2.080
覆工板	円形覆工板 φ 2000用	箇所		—	—	—	—	—	—	
	φ 1800用	箇所		1	—	1	—	—	—	2
	φ 1500用	箇所		—	1	—	1	—	—	2
立坑基礎	砕石基礎 RC40-0 20cm	m2		—	—	—	—	—	—	
	基礎コンクリート 18N/mm2	m3		—	—	—	—	—	—	

立坑工（鋼製ケーシング立坑土留）集計表

名 称		単位	定数値	No. 5027-1	No. 5029-1				小 計	合 計
				両発進	発進到達					
				φ 1800	φ 1800					
ケーシング材料	刃先(加工・接続) φ 2000用	組		—	—					
	φ 1800用	組		1	1				2	5
	φ 1500用	組		—	—					3
	ケーシング φ 2000 先頭ケーシング	m		—	—					
	中間ケーシング	m		—	—					
	最終ケーシング	m		—	—					
	計	m								
	ケーシング φ 1800 先頭ケーシング	m		2.50	2.50				5.00	12.50
	中間ケーシング	m		2.10	2.30				4.40	9.70
	最終ケーシング	m		2.00	2.30				4.30	9.50
	計	m		6.60	7.10				13.70	31.70
	ケーシング φ 1500 先頭ケーシング	m		—	—					7.50
	中間ケーシング	m		—	—					6.30
	最終ケーシング	m		—	—					6.00
	計	m								19.80
	仮設ケーシング φ 2000用	回		—	—					
	φ 1800用	回		1	1				2	5
	φ 1500用	回		—	—					3
スクラップ控除	ケーシング 切断撤去 φ 2000	t		—	—					
	φ 1800	t		0.822	0.794				1.616	4.116
	φ 1500	t		—	—					2.080
覆工板	円形覆工板 φ 2000用	箇所		—	—					
	φ 1800用	箇所		—	—					2
	φ 1500用	箇所		—	—					2
立坑基礎	碎石基礎 RC40-0 20cm	m2		—	—					
	基礎コンクリート 18N/mm2	m3		—	—					

立 坑 No. 5019-4(本管 φ 200 発進立坑 φ 1800) 土 工 調 書		
工 種	計 算 式	数 量
立 坑 形 状		
	鋼製ケーシング立坑 φ 1800	
ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高	
	$11.93 - 7.574 + 0.450 =$	4.806 m
掘削圧入深	立坑深＋基礎厚－舗装厚	
	$4.806 + 1.000 - 0.000 =$	5.806 m
粘 性 土	ボーリング No. 4 より	
		3.016 m
砂 質 土		
		2.790 m
砂 礫 土		
		m
溶 接 工		
	5.7m/箇所(ケーシング接合箇所当り)	2 箇所
引 上 長		
	0.9m(ケーシング φ 1800)	0.9 m
切断工 (4分割)		
	$1.80 \times \pi + 1.494(\text{撤去長}) \times 4\text{分割} =$	11.63 m
底スラブコンクリート工		
	2.5m ³ /箇所(ケーシング φ 1800)	2.5 m ³
スライム処分工		
	1.0m ³ /箇所(ケーシング φ 1800)	1.0 m ³
埋設ケーシング長	立坑深＋根入長－施工余裕	
	$4.806 + 0.300 - 0.006 =$	5.100 m
刃先 φ 1800用		
		1 組
先頭ケーシング φ 1800		
		2.50 m
中間ケーシング φ 1800		
		1.30 m
最終ケーシング φ 1800		
		1.30 m
仮設ケーシング φ 1800		
		1 回
ス ク ラ ッ プ		
	$1.494(\text{撤去長}) \times 0.555 \text{ t/m} =$	0.829 t
	流出管口 φ 216＋余裕100	
	$0.316^2 \times \pi / 4 \times 0.098 \text{ t/m}^2 \times 1\text{箇所} =$	0.008 t
	流入管口 φ 216＋余裕100	
	$0.316^2 \times \pi / 4 \times 0.098 \text{ t/m}^2 \times 1\text{箇所} =$	0.008 t
		0.845 t
覆 工 板		
	円形覆工板 φ 1800用	1 箇所

立 坑 No. 5020-1 (本管 φ 200 到達立坑 φ 1500) 土 工 調 書		
工 種	計 算 式	数 量
立 坑 形 状		
	鋼製ケーシング立坑 φ 1500	
ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高	
	$11.74 - 5.520 + 0.290 =$	6.510 m
掘 削 圧 入 深	立坑深＋基礎厚－舗装厚	
	$6.510 + 1.000 - 0.000 =$	7.510 m
粘 性 土	ボーリング No. 3 より	
		3.210 m
砂 質 土		
		4.300 m
砂 礫 土		
		m
溶 接 工		
	4.7m/箇所(ケーシング接合箇所当り)	2 箇所
引 上 長		
	0.9m (ケーシング φ 1500)	0.9 m
切断工 (4分割)		
	$1.50 \times \pi + 1.490 (\text{撤去長}) \times 4 \text{分割} =$	10.67 m
底スラブコンクリート工		
	1.8m ³ /箇所(ケーシング φ 1500)	1.8 m ³
スライム処分工		
	0.7m ³ /箇所(ケーシング φ 1500)	0.7 m ³
埋設ケーシング長	立坑深＋根入長－施工余裕	
	$6.510 + 0.300 - 0.010 =$	6.800 m
刃先 φ 1500用		
		1 組
先頭ケーシング φ 1500		
		2.50 m
中間ケーシング φ 1500		
		2.20 m
最終ケーシング φ 1500		
		2.10 m
仮設ケーシング φ 1500		
		1 回
ス ク ラ ッ プ		
	$1.490 (\text{撤去長}) \times 0.466 \text{ t/m} =$	0.694 t
	流出管口 φ 216＋余裕100	
	$0.316^2 \times \pi / 4 \times 0.099 \text{ t/m}^2 \times 1 \text{箇所} =$	0.008 t
	流入管口 φ 216＋余裕100	
	$0.316^2 \times \pi / 4 \times 0.099 \text{ t/m}^2 \times 1 \text{箇所} =$	0.008 t
		0.710 t
覆 工 板		
	円形覆工板 φ 1500用	1 箇所

立 坑 No. 5020-2(本管 φ 200 発進立坑 φ 1800) 土 工 調 書		
工 種	計 算 式	数 量
立 坑 形 状		
	鋼製ケーシング立坑 φ 1800	
ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高	
	$11.33 - 5.363 + 0.450 =$	6.417 m
掘削圧入深	立坑深＋基礎厚－舗装厚	
	$6.417 + 1.000 - 0.000 =$	7.417 m
粘 性 土	ボーリング No. 4 より	
		3.117 m
砂 質 土		
		4.300 m
砂 礫 土		
		m
溶 接 工		
	5.7m/箇所(ケーシング接合箇所当り)	2 箇所
引 上 長		
	0.9m(ケーシング φ 1800)	0.9 m
切断工 (4分割)		
	$1.80 \times \pi + 1.483(\text{撤去長}) \times 4\text{分割} =$	11.59 m
底スラブコンクリート工		
	2.5m ³ /箇所(ケーシング φ 1800)	2.5 m ³
スライム処分工		
	1.0m ³ /箇所(ケーシング φ 1800)	1.0 m ³
埋設ケーシング長	立坑深＋根入長－施工余裕	
	$6.417 + 0.300 - 0.017 =$	6.700 m
刃先 φ 1800用		
		1 組
先頭ケーシング φ 1800		
		2.50 m
中間ケーシング φ 1800		
		2.10 m
最終ケーシング φ 1800		
		2.10 m
仮設ケーシング φ 1800		
		1 回
ス ク ラ ッ プ		
	$1.483(\text{撤去長}) \times 0.555 \text{ t/m} =$	0.823 t
	流出管口 φ 216＋余裕100	
	$0.316^2 \times \pi / 4 \times 0.098 \text{ t/m}^2 \times 1\text{箇所} =$	0.008 t
	流入管口 φ 216＋余裕100	
	$0.316^2 \times \pi / 4 \times 0.098 \text{ t/m}^2 \times 1\text{箇所} =$	0.008 t
		0.839 t
覆 工 板		
	円形覆工板 φ 1800用	1 箇所

立 坑 No. 5025-1 (本管 φ 250 到達立坑 φ 1500) 土 工 調 書		
工 種	計 算 式	数 量
立 坑 形 状		
	鋼製ケーシング立坑 φ 1500	
ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高	
	$11.05 - 5.154 + 0.290 =$	6.186 m
掘 削 圧 入 深	立坑深＋基礎厚－舗装厚	
	$6.186 + 1.000 - 0.000 =$	7.186 m
粘 性 土	ボーリング No. 4 より	
		2.886 m
砂 質 土		
		4.300 m
砂 礫 土		
		m
溶 接 工		
	4.7m/箇所(ケーシング接合箇所当り)	2 箇所
引 上 長		
	0.9m (ケーシング φ 1500)	0.9 m
切断工 (4分割)		
	$1.50 \times \pi + 1.414 (\text{撤去長}) \times 4 \text{分割} =$	10.37 m
底スラブコンクリート工		
	1.8m ³ /箇所(ケーシング φ 1500)	1.8 m ³
スライム処分工		
	0.7m ³ /箇所(ケーシング φ 1500)	0.7 m ³
埋設ケーシング長	立坑深＋根入長－施工余裕	
	$6.186 + 0.300 - 0.086 =$	6.400 m
刃先 φ 1500用		
		1 組
先頭ケーシング φ 1500		
		2.50 m
中間ケーシング φ 1500		
		2.00 m
最終ケーシング φ 1500		
		1.90 m
仮設ケーシング φ 1500		
		1 回
ス ク ラ ッ プ		
	$1.414 (\text{撤去長}) \times 0.466 \text{ t/m} =$	0.659 t
	流出管口 φ 216＋余裕100	
	$0.316^2 \times \pi / 4 \times 0.099 \text{ t/m}^2 \times 1 \text{箇所} =$	0.008 t
	流入管口 φ 216＋余裕100	
	$0.316^2 \times \pi / 4 \times 0.099 \text{ t/m}^2 \times 1 \text{箇所} =$	0.008 t
		0.675 t
覆 工 板		
	円形覆工板 φ 1500用	1 箇所

立 坑 No. 5025-2(本管φ200 発進立坑φ1800) 土 工 調 書		
工 種	計 算 式	数 量
立 坑 形 状		
	鋼製ケーシング立坑 φ1800	
ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高	
	$10.55 - 5.017 + 0.425 =$	5.958 m
掘削圧入深	立坑深＋基礎厚－舗装厚	
	$5.958 + 1.000 - 0.000 =$	6.958 m
粘 性 土	ホーリンク No.4 より	
		2.658 m
砂 質 土		
		4.300 m
砂 礫 土		
		m
溶 接 工		
	5.7m/箇所(ケーシング接合箇所当り)	2 箇所
引 上 長		
	0.9m(ケーシングφ1800)	0.9 m
切断工(4分割)		
	$1.80 \times \pi + 1.442(\text{撤去長}) \times 4\text{分割} =$	11.42 m
底スラブコンクリート工		
	2.5m ³ /箇所(ケーシングφ1800)	2.5 m ³
スライム処分工		
	1.0m ³ /箇所(ケーシングφ1800)	1.0 m ³
埋設ケーシング長	立坑深＋根入長－施工余裕	
	$5.958 + 0.300 - 0.058 =$	6.200 m
刃先 φ1800用		
		1 組
先頭ケーシング φ1800		
		2.50 m
中間ケーシング φ1800		
		1.90 m
最終ケーシング φ1800		
		1.80 m
仮設ケーシング φ1800		
		1 回
ス ク ラ ッ プ		
	$1.442(\text{撤去長}) \times 0.555 \text{ t/m} =$	0.800 t
	流出管口φ216＋余裕100	
	$0.316^2 \times \pi / 4 \times 0.098 \text{ t/m}^2 \times 1\text{箇所} =$	0.008 t
	流入管口φ216＋余裕100	
	$0.316^2 \times \pi / 4 \times 0.098 \text{ t/m}^2 \times 1\text{箇所} =$	0.008 t
		0.816 t
覆 工 板		
	円形覆工板 φ1800用	一 箇所

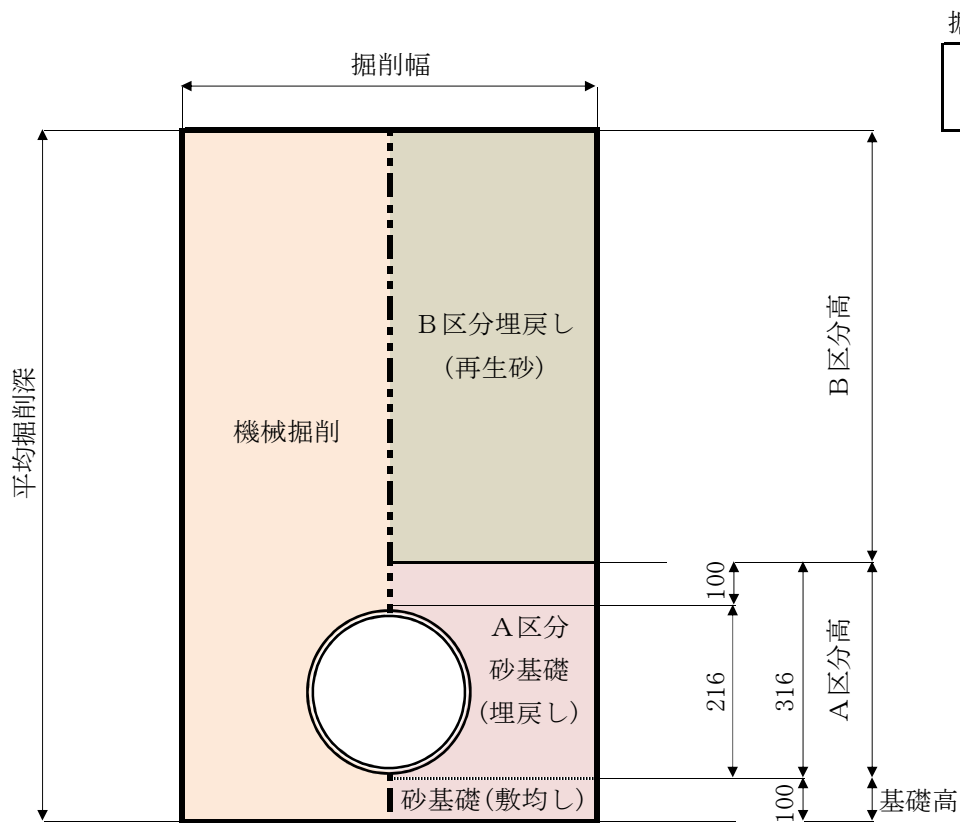
立 坑 No. 5025-3(本管 φ 250 到達立坑 φ 1500) 土 工 調 書		
工 種	計 算 式	数 量
立 坑 形 状		
	鋼製ケーシング立坑 φ 1500	
ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高	
	$10.92 - 4.867 + 0.290 =$	6.343 m
掘削圧入深	立坑深＋基礎厚－舗装厚	
	$6.343 + 1.000 - 0.000 =$	7.343 m
粘 性 土	ボーリング No. 4 より	
		3.043 m
砂 質 土		
		4.300 m
砂 礫 土		
		m
溶 接 工		
	4.7m/箇所(ケーシング接合箇所当り)	2 箇所
引 上 長		
	0.9m(ケーシング φ 1500)	0.9 m
切断工 (4分割)		
	$1.50 \times \pi + 1.457(\text{撤去長}) \times 4\text{分割} =$	10.54 m
底スラブコンクリート工		
	1.8m ³ /箇所(ケーシング φ 1500)	1.8 m ³
スライム処分工		
	0.7m ³ /箇所(ケーシング φ 1500)	0.7 m ³
埋設ケーシング長	立坑深＋根入長－施工余裕	
	$6.343 + 0.300 - 0.043 =$	6.600 m
刃先 φ 1500用		
		1 組
先頭ケーシング φ 1500		
		2.50 m
中間ケーシング φ 1500		
		2.10 m
最終ケーシング φ 1500		
		2.00 m
仮設ケーシング φ 1500		
		1 回
ス ク ラ ッ プ		
	$1.457(\text{撤去長}) \times 0.466 \text{ t/m} =$	0.679 t
	流出管口 φ 216＋余裕100	
	$0.316^2 \times \pi / 4 \times 0.099 \text{ t/m}^2 \times 1\text{箇所} =$	0.008 t
	流入管口 φ 216＋余裕100	
	$0.316^2 \times \pi / 4 \times 0.099 \text{ t/m}^2 \times 1\text{箇所} =$	0.008 t
		0.695 t
覆 工 板		
	円形覆工板 φ 1500用	一 箇所

立 坑 No. 5027-1 (本管 φ 200 発進立坑 φ 1800) 土 工 調 書		
工 種	計 算 式	数 量
立 坑 形 状		
	鋼製ケーシング立坑 φ 1800	
ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高	
	$10.62 - 4.697 + 0.425 =$	6.348 m
掘削圧入深	立坑深＋基礎厚－舗装厚	
	$6.348 + 1.000 - 0.000 =$	7.348 m
粘 性 土	ホーリンク No. 4 より	
		3.048 m
砂 質 土		
		4.300 m
砂 礫 土		
		m
溶 接 工		
	5.7m/箇所(ケーシング接合箇所当り)	2 箇所
引 上 長		
	0.9m (ケーシング φ 1800)	0.9 m
切断工 (4分割)		
	$1.80 \times \pi + 1.452 (\text{撤去長}) \times 4 \text{分割} =$	11.46 m
底スラブコンクリート工		
	2.5m ³ /箇所(ケーシング φ 1800)	2.5 m ³
スライム処分工		
	1.0m ³ /箇所(ケーシング φ 1800)	1.0 m ³
埋設ケーシング長	立坑深＋根入長－施工余裕	
	$6.348 + 0.300 - 0.048 =$	6.600 m
刃先 φ 1800用		
		1 組
先頭ケーシング φ 1800		
		2.50 m
中間ケーシング φ 1800		
		2.10 m
最終ケーシング φ 1800		
		2.00 m
仮設ケーシング φ 1800		
		1 回
ス ク ラ ッ プ		
	$1.452 (\text{撤去長}) \times 0.555 \text{ t/m} =$	0.806 t
	流出管口 φ 216＋余裕100	
	$0.316^2 \times \pi / 4 \times 0.098 \text{ t/m}^2 \times 1 \text{箇所} =$	0.008 t
	流入管口 φ 216＋余裕100	
	$0.316^2 \times \pi / 4 \times 0.098 \text{ t/m}^2 \times 1 \text{箇所} =$	0.008 t
		0.822 t
覆 工 板		
	円形覆工板 φ 1800用	一 箇所

立 坑 No. 5029-1 (本管 φ 200 発進立坑 φ 1800) 土 工 調 書		
工 種	計 算 式	数 量
立 坑 形 状		
	鋼製ケーシング立坑 φ 1800	
ケーシング立坑深	地盤高－管底高＋余裕高	
	$10.97 - 4.497 + 0.425 =$	6.898 m
掘削圧入深	立坑深＋基礎厚－舗装厚	
	$6.898 + 1.000 - 0.000 =$	7.898 m
粘 性 土	ボーリング No. 4 より	
		3.598 m
砂 質 土		
		4.300 m
砂 礫 土		
		m
溶 接 工		
	5.7m/箇所(ケーシング接合箇所当り)	2 箇所
引 上 長		
	0.9m (ケーシング φ 1800)	0.9 m
切断工 (4分割)		
	$1.80 \times \pi + 1.402 (\text{撤去長}) \times 4 \text{分割} =$	11.26 m
底スラブコンクリート工		
	2.5m ³ /箇所(ケーシング φ 1800)	2.5 m ³
スライム処分工		
	1.0m ³ /箇所(ケーシング φ 1800)	1.0 m ³
埋設ケーシング長	立坑深＋根入長－施工余裕	
	$6.898 + 0.300 - 0.098 =$	7.100 m
刃先 φ 1800用		
		1 組
先頭ケーシング φ 1800		
		2.50 m
中間ケーシング φ 1800		
		2.30 m
最終ケーシング φ 1800		
		2.30 m
仮設ケーシング φ 1800		
		1 回
ス ク ラ ッ プ		
	$1.402 (\text{撤去長}) \times 0.555 \text{ t/m} =$	0.778 t
	流出管口 φ 216＋余裕100	
	$0.316^2 \times \pi / 4 \times 0.098 \text{ t/m}^2 \times 1 \text{箇所} =$	0.008 t
	流入管口 φ 216＋余裕100	
	$0.316^2 \times \pi / 4 \times 0.098 \text{ t/m}^2 \times 1 \text{箇所} =$	0.008 t
		0.794 t
覆 工 板		
	円形覆工板 φ 1800用	一 箇所

管渠工 内径200mm管渠布設工集計表(VU)				
項 目	規 格	単 位	数 量	適 要
路 線 延 長				
		m	44.00	
管 体 延 長				
		m	41.30	
基 礎 延 長				
		m	40.86	
管 材 料	硬質塩化ビニル管			
	ゴム輪受口 L=4.0m	本	10.3	
〃	マンホール用可とう継手			
	拡張型 VUφ200用	個	6	
機 械 掘 削				
	バックホウ0.20m3級	m3	132.7	
管 基 礎 工	砂基礎(材工共)			
	バックホウ0.20m3級,タンバ	m3	16.4	
埋 戻 工	B区分(再生砂)			
	バックホウ0.20m3級,タンバ	m3	110.3	
発 生 土 処 理	4tタンブ 運搬処理			
	バックホウ0.20m3級積込	m3	132.7	
土 留 工	アルミ矢板土留			
	L=2.0m, 1段梁	m		掘削深2.0m以下
〃	アルミ矢板土留			
	L=2.5m, 1段梁	m		〃
〃	アルミ矢板土留			
	L=2.5m, 2段梁	m		掘削深2.5m以下
〃	アルミ矢板土留			
	L=3.0m, 2段梁	m		〃
〃	アルミ矢板土留			
	L=3.0m, 2段梁	m		掘削深3.0m以下
〃	アルミ矢板土留			
	L=3.5m, 2段梁	m		〃
〃	アルミ矢板土留			
	L=3.5m, 2段梁	m	44.00	掘削深3.5m以下
〃	アルミ矢板土留			
	L=4.0m, 2段梁	m		〃
〃	アルミ矢板土留			
	L=4.0m, 3段梁	m		掘削深3.8m以下

土工定規図 (VUφ200)



工 種	算 出 根 拠	定 数 値
機械掘削	$= \text{掘削幅} \times (\text{平均掘削深} - \text{舗装厚}) \times \text{掘削延長}$	
	管断面積： $0.216^2 \times \pi / 4 = 0.037$	
砂基礎 (A区分) (再生砂)	$= (\text{掘削幅} \times \text{A区分高} - \text{管断面積}) \times \text{掘削延長}$	
砂基礎 (敷均し) (再生砂)	$= \text{掘削幅} \times \text{基礎高} \times \text{基礎延長}$	
砂基礎 (材工共)	$= \text{全砂基礎量}$	
B区分埋戻し (再生砂)	$= \text{掘削幅} \times \text{B区分高} (\text{平均掘削深} - \text{A区分} - \text{基礎高} - \text{復旧厚}) \times \text{掘削延長}$	
発生土処理	$= \text{掘削土量}$	
(掘削土)	受入地処分 (4 tダンプ 仮置運搬・10 tダンプ 処理運搬)	

内径200mm管渠布設工調書（V U φ 200）									
								管断面	
								0.037m ² /m	1/1
路 線 番 号	単位	定数値	5019	5019	5019	5019			合 計
測 点			No.5019-1 ～ No.5019-2	No.5019-2 ～ No.5019-3	No.5019-3 ～ 舗装境	舗装境 ～ No. 5019-4			
路 線 延 長	m		15.20	10.20	12.14	6.46			44.00
掘削減長	上下流	m							
掘 削 延 長	m		15.20	10.20	12.14	6.46			44.00
人孔種別	上流		1号	1号	1号	舗装境			
	下流		1号	1号	舗装境	1号			
管体減長	上流	m	0.450	0.450	0.450				
	下流	m	0.450	0.450		0.450			
管 体 延 長	m		14.30	9.30	11.69	6.01			41.30
管 材 料 (VU)	本	4.0 m/本	3.58	2.33	2.92	1.50			10.33
可とう継手 (VU用)	個		2	2	1	1			6
基礎減長	上流	m	0.075	0.075	0.075				
	下流	m	0.075	0.075		0.075			
基 礎 延 長	m		14.15	9.15	11.62	5.94			40.86
道 路 形 態			区9-2	区9-2	区9-2	区12.5-1	区画道路車道部		
掘 削 深	上流	m	3.150	3.075	3.020	3.020			
	下流	m	2.956	2.966	3.016	3.016			
平 均 掘 削 深	m		3.053	3.021	3.018	3.018			
掘 削 幅	m		1.00	1.00	1.00	1.00			
舗 装 厚	m					0.10			
路 盤 厚	m					0.64			
道 路 復 旧 厚	m					0.74			
発生土 復 旧 厚	m								
掘 削	平積 0.20m ³	m ³							
管 基 礎	管基礎(機械) 砂基礎	m ³	0.316 A区分高						
	管基礎(機械) 砂基礎	m ³	0.100 基礎高						
								計	16.37
埋 戻 土	B区分 再生砂 平積 0.20m ³	m ³							
残 土	ダンプ運搬 4tダンプ°(仮置)	m ³	BH0.20m ³ 掘削						
			46.41	30.81	36.64	18.85			132.71
土 留 工	アルミ矢板 L=2.0m, 1段梁	m	2.0m以下						
	L=2.5m, 1段梁	m	〃						
	L=2.5m, 2段梁	m	2.5m以下						
	L=3.0m, 2段梁	m	〃						
	L=3.0m, 2段梁	m	3.0m以下						
	L=3.5m, 2段梁	m	〃						
	L=3.5m, 2段梁	m	3.5m以下	15.20	10.20	12.14	6.46		44.00
	L=4.0m, 2段梁	m	〃						
	L=4.0m, 3段梁	m	3.8m以下						

土留種別数量表

種別	路線番号		5019 No.5019-1 ～ No.5019-2	5019 No.5019-2 ～ No.5019-3	5019 No.5019-3 ～ 舗装境	5019 舗装境 ～ No. 5019-4														合計
	工種	単位																		
掘削深3・5m以下	アルミ矢板3・5m2段梁	土留延長	m	15.20	10.20	12.14	6.46													44.00
		機械掘削 BH0.20m3	m3	46.41	30.81	36.64	18.85													132.71
		砂基礎 (敷均し)	m3	1.42	0.92	1.16	0.59													4.09
		砂基礎 (埋戻し)	m3	4.24	2.85	3.39	1.80													12.28
		管布設 VUφ200	m	14.30	9.30	11.69	6.01													41.30
		埋戻 (B区分)	m3	40.08	26.57	31.59	12.03													110.27

マンホール工（1号組立マンホール設置工集計表）							
種 別		数 量	備 考	種 別		数 量	備 考
マンホール設置箇所数		11 箇所		躯体 1号	900× 600	個	
平均マンホール深(H)		5.107	m/箇所		900× 900	個	
人 孔 設 置	3m以下	1 箇所			900×1200	個	
	3m超～4m以下	2 箇所			900×1500	1 個	
	4m超～5m以下	1 箇所			900×1800	10 個	I 種 3個 II 種 7個
	5m超	7 箇所					
鉄 蓋	T-25	11 組					
	T-14	組					
	転落防止用梯子	11 組		底版	1100×130	11 個	I 種 4個 II 種 7個
	耐スリップ加工	4 組		削 孔	VU φ 150	箇所	
口環据付工	口環変形防止用具	11 個	M16 L=250mm		VP, VU φ 200	7 箇所	
	無収縮モルタル	0.12 m3			VP φ 250	4 箇所	
	1,875kg/m3	225 kg					
調整 リ ン グ	600×100	15 個		底 部 工	インバート有り	11 箇所	
	600×150	2 個			インバート打換	箇所	
斜 壁 1号	600×900×450	7 個			再生切込碎石	0.57 m3	
	600×900×600	4 個			インバートコンクリート	1.72 m3	
直 壁 1号	900× 300	個			モルタル上塗り	8.24 m2	
	900× 600	5 個			型 枠 工	2.50 m2	
	900× 900	1 個			下部調整コンクリート	0.69 m3	
	900×1200	1 個					
	900×1500	3 個					
	900×1800	11 個					

1号組立マンホール調書

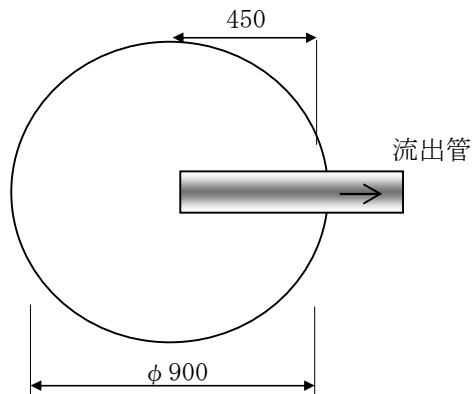
マンホール 番号	マンホール 深	流 出 管		流 入 管				副 管				調整 高	底 版 P	軀 体						直 壁						斜壁		調 整 リング		口 環 工	鉄 蓋				削 孔																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		管径/管底高	管種	管径	管種	管底高	落差	管径	管種	落差	種別			60	90	120	150	180	30	60	90	120	150	180	45	60	10	15	T 25 組		T 14 組	梯 子 組	耐 滑 組	150 箇所	200 箇所	250 箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
単 位	m	mm/m		mm		m	mm	mm		mm		mm	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ

1号組立マンホール調書

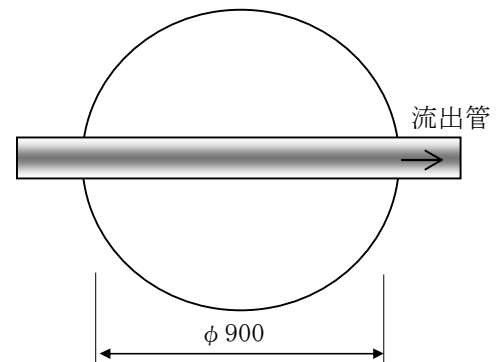
マンホール 番号	マンホール 深	流 出 管		流 入 管				副 管				調整 高	底 版 P	軀 体						直 壁						斜壁		調 整 リング		口 環 工	鉄 蓋				削 孔				
		管径/管底高	管種	管径	管種	管底高	落差	管径	管種	落差	種別			60	90	120	150	180	30	60	90	120	150	180	45	60	10	15	T 25		T 14	梯 子	耐 滑	150	200	250			
単 位	m	mm/m		mm		m	mm	mm		mm		mm	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	組	組	組	組	箇所	箇所	箇所					
インバート施工 No. 5025-3	6.053	250 4.867	VP	250	VP	4.917	50					53	1						1						2	1		2		1	1		1			1			
インバート施工 No. 5027-1	6.203	250 4.697	VP	200 250	VU VP	9.032 4.717	4335 20					53	1						1						2		1	2		1	1		1			1			
インバート施工 No. 5029-1	6.513	250 4.497	VP	200 250	VU VP	8.102 4.547	3605 50					63	1						1		1			1	1		1	2		1	1		1			1			
マンホール設置工			平均深H=				インバート工：有				11	箇所	小計	169	3					3		1			1	5	1	2	6		3	3		3			3		
H≦3m	1	箇所		5.107																																			
H≦4m	2	箇所																																					
H≦5m	1	箇所																																					
H>5m	7	箇所		m/箇所				インバート工：打換					箇所	合計	482	11				1	10		5	1	1	3	11	7	4	15	2	11	11		11	4		7	4

インバート工調書（1号マンホール）

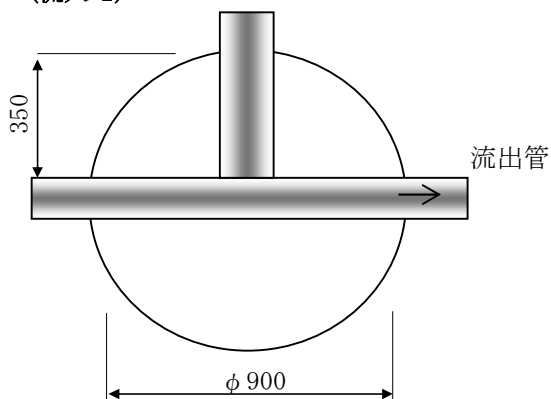
Aタイプ（起点）



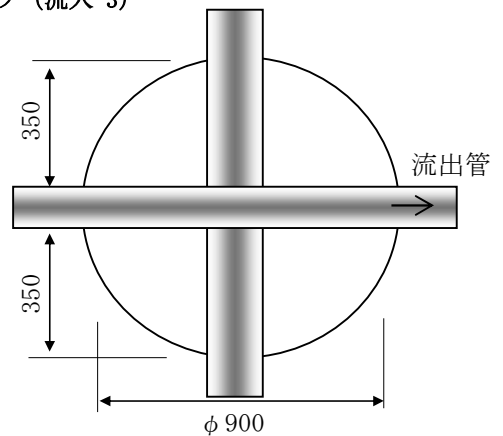
Bタイプ（流入-1）



Cタイプ（流入-2）



Dタイプ（流入-3）



工 種	算 出 根 拠	定 数 値
インバートコンクリート工 18N/mm2	$0.90^2 \times \pi / 4 \times \{(0.16+0.18)/2+0.20/2\} = 0.172\text{m}^3$	標準管径 200
Aタイプ（起点）	$0.172\text{m}^3 - 0.20^2 \times \pi / 4 \times 1/2 \times 0.45\text{m} =$	0.165 m ³ /箇所
Bタイプ（流入-1）	$0.172\text{m}^3 - 0.20^2 \times \pi / 4 \times 1/2 \times 0.90\text{m} =$	0.158 m ³ /箇所
Cタイプ（流入-2）	$0.172\text{m}^3 - 0.20^2 \times \pi / 4 \times 1/2 \times (0.90+0.35)\text{m} =$	0.152 m ³ /箇所
Dタイプ（流入-3）	$0.172\text{m}^3 - 0.20^2 \times \pi / 4 \times 1/2 \times (0.90+0.70)\text{m} =$	0.147 m ³ /箇所
モルタル上塗工 配合 1:2	$0.90^2 \times \pi / 4 = 0.636\text{m}^2$	
Aタイプ（起点）	$0.636\text{m}^2 - 0.20 \times 0.45\text{m} + 0.20 \times \pi \times 1/2 \times 0.45\text{m} =$	0.687 m ² /箇所
Bタイプ（流入-1）	$0.636\text{m}^2 - 0.20 \times 0.90\text{m} + 0.20 \times \pi \times 1/2 \times 0.90\text{m} =$	0.739 m ² /箇所
Cタイプ（流入-2）	$0.636\text{m}^2 - 0.20 \times 1.25\text{m} + 0.20 \times \pi \times 1/2 \times 1.25\text{m} =$	0.779 m ² /箇所
Dタイプ（流入-3）	$0.636\text{m}^2 - 0.20 \times 1.60\text{m} + 0.20 \times \pi \times 1/2 \times 1.60\text{m} =$	0.818 m ² /箇所

底 部 工（1号マンホール）調 書		
工 種	算 出 根 拠	数 量
マンホール設置箇所		11 箇所
無収縮モルタル 超早強モルタル	総調整高 482 mm = 0.482 m	
	$(0.82^2 - 0.60^2) \times \pi/4 \times 0.482 =$	0.12 m ³
碎石基礎工(材料) RC-40 t=20cm	$1.10^2 \times \pi/4 \times 0.20$	
	0.190m ³ ×3箇所 =	0.57 m ³
インバート打設箇所	Aタイプ(起点) 1 箇所	11 箇所
	Bタイプ(流入-1) 6 箇所	
	Cタイプ(流入-2) 4 箇所	
	Dタイプ(流入-3) 0 箇所	
	※既設打換えは、インバート1/2箇所,モルタル上塗り1箇所計上とする。	
インバートコンクリート工 18N/mm ²	Aタイプ(起点) 0.165m ³ /箇所 × 1.0箇所= 0.165 m ³	
	Bタイプ(流入-1) 0.158m ³ /箇所 × 6.0箇所= 0.948 m ³	
	Cタイプ(流入-2) 0.152m ³ /箇所 × 4.0箇所= 0.608 m ³	
	Dタイプ(流入-3) 0.147m ³ /箇所 × 0.0箇所= 0.000 m ³	
	計 1.721 m ³	1.72 m ³
モルタル上塗り 配合 1:2	Aタイプ(起点) 0.687m ² /箇所 × 1箇所= 0.687 m ²	
	Bタイプ(流入-1) 0.739m ² /箇所 × 6箇所= 4.434 m ²	
	Cタイプ(流入-2) 0.779m ² /箇所 × 4箇所= 3.116 m ²	
	Dタイプ(流入-3) 0.818m ² /箇所 × 0箇所= 0.000 m ²	
	計 8.237 m ²	8.24 m ²
型枠工	$1.10 \times \pi \times 0.16 \times 2\text{箇所} + 1.10 \times \pi \times 0.135 \times 3\text{箇所} =$	2.50 m ²
下部調整コンクリート工 18N/mm ²	$1.10^2 \times \pi/4 \times 0.16 \times 2 + 1.10^2 \times \pi/4 \times 0.135 \times 3$	
	0.152m ³ ×2箇所 +0.128m ³ ×3箇所 =	0.69 m ³

副 管 設 置 工 集 計 表							
名 称		単位	内副管 取付工				計
副管設置箇所数		箇所	2				2
平均副管高		m	1.728				1.73
管 材 等	フ レン ェ ン ド 直 管 VU φ 150	m	2.74				2.74
	副管用90° 支管 PRP φ 150	個	—				—
	接着カラー VU φ 150	個	1				1
	副管用90° 曲管 VU φ 150	個	2				2
	下水キャップ VU φ 150	個	—				—
	内副管用クロス管 リブ管用 VU φ 200x150	個	2				2
	内副管用固定バンド VU φ 150	個	4				4
防護コンクリート工 18N/mm2		m3	—				—
型枠工		m2	—				—
砕石基礎工 RC40～0 20cm		m2	—				—

[illegible]

汚 水 枺 及 び 取 付 管 工 集 計 表								
名 称		単位	区画道路 VU φ 150					合 計
汚水枺設置箇所数 (VU φ 200)		箇所	1					1
平均枺深 m/箇所		m	1.50					1.50
汚 水 枺 設 置	流出 φ 150 流入 φ 100 VU φ 200 横型枺 三方向流入	個	1					1
	〃 流出 φ 150 流入 φ 100 縦型枺 三方向流入	個						
	〃 塩ビ製枺蓋	個	1					1
	〃 立上管 (直管)	m	1.30					1.30
	VU φ 150 75° 自在曲管	個						
取付管箇所数 (VU φ 150)		箇所	1					1
本管取付		箇所	1					1
人孔取付		箇所						
平均取付管長 (水平距離) 直管長/箇所		m	5.63					5.63
取 付 管 布 設	取付管布設延長 VU φ 150 フレージント直管	m	9.73					9.73
	VU φ 150 可とう支管	個						
	VU φ 150 マンホール用可とう継手	個						
	VU φ 150 自在支管	個						
	〃 自在曲管	個						
	〃 下水キャップ	個						
土 工	機械掘削 バックホウ0.20m3	m3	5.68					5.7
	A区分埋戻 再生砂	m3	0.87					0.9
	B区分埋戻 再生砂	m3	4.69					4.7
	〃 発生路盤材	m3	—					
	発生土処理	m3	5.68					5.7

取付管工　平均占用距離及び平均土被り算出表（区画道路）																						
路線番号	人孔番号	取付箇所数(下流向い)				占用距離				本管土被り			本管	掘削幅		障害物（側溝等）						
	上流側	本管接続		人孔接続		本管占用距離		合計延長		上流	平均	合計延長		掘削幅	合計延長		延長	合計延長		深	合計延長	
	下流側	左	右	左	右	左	右	左	右	下流		左	右		左	右		左	右		左	右
5025	1号人孔																					
										5.64												
	1号人孔	1				5.23		5.23		5.65	5.65		0.85	0.85								
小　計		1						5.23				5.65		0.85								
合　計		1						5.23				5.65		0.85								

— 65 —

取付管工 宅内柵深の算出(区画道路)

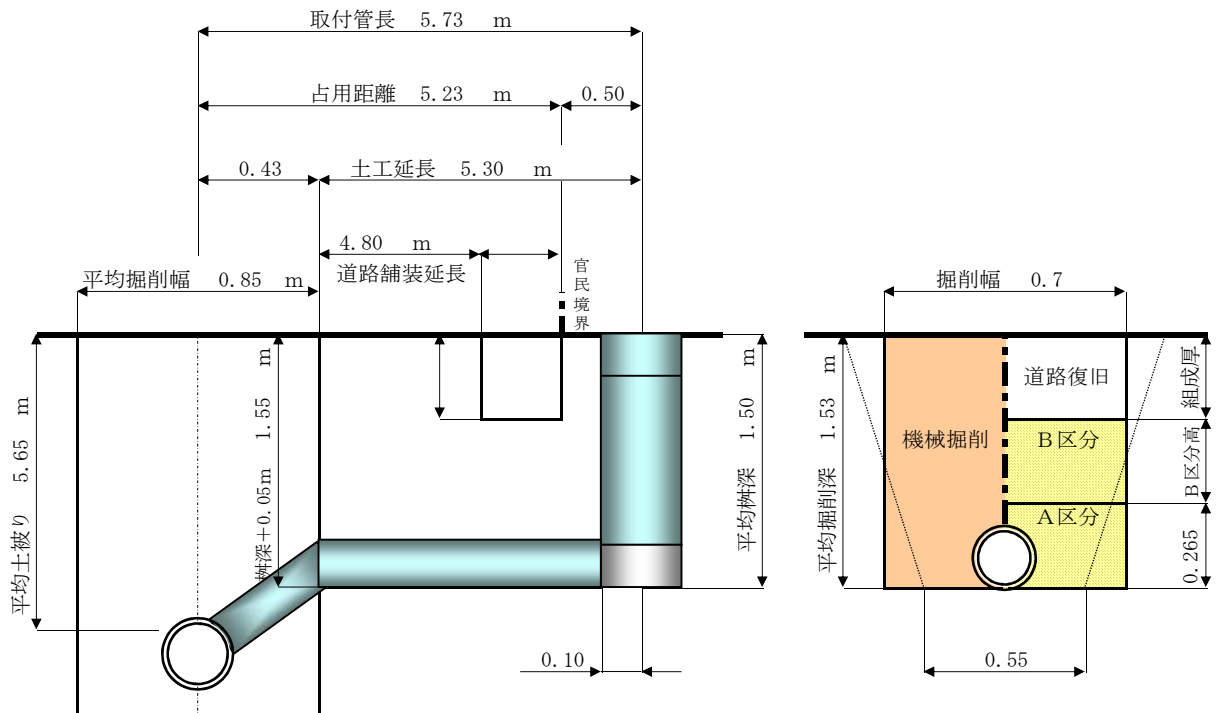
1/1

[illegible]

取 付 管 工 (VUφ150 本管VPφ250) 区画道路

1/2

略
図



工 種	算 出 根 拠	数 量
汚水樹箇所数	平均樹深 1.50 m	1 箇所
	横型-三方向流入 1 箇所 縦型-三方向流入 箇所	
塩ビ製樹蓋	VUφ200 市章入り	1 個
汚水樹立上管	VUφ200 (1.50 - 0.20) × 1 箇所 =	1.30 m
縦型樹接続 75° 自在曲管	VUφ150 縦型樹箇所数	個
取付管箇所数	平均取付管長 5.63 m (水平長)	1 箇所
	本管取付 1 箇所 人孔取付 箇所	
取付管布設延長 プレーンエント直管	VUφ150 占用距離+0.50m-0.10m(樹控除)= 5.63 m	
	VUφ150 平均落差 5.65m-1.55m= 4.10 m	
	VUφ150 5.63+4.10= 9.73 m/箇所 × 1箇所 =	9.73 m
可とう支管	VUφ150 (本管取付箇所数)	箇所
マンホール用 可とう継手	VUφ150 (人孔取付箇所数)	個
自在曲管	VUφ150 (全体取付箇所数)	個

取 付 管 工 (VU φ 150 本管VP φ 250) 区画道路			2/2
工 種	算 出 根 拠	数 量	
下水キャップ			
	VU φ 150 キャップ 止め箇所数	個	
	掘削幅 0.70 m 掘削深 1.53 m 掘削延長 5.30 m		
機械掘削			
	全体 $0.70 \times 1.53 \times 5.30 \times 1\text{箇所} =$ 5.68 m ³		
	側溝減 $0.70 \times 0.00 \times 0.00 \times 1\text{箇所} =$ m ³		
	舗装減 ガラ処分より m ³	5.68 m ³	
A区分埋戻し (再生砂)			
	$(0.70 \times 0.265 - 0.165^2 \times \pi/4) \times 5.30 \times 1\text{箇所} =$	0.87 m ³	
B区分埋戻し (再生砂)			
	埋戻高 $1.53 - 0.265 =$ 1.265 m		
	全体 $0.70 \times 1.265 \times 5.30 \times 1\text{箇所} =$ 4.69 m ³		
	側溝減 $0.70 \times 0.00 \times 0.00 \times 1\text{箇所} =$ m ³		
	発生土復旧減 — m ³		
	道路復旧減 m ³	4.69 m ³	
B区分埋戻し (発生土) —cm			
	$0.70 \times \text{—} \times 4.80 \times 1\text{箇所} =$	— m ³	
発生土処理			
	$5.68\text{m}^3(\text{掘削土量}) - \text{—m}^3(\text{発生土量}) \times 1.11 =$	5.68 m ³	
	道路舗装延長 4.80 m		
土 留 工			
	平均土留深 0.00m		
	土留工適用なし	— m	
舗装切断 As 15cm以下			
		m	
濁水運搬処理 As 15cm以下			
		m ³	
舗装版破碎 As 10cm以下			
		m ²	
ガラ廃材処理 アスファルト 5cm			
		m ³	
道路復旧			
区画道路			
		m ²	

取 付 管 工 (推 進) 集 計 表							
名 称		単位	本管推進 VP φ 250				合 計
取付管箇所数 (鞘管 φ 250, VU φ 150)		箇所	1				1
推進角度 90° ～55°		箇所	1				1
54° ～39°		箇所	—				
38° ～27°		箇所	—				
平均推進長 鞘管 φ 250		m	5.65				5.65
推進工 鞘管 φ 250		m	5.65				5.65
排土工 鞘管 φ 250		m3	0.28				0.3
コア抜工 本管VP φ 250		箇所	1				1
塩ビ管挿入工 取付管VU φ 150		m	4.05				4.05
鞘管撤去工 鞘管 φ 250		m	5.65				5.65
中詰注入工 鞘管 φ 250		m3	0.11				0.11
取 付 管 材 料	鋼製鞘管 φ 250	本	—				
	VU φ 150 プレソント管直管	m	4.05				4.1
	〃 特殊90° 支管	個	1				1
	〃 75° 自在曲管	個	1				1
	φ 250x150 スペーサー	個	—				
薬 液 注 入 工	二重管ストレーナ工法(单相式)箇所当り 注入量	kL	0.396				0.396
	削孔長	m	1.10				1.10
	注入長	m	1.10				1.10
	注入本数	本	2				2
	引抜長	m	4.55				4.55

[illegible]

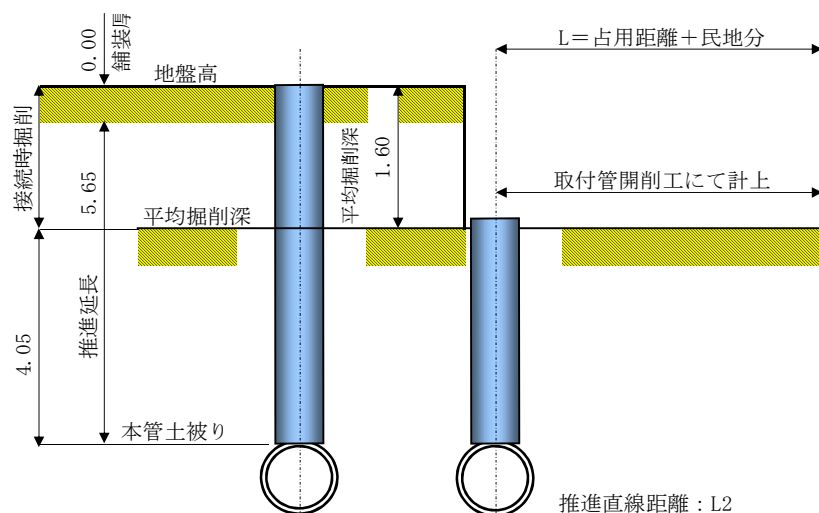
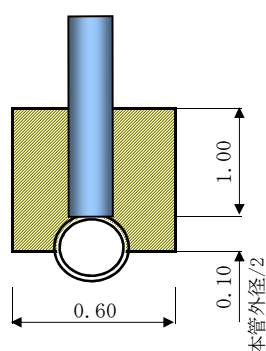
— 70 —

取付管推進(VUφ150)数量 (垂直推進)

工 種		計 算 式	数 量
取付推進箇所数			1 箇所
本管平均土被り			5.65 m/箇所
推進延長(さや管φ250)		$(5.65\text{m} - 0.00\text{m}(\text{舗装厚})) = 5.65 \text{ m} \times 1\text{箇所} =$	5.65 m
排土工		$= \text{さや管推進延長} \quad 0.25^2 \times \pi/4 \times 5.65 \text{ m} =$	0.28 m ³
コア抜き工		本管推進用塩ビ管φ250	1 箇所
塩ビ管挿入工		$(5.65\text{m} - 1.60\text{m}(\text{上部開削掘削深})) \times 1\text{箇所} =$	4.05 m
鞘管撤去工		垂直推進の適用により、全線撤去とする。	5.65 m
中詰注入工		$(0.25^2 - 0.165^2) \times \pi/4 \times 4.05\text{m} =$	0.11 m ³
取 付 管 材 料	鋼製さや管 φ250	さや管撤去により計上なし。	— 本
	フレンエント直管 VUφ150	$(5.65 - 1.60) \times 1\text{箇所} =$	4.05 m
	特殊90°支管 VUφ150	取付推進箇所数	1 個
	75°自在曲管 VUφ150	取付推進箇所数	1 個
	スペーサー φ250-150	さや管撤去により計上なし。	— 個
薬 液 注 入 工	対象土量 V	箇所当り $0.60 \times (1.00 + 0.10) \times 1.5\text{m} =$	0.990 m ³ /箇所
	削孔長 L1	箇所当り $1.00 + 0.10 =$	1.10 m/箇所
	注入量 Q	箇所当り $0.990\text{m}^3 \times 40.0\%(\text{砂質土}) =$	0.396 m ³ /箇所
	本数 n	箇所当り	2 本/箇所
	引抜き長 L2	箇所当り $5.65 - 1.10 =$	4.55 m/箇所

取付管：VUφ150
 鞘 管：鋼管φ250
 本 管：VPφ200

薬液注入範囲



付 帯 工 集 計 表								
名 称		単位	立坑工 ケーシング製	管渠工 (開削)	取付管工			計
舗 装 撤 去 工	舗装切断工							
	As 15cm以下	m	16.25	12.12	—			28.4
	濁水運搬処理工							
	アスファルト	m3	0.039	0.029	—			0.068
	舗装版破碎工							
	As 15cm以下	m2	7.04	6.06	—			13.1
	殻廃材処理工							
	アスファルト	m3	0.70	0.61	—			1.3
道 路 復 旧 工	区画道路車道部							
	表 層 再生密粒As 5cm	m2	6.74	6.06	—			12.8
	基 層 再生粗粒As 5cm	m2	6.74	6.06	—			12.8
	上層路盤 再生粒調 30cm	m2	6.74	6.06	—			12.8
	下層路盤 再生切込 34cm	m2	6.74	6.06	—			12.8
	区画道路車道部							
	表 層 再生密粒As 5cm	m2	—	—	—			—
	基 層 再生粗粒As 5cm	m2	—	—	—			
	上層路盤 再生粒調 15cm	m2	—	—	—			—
	下層路盤 再生切込 31cm	m2	—	—	—			—
	区画道路車道部							
	表 層 再生密粒As 5cm	m2	—	—	—			—
	上層路盤 再生粒調 15cm	m2	—	—	—			—
	下層路盤 再生切込 15cm	m2	—	—	—			—
	区画道路車道部							
	表 層 再生密粒As 5cm	m2	—	—	—			—
	上層路盤 再生粒調 12cm	m2	—	—	—			—
	下層路盤 再生切込 12cm	m2	—	—	—			—
	区画道路歩道部							
	表 層 再生密粒As 4cm	m2	—	—	—			—
	上層路盤 再生粒調 10cm	m2	—	—	—			—
	下層路盤 再生切込 10cm	m2	—	—	—			—
	区画道路歩道部							
	表 層 再生密粒As 4cm	m2	—	—	—			—
	上層路盤 再生切込 10cm	m2	—	—	—			—

舗装復旧工調書									
路 線 番 号									1/1
測 点	単 位	定 数 値	5019 舗装境 ～ No. 5019-4						合 計
路 線 延 長		m	6.46						6.46
掘削減長									
	上下流	m							
掘 削 延 長		m	6.46						6.46
道 路 形 態			区12.5-1 区画道路車道部						
掘 削 幅		m	1.00						
舗 装 厚		m	0.10						
路 盤 厚		m	0.64						
道 路 復 旧 高		m	0.74						
発生土 復 旧 厚		m							
舗装切断	アスファルト 15cm以下	m		12.12					12.12
	35cm以下	m							
濁水処理	アスファルト t=10cm	m3	0.240 m3/100m	0.029					0.029
	t=4cm	m3	0.104 m3/100m						
舗装版破砕	アスファルト 15cm以下	m2		6.06					6.06
	40cm以下	m2							
敷運搬処理	アスファルト	m3		0.61					0.61
	コンクリート	m3							
道 路 復 旧	区画道路車道部		1						
	表層 As-10cm	m2		6.06					6.06
	路盤-64cm	m2		6.06					6.06
	区画道路車道部		2						
	表層 As-10cm	m2							
	路盤-46cm	m2							
	区画道路車道部		3						
	表層 As-5cm	m2							
	路盤-30cm	m2							
	区画道路車道部		4						
	表層 As-5cm	m2							
	路盤-24cm	m2							
	区画道路歩道部		5						
	表層 As-4cm	m2							
	路盤-20cm	m2							
	区画道路簡易舗装		6						
	表層 As-4cm	m2							
	路盤-10cm	m2							

令和7年度 第六～K17号外污水管渠築造工事 特記仕様書

(趣旨)

第1条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、工事に関し必要な事項を定めるものとする。

(適要)

第2条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。

- (1) 工事名 令和7年度 第六～K17号外污水管渠築造工事
- (2) 工事箇所 蓮田市大字高虫地内

(工事の内容)

第3条 共通仕様書以外に特記仕様書に基づく工事の内容で次のことを行うこと。

- (1) 高虫西部土地区画整理事業の工事施工者である清水建設株式会社及び埋蔵文化財発掘者である株式会社中野技術との作業の取り合いを十分に協議して、工事が遅延とならないよう工程等調整し、協力すること。
- (2) 日々、週間、月間で工程調整等の打合せがあるため、出席すること。
- (3) 現場内の安全管理等のルールを清水建設株式会社に確認した上で遵守すること。
- (4) 盗難防止のため、降雨等により休工日の判断が各社で異なった場合（早出及び残業を含む）、ゲートの開放及び閉鎖をすること。
- (5) 仮設材が混同しないよう管理すること。

(協議)

第4条 設計図書と現場とで相違があり、施工上問題となる場合は工事記録にて施工前に協議を行うこと。

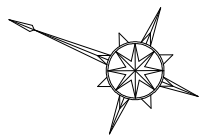
(週休2日モデル工事)

第5条 本工事は、週休2日制モデル工事（現場閉所型・月単位）である。

(その他)

第6条 この特記仕様書に定めのないものについては、その都度監督職員と協議して定めるものとする。監督職員よりの指示・協議についてはできる限り早急かつ誠実に対応すること。

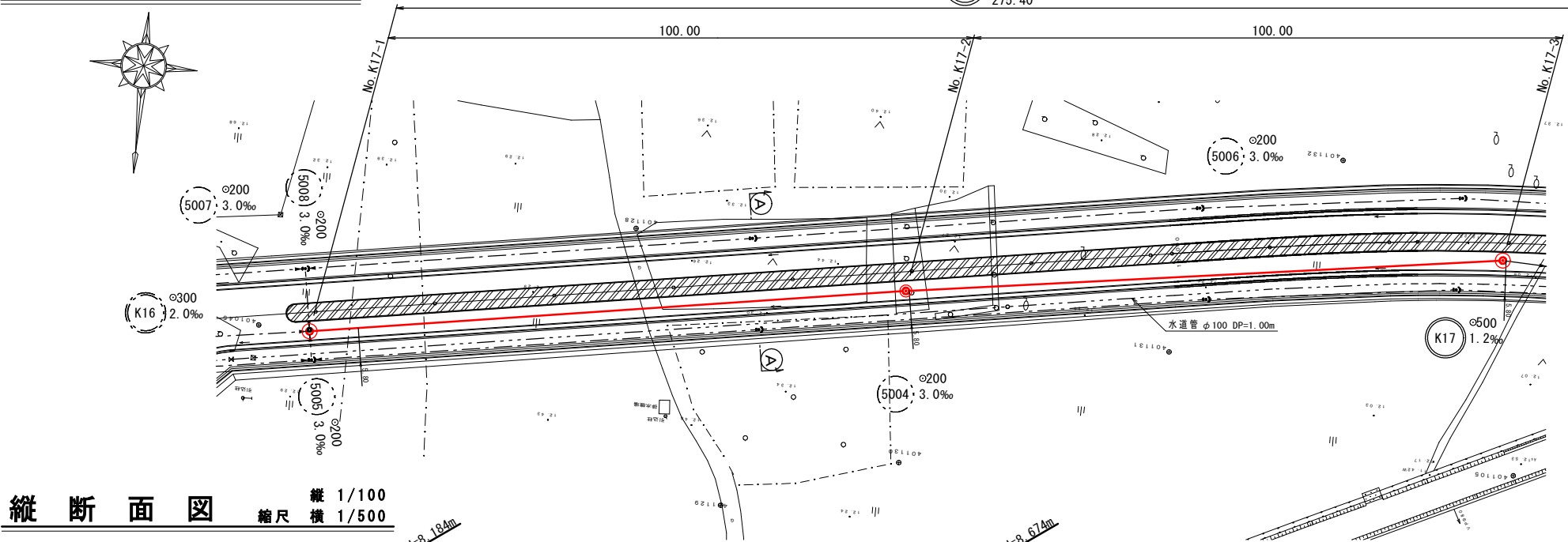
案 内 図 縮尺1/20000



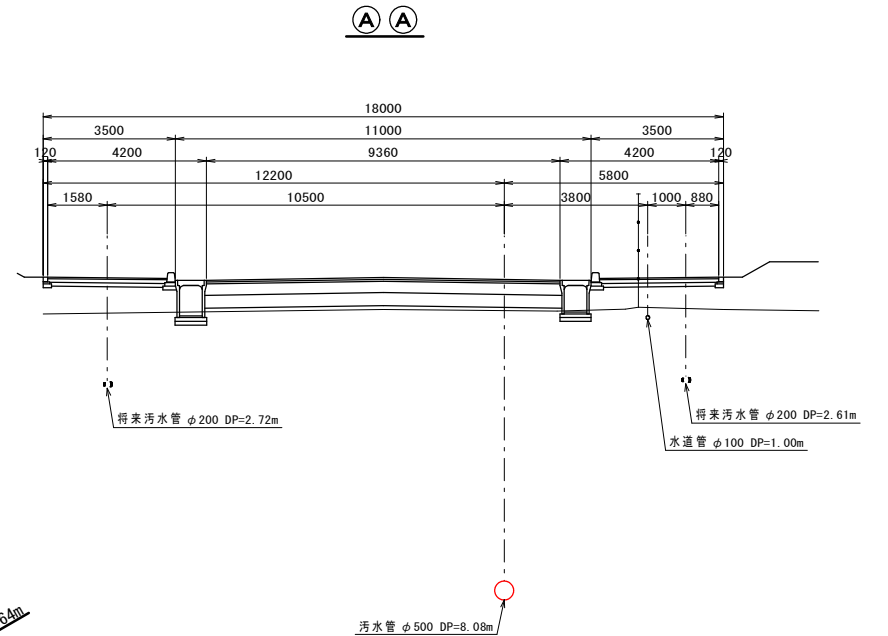
工 事 名		令和7年度 第六～K17号外污水管渠築造工事			
図 面 名		案内図		縮 尺 図 示	
図 面 番 号		令和7年 月 日作成 1/46			
		部 長	課 長	副 主 幹	設 計 製 図
		中 田	岡 田	末 廣	武 武
蓮田市上下水道部下水道課					



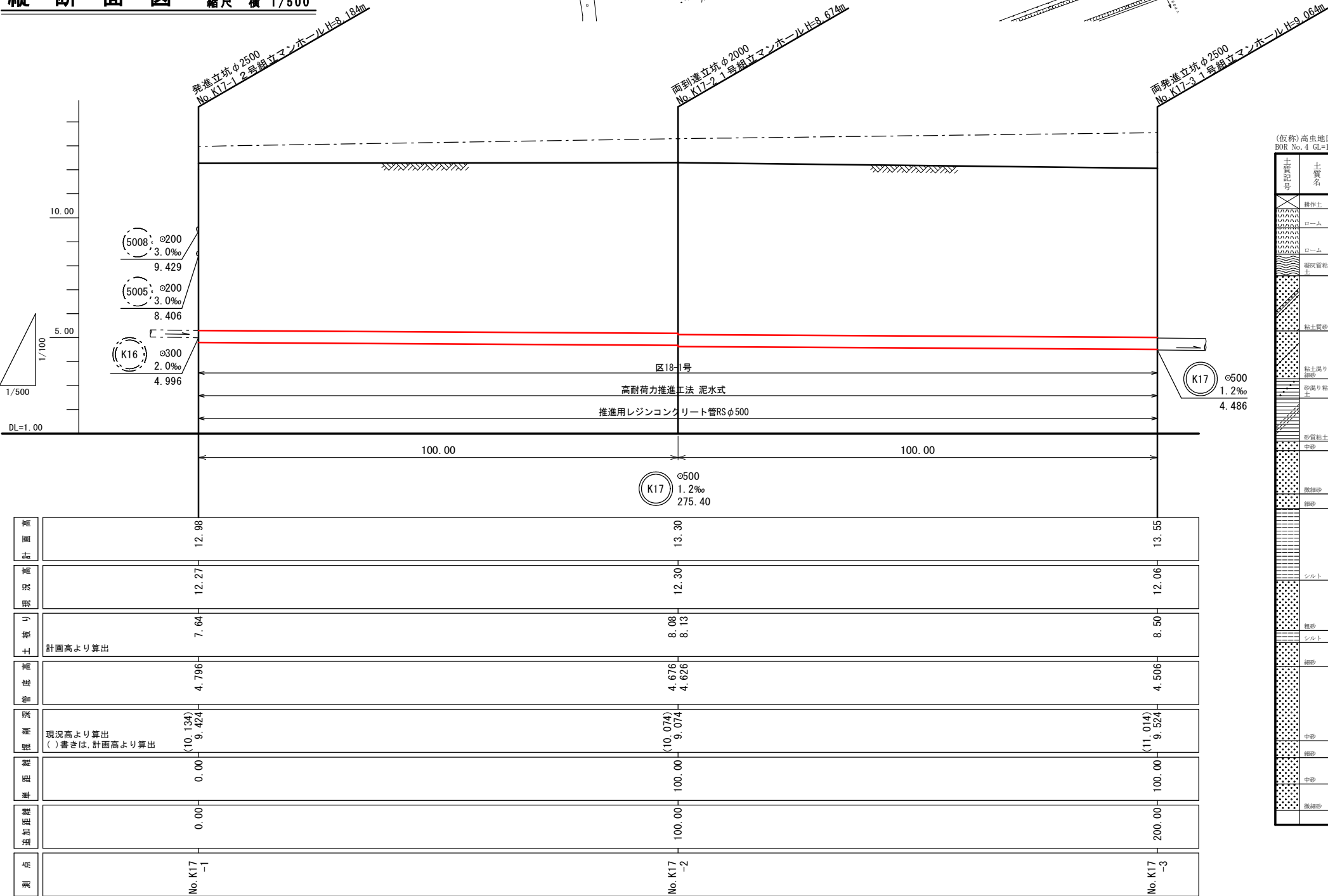
平面図 縮尺 1/500



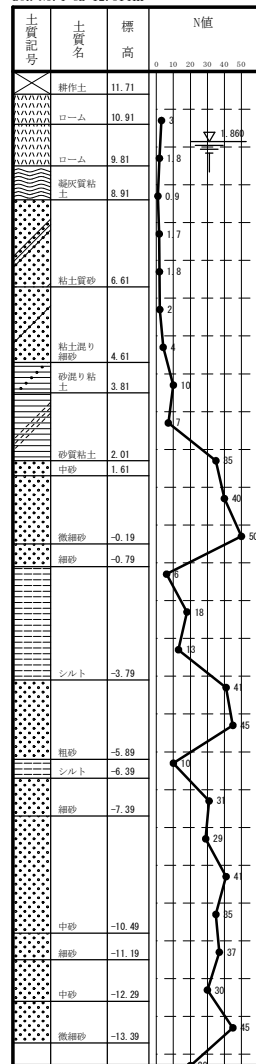
横断面図 縮尺 1/100



縦断面図 縮尺 縦 1/100 横 1/500



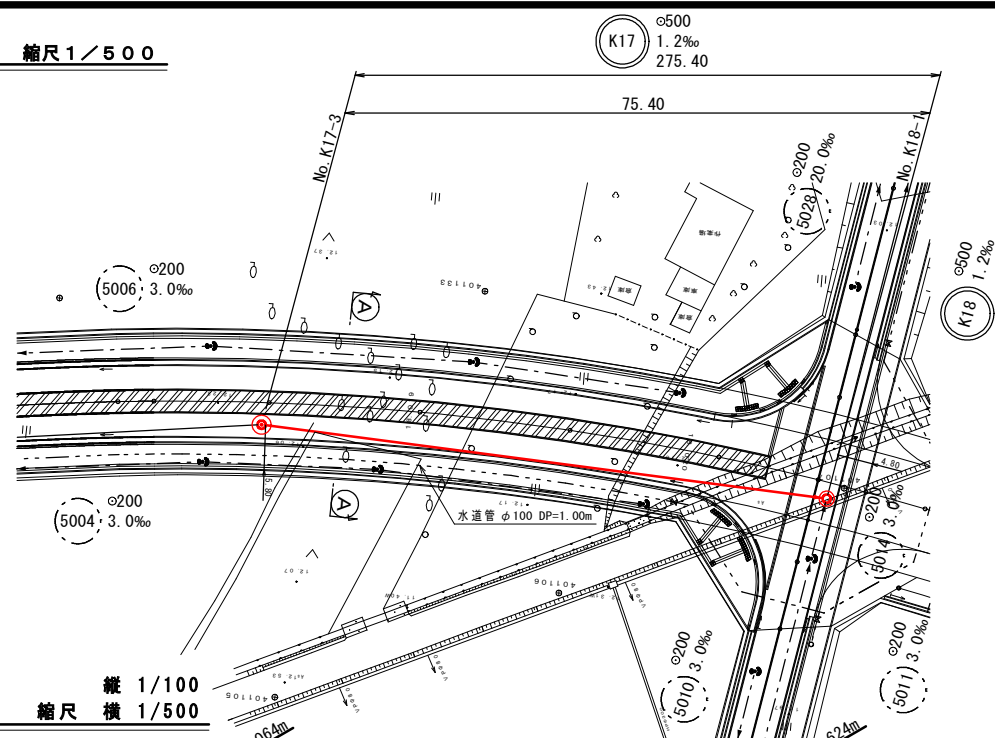
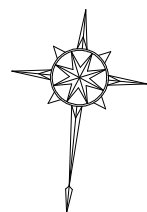
(仮称)高虫地区産業団地における地盤調査業務委託
B08 No. 4 GL=12.314m



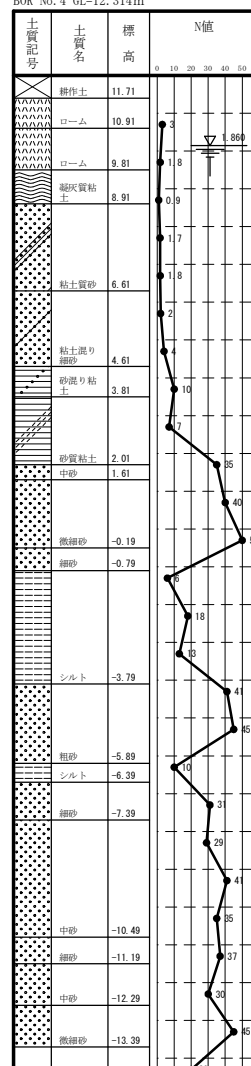
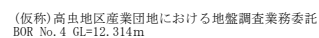
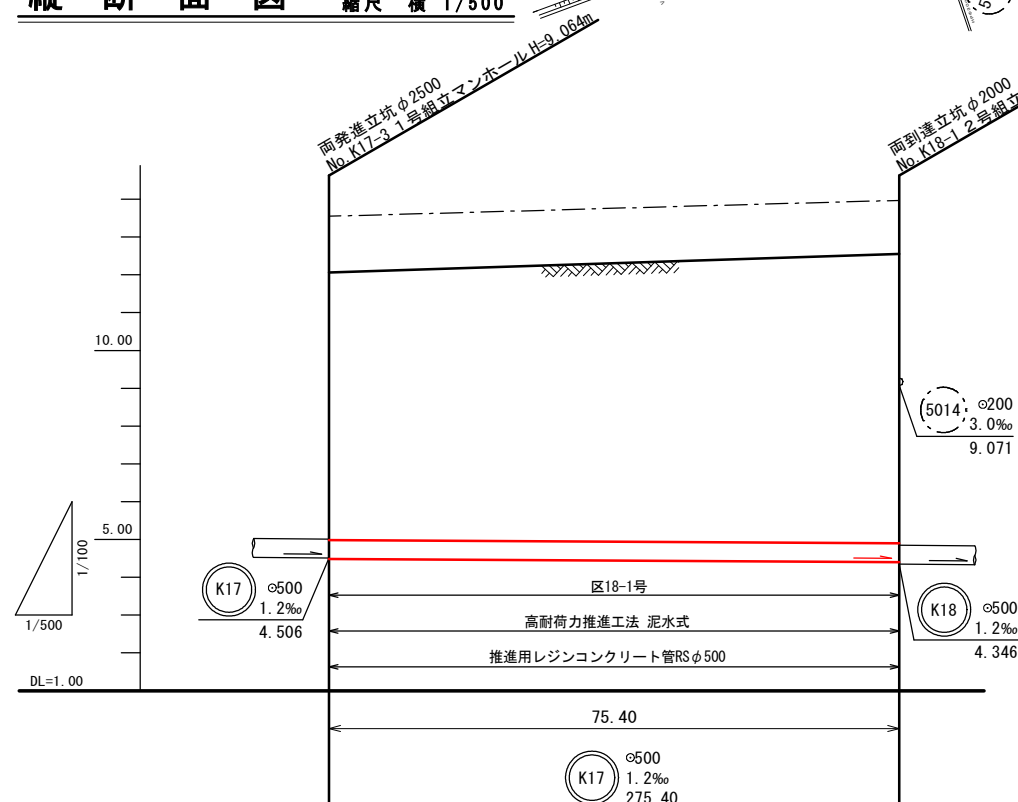
K17

工 事 名	令和7年度 第六～K17号外汚水管渠築造工事				
図 面 名	平面図・縦断面図 横断面図（1）	縮 尺	図 示		
図 面 番 号	3 / 46	令和7年 月 日作成			
	部 長	課 長	副 主 幹	設 計	製 図
	中 田	岡 田	末 廣	武	武
蓮田市上下水道部下水道課					

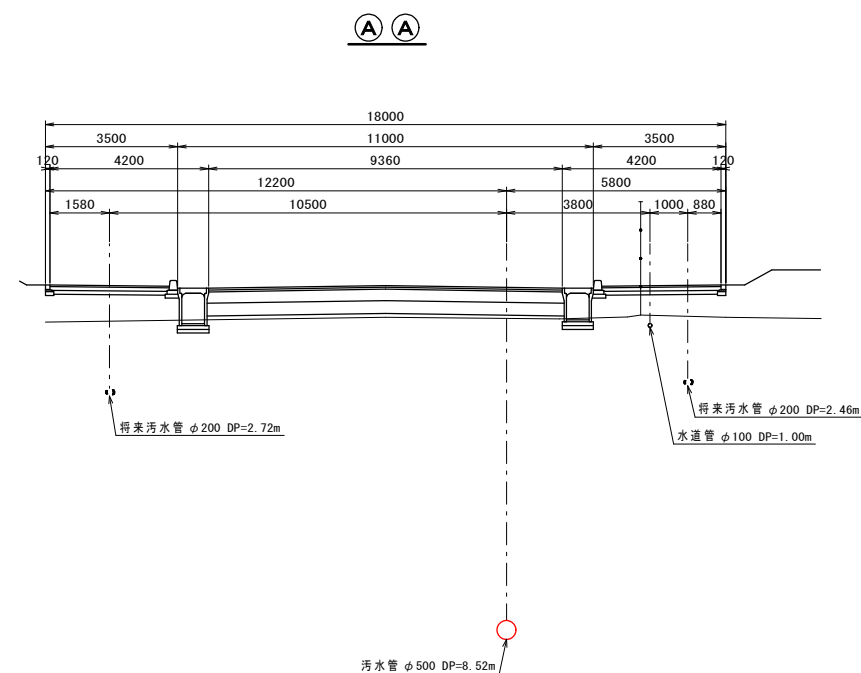
平面図 縮尺 1/500



縦断面図 縮尺 縦 1/100 横 1/500



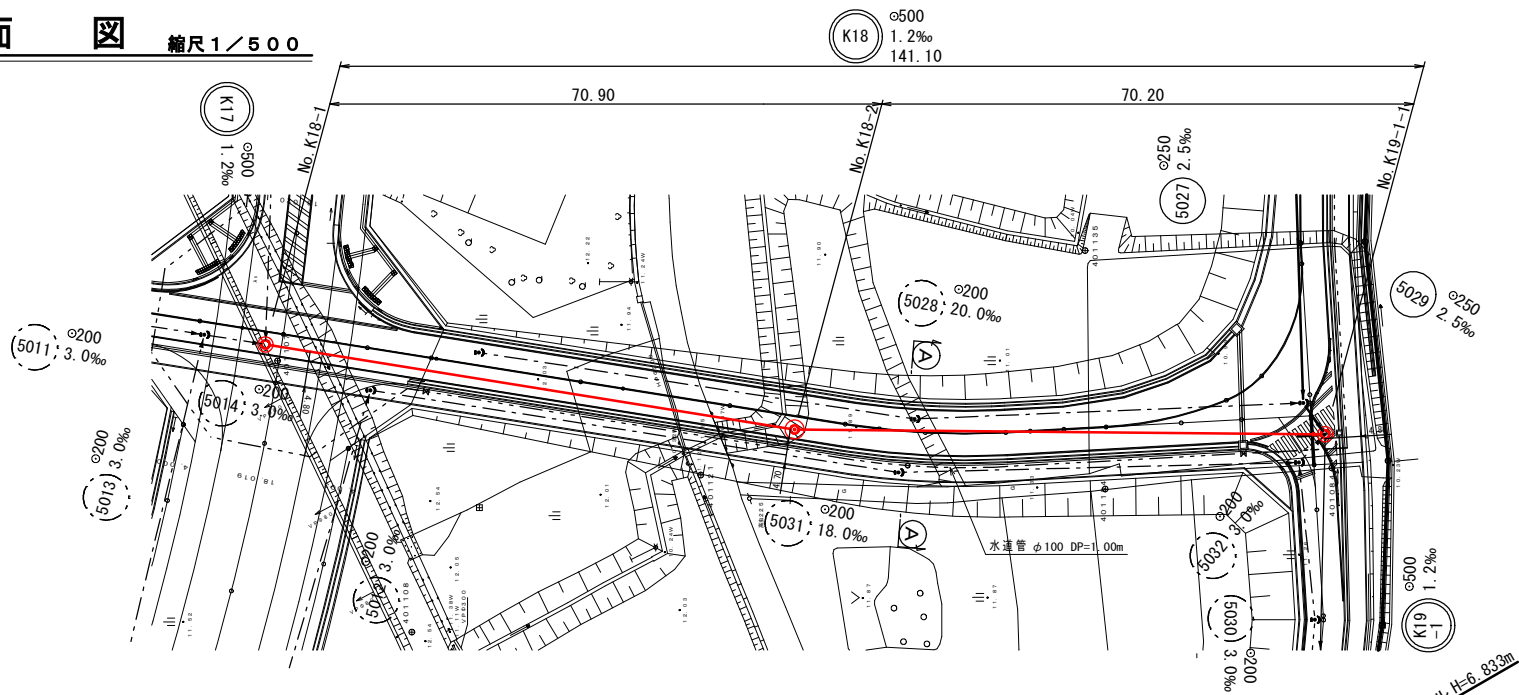
横断面図 縮尺 1/100



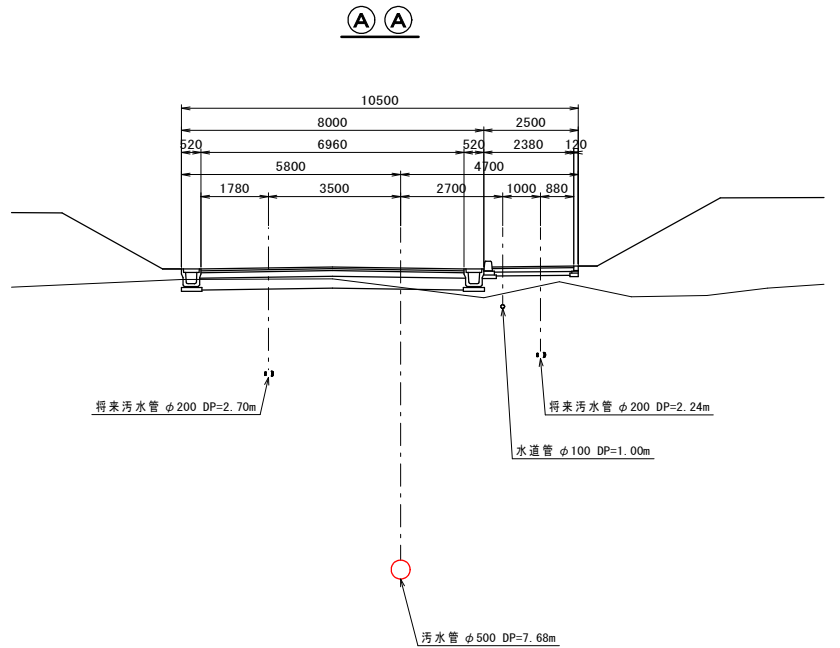
測点	増加距離	単距離	眼利深	管底高	土盛り	現況高	計画高
No. K17 -3	0.00	0.00	(11.014) 現況高より算出 ()書きは、計画高より算出	4.486	8.52	12.06	13.55
No. K18 -1	75.40	75.40	(11.024) 9.604	4.396	9.03	12.55	13.97

K17				
工 事 名	令和 7 年度 第六～K17号外污水管渠築造工事			
図 面 名	平面図・縦断面図 横断面図 (2)	縮 尺	図 示	
図 面 番 号	4 / 46	令和 7 年 月 日作成		
	部 長	課 長	副 主 幹	設 計 製 図
	中 田	岡 田	末 廣	武 武

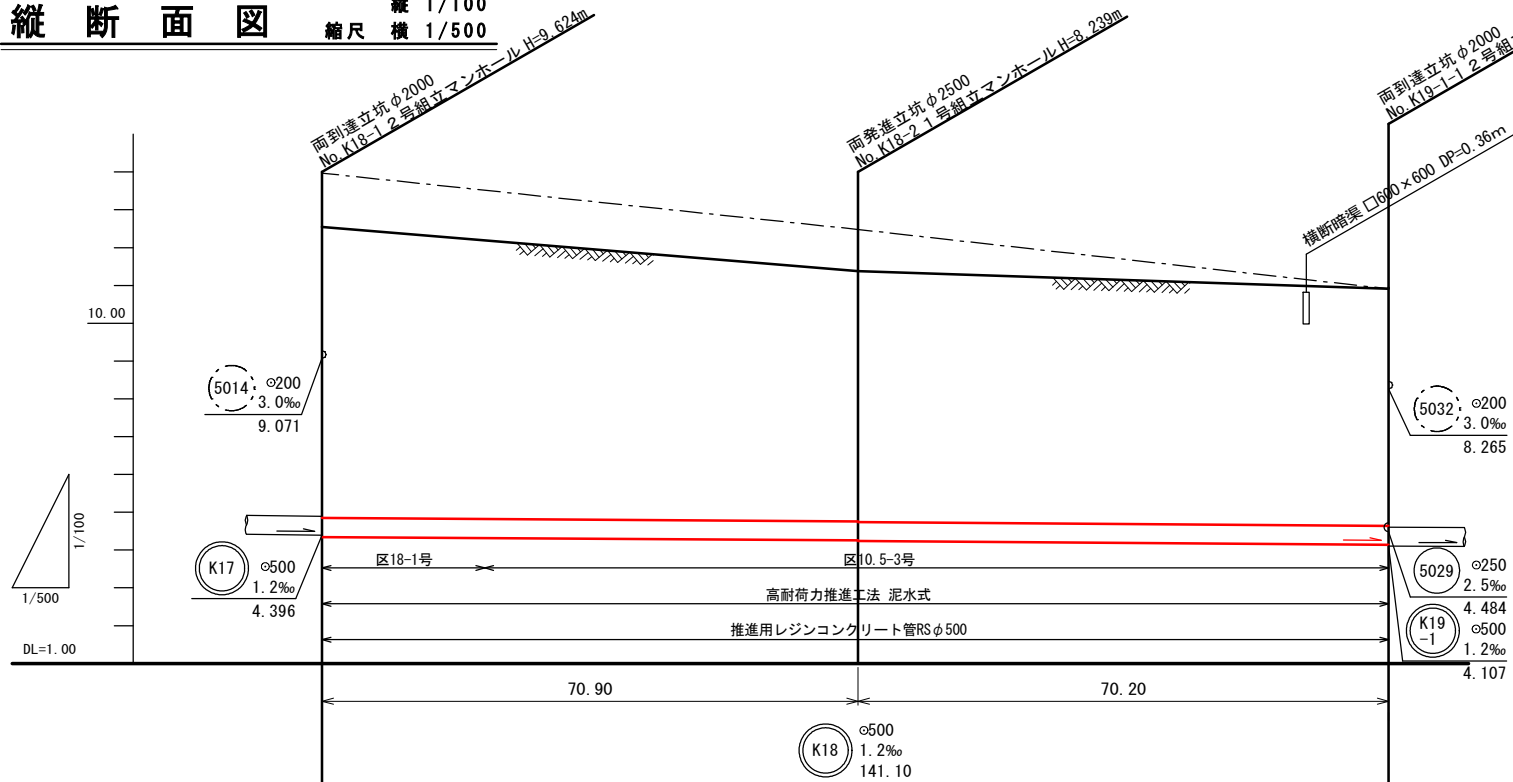
平面図 縮尺 1/500



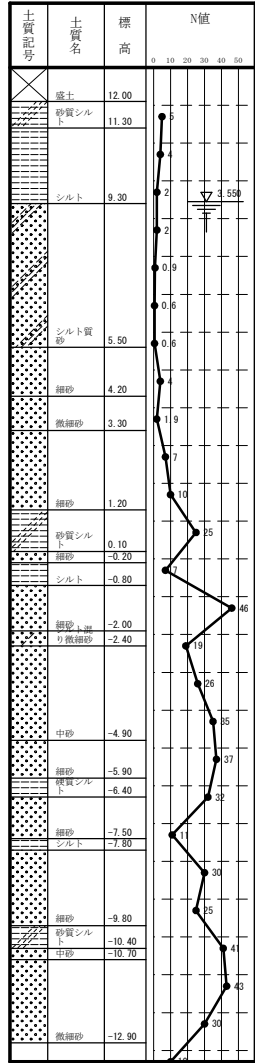
横断面図 縮尺 1/100



縦断面図 縦 1/100 縮尺 横 1/500



(仮称)高虫地区産業団地における地盤調査業務委託
BOR No. 2 GL=12,903m

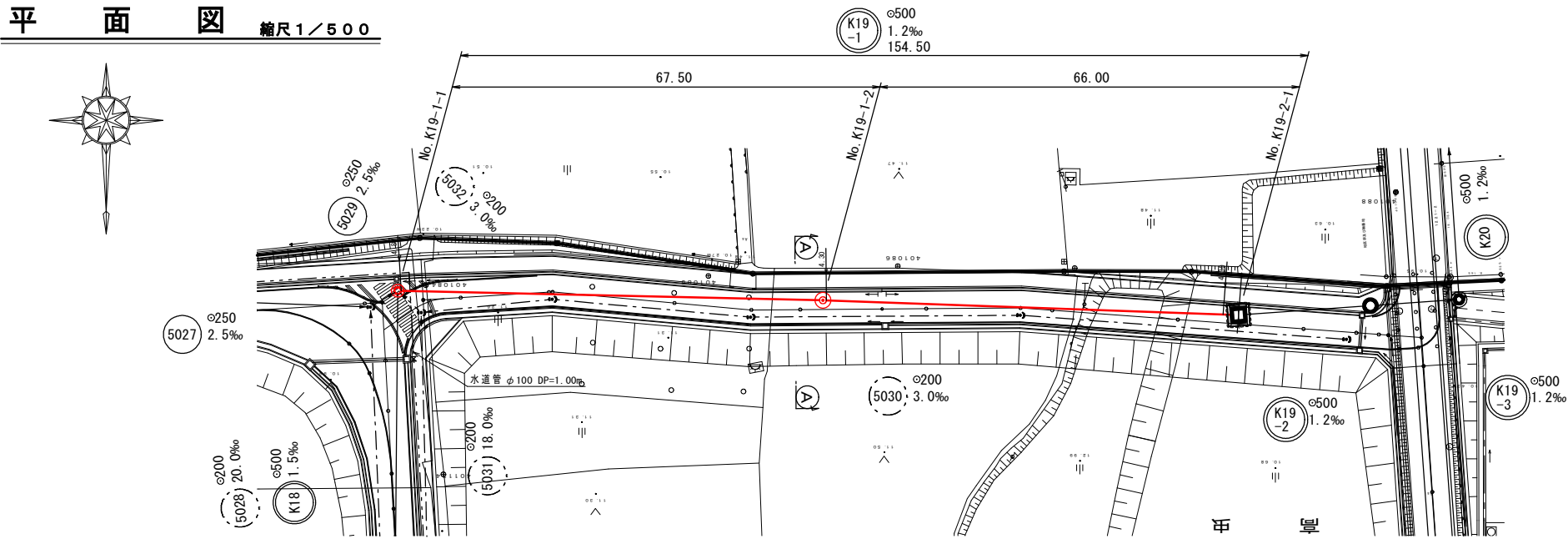


縦断面図	13.97	12.48	10.94
埋設部	12.55	11.38	10.94
管頂上	9.08	7.68	6.24
計画高より算出			
埋設部	4.346	4.261	4.157
現況高より算出 ()書きは、計画高より算出	(11.024) 9.604	(10.189) 9.089	(8.233) 8.233
埋設部	0.00	70.90	70.20
埋設部	0.00	70.90	141.10
埋設部	No. K18-1	No. K18-2	No. K19-1-1

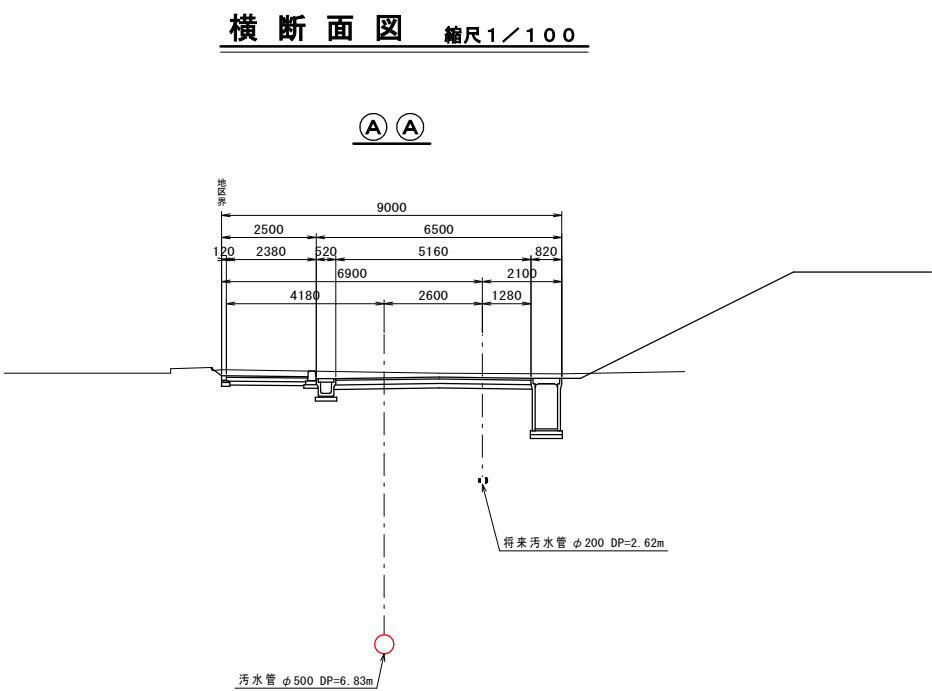
K18

工 事 名	令和7年度 第六～K17号外汚水管渠築造工事				
図 面 名	平面図・縦断面図 横断面図（3）	縮 尺	図 示		
図 面 番 号	5 / 46	令和7年 月 日作成			
	部 長	課 長	副 主 幹	設 計	製 図
	中 田	岡 田	末 廣	武	武
蓮田市上下水道部下水道課					

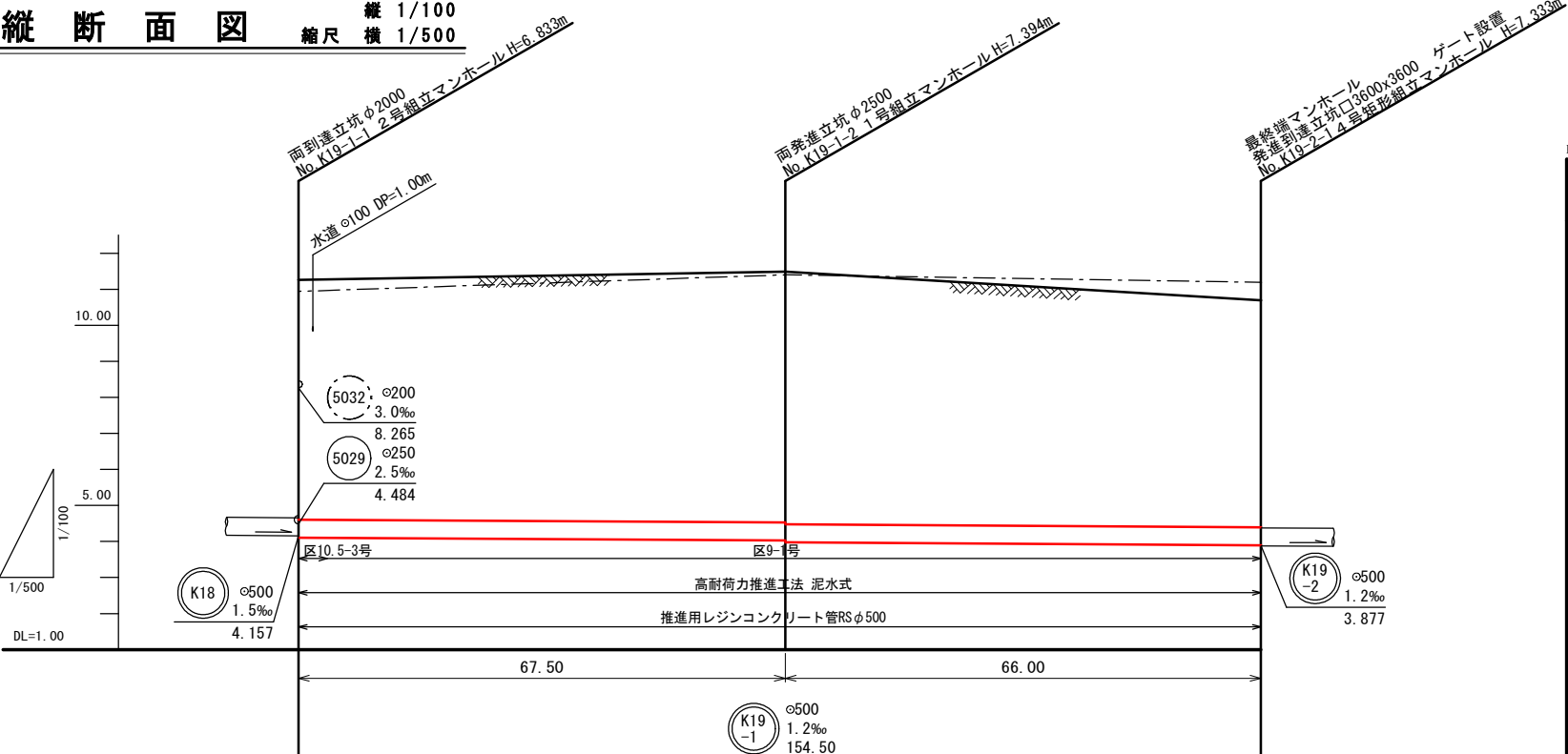
平面図 縮尺 1/500



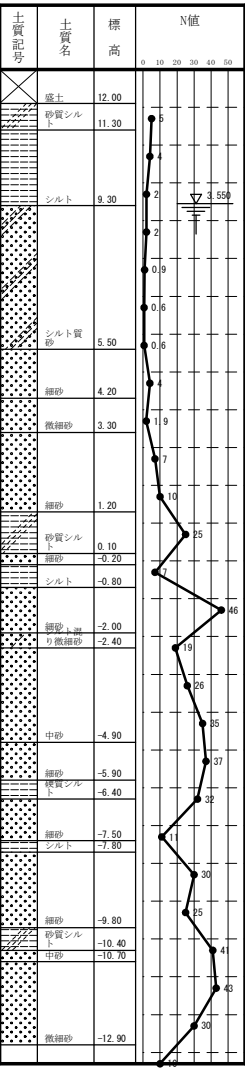
横断面図 縮尺 1/100



縦断面図 縮尺 縦 1/100 横 1/500



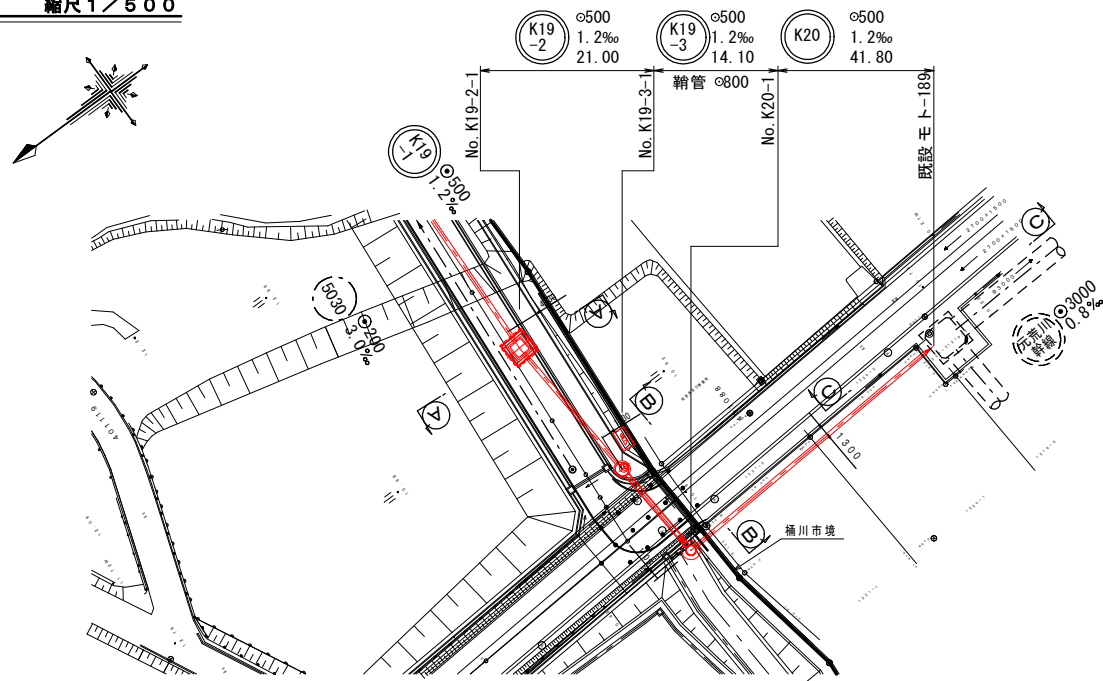
(仮称)高虫地区産業団地における地盤調査業務委託
BOR No.2 GL=12.903m



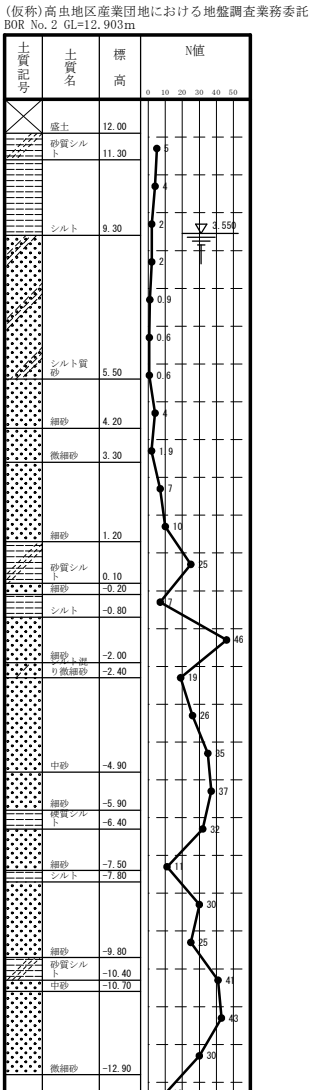
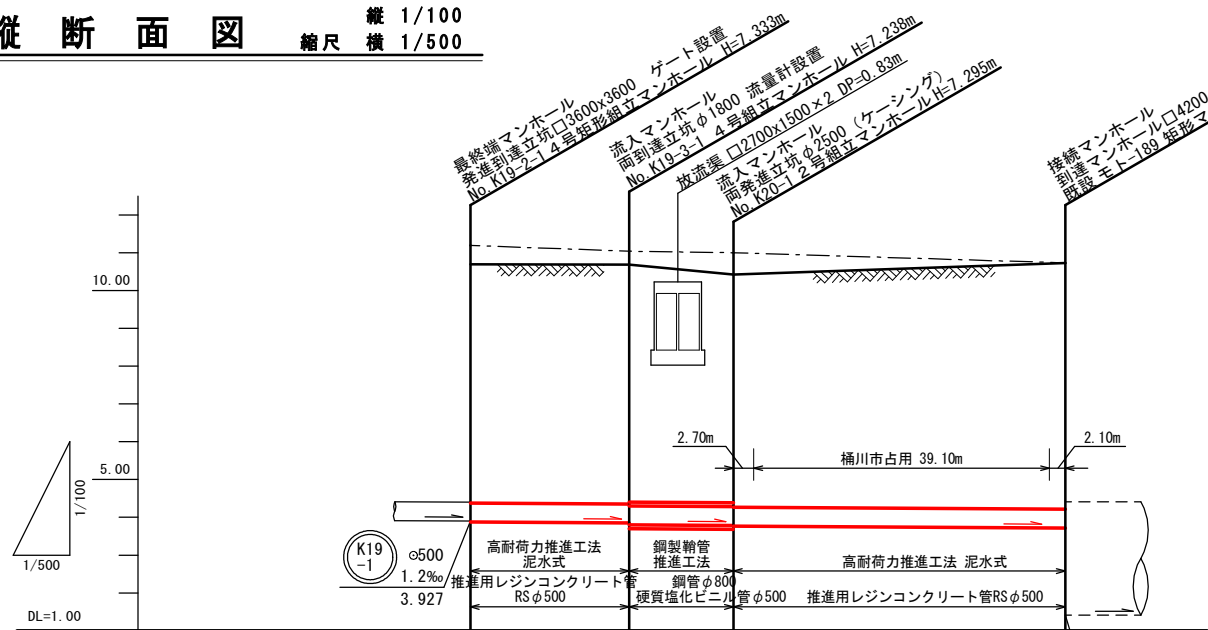
補正		10.94	11.40	11.21
補正		10.94	11.40	10.69
補正	計画高より算出	6.29	6.83 6.85	6.74
補正		4.107	4.026 4.006	3.927
補正	現況高より算出 ()書きは、計画高より算出	(8.233) 8.233	(9.344) 9.344	(7.883) 7.363
補正		0.00	67.50	66.00
補正		0.00	67.50	133.50
補正		No. K19-1-1	No. K19-1-2	No. K19-1-3

工 事 名					令和 7 年度 第六～K17号外污水管渠築造工事				
図 面 名			平面図・縦断面図 横断面図 (4)		縮 尺	図 示			
図 面 番 号			6 / 46		令和 7 年 月 日作成				
		部 長	課 長	副主幹	設 計		製 図		
		中 田	岡 田	末 廣	武		武		
蓮田市上下水道部下水道課									

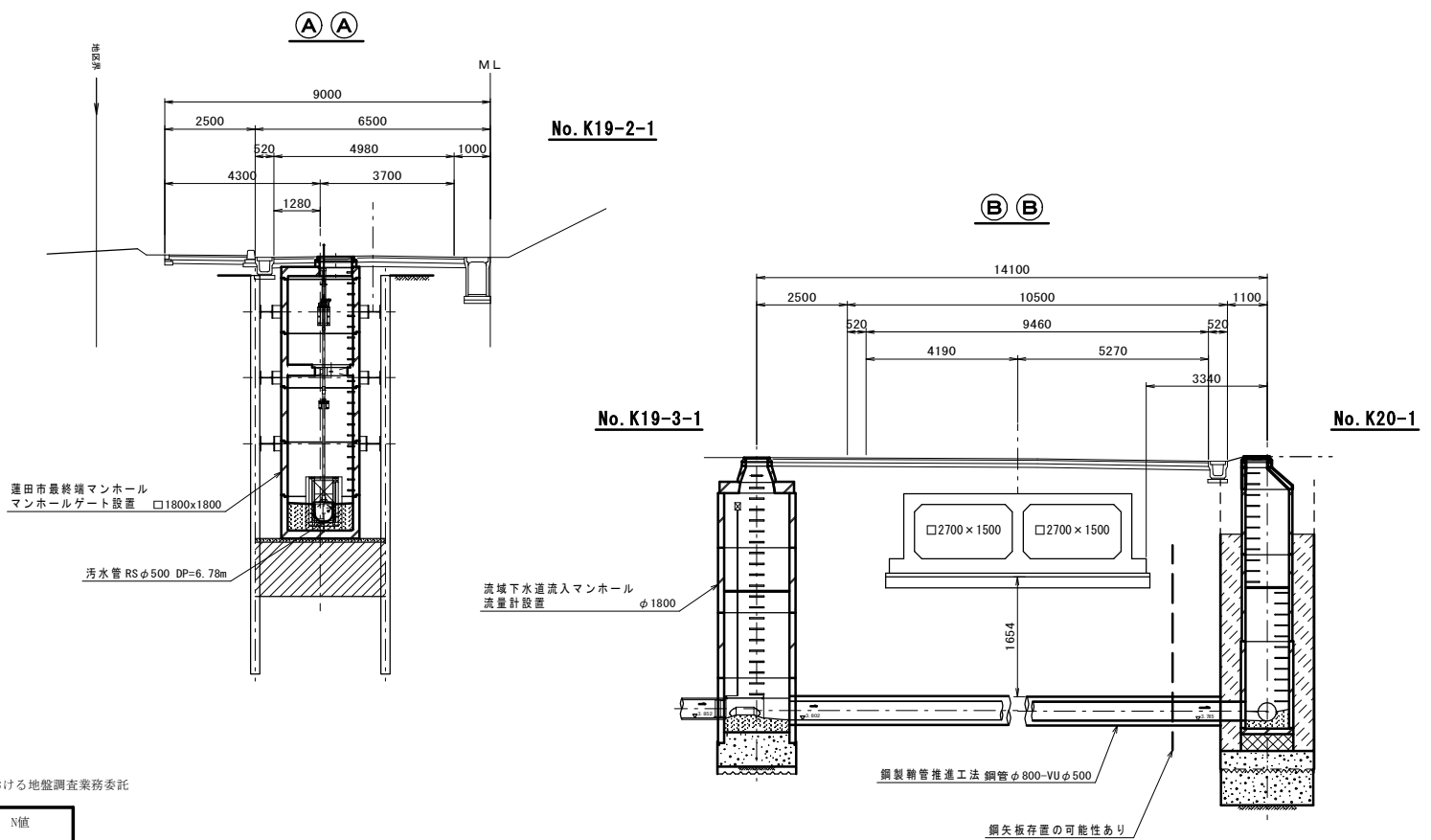
平面図 縮尺 1/500



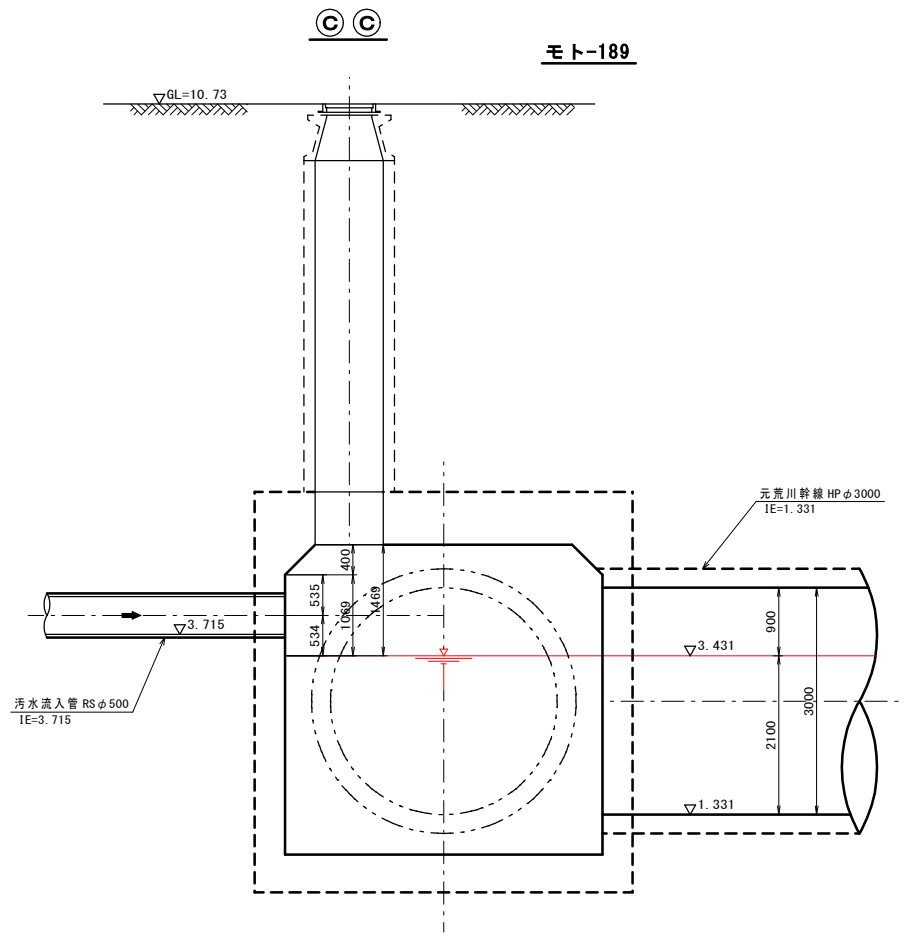
縦断面図 縮尺 縦 1/100 横 1/500



横断面図 縮尺 1/100

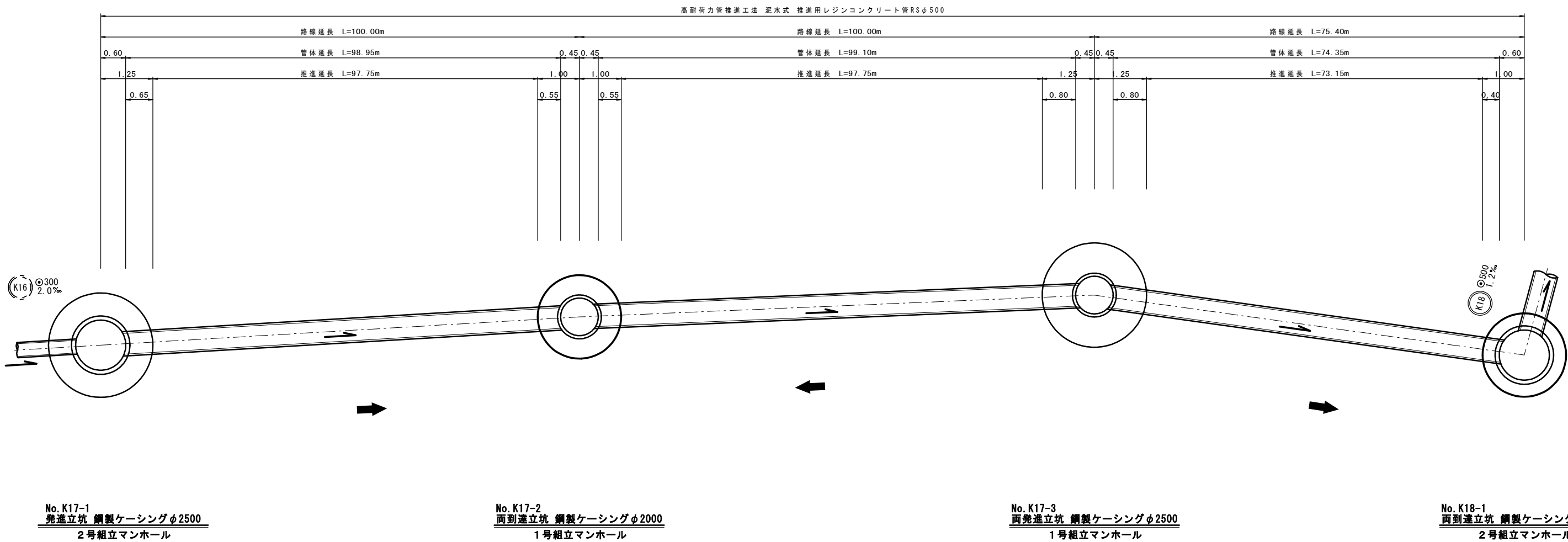


横断面図 縮尺 1/50



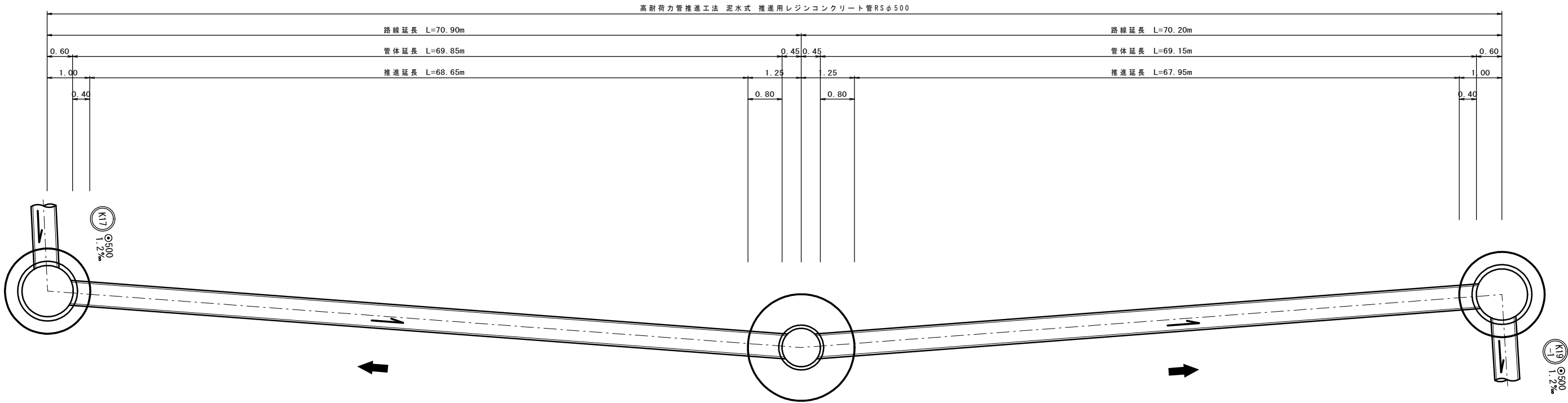
地 画 幅	地 画 高	地 画 差	地 画 差 率	地 画 差 率 率	地 画 差 率 率 率
No. K19 -2-1	0.00	0.00	(7.883) 7.363	3.877	6.79
No. K19 -3-1	21.00	21.00	(8.588) 8.228	3.852 3.802	6.65 6.73
No. K20 -1	35.10	14.10	(9.625) 8.985	3.785 3.765	6.77 6.75
モ ト -189	76.90 79.00	41.80 2.10	- -	3.715 3.712	6.47
					10.73
					10.73
					11.04
					11.06
					11.21

推進延長説明図 1/4 縮尺 FREE



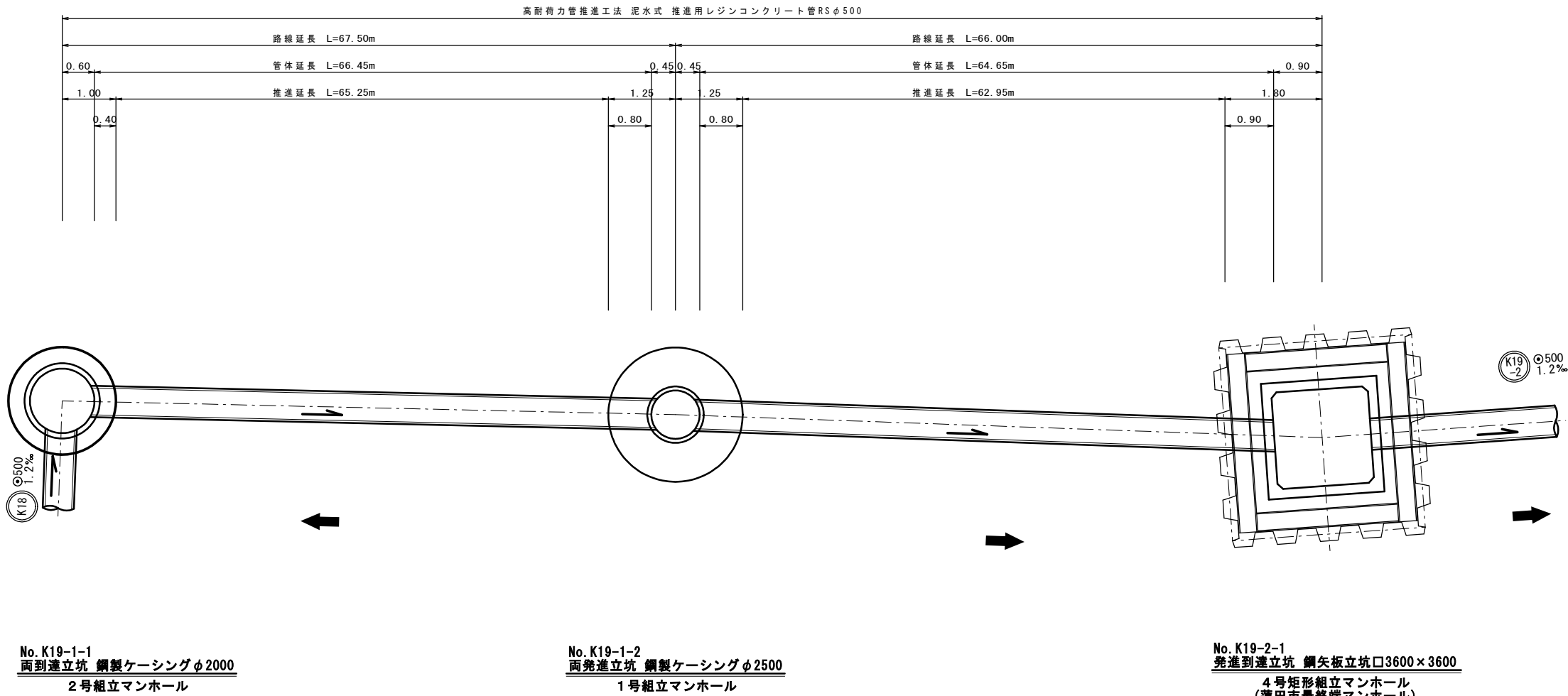
工 事 名	令和7年度 第六～K17号外污水管渠築造工事				
図 面 名	推進延長説明図(1)		縮 尺	図 示	
図 面 番 号	8 / 46		令和7年 月 日作成		
	部 長	課 長	副 主 幹	設 計	製 図
	中 田	岡 田	末 廣	武	武
蓮田市上下水道部下水道課					

推進延長説明図 2/4 縮尺 FREE

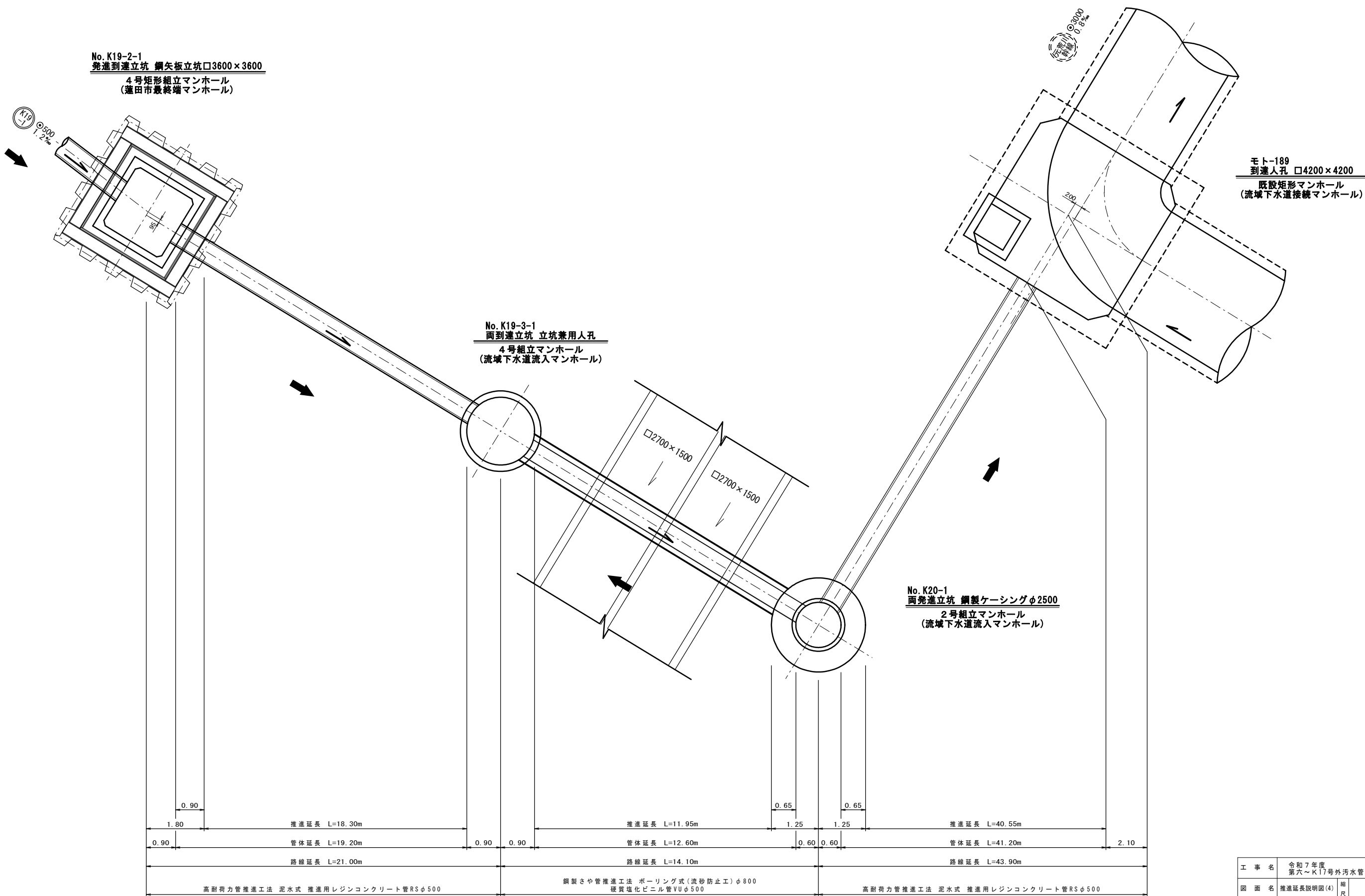


工 事 名	令和7年度 第六～K17号外污水管渠築造工事				
図 面 名	推進延長説明図(2)		縮 尺	図 示	
図 面 番 号	9/46		令和7年 月 日作成		
	部 長	課 長	副主幹	設 計	製 図
	中 田	岡 田	末 廣	武	武
蓮田市上下水道部下水道課					

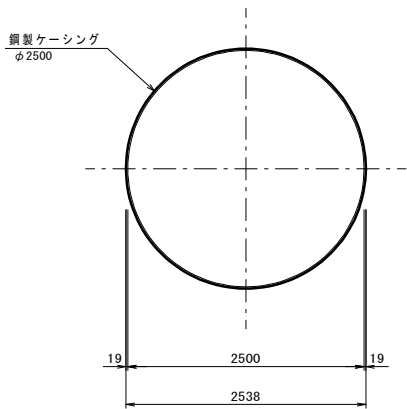
推進延長説明図 3/4 縮尺 FREE



工 事 名	令和7年度 第六～K17号外污水管渠築造工事				
図 面 名	推進延長説明図(3)		縮 尺	図 示	
図 面 番 号	10/46		令和7年 月 日作成		
	部 長	課 長	副主幹	設 計	製 図
	中 田	岡 田	末 廣	武	武
蓮田市上下水道部下水道課					

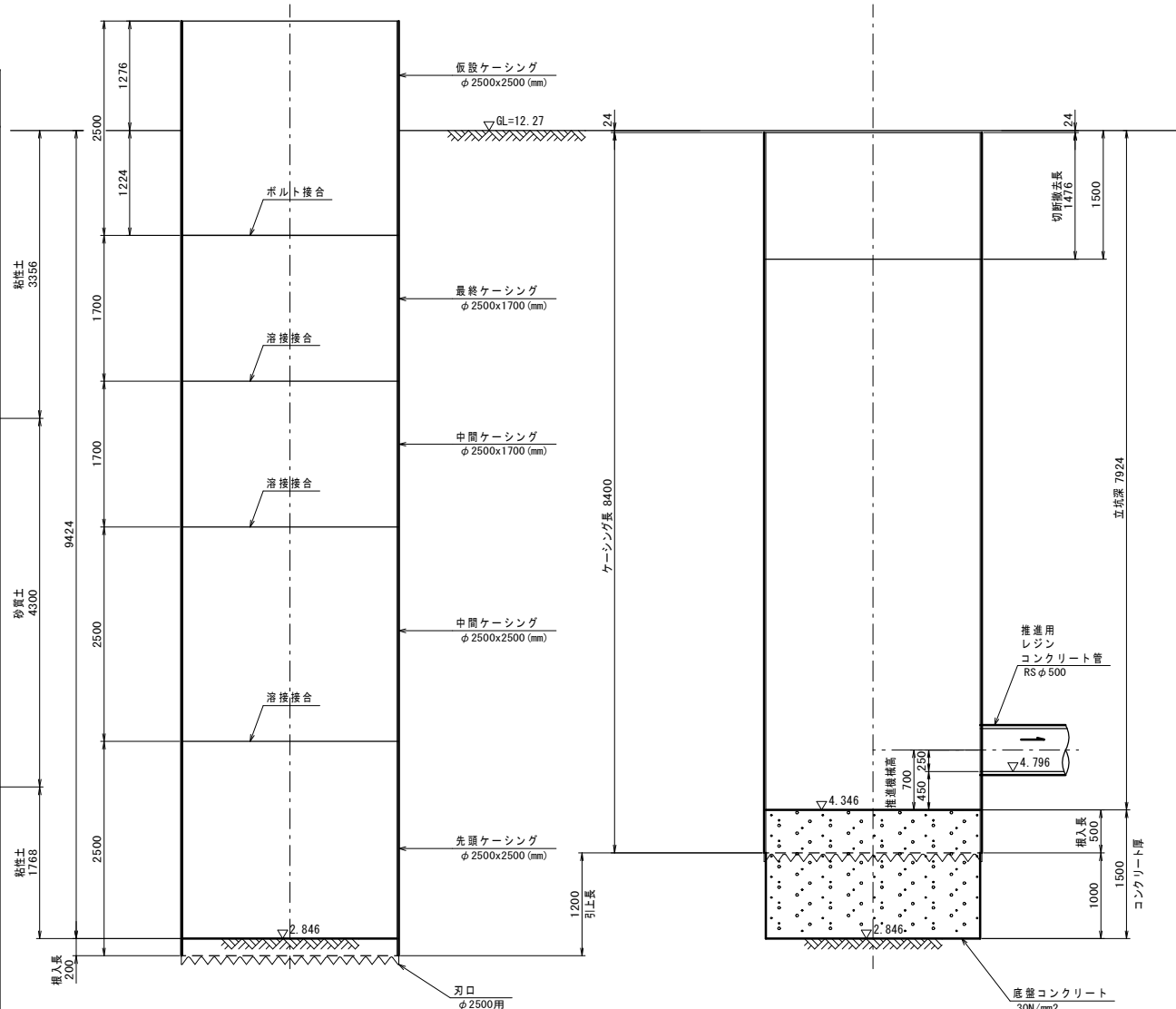
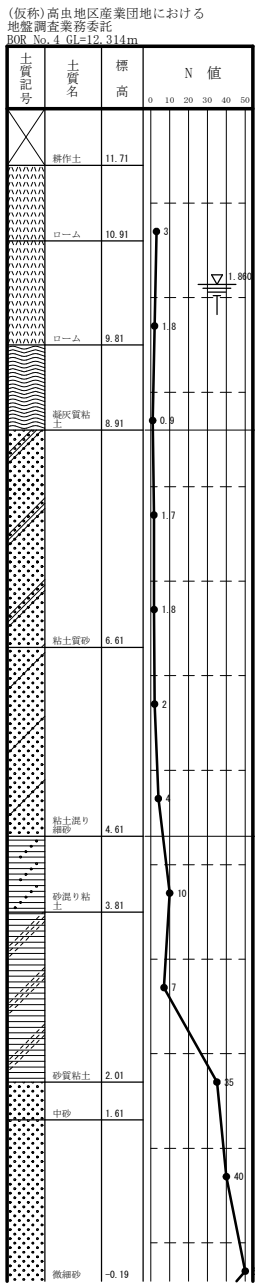


工 事 名	令和7年度 第六～K17号外污水管渠築造工事				
図 面 名	推進延長説明図(4)		縮 尺	図 示	
図 面 番 号	11/46		令和7年 月 日作成		
	部 長	課 長	副 主 幹	設 計	製 図
	中 田	岡 田	末 廣	武 武	武 武
蓮田市上下水道部下水道課					

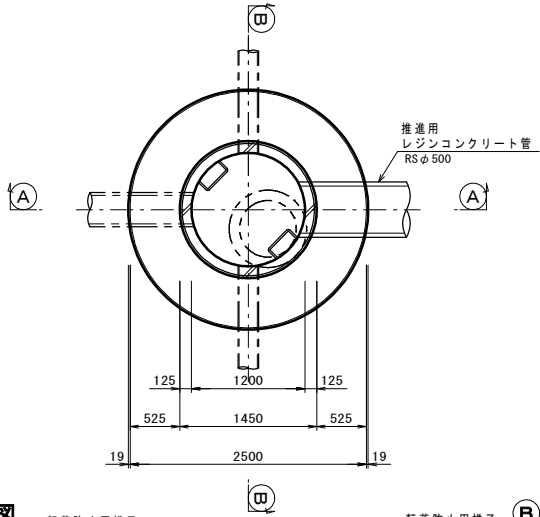


ケーシング圧入図

ケーシング引抜図

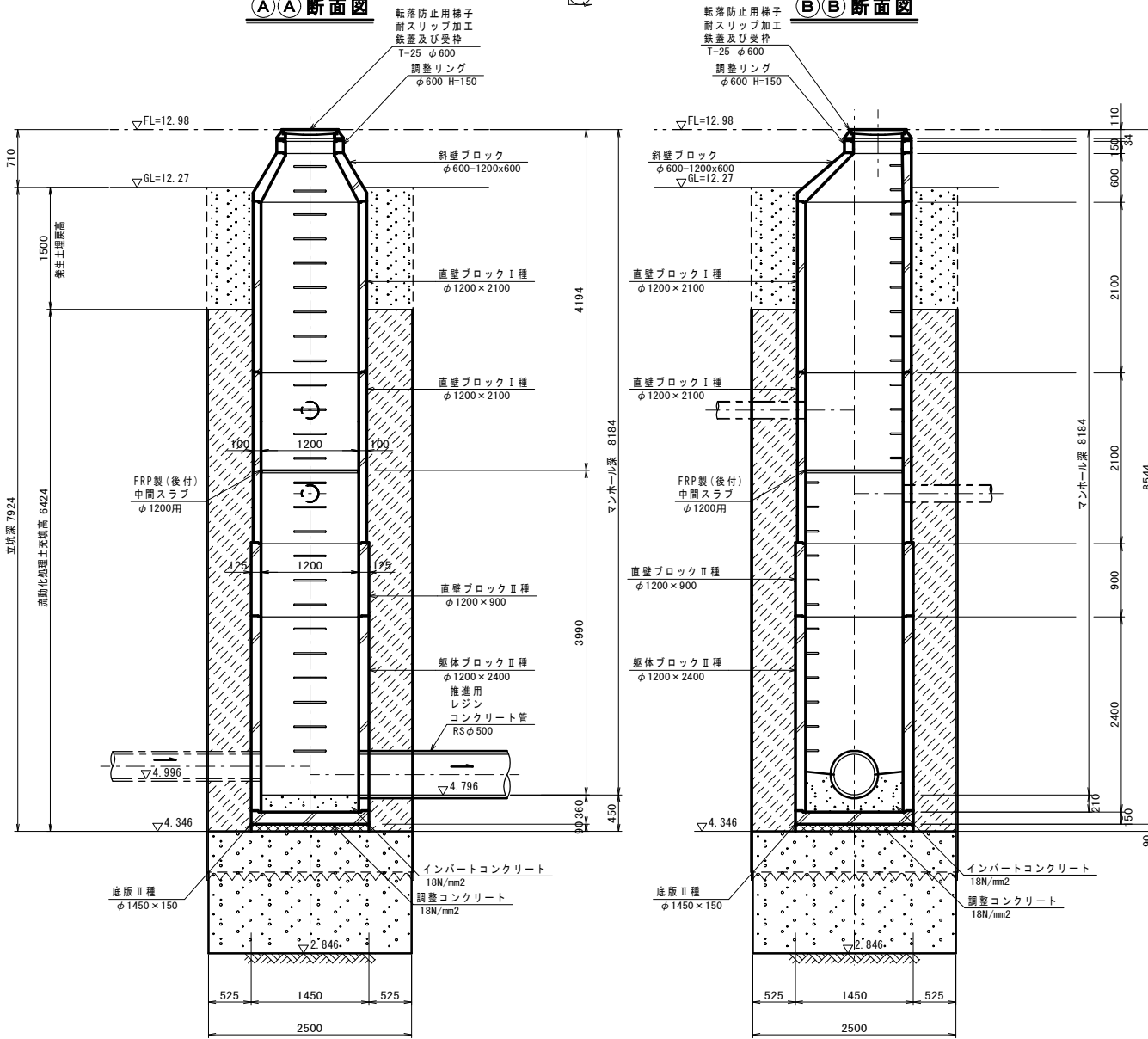


平面図



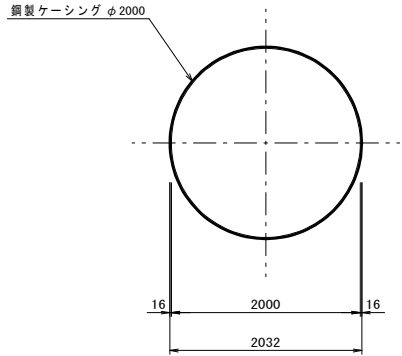
断面図

断面図

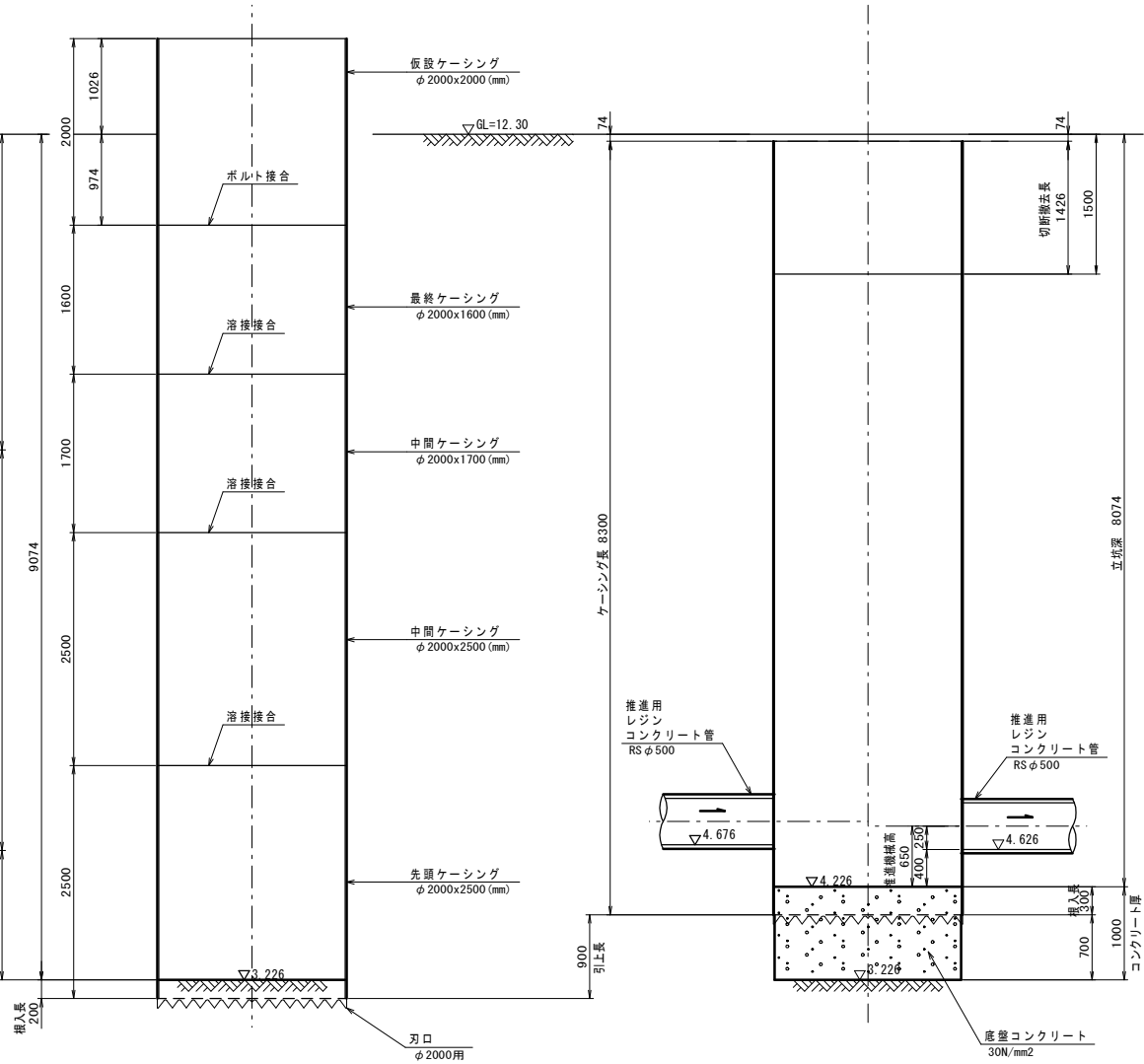
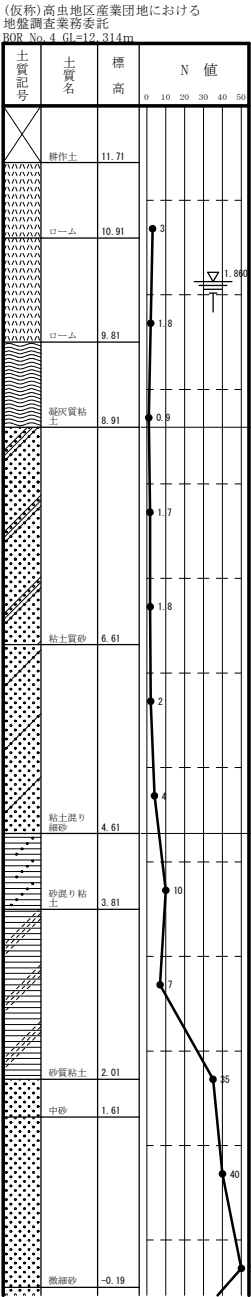


工事名	令和7年度 第六~K17号外污水管渠築造工事		
図面名	No.K17-1 構造図	縮尺	図示
図面番号	12/46	令和7年	月 日 作成
	部長	課長	副主幹
	田	田	廣
	中	岡	末
	田	武	武
蓮田市上下水道部下水道課			

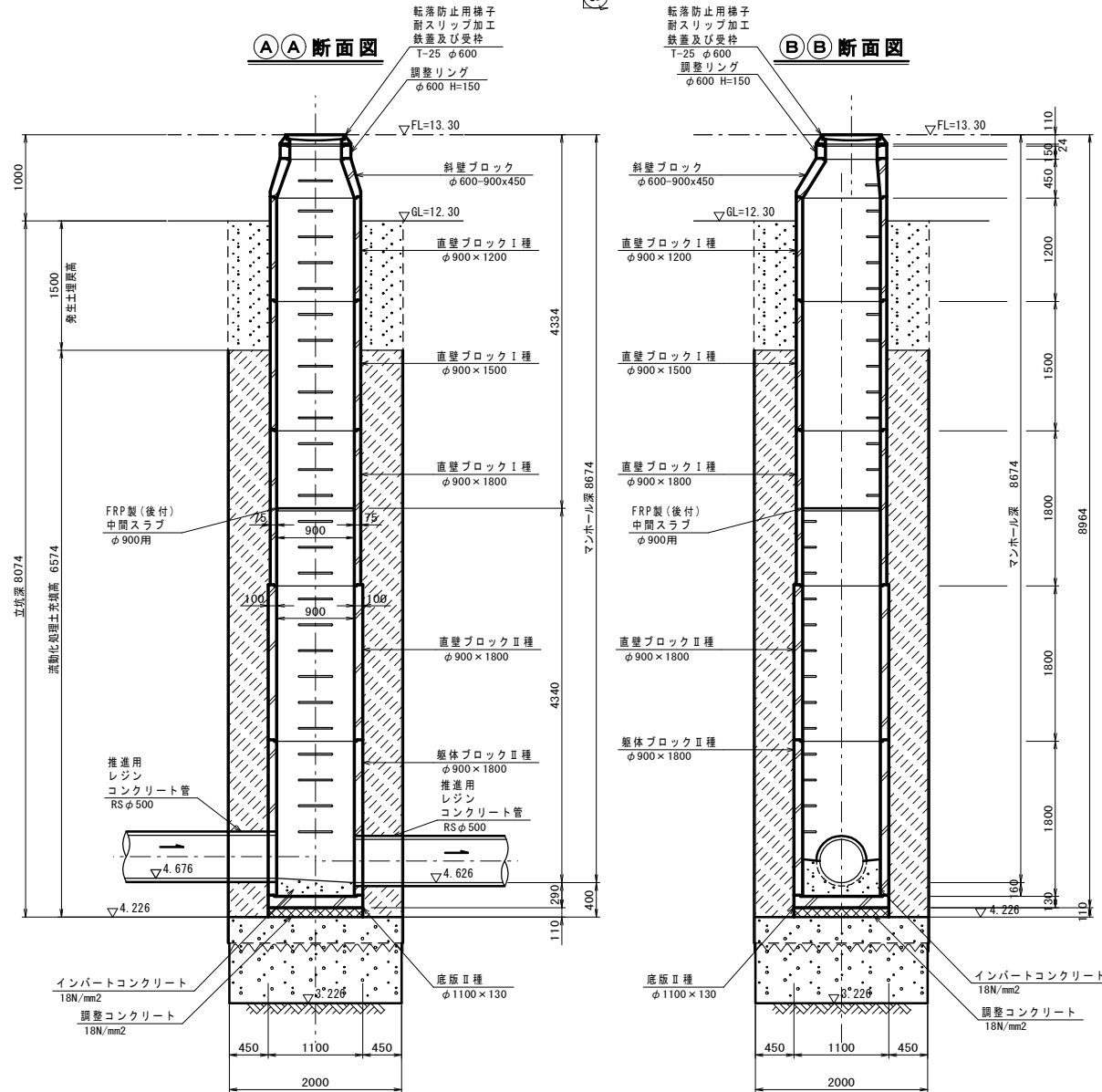
平面図



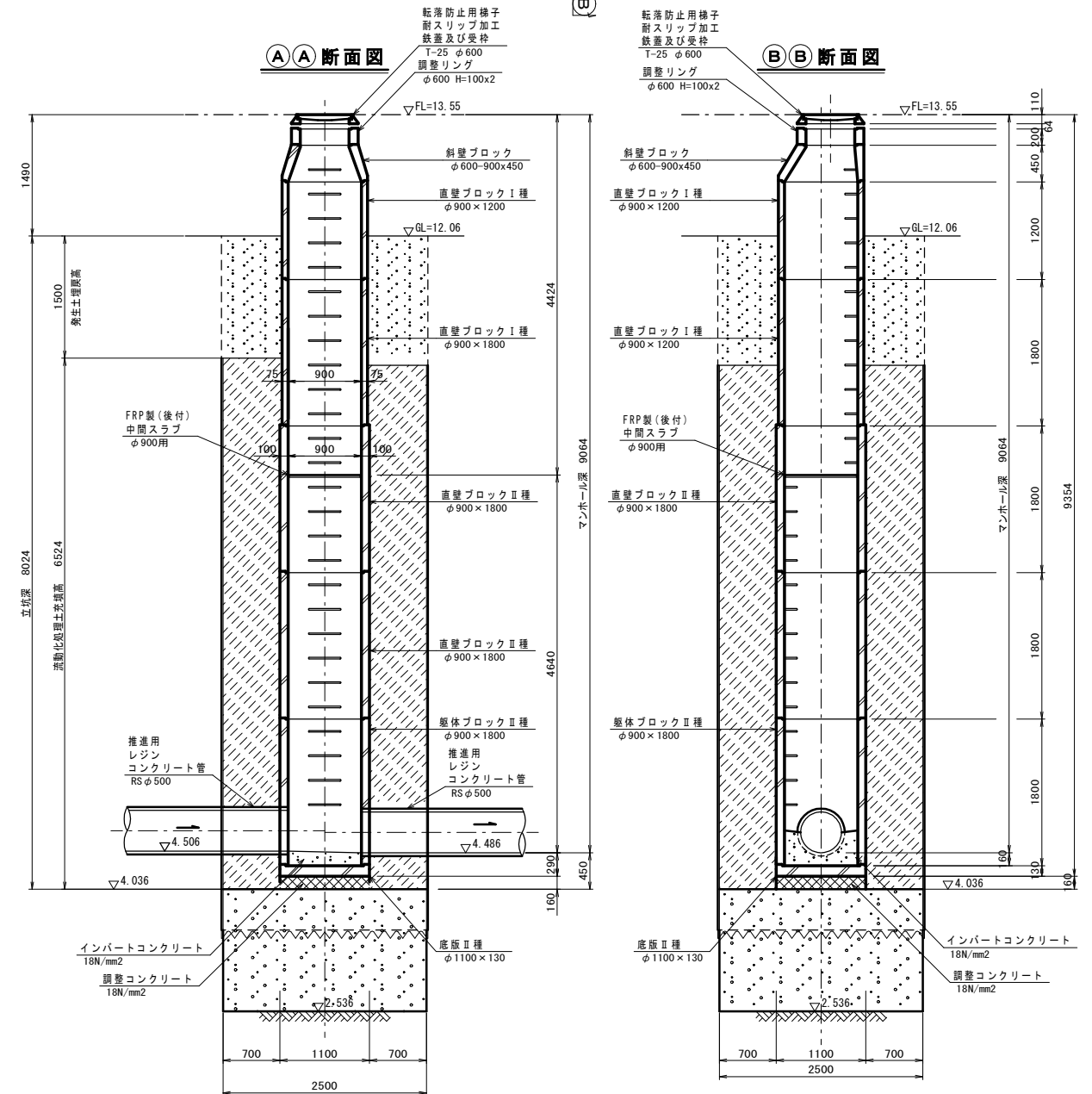
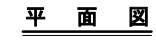
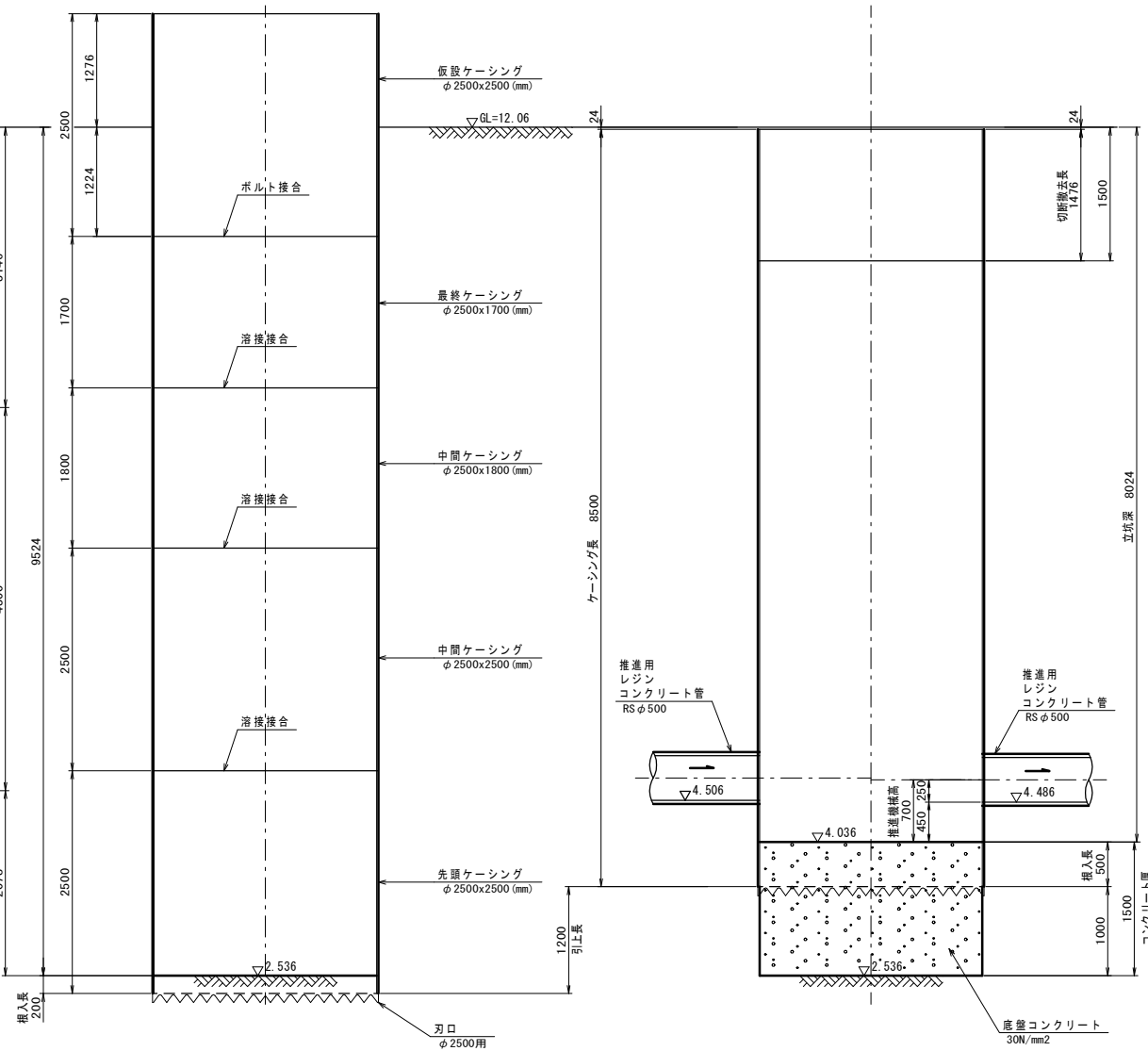
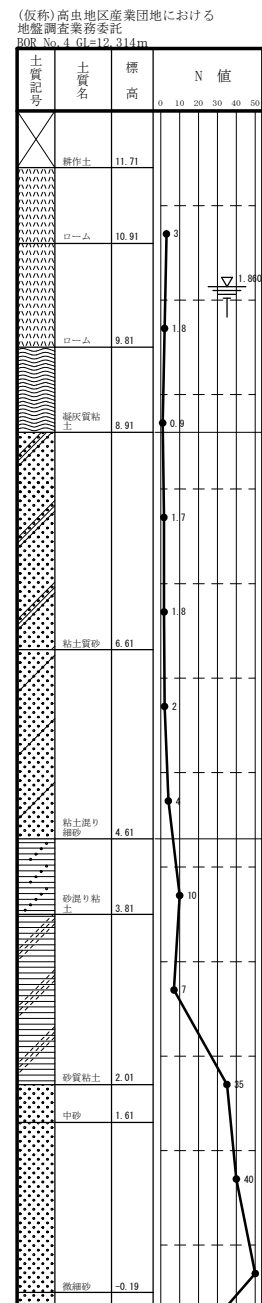
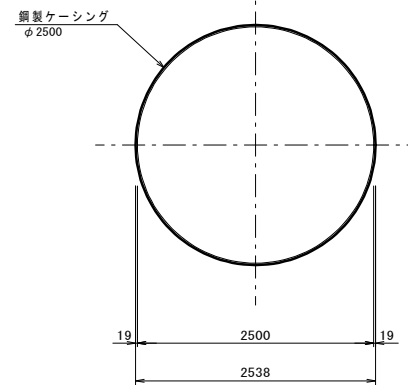
ケーシング圧入図



ケーシング引抜図

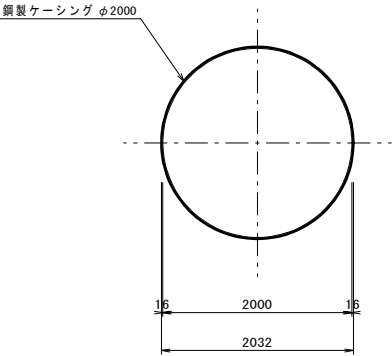


工事名	令和7年度 第六~K17号外污水管渠築造工事		
図面名	No.K17-2 構造図	縮尺	図示
図面番号	13/46	令和7年	月 日 作成
	部長	課長	副主幹
	中田	岡田	末廣
		設計	製図
		武	武
蓮田市上下水道部下水道課			

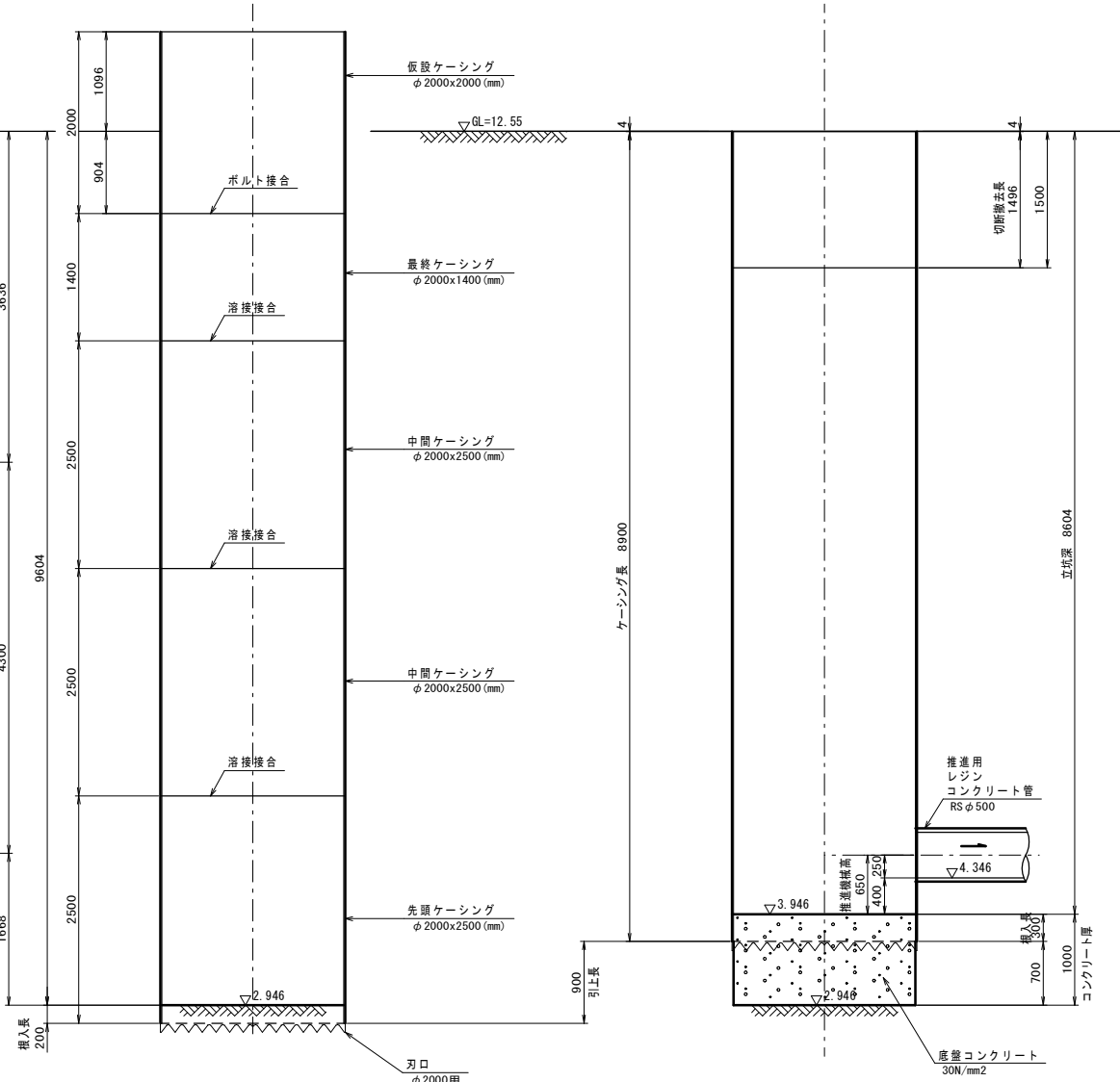
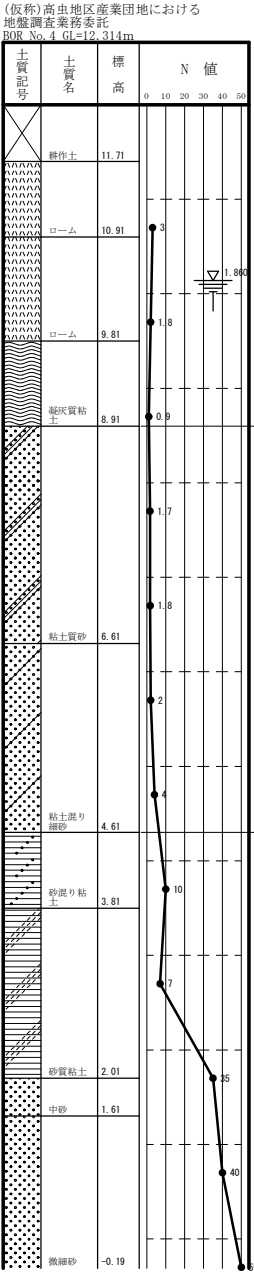


工 事 名	令和 7 年度 第六～K17号外汚水管理渠築造工事					
図 面 名	№K17-3 構造図		橋 尺	図 示		
図 面 番 号	14 / 46		令和 7 年 月 日作成			
	部 長	課 長	副 主 幹	設 計	製 図	
	中 田	岡 田	末 廣	武	武	
蓮田市上下水道部下水道課						

平面図

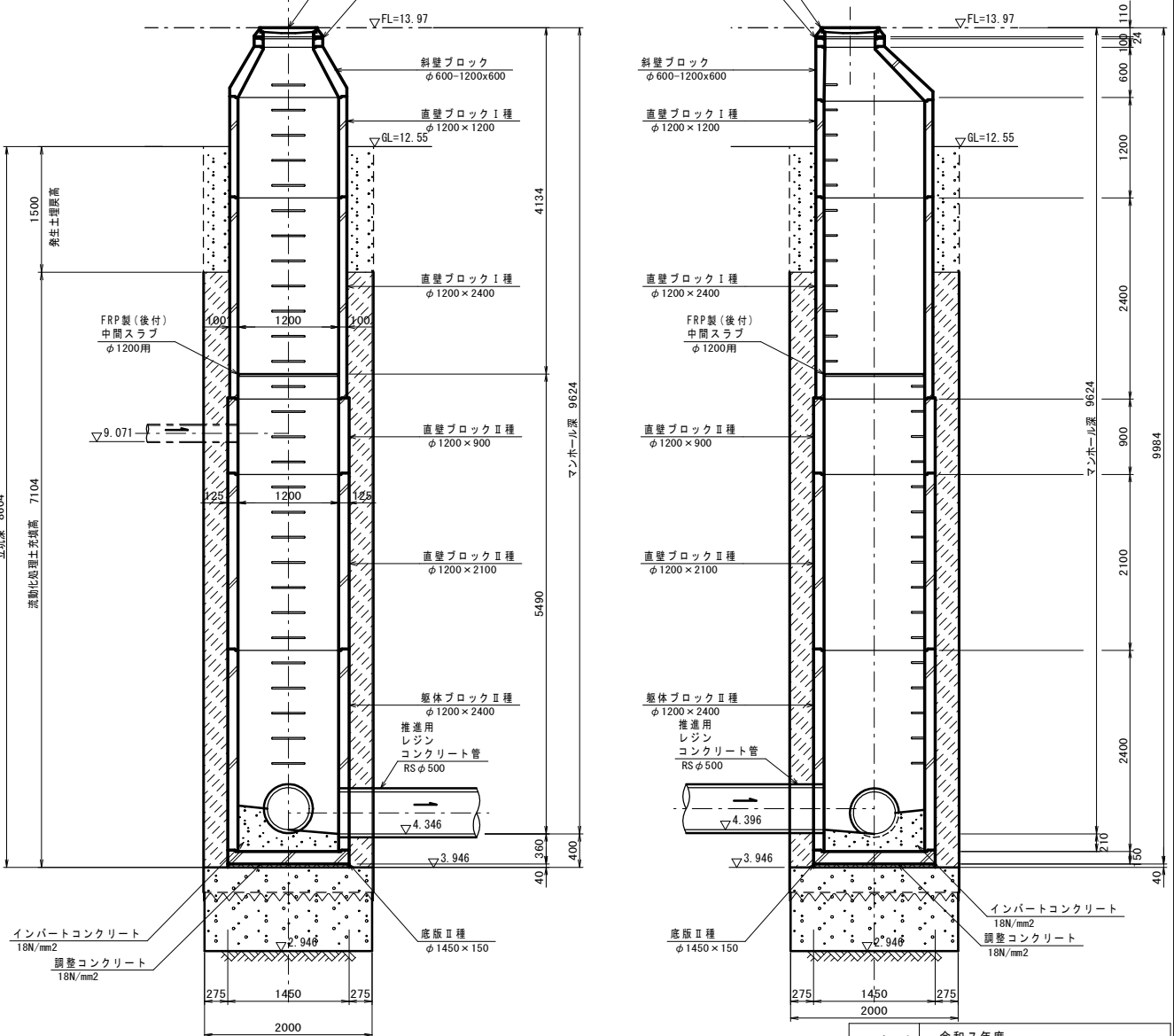
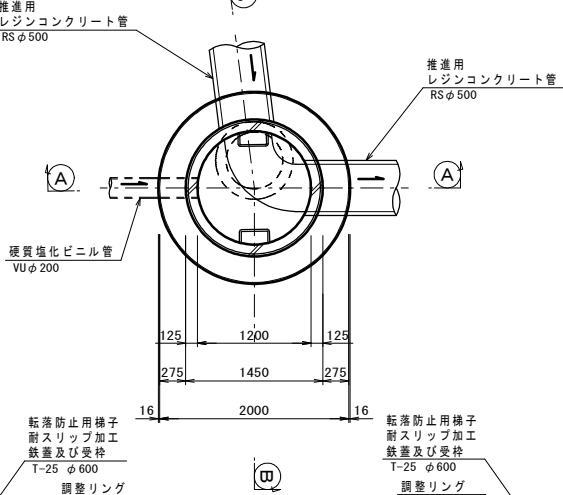


ケーシング圧入図



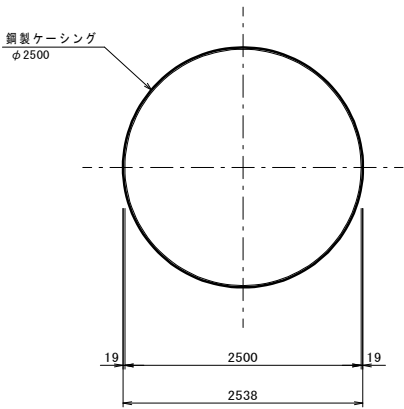
ケーシング引抜図

平面図

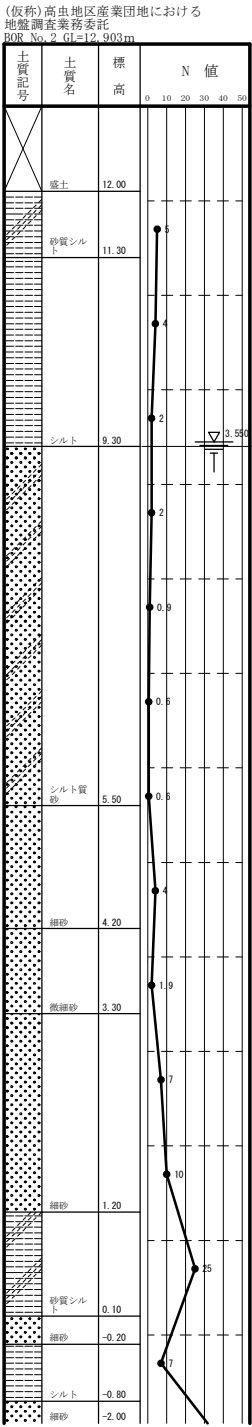
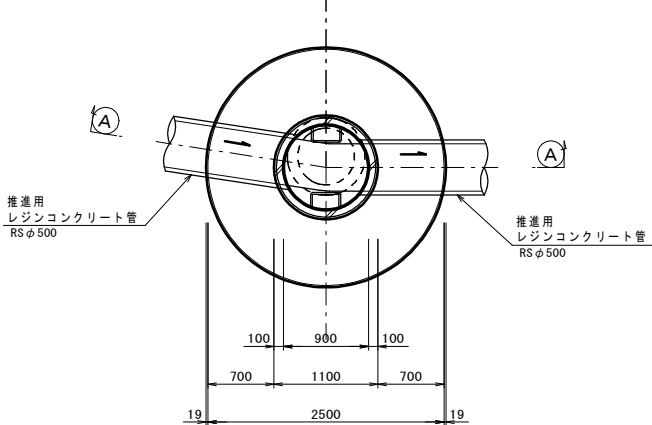


工事名	令和7年度 第六~K17号外污水管渠築造工事		
図面名	No.K18-1 構造図	縮尺	図示
図面番号	15/46	令和7年	月 日 作成
	部長	課長	副主幹
	田	田	廣
	中	末	武
	田	武	武
蓮田市上下水道部下水道課			

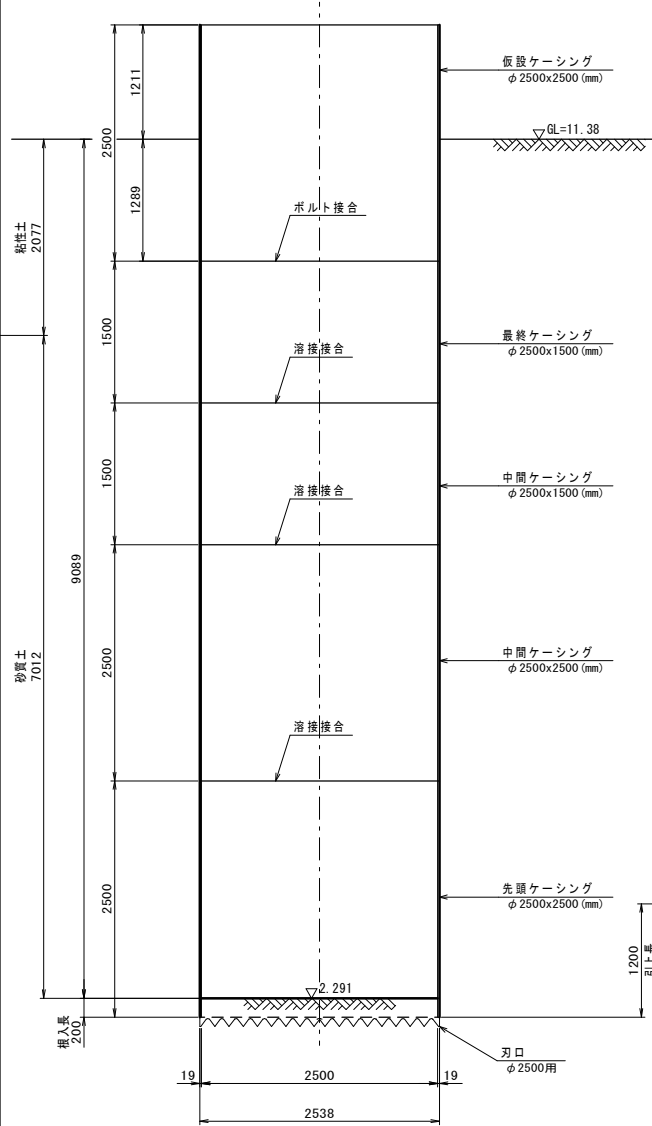
平面図



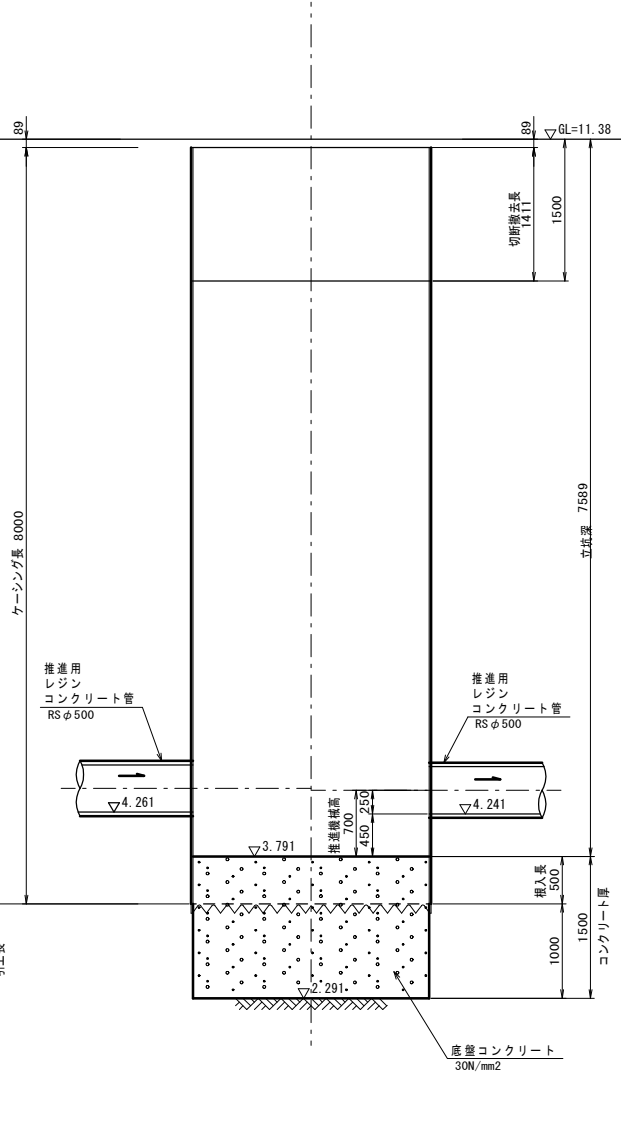
平面図



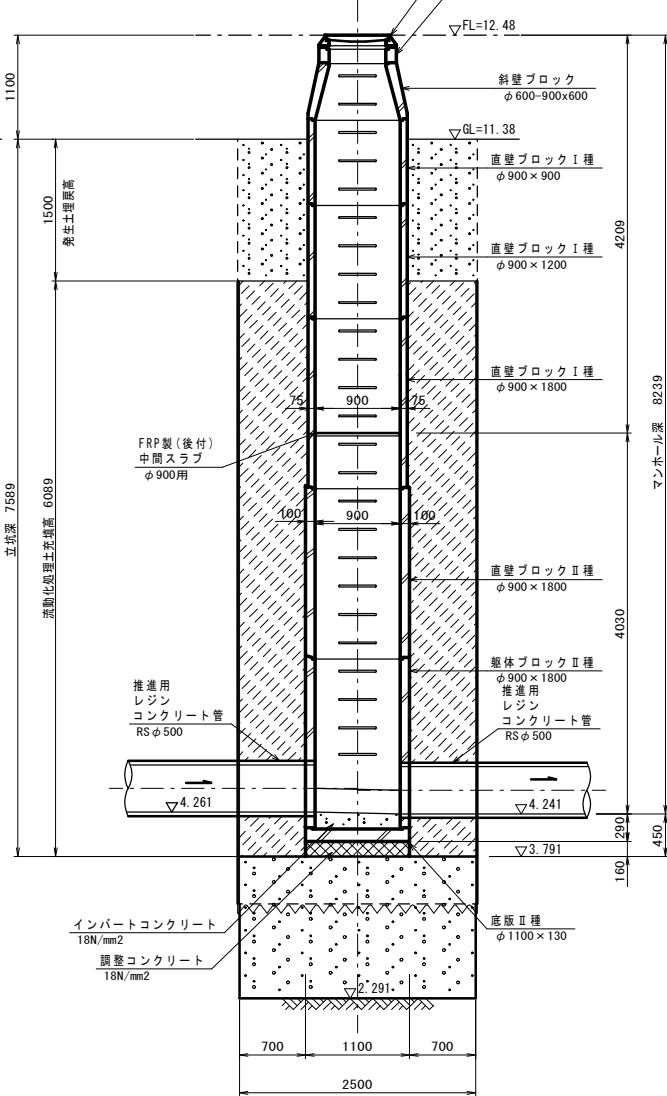
ケーシング圧入図



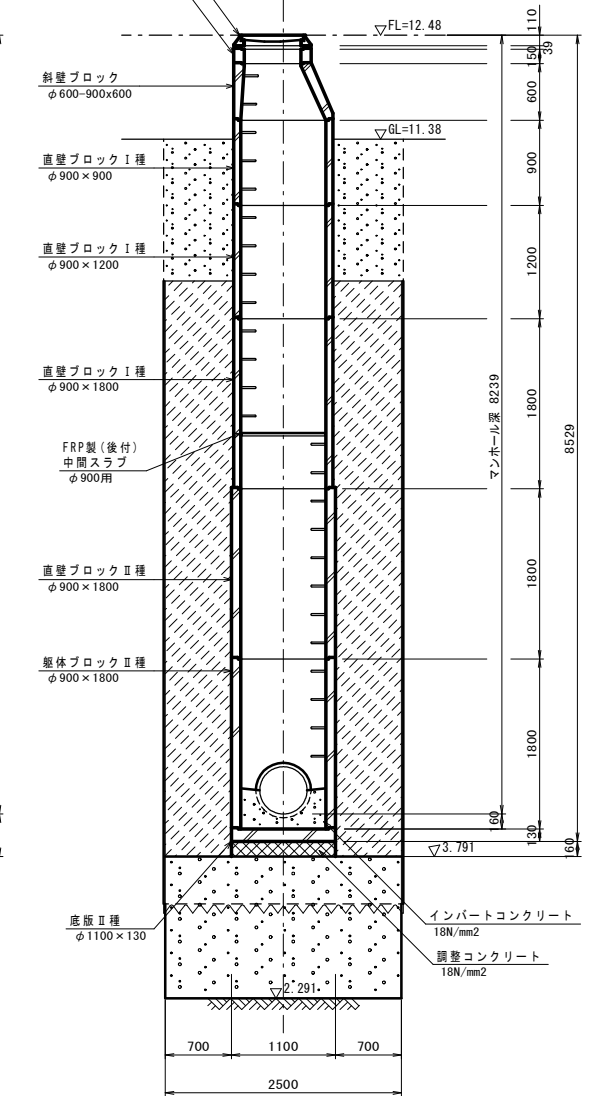
ケーシング引抜図



断面図

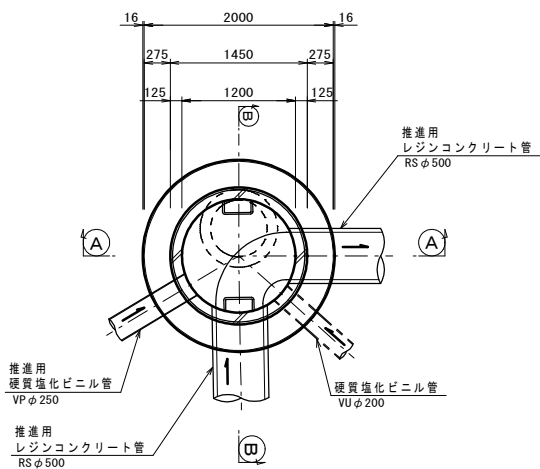
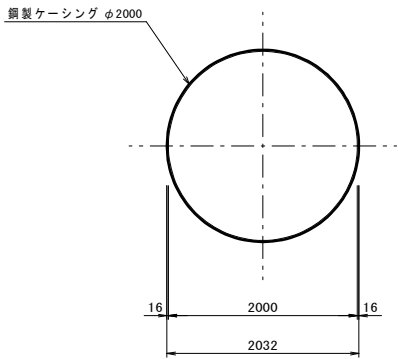


断面図

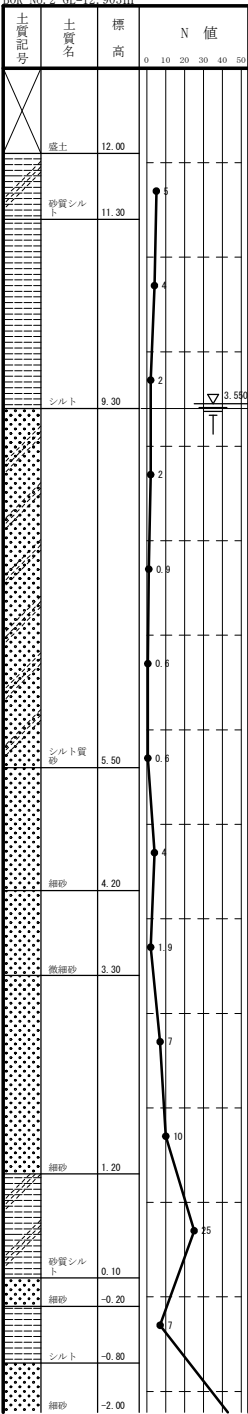


工事名	令和7年度 第六~K17号外污水管渠築造工事		
図面名	No.K18-2 構造図	編尺	図示
図面番号	16/46	令和7年	月 日 作成
	部長	課長	副主幹 設計 製図
	中田	岡田	末廣 武 武
蓮田市上下水道部下水道課			

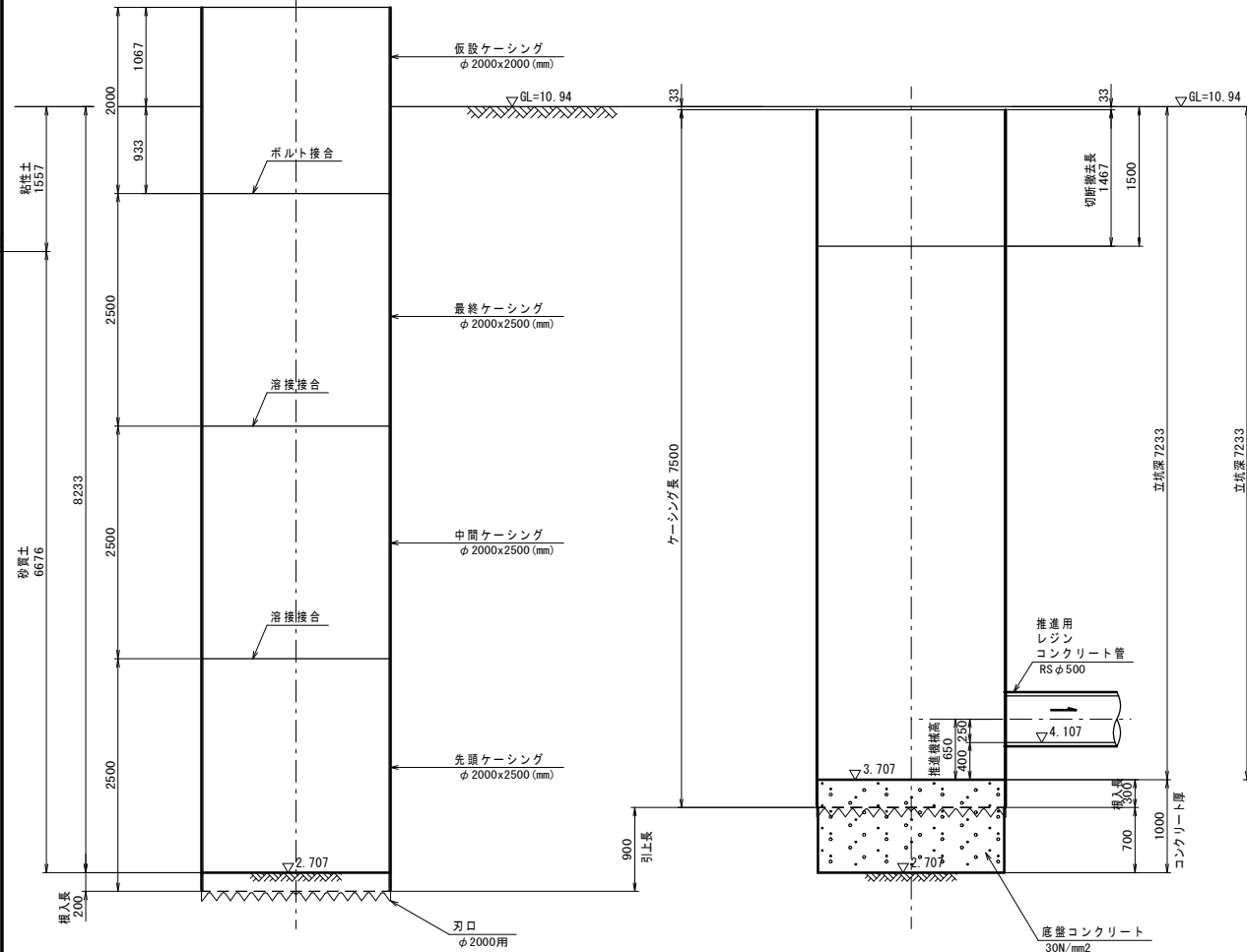
平面図



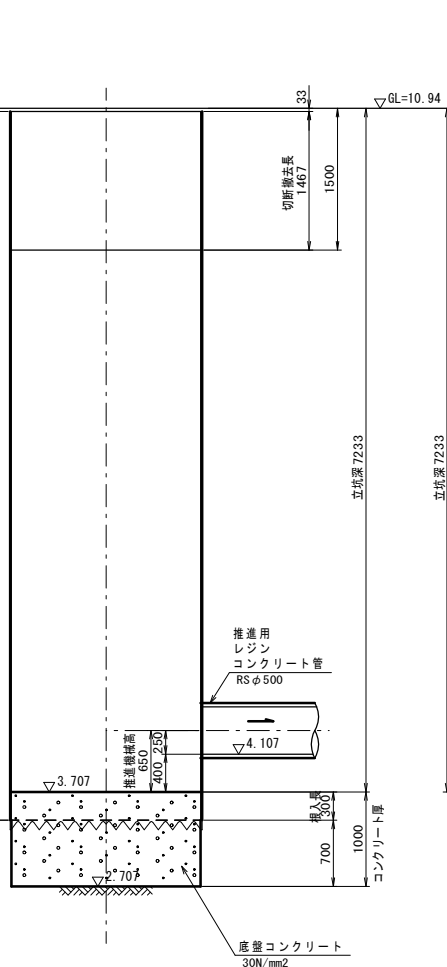
(仮称)高虫地区産業団地における
地盤調査業務委託
別図 No.2 G1=12.903m



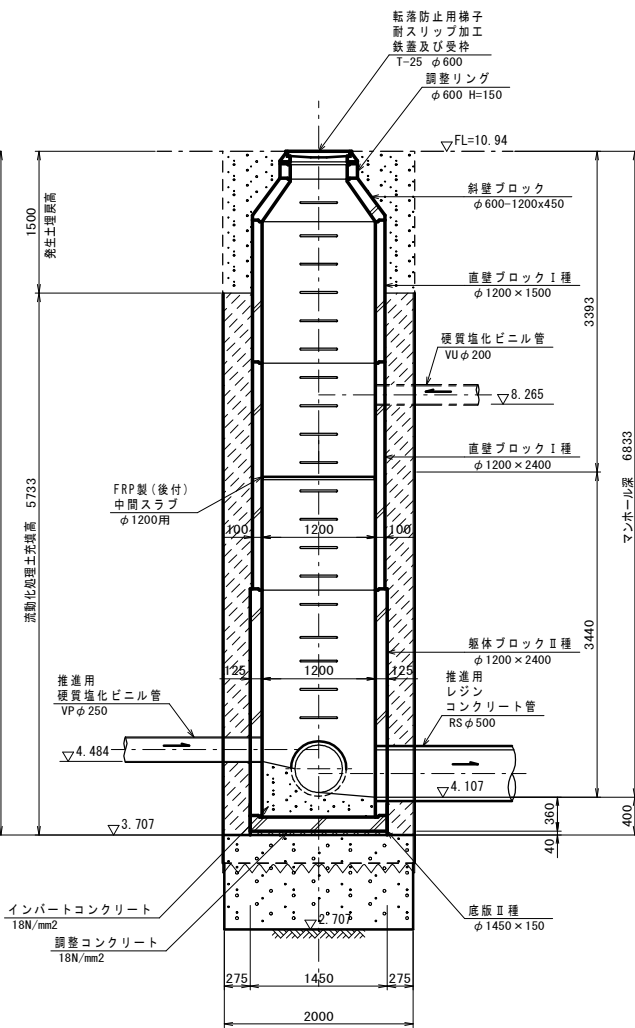
ケーシング圧入図



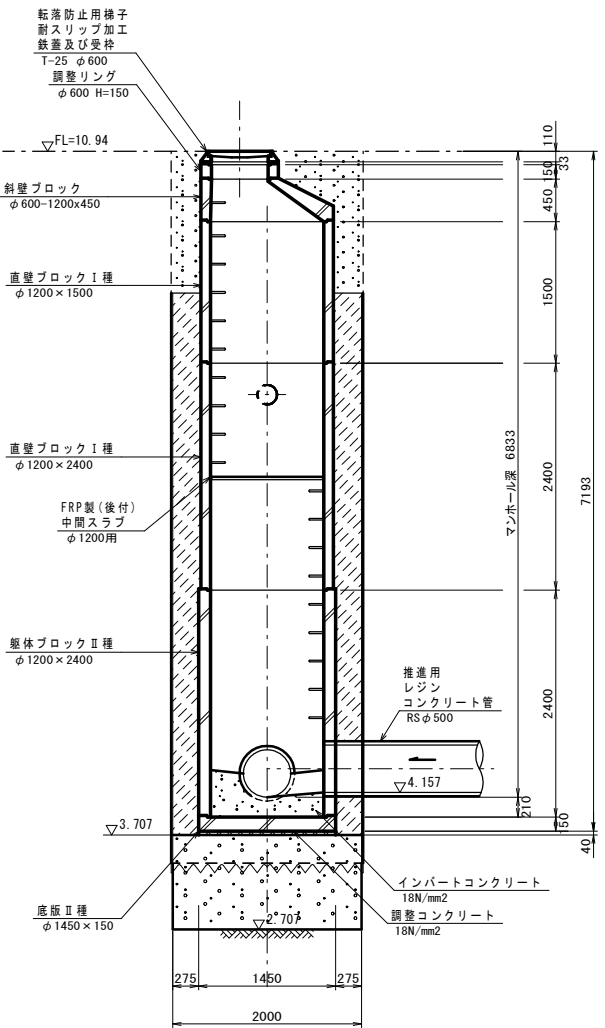
ケーシング引抜図



断面図

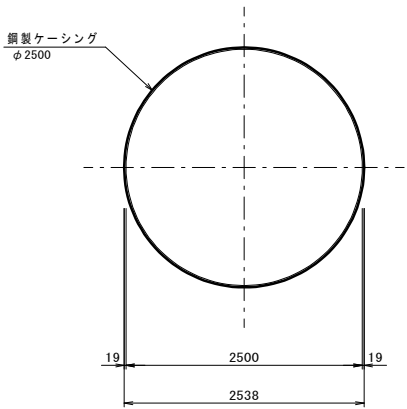


断面図

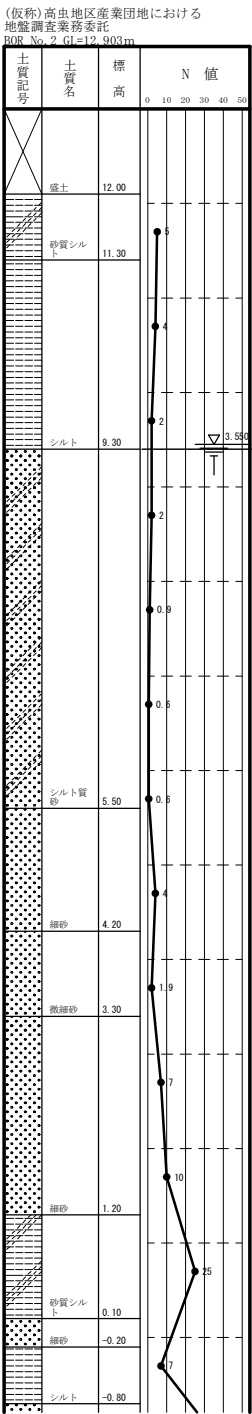
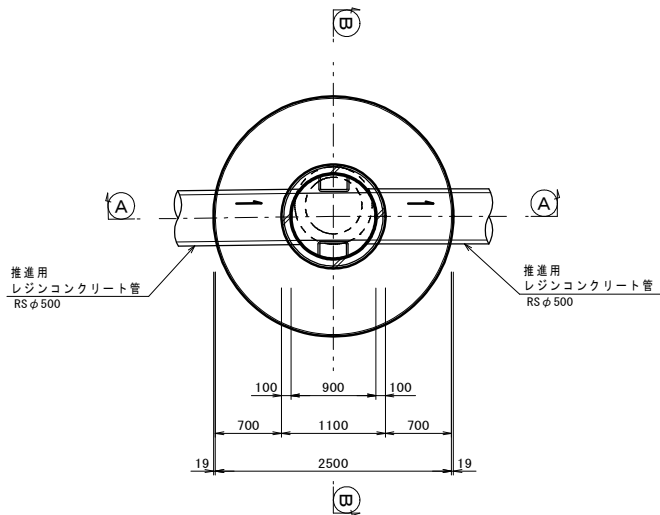


工 事 名	令和 7 年度 第六 ~ K17 号外污水管渠築造工事		
図 面 名	No.K19-1-1 構造図	編 尺	図 示
図 面 番 号	17 / 46	令 和 7 年 月 日	作 成
	部 長	課 長	副 主 幹
	中 田	岡 田	末 廣
		設 計	製 図
		武 武	武 武
蓮田市上下水道部下水道課			

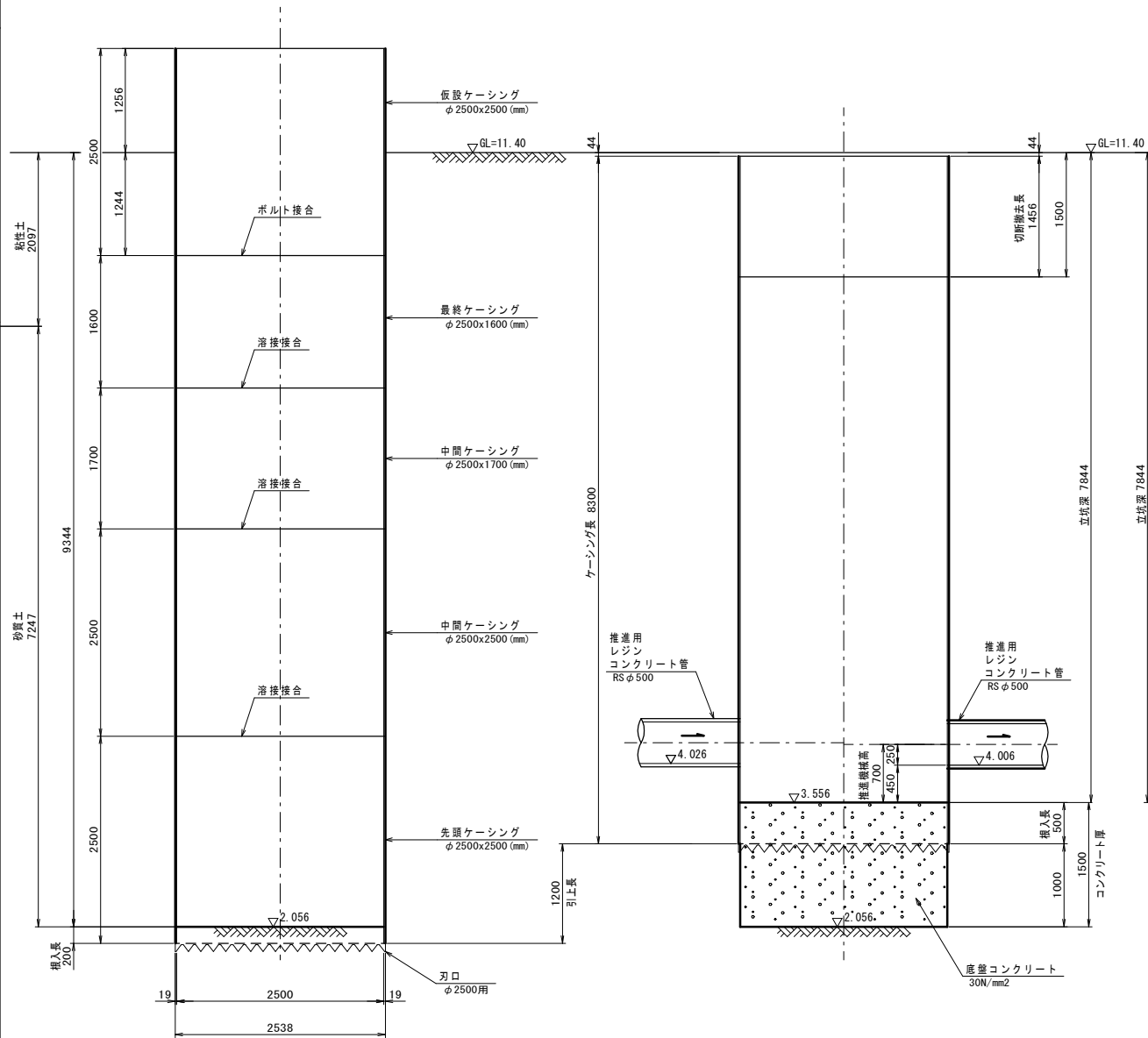
平面図



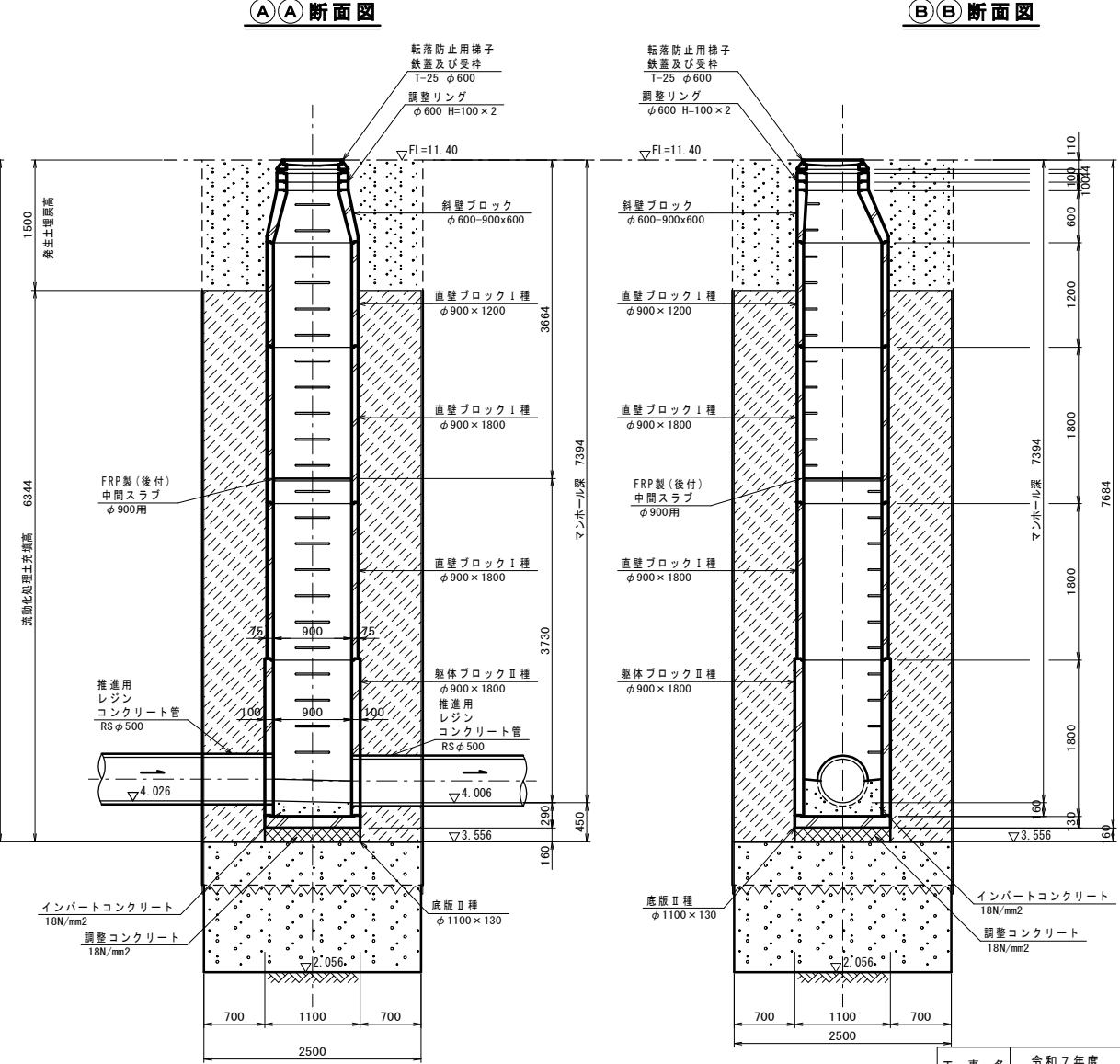
平面図



ケーシング圧入図



ケーシング引抜図

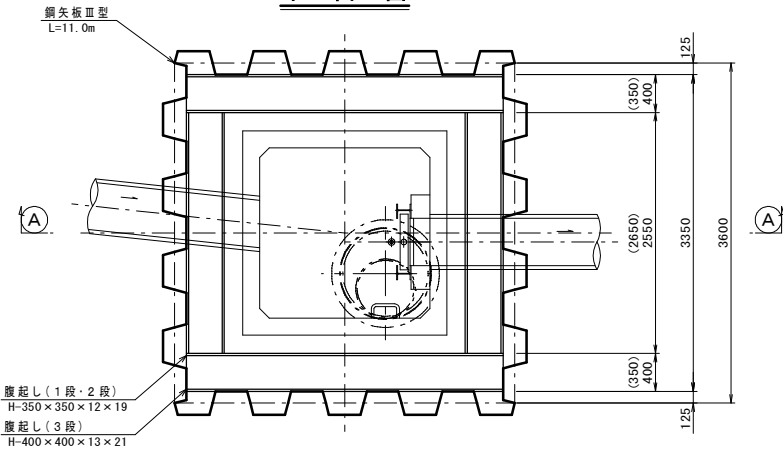


工事名	令和7年度 第六~K17号外污水管渠築造工事			
図面名	No.K19-1-2 構造図	編尺	図示	
図面番号	18/46	令和7年	月	日作成
	部長	課長	副主幹	設計 製図
	中田	岡田	末廣	武 武
蓮田市上下水道部下水道課				

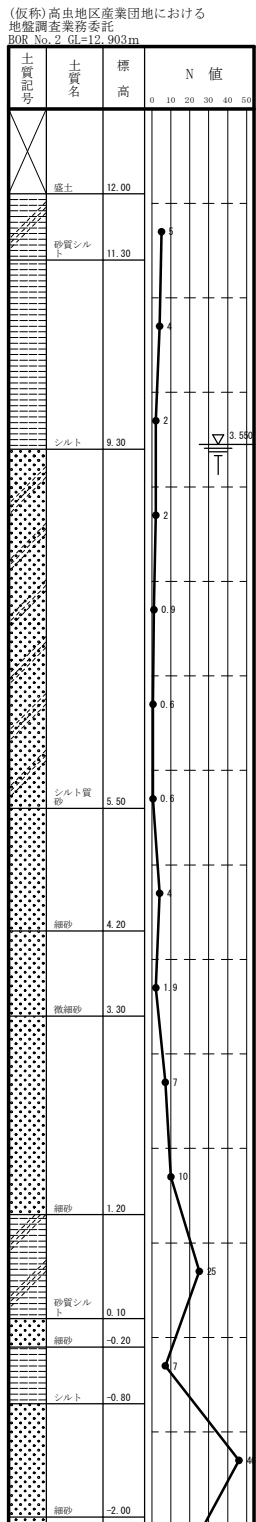
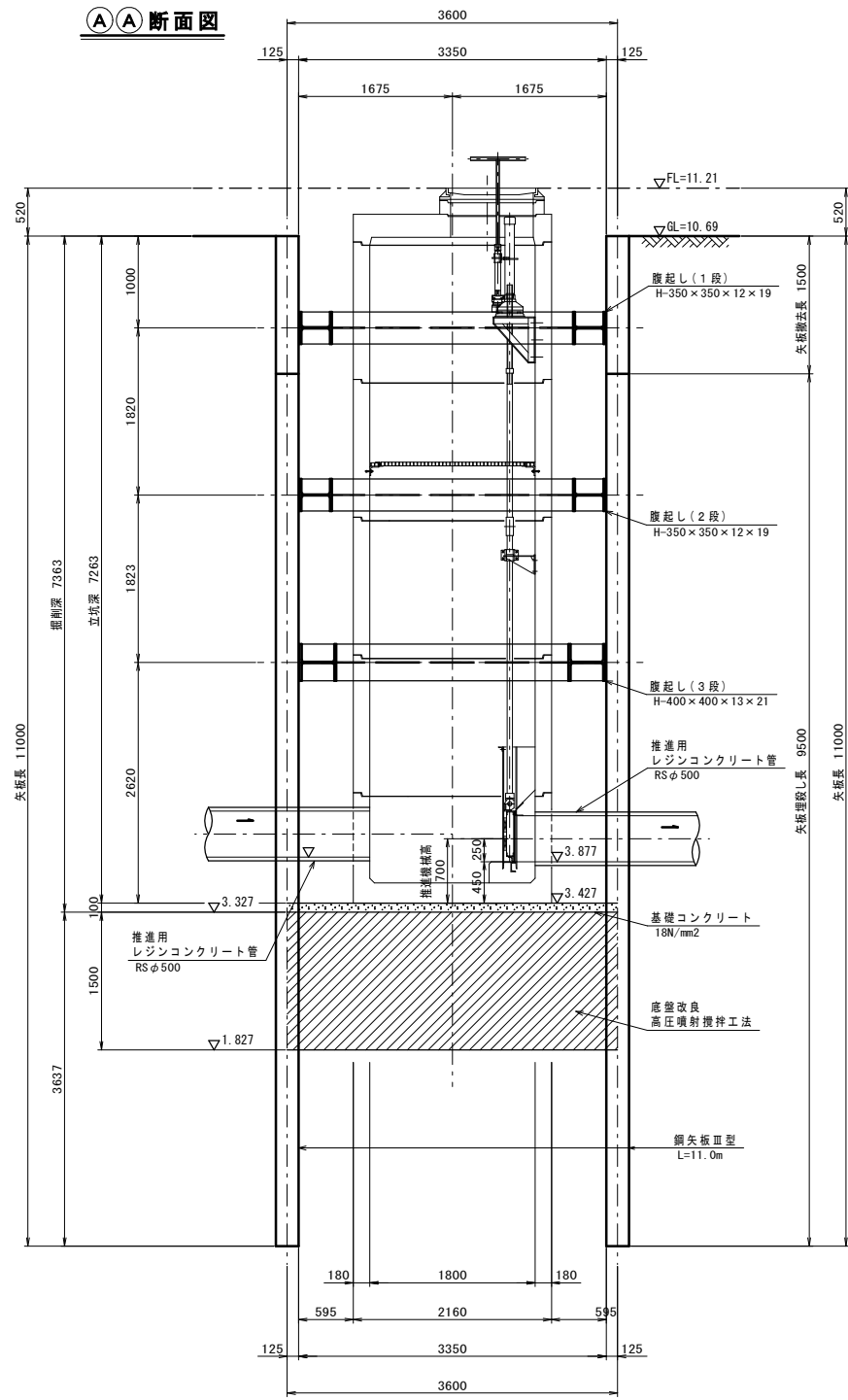
No. K19-2-1 発進到達立坑構造図 s = 1 / 4 0

鋼矢板立坑 口3600×3600

平面図



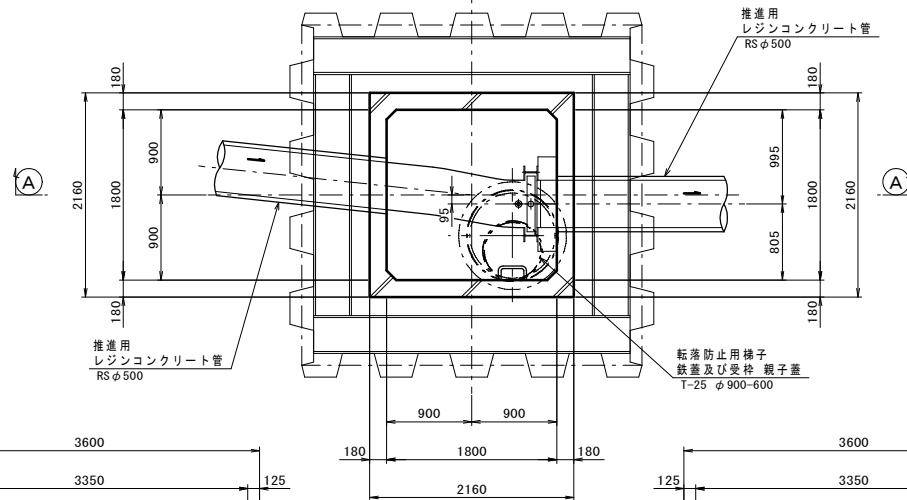
断面図



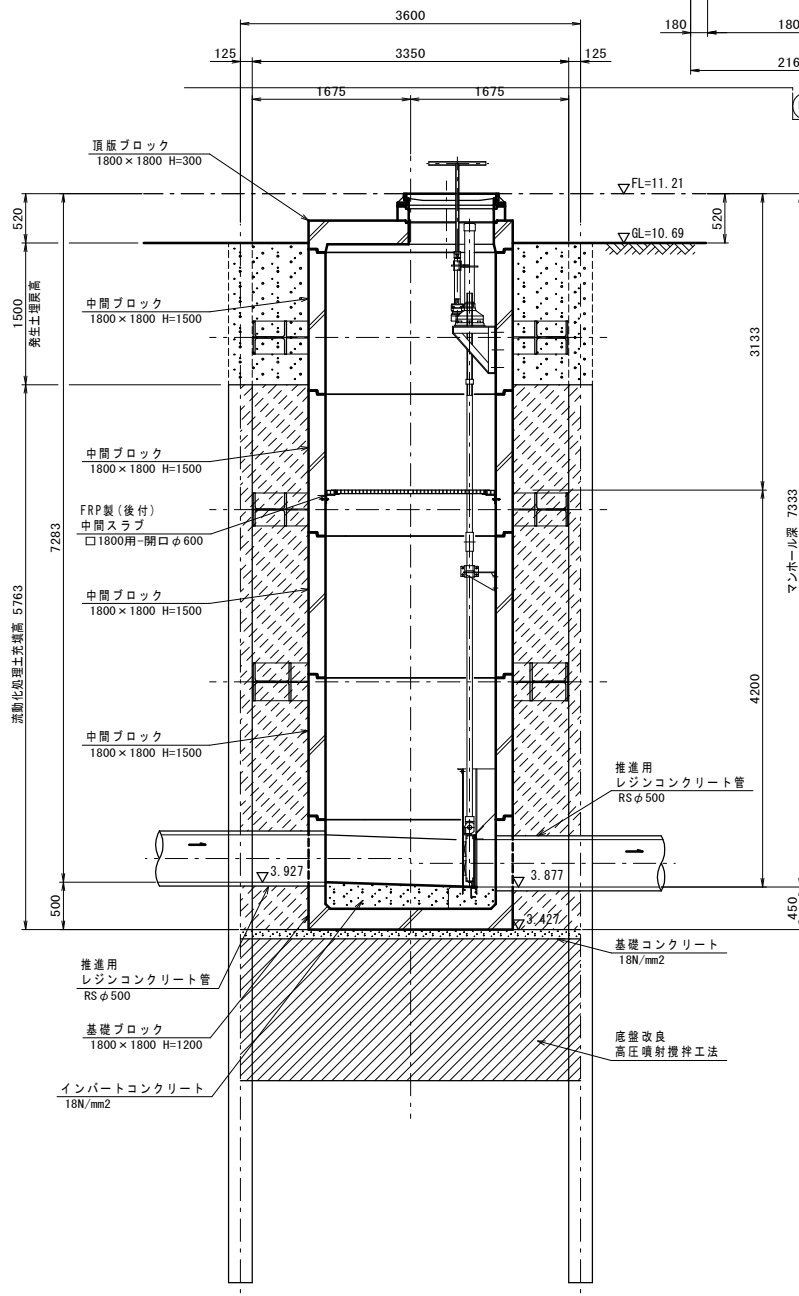
No. K19-2-1 矩形組立マンホール構造図 s = 1 / 4 0

矩形組立マンホール 口1800×1800
最終端マンホール(ゲート設置)

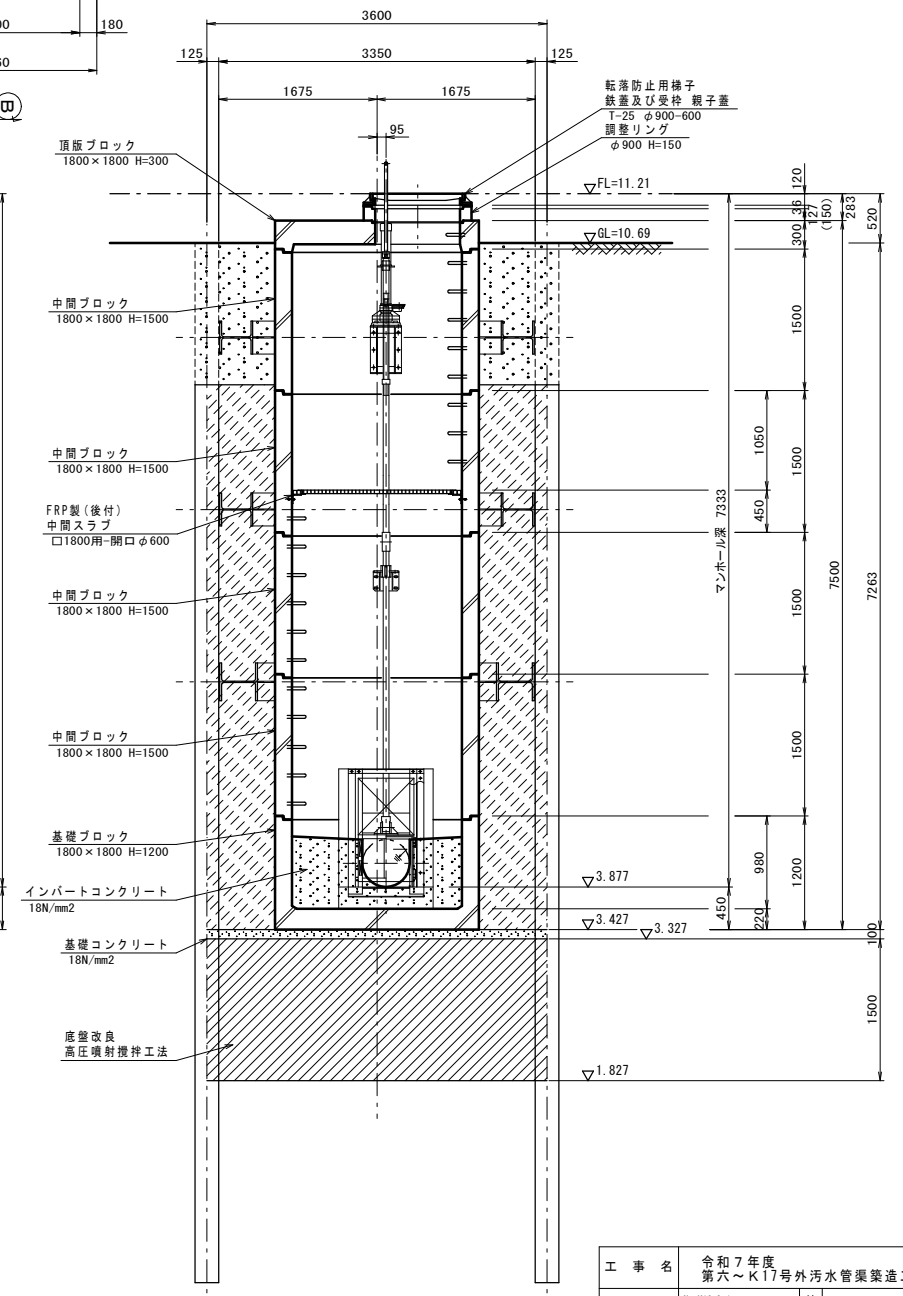
平面図



断面図



断面図



工 事 名		令和7年度 第六～K17号外汚水管渠築造工事			
図 面 名	No. K19-2-1 発進到達立坑及び 矩形組立マンホール構造図	縮 尺	図 示		
図 面 番 号		19/46	令和7年 月 日作成		
	部 長	課 長	副 主 幹	設 計	製 図
	中 田	岡 田	末 廣	武	武
蓮田市上下水道部下水道課					

鋼製ケーシング φ2500

平面图

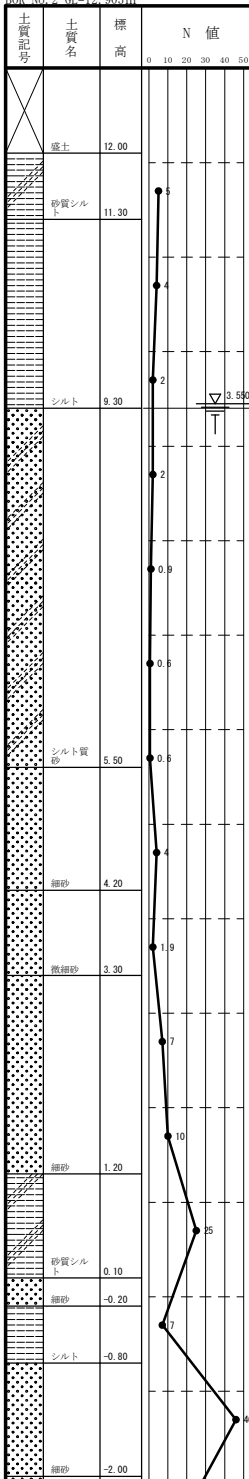


流入マンホール(屈曲点)

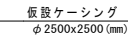
平面图



推進用
レジンコンクリート管
D30×500



ケーシング引抜図



最終ケーシング
φ 2500x1400 (mm)

中間ケーシング
φ 2500x1500 (mm)

φ 2500x2500 (mm)

先頭ケーシング
φ 2500x2500 (mm)

ケーシング長 7900

鋼管
φ 800

00

推進用
レジン

RS ϕ 500

底盤コンクリー
30N/mm²

②② 断面图



$\phi 600 \ H=150$

直壁ブロック
φ1200×180

直壁ブロック
φ1200×24

躯体ブロック
φ1200×18

推進用

底版Ⅱ種
φ1450×15


$$\phi 600 \text{ H}=15$$

壁ブロックⅠ種
1200×1800

壁ブロックⅠ種
1200×2400

体ブロックⅡ種
1200×1800

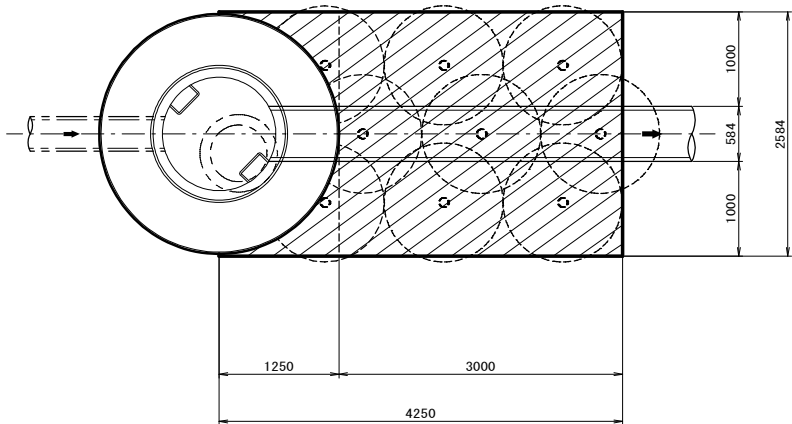
鋼管 鋼管
φ 800

底版 II 種
φ 1450 × 150

工 事 名	令和7年度 第六～K17号外汚水管渠築造工事				
図 面 名	No. K20-1 開通点及び 2号箱型マンホール構造図	縮 尺	図 示		
図 面 番 号	21 / 46	令和7年 月 日作成			
部 長		課 長	副 主 幹	設 計	製 図
中 田		岡 田	中 廣	武	武
蓮田市上下水道部下水道課					

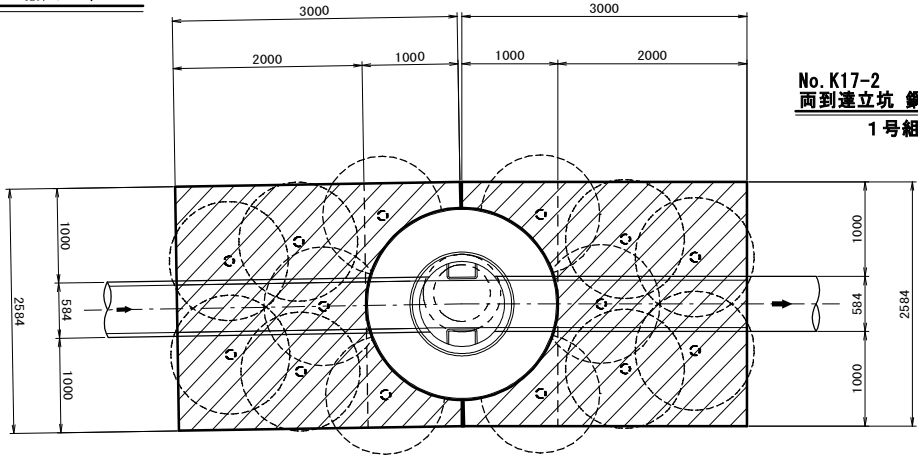
薬液注入工図 1/6 縮尺 1/40

No. K17-1
発達立坑 鋼製ケーシングφ2500
2号組立マンホール

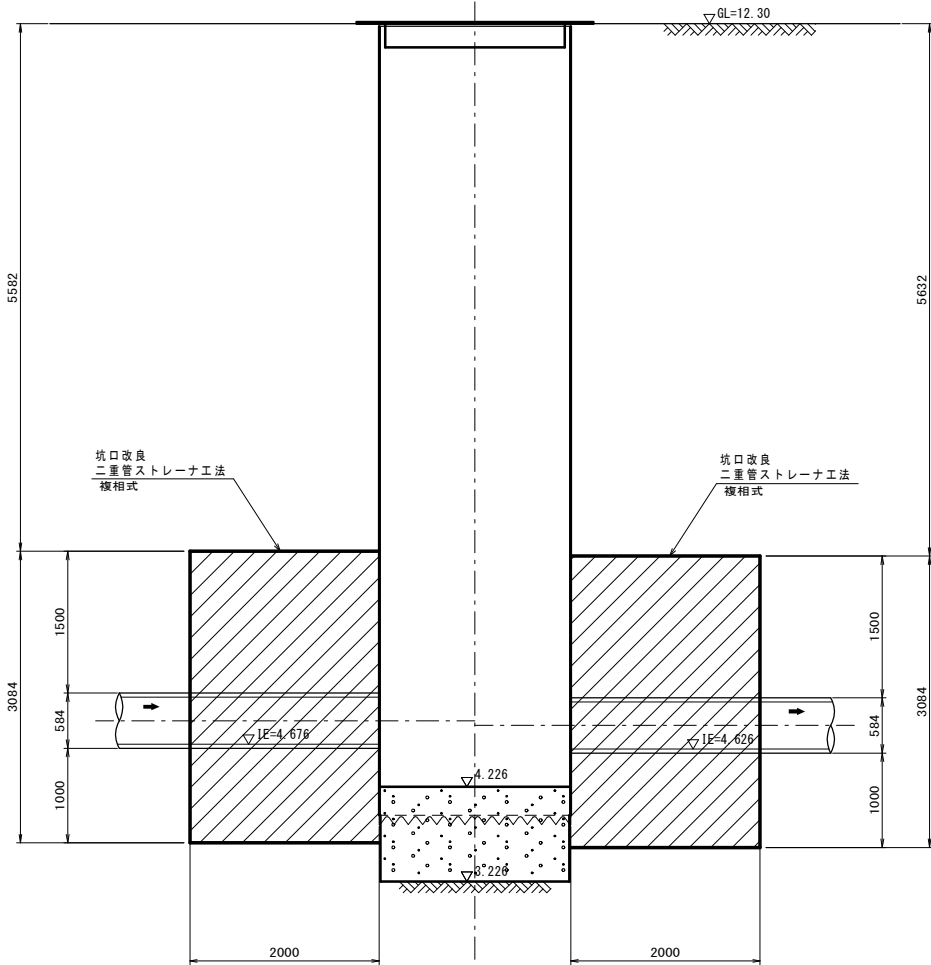
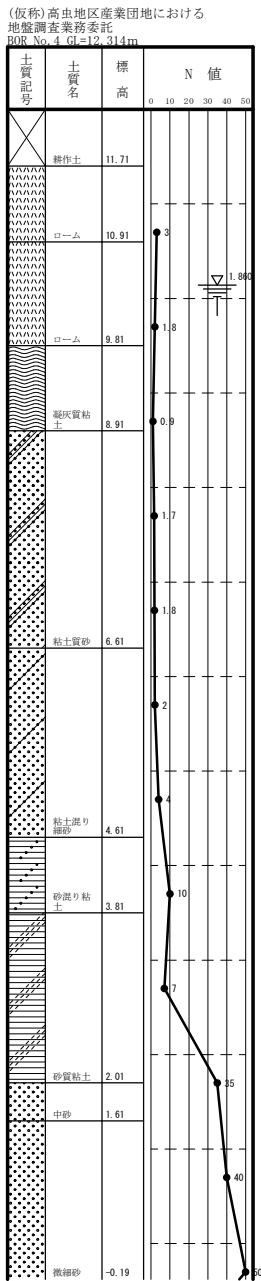
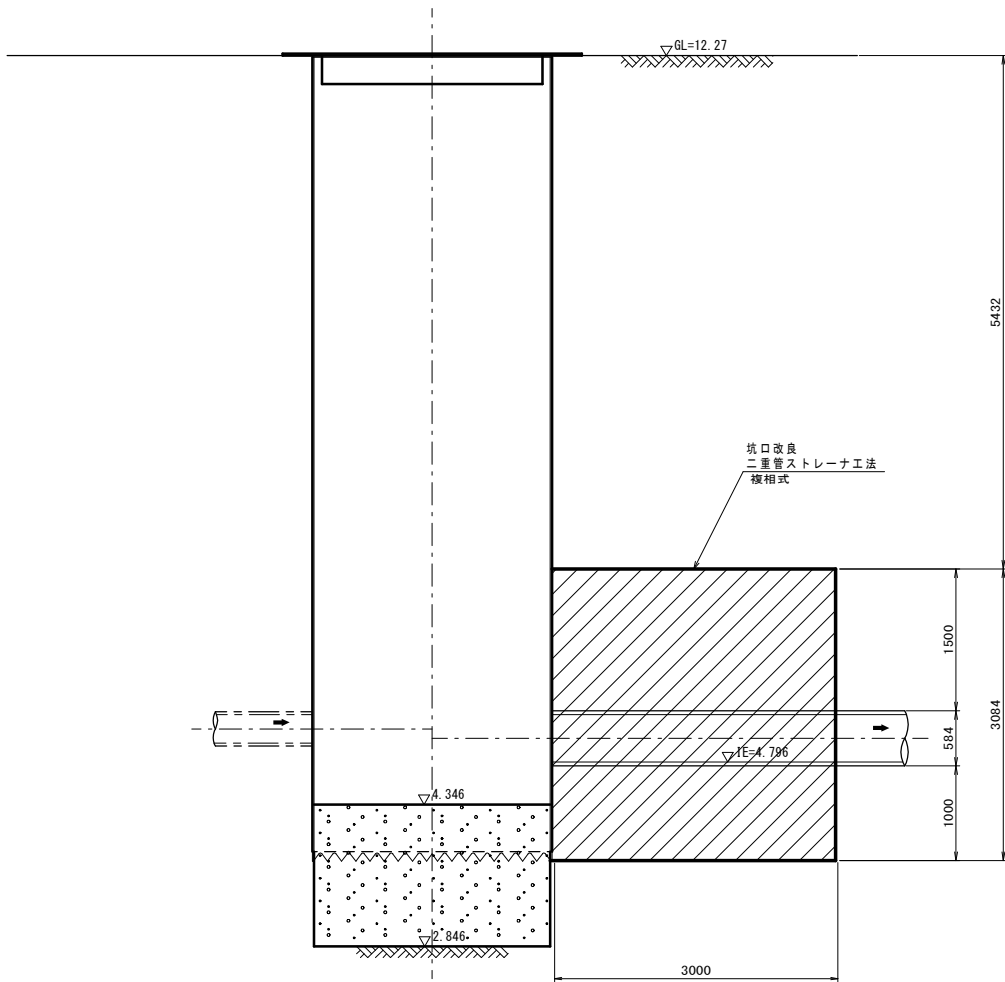


平面図

No. K17-2
両到達立坑 鋼製ケーシングφ2000
1号組立マンホール



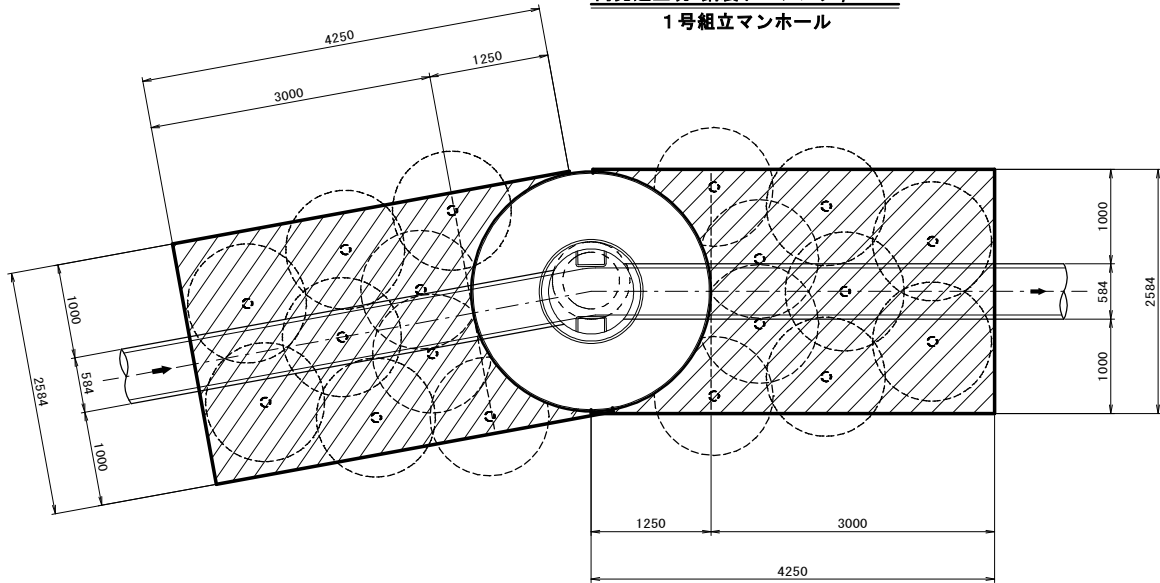
断面図



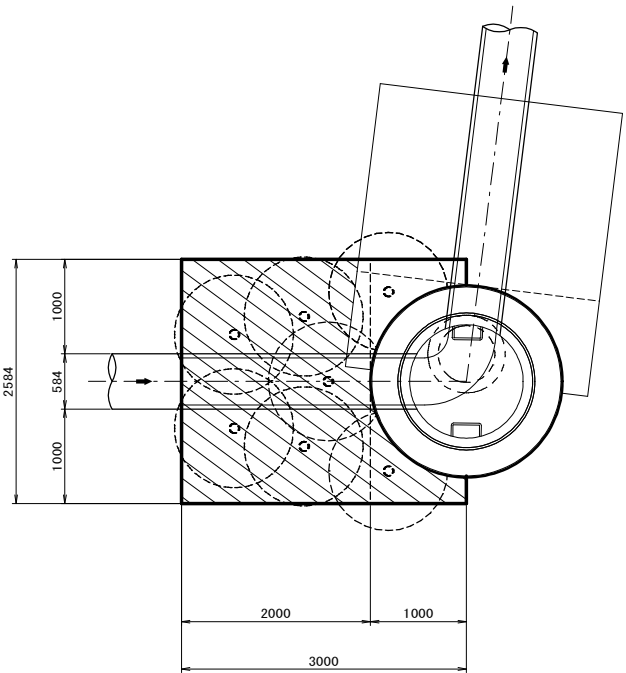
工 事 名	令和7年度 第六～K17号外污水管渠築造工事				
図 面 名	薬液注入工図(1)	縮 尺	図 示		
図 面 番 号	22/46	令和7年 月 日作成			
	部 長	課 長	副主幹	設 計	製 図
	中 田	岡 田	末 廣	武	武
蓮田市上下水道部下水道課					

No. K17-3
両発進立坑 鋼製ケーシングφ2500
1号組立マンホール

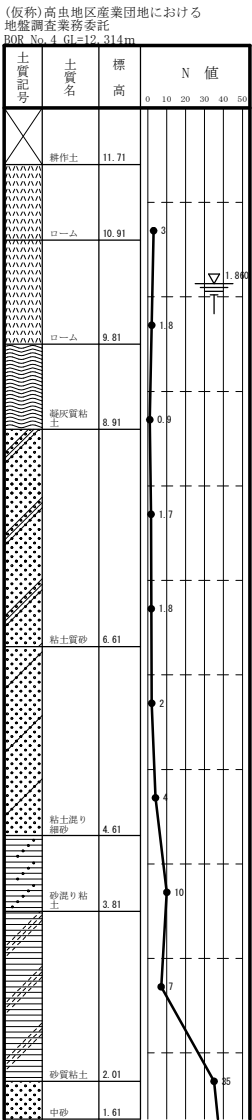
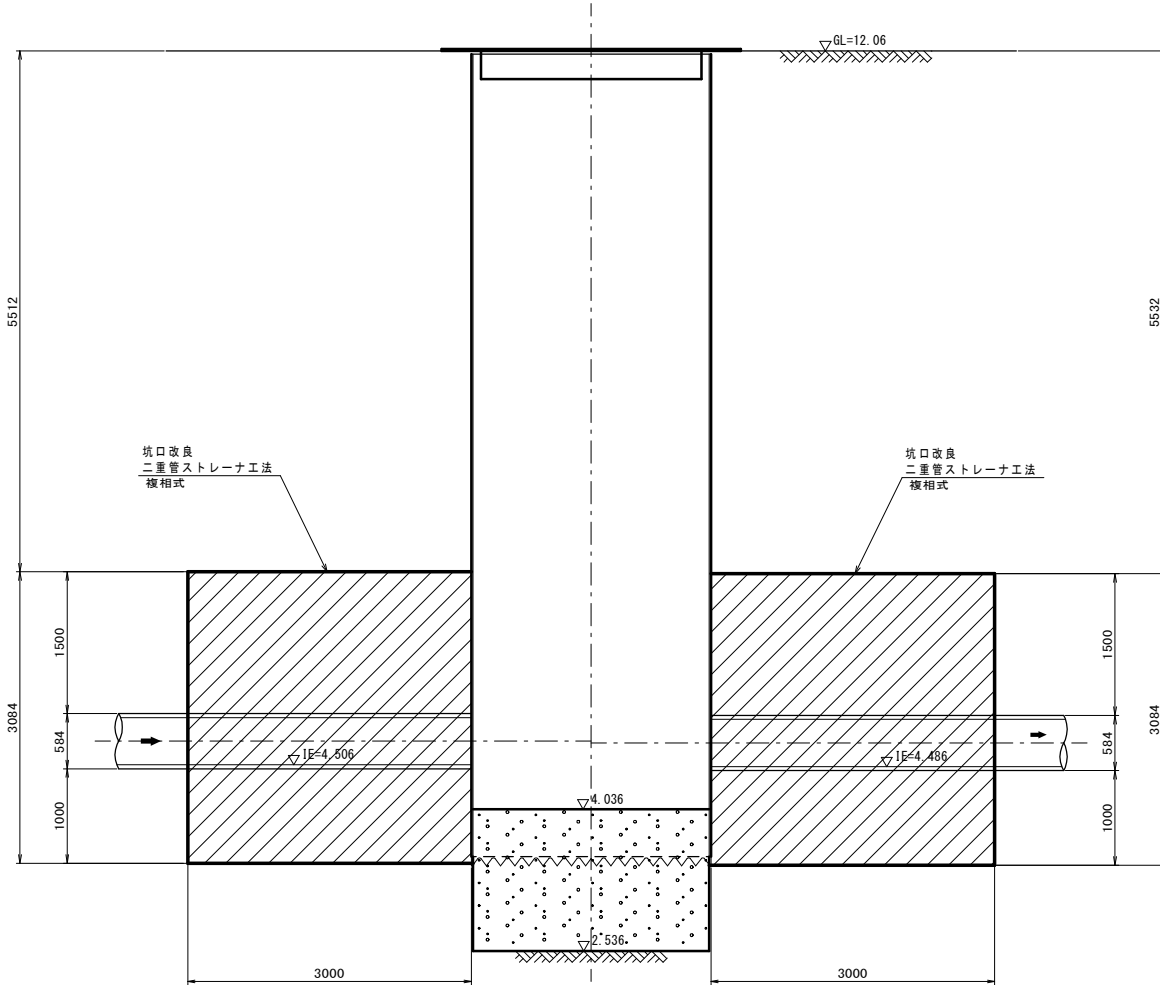
平面図



No. K18-1
両到達立坑 鋼製ケーシングφ2000
2号組立マンホール



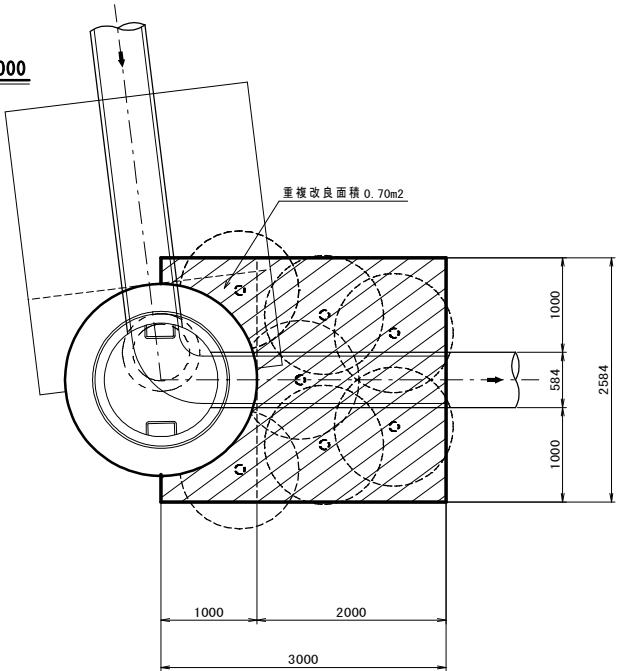
断面図



工 事 名	令和7年度 第六～K17号外污水管渠築造工事				
図 面 名	薬液注入工図(2)		縮 尺	図 示	
図 面 番 号	23/46		令和7年 月 日作成		
	部 長	課 長	副主幹	設 計	製 図
	中 田	岡 田	末 廣	武	武
蓮田市上下水道部下水道課					

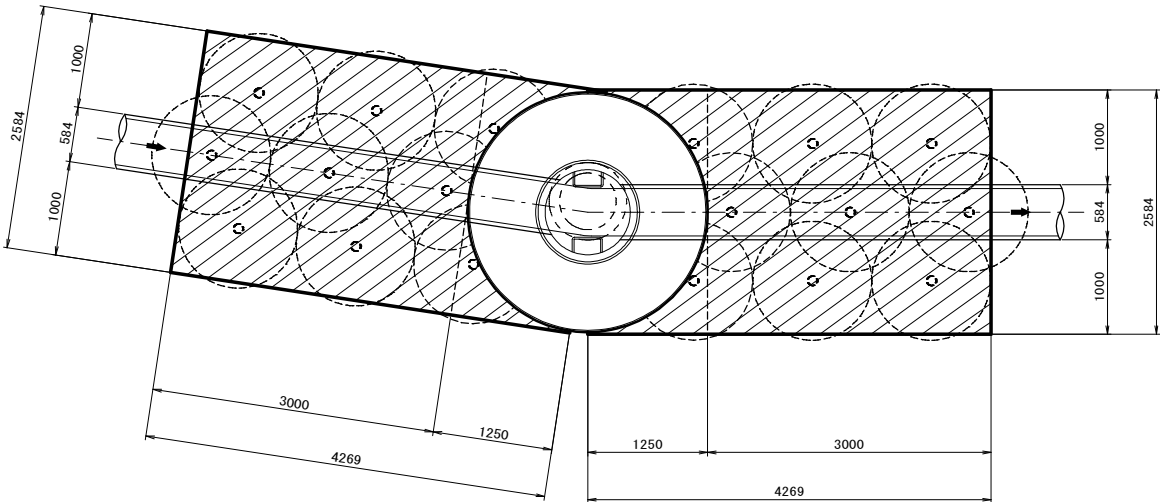
薬液注入工図 3/6 縮尺 1/40

No. K18-1
両到達立坑 鋼製ケーシングφ2000
2号組立マンホール

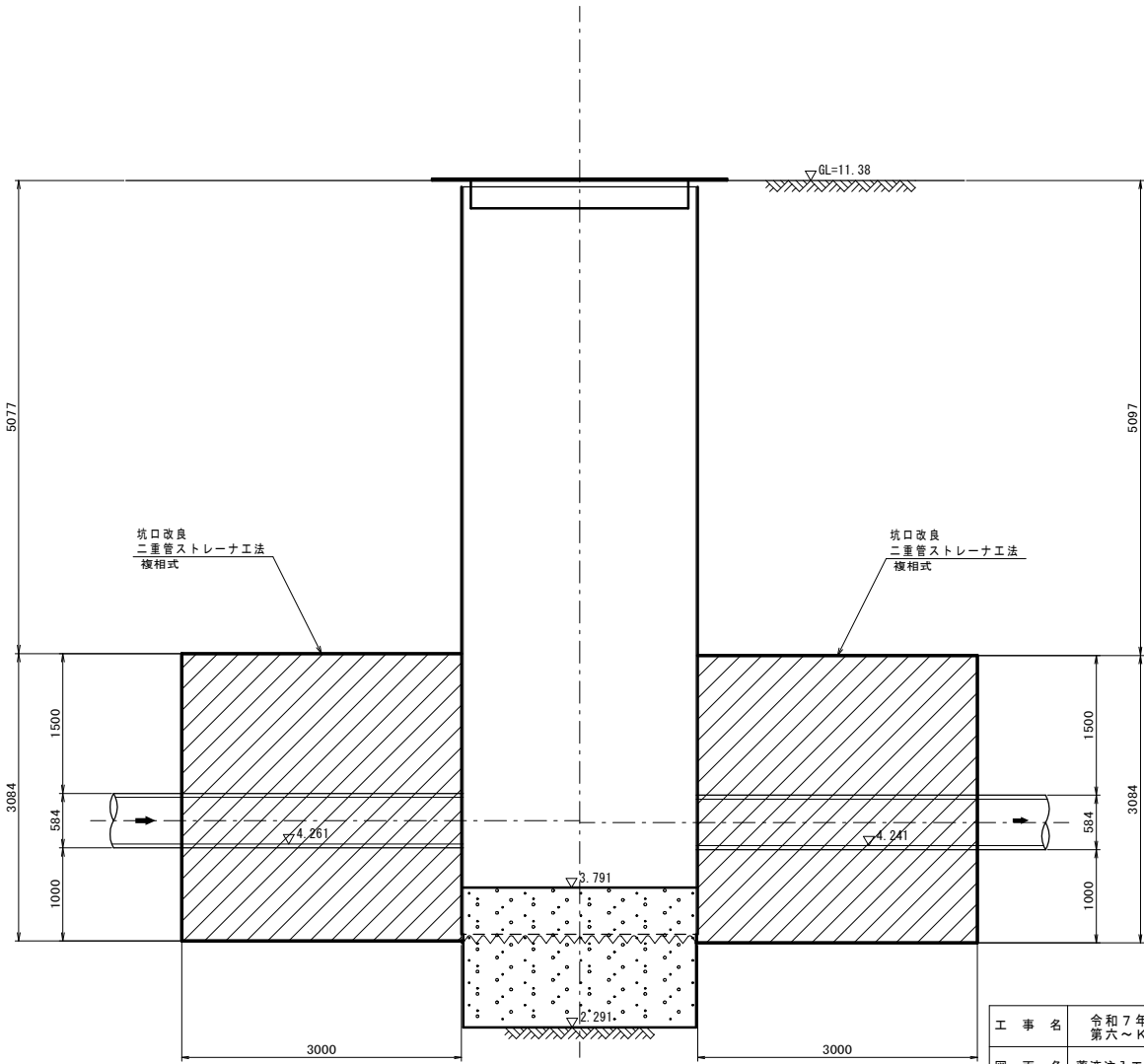
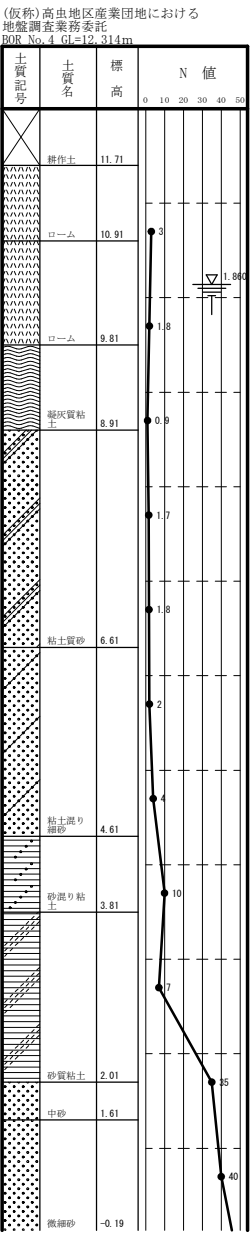
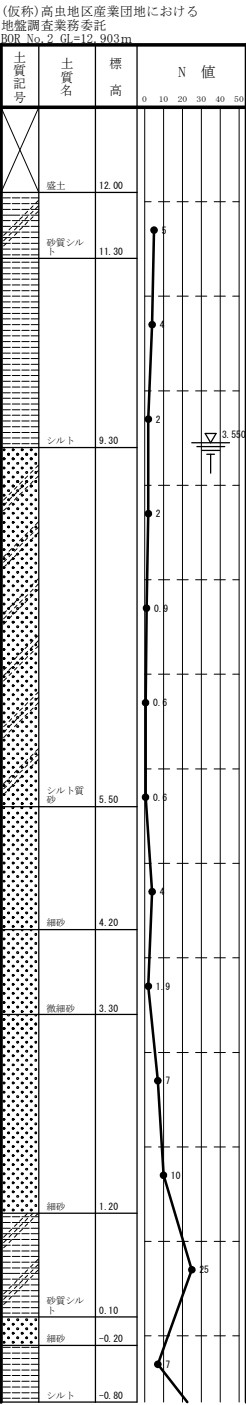


平面図

No. K18-2
両到達立坑 鋼製ケーシングφ2500
1号組立マンホール



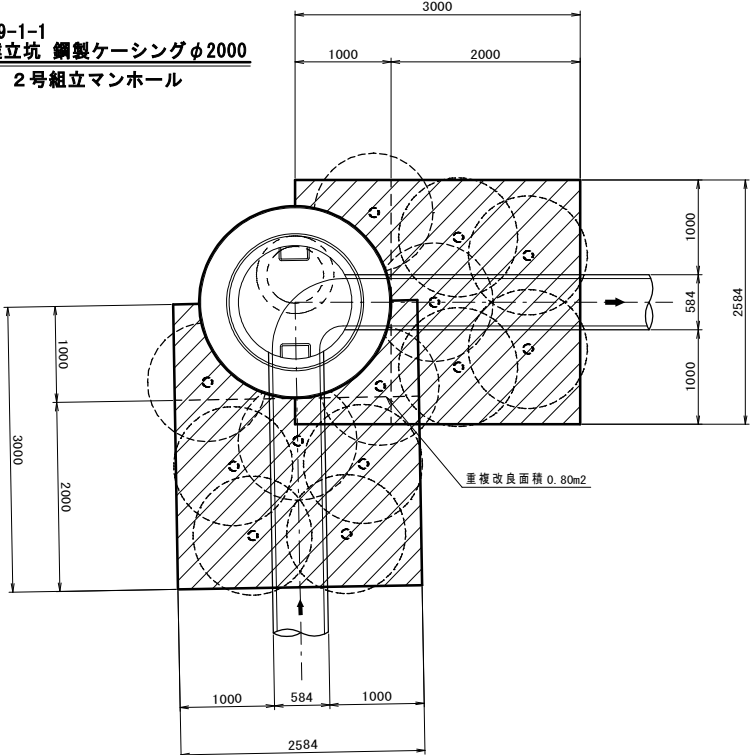
断面図



工 事 名	令和7年度 第六~K17号外污水管渠築造工事				
図 面 名	薬液注入工図(3)		縮 尺	図 示	
図 面 番 号	24/46		令和7年 月 日作成		
	部 長	課 長	副主幹	設 計	製 図
	中 田	岡 田	末 廣	武	武
蓮田市上下水道部下水道課					

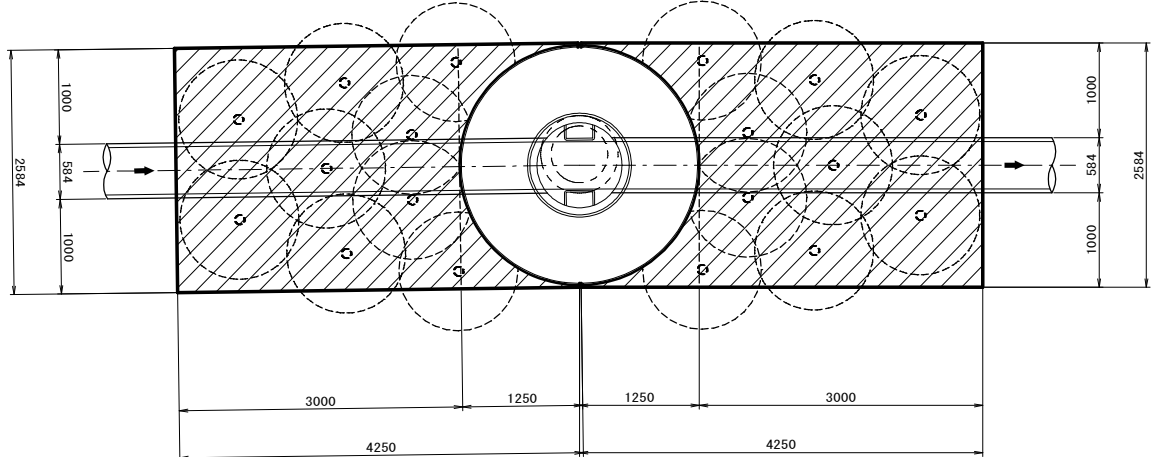
薬液注入工図 4/6 縮尺 1/40

No. K19-1-1
両到達立坑 鋼製ケーシングφ2000
2号組立マンホール

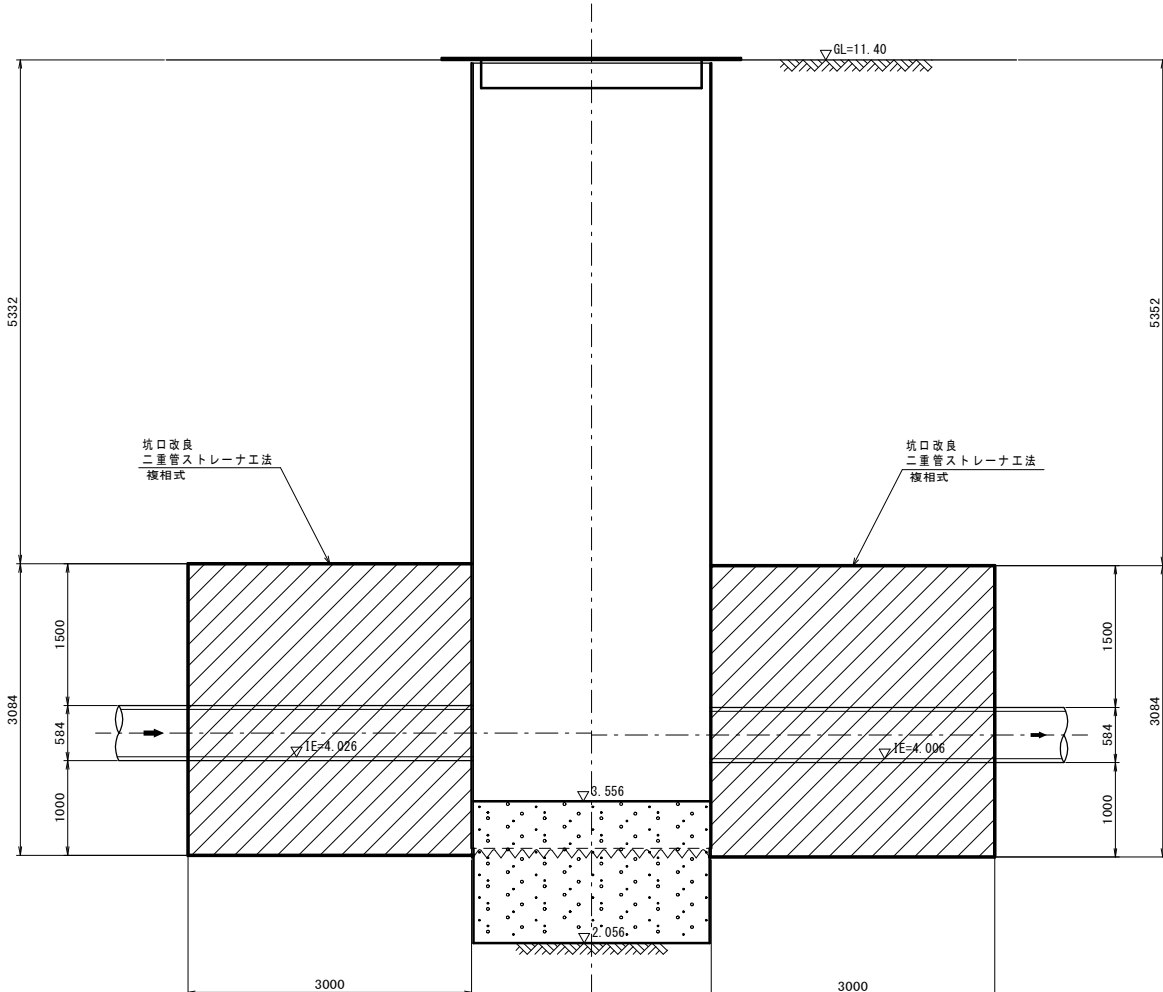
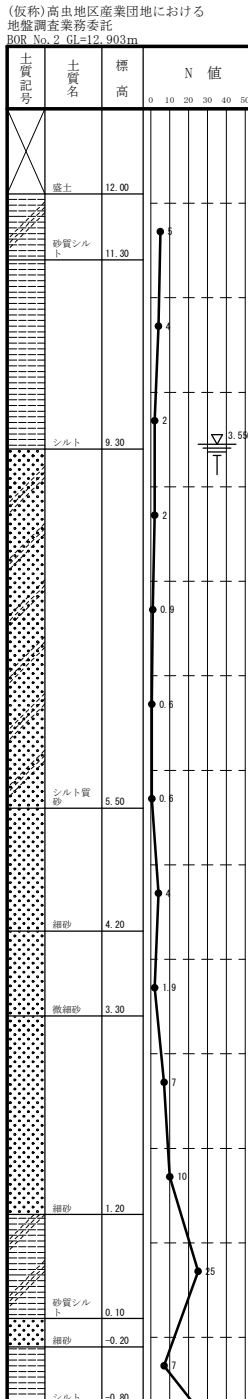
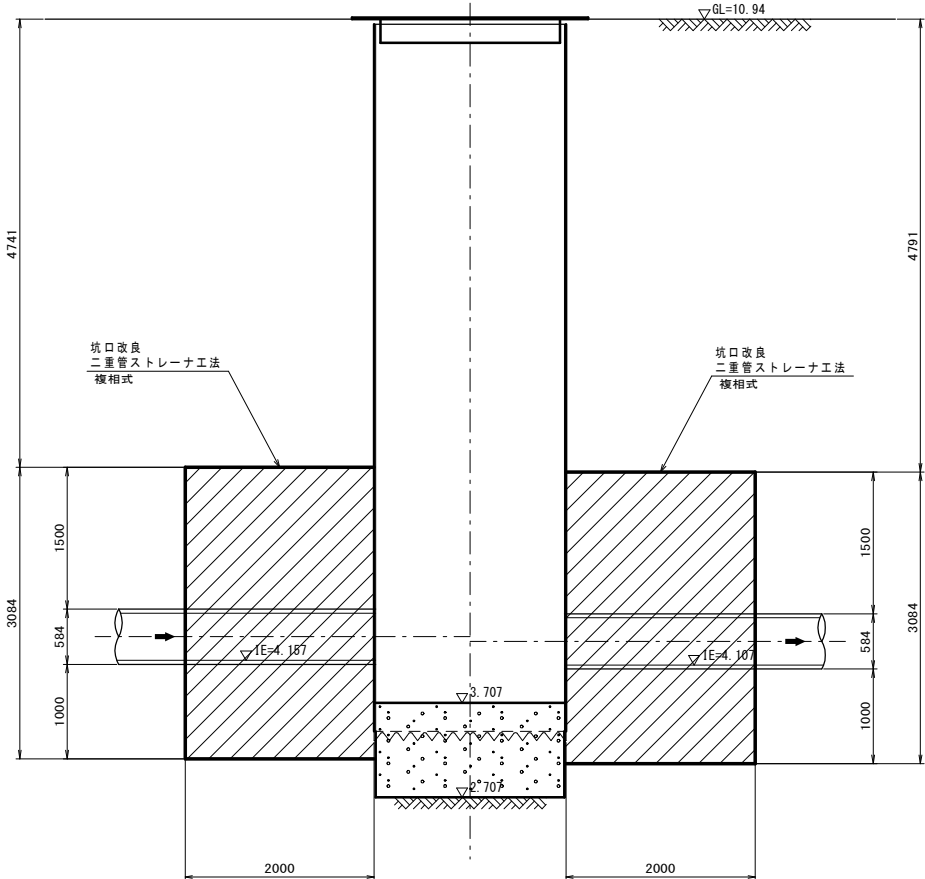


平面图

No. K19-1-2
両発進立坑 鋼製ケーシングφ2500
1号組立マンホール



断面図

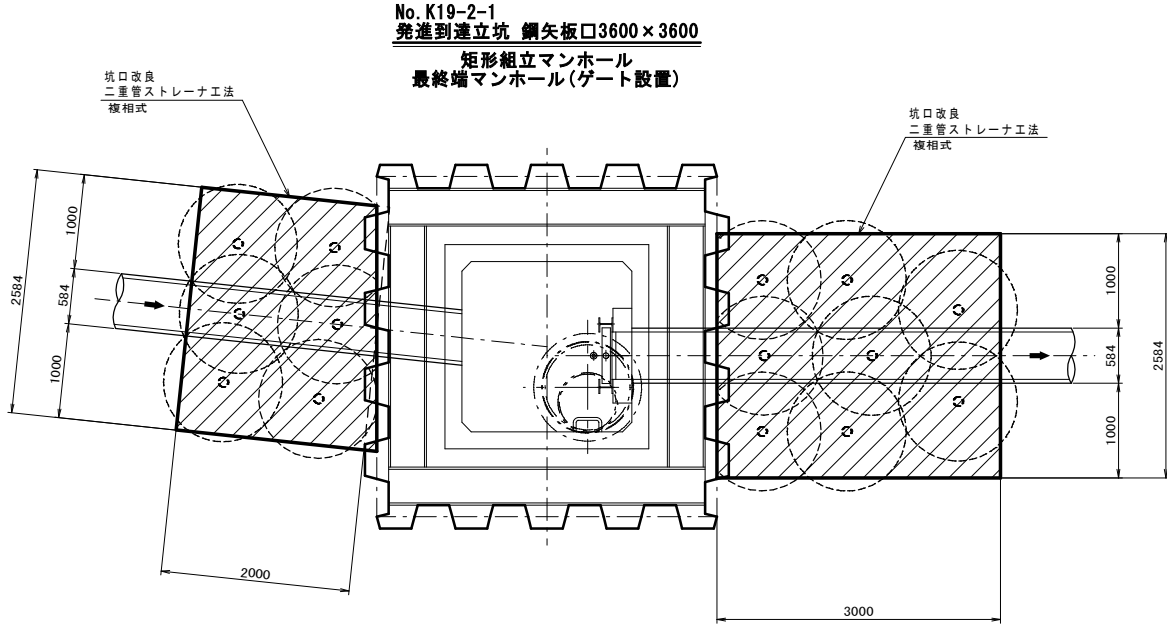


工 事 名	令和 7 年度 第六～K17号外汚水管渠築造工事					
図 面 名	薬液注入工(4)		縮 尺	図 示		
図 面 番 号	25/46		令和 7 年 月 日作成			
	部 長	課 長	副 主 幹	設 計	製 図	
	中 田	岡 田	末 廣	武	武	

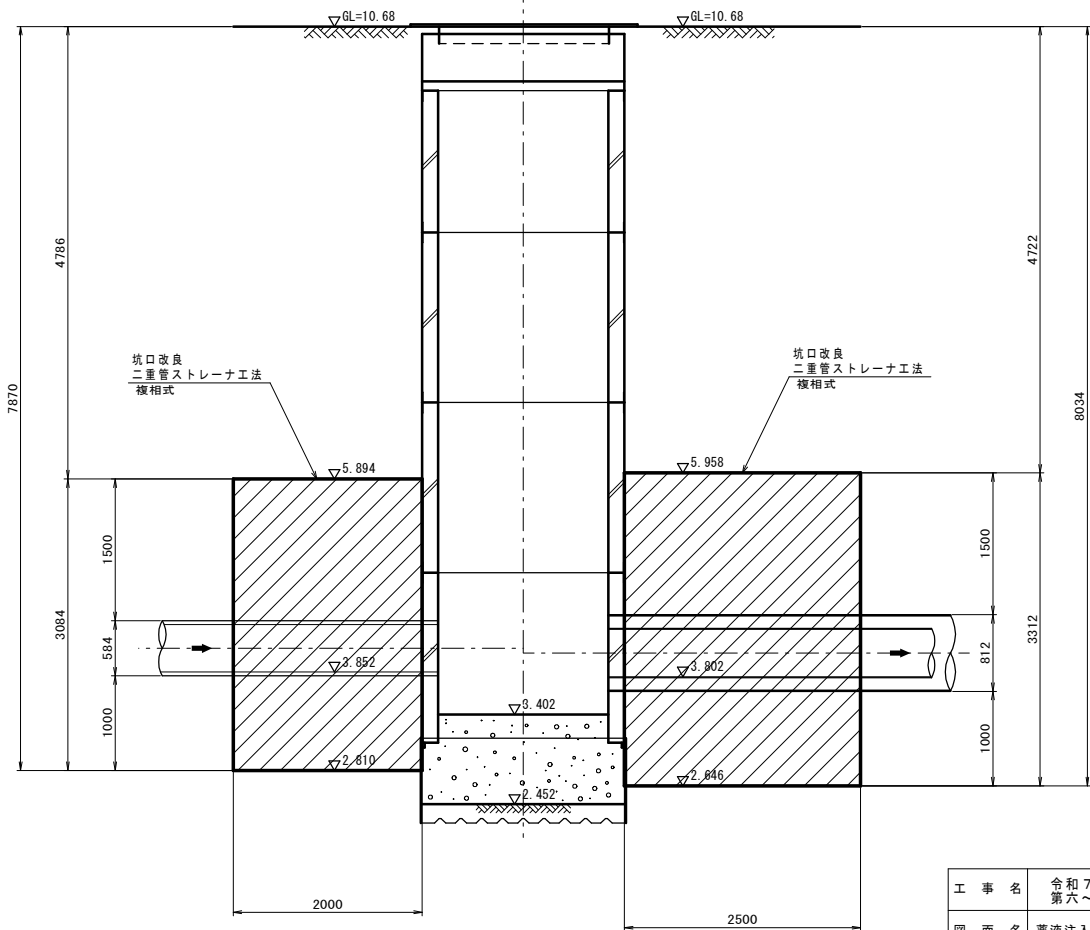
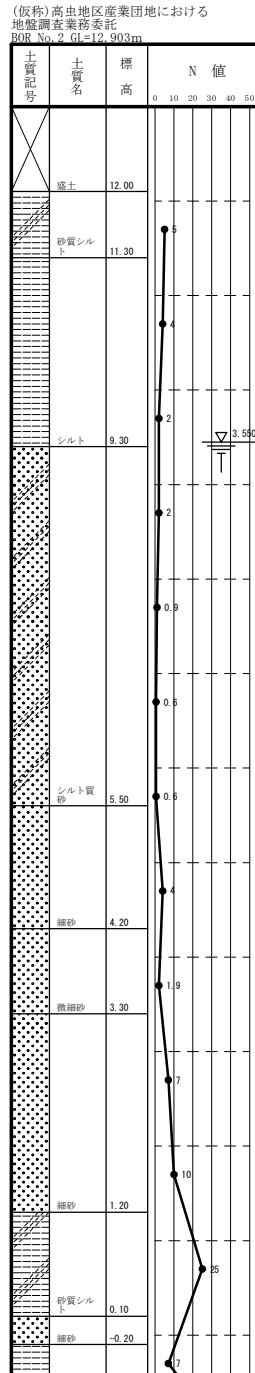
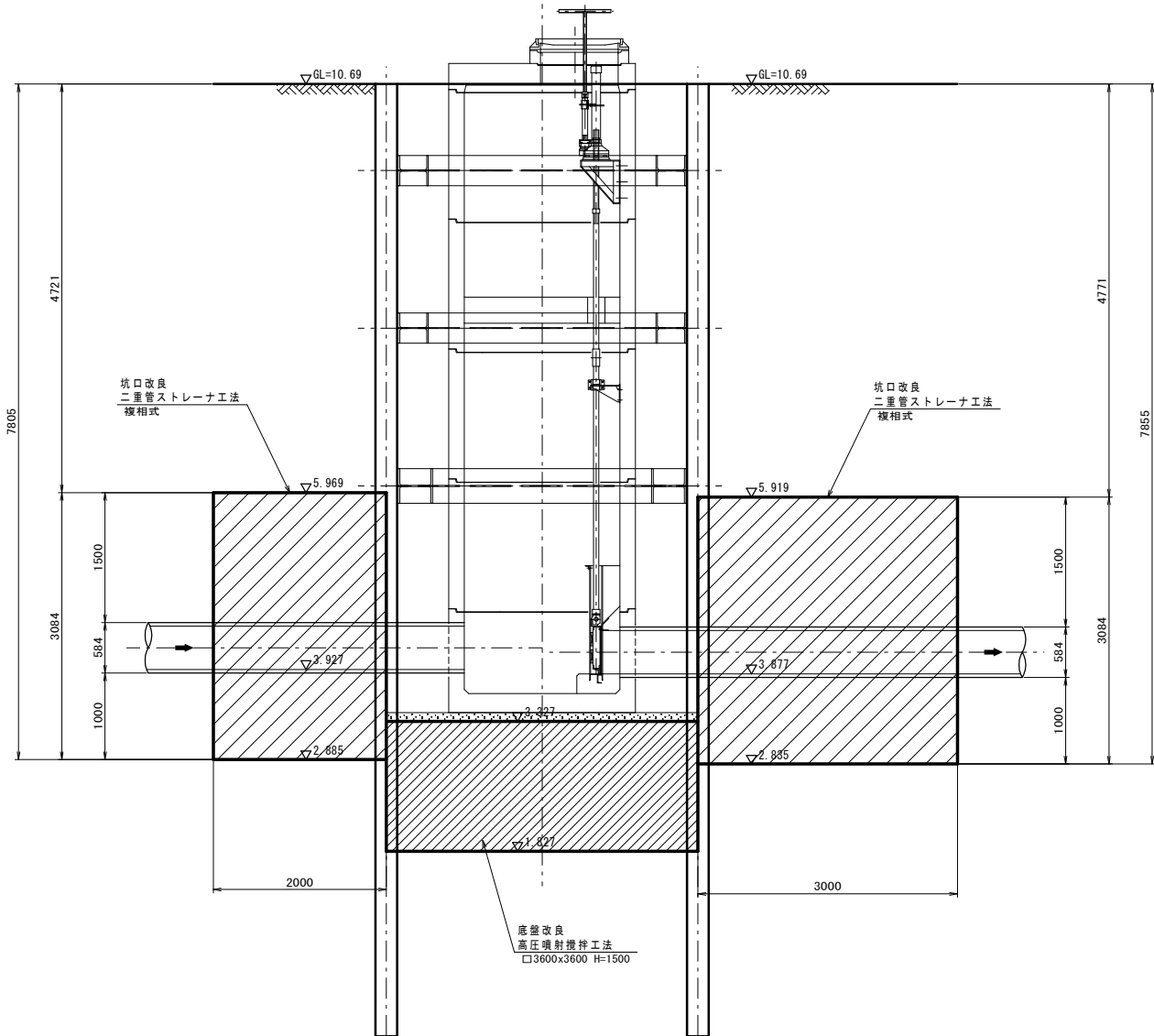
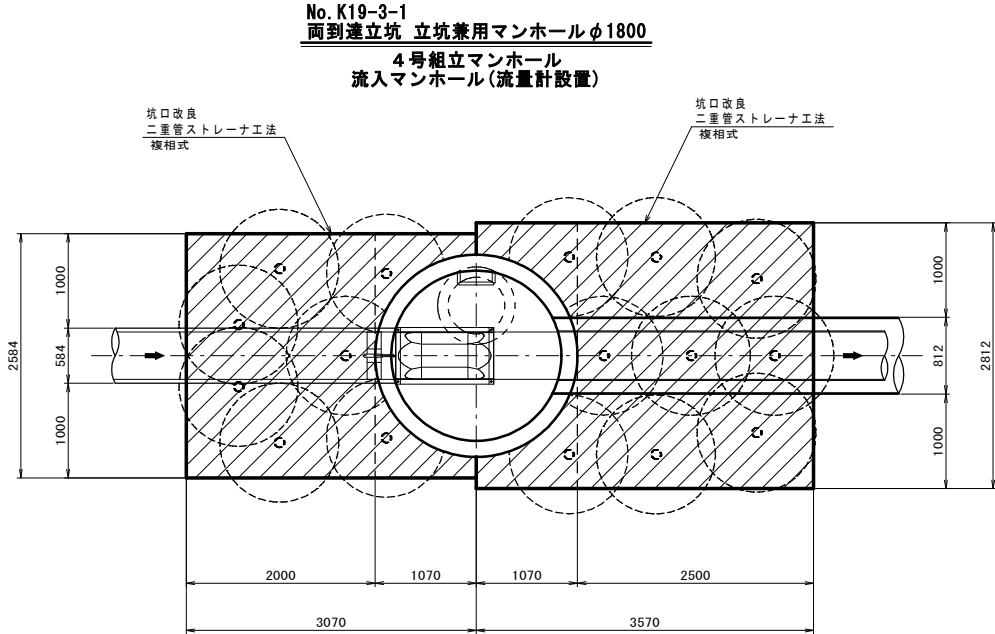
蓮田市上下水道部下水道課

薬液注入工図 5/6 縮尺 1/40

平面图



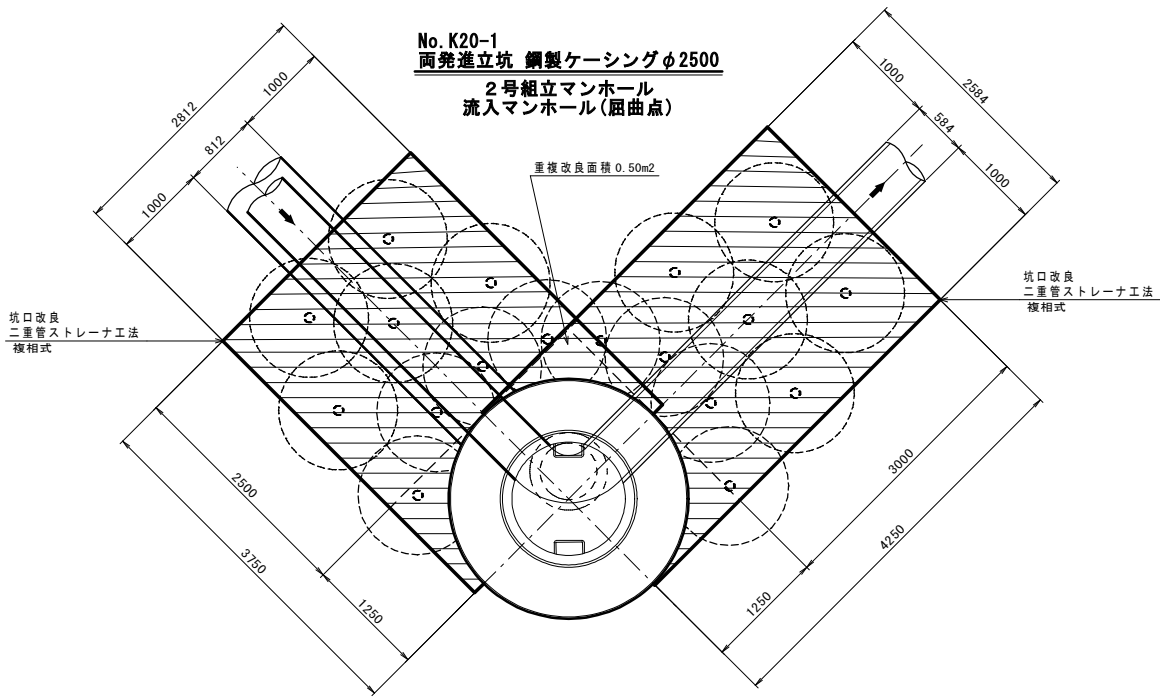
断面図



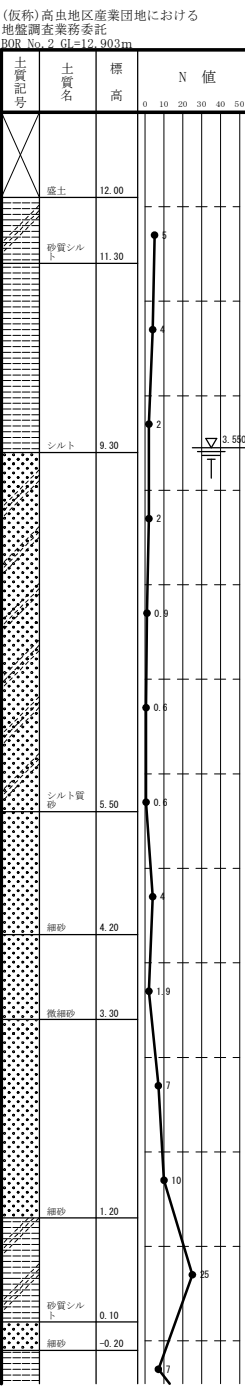
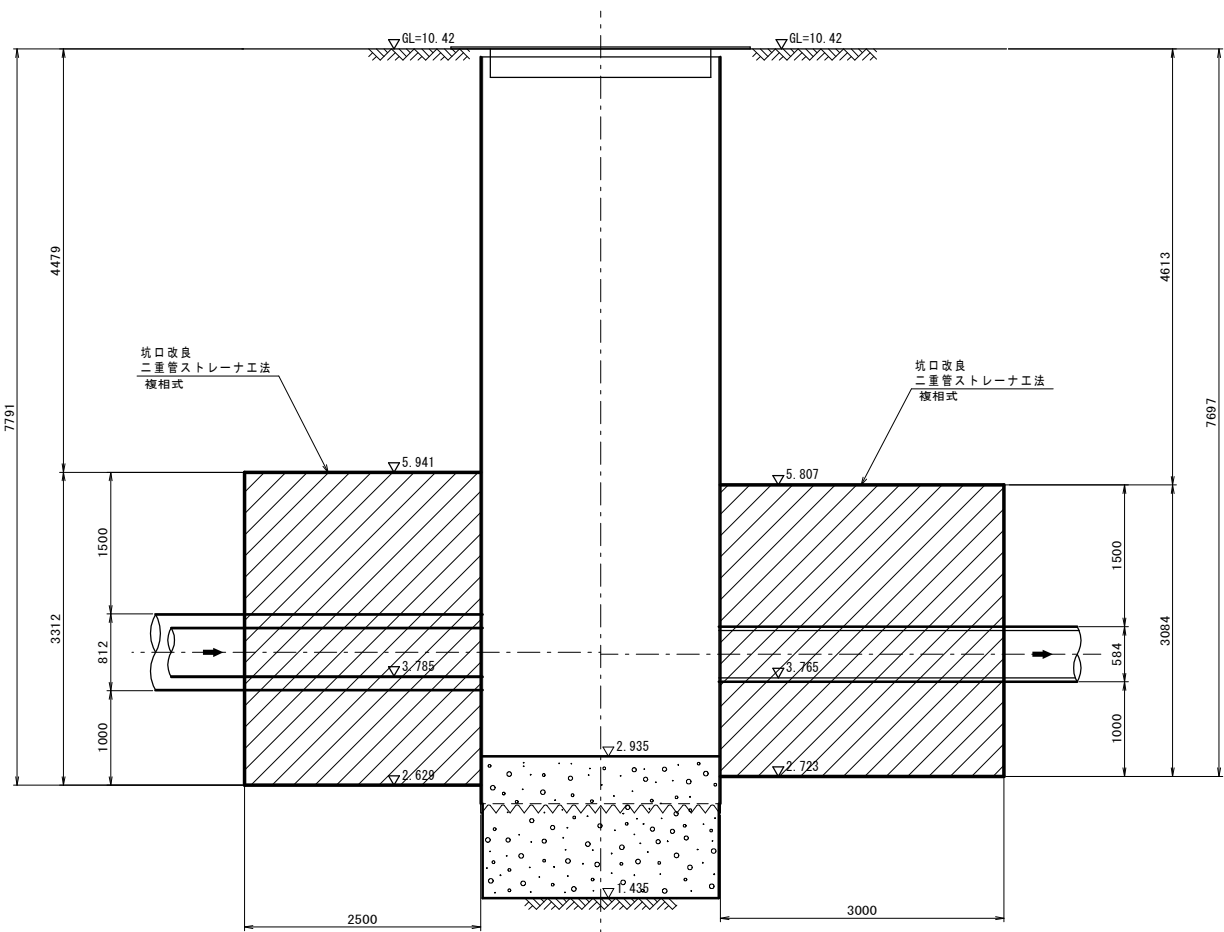
工 事 名	令和 7 年度 第六～K17号外汚水管渠築造工事				
図 面 名	渠流注入図(5)	縮 尺	図 示		
図 面 番 号	26 / 46	令和 7 年 月 日作成			
	部 長	課 長	副 主 幹	設 計	製 図
	中 田	岡 田	東 康	武	武
蓮田市上下水道部下水道課					

薬液注入工図 6/6 縮尺 1/40

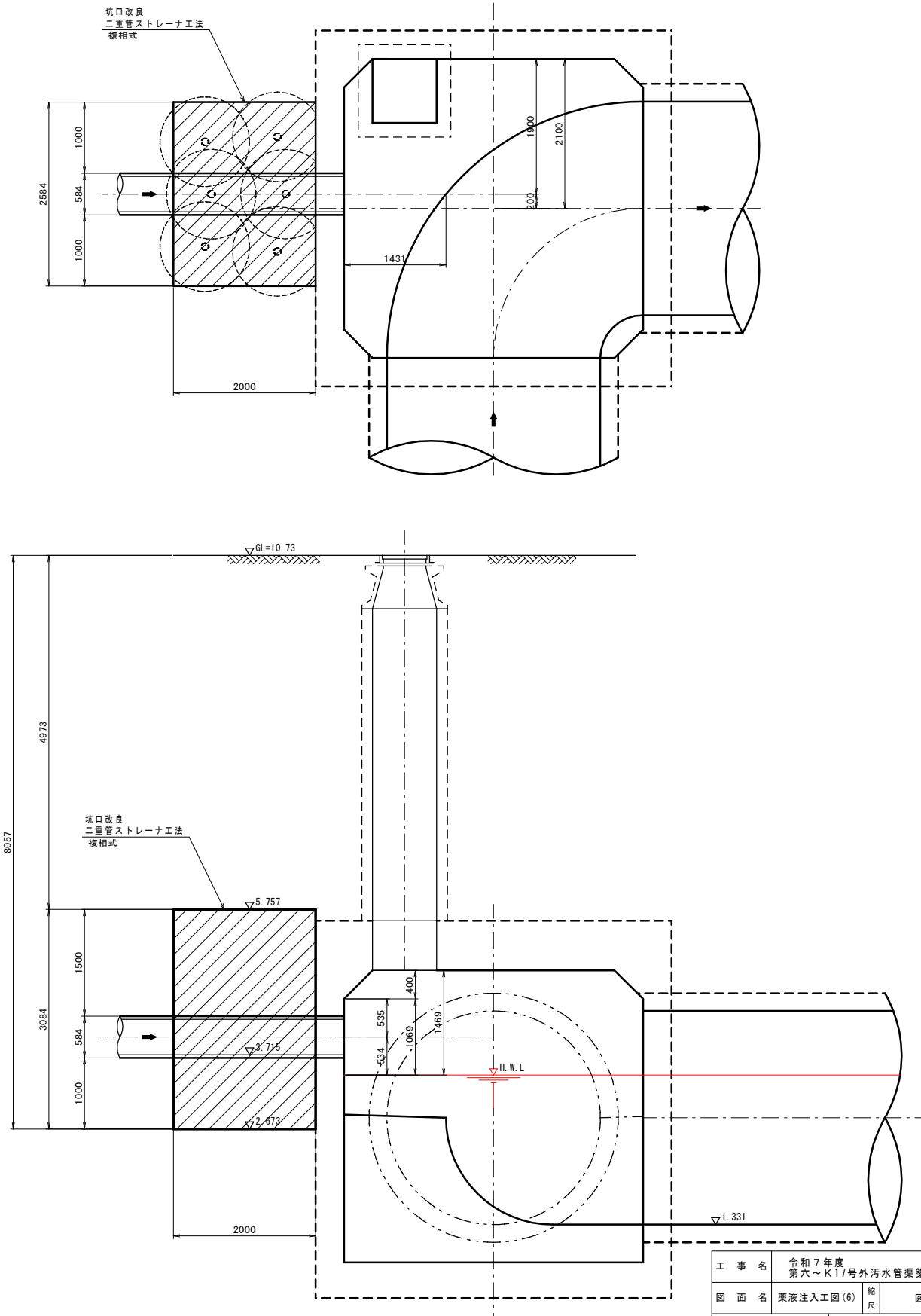
平面図



断面図

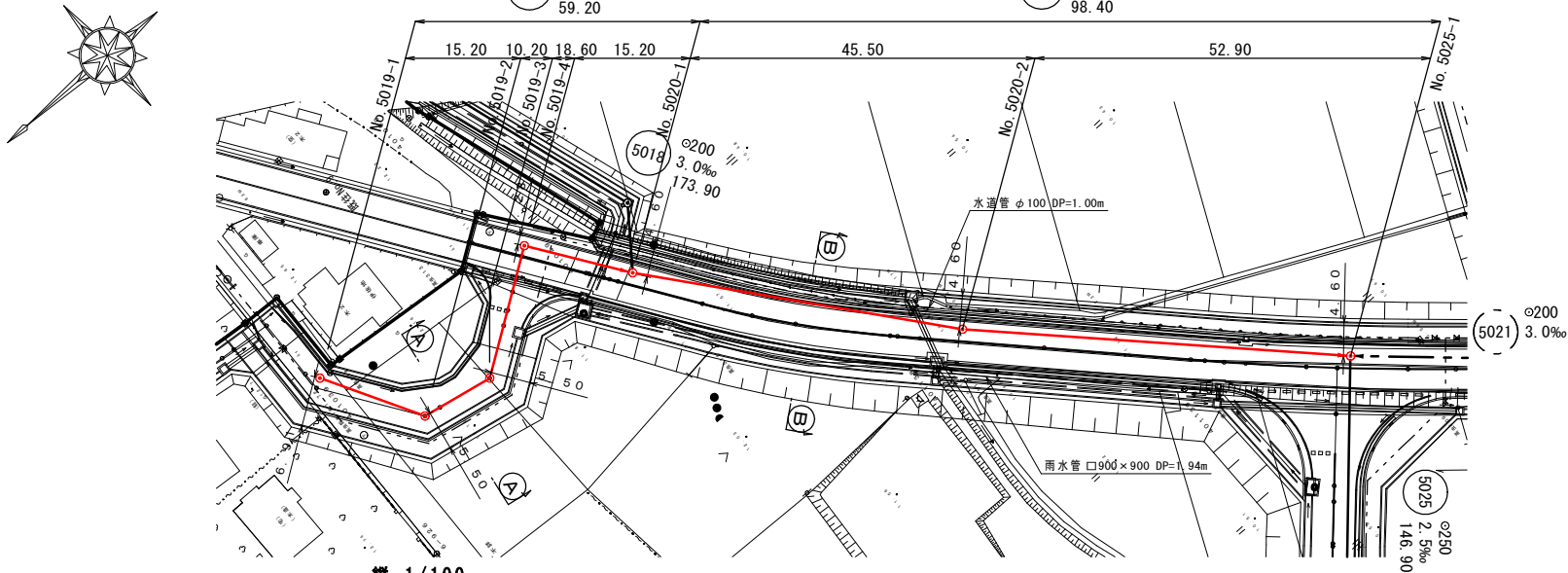


モト-189
到達入孔 □4200×4200
既設矩形マンホール
(流域下水道接続マンホール)

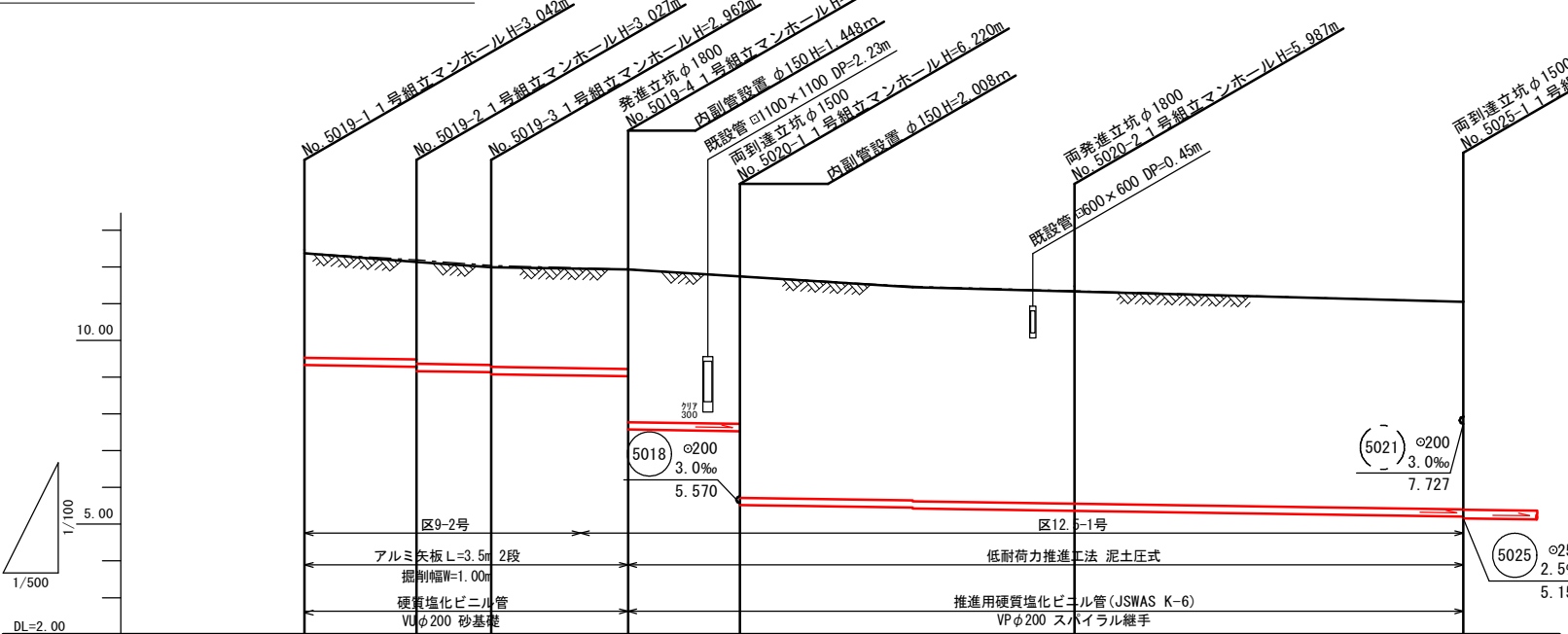


工事名	令和7年度 第六～K17号外污水管渠築造工事				
図面名	薬液注入工図(6)	縮尺		図示	
図面番号	27/46	令和7年	月	日	作成
	部長	課長	副主幹	設計	製図
	中田	岡田	末廣	武	武
蓮田市上下水道部下水道課					

平面図 縮尺 1/500

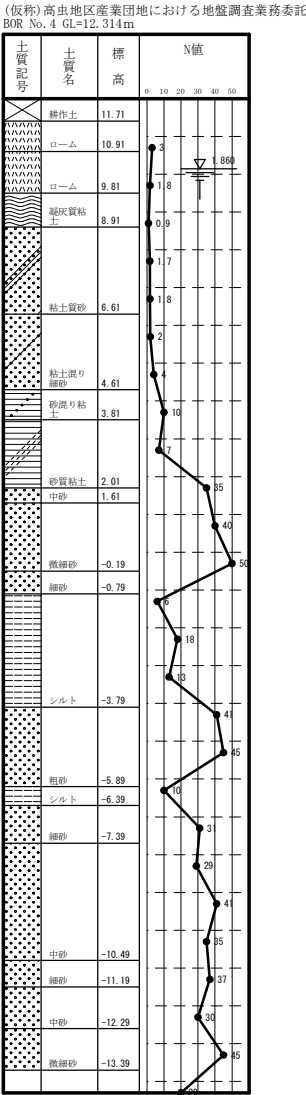
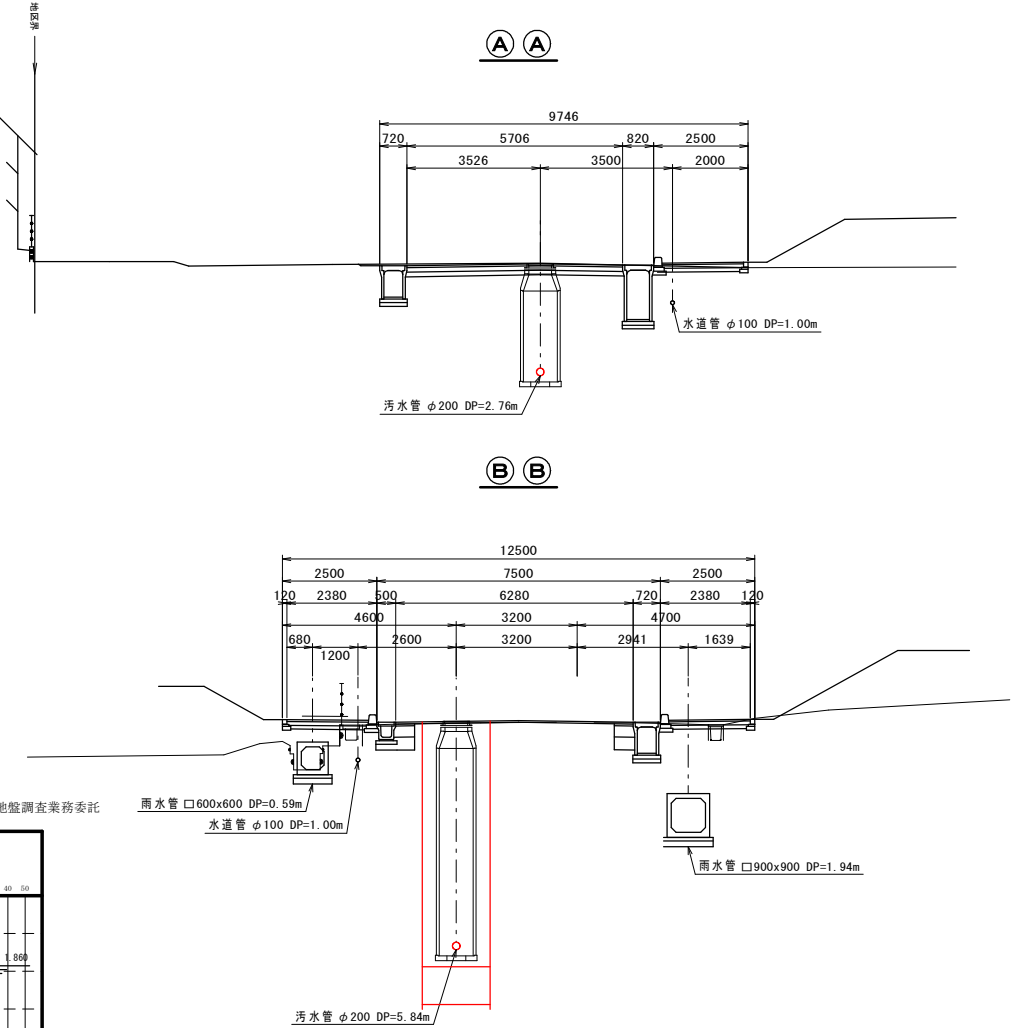


縦断面図 縮尺 縦 1/100 横 1/500



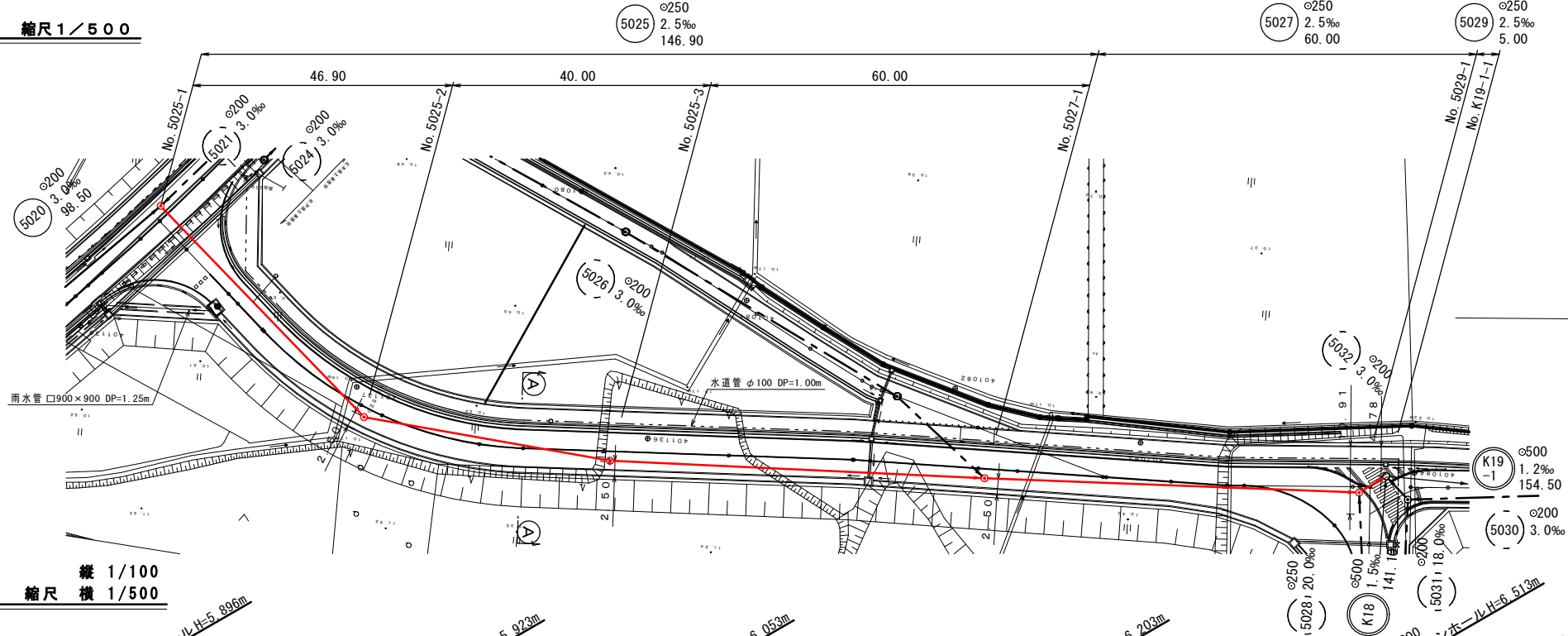
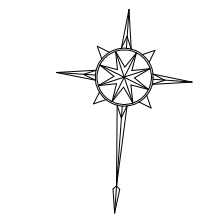
縦断面図	12.37	12.19	12.04	11.93	11.74	11.35	11.05
管底高	12.37	12.13	11.99	11.93	11.74	11.33	11.05
管頂高	2.83	2.70	2.70	2.70	4.00	5.76	5.64
管底高より算出		2.82	2.75	4.15	6.02	5.78	
管底高	9.328	9.282	9.132	9.022	7.528	5.383	5.204
管底高		9.163	9.078	7.574	5.520	5.363	
管底高	(3.150)	(3.016)	(3.016)	(3.016)	(7.510)	(7.437)	(7.186)
管底高より算出	3.150	2.956	2.966	3.016	7.510	7.417	7.186
()書きは、計画高より算出		(3.135)	(3.070)	(5.806)			
管底高	0.00	15.20	10.20	6.46	15.20	45.50	52.90
管底高		9.163	9.078	7.574	5.520	5.363	
管底高	0.00	15.20	25.40	44.00	59.20	104.70	157.60
管底高		9.163	9.078	7.574	5.520	5.363	
管底高	No. 5019-1	No. 5019-2	No. 5019-3	No. 5019-4	No. 5020-1	No. 5020-2	No. 5025-1

横断面図 縮尺 1/100

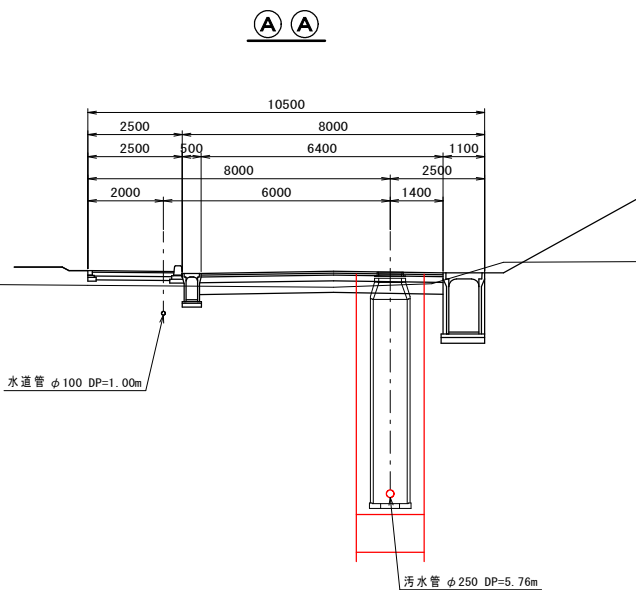


5019	5020	5022
工事 名		
令和 7 年度 第六～K17号外污水管渠築造工事		
図面 名		縮尺
平面図・縦断面図 横断面図 (6)		図 示
図面 番号		令和 7 年 月 日作成
28 / 46		
部 長	課 長	副主幹
設 計	製 図	
中 田	岡 田	末 廣
武 武	武 武	
蓮田市上下水道部下水道課		

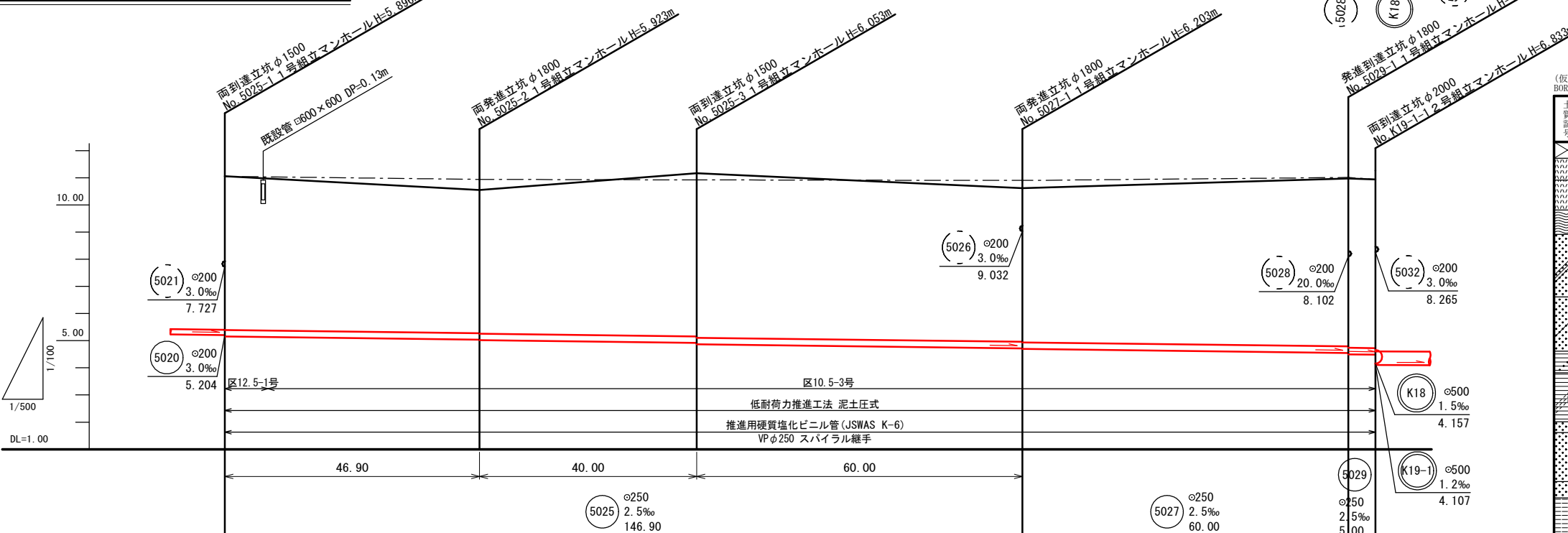
平面図 縮尺 1/500



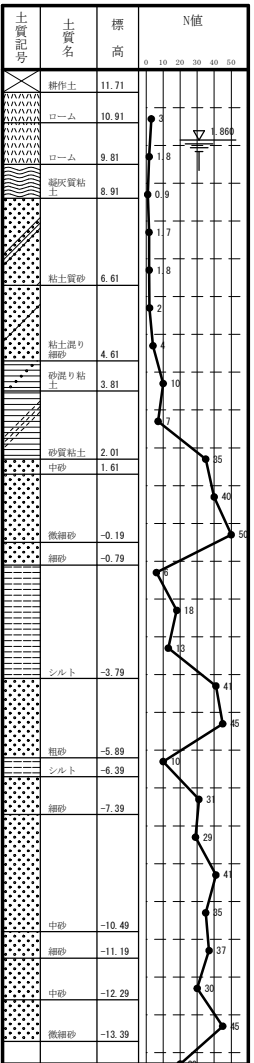
横断面図 縮尺 1/100



縦断面図 縮尺 縦 1/100 横 1/500



(仮称)高虫地区産業団地における地盤調査業務委託
BOR No. 4 GL=12.314m

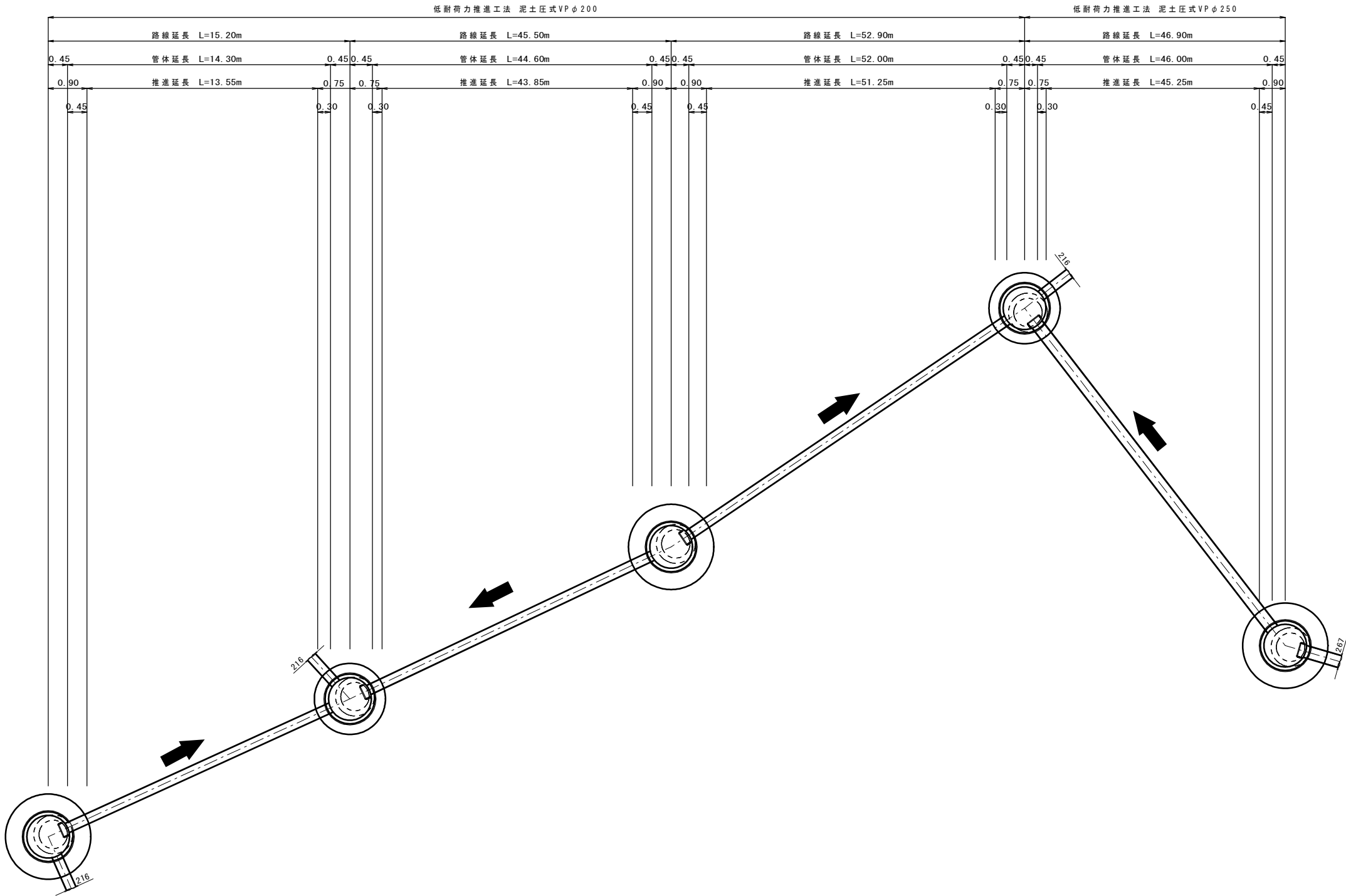


縦断面図	11.05	10.94	10.92	10.90	11.01	10.94
縦断面図	11.05	10.55	10.92	10.62	10.97	10.94
縦断面図	5.64	5.65	5.75	5.93	6.21	6.19
縦断面図	5.154	5.037	4.917	4.717	4.547	4.484
縦断面図	(7.186)	(7.348)	(7.343)	(7.628)	(7.938)	(8.233)
縦断面図	0.00	46.90	40.00	60.00	60.00	5.00
縦断面図	0.00	46.90	86.90	146.90	206.90	211.90
縦断面図	No. 5025-1	No. 5025-2	No. 5025-3	No. 5027-1	No. 5029-1	No. K19-1

5025 5027 5029

工事名	令和7年度 第六～K17号外污水管渠築造工事				
図面名	平面図・縦断面図	縮尺	図示		
図面番号	29/46	令和7年	月	日	作成
	部長	課長	副主幹	設計	製図
	中田	岡田	末廣	武	武
蓮田市上下水道部下水道課					

推進延長説明図 1/2 縮尺 FREE



No. 5019-4
発進立坑 鋼製ケーシングφ1800
1号組立マンホール

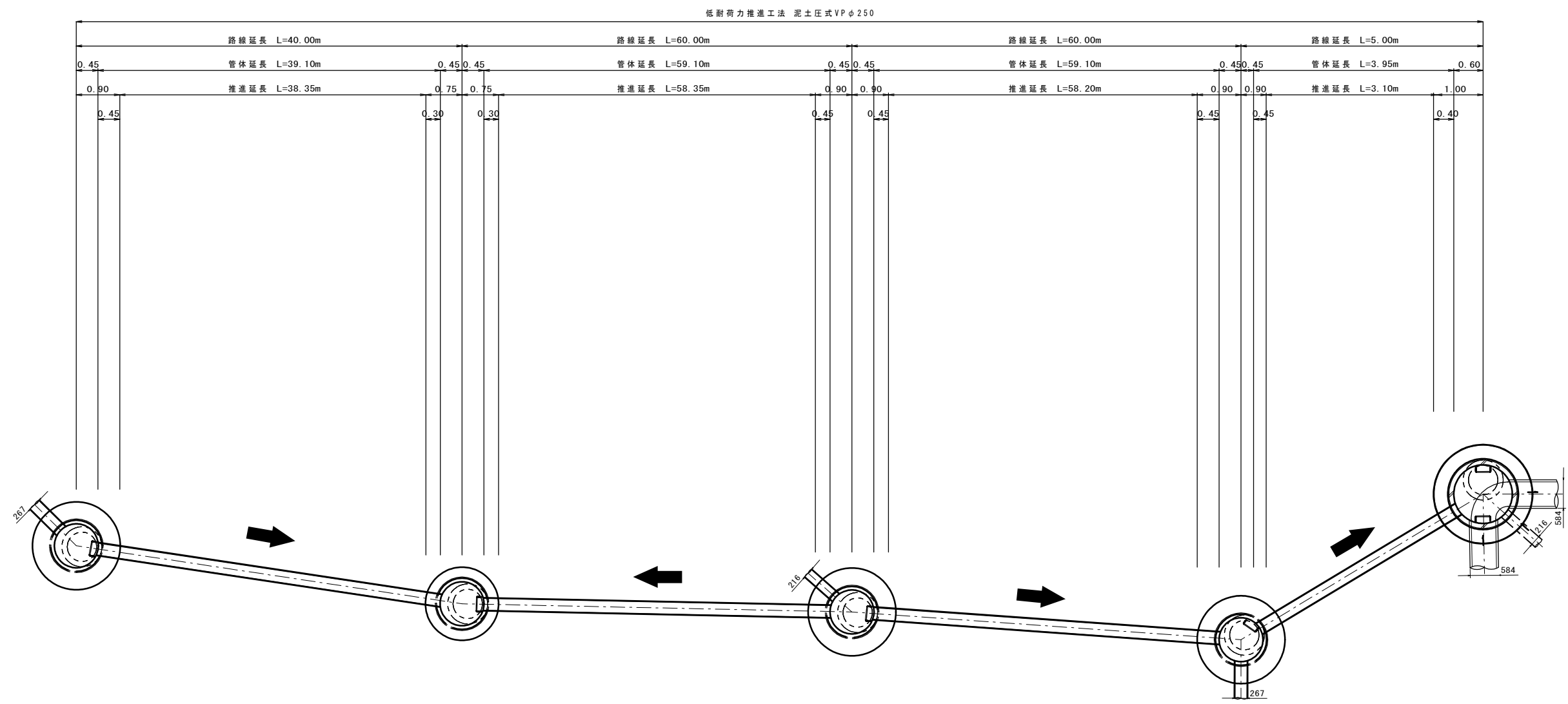
No. 5020-1
両到達立坑 鋼製ケーシングφ1500
1号組立マンホール

No. 5025-1
両到達立坑 鋼製ケーシングφ1500
1号組立マンホール

No. 5025-2
両到達立坑 鋼製ケーシングφ1800
1号組立マンホール

工 事 名		令和7年度 第六～K17号外污水管渠築造工事				
図 面 名		推進延長説明図(1)		縮 尺	図 示	
図 面 番 号		30/46		令和7年 月 日作成		
		部 長	課 長	副主幹	設 計	製 図
		中 田	岡 田	末 廣	武	武
蓮田市上下水道部下水道課						

推進延長説明図 2/2 縮尺 FREE



No. 5025-2
両発進立坑 鋼製ケーシングφ1800
1号組立マンホール

No. 5025-3
両到達立坑 鋼製ケーシングφ1500
1号組立マンホール

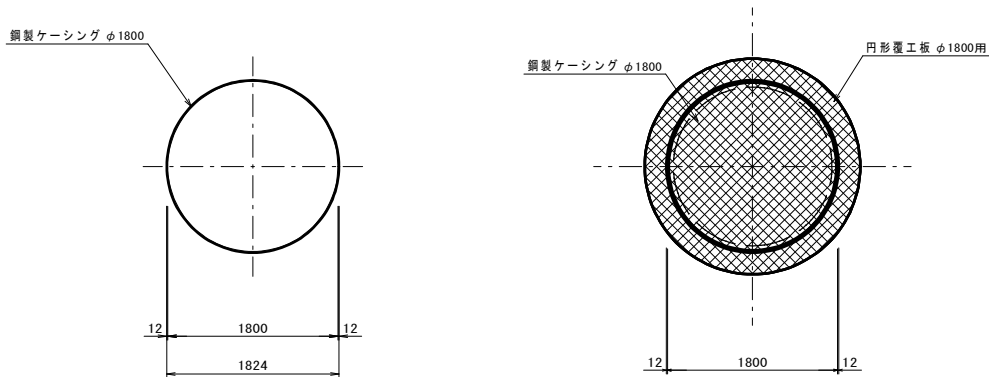
No. 5027-1
両発進立坑 鋼製ケーシングφ1800
1号組立マンホール

No. 5029-1
発進到達立坑 鋼製ケーシングφ1800
1号組立マンホール

No. K19-1-1
両到達立坑 鋼製ケーシングφ2000
2号組立マンホール

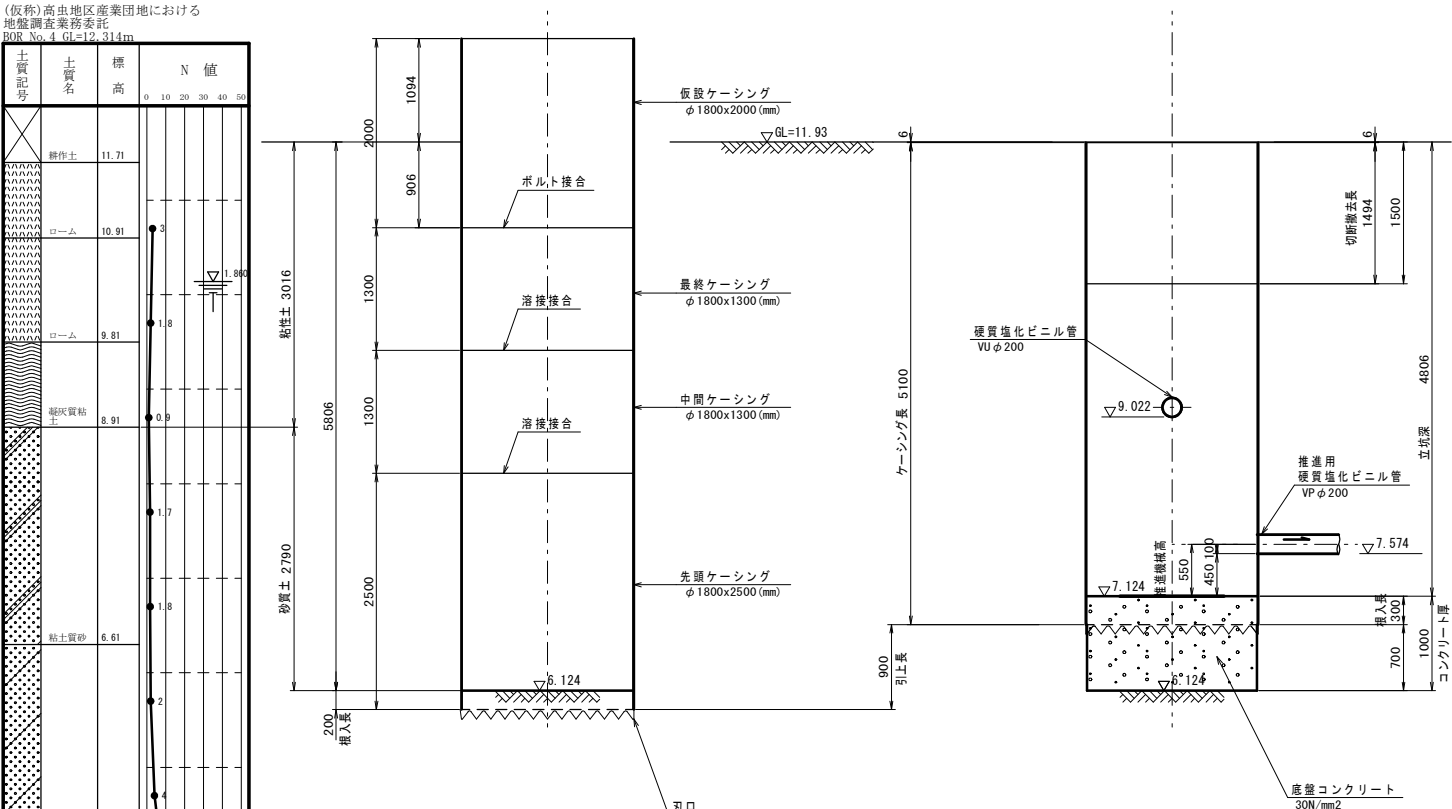
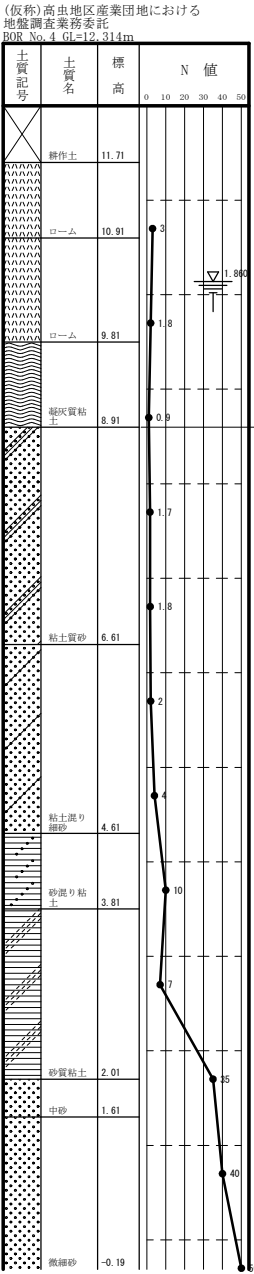
工 事 名		令和7年度 第六～K17号外污水管渠築造工事			
図 面 名		推進延長説明図(2)		縮尺	図 示
図 面 番 号		31/46		令和7年 月 日作成	
		部 長	課 長	副主幹	設 計 製 図
		中 田	岡 田	末 廣	武 武
蓮田市上下水道部下水道課					

平面図

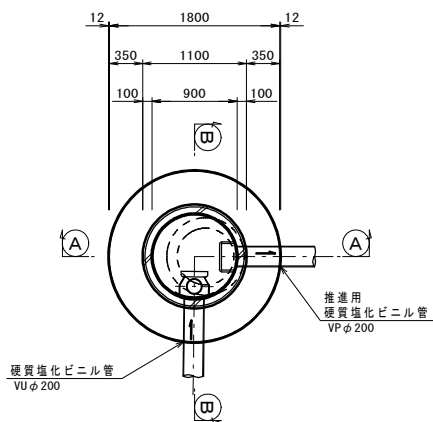


ケーシング圧入図

ケーシング引抜図

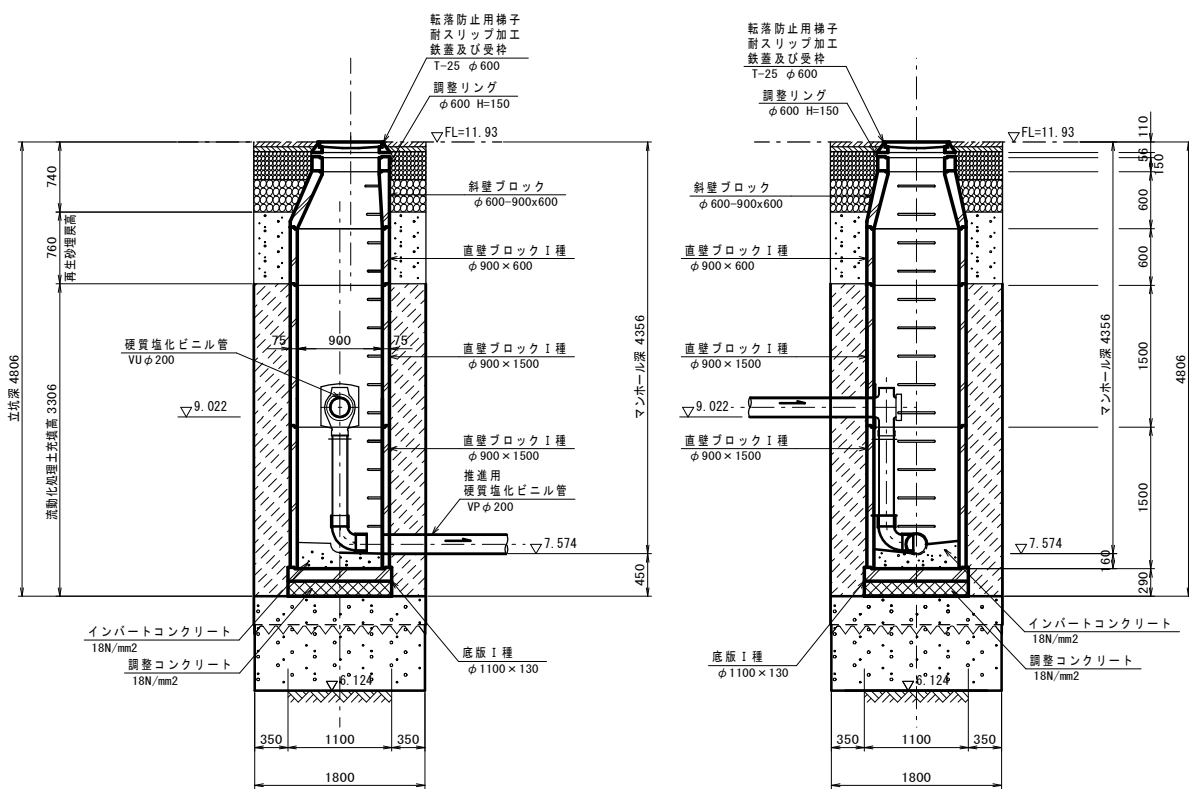


平面図



①①断面図

②②断面図

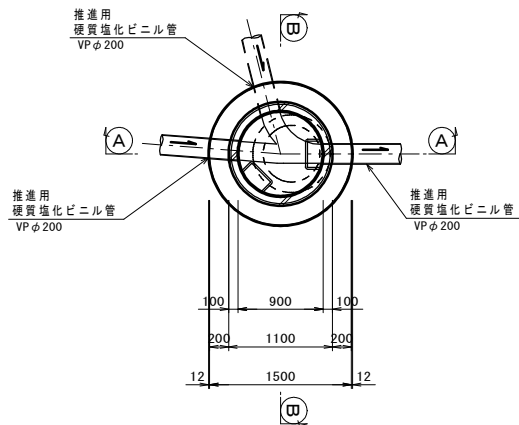


工 事 名	令和 7 年度 第六～K17号外污水管渠築造工事		
図 面 名	No.5019-4 構造図	編 尺	図 示
図 面 番 号	32/46	令 和	7 年 月 日 作 成
	部 長	課 長	副 主 幹
	中 田	岡 田	末 廣
			設 計
			製 図
			武 武
蓮田市上下水道部下水道課			

平面図

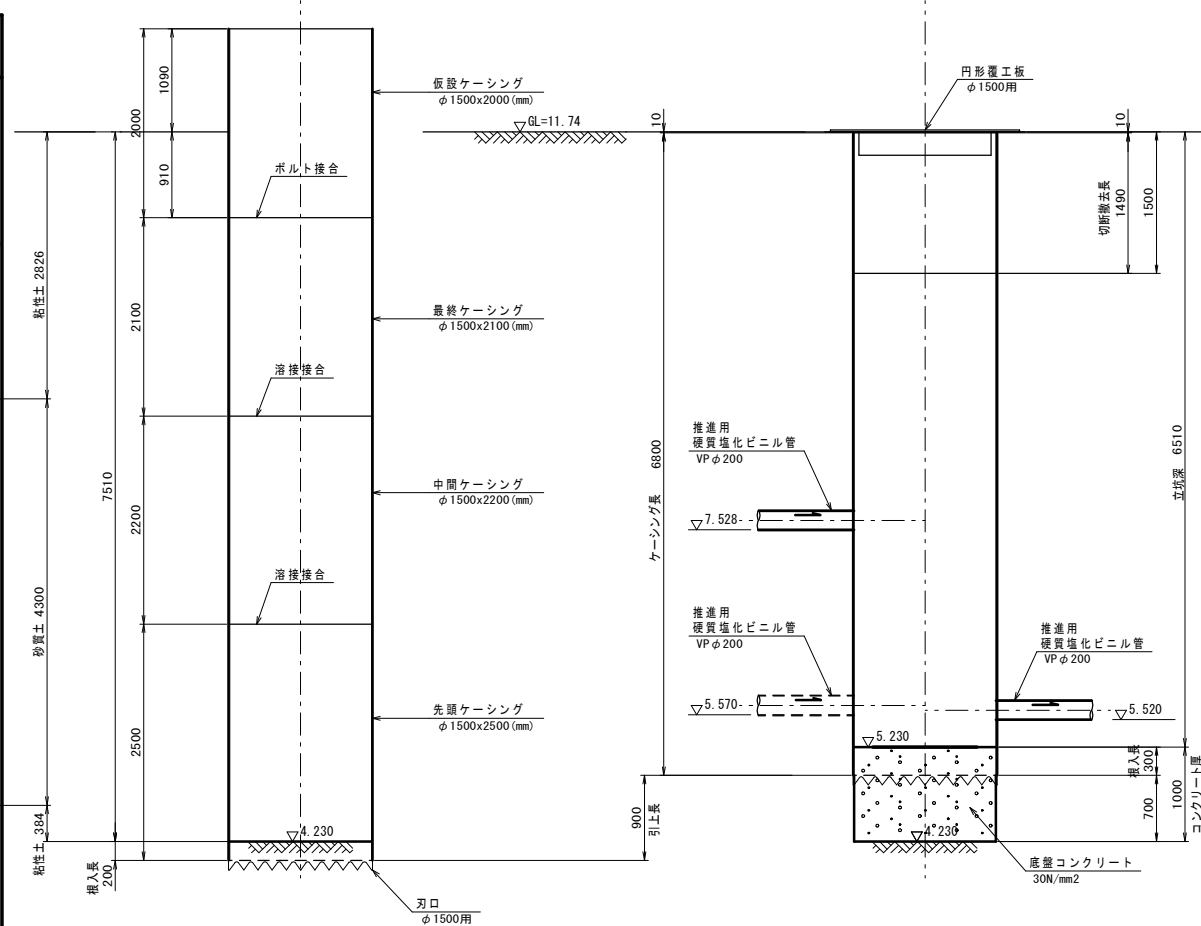
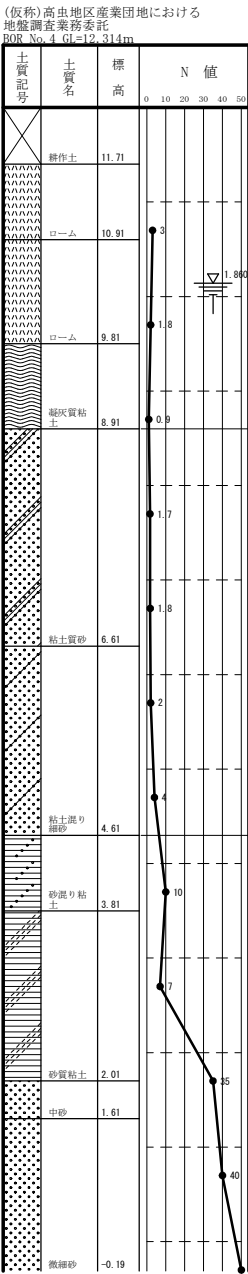


平面図



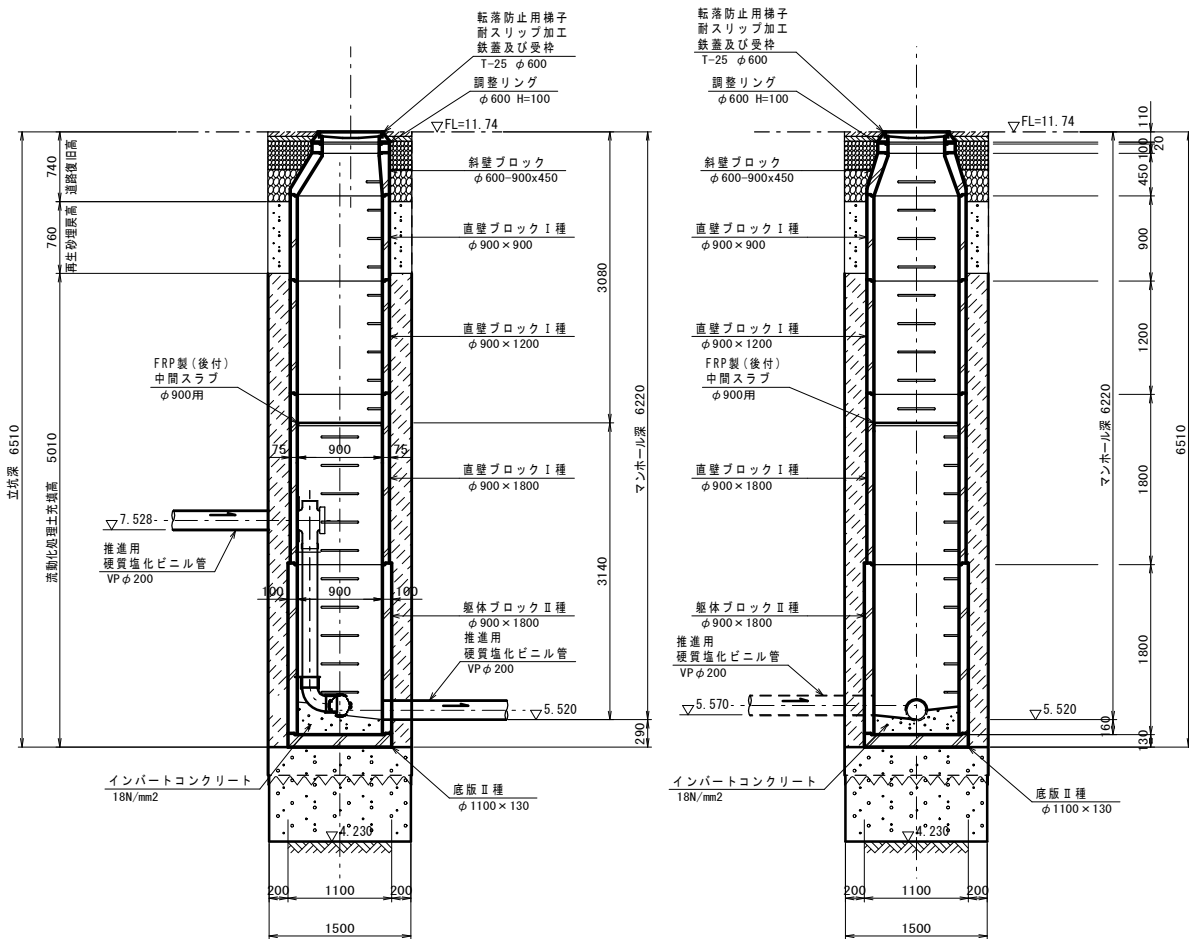
ケーシング圧入図

ケーシング引抜図



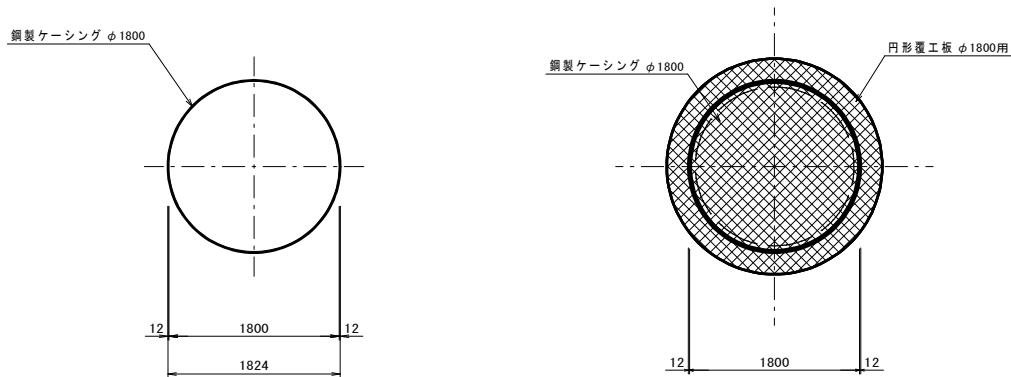
①①断面図

②②断面図

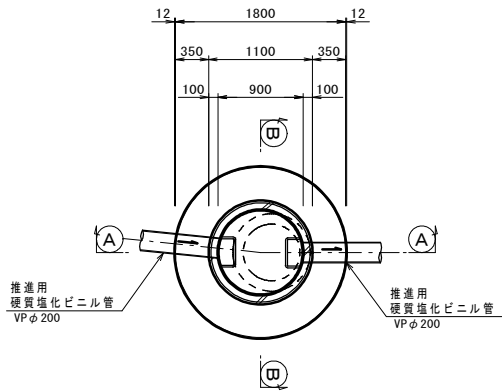


工事名	令和7年度 第六～K17号外污水管渠築造工事		
図面名	No.5020-1 構造図	縮尺	図示
図面番号	33/46	令和7年	月 日 作成
	部長	課長	副主幹
	中田	岡田	末廣
			設計 製図
			武 武
蓮田市上下水道部下水道課			

平面図

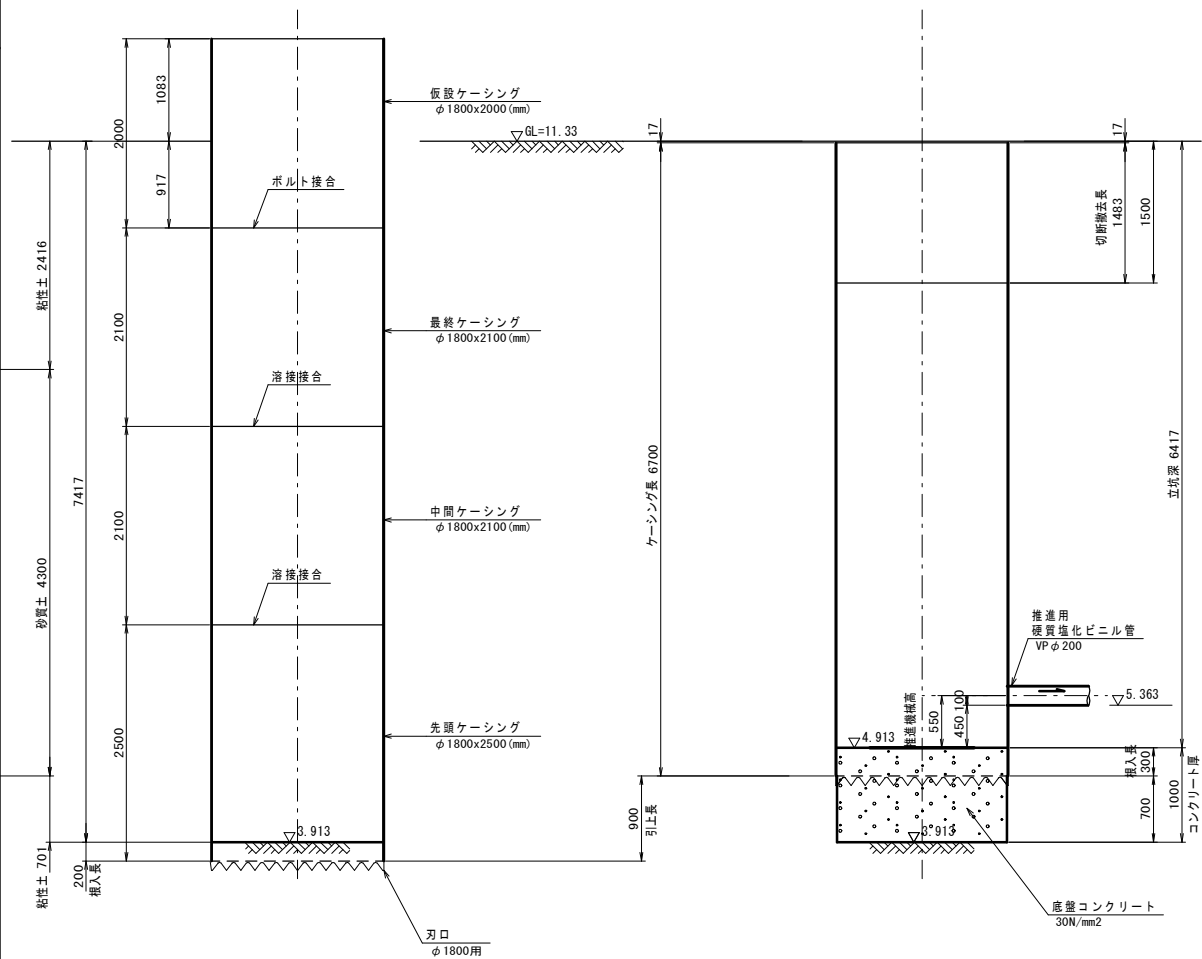
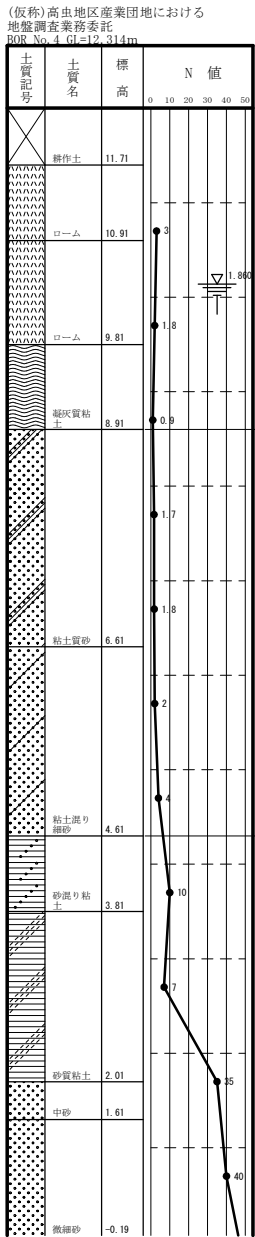


平面図



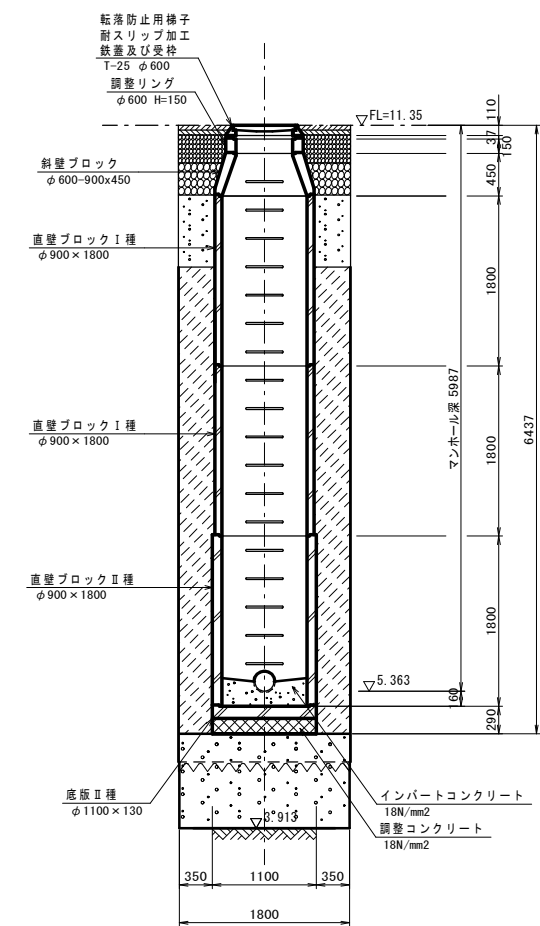
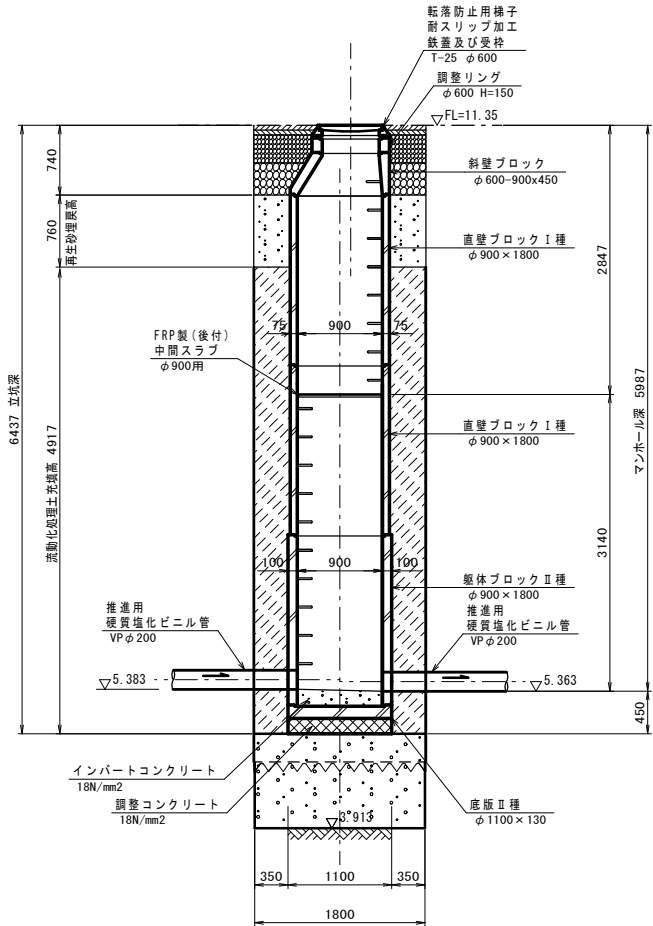
ケーシング圧入図

ケーシング引抜図



①①断面図

②②断面図

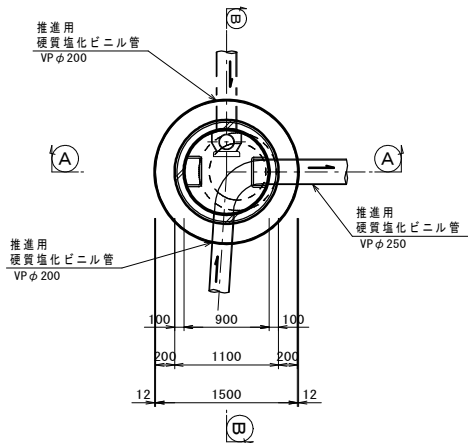


工事名	令和7年度 第六～K17号外污水管渠築造工事		
図面名	No.5020-2 構造図	編尺	図示
図面番号	34/46	令和7年	月 日 作成
	部長	課長	副主幹
	田	田	廣
	中	末	武
	田	武	武
蓮田市上下水道部下水道課			

平面図

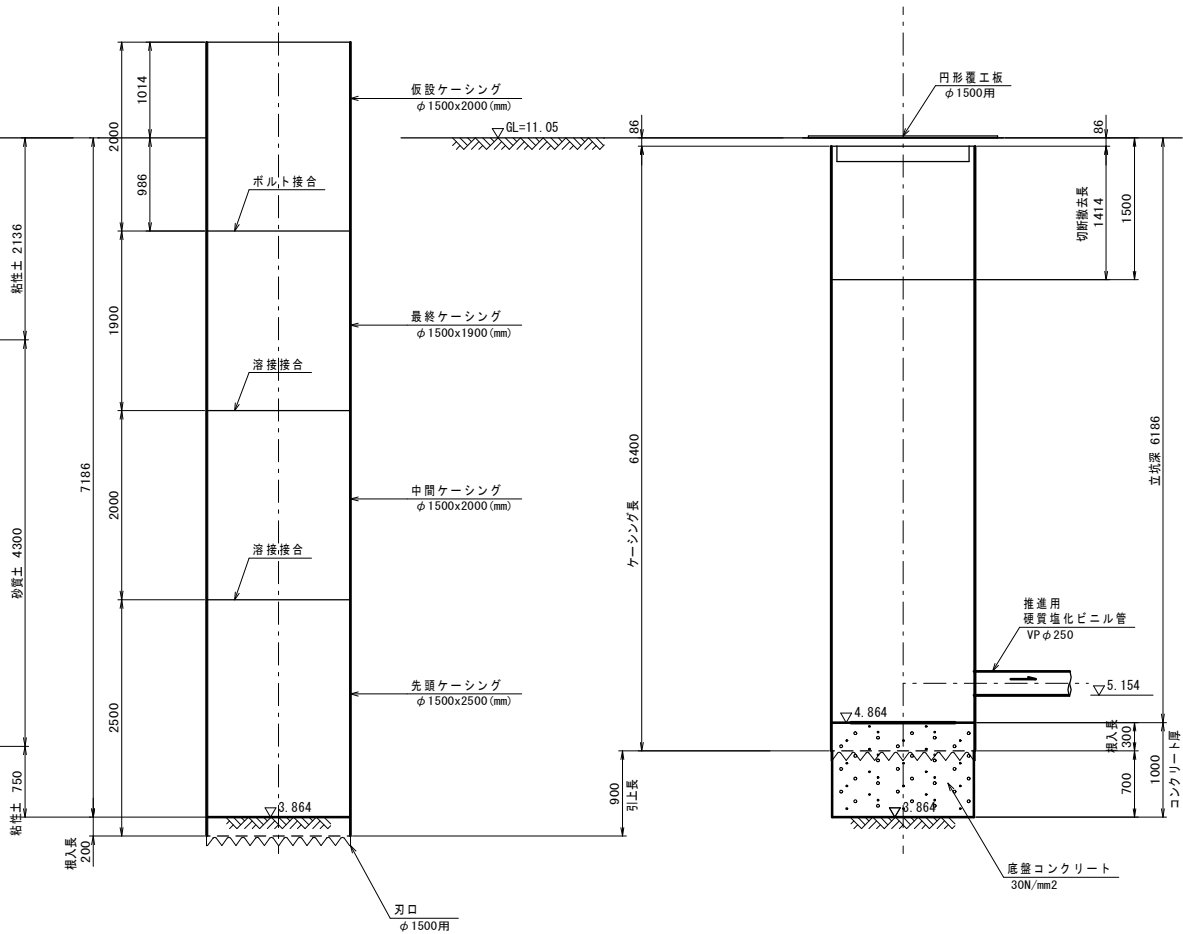
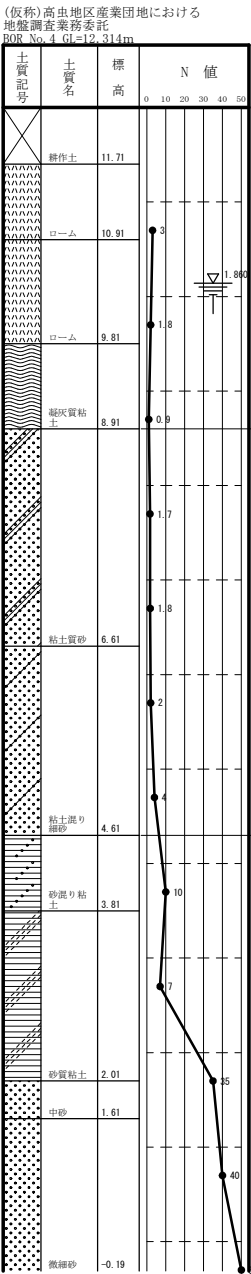


平面図



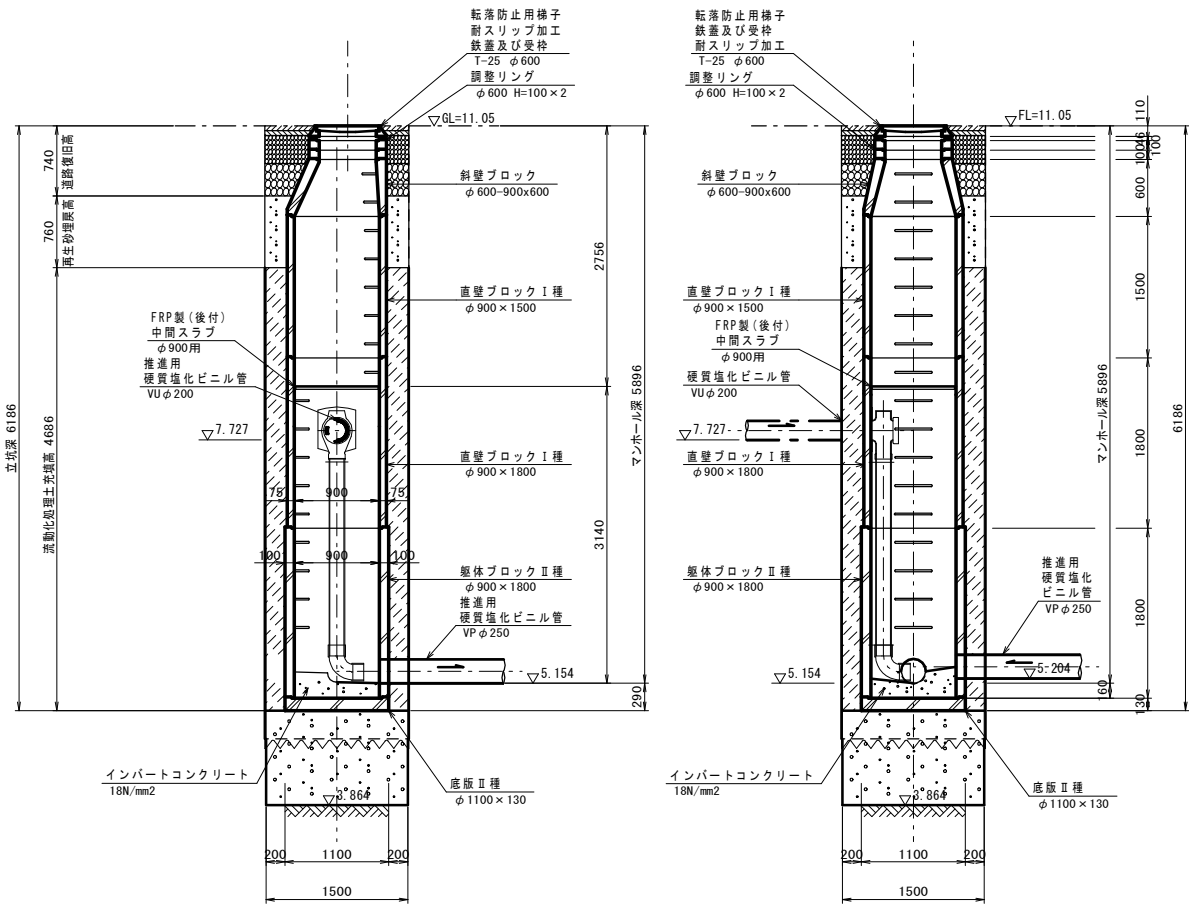
ケーシング圧入図

ケーシング引抜図



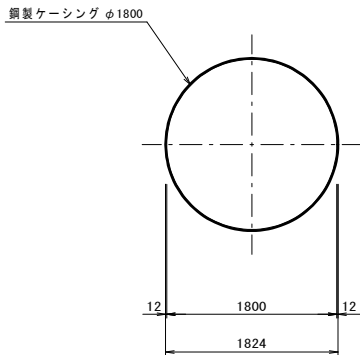
①①断面図

②②断面図

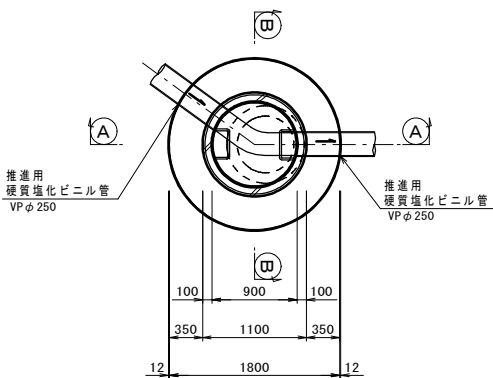


工事名	令和7年度 第六~K17号外污水管渠築造工事		
図面名	No.5025-1 構造図	縮尺	図示
図面番号	35/46	令和7年	月 日 作成
	部長	課長	副主幹
	田	田	廣
	中	岡	末
	田	田	武
蓮田市上下水道部下水道課			

平面図



平面図

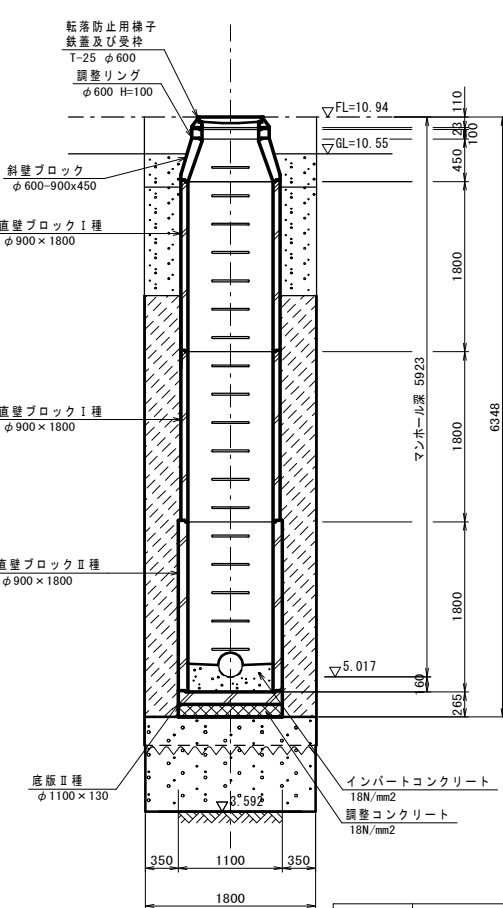
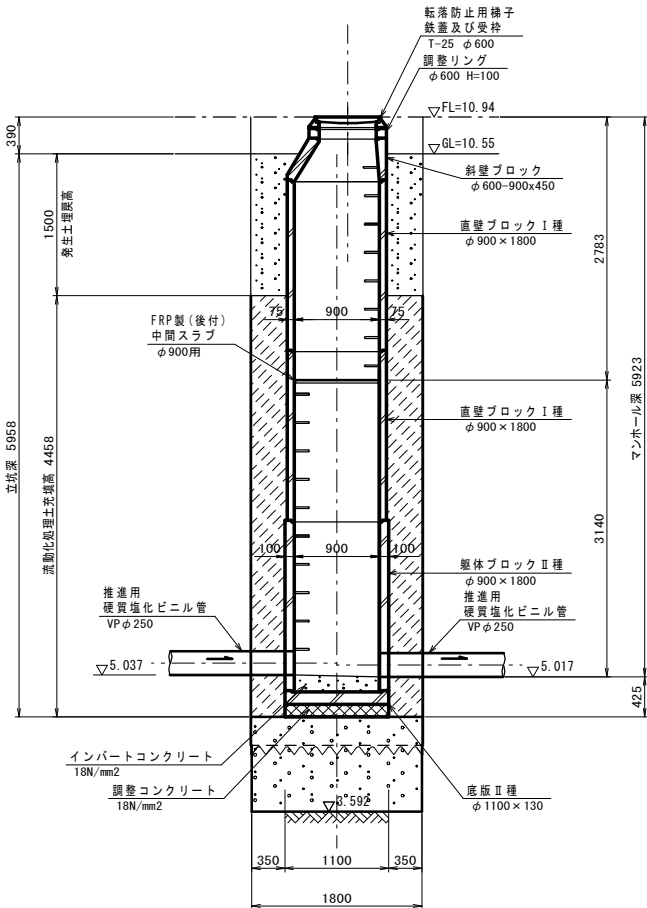
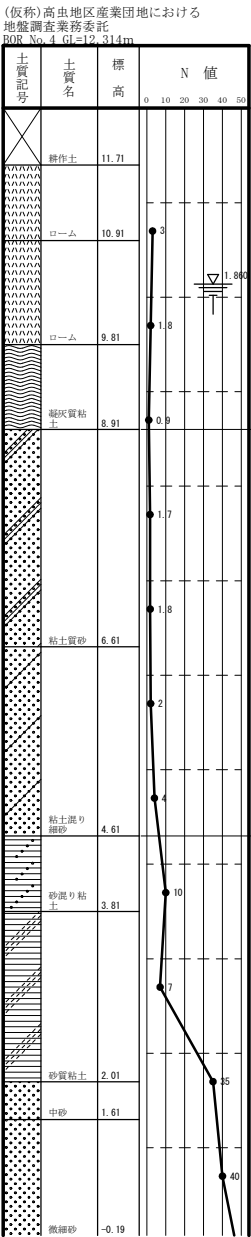


ケーシング圧入図

ケーシング引抜図

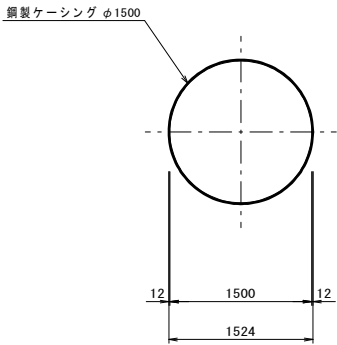
断面図

断面図

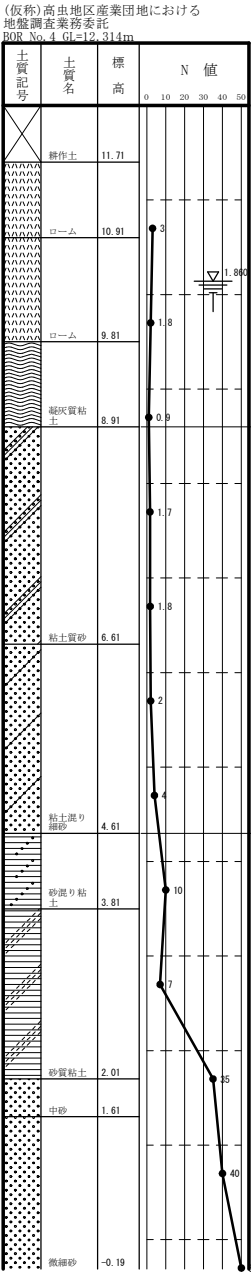


工事名	令和7年度 第六～K17号外污水管渠築造工事		
図面名	No.5025-2 構造図	縮尺	図示
図面番号	36/46	令和7年	月 日 作成
	部長	課長	副主幹
	田	田	廣
		設計	製図
		武	武
蓮田市上下水道部下水道課			

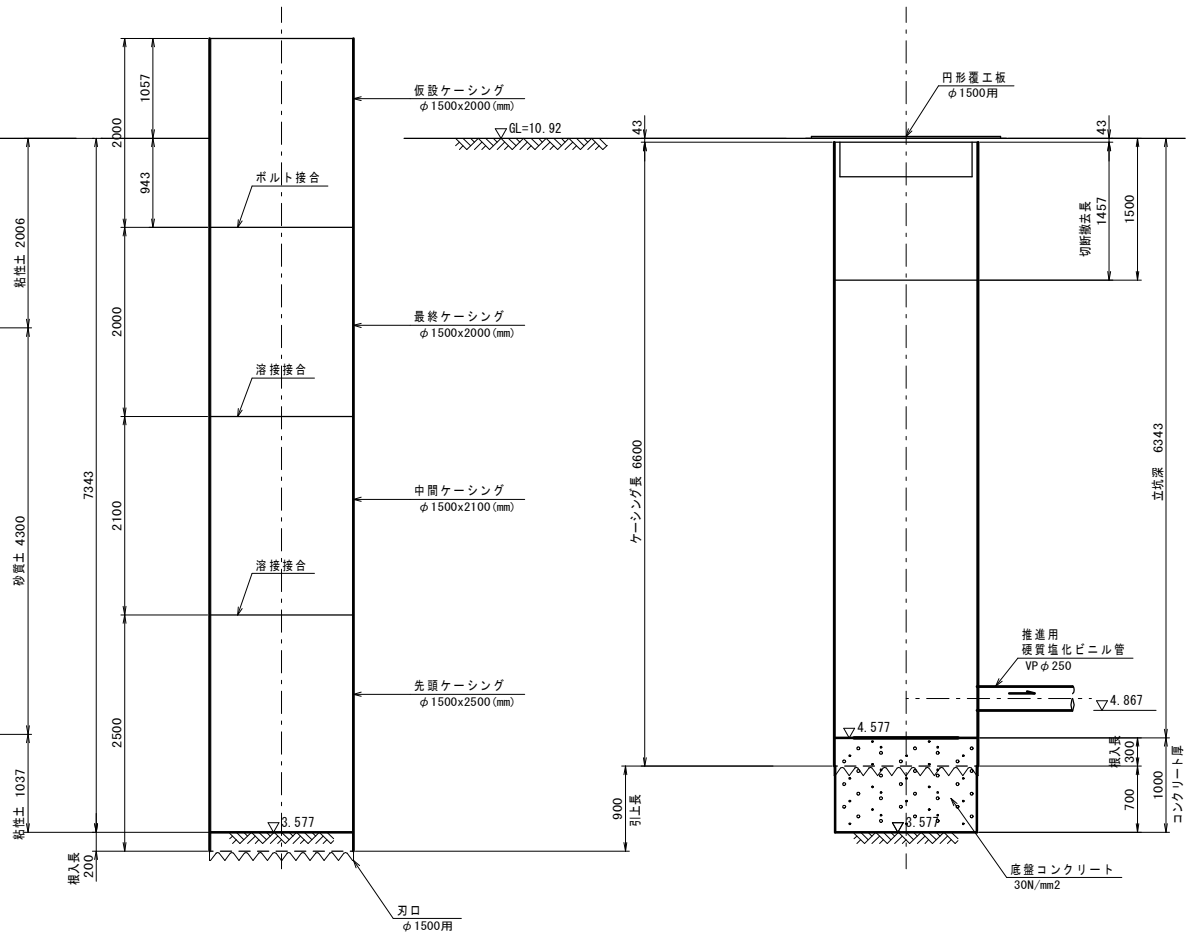
平面図



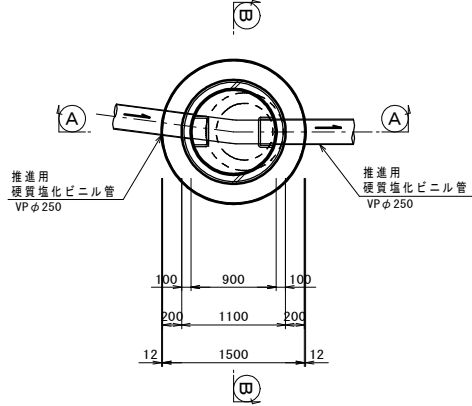
ケーシング圧入図



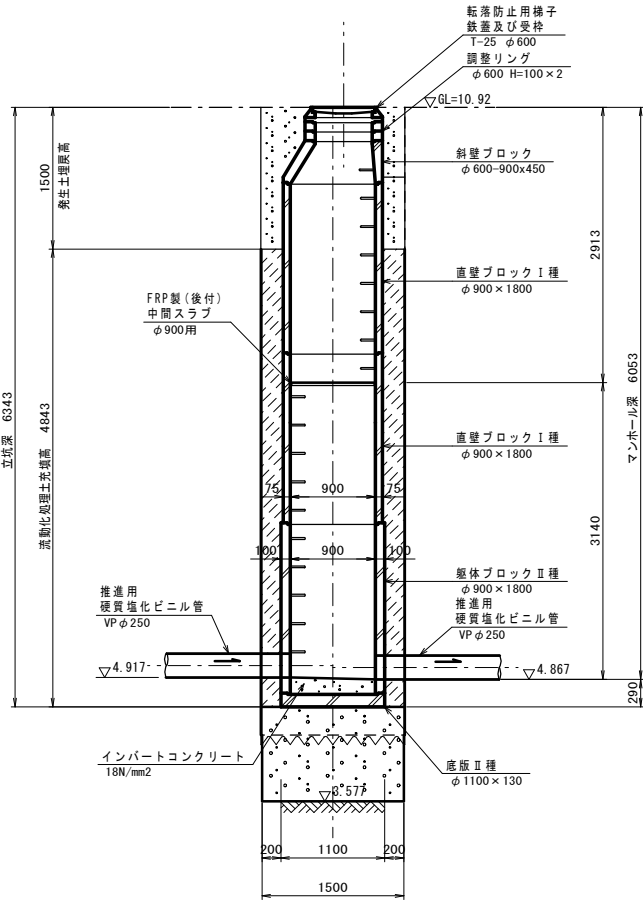
ケーシング引抜図



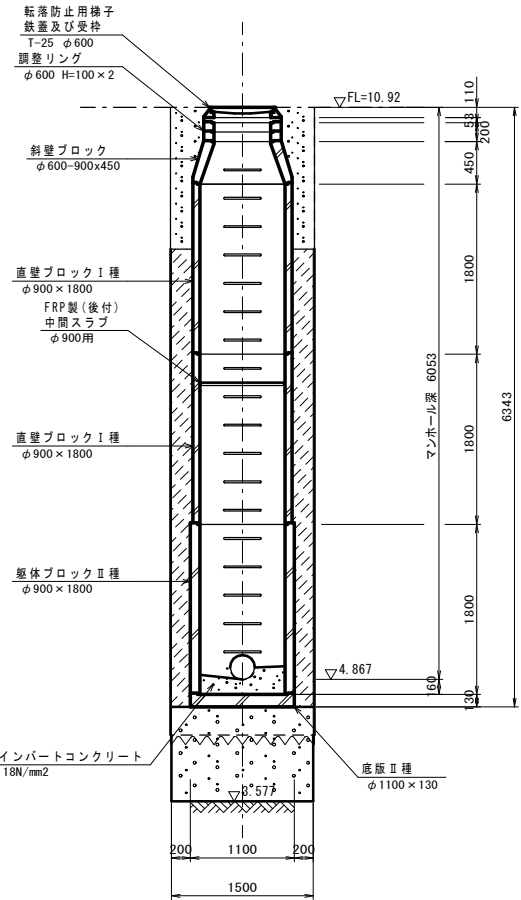
平面図



Ⓐ断面図

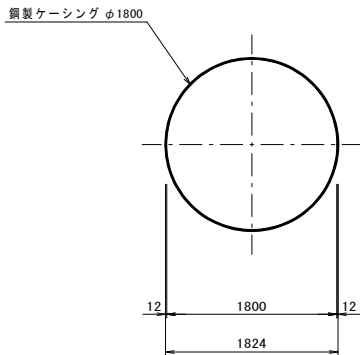


Ⓑ断面図

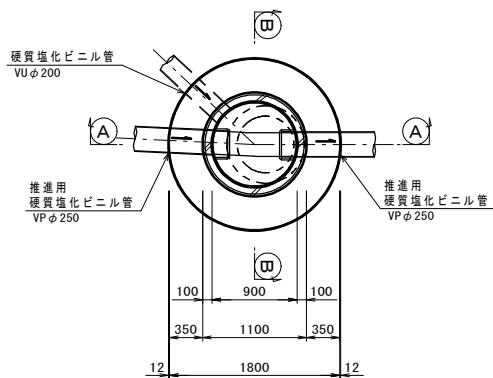


工事名	令和7年度 第六～K17号外污水管渠築造工事		
図面名	No.5025-3 構造図	縮尺	図示
図面番号	37/46	令和7年	月 日作成
	部長	課長	副主幹
	田	田	廣
	中	末	武
	田	田	武
蓮田市上下水道部下水道課			

平面図

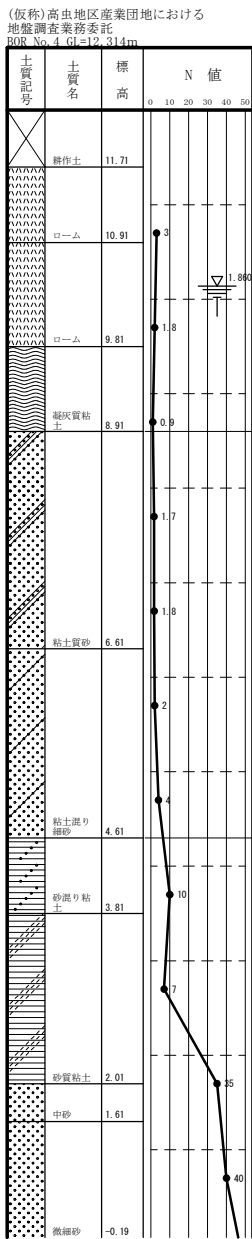


平面図



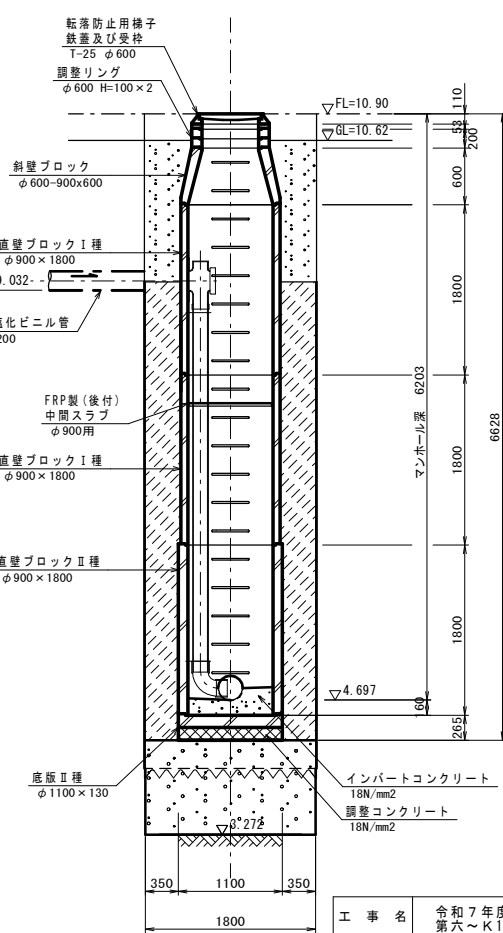
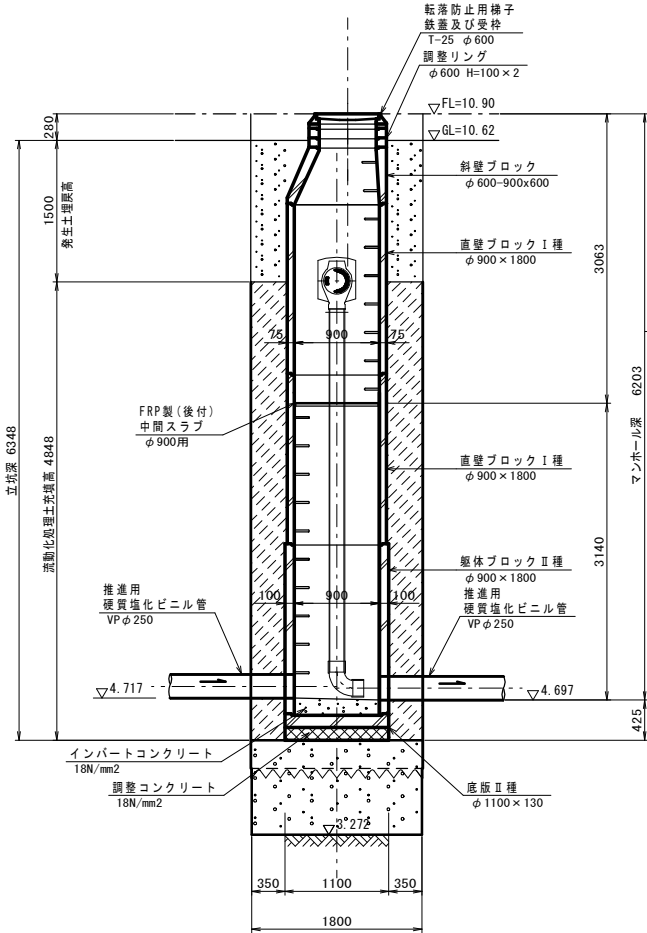
ケーシング圧入図

ケーシング引抜図



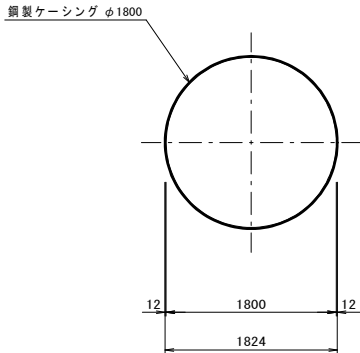
断面図

断面図



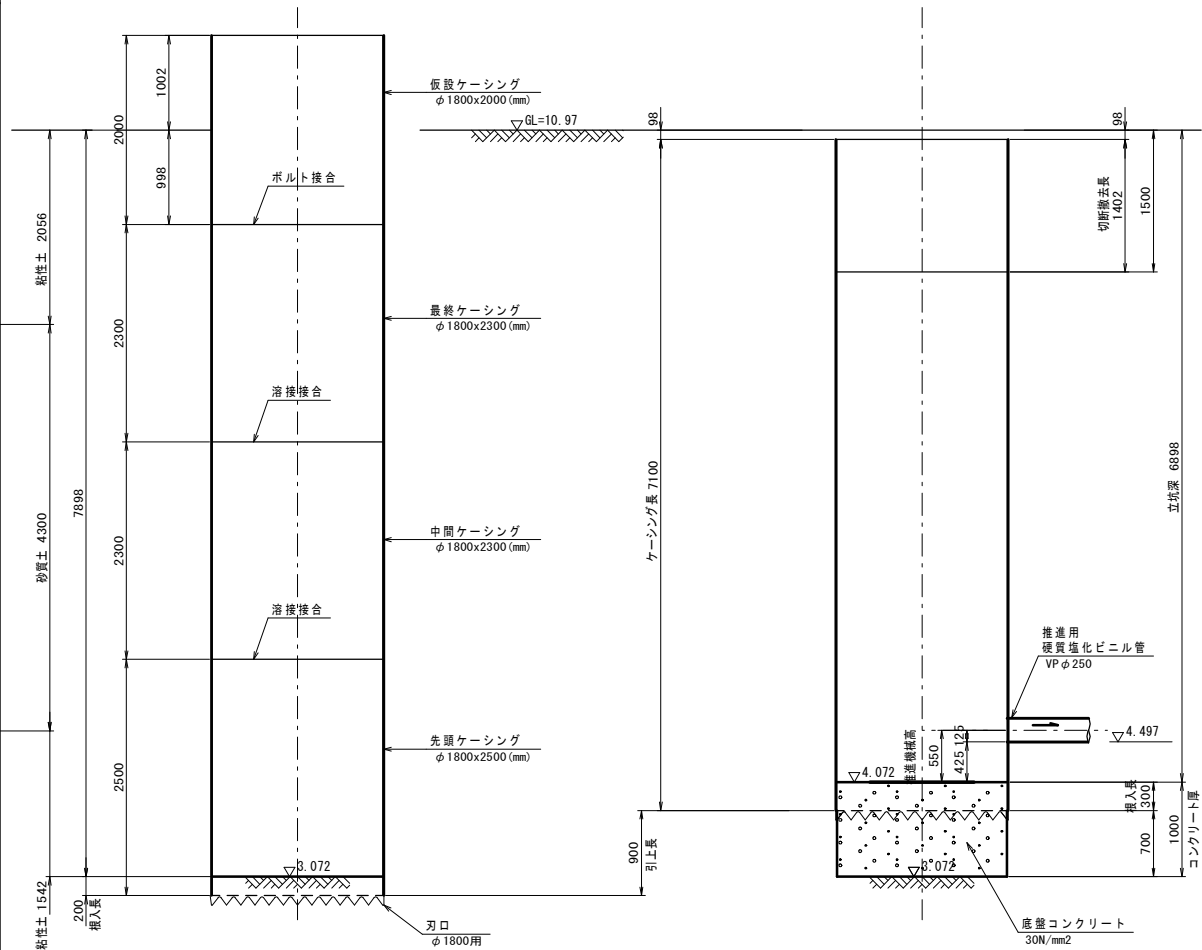
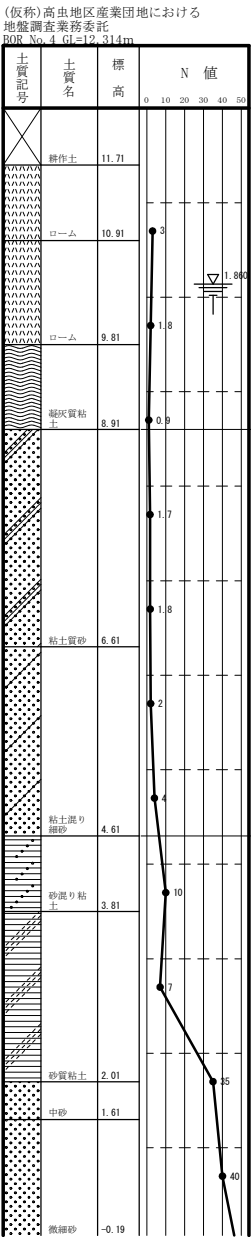
工事名	令和7年度 第六~K17号外污水管渠築造工事		
図面名	No.5027-1 構造図	編尺	図示
図面番号	38/46	令和7年	月 日 作成
	部長	課長	副主幹
	田	田	廣
	中	同	末
	田	武	武
蓮田市上下水道部下水道課			

平 面 図

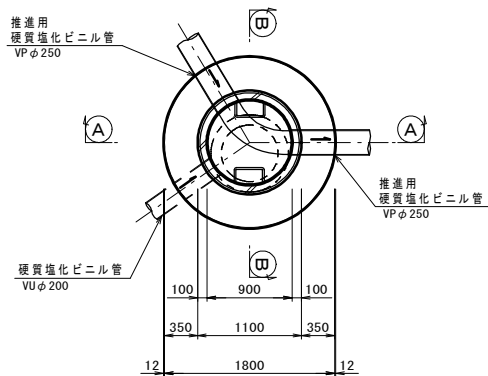


ケーシング圧入図

ケーシング引抜図

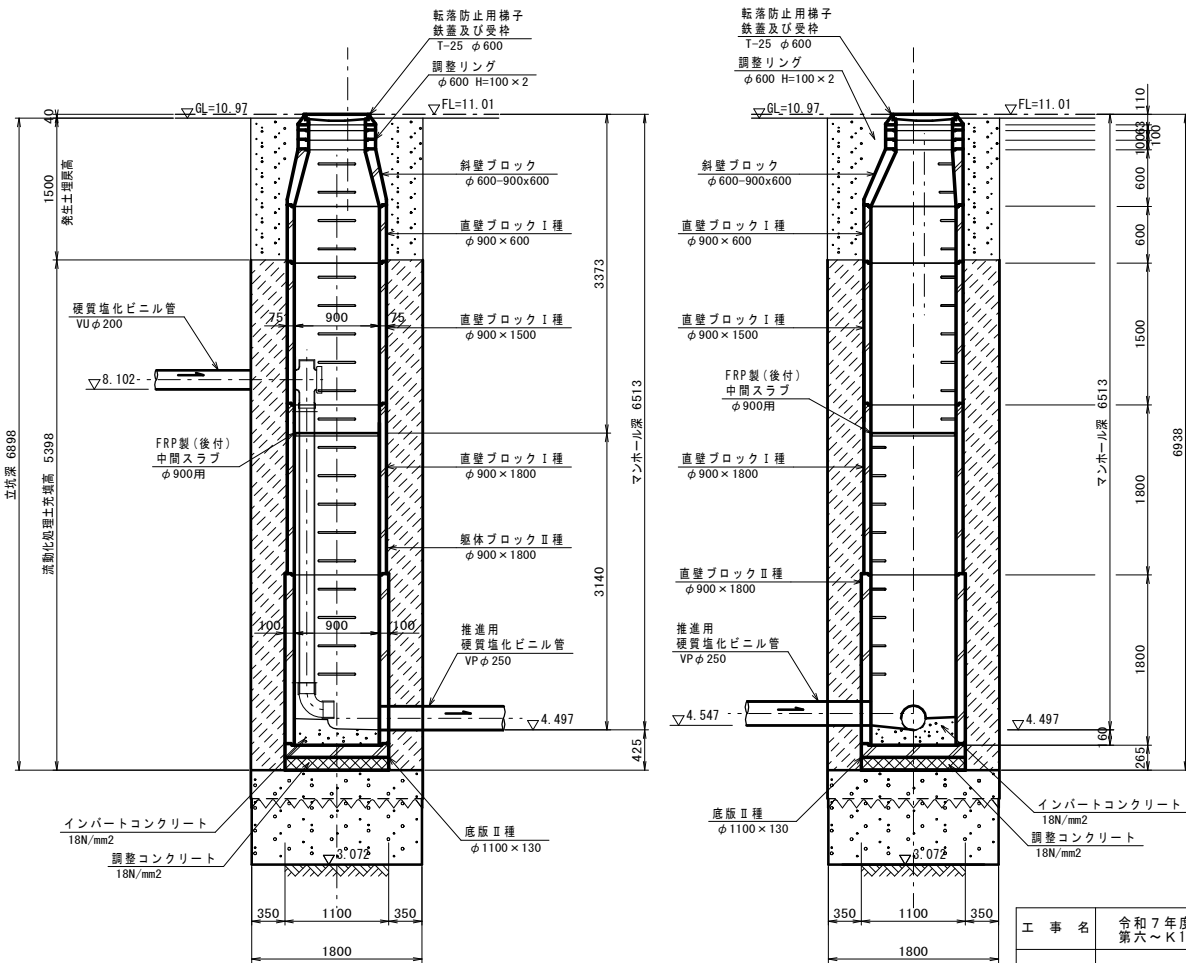


平 面 図



Ⓐ-Ⓐ断面図

Ⓑ-Ⓑ断面図

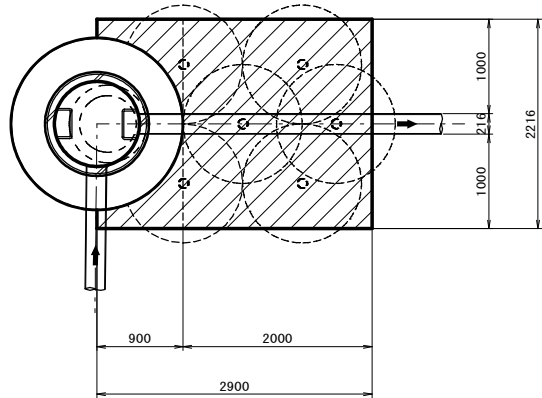


工 事 名	令和7年度 第六～K17号外污水管渠築造工事		
図 面 名	No.5029-1 構造図	縮 尺	図 示
図 面 番 号	39 / 46	令和7年 月 日作成	
	部 長	課 長	副 主 幹
	中 田	岡 田	末 廣
	設 計	製 図	
	武 武	武 武	
蓮田市上下水道部下水道課			

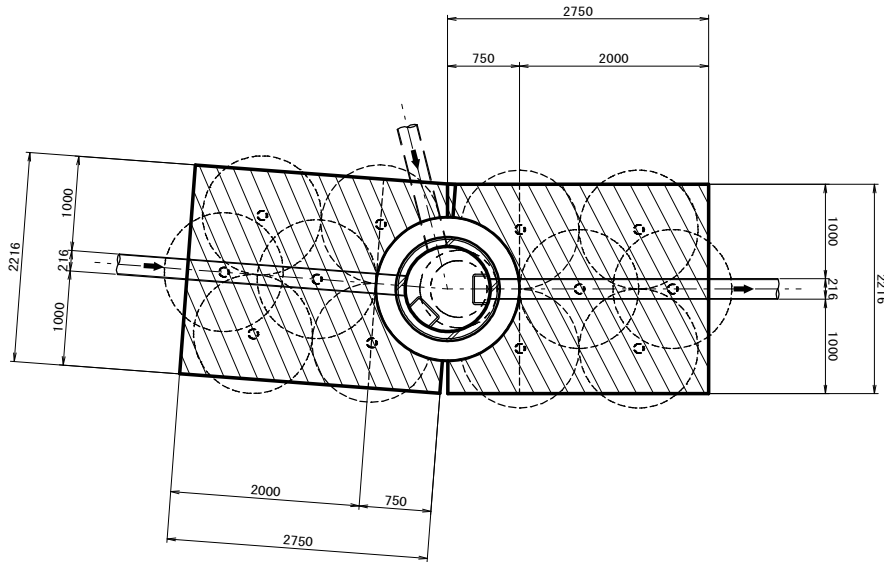
薬液注入工図 1/5 縮尺 1/40

平面図

No. 5019-4
発進立坑 鋼製ケーシングφ1800
1号組立マンホール

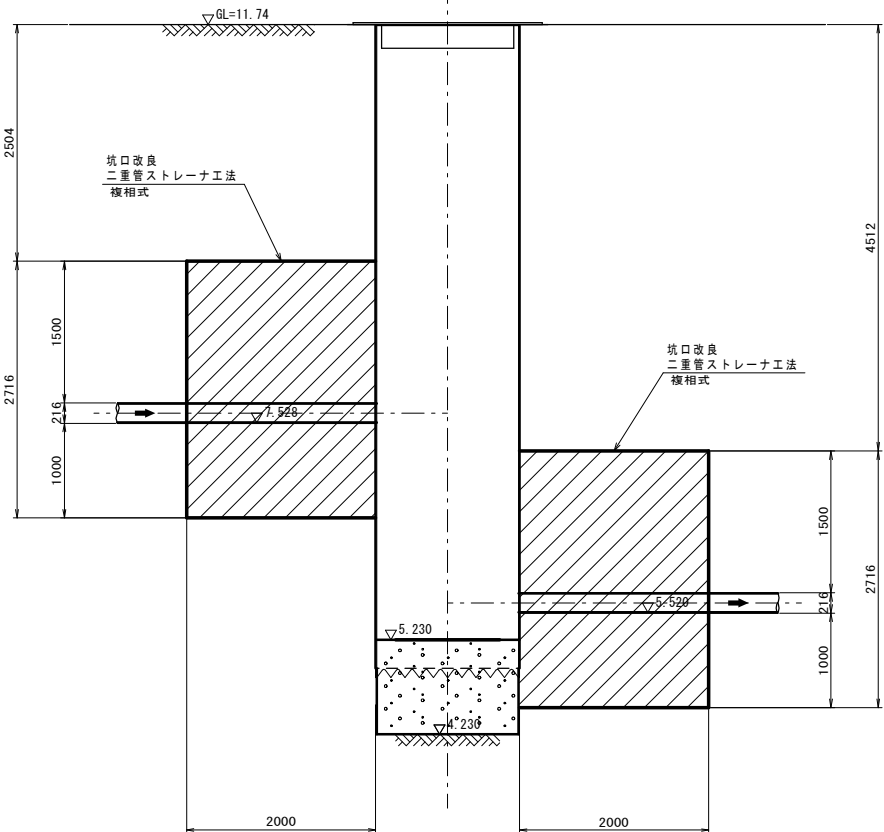
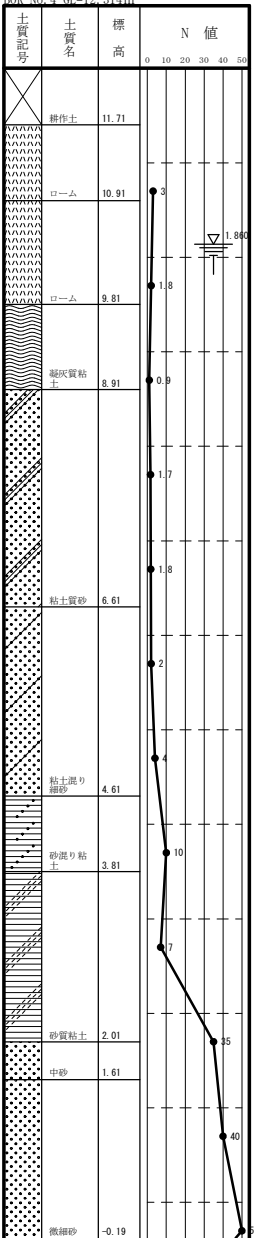
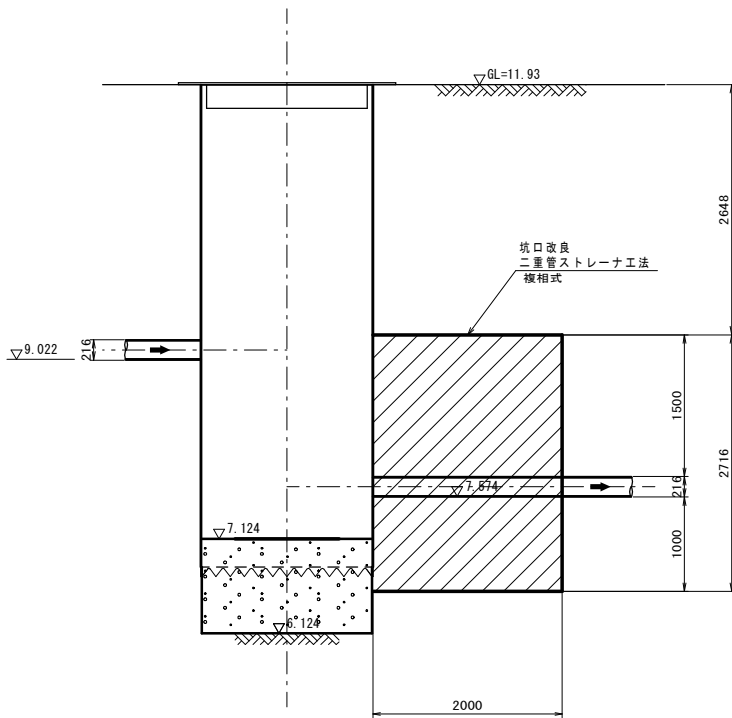


No. 5020-1
両到達立坑 鋼製ケーシングφ1500
1号組立マンホール



断面図

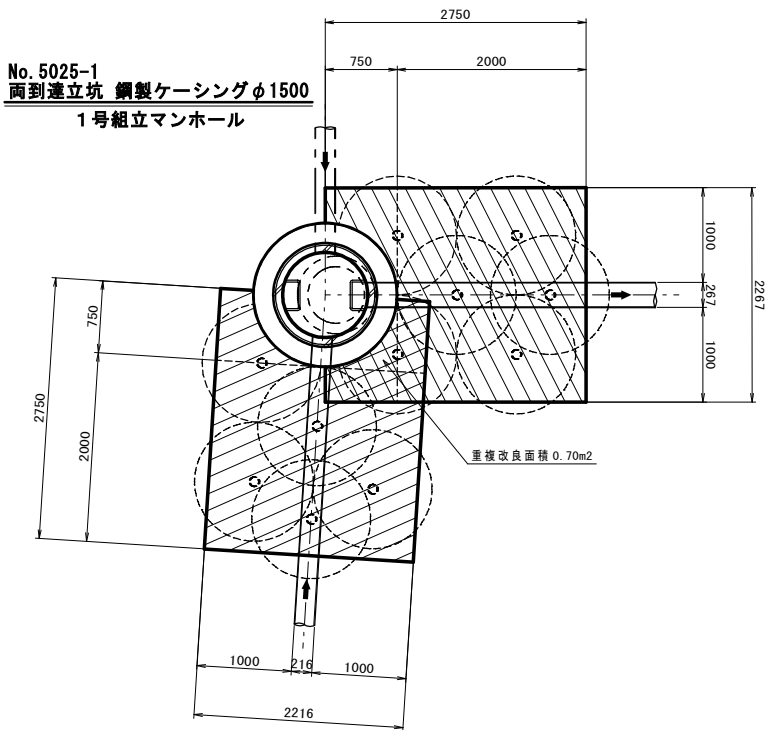
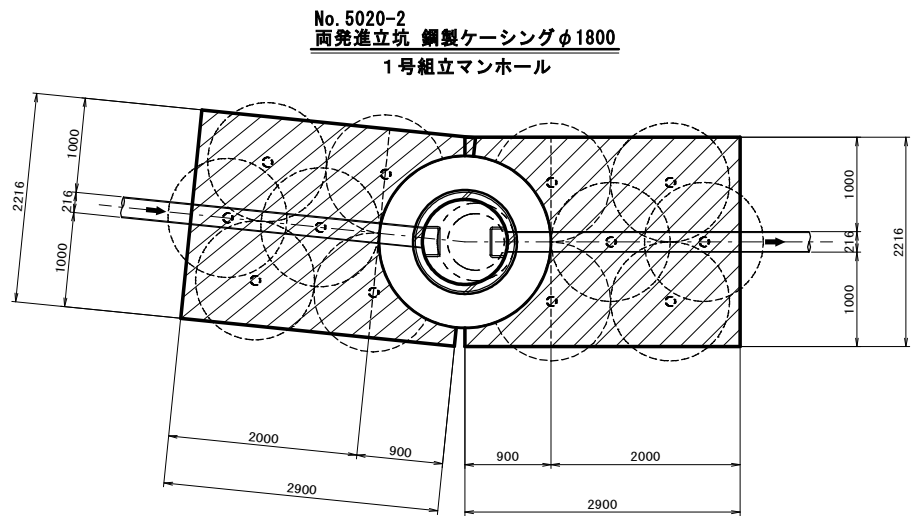
(仮称)高血地区産業団地における
地盤調査業務委託
BOR No. 4 GL=12.314m



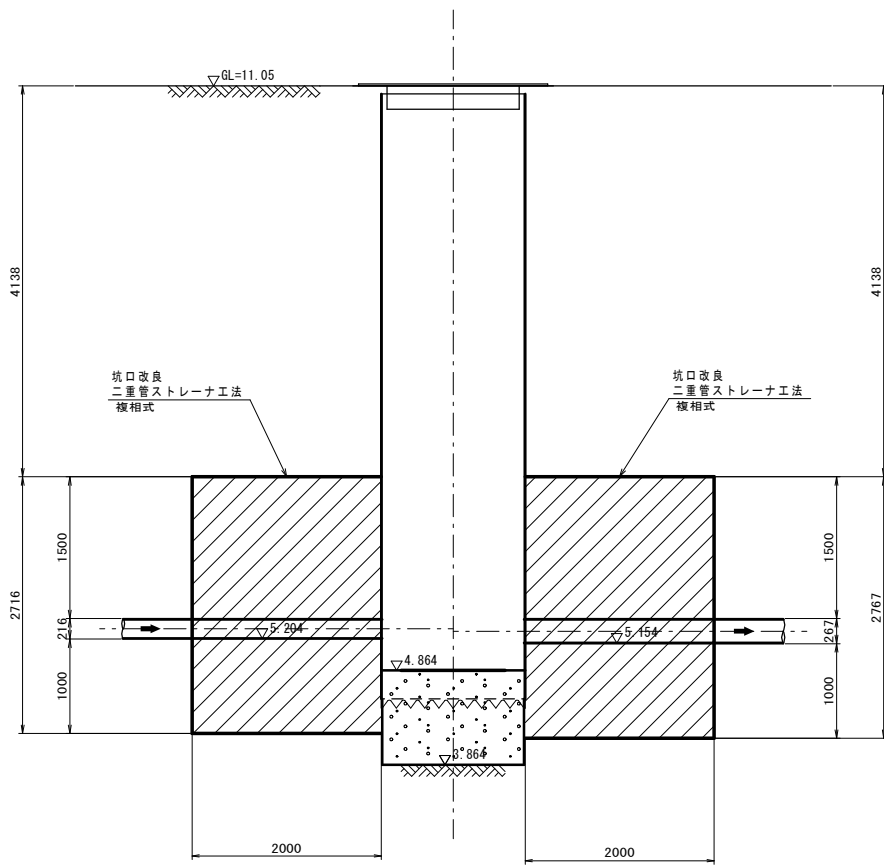
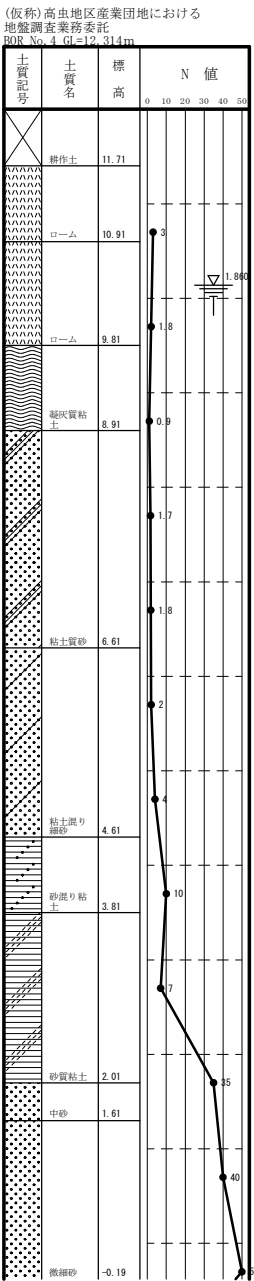
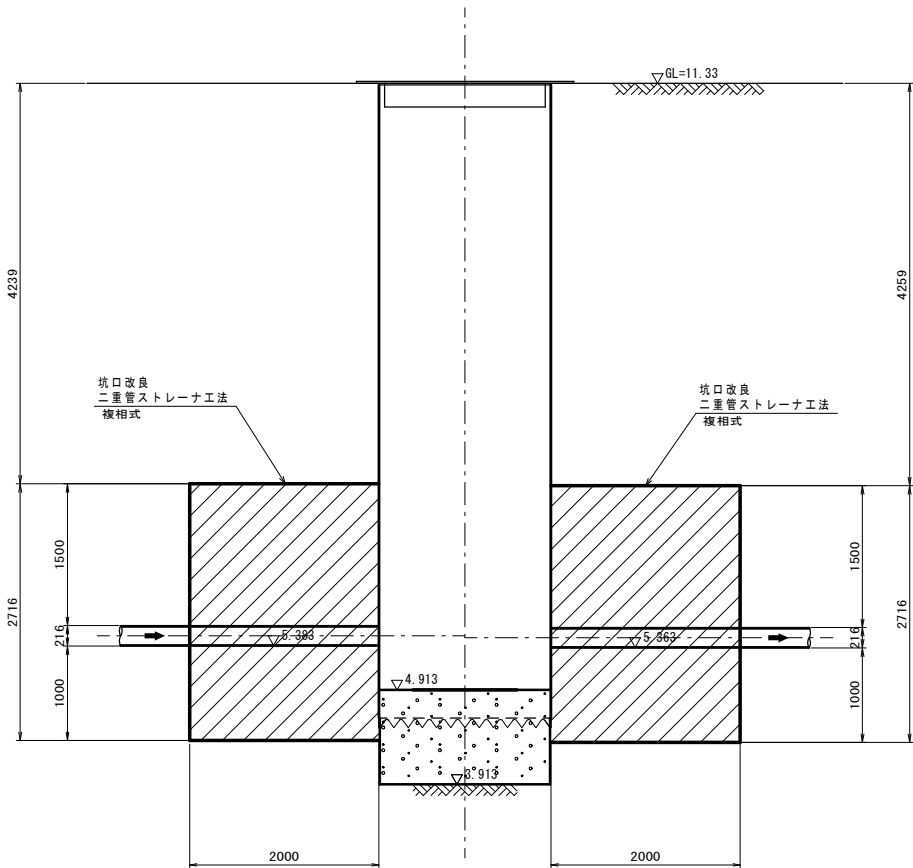
工 事 名	令和7年度 第六～K17号外污水管渠築造工事				
図 面 名	薬液注入工図 (1)		縮 尺	図 示	
図 面 番 号	40/46		令和7年 月 日作成		
	部 長	課 長	副主幹	設 計	製 図
	中 田	岡 田	末 廣	武 武	武 武
蓮田市上下水道部下水道課					

薬液注入工図 2/5 縮尺 1/40

平面図



断面図

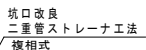
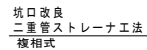
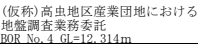
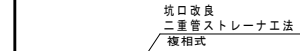
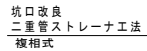


工 事 名	令和 7 年度 第六～K17号外污水管渠築造工事				
図 面 名	薬液注入工図（2）		縮 尺	図 示	
図 面 番 号	41/46		令和 7 年 月 日作成		
	部 長	課 長	副 主 幹	設 計	製 図
	中 田	岡 田	末 廣	武	武
蓮田市上下水道部下水道課					

平面图



断面図



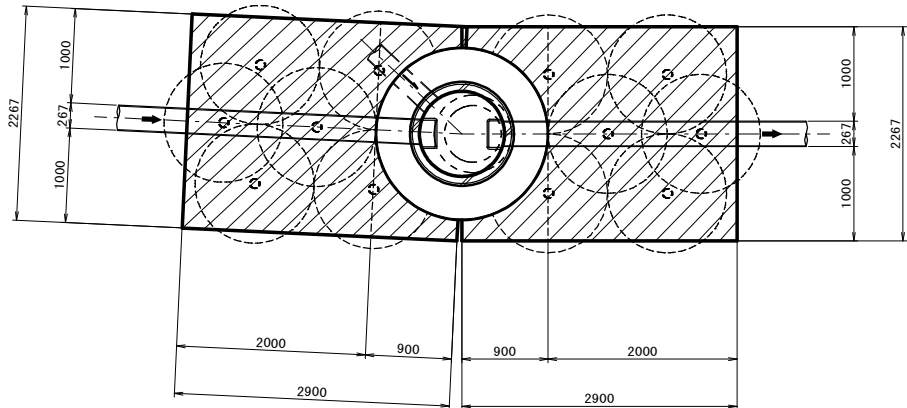
工 事 名	令和 7 年度 第六～K17号外汚水管渠築造工事				
図 面 名	集液注入工図（3）		縮尺	図 示	
図 面 番 号	42 / 46	令和 7 年 月 日作成			
	部 長	課 長	副 主 幹	設 計	製 図
	中 田	岡 田	末 廣	武	武

蓮田市上下水道部下水道課

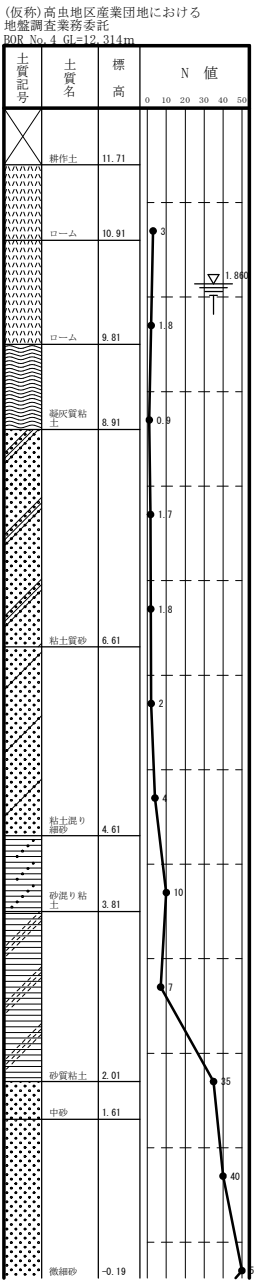
薬液注入工図 4/5 縮尺 1/40

平面図

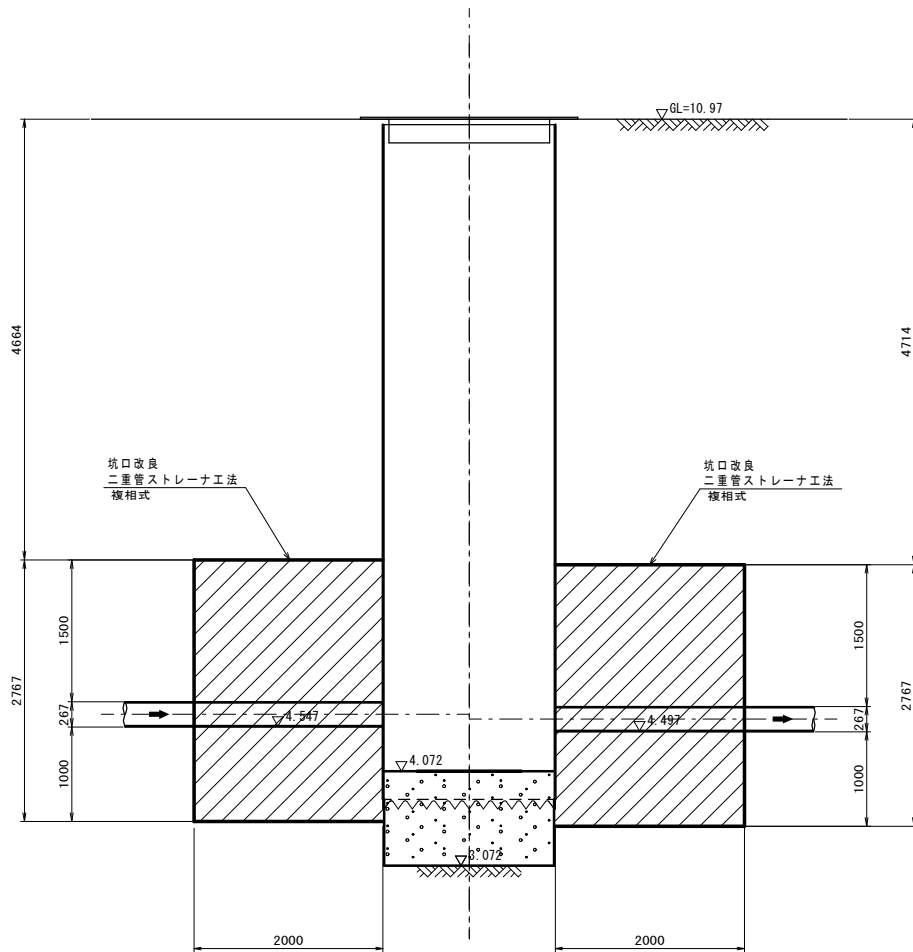
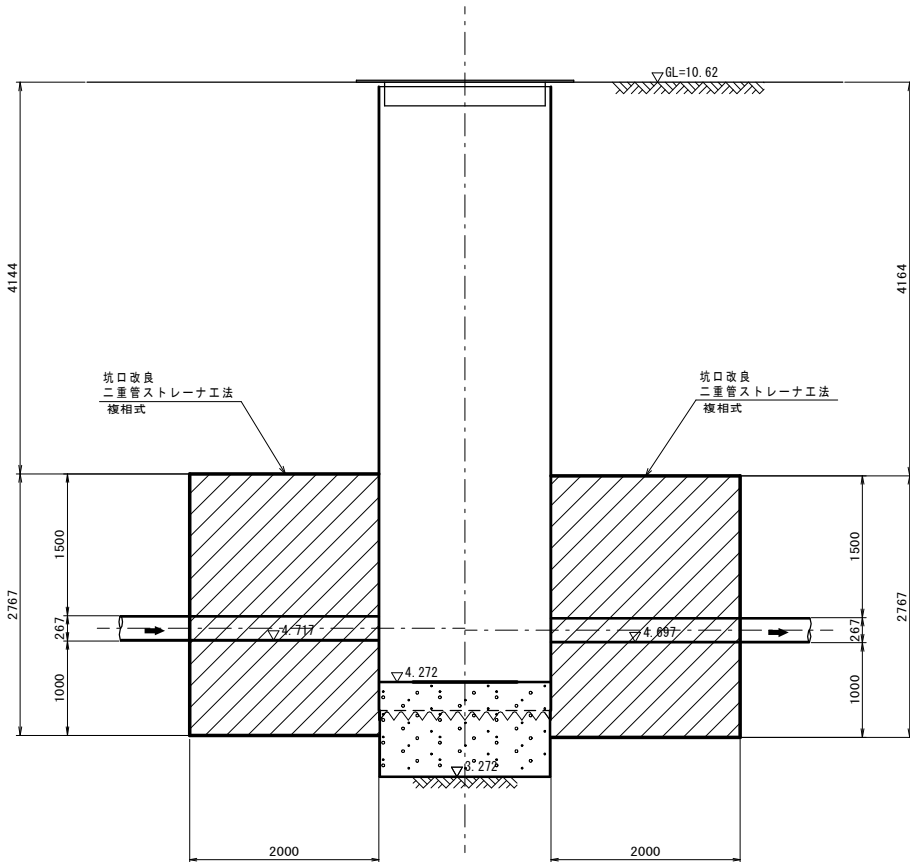
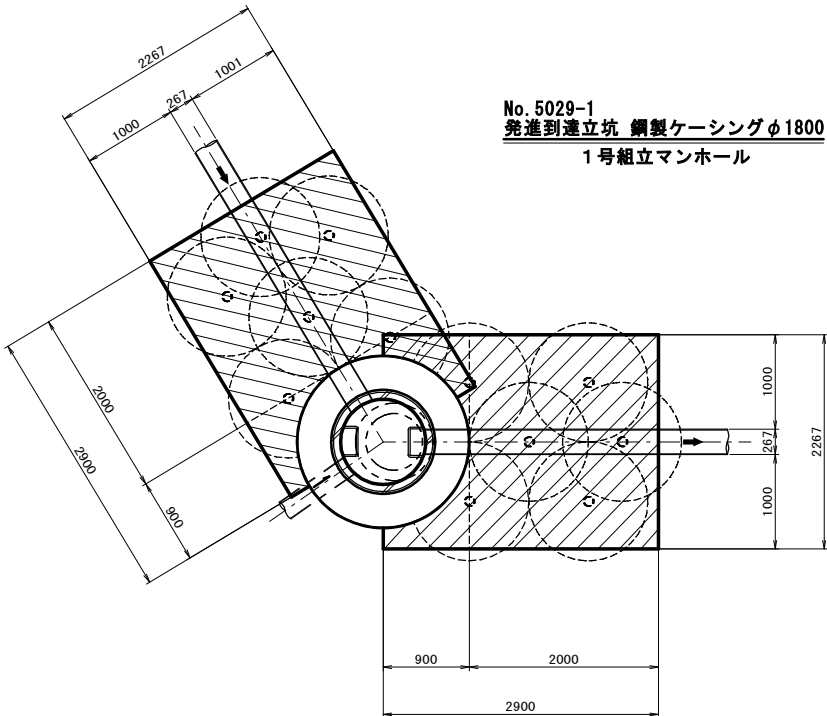
No. 5027-1
両発進立坑 鋼製ケーシングφ1800
1号組立マンホール



断面図



No. 5029-1
発進到達立坑 鋼製ケーシングφ1800
1号組立マンホール

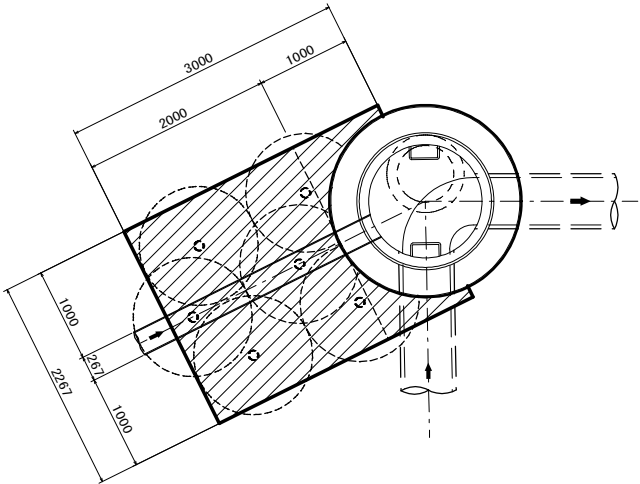


工 事 名	令和 7 年度 第六～K17号外污水管渠築造工事				
図 面 名	薬液注入工図 (4)		縮 尺	図 示	
図 面 番 号	43/46		令和 7 年 月 日作成		
	部 長	課 長	副主幹	設 計	製 図
	中 田	岡 田	末 廣	武	武
蓮田市上下水道部下水道課					

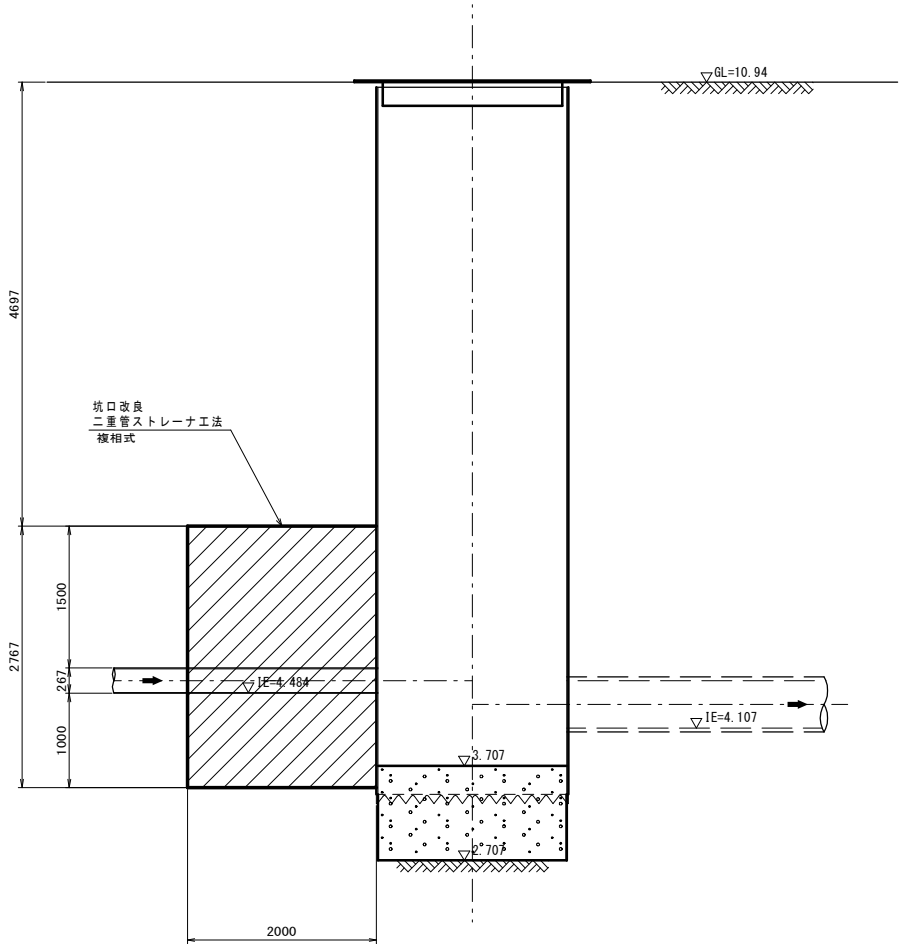
薬液注入工図 5/5 縮尺 1/40

No. K19-1-1
両到達立坑 鋼製ケーシングφ2000
2号組立マンホール

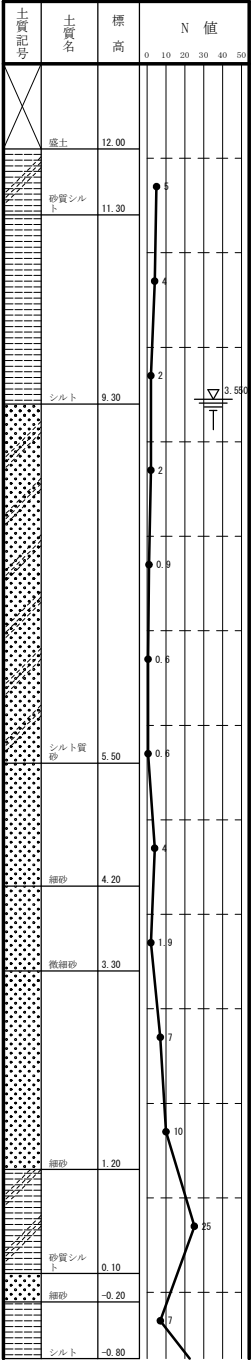
平面図



断面図



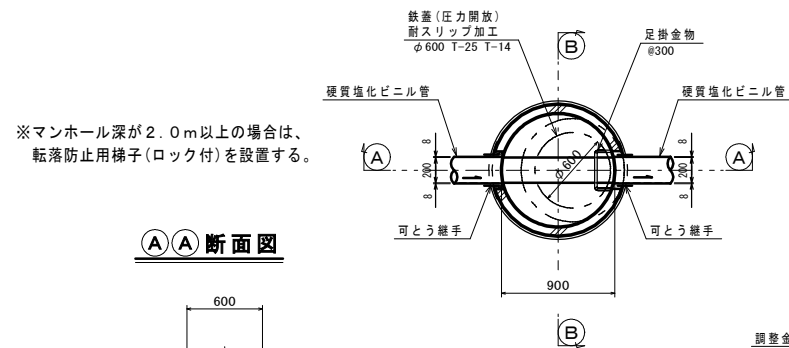
(仮称)高虫地区産業団地における
地盤調査業務委託
図面 No. 2 GL=12.903m



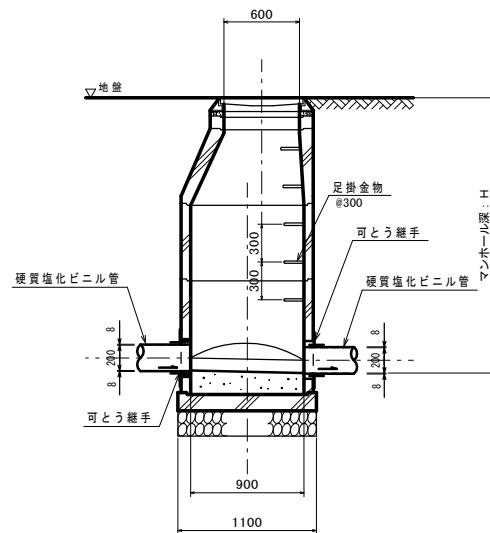
工 事 名	令和 7 年度 第六～K17号外污水管渠築造工事				
図 面 名	薬液注入工図(5)	縮 尺	図 示		
図 面 番 号	44 / 46	令和 7 年 月 日作成			
	部 長	課 長	副主幹	設 計	製 図
	中 田	岡 田	末 廣	武	武
蓮田市上下水道部下水道課					

1号組立マンホール標準構造図 S = 1 / 30

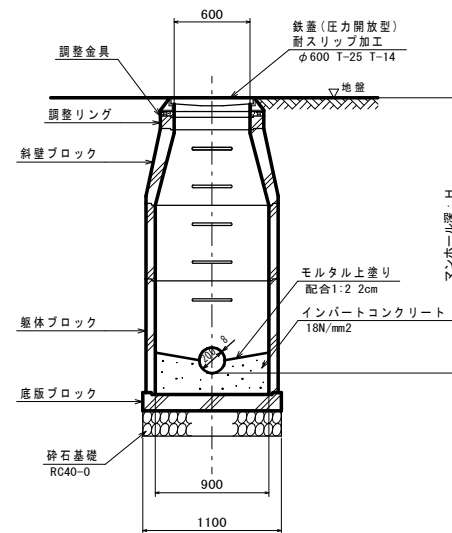
平面图



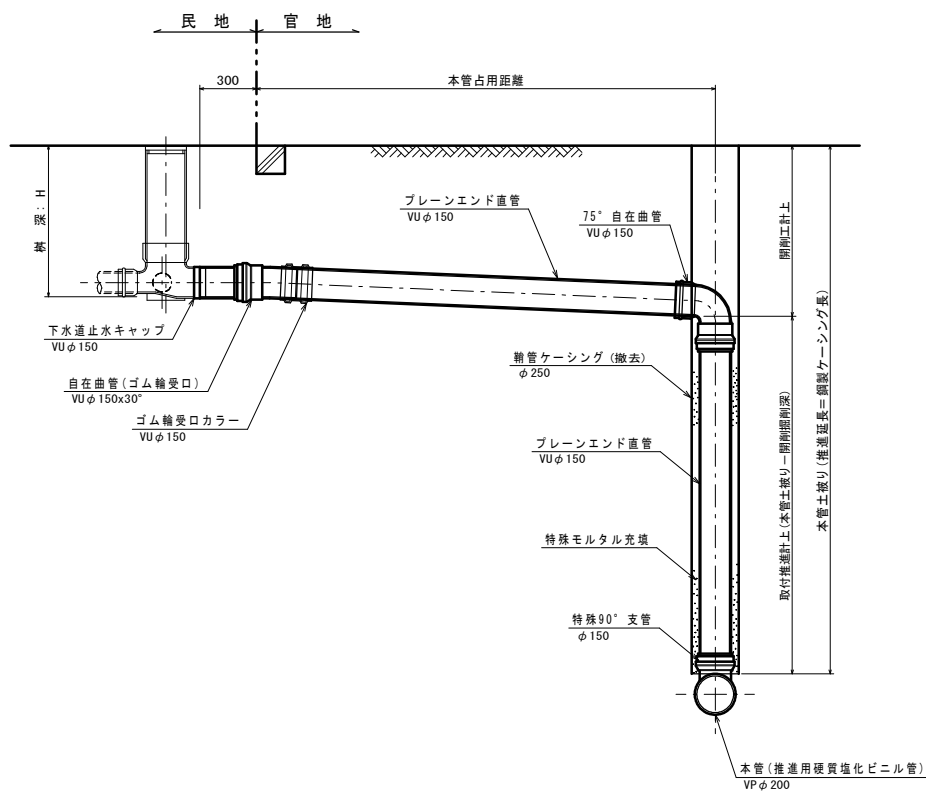
AA 断面图



BB 断面图

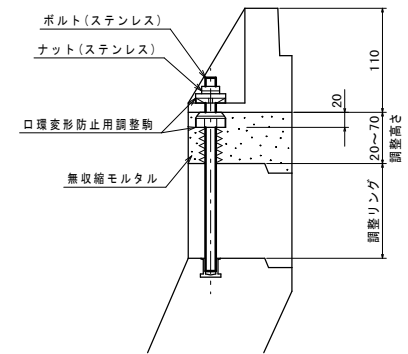


取付管工標準構造図 S = 1 / 20



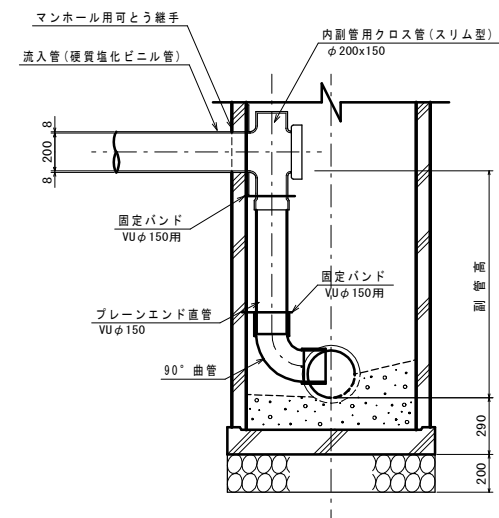
※各取付管深は数量計算書の樹深の算出を参照のこと

口環變形防止用調整金具図 **S = 1 / 5**



副管標準構造図 S = 1 / 20

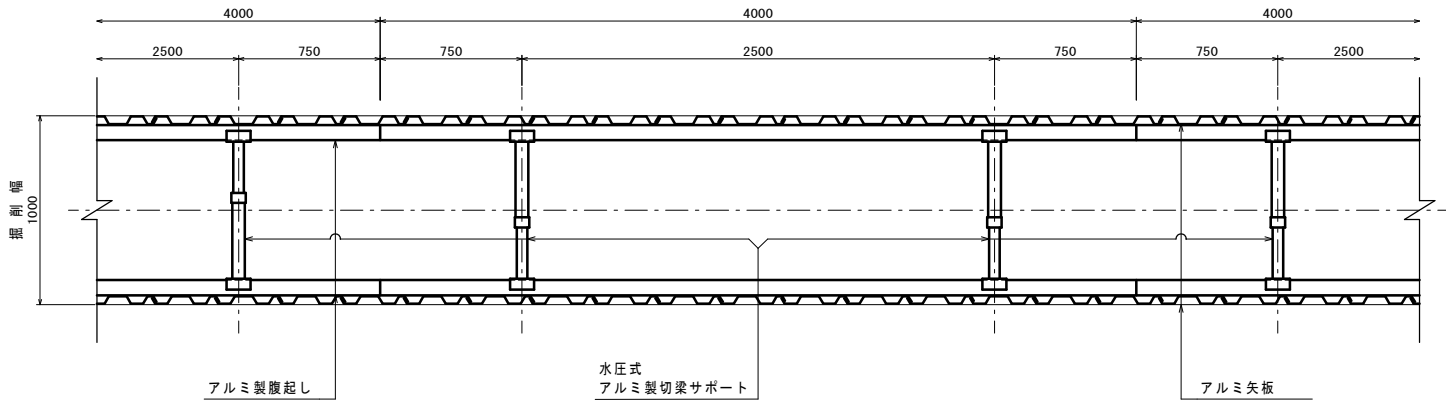
内副管取付



工 事 名	令和 7 年度 第六～K17号外汚水 Pipe 築造工事				
図 面 名	標準構造図	橋 尺	図 示		
図 面 番 号	45 / 46	令和 7 年 月 日作成			
	部 長	課 長	副 主 幹	設 計	製 図
	中 田	岡 田	末 廣	武	武
蓮田市上下水道部下水道課					

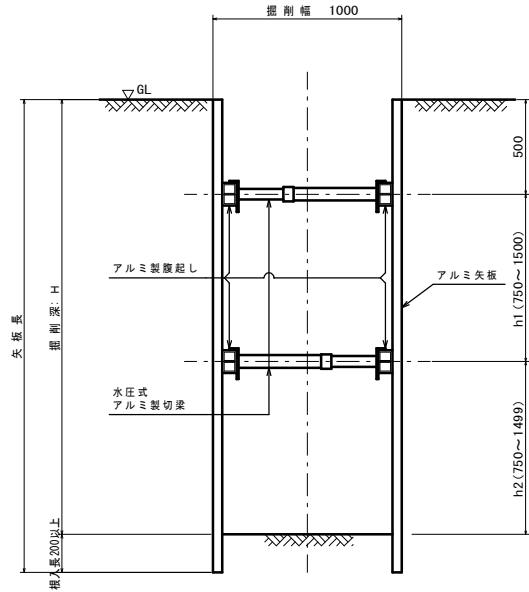
アルミ矢板建込工
(軽量金属支保工)

平面図

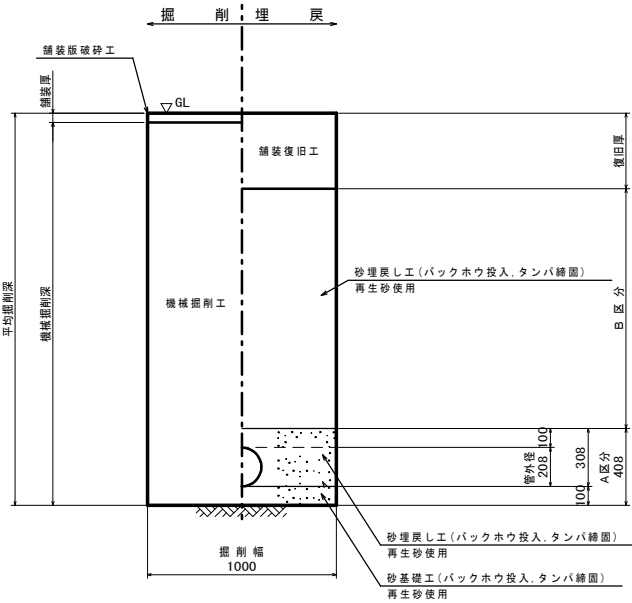


断面図

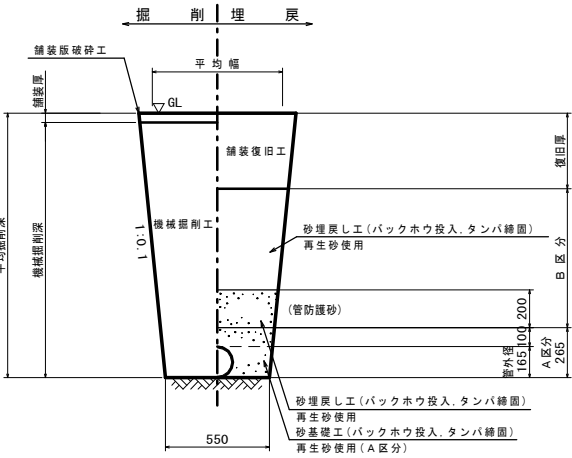
掘削深
2.0m以上3.5m未満



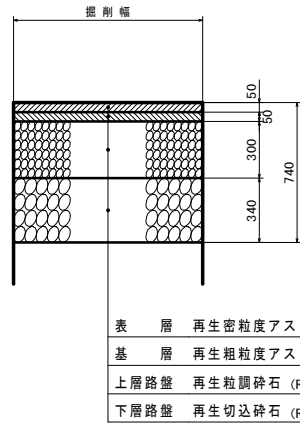
本管部分



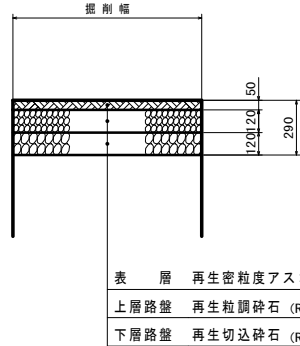
取付管部分



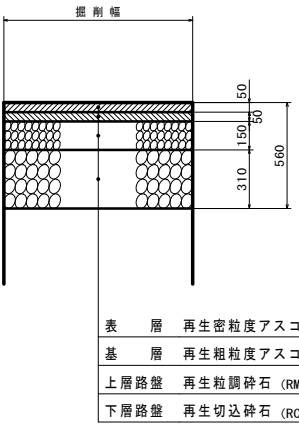
区画道路 車道部
区18-1(将来施工), 区12.5-1



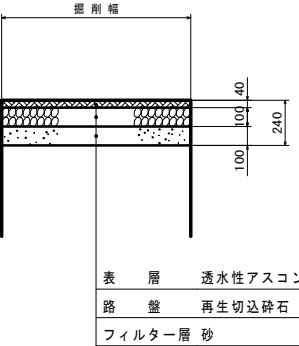
区画道路 車道部
区9-1, 9-2(将来施工)



区画道路 車道部
区10.5-3(将来施工)



区画道路 歩道部
区9-1(将来施工)



工 事 名	令和7年度 第六~K17号外污水管渠築造工事				
図 面 名	山留工標準構造図 土工事作業区分図 舗装復旧図	編 尺	図 示		
図 面 番 号	46/46	令和7年 月 日作成			
	部 長	課 長	副主幹	設 計	製 図
	中 田	岡 田	末 廣	武	武
蓮田市上下水道部下水道課					